

令和元年度 地域国際化協会ダイレクトリー

DIRECTORY OF
RECOGNIZED LOCAL
INTERNATIONAL EXCHANGE
ASSOCIATIONS

地域国際化協会連絡協議会

CONFERENCE OF RECOGNIZED LOCAL INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATIONS

目 次

1	地域国際化協会一覧	2
2	地域国際化協会の概要	8
	(公社)北海道国際交流・協力総合センター	9
	(公財)青森県国際交流協会	11
	(公財)岩手県国際交流協会	13
	(公財)宮城県国際化協会	17
	(公財)秋田県国際交流協会	19
	(公財)山形県国際交流協会	21
	(公財)福島県国際交流協会	23
	(公財)茨城県国際交流協会	25
	(公財)栃木県国際交流協会	28
	(公財)群馬県観光物産国際協会	30
	(公財)埼玉県国際交流協会	32
	(公財)ちば国際コンベンションビューロー	33
	東京都国際交流委員会	36
	(公財)かながわ国際交流財団	37
	(公財)新潟県国際交流協会	40
	(公財)とやま国際センター	42
	(公財)石川県国際交流協会	44
	(公財)福井県国際交流協会	46
	(公財)山梨県国際交流協会	48
	(公財)長野県国際化協会	50
	(公財)岐阜県国際交流センター	51
	(公財)静岡県国際交流協会	52
	(公財)愛知県国際交流協会	53
	(公財)三重県国際交流財団	55
	(公財)滋賀県国際協会	57
	(公財)京都府国際センター	59
	(公財)大阪府国際交流財団	61
	(公財)兵庫県国際交流協会	63
	(公財)和歌山県国際交流協会	65
	(公財)鳥取県国際交流財団	67
	(公財)しまね国際センター	69
	(一財)岡山県国際交流協会	71
	(公財)ひろしま国際センター	73
	(公財)山口県国際交流協会	75
	(公財)徳島県国際交流協会	77
	(公財)香川県国際交流協会	80
	(公財)愛媛県国際交流協会	82
	(公財)高知県国際交流協会	84
	(公財)福岡県国際交流センター	86
	(公財)佐賀県国際交流協会	88
	(公財)長崎県国際交流協会	90
	熊本県国際協会	92
	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団	93
	(公財)宮崎県国際交流協会	95
	(公財)鹿児島県国際交流協会	97

(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	99
(公財)札幌国際プラザ	101
(公財)仙台観光国際協会	103
(公社)さいたま観光国際協会	105
(公財)千葉市国際交流協会	107
(公財)横浜市国際交流協会	109
(公財)川崎市国際交流協会	111
静岡市国際交流協会	114
(公財)浜松国際交流協会	116
(公財)名古屋国際センター	118
(公財)京都市国際交流協会	121
(公財)大阪国際交流センター	124
(公財)神戸国際協力交流センター	127
(公財)広島平和文化センター	129
(公財)北九州国際交流協会	131
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	133
(一財)熊本市国際交流振興事業団	135
3 組織の概要	137
①職員構成	138
②基本財産・特定資産等	141
③特定公益増進法人、指定管理者制度の状況	146
④中長期的計画の作成状況	149
⑤会計システムの導入	153
⑥収益事業	155
4 事業内容別一覧	157
①外国人住民支援事業	
(1)日本語講座の開催（日本語指導者の養成・育成を含む）	158
(2)相談業務（相談員や専門家による）	165
(3)情報提供	173
(4)通訳派遣業務	183
(5)外国人子ども支援	187
(6)留学生支援事業	191
(7)外国人住民の自立と社会参画	196
(8)その他	201
②国際理解・教育事業（外国人住民との交流事業を含む）	205
③外国語講座の開催	215
④海外派遣	216
⑤海外からの人材等受入	218
⑥海外移住者支援事業	221
⑦国際協力事業（④、⑤、⑥を除く）	223
⑧国際交流事業（④、⑤、⑥を除く）	226
⑨ボランティア登録制度	233
⑩ボランティア養成・育成（日本語を除く）	241
⑪市町村（協会）との連携事業	246
⑫民間交流団体との連携会議	250
⑬民間交流団体との連携事業	252
⑭民間交流団体への支援・助成制度	257
⑮調査・研究・提言	260
⑯印刷物等の発行	262
地域国際化協会連絡先	274
地域国際化協会連絡協議会規約	276

はじめに

我が国における在留外国人数は、令和元年6月末現在で約283万人となっており、地域に住む外国人の定住化が進み、国籍や在留資格などが多様化する中、言語、文化、生活習慣が異なる外国人住民に対する生活支援、地域住民への意識啓発等の一層の推進が地方公共団体や地域国際化協会等にとって喫緊の課題となっています。

そのような状況において、2019年4月に「出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律」が施行され、6月28日には「日本語教育の推進に関する法律」が施行、令和元年12月20日には「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策（改訂）」が示されるなど、外国人施策を巡る環境は大きな節目を迎えているところです。

地域国際化協会が今後とも地域の国際化推進の中核的な組織としての役割を担うためには、関係団体との役割分担等の連携・協働を重視しながら、このような経済、社会情勢の変化を踏まえ事業内容を不断に見直すとともに、継続的に実務能力の向上を図っていく必要があります。このような状況を踏まえ、地域国際化協会連絡協議会では、地域国際化協会職員の資質向上と人的ネットワークの形成促進に資するための研修会を開催、地域国際化協会間での災害時における外国人支援のためのネットワークの構築等により、各協会間の連携も鋭意進められているところです。

当連絡協議会では、全国の地域国際化協会が互いに情報を共有し、先進的な取組みを学び合うことが重要との認識から、情報共有化事業の一環として、全国の地域国際化協会の組織、施設、取組み等の情報を集約した「令和元年度地域国際化協会ダイレクトリー」を作成しております。

本書の作成に当たりましては、当連絡協議会の構成員である全国の地域国際化協会関係者の方々に多大な御尽力をいただきました。改めて皆様に厚く御礼申し上げます。

本ダイレクトリーを、皆様が地域の国際化を進めていく上での資料として、ご活用いただければ幸いです。

令和2年3月

地域国際化協会連絡協議会
会長 矢田 立郎

1 地域国際化協会一覽

地域国際化協会名 (英文名称)	職員数					令和元年度予算総額(千円)	基本財産・特定資産の運用			特定公益増進法の認定	施設の運営	指定管理者制度の導入状況	中長期的計画の作成状況	新公益法人会計基準への対応状況	事業内容																						
	合計	常勤	非常勤	JICA国際協力推進員	国際交流員		銀行預金(外貨建て)	外債の購入(円建て)	外債の購入(外貨建て)						外国人住民支援事業							国際理解・教育事業	外国語講座の開催	海外派遣	海外からの人材等受入	海外移住者支援事業	国際協力事業	登録制度	ボランティア養成・育成	ボランティア事業	市町村(協会)との連携	民間交流団体との連携	民間交流団体との連携	民間交流団体への支援・助成制度	調査・研究・提言	印刷物の発行	
															日本語講座の開催	相談業務	情報提供	通訳派遣	外国人子ども支援	留学生支援	自立と社会参画																外国人住民のその他
熊本県国際協会 Kumamoto International Association	12	8	4	-	-	43,258	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 おおいた国際交流プラザ Oita Prefecture Arts, Culture & Sports Promotion Oita International Plaza	8	6	0	1	1	40,529	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
(公財)宮崎県国際交流協会 Miyazaki International Foundation	9	8	-	1	-	36,557	-	-	-	○	-	-	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	-	○	
(公財)鹿児島県国際交流協会 Kagoshima International Association	19	17	1	1	0	77,340	-	-	-	○	-	-	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	-	○		
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団 Okinawa International Exchange & Human Resources Development Foundation	31	21	10	-	-	2,334,400	-	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
(公財)札幌国際プラザ Sapporo International Communication Plaza Foundation	46	43	1	-	2	416,881	-	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
(公財)仙台観光国際協会 Sendai Tourism, Convention and International Association	65	61	2	-	2	635,153	-	-	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(公社)さいたま観光国際協会 Saitama Tourism and International Relations Bureau	33	27	3	0	3	505,357	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
(公財)千葉市国際交流協会 Chiba City International Association	18	7	11	0	0	104,803	-	-	-	○	-	-	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
(公財)横浜市国際交流協会 Yokohama Association for International Communications and Exchanges	32	32	-	-	-	563,108	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	
(公財)川崎市国際交流協会 Kawasaki International Association	20	4	16	-	-	125,587	-	-	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
静岡市国際交流協会 Shizuoka City Association for Multicultural Exchange	16	7	9	0	0	72,589	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

2 地域国際化協会の概要

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター

名称	公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター	
英文名	Hokkaido International Exchange and Cooperation Center (HIECC)	
代表者	会長 佐藤 俊夫	
所在地・連絡先	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目（道庁別館12F） TEL：011-221-7840 FAX：011-221-7845 URL：http://www.hiecc.or.jp E-mail：hiecc@hiecc.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1978(昭和53)年4月設立／1998(平成10)年3月認定	
基本財産／年間予算額	0千円／141,795千円	
会員制度	個人会員144人（年会費5,000円・特例会費2,000円）、法人等会員458団体（年会費10,000円）	
役員数／職員数	30人（常勤1人）／12人（派遣0人、正規9人、非常勤2人、嘱託0人、臨時1人）	
国際交流施設の概要	国際交流センター／国際交流サロン／北海道外国人相談センター	北海道所有、面積405.16㎡、昭和54年1月設置／北海道所有、面積35.46㎡、平成22年1月設置／北海道所有、面積8.73㎡、令和元年8月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	多文化共生ネットワーク連携推進協議会	
定期刊行物	「Hoppoken」、日本語、年2回	
主な出版物		
令和元年度主要事業	センター設立40周年記念事業	センター設立40周年を記念して、道内各地で記念講演会を開催するほか、関係団体等と連携して各種事業を展開する。 予算額（2,000千円）
	外国人留学生受入促進・支援事業	外国人留学生の受け入れ促進のため、北海道一丸となった広報活動を展開するとともに、道内の大学で学ぶ留学生に奨学助成金の支給を行う（支給月額：15,000円、対象：大学院生50人） 予算額（9,863千円）
	海外派遣事業	道内青年6名をアジア地域へ派遣し、現地視察や関係者との意見交換などを通じ、本道におけるこれからの国際協力のあり方を学ぶとともに、国際的視野をもった地域づくりに貢献できる人材を育成する。 予算額（2,012千円）
	北太平洋地域研究事業	北東アジアの政治経済・外交関係の重要テーマ等について、研究者を招聘しシンポジウムを開催するほか、各国関係機関などと連携したセミナーを開催する。 予算額（5,000千円）
	北海道海外技術研修員受入事業	パラグアイ・アルゼンチンより北海道出身海外移住者子弟2名を受け入れ、地域の発展に貢献できる技術の習得を図る。 予算額（5,293千円）
	移住者子弟留学生受入事業	ブラジルより北海道出身海外移住者の子弟1名を受け入れ、道内の大学で就学させる。 予算額（2,836千円）
	北海道外国訪問団受入事業	パラグアイより北海道出身海外移住者の子弟を受け入れ、本道と移住国の相互親善と相互理解を促進する。 予算額（1,927千円）
	アジアの架け橋養成事業	道内の高校生を対象に、開発途上国の実情や環境問題について学ぶためにスタディツアーを実施し、国際協力の次代を担う人材を育成する。 予算額（3,848千円）
	国際情報ネットワーク事業	インターネットを活用して国際交流等の情報を集約・蓄積し、広く道民などに提供する。ホームページの多言語化を進め、在住外国人が必要とする情報の収集・提供を強化する。 予算額（2,208千円）
	外国公館交流促進事業	在道の総領事館・領事館・通商事務所等と連携し、北海道の魅力を海外に発信するなど、外国公館と道民との架け橋となり国際化の推進に寄与する。
国際交流助成事業	世界各地域との交流を促進し、北海道の生活文化や産業経済の発展に寄与するため、各地域の交流団体等が実施する各種交流事業に助成する。 予算額（1,850千円）	

外国人にも暮らしやすい地域づくり推進事業	本道における外国人居住者が年々増加するなか、地域住民と在住外国人の交流機会や相互理解の不足を解消し、ともに地域の一員として、異文化や生活習慣の違いをお互いに理解・尊重し合う多文化共生社会の実現に寄与する。予算額（425千円）
中国黒竜江省との青年交流事業	中国黒竜江省との青年交流に関する協定に基づき、日中友好の後継者を育成することを目的として、黒竜江省に道青年訪問団を派遣し交流を行う。予算額（2,012千円）
韓国慶尚南道とのミニバレーボール交流事業	韓国慶尚南道に道内ミニバレー関係者を派遣し、両地域で取り組んでいるミニバレーボールで交流を行う。予算額（550千円）
多文化共生アワード（表彰）事業	外国人にも暮らしやすい地域づくりについて、他の模範となるような先進的・独創的な活動等に取り組んでいる個人や団体を表彰し、本道の多文化共生の推進を図る。予算額（300千円）



センター設立40周年記念講演会



留学生受入促進事業
(ベトナムホーチミン市での留学プロモーション)



アジアの架け橋養成事業
(パラオ共和国にて車いすをお届けした障がい者支援団体の方々と)

公益財団法人 青森県国際交流協会

名称	公益財団法人 青森県国際交流協会	
英文名	Aomori International Associatin	
代表者	会長 石田 憲久	
所在地・連絡先	<p>【事務室】 〒030-0803 青森市安方1丁目1-40 青森県観光物産館アスパム7階 TEL : 017-735-2221 FAX : 017-735-2252 URL : http://kokusai-koryu.jp E-mail : info@kokusai-koryu.jp</p> <p>【国際交流ラウンジ】 〒030-0803 青森市安方1丁目1-40 青森県観光物産館アスパム2階 TEL : 017-718-5147 FAX : 017-718-5148 E-mail : lounge_supporter@kokusai-koryu.jp</p>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成3年4月設立／平成3年2月認定（旧青森県国際交流協会）	
基本財産／年間予算額	455,000千円／33,321千円	
会員制度	団体会員89団体（年会費10,000円／1口）、個人会員34人（年会費3,000円／1口）	
役員数／職員数	12人（常勤1人）／11人（常勤2人、非常勤3人、運営サポーター7人、JICA派遣1人）	
国際交流施設の概要	国際交流ラウンジ	青森県観光連盟所有、面積740㎡（同連盟と共有）、平成30年4月移転
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	国際交流情報誌「あおもり国際交流つうしん」（日本語）年4回	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	国際交流・国際協力等 推進事業	<p>事業名：国際交流ラウンジ管理運営事業 内容：外国人からの問合せへの対応その他国際交流に関する各種情報提供、教材や参考資料の閲覧・貸出のほか、国際誘客（インバウンド）と連携した国際交流の推進、各種団体と連携したイベント開催等を行う。 予算額：9,210千円</p>
		<p>事業名：民間国際活動助成事業 内容：地域振興に寄与するものと認められる国際活動を行う県内民間団体に対して助成金を交付し、支援を行う。 予算額：816千円</p>
		<p>事業名：国際交流情報発信事業 内容：情報誌の発行及びホームページ等による国際交流に係る情報発信を行う。 予算額：979千円</p>
		<p>事業名：国際協力推進事業 内容：独立行政法人国際協力機構や地元団体との連絡調整等を通して同機構の「草の根事業」や「青年研修」等の県内受入委の推進を図る。 予算額：427千円</p>
		<p>事業名：青森県ゆかりの海外在住者支援事業 内容：海外県人会に対して活動助成金の交付等を行うとともに、青森県が招聘する南米移住県人の子弟の技術研修について受入業務を行う。 予算額：5,854千円</p>
		<p>事業名：民間圏域拠点連携推進事業 内容：県内圏域ごとの民間団体と連携協定を締結するなどにより、地域における外国人への日本語指導や各種問い合わせへの対応力の強化を図る。</p>

多文化共生推進事業	<p>事業名：外国籍児童等学習支援事業 内容：外国籍児童等に係る要支援事例が発生した場合、地元市町村において必要な措置を講ずることができないときは、緊急措置として当協会が費用を負担する等により圏域の国際交流団体と連携して対応する。 予算額：616千円</p>
	<p>事業名：日本語学習サポーター等養成事業 内容：外国人等の日本語学習や生活相談等が円滑に行われるよう、学識者や圏域拠点等との連携のもと、サポーターの養成やレベルアップを図る研修会等を実施する。 予算額：2,426千円</p>
	<p>事業名：災害・緊急時の滞在外国人支援事業 内容：大学や関係機関との連携を図りつつ、災害・緊急時における滞在外国人への適切な情報発信と支援づくりを行う。 予算額：732千円</p>
地域国際化推進事業	<p>事業名：国際人財づくりと人財ネットワーク化事業 内容：県内の大学等と連携し、青森県の国際化に寄与する人財づくりや発掘を行うとともに、ボランティア登録や紹介等を行う人財ネットワークづくりを推進する。 予算額：3,314千円</p>
	<p>事業名：姉妹都市交流その他民間海外交流推進事業 内容：青森県の姉妹都市等に係る交流を推進するとともに、経済交流や海外誘客に向けた県内民間団体の取組に対して交流先の紹介、交流ノウハウの提供等の支援を行う。 予算額：3,607千円</p>



国際交流ラウンジ



三沢基地内大学就学説明会



外国籍児童支援研修会

公益財団法人 岩手県国際交流協会

名称	公益財団法人 岩手県国際交流協会	
英文名	IWATE INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 平山 健一	
所在地・連絡先	〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1 いわて県民情報交流センター（アイーナ）5F 国際交流センター内 TEL：019-654-8900 FAX：019-654-8922 URL：https://www.iwate-ia.or.jp/ E-mail：iwateint@iwate-ia.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年10月設立/1990(平成2)年1月認定	
基本財産／年間予算額	1,096,300千円/96,993千円	
会員制度	個人会員321人（年会費 一般3,000円 学生1,000円）、 団体会員48団体（年会費10,000円）	
役員数／職員数	1人（常勤1人）/19人（正規2人、県職員駐在2人、常勤嘱託員9人、非常勤外国人相談員3人、非常勤補助員2人、JICA国際協力推進員1人）	
国際交流施設 の概要	国際交流センター	岩手県所有、面積995㎡、平成18年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク		
岩手県国際交流関係団体連絡会議（市町村協会31、国際交流団体等102）		
定期刊行物	・ 国際交流情報紙（日・英・中） 年6回	
主な出版物	—	
令和元年度 主要事業	1 地域に根ざした国際交流・理解の推進	
	地域国際化人材育成研修の実施	地域の国際化、多文化共生を担う人材を育成するため、市町村及び市町村国際交流協会職員等を対象として、外国人支援に関すること等様々なテーマで多文化共生について学ぶ研修を実施する。328千円
	地域国際化推進会議の開催	外国人が有する多様性を活かした社会づくりや地域づくりなど、多文化共生、国際化推進の観点から地域における取組の活性化に向けて、県、市町村、市町村国際交流協会及び当協会の4者の課題認識の共有や連携を一層強化するため、合同の会議を県内4地域で開催する。96千円
	いわて国際化人材の登録・活用	多様な分野の人材を登録し、通訳・翻訳、国際理解講座などの講師等として登録者を紹介する。また、希少言語や盛岡地域以外からの依頼に対応できるよう登録者の拡大を図る。10千円
	ホストファミリーの登録・活用	ホームステイの受入れにより外国人との交流を深めるため、ホストファミリーの登録を推進するとともに、各市町村国際交流協会や関連団体等と連携し、活動の機会を提供する。また、ホストファミリー間の交流や情報共有を行うための交流会を実施する。37千円
	多言語ホームページによる情報提供	協会ホームページ（facebook、twitter、メーリングリストを含む。）により、多言語でイベントの案内、生活情報、市町村国際交流協会や国際交流関係団体の活動情報、国際リニアコライダー（ILC）関連情報等について、スマートフォンやタブレットでも見やすく、検索しやすい形態で発信する。458千円
	多言語の国際交流情報紙の発行	県内外の国際交流・協力・多文化共生のイベント情報や外国人への生活情報、協会からの情報等を掲載した英語、中国語及び日本語の国際交流情報紙を発行する。発行回数： 年6回（予定）1,558千円

国際交流・協力・多文化共生に関する図書や情報、物品の収集提供	国内外の国際交流・協力・多文化共生・留学等に関する図書や資料・教材を収集し、提供する。 在住外国人の協力を得ながら、各国大使館や政府観光局などを通じて国別、地域別の情報や資料を収集し、提供する。 国別の物品（国旗、民族衣装、楽器、玩具など）を収集し、貸出を行う。150千円
いわて国際交流・国際協力、多文化共生リソースバンクの開設	市町村や市町村国際交流協会が効率的・効果的に国際交流や多文化共生の課題解決に取り組むことができるよう様々な情報の共有化を図る、「いわて国際交流・国際協力、多文化共生リソースバンク」を運営する。400千円
国際交流センターの運営	県から委託を受けて、国際交流等の情報提供、在住外国人に対する生活支援、県民と外国人との交流、グローバル人材育成等の拠点施設である国際交流センターを運営するため、スタッフ及び国際交流補助員等を配置し、センター利用者への助言や支援、情報収集・提供、在住外国人の相談への対応や国際交流・国際理解の事業等を実施する。18,401千円
国際交流センター内の企画展示	県民の国際理解を深めるため、様々なテーマでの企画展示を行うとともに、国際協力機構（JICA）や市町村国際交流協会、国際交流関係団体等による企画展示や活動紹介、イベント情報等を発信する機会を提供する。79千円
国際交流関係団体連絡会議の開催	市町村国際交流協会や国際交流・協力・多文化共生に関わっている各団体の活動の活性化及び個別課題の解決に向け、相互の意見・情報交換等を行う。70千円
国際交流関係団体等の活動支援助成	県内の国際交流団体等が行う県民参加型の国際交流・協力・多文化共生の活動及び日本語教室の運営経費の一部を助成する。1,560千円
国際交流関係団体等との共催事業の実施	国際交流関係団体等が行う国際交流・協力・多文化共生の事業に対し、共催や後援等により支援する。 海外青少年招聘事業（ニュージーランドの高校ラグビー部を招聘し県内高校生とのラグビー交流等を行う事業）を県から受託し、関係団体との共催により実施する。・期間 9月～10月・招聘人数 ニュージーランドの生徒20名程度及び引率数名・内容 ラグビー交流、学校訪問ほか2,800千円。
協会設立30周年記念事業の実施	当協会設立30周年の節目に、記念講演、表彰、交流パーティ、30周年記念誌の作成、イメージキャラクターの制作を実施する。1,705千円
2 多文化共生の地域づくり	
外国人との交流会の開催	県国際交流員や留学生、在住外国人等と当協会の協働企画により、定期的に外国人との交流会や語学サロン等を開催し、在住外国人との交流を深める。267千円
「2019ワン・ワールド・フェスタ in いわて」の開催	国際交流・協力及び多文化共生の啓発普及を図るため、関係団体等と連携・協働して、交流イベントを国際交流センターで開催する。748千円
盛岡さんさ踊りへの参加	在住外国人や市町村国際交流協会や国際交流関係団体等と連携し、盛岡さんさ踊りに参加し、国際交流の啓発普及を行う。188千円
多文化共生地域づくりセミナーの実施	県民が外国人の多様性について認識を深め、外国人と共生するまちづくりについて考える契機とするため、多文化共生に配慮した地域づくりに関する講演会を開催する。185千円
いわてグローバル・カレッジの開催	グローバルな視点から岩手における国際化・多文化共生について理解を深めるとともに、今後の国際交流・協力・多文化共生について様々な角度から考える契機とするため、県民を対象とした「いわてグローバル・カレッジ」を開催する。244千円
「身近な国際協力～世界フェアトレードデイ～」の実施	フェアトレードを通じて国際協力の意識啓発を図るため、国際協力機構（JICA東北）や環境学習交流センター、県内フェアトレード団体等と連携しイベントを実施する。167千円

多文化共生地域づくりワークショップの実施	外国人の視点から地域が持つ新たな魅力を創出し、地域の活性化につなげていくため、地域づくりに関心のある方々を対象として、外国人とともに地域の国際化や多文化共生を切り口としたまちづくりについて考えるワークショップを実施する。204千円
日本語学習支援推進「いわて日本語学習コンテンツ(仮称)」の作成と活用	日本語学習支援者のいない地域や日本語学習の時間が不定期な外国人の日本語学習者が「岩手」について学びながら、日本語を習得できるよう支援するコンテンツ等を作成し、ホームページで公開する。また、自習だけでは越えられない部分についてフォローできるよう、地域を巡回するとともに、学習者からの聞き取り等によりコンテンツの利用状況等の把握を行う。1,242千円
日本語サポーターの登録・育成と活用	在住外国人の様々な日本語学習ニーズに対応できるよう、日本語サポーターの登録を行い、外国人の依頼に適した日本語サポーターの紹介を行う。139千円
外国人相談の実施	在住外国人が直面する問題についての相談を受け、助言などを行うための窓口を設置する。相談対応の充実を図るため、外国人相談専門員を配置する。岩手県行政書士会や岩手弁護士会との連携により定期的な相談日を設けるとともに、地域を巡回し相談を受付ける。105千円
外国人患者受入体制構築事業	在住外国人や訪日外国人が安全、安心して過ごすことができるよう医療面での体制整備を促進するため、外国人患者受入のためのセミナー等の開催や医療機関における外国人患者受入支援の検討を進める。1,606千円
いわて災害時外国人支援体制構築事業	災害時における外国人支援体制の構築及び外国人の防災意識の醸成を図るため、災害時多言語支援者の育成・登録や関係機関による外国人支援連絡体制の整備、「やさしい日本語」の推進や多言語表記のツール等の導入を進める。1,771千円
外国人労働者受入体制推進事業	外国人が働きやすい地域社会の構築を目指し、多文化共生・啓発セミナーの開催、外国人受入実態調査、海外調査を実施。4,043千円
3 時代に担う人づくり	
「いわて青年国際塾」の実施	世界との関わりに関心を持つ県内在住の高校生や大学生等の若い世代を対象として、外国人との交流等を通じて異文化体験や語学スキルの向上を図り、地域のグローバル化を担う人材育成を行う。506千円。
「いわてグローバル人材育成推進協議会」事業の運営	トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム・地域人材コースを活用し、県内の日本人学生の海外研修及び県内企業でのインターンシップを通じて地域に貢献する「グローバル人材」を育成する。 グローバルキャリアフェア及び外国人を対象としたインターンシップを実施する。13,002千円
私費外国人留学生支援	私費外国人留学生の経済的負担の軽減を図り、留学生による国際交流活動を促進するため「いわて留学生大使」に委嘱し、活用する。1,930千円



盛岡さんさ踊り



いわて青年国際塾



ワン・ワールド・フェスタ

公益財団法人 宮城県国際化協会

名称	公益財団法人 宮城県国際化協会	
英文名	MIYAGI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 伊藤 和彦	
所在地・連絡先	〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7F TEL : 022-275-3796 FAX : 022-272-5063 URL : http://mia-miyagi.jp E-mail : mail@mia-miyagi.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1987(昭和62)年8月設立／1990(平成2)年1月認定	
基本財産／年間予算額	1,043,910千円／61,800千円	
会員制度	個人会員27人(年会費3,000円)、法人及び団体会員96(年会費10,000円、市町村からの法令外負担金含む)	
役員数／職員数	役員数13人(常勤1人)／職員数8人(正規4人、併任1人、嘱託2人、国際交流員1人)	
国際交流施設の概要	研修室	総面積:73㎡ 施設所有者:宮城県 設置年・月:平成元年4月
	交流ラウンジ	総面積:73㎡ 施設所有者:宮城県 設置年・月:平成元年4月
民間国際交流団体とのネットワーク	宮城県国際交流推進連絡会議 年1回 対象団体数205団体 宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 年1回 対象団体35団体(市町村協会又は市町村対象)	
定期刊行物	機関紙「倶楽部MIA」(日本語)年6回、多言語生活情報紙「MIA多言語かわら版」(日・英・中・韓・越・インドネシア・ネパール併記)年3回 ※ホームページ上で公開	
主な出版物	「みやぎの国際活動団体DIRECTORY」 ※ホームページ上で公開	
令和元年度 主要事業	技能実習生地域共生支援事業	技能実習生と地域社会との関係づくりを目的として、県内各地で交流会等を行う。 予算額:158千円
	日本語講座運営事業	県内在住の外国人や帰国者等で、日本語の学習を必要とする方々を対象として日本語講座を開設する。 予算額:3,569千円
	地域日本語教育支援事業	日本語学習支援者の養成および資質向上をはかるため、また、教室運営の改善を目的として、支援者養成講座や研修会、日本語サポータービギナー学習会等を実施する。 予算額:348千円
	外国人支援通訳サポーター育成紹介事業	保健・医療機関の要請に基づき、保健・医療通訳サポーターを紹介するとともに、行政機関や民間の国際活動団体からの要請に基づき、生活相談通訳サポーターを派遣する。また通訳サポーターの資質向上を図ることを目的とした研修会を実施する。 予算額:119千円
	外国籍児童生徒支援事業	外国籍の子どもサポーターの育成及び派遣等を行う外国籍の子どもサポートセンターを設置することで、情報や支援の手から孤立しがちな地域点在型の児童生徒についても、公平に支援できる体制を整える。 予算額:1,137千円
	災害時における通訳ボランティア整備事業	大規模災害が発生した場合、通訳ボランティアとして活動できる人材を県民から募集し、被災地に派遣する。 予算額:197千円

みやぎ外国人相談センター設置事業	外国籍住民の日常における多様な困りごとに対し、多言語（日本語、中国語、韓国語、ポルトガル語、英語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語）で適切に応えることができるよう「みやぎ外国人相談センター」を設置する。 予算額：2,034千円
ニューカマー生活適応支援プログラム	当協会の日本語講座受講生を対象として、保健・医療、防災などに関する講座および公的施設を利用した体験型研修を実施することにより、日常生活に関するより具体的・実践的な情報を広く提供する。 予算額：76千円
市町村巡回懇談会	県主管課とともに市町村を巡回し、国際担当課及び教育、母子福祉、女性相談等の担当課、市町村国際交流協会、地域日本語教室の関係者を交えた意見交換、情報交換を行う。
国際理解教育支援事業	児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育現場等へ外国人講師の派遣を行う。また、登録外国人相互の異文化理解を図りながら、プレゼンテーションスキルの向上を目指す懇話会を設ける。 予算額：1,223千円
みやぎのふるさとふれあい事業	市町村の伝統文化行事等に県内在住の外国人住民を招待し、伝統文化、生活習慣を体験するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際化を推進する。
JET参加者生活支援事業	JETプログラムのALTがスムーズに生活を送ることができるように、教育委員会からの要請に基づき、英語通訳サポーターを紹介する。 予算額：927千円
外国人介護人材受入啓発事業	高齢者福祉施設での外国人介護人材の活用についての意識啓発を図るためのセミナーを県内2か所で行う。 予算額：1,972千円



技能実習生地域共生支援事業



日本語サポータービギナー研修会



国際理解教育支援事業

公益財団法人 秋田県国際交流協会

名称	公益財団法人 秋田県国際交流協会	
英文名	Akita International Association	
代表者	理事長 佐竹 敬久	
所在地・連絡先	〒010-0001 秋田市中通二丁目3番8号 TEL : 018-893-5499 FAX : 018-825-2566 URL : http://www.aiahome.or.jp E-mail : aia@aiahome.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	昭和29年10月設立/平成3年7月認定	
基本財産／年間予算額	975,254千円/39,721千円	
会員制度	個人会員16人(3,000円)、団体会員37団体(10,000円)	
役員数／職員数	16人(常勤1人)/9人(派遣1人、正規2人、臨時職員5人、JICA推進員)	
国際交流施設	国際交流協会	県有施設、面積186.80㎡、平成23年4月移転
民間国際交流団体とのネットワーク	あきた国際活動民間団体ネットワーク(市町村協会10、NPO4、NGO2、その他80)	
定期刊行物	生活情報誌「えいあいえい!!!」、日本語・中国語・英語・韓国語・フィリピン語、随時。	
主な出版物	「Life in AKITA 秋田生活情報ガイドブック」生活編 中国語、英語、韓国語、2005年3月発行・タガログ語、2009年3月発行。 同医療編 中国語、英語、韓国語、2008年3月発行・タガログ語 2009年3月発行、「設立20周年によせて」2011年10月発行、「相談窓口Q&A」2014年12月発行、「外国人そうだんQ&A」2017年4月発行	
令和元年度 主要事業	多文化共生社会の推進	・外国籍県民のサポート ・国際理解の促進・人材育成 予算額：3,266千円
	民間団体等の活動の活性化	・民間団体の育成・支援 ・活動機会の提供 予算額：2,581千円
	国際交流の情報や機会の提供	・国際化情報の提供 ・国際交流の機会の提供 ・海外諸国との友好交流 予算額：8,389千円

日本語指導者研修会



あきた国際フェスティバル



冬の国際収穫祭（異文化理解講座）



公益財団法人 山形県国際交流協会

名称	公益財団法人 山形県国際交流協会	
英文名	Association for International Relations in Yamagata	
代表者	理事長 中山 正弘	
所在地・連絡先	〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2F TEL : 023-647-2560 FAX : 023-646-8860 URL : http://www.airyamagata.org E-mail : info@airyamagata.org	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1974(昭和49)年2月12日／1991(平成3)年9月20日	
基本財産／年間予算額	365,113千円/67,548千円	
会員制度	個人会員、団体会員、学生会員	
役員数／職員数	8人(常勤2人)/10人(常勤7人、非常勤3人)	
国際交流施設の概要	交流サロン	山形県所有、面積265㎡、平成13年1月設置
	研修室	山形県所有、面積174㎡、平成13年1月設置
	ボランティア室	山形県所有、面積 45㎡、平成13年1月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	山形県内の国際交流・協力団体懇談会	
定期刊行物	「AIRY」(日本語年3回)、「Face to Face」(和・英・中・韓年3回)	
主な出版物	「Nice to Meet YAMAGATA」(和英併記)、「やまがた生活サポートブック」(和・英・中・韓・ポルトガル)、「外国人に伝わりやすいやさしい日本語作成のための手引き」、「やさしい日本語会話集」	
令和元年度 主要事業	海外技術研修員受入事業(県受託事業)	海外3カ国から4名の技術研修員を受け入れ、当該研修員の生活指導、研修支援等を行う。 予算額：5,594千円
	在外県人会支援事業	海外の県人会6団体(ブラジル、アルゼンチン、ペルー、パラグアイ、ハワイ、北米南カリフォルニア)に活動費を助成する。 予算額：1,508千円
	日本語教室開設事業	在住外国人支援として、中級の日本語教室を開設するとともに、最寄りの日本語教室に通えない日本語学習希望者に対し、日本語サポーターの紹介を行う。 予算額：900千円
	地球市民学習事業	多文化共生の社会づくりに対する県民の関心と理解を深めるため、国際交流員等を中心とした各種講座、イベントを実施する。「とびいりワールド茶館(カフェ)」、多文化理解講座「世界をのぞけば・・・」、「国際理解実践フォーラム」等。 予算額：347千円
	機関誌の発行	国際交流の動向、国際交流関係団体の紹介、情報提供等を盛り込んだ機関誌を年3回発行する。 予算額：408千円
	民間団体活動支援助成金支給事業	民間国際交流団体の活動を支援するため、県内の民間団体が実施する国際理解・在住外国人支援事業等の活動費の一部を助成する。 予算額：1,455千円
	相談窓口設置事業	在住外国人の生活面での支援を行うため、それぞれの言語を母語とする相談員と日本人統括相談員を配置し、生活相談等の電話相談・面接相談を行う。(県受託事業) 予算額：4,718千円



海外技術研修員受入事業



とびいりワールドカフェ
とびいりワールド茶館



国際理解実践フォーラム2018

公益財団法人 福島県国際交流協会

名称	公益財団法人 福島県国際交流協会	
英文名	Fukushima International Association	
代表者	理事長 今野 順夫	
所在地・連絡先	〒960-8103 福島県福島市舟場町2-1 福島県庁舟場町分館2F TEL : 024-524-1315 FAX : 024-521-8308 URL : http://www.worldvillage.org/ E-mail : info@worldvillage.org	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1988(昭和63)年11月1日設立／1990(平成2)年1月23日認定	
基本財産／年間予算額	625,412千円/46,256千円	
会員制度	賛助会員 団体会員70件(年会費一口10,000円) 個人会員126件(年会費一口3,000円)	
役員数／職員数	理事11人(常勤1人)、評議員10人/職員数9人(県派遣職員1人、プロパー2人、嘱託4人、JICA派遣1人、国際交流員1人)	
国際交流施設の概要	執務室	県所有 面積76㎡、平成8年4月
	交流サロン	県所有 面積77㎡、平成8年4月
	相談室	県所有 面積11㎡、平成8年4月
	研修室	県所有 面積90㎡、平成8年4月
民間国際交流団体とのネットワーク	福島県国際理解教育ネットワーク(福島県、福島県教育委員会、JICA二本松) ふくしま外国の子ども支援団体連絡会(県・市町村、県・市町村教育委員会、小・中学校・高校・大学等の教育機関、日本語教室、県・市町村国際交流協会、国際交流団体、青少年育成団体、外国出身者コミュニティ等)	
定期刊行物	広報紙ジャイロ(日)年2回、震災復興版ジャイロ「ふくしまNow」(日、英、中)年3回	
主な出版物	世界に伝えたい「私の福島」フォトコンテスト2018写真集(平成30年10月) 外国出身住民にとっての東日本大震災・原発事故～FIA活動の記録(平成25年7月)	
令和元年度主要事業	基本方針1 多文化共生による地域づくりを推進します。	(1)国際理解出張講座 予算額304千円 (2)グローバルコミュニティカフェ 予算額201千円 (3)多言語による相談対応 予算額3,250千円 (4)外国出身の生活支援事業(アンケート調査等) 予算額3,351千円 (5)多文化共生・国際交流人材バンク制度及び多文化共生・国際交流ボランティア登録制度 予算額114千円 (6)帰国・外国籍児童生徒等の早期適応のためのサポーター派遣等支援事業 予算額1,048千円 (7)外国出身者に係る防災事業 予算額75千円
	基本方針2 多様な主体とともに国際交流・国際協力活動を推進します。	(1)国際交流・国際協力活動への助成事業 予算額 1,079千円 (2)ネットワークの強化及び会議の開催 予算額297千円

基本方針3 グローバル社会で活躍できる人材を育成します。

(1) ふくしまグローバルセミナー2019
予算額 53千円
(2) ふくしまグローバル人材育成指導者研修会
予算額 115千円

基本方針4 海外での風評の払拭に向けて、福島の実状を正確に伝えます。

(1) 多言語による福島の実状の発信事業
予算額 2,760千円



グローバルコミュニケーションカフェ



福島県総合防災訓練への参加

公益財団法人 茨城県国際交流協会

名称	公益財団法人 茨城県国際交流協会	
英文名	IBARAKI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 細谷 茂治	
所在地・連絡先	〒310-0851 水戸市千波町後川745 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館2F TEL : 029-241-1611 FAX : 029-241-7611 URL : http://www.ia-ibaraki.or.jp E-mail : iia@ia-ibaraki.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年10月設立／1991(平成3)年2月	
基本財産／年間予算額	491,400千円／89,543千円	
会員制度	団体会員77団体(年会費1口10,000円)、個人会員117人(年会費1口3,000円)	
役員数／職員数	評議員25人、理事24人(うち常勤1人)、監事2人／職員19人(県派遣2人、民間出向1人、ボランティア-2人、常勤嘱託3人、非常勤嘱託9人、GIR1人、JICA国際協力推進員1人)	
国際交流施設の概要	事務所	茨城県所有 72.90㎡ 平成7年3月設置
	国際交流サロン	茨城県所有 72.90㎡ 平成7年3月設置
	研修室	茨城県所有 48.60㎡ 平成7年3月設置
	ボランティアルーム	茨城県所有 48.60㎡ 平成9年4月設置
	外国人相談室	茨城県所有 7.2㎡ 平成8年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流ネットワーク会議(年1回、国際交流協力団体、市町村等)	
定期刊行物	「ふれあい茨城」(日本語)年2回	
主な出版物	「外国人のための生活ガイドブック」(英・ポルトガル語・中・タガログ・スペイン・韓国・インドネシア・ベトナム) 「メディカルハンドブック」(英・ポルトガル語・中・タガログ・スペイン・韓国・インドネシア・ベトナム) 「災害時マニュアル」(英・ポルトガル語・中・タガログ・スペイン・韓国・インドネシア・ベトナム・日本語版付き)	
令和元年度 主要事業	1 共に目指す多文化共生社会づくり	
	(1) 外国人が安心して生活できる環境の整備	
	○コミュニケーション支援	インターネット、フェイスブックなどにより、多言語(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、タガログ語、スペイン語、韓国語・インドネシア語・ベトナム語)による震災・防災、観光、当協会の催事などについて情報を提供する。また、多言語による生活ガイドブック、災害時マニュアル、メディカルハンドブックを配布する。 予算額：0円
	○日本語学習の支援	茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザーを講師とする日本語教授法講座を実施し、県内のボランティア日本語教室を支援する。 予算額：250千円
	○外国人相談センターの運営	英語、ポルトガル語、中国語、タイ語、タガログ語、スペイン語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語の相談員を配置し、法律、労働、教育等生活全般について相談を実施する。月2回無料弁護士相談を行うとともに、年2回休日出張相談を実施する。 予算額：13,308千円
○多文化共生のためのサポーターバンクの運営	多文化共生の地域づくりを推進するため、多文化共生サポーターバンクを運営する。サポーターバンクには、外国人支援のための「医療通訳サポーター」、「災害時語学サポーター」、「外国人のための地域生活アドバイザー」や、相互理解を進めるための「各国事情紹介講師」、「ホームステイホストファミリー」等の人材登録を推進し、活用を図る。	

○災害時・緊急時の在住外国人支援体制の充実・強化	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語での外国人医療サポートの実施 外国人が医療現場でコミュニケーションを容易にできるよう、医療通訳サポーターを派遣する。 ・防災訓練への外国人の参加促進 茨城県総合防災訓練に参加し、外国人と災害時語学サポーターが共に避難、消火、応急手当等の訓練を受ける。また、訓練の中で災害時語学サポーターが災害時に情報の通訳翻訳等の支援ができるよう研修する。 予算額：184千円
(2) 外国人による地域活動の推進	
○在住外国人や留学生の地域活動への参画拡大	地域の外国人住民が自ら活動できるよう、地域活動等への参加を促進するとともに、グローバルな人材のネットワーク化を進め、地域の情報発信等の活動を支援する。
2 グローバル交流の推進	
(1) 国際活動情報の提供	
○機関紙「ふれあい茨城」の発行	年2回（9月、3月）発行。様々な情報や協会・民間団体の活動内容を紹介する。 予算額：900千円
○ホームページによる情報提供・交流	協会のホームページで、各種情報を発信するとともに、情報交流の場を設ける。また、多文化共生サポーターバンクにおいて国際交流や語学等のボランティア情報を公開している。予算額：404千円
(2) 国際交流・協力の推進	
○国際交流・協力ネットワーク会議	市町村、市町村国際交流推進組織及び民間国際交流協力団体との連絡会議を開催し、研修及び情報交換を図る。 予算額：150千円
○連携による国際協力事業の実施	書き損じハガキなどを収集し国際協力を行っている団体を支援するとともに、海外での大規模災害などの際に「NGO茨城の会」と共同で街頭募金等義援金募集を行う。 予算額：30千円
(3) 産業のグローバル化への支援	
○企業の海外展開等への支援	留学生と茨城県内企業の交流等を行う。
○いばらきインターナショナルアンバサダーとしての茨城の魅力発信	日本人には見えてこないもうひとつの茨城を発見するために、外国人からの投稿写真や記事をSNS等で国内外に発信し、世界中の人々に茨城に関心を持ってもらうことを目指す。
○通訳ガイドボランティア育成事業	今後増加が見込まれる外国人観光客や東京オリンピック・パラリンピックにより訪日する競技関係者等への対応のため、気軽に外国人の案内ができる市民ボランティアのすそ野を広げることを目的に、県内各地で通訳ガイドボランティア育成講座を行う。 予算額：2,570千円
3 グローバル社会へ向けた人づくり	
(1) 国際理解を推進するための事業実施体制の整備	
○茨城県国際理解教育推進協議会の設置	国際理解教育を推進するため、当協会、県、県教育委員会、大学留学生協議会等と連携し協議会を設置する。
○茨城県留学生親善大使の登録・派遣	県内在住の留学生を茨城県留学生親善大使に任命し、国際理解教育や交流事業に派遣し、県民の国際交流、国際理解を推進する。 予算額：485千円
○国際理解教育研修会	国際理解教育のコーディネーターや教員を対象に国際理解教育を実施するファシリテーター育成のために研修を実施する。
(2) 相互理解・国際理解の推進	
○ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業	国際理解教育のために、留学生親善大使等外国人講師やファシリテーターを学校や生涯学習の場に派遣する。 予算額：600千円
○外国人による日本語スピーチコンテスト	在県外国人に日本語による意見発表の機会を提供し、県民の国際理解を図る。 予算額：770千円

○世界文化セミナーの開催	世界の社会問題や文化について英語で話し合う講座を実施する。 予算額：420千円
○海外研修の実施	県の上海事務所を拠点とし、県内大学生を対象に企業訪問等中国式ビジネス研修や現地大学生との交流など、青年の海外研修を実施する。 予算額：178千円
○国際理解青年のメッセージ	高校生による国際理解に関する日本語弁論大会や留学生による日本や世界に対するシンポジウムを行い、参加者等の国際理解を深める。
○茨城ふるさとファミリー事業	留学生や在住外国人が当協会登録のホストファミリーにホームステイすることで、茨城に新しい家族を作る場を提供する。
○クエスト茨城留学生研修	親善大使等県内で学ぶ留学生が、茨城県に立地する企業、施設等を訪問し、本県についての理解を深める。



ワールドキャラバン事業



外国人相談センター



クエスト茨城留学生研修

公益財団法人 栃木県国際交流協会

名称	公益財団法人 栃木県国際交流協会	
英文名	Tochigi International Association	
代表者	理事長 美野輪 茂	
所在地・連絡先	〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内 TEL : 028-621-0777 FAX : 028-621-0951 URL : http://tia21.or.jp E-mail : tia@tia21.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	昭和63年10月設立／平成2年1月認定	
基本財産／年間予算額	298,000千円／124,806千円	
会員制度	個人会員218人（年会費3,000円）、法人会員12法人（年会費30,000円）、 団体会員42団体（年会費10,000円）	
役員数／職員数	評議員10人／理事10人（常勤1名）／監事2人／12人（正規7人、派遣1 人、非常勤2人、臨時1人、JICA1人）	
国際交流施設 の概要	とちぎ国際交流センター	栃木県所有、面積1,331.42㎡、平成9年11月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	市町国際交流協会連絡会議	
定期刊行物	「T I A ニュースやあ！」（日本語） 年4回	
主な出版物	みんなでやさしい日本語！（2017.10） まずは、「やさしい日本語」で話してみよう！（2017.12）	
令和元年度 主要事業	情報収集提供事業	・ホームページ運営事業 ・機関紙発行事業 ・携帯メール多言語情報提供事業 ・国際化推進情報整備事業（図書閲覧室の整備） 予算額：915千円
	相談事業	・相談事業（専門相談の実施） ・通訳・翻訳協力事業（協力者バンクの運営） ・とちぎ外国人相談サポートセンター整備事業 ・とちぎ外国人相談サポートセンター運営事業 ・企業相談窓口対応事業 ・外国人材コーディネーター設置事業 予算額：17,646千円
	人材育成事業	・災害時外国人支援事業（サポーター養成セミナー、防災教室等） ・通訳スキルアップ研修事業 ・日本語学習支援事業（ボランティア情報交換会、日本語教育セミナー） ・相談員・通訳協力者実務研修会 ・内地留学語学指導事業 ・県民外国語講座 ・英語能力試験協力事業（TOEIC公開テストの運営） ・グローバル企業人材確保支援事業（合同企業説明会、インターンシップ等） 予算額：5,747千円
	外国人支援事業	・留学生支援事業（新規留学生ガイダンス、ホームステイ等） ・やさしい日本語普及啓発事業（ワークショップ、リーフレット作成等） ・介護の仕事のための日本語セミナー ・多言語避難カード作成事業 ・携帯用多言語医療情報資料作成事業 予算額：5,406千円

公益財団法人 栃木県国際交流協会

多文化共生推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生推進事業（とちぎ国際交流センターの運営） ・東京オリンピック等国际化支援事業（自治体等への人材紹介） 予算額：4,409千円
国際交流推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流団体連携推進事業（国際交流団体への支援・協力） ・海外交流支援事業（在外県人会への支援） ・南米県人会短期研修生受入事業 予算額：6,643千円
国際協力推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国際協力機構（JICA）協力事業（JICA栃木デスクへの支援） ・JICA青年研修事業（開発途上国からの青年受入れ） ・JICA教師海外研修報告会 予算額：290千円
国際理解推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国際理解推進事業（国際理解講座への講師派遣等） ・国際理解教材作成事業 予算額：103千円



とちぎ国際交流センター
センター外観



とちぎ外国人相談サポートセンター



みんなの防災教室



相談員・通訳協力者実務研修会

公益財団法人 群馬県観光物産国際協会

名称	公益財団法人 群馬県観光物産国際協会	
英文名	Gunma Association of Tourism, Local Products & International Exchange	
代表者	理事長 市川 捷次	
所在地・連絡先	〒371-0026 群馬県前橋市大手町2-1-1 群馬会館内 TEL : 027-243-7271 FAX : 027-243-7275 URL : http://gunma-dc.net/ E-mail : gtia@gtia.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年10月設立／1991(平成3)年2月認定	
基本財産／年間予算額	974,000千円／245,592千円	
会員制度	観光事業関係の会員制度あり	
役員数／職員数	評議員19人／理事20人(常勤1名)／監事2人／26人(正規11人、嘱託9人、JICA1人、出向4人、派遣1人)	
国際交流施設の概要	事務所・準備室	群馬県所有、面積134.39㎡、平成13年4月設置
	倉庫	民間所有、面積9.92㎡、平成16年4月設置
	サロン	群馬県所有、面積43.38㎡、平成13年4月設置
	ぐんま観光・国際案内所	群馬県所有、面積47.07㎡、平成13年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流・協力団体活動調査	
定期刊行物	名称：外国語情報誌「The Gunma Guide」 言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語 回数：年6回	
令和元年度主要事業	多言語地域情報サイト「All Around Gunma」運営	群馬県についての地域情報を求める県内外の外国人を対象とした生活・観光ガイドとして多言語地域情報サイト(英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、日本語)を運営する。 予算額：432千円
	多言語メールマガジン発信	多言語地域情報サイトと連動し、県内外の外国人を対象として生活情報や観光情報を月刊で発信する多言語メールマガジンを4カ国語(英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語)で発行する。 予算額：312千円
	多言語インフォメーションセンター運営	県民と在住外国人との共生、国際交流、観光振興の推進を図るうえで必要となる通訳、翻訳並びに在住外国人の日常生活に係る各種相談について、ポルトガル語・スペイン語・中国語・英語の嘱託員が常時対応できる多言語インフォメーションセンターを運営する。 予算額7,152千円
	国際交流ボランティア人材バンク運営	在住外国人の生活に利便を図るとともに、異なる文化を有する人と人との相互理解、友好親善を目的に6種類(ホームステイ、通訳・翻訳、日本語、日本文化紹介、イベント、海外事情紹介)のボランティア登録と紹介を行う。 予算額125千円
	国際理解推進事業	国際交流、国際協力に対する理解及び国際理解教育の促進を図るための研修会やセミナーを開催することにより、国際的な市民活動の活性化を図る。 予算額：30千円
	外国人のための法律相談	在住外国人の生活上の不安解消のため、法律、労働などに係る「外国人のための法律相談」を、弁護士会・行政書士会・社会保険労務士会の協力のもと県内4カ所で実施する。対応言語：英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語、韓国語 予算額：440千円

外国人相談窓口実務者のための研修事業	市町村国際交流協会等で外国人相談業務に携わる実務者を対象に、必要とされる専門知識の研修及び情報交換やネットワーク構築等を目的とした研修会を実施する。 予算額：60千円
日本語ボランティア養成講座・入門編	在住外国人支援のため、各地域で日本語教室等の活動に協力し日本語を教えるボランティアを養成する。 予算額：150千円
外国語情報誌「THE GUNMA GUIDE」発行	在住外国人を対象に県内の生活、観光情報、各国際交流団体等の情報を掲載した情報誌を4カ国語で発行する。 予算額：465千円
市町村国際交流まつり出展	国際交流・協力団体活動の周知と活動活性化を図るとともに県内市町村国際交流協会と連携し、県民へ向けた意識啓発と参加促進を図る。 予算額：53千円
外国人未払医療費対策事業	人道的な見地から外国人を診療したが医療費を回収できない医療機関に対し、その医療費の一部を補填する。(県国保援護課との連携事業)・業務内容：審査会運営並びに補填金支出(年1回)。 予算額4,859千円



外国人のための法律相談



日本語ボランティア養成講座

公益財団法人 埼玉県国際交流協会

名称	公益財団法人 埼玉県国際交流協会	
英文名	Saitama International Association	
代表者	理事長 寺田 幸弘	
所在地・連絡先	〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎3F TEL : 048-833-2992 FAX : 048-833-3291 URL : http://www.sia1.jp E-mail : sia@sia1.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1987(昭和62)年6月設立／1989(平成元)年1月	
基本財産／年間予算額	328,164千円/203,223円(公益目的事業会計)	
会員制度	団体110団体(年会費10,000円、NGO会員3,000円)個人会員279人(年会費2,000円、学生500円)	
役員数／職員数	8名(常勤1名) / 42名(派遣3名、正規3名、非常勤20名、臨時15名、JICA推進員1名)	
国際交流施設の概要	国際交流プラザ	面積184.77㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク(県、協会、市町村63、NGOなど201)	
定期刊行物	フレンドシップニュース(日本語)年4回	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	外国人総合相談センター埼玉	8か国語(英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語、タガログ語、ベトナム語、タイ語)及びやさしい日本語による案内や生活相談、公共機関窓口との電話による通訳を行う。 予算額:17,806千円
	国際フェアの開催	県内のNGOの活動発表等を通して、県民に対する国際交流・協力を啓発するため、国際フェアを開催する。 予算額:2,934千円
	NGOネットワーク事業	自治体と民間団体がそれぞれの機能や特色を生かしながら情報交換や協働活動を行うことにより各団体間の活動の効率化を図るため、「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」を運営し、意見交換会など各種事業を行う。 予算額:106千円
	高校進学ガイダンス	在住外国人生徒の高校進学を支援するため、進学説明・相談会を開催する。 予算額:762千円
	災害時外国人支援体制の整備	大規模災害発生時に外国人に適切な情報提供を行う、「災害時多言語情報センター」を設置するための体制整備を行う。 予算額:68千円
	外国人案内ボランティアの育成	埼玉を訪れる外国人観光客に対する案内ボランティアを育成するための講座を開催する。県内で開催されるスポーツ大会のほか、多文化共生社会の担い手として活躍してもらう。 予算額:12,671千円
	ボランティア登録・紹介	通訳・翻訳及びホームステイのボランティアの登録を行い、行政や非営利団体等からの依頼に対し、登録ボランティアを紹介する。 予算額:0千円

<p>グローバル人材育成センター埼玉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生の就職支援を行うため、無料職業紹介事業の許可をとり、就職相談の実施 ・県内企業への就職を促すため、企業説明会や就職セミナーを実施 ・日本の生活習慣を体験してもらうため、ホームステイ事業を実施 ・グローバル人材埼玉ネットワークによる情報提供 <p>予算額：45,013千円</p>
<p>埼玉県版ホームステイ運営事業</p>	<p>2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催時に、大会に出場する選手の家族及び大会関係者の宿泊対応を考えるにあたり、ホームステイを活用することとし、そのために必要な「ホストファミリー向けの受入マニュアル」及び「ゲスト向けの募集要項」を作成する。また併せて、試験的な受け入れを実施する。予算額：5,700千円</p>



外国人案内ボランティア育成講座
(多文化共生)



国際フェア（国際交流）

公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー

名称	公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー	
英文名	CHIBA CONVENTION BUREAU AND INTERNATIONAL CENTER	
代表者	代表理事 佐藤 忠信	
所在地・連絡先	〒261-7114 千葉県美浜区中瀬2-6WB Gマリブ イースト 1 4 F TEL : 043-297-4301 (代表) / 043-297-0245 (国際交流センター) FAX : 043-297-2753 URL : https://www.mcic.or.jp/ja/ E-mail : ied@ccb.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	2001(平成13)年4月設立／1990(平成2)年1月認定	
基本財産／年間予算額	2,135,050千円／301,811千円	
会員制度	(正会員) 352団体(年会費50,000円) (国際交流会員) 個人会員705人(年会費2,000円)、会員95団体(年会費10,000円)	
役員数／職員数	18人(常勤2人)／35人(常勤職員23人(うち派遣職員7人)、非常勤職員11人、JICA国際協力推進員1人)	
国際交流施設の概要	公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー事務所	民間会社所有、面積226.26㎡、平成4年1月設置
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	「国際交流つうしん」(日本語)年3回	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	会報「つうしん」の発行	千葉県国際交流センターの事業や民間団体の活動等を紹介し、国際交流・協力活動への意欲を高める。 予算額：914千円
	国際交流伝言板による情報提供	県内の民間団体の実施事業(イベント・情報)を取りまとめ、日本語版、英語版、中国語版、スペイン語版を作成し、HP等で情報提供する。 予算額：63千円
	千葉県外国人学生住居アドバイザー事業	千葉県と連携し、(一社)千葉県宅地建物取引業協会及び(公社)全日本不動産協会千葉県本部の協力を得て住宅に関する情報提供、助言を行う 予算額：7千円
	千葉県外国人相談	県内在住の外国人が安全で快適な生活を送ることができるよう千葉県が実施している「千葉県外国人相談」を受託する。 予算額：10,000千円
	在住外国人のための無料法律相談	県内在住外国人の地域社会における日常生活上のトラブルや悩みを解決するため、千葉県弁護士会・千葉県行政書士会と連携して無料法律相談を実施(年15回) 予算額：539千円
	国際フェスタCHIBAの開催	県民の国際交流・協力に対する機運を醸成するとともに、国際交流団体相互のネットワークづくりにも役立てるため、参加・活動事例等について知り得る機会を提供する。 予算額：135千円
	国際交流ボランティア制度の運営	地方公共団体等の非営利団体からの依頼により、国際交流を深めることを目的とする事業や多文化共生社会づくりを推進する活動に対し、当財団に登録されているボランティアを紹介する。 予算額：228千円
	日本語ボランティア基礎講座	日本語ボランティアの希望者を対象に、日本語の基礎知識や、外国人とのコミュニケーション力を高め、日本語ボランティアとしての資質を高める講座を開催する。 予算額：281千円
	日本語ボランティア・スキルアップ研修	日本語ボランティア講座修了者の円滑な活動と日本語教室の開催支援のため、経験者による更なる資質向上を目指す講座を開催する。 予算額：131千円

コミュニティ通訳研修事業	ボランティアを対象に日常生活の通訳者として、入管や市役所の窓口で外国人が遭遇する行政サービスの基礎知識を習得させる研修会を開催する。 予算額：147千円
災害時外国人サポーター養成講座	市町村、市町村国際交流協会やボランティア団体等と連携し、災害発生時に支援者として活躍できるサポーターを養成する研修を、県・市等と共催で開催する。 予算額：0千円
国際理解セミナー事業	在住外国人と接するボランティアや国際交流に関心を持つ市民に、国際情勢や文化を含めた世界のさまざまな事情や、外国人との共生、国際交流・協力の必要性等の理解を促す講座等を開催する。 予算額：171千円
ちば出前講座	国際協力機構（JICA）と連携して、在住外国人、JICAボランティアOB/OG等をちば出前講座講師として、千葉県内の学校、公民館等へ派遣し、出身国の話、開発途上国での体験談を伝えることにより多くの県民へ国際協力への意識啓発を行う。 予算額：9千円
国際交流サロンの提供	国際交流・協力活動や研修、交流、国際関連情報提供等の場として、研修室や資料コーナー等を提供する。 予算額：61千円
国際交流・協力等ネットワーク会議	市町村及び市町村国際交流協会等関係団体相互の連携と、相互支援体制の推進を目的として連絡会議を開催する。 予算額：0千円
外国人相談担当者意見交換会	市町村・民間の外国人相談担当者相互の連携と、専門知識の習得、意見交換を目的とした会議を開催する。 予算額：39千円
地域日本語ボランティア意見交換会	日本語を母語としない子どもへ日本語指導を行うボランティアによる専門知識の習得、意見交換を目的とした会議を開催する。 予算額：44千円
通訳ボランティア養成事業	通訳や、その指導者を養成するための講座を千葉県より受託し、実施する。 予算額：3,000千円

通訳ボランティア養成講座



国際フェスタCHIBA



ちば出前講座



東京都国際交流委員会

名称	東京都国際交流委員会	
英文名	Tokyo International Communication Committee	
代表者	会長 梶村 勝利	
所在地・連絡先	〒101-0023 東京都千代田区神田松永町17-15 TEL : 03-5294-6542 FAX : 03-5294-6540 URL : http://www.tokyo-icc.jp E-mail : tm-ticc@tokyo-icc.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成15年4月設立／平成8年3月認定（東京国際交流財団より継続）	
基本財産／年間予算額	0千円／70,395千円	
会員制度	なし	
役員数／職員数	6人（常勤1人、非常勤5人）／6人（常勤4人、非常勤2人）	
国際交流施設の概要	なし	
民間国際交流団体とのネットワーク	・東京国際交流団体連絡会議（区市協会等21団体） ・東京外国人支援ネットワーク（区市協会等19、専門家団体2、NPO等団体11、区市6、都） ・国際交流・協力TOKYO連絡会（民間団体14、区市協会等20、都）	
定期刊行物	情報誌「れすぱす」（ホームページに毎月掲載）	
主な出版物	東京国際交流団体連絡会議ダイレクトリー（5月）	
平成30年度 主要事業	1 国際交流、国際協力に 関する情報収集、提供 予算額：35,364千円	(1) 情報コーナーの設置
		(2) ホームページの随時更新
		(3) 情報誌「れすぱす」の発行
		(4) 外国人のための生活ガイドの作成
		(5) 多文化共生ポータルサイトの運営
		(6) 在住外国人のための生活情報冊子「Life in Tokyo: Your Guide」Web版の開発
	2 国際交流、国際協力等を促進するための連絡調整及び普及啓発 予算額：8,337千円	(1) 東京国際交流団体連絡会議の運営
		(2) 東京外国人支援ネットワークの運営
		(3) 国際化市民フォーラムinTOKYOの開催
		(4) 国際交流・協力TOKYO連絡会の運営
		(5) 災害時外国人支援ネットワークの検討
		(6) 多文化共生コーディネーター育成研修事業の運営

公益財団法人 かながわ国際交流財団

名称	公益財団法人 かながわ国際交流財団	
英文名	Kanagawa International Foundation	
代表者	理事長 高橋 忠生	
所在地・連絡先	<p>(本部) 〒240-0198 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39 湘南国際村センター内 TEL:046-855-1820 FAX:046-858-1210</p> <p>(連絡先) 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター13階 多言語支援センターかながわ内 TEL: 045-620-0011 FAX: 045-620-0025 URL: http://www.kifjp.org E-mail: tabunka@kifjp.org</p>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1977(昭和52)年2月15日設立／1990(平成2)年認定	
基本財産／年間予算額	781,727千円／185,324千円	
会員制度	個人会員58人(年会費3,000円)、団体会員13団体(年会費10,000円から)	
役員数／職員数	10名(常勤1名)、18名	
国際交流施設の概要	多言語支援センター	面積172.25㎡
	湘南国際村学術研究センター	面積416㎡
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	年報、会員便り	
主な出版物	<p>「防災多言語情報(2019.3)」、「日本の学校生活について～保護者と学校とのコミュニケーションシート(2019.3)」、「外国人住民のための日本の子育てシリーズ2017.12)」、「外国人住民のための日本の子育てチャート(2017.12)」、「神奈川で生活する外国人住民のためのお役立ち情報(2017.10)」、「産前・産後確認シート(2017.5)」、「イスラームの子どもたちを理解するために」(2017.3)、「外国人住民のための子育てチャート～妊娠・出産から小学校入学まで～」(2016.11)、「新生児訪問及び赤ちゃん訪問」訪問員用コミュニケーションツール」(2016.3)、「外国人住民への子育て支援に関わる調査報告書」(2016.3)、「外国人ママが日本で安心して出産するために」(2016.3)、「外国人保護者・児童のための小学校で楽しく、安全に学ぶための10のポイント」(2015.10)、「ミュージアムが社会を変える～文化による新しいコミュニティ創り～」(2015.1)、「災害のときの便利ノート」(2015.2)、「外国人保護者・生徒のための中学校生活を充実させる10のポイント」(2015.3)、「あるあるマンガでよむ 外国につながる生徒の高校進学サポートガイド こまったときの10のヒント」(2014.3)、「外国人住民サポートアイデア集」</p>	

		(2014.3)、「外国人保護者のための予防接種のしおり」(2014.3)、外国人住民向け防災啓発ポスター&チラシ「災害への備えは大丈夫？」(2014.3)、「みんなで育てる多文化共生」(2012.2)、「外国人コミュニティ調査報告書」(2012.2)、「介護の仕事」(2012.9)、「介護現場における外国人の就業の現状等に関する調査報告書」(2012.9)、「外国人コミュニティ調査報告書 その2」(2013.2)、「地域に生きるミュージアム～100人で語るミュージアムの未来Ⅱ～」(2013.2)、「やさしい日本語でコミュニケーション」(2013.3)、「かながわ多言語生活ガイド」(2013.3)、「外国につながる子どもの未来を支えるために～5年後、10年後を見据えて成長を見守るヒント～」(2013.3)、「外国につながる子どもがホッとする授業づくり～教科書を活用したアイデア集」(2012.3)、「日本生まれの外国につながる子どもたち」(2011.3)、「100人で語る美術館の未来」(2011.2)、「かながわの多文化ソーシャルワークの推進に向けて」(2011.2)「外国につながりをもつ子どもの教育に関する調査プロジェクト」(2010.6)「かながわの日本語学習支援」(2009.3)、「新貿易ゲーム改訂版」(2006.7)、「多言語生活情報の提供・流通その3」(2008.3)
令和元年度 主要事業	1. 外国人住民への生活情報の提供と安全サポート	自治体、NGO/NPO、外国人コミュニティ等の協力を得ながら、やさしい日本語や多言語による情報提供サービスの拡大を図り、より多くの外国人住民に生活情報を提供する。また、大規模災害発生時においては、外国人に災害情報等をやさしい日本語や多言語で提供できるよう、県内市町村や遠隔地域との連携協力の検討を進める。(1,299千円)
	2. 外国につながる子ども・家族への支援	子育ての初期段階にある外国人住民が必要な情報や支援を得られるよう、自治体の保健・福祉分野関係者の多文化対応力の向上に協力し、連携して支援に当たるとともに、外国人住民への子育てに関する啓発を行う。また、学齢期、青年期についても、教育関係者と連携し、ライフステージ毎のニーズに合わせた支援を行う。(4,194千円)
	3. 留学生・元留学生への支援	留学生や留学生支援活動を行う団体、留学生受け入れ機関等との協力を図り、留学生が生活者としての知識を獲得し、キャリアデザインを描いて充実した留学生活を送ることができるよう支援する。また、過去3か年に亘り、セミナーを通じて、先輩留学生から留学生活を始めて日が浅い学生たちに向けて母語でのアドバイスを行ってきたが、それらを動画にまとめて、手軽にアクセスできるように普及啓発を行う。(228千円)
	4. NGO/NPOへのサポート	県民からの寄付金等を原資とする「かながわ民際協力基金」の運用益により、神奈川のNGO/NPOや外国人コミュニティ等が実施するプロジェクトに助成を行う。プロジェクトの実施においては、情報交換、訪問、助言のほか、他の団体や行政との関係づくりなど資金面以外の支援も行う。(5,933千円)
	5. 外国人コミュニティと地域社会の接点づくり	外国人コミュニティに関する情報を含む多文化共生の地域づくりに有益な様々な情報を、地域社会に広く発信していくとともに、外国人コミュニティと連絡を取り合い、コミュニティ間のネットワークを維持・強化するために意見交換会を開催する。(235千円)
	6. 県民活動支援	財団の活動や事業成果等を広く県民に発信するとともに、多文化共生の地域社会づくり、NGO/NPO等の県民活動、学術・文化交流等に関する県・市町村、NGO/NPO、関係団体の情報を収集し発信する。また、県民活動に関し幅広い理解を得るために、研修会等に財団職員の講師派遣を行う。(2,320千円)
	7. 高校国際教育支援	グローバル化に伴う地域の多文化化が進展する中、社会にはこれまでになく多様で複雑かつ流動的な課題が山積している。そうした状況の中で、様々な背景をもつ一人ひとりの価値や権利が認められる平和な社会をつくるための、若い世代の意欲や主体性、コミュニケーション力を育成する。(1,461千円)

公益財団法人 かながわ国際交流財団

8. 大学間連携グローバル人材育成	グローバル化が深化した社会では、個別の専門的分野のみでは解決できない課題の拡がりや、グローバル化の急速な進展に抗する動きがみられるなど、世界の流動化が国際社会を不安定なものとしている。このような国際環境を踏まえ、国連等グローバルなアクターや、地域で活動するアクターなど多様な活動主体を俯瞰して考え、地球規模の共生を目指す人材の育成を行う。また、県内及び首都圏の多くの大学等と連携することで、学生同士の交流やネットワーク作りにも資する。(4,417千円)
9. 学術交流によるローカリゼーションの強化	グローバル化の進展によってさまざまな社会的課題が顕在化していることを踏まえ、世界的な潮流と地域での取組み、そして専門性と市民性をつなぐ視点からの問題提起と参加者との対話を通じて学際的で多角的な視点から議論を深める。(2,128千円)
10. 文化交流の推進	県内美術館4館等（神奈川県立近代美術館、茅ヶ崎美術館、平塚市美術館、横須賀美術館）及び当団体等で構成するマルパ実行委員会により、美術館をハブとして定住外国人や障がい者の社会包摂を進める教育普及プログラム等を実施する。また、そこで得られた知見等を広く県内の美術館・博物館等に共有するため、フォーラム等を行う。(1,730千円)
11. 調査研究	中期重点目標に関わる重要課題について、現状を調査し、事業の企画立案に反映させる。(535千円)

公益財団法人 新潟県国際交流協会

名称	公益財団法人 新潟県国際交流協会	
英文名	Niigata International Association	
代表者	理事長 中山 輝也	
所在地・連絡先	新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル2階 TEL : 025-290-5650 FAX : 025-249-8122 URL : http://www.niigata-ia.or.jp/ E-mail : nia21c@niigata-ia.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成2年10月／平成3年2月	
基本財産／年間予算額	643,229千円／78,604千円	
会員制度	個人 39名（年会費3,000円）、団体 56（年会費10,000円）※ H31.3.31現在	
役員数／職員数	評議員8名、理事6名（常勤1）、監事2名／職員8名（役員兼1、県派遣1、常勤3、嘱託員1、相談嘱託員1、JICA推進員1）	
国際交流施設の概要	県国際交流プラザ 事務所	} 212.5㎡ 平成15年4月設置（賃貸）
	外国人相談センター新	
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流連絡会議や民間国際交流団体調査等で連携	
定期刊行物	広報紙「NIA Letter」年3回発行	
主な出版物	年報、国際理解教育プレゼンテーションコンテスト報告書	
令和元年度 主要事業	外国人の受入拡大事業	地理的・歴史的に新潟県とのつながりが深く、県が重点的に交流を進めている北東アジア地域について、県や関係団体等と連携しながら、民間レベルでのより一層の相互交流の拡大を図る。 予算額：2,232千円
	アジアを知る事業	県が重点的に交流を進めている北東アジア地域への関心を高め、県民の海外渡航の増加につなげるため、地域の大学等と連携しながら、一般県民向けの講座を開設する。 予算額：600千円
	新潟・国際協力ふれあい基金助成事業	「新潟・国際協力ふれあい基金」の運用益をもとに、海外におけるNGOの人道援助活動に対する財政支援等を通じ、新潟からの国際協力の推進を図る。 予算額：8,000千円
	国際理解教育プレゼンテーションコンテスト	学校での教科・総合的な学習の時間・クラブ活動又は地域での活動等における国際理解をテーマとした学習の成果に関する中高生によるプレゼンテーションのコンテストを行い、中学・高校それぞれの最優秀チームをスタディツアーに派遣する。 予算額：3,400千円
	多言語生活相談	在住外国人が文化・習慣や制度の違い等から直面している生活上の諸問題について、その解決をサポートするため電話・来所による生活相談を実施する。 ※令和元年10月に、国の交付金を活用し「外国人相談センター新潟」を開設する。 予算額：12,224千円
	ホストファミリー整備事業	国際理解の推進と海外からの来県者のホームステイ先の確保・充実を図るため、ホームステイについての説明及び外国語指導助手(ALT)・留学生と交流するホストファミリー講座や、ホームステイ体験を実施する。 予算額：250千円
	国際化推進活動助成金	県内の民間団体が実施する国際交流・国際協力及び多文化共生に関する事業に対し助成金を交付する。 予算額4,350千円

公益財団法人 新潟県国際交流協会

<p>外国につながる児童生徒等の教育支援</p>	<p>外国につながる児童生徒が県内で教育を受ける環境の改善を図るため、支援関係者により組織された「新潟県外国につながる児童生徒等教育支援ネットワーク協議会」の運営を事務局として担い、協議会員とともに課題の解決に取り組む。 予算額：3,260千円</p>
<p>留学生国際交流活動促進支援事業</p>	<p>国際交流や多文化共生活動に積極的・意欲的に取り組む県内大学の私費留学生を「留学生交流委員」に任命し、より活発な交流を促進するため活動支援金を交付する。 予算額：7,800千円</p>
<p>在外県人会等活動支援事業</p>	<p>ブラジル、アルゼンチン、ホノルル、ペルー等の各新潟県人会の活動を促進するため、活動支援補助金を交付する。 予算額：1,100千円</p>
<p>人材育成事業</p>	<p>NGOスタッフ育成講座、国際交流ファシリテーター養成事業、災害時外国人支援人材の育成等、市町村国際交流協会やNGO、NPO等の民間団体等の活動を支える人材やボランティア、次世代を担う若者の育成を図る。予算額：2,160千円</p>



アジアを知る事業



ホストファミリー整備事業



国際理解教育プレゼンテーションコンテスト

公益財団法人 とやま国際センター

名称	公益財団法人 とやま国際センター	
英文名	Toyama International Center	
代表者	理事長 石井 隆一	
所在地・連絡先	〒930-0856 富山市牛島新町5-5インテックビル4階 TEL : 076-444-2500 FAX : 076-444-2600 URL : http://www.tic-toyama.or.jp E-mail : tic@tic-toyama.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1984年11月設立/1990年1月認定	
基本財産／年間予算額	680,000千円/281,203千円	
会員制度	個人会員76人(年会費3,000円) 団体会員33人(年会費30,000円)	
役員数／職員数	15人(常勤1人)/38人(常勤31人、JICA1・交流員6)	
国際交流施設の概要	環日本海交流会館	富山県所有、延面積1,083㎡、平成16年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流団体ネットワーク会議84団体(県市町村協会6、NPO等国際交流団体78)	
定期刊行物	What's Happening(日、中、韓、英、ポルトガル、ロシア 隔月) TICNEWS(日本語 年4回)	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	<p>○とやま国際草の根交流賞 国際交流・協力活動を草の根レベルで実践している個人、団体を表彰 予算額:400千円</p> <p>○草の根国際活動助成 民間レベルの国際交流、国際協力及び多文化共生活動を奨励するため、国際交流団体等の自主的な活動に助成 予算額:2,000千円</p> <p>○国際交流フェスティバル 県内で国際交流や国際協力などに取り組む団体の活動状況等を紹介し、県民が異文化に触れあう機会を提供 予算額:819千円</p> <p>○海外研修員等の受入 富山県が受け入れる海外研修員の滞在期間中の日常生活等を支援 予算額:11,443千円</p> <p>○外国人留学生の受入及び私費留学生への支援 富山県が受け入れる留学生への支援及び私費留学生等への奨学金支給、国保加入助成等 予算額:77,437千円</p> <p>○国際理解出前講座 地域や小・中学校、高校、大学などに出向いて講座を開催し、国際理解を促進 予算額:160千円</p> <p>○国際交流ひろば 国際交流員を講師とし、県民との交流を通じて異文化理解や国際感覚の醸成を促進 予算額:158千円</p> <p>○とやま国際塾 高校生と各国の国際交流員、海外技術研修員、留学生等との交流により、高校生の国際感覚の醸成や国際交流、国際協力、多文化共生への関心と理解を促進 予算額:460千円</p> <p>○外国人ワンストップセンター運営事業 県内の外国人が母国語で相談できるよう、外国人生活相談員や国際交流員が電話で対応 予算額:16,000千円</p> <p>○外国人のための日本語ボランティアの育成・支援 日本語ボランティア養成講座、日本語教室アドバイザー派遣等 予算額:1,567千円</p>	

<p>○災害時の外国人支援のための防災訓練事業 災害時に外国人を支援する人材の育成、災害時多言語支援センター等の運営訓練等 予算額:556千円</p>
<p>○アセアン講座 アセアン諸国の文化・生活習慣、魅力を紹介 予算額:292千円</p>
<p>○環日本海交流会館管理運営事業 県民と外国人の交流の場、国際交流団体等の活動の場としての施設を運営</p>
<p>○大連事務所運営事業 富山県の中国における活動拠点として富山県大連事務所を運営 予算額:30,741千円</p>
<p>○日本海学推進機構事業 日本海や環日本海地域を調査研究する日本海学の普及を目的に講座等を開催</p>
<p>○旅券関係事業 旅券発給の補助業務 予算額:44,634千円</p>



外国人ワンストップ相談センター運営事業



国際交流広場



とやま国際塾

公益財団法人 石川県国際交流協会

名称	公益財団法人 石川県国際交流協会	
英文名	Ishikawa Foundation for International Exchange	
代表者	理事長 中西 吉明 (石川県副知事)	
所在地・連絡先	〒920-0853 石川県金沢市本町1-5-3 リファーレ3F TEL: 076-262-5931	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成4年3月18日設立/平成4年6月1日地域国際化協会認定	
基本財産/年間予算額	436,000千円 / 221,526千円	
会員制度	-	
役員数/職員数	12/25	
国際交流施設の概要	石川県国際交流センター	石川県所有、平成8年11月開館、面積2,830.90㎡
	石川県国際交流サロン	石川県所有、平成14年3月開館、面積 309.93㎡
	石川県国際交流ラウンジ	石川県所有、平成10年4月開館、面積 320.49㎡
	石川県留学生交流会館	石川県所有、平成9年10月開館、面積2,947.41㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	いしかわ国際交流団体ネットワーク (151団体)	
定期刊行物	「IFIE PLANET」(日本語)年2回	
主な出版物	「いしかわ生活支援マップ」(英・中・韓・ポ・露) 国際交流ハンドブック	
令和元年度 主要事業	日本語・日本文化研修事業(受入)	日本文化や日本語教育を実施している世界各国の大学や教育機関等のグループを受け入れ、ホームステイをしながら日本語学習・日本文化体験・県内研修旅行等を実施する。 予算額64,165千円
	外国人に日本語を教えたい人のための基礎講座	地域の日本語教室で外国人住民と日本語を使って交流してみたい県民に対して、日本語教室に参加する上で必要となる基本的な知識を提供し、教室活動を受講者同士で考えるなど実践的な研修を行う。 予算額300千円
	日本語教師等の充実	外国人に対する日本語指導に関心を持つ方を対象に日本語教育の基礎知識及び日本語授業のノウハウを習得する機会を提供するため、「日本語教師育成講座」を開催し、日本語教師の育成を図る。 予算額1,786千円
	多文化が共生する県民フェスタ	県内の国際交流団体等と連携し、県民と外国人住民が多数参加する国際交流イベントを開催する。 予算額2,864千円
	国際理解教室	県内の小学校、中学校、高等学校および特別支援学校へ国際交流員や外国人留学生を派遣し、児童・生徒との交流を図り、国際理解の推進を図る。
	国際理解のための外国語講座	国際交流員が講師を務め、各国の文化に触れながら、外国語を楽しく学ぶことを目的とした外国語講座(英・中・韓・露・葡)を開催する。 予算額 960円
	外国人日本語スピーチコンテストの開催	日本語学習に励む留学生、研修生及び社会人の外国人住民を対象に、日本語による意見発表の機会を提供することにより、国際理解と親善を図る。
	多言語情報サイト「石川エクスプレス」の運営、ほっと石川(ラジオ)による交流情報の提供	多言語(英語、中国語、韓国語、ロシア語、ポルトガル語)の情報サイトを通して、外国人住民の石川県に対する理解を深めるとともに、生活に必要な情報を提供し、生活支援の一助とするほか、ラジオにより交流情報の提供を行う。 予算額1,754千円
	外国人のための無料相談	弁護士及び行政書士による各無料相談(英語・中国語・韓国語・ロシア語・ポルトガル語で対応)をそれぞれ月1回実施するほか、三者通話が可能な専用電話(トリオフォン)を活用した相談事業を実施。 予算額232千円

公益財団法人 石川県国際交流協会

国際情報ライブラリーの管理運営	海外の新聞・雑誌・内外の文化事情、国際交流全般に関する図書等を整備し閲覧・貸出を行う。カウンターでは随時海外留学相談等の受付も行う。また、交流サロンにメッセージボードを設置し、情報の交換・提供を行う。なお、名古屋米国領事館名古屋アメリカンセンターの協力により、米国の社会・歴史・文化等に関する図書を展示する「アメリカンシェルフ」を開設。
石川国際交流サロンの管理運営	日本的な佇まいを残す町家を活用して、県内の国際交流団体や文化サークル等が行う自主的な活動や発表の場を提供し、県民と外国人との交流を促進する。 予算額8,353千円
石川国際交流ラウンジの管理運営	ボランティアによる各種の日本文化講座を開催することにより、石川県を訪れる外国人が気軽に日本文化を体験できる場を提供し、石川県の伝統文化への理解促進を図る。 予算額3,637千円
石川県留学生交流会館の管理運営	県内の大学等高等教育機関で学ぶ外国人留学生に、安価で快適な共同宿舎を提供するとともに、会館での行事等を通じて県民との交流や相互理解の場とする。 予算額44,812千円
災害時語学サポーター育成事業	災害時に要援護者となる日本語が不自由な外国人を支援するため、加賀地区、広域（富山県・福井県と共催）での研修を実施するとともに、「県防災総合訓練」とも連携しながら通訳ボランティアを育成する。 予算額1,200千円

公益財団法人 福井県国際交流協会

名称	公益財団法人 福井県国際交流協会	
英文名	Fukui International Association	
代表者	理事長 川田 達男	
所在地・連絡先	〒910-0004 福井市宝永3丁目1番1号 TEL : 0776-28-8800 FAX : 0776-28-8818 URL : https://www.f-i-a.or.jp/ E-mail : info@f-i-a.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成元年3月設立／平成2年1月認定	
基本財産／年間予算額	1,491,355千円／219,674千円	
会員制度	法人会員 42 団体（年会費10,000円） 個人会員 168 人（年会費2,000円）	
役員数／職員数	役員数：評議員5人、理事14人（常勤専務理事兼事務局長1人を含む）、監事2人 職員数：29人（正規11人、県出向1、嘱託6人、派遣1人、臨時10人）／その他3人（JICA国際協力推進員1人、国際交流員2人）計31名	
国際交流施設の概要	福井県国際交流会館 県所有、面積6,449㎡、平成8年10月設置 福井県国際交流嶺南センター（アクアトム2階）県所有、面積166㎡、平成29年3月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	福井県国際交流関係団体連絡会（市町協会8、その他43）	
定期刊行物	「FIA Pocket」（日・英・中・伯）年6回	
主な出版物	「災害・緊急時多言語ハンドブック」平成20年2月発行 「ちょっときいてふくい（多言語ラジオ番組のCD化）」平成21/22/23年3月発行 「福井県における外国人医療支援に関する報告書」平成24年5月発行	
令和元年度 主要事業 1【国際交流事業】	(1) 国際交流協力のつどい開催事業	国際交流会館および嶺南センターにおいて県民および外国人がともに集い、多様な異文化に触れ合う機会を提供するとともに、国際交流・協力に取り組む県内団体の活動等を紹介する。 ○福井国際フェスティバル開催事業 [1,300千円] ○REINAN国際交流のつどい開催事業 [300千円] 予算額：1,600千円
	(2) 福井県国際交流関係団体支援事業	県内の国際理解、国際交流・協力活動に取り組んでいる団体・グループが相互に意見交換、連携を図り、事業を推進するなど、その資質向上と継続的な活動ができるよう運営費の補助等を行う。 ○福井県国際交流関係団体連絡会支援 [85千円] ○嶺南地域国際交流推進連絡会支援事業 [91千円] 予算額：176千円
2【国際協力事業】	(1) 技術研修員受入事業（県から受託）	国際協力の推進のため、技術研修員等を受け入れ、必要な技術の習得および県民との交流を通じて、研修員の母国の技術の向上、経済発展と国際的視野を有する人材育成に寄与するとともに、日本と相手国の相互理解と友好親善に資する。 ○海外技術研修員受入（ブラジル3名…8か月） ○浙江省技術研修員受入（2名…8か月） 予算額：16,364千円
	(2) 海外ボランティア支援事業（県から受託）	本県出身の青年海外協力隊員等の要請に応じ、派遣国での活動に必要な物資を広く県民から募集し、現地での活動・交流に役立てるとともに、県民の国際協力への意識を高める。 予算額：1,517千円
3【国際理解・研修事業】	(1) 留学生採用・定着促進事業	県内企業に就職した留学生による懇談会を開催し、就職活動で苦労したことや福井で働く魅力等について情報交換・意見交換会を行い、その内容を県内企業にフィードバックすることで、企業における留学生採用活動促進の環境づくりの一助とする。 予算額：307千円
	(2) おちゃっとサロン開催事業	国際交流会館および嶺南センターが県民にとって利用しやすい施設となるよう、県民が外国人と気軽に交流できる場を設け、世界の多様性を知る機会を提供する。また、クルーズ船敦賀寄港時など、外国人観光客等が来福した際に、県や市町等と協力して日本文化を紹介する機会を提供する。 予算額：956千円

	(3) 留学生県内就職支援事業 (県から受託)	海外展開のため外国人留学生の採用等を計画している県内企業に対し、留学生採用支援セミナー、留学生との企業説明会、企業交流会を開催するほか、留学生に対し、県内企業の就職支援奨励金を助成することにより留学生の県内就職を促進する。 予算額：2,701千円
	(4) 国際理解促進講座開催事業	県内の小中学校に、外国人講師等の派遣・受入れをすることにより、多様な文化や価値観を学ぶとともに、積極的にコミュニケーションを取ることができるグローバルな人材を育成する。 予算額：372千円
	(5) 海外派遣事業	時代を担う若者等に国際的視野を養ってもらい、県民レベルでの相互交流や友好親善の促進を図るため、県民を派遣する。 ○国際ビジネス人材育成支援事業 (県から受託) ○フィンドレー大学奨学生派遣 ○研修生中国派遣促進 (県から受託) 予算額：4,246千円
4【多文化共生事業】	(1) 多言語防災カード作成事業	外国人向けに、災害が起こったとき取るべき行動や福井県の防災情報等が書かれた携帯できるカードを作成・配布し、外国人に対する防災意識の普及啓発を図る。 予算額：1,470千円
	(2) 外国人生活相談事業	○日常生活において必要な情報や教育等の悩みの相談に対応する。 ○無料弁護士相談、無料行政書士相談 (各月1回) の開催 予算額：3,263千円
	(3) ボランティア登録・活動推進事業	国際交流・協力活動、異文化理解、国際理解の促進を図るため、人材の登録と公的機関等への紹介を行う。 予算額：141千円
	(4) 日本語常設講座開催事業	日常生活を営む上で必要な初級から初中級レベルの日本語を学ぶための講座を開催する。 予算額：597千円
	(5) 医療・災害における外国人支援事業	緊急時に弱者となりえる外国人を支援するため、医療、災害時における外国人支援体制を整える。 予算額：476千円
	(6) 日本語支援事業	新規の日本語指導ボランティアの養成およびすでに活動しているボランティアの日本語指導技術の向上を図ることにより、多様な在住外国人の日本語学習ニーズに応えられる地域づくりを進める。 予算額：365千円



「海外技術研修員受入事業」



「おちゃっとサロン (フィリピン)」



「外国人支援事業(医療・災害)」

公益財団法人 山梨県国際交流協会

名称	公益財団法人 山梨県国際交流協会	
英文名	Yamanashi International Association	
代表者	会長 金丸康信	
所在地・連絡先	〒400-0035 山梨県甲府市飯田2-2-3 TEL: 055-228-5419 FAX: 055-228-5473 URL: http://www.yia.or.jp E-mail: webmaster@yia.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年9月設立／1991(平成3)年2月認定	
基本財産／年間予算額	253,915千円／47,746千円	
会員制度	159人(年会費2,000円)、団体会員35団体(年会費5,000円)	
役員数／職員数	17人(常勤0人)／8人(正規4人、非常勤嘱託4人)	
国際交流施設の概要	山梨県立国際交流センター	山梨県所有 面積3,780㎡ 平成2年11月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	やまなしインターナショナルネットワーク(32団体)	
定期刊行物	YIA Newsletter(日本語)年3回	
主な出版物	緊急情報ガイドブック「7か国語こども救急ガイド」、「妊娠・出産ガイド」7か国語災害ガイドブック	
令和元年度主要事業	多文化共生推進事業	<ul style="list-style-type: none"> * 日本語講座(213千円) 県内の外国人住民を対象に実践的な初級日本語講座を開催する。 * 資格取得日本語講座(12.5千円) 日本語能力試験N3取得に意欲を持つ外国人住民を対象に講座を開催する。 * 災害時外国人支援セミナー(320千円) 災害時の外国人被災者支援に必要な、通訳・翻訳ボランティア人材の育成や、支援拠点の設置・運営に関するセミナーを開催する。 * 外国人住民防災力向上事業(120千円) 市町村、市町村国際交流協会、県内大学等と協力し、地域の一員である外国人が災害弱者にならないための防災教室を実施する。 * 医療通訳ボランティアセミナー(280千円) 医療に関する通訳ボランティアを育成するためのセミナーを開催する。
	相談事業	<ul style="list-style-type: none"> * 外国人のための法律相談(131千円) 外国人住民を対象に、弁護士が生活や労働問題などに関する法律相談を実施する。 * 地域出張法律相談(19千円)市町村などと連携して地域で法律相談会を開催する。 * やまなし外国人相談センターの運営 外国人住民の様々な疑問や悩みに対して、情報提供や相談を行う窓口を開設する。(11言語対応)
	国際交流・国際協力推進事業	<ul style="list-style-type: none"> * 国際交流人材バンク運営(57千円) 通訳や翻訳者などの人材の登録やその利用に伴う連絡調整を行う。 * 市町村等国際交流協会連絡会(115千円) 当協会及び市町村等国際交流協会の事業紹介をはじめ、協会が抱える課題等について意見交換を行う連絡会を開催する。また、多文化共生や災害時の外国人支援について理解を深め、知見を得ていただくため、新たに、全国市町村国際文化研修所(JIAM)への研修助成を行う。

	<p>* 民間国際関係団体等連携事業 (110千円) 「やまなしインターナショナルネットワーク (YIN)」など民間国際交流団体に対し支援を行うほか、民間国際交流団体の強化と会員相互の連携強化を図る。</p> <p>* 外国語講座 (1,820千円) 外国語習得を目指す県民向けに少人数制の語学講座を提供する。</p> <p>* 外国文化講座 (409千円) 様々な国の歴史や文化などを紹介し、異文化理解を深めるための講座を開催する。</p> <p>* やまなしYIA国際塾 (300千円) 国際感覚豊かな人材を育成するため、海外留学、国際理解、国際協力などに関するセミナーや国際協力支援団体の施設訪問などを実施する。</p> <p>* ワールドチャリティークリスマス (410千円) チャリティーを目的として、世界の様々な音楽や民族舞踊の発表、外国料理の紹介などを行うクリスマスイベントを開催し、その収益を国際協力団体等に寄付する。</p> <p>* 海外技術研修員等受入事業 (342千円) 国際交流センターの宿泊施設で生活する海外技術研修員、県費留学生などに対し、日常生活や日本語習得などをはじめ、当協会主催事業への参加など、当センターでの生活面における支援を行う。</p> <p>* グローバル支援事業 年間を通じて募金活動を行い、国際的な支援活動を行う団体等への寄附を通じて、開発途上国の教育や医療レベルの向上に役立てる他、激甚災害等により被災した地域の人々の支援に役立てる。</p>
<p>情報収集・提供事業</p>	<p>* 機関誌発行 (619千円) * ホームページ運営管理 (30千円) * フェイスブック配信 他</p>



海外留学セミナー



外国人住民防災力向上事業「防災教室」



資格取得日本語講座「N3に合格しよう！」

公益財団法人 長野県国際化協会

名称	公益財団法人 長野県国際化協会	
英文名	Association of Nagano Prefecture for Internationalization	
代表者	理事長 マキナリー 浩子	
所在地・連絡先	長野市南長野幅下692-2 (026-235-7186)	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成元年11月1日／平成2年1月23日	
基本財産／年間予算額	303,800千円／20,979千円	
会員制度	個人会員61人(年会費3,000円)、法人会員42団体(年会費10,000円)	
役員数／職員数	役員数8人(常勤1人)／職員数6人(常勤役員除く 常勤2名 JICA職員1人 非常勤3名)	
国際交流施設の概要		
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	機関紙「アンピ ニュース」(日本語 年2回) メルマガ配信(随時)	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	・くらしのサポーター 設置事業	日本語及び外国語を話せる相談員を配置する「多文化共生くらしのサポーター運営委員会」を別に設置し、外国籍県民等が生活上悩んでいること等への相談に応じている。(事務局：協会) 予算額：10,185千円(協会負担金250千円 長野県負担金9,935千円)
	・外国籍児童就学支援 事業 (サンタ・プロジェクト)	外国籍児童の就学支援を目的として、母国語教室に通う児童生徒の就学援助、健康診断等経費助成及び学習支援コーディネート事業(コーディネーター3名)等を行う。 予算額：8,400千円
	Nagano Global Internship Program 2018(クレア助成事業)	外国人人材を求める企業において、採用後のミスマッチを防ぐために、労働慣行の理解、コミュニケーション及び文化の理解を深めるインターンシップの場を提供し、それぞれの要望に沿ってマッチングするとともに、インターンシップ実施前及び実施中のサポートをする。 予算額：500千円



県庁イベント



サンタプロジェクト募金



進学ガイダンス

公益財団法人 岐阜県国際交流センター

名称	公益財団法人 岐阜県国際交流センター	
英文名	Gifu International Center	
代表者	理事長 森脇 久隆	
所在地・連絡先	〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通 1-12 岐阜中日ビル 2F TEL : 058-214-7700 FAX : 058-263-8067 URL : http://www.gic.or.jp/ E-mail : gic@gic.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年3月31日／1990(平成2)年1月13日	
基本財産／年間予算額	5,000千円／94,362千円	
会員制度	個人会員51人(年会費一口3,000円)、法人会員48団体(年会費一口5,000円)	
役員数／職員数	21人(常勤1人)／16人(役員1人、派遣4人、国際交流員3人、地域国際化推進員4人、在住外国人支援相談員3人、JICA推進員1人)	
国際交流施設の概要	事務局	民間賃貸ビル、面積215.66㎡、平成23年10月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	「世界はひとつ」(日・英・中・ポ)年3回発行 「国際交流の窓」(日)年1回発行 「Annual Report」(日)年1回発行	
主な出版物	「医療通訳教本」(日)2011年発行 パンフレット「会社が伸びる外国人雇用」2010年発行 「防災ガイド」(日・英・中・ポ・タ)2015年発行 外国人の保護者のための小学校入学ガイドブック(日・英・中・ポ・タ)2016年発行 ライフプランガイドブック(日・ポ・タ)2017年発行	
令和元年度主要事業	多文化共生の地域づくり(42,042千円)	外国人の子ども・保護者向け生活設計支援、高校生キャリア教育支援事業、日本語が堪能な相談員を雇用し、県内市町村等へ派遣、日本語指導者育成支援等
	地域の国際化推進のための環境づくり(22,697千円)	交流サロンの運営、定期刊行物の発行等による国際交流・協力、海外・日本での生活情報の提供、学校における国際理解教育支援、国際交流イベントの実施、二国間交流事業、留学生ネットワーク事業等
	ボランティア・民間団体の活動促進(19,297千円)	ボランティアの活動支援と育成、国際交流、協力、多文化共生の分野で活動する団体等に対する助成



公益財団法人 静岡県国際交流協会

名称	公益財団法人 静岡県国際交流協会	
英文名	SHIZUOKA ASSOCIATION FOR INTERNATIONAL RELATIONS	
代表者	会長 高貝 亮	
所在地・連絡先	〒422-8067 静岡県駿河区南町14-1 水の森ビル2F TEL : 054-202-3411 FAX : 054-202-0932 URL : http://www.sir.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989年（平成元年）11月1日設立・認定	
基本財産／年間予算額	918,180千円／51,520千円	
会員制度	個人会員204人／法人会員23団体	
役員数／職員数	18人（常勤1人）／6人（正規2人・嘱託2人・外国人アドバイザー3人・JICA1人）	
国際交流施設の概要	静岡県観光・国際交流センター	
	静岡県の借受財産（民間賃貸ビル）	
	平成16年6月28日設置	
	76.77㎡	
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	SIR JOY PRESS（11回／年）	
主な出版物	生活ガイドブック オレンジブック（外国籍住人向け生活ガイド）	
令和元年度 主要事業	国際理解・交流推進事業	情報収集提供事業（2,851千円） 国際理解教育事業（508千円） 日本国際連合協会関連事業（10,972千円） 外国語通訳ボランティアバンク設置（2,890千円） 留学生支援事業（3,880千円） 海外移住者援護事業（3,305千円） 海外国際交流団体連携事業（195千円）
	多文化共生推進事業	外国人住民支援アドバイザー設置（818千円） 相談窓口高度化事業（4,125千円） 日本語講師ボランティア養成事業（1,798千円） 外国籍年少者支援事業（4,993千円）



外国語ボランティアバンク研修会



外国人のための就労支援事業



医療通訳者養成のための研修会

公益財団法人 愛知県国際交流協会

名称	公益財団法人 愛知県国際交流協会	
英文名	AICHI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	会長 神田 真秋	
所在地・連絡先	〒460 - 0001 名古屋市中区三の丸2 - 6 - 1 愛知県三の丸庁舎1・2F TEL : 052-961 - 8744 FAX : 052-961-8045 URL : http://www2.aia.pref.aichi.jp E-mail : somu@aia.pref.aichi.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1960(昭和35)年3月設立／1984(昭和59)年7月改組／1990(平成2)年1月認定	
基本財産／年間予算額	314,595千円／186,481千円	
会員制度	個人会員141人(年会費3,000円／1口～)、法人会員102団体(年会費10,000円／1口～)、市町村会員(年会費10,000円／1口～)	
役員数／職員数	15人(常勤1人)／22人(県派遣3人、正規10人、非常勤9人)	
国際交流施設の概要	あいち国際プラザ 愛知県所有、面積1,920.25㎡、平成9年6月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	市町村国際交流協会活動推進会議(年2回程度)・連絡会議(年1回) 対象団体数 34団体	
定期刊行物	機関誌「あいち国際プラザ」(日本語)隔月	
主な出版物	国際理解教育教材「わたしたちの地球と未来」、「国際交流ハンドブック」(毎年更新)、「愛知生活便利帳」(日、他国語併記)、「ポケットガイド愛知」(日・英・中併記)、相談窓口担当者のための「多文化」ってこういうこと(結婚・離婚編、子どもの教育編、社会福祉編)	
令和元年度 主要事業	民間国際交流団体活動支援事業	民間国際交流団体の実施する国際交流事業に対する補助、民間国際交流団体との共催事業の実施／1,754千円
	ワールド・コラボ・フェスタの開催	JICA中部等と実行委員会を組織し実施／2,061千円
	海外移住事業	ブラジル及びアルゼンチン愛知県人会への業務委託／1,068千円
	人材育成事業	国際交流実務担当職員やボランティアを対象とした研修／724千円
	日本語教育推進事業	日本語教室入門講座の実施、日本語ボランティア、スキルアップ講座の実施、日本語教室の運営、日本語教育リソースルームの運営／1,278千円
	外国人児童生徒日本語教育推進事業	外国人児童生徒日本語指導員養成講座の実施、フォローアップ研修、外国人児童生徒指導関係者間共同研修の実施、外国人親子のための教育相談会を含む／1,926千円
	調査研究事業	地域の国際交流・多文化共生に関する事項について調査、研究を行う／108千円
	国際交流情報システムによる情報提供	I-NET(国際交流情報システム)による各種国際交流情報の提供／4,643千円
	外国人相談・多文化ソーシャルワーカー事業	外国人に対する相談・情報提供、複雑な問題への継続的な支援、弁護士相談(無料・予約制)／25,166千円
	日本語学習支援基金事業	「日本語学習支援基金(150,000千円)」を創設し、外国人の子どもたちの日本語学習を推進するため各種事業を実施／33,565千円



あいち国際プラザ



図書コーナー



あいち多文化共生センター

公益財団法人 三重県国際交流財団

名称	公益財団法人 三重県国際交流財団	
英文名	Mie International Exchange Foundation	
代表者	理事長 駒田 美弘	
所在地・連絡先	〒514-0009 津市羽所町700 アスト津3F TEL : 059-223-5006 FAX : 059-223-5007 URL : http://www.mief.or.jp E-mail : mief@mief.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	設立年月日 : 平成3年5月/地域国際化協会認定年月 : 平成3年9月	
基本財産／年間予算額	541,554千円/66,613千円	
会員制度	個人会員143人(年会費1,000~3,000円)、法人会員41団体(年会費12,000円)	
役員数／職員数	理事・監事16人(常勤1人)/職員8人 ※常務理事が事務局長兼務	
国際交流施設の概要	三重県所有、面積1,035.9㎡、平成13年5月に移設	
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	機関誌(日本語) 年3回	
主な出版物	みえこさんのにほんごシリーズ	
令和元年度 主要事業	1 多文化共生社会推進	
	日本語学習支援事業	四日市市内のボランティアによる日本語教室のネットワーク化を図るとともに、ボランティアを対象とした研修会を開催。また四日市市作成のレベルチェックシートの普及ならびに日本語教室合同成果発表会を開催(四日市市委託事業) 予算額 : 2,035千円
	医療通訳育成事業	医療通訳ボランティアのスキルアップ研修による人材育成と共に、医療関係者を対象とした外国人医療について考える公開セミナーを開催 予算額 : 4,172千円
	財団パートナー制度の運営	登録パートナーの協力を得て「通訳・翻訳」「医療通訳」「災害時の外国人支援」の3分野の活動を推進 予算額 : 4,915千円
	医療通訳配置事業	医療機関および保健センターに医療通訳者を配置することで、医療・保健関係者と利用者間のコミュニケーションを支援 予算額 : 5,107千円
	災害時外国人住民支援事業	災害時の外国人支援に関する知識、役割、仕組みなどを学び、災害時多言語支援センターで活動できる人材を育成 予算額 : 3,274千円
	避難所運営訓練事業	災害時に外国人住民がスムーズな行動をとれるように防災訓練を実施するとともに、外国人避難者への対応を学ぶ避難所運営訓練を実施(伊勢市委託事業) 予算額 : 1,835千円
	日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行	外国につながる児童生徒のための日本語教材、教職員等のための日本語指導教材である「みえこさんのにほんご」シリーズを増刷 予算額 : 2,767千円
	2 国際交流の促進	
	韓国高校生交流事業	韓国と県内の高校生徒が相互理解を深めるために実施している学校間交流を支援します。 予算額 : 2,862千円
3 国際協力の拡充		
留学生等支援事業	三重県が給付する私費海外留学生奨学金、私費外国人留学生奨学金および医療系・看護系外国人学生奨学金制度の周知を図るとともに、奨学生の募集選考、支給審査を実施。また日本人奨学生および外国人奨学生の集いを開催し、多文化共生社会づくりへの貢献等を促す 予算額 : 4,773千円	



「みえこさんのほんご」シリーズ



水に浸かった車からの救出体験



外国住民を対象とした防災説明会

公益財団法人 滋賀県国際協会

名称	公益財団法人 滋賀県国際協会	
英文名	Shiga Intercultural Association for Globalization	
代表者	会長 橋本 和正	
所在地・連絡先	〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2F TEL : 077-526-0931 FAX : 077-510-0601 URL : http://www.s-i-a.or.jp E-mail : info@s-i-a.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1979（昭和54）年7月19日設立・1990年（平成2年）1月26日認定	
基本財産／年間予算額	436,024千円／157,909千円	
会員制度	個人会員 294人（年会費 一般：2,000円、学生：1,000円）、団体会員 94団体（年会費 10,000円）	
役員数／職員数	19人（常勤1人）／17人（県派遣 3人、正規 3人、非常勤 3人、嘱託 5人、臨時 2人、JICA 1人）	
国際交流施設の概要	国際情報サロン	滋賀県所有、面積37.84㎡、平成11年4月設置
	ミシガン州立大学連合日本センター	滋賀県所有、面積5,314㎡、平成2年9月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	滋賀県国際交流推進協議会（県協会 1、市町協会 15、NPO等民間団体 53）	
定期刊行物	国際交流・協力情報誌「SIA（しーあ）」（年3回） 外国人向け情報紙「みみタロウ」（年6回、9カ国10言語） メールマガジン滋賀県国際交流ニュース（年12回）	
主な出版物	「ミシガン州と地方制度」 「国際交流ハンドブック」 「滋賀県国際交流・協力関係団体ダイレクトリー」 「滋賀県受入海外技術研修員報告書“知識と体験を活かして”」（毎年） 「国際教育 地球市民とともに育てよう part 3～part17 報告書」 「滋賀県の外国人児童生徒の現状と課題 外国人の人権について」 「中国湖南省」 「アメリカミシガン州」 「ブラジル リオ・グランデ・ド・スール州」 「カルタ “わたしん家の食事から”」 「民間賃貸住宅の借り方Q&A」（5カ国語） 「滋賀県の外国籍住民の持つ医療へのニーズ ～南米出身者を中心に～」 「外国につながる子どもへの日本語指導者養成講座 PartⅢ」 「未来のための進路ガイダンス」（6言語） 「日系ブラジル人母子サポートマニュアル」 「S I A（しーあ）多言語子育て情報」（6言語） 「在日フィリピン人実態調査事業報告書」 「非識字体験ゲーム『ここは、何色？』『はじめてのお見舞い』」 「『言葉がわからない』体験ゲーム何が起こった？（震災編）」 「わたしん家の食事から カードゲーム版」 夢への作戦会議シリーズ（職業案内）（6言語）	
令和元年度 主要事業	設立40周年記念事業	設立40周年記念式典・国際交流賞授与式、記念講演会の開催。 予算額：1,400千円
	国際教育啓発事業	国際教育・開発教育の普及（オリジナル開発教材の普及）、国際教育の研究（国際教育研究会「Glocal net Shiga」による研究）、ファシリテーター養成講座の開催、国際教育教材体験フェアの開催等、国際教育の相談対応・出張講座のコーディネート。 予算額：994千円

国際交流推進事業（姉妹都市・友好州省との交流等）	アメリカ ミシガン州友好親善使節団および中国 湖南省県民交流団の受入。姉妹友好州省等交流代表団の受入等。 予算額：2,830千円
外国人住民支援事業	外国人相談窓口「しが外国人相談センター」の設置。外国人相談員（ポルトガル語・スペイン語・タガログ語（英語）、ベトナム語、インドネシア語）による相談。月～金 10時～17時（通年） ※タガログ語（英語）、ベトナム語、インドネシア語は月16日 市町等相談員・通訳等への研修会及び連絡会議の開催（年2回） 予算額：32,576千円
外国にルーツを持つ子どもへの教育支援および日本語教育支援事業	外国にルーツを持つ子どもへの進路フェアの開催。外国にルーツを持つ子どもへの日本語指導者養成講座の開催、県内の日本語教室のネットワーク組織を通じた県内日本語教室や指導者の能力向上等の支援等。 予算額：1,697千円
災害時の外国人支援事業	多言語シート・持ち出し袋や災害時の資料についての貸出事業。防災啓発事業。消防学校での外国人対応についての講義。広域連携に関すること。災害時の外国人支援をする災害時サポーター登録制度においては、研修や訓練への参加を促す。 予算額：62千円
びわこ奨学金支給事業	私費外国人留学生および滋賀県内に居住する外国籍大学生に対して奨学金を支給。月額20,000円。人数 全13人。 予算額：3,191千円
ミシガン州立大学連合日本センターの管理運営	県から受託し、ミシガン州立大学連合日本センターの施設の維持管理及び運営の支援事業実施。県民向けの英語プログラムや地域との交流プログラムの実施や公開講座開催している。 予算額：40,264千円
滋賀県国際交流推進協議会運営支援・セミナー開催事業	滋賀県内で活動している国際関係団体の情報交換を促進し、相互の連携協力を図ることを目的とした滋賀県国際交流推進協議会の運営を支援し、国際交流推進セミナー等を開催する。 予算額：169千円



びわこ奨学金授与式



進路フェア（進路ガイダンス）



改正入管法セミナー

公益財団法人 京都府国際センター

名称	公益財団法人 京都府国際センター	
英文名	Kyoto Prefectural International Center	
代表者	理事長 尾池 和夫	
所在地・連絡先	〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下る東塩小路町676番地13 メルパルク京都 地下1階 TEL : 075-342-5000 FAX : 075-342-5050 URL : http://www.kpic.or.jp E-mail : main@kpic.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1996（平成8）年7月1日設立／1996（平成8）年12月認定	
基本財産／年間予算額	100,000千円／88,362千円	
会員制度	賛助会員制度 個人82人（年会費3,000円／1口）、団体25団体（年会費10,000円／1口）	
役員数／職員数	理事14人（常勤1人）／14人（派遣1人、常勤1人、非常勤嘱託9人、臨時1人、国際交流員1人、JICA国際協力推進員1人）	
国際交流施設の概要	京都府国際センター	民間会社所有の賃貸、面積約690㎡、平成9年9月開設、交流スペース（日本語学習スペース、ボランティア活動スペース、情報提供コーナー等）、会議室
民間国際交流団体とのネットワーク	京都にほんごRings（地域日本語教室ネットワーク団体）及びやさしい日本語有志の会が本拠を設置	
定期刊行物	センターNEWS 年3回	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	多文化共生のための地域づくり（留学生との共生推進）	留学生等支援事業〔留学生等支援員による相談・指導、留学生等のためのビザ相談、留学生等のための就職支援（国際人財ラウンドテーブル）〕、留学生等の交流推進〔地域交流体験事業の実施、日本文化紹介活動の支援等〕、留学生等のための情報発信事業 予算額：5,195千円
	多文化共生のための地域づくり（外国人住民との共生推進、地域の取組支援）	災害時支援事業〔災害時支援体制づくり、災害時関連情報の整備〕、日本語学習支援事業〔モデル日本語教室の開催、地域日本語学習支援体制の整備等〕、外国人児童等教育支援事業、多文化共生推進体制の整備〔多文化共生の啓発、地域国際化ネットワーク会議の開催、専門家による地域生活相談会等の開催等〕、多文化共生情報発信事業〔多言語による情報発信、生活情報QAコーナーの充実、センターニュース等の発行、府民交流サロンの運営〕、広域連携の取組等 予算額：14,264千円
	国際交流・国際理解の推進	国際交流・理解促進事業〔国際交流、国際理解促進のための講座等の開催〕 予算額：60千円
	国際協力の推進	国際協力活動促進事業〔JICA京都デスクの配置等〕 予算額：300千円



国際人材ラウンドテーブル：留学生と企業の交流会（場所 京都市）



外国につながりをもつ子どもの学び
を支える研修会
（場所 亀岡市）



外国人防災研修
（場所 京都市）

公益財団法人 大阪府国際交流財団

名称	公益財団法人 大阪府国際交流財団	
英文名	OSAKA FOUNDATION OF INTERNATIONAL EXCHANGE	
代表者	理事長 吉川 秀隆	
所在地・連絡先	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5F TEL: 06-6966-2400 FAX: 06-6966-2401 URL: http://www.ofix.or.jp E-mail: info@ofix.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989（平成元）年1月25日設立／1990（平成2）年1月認定	
基本財産／年間予算額	2,327,182,821円／266,119,000円	
会員制度	個人会員31人（年会費一口3,000円）、法人会員39社（年会費一口50,000円）	
役員数／職員数	11人（常勤1人）／19人（出向1人、嘱託10人、非常勤6人、JICA 1人、国際交流員1人）	
国際交流施設の概要	大阪府堺留学生会館 オリオン寮	財団所有、建築面積2,867㎡、平成7年2月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	関西国際交流ボランティアネットワーク会議（K I V - N E T）への参画	
定期刊行物	「OFIXニュース」印刷版/メールマガジン版 日英 年4回	
主な出版物	-	
令和元年度 主要事業	1 グローバル人材の育成 (1) 国際理解教育の促進 1,074千円 (2) 海外研修生受入事業 5,399千円	① 国際理解教育の促進 大阪府内の学校の児童・生徒が外国に関心を持ち、様々な国についての理解を促進することをめざし、留学生や外国人住民をOFIX国際理解教育外国人サポーターとして登録し、府内の学校等で行う国際理解教育授業に派遣する。 ① 大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業（安藤プログラム）の実施 建築・芸術を専門とするアジアの若者を大阪に招き、日本の建築や芸術等を学ぶ機会を提供する。
	2 外国人の受入促進・活動環境の整備 (1) 留学生の活動促進事業 20,979千円	① 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営 ② 大阪府堺留学生会館オリオン寮活用事業 ア地域交流会の実施 イ留学生のための就職サポート事業 ウ留学生等のための防災訓練の実施 ③ 留学生特別入場証の発行
	(2) 多言語相談支援体制の強化、外国人の暮らしやすい環境整備等 116,394千円	① 大阪府外国人情報コーナーの運営（日本語を含む11言語） ② 府内市町村等外国人相談の強化 ③ 一日インフォメーションサービス事業（大阪府、大阪市、大阪弁護士会等との連携） ④ コミュニティ通訳・翻訳ボランティアの活動促進 ⑤ 災害時多言語情報発信業務のシステム構築 ⑥ 事業者向け多言語対応講座 ⑦ 高等教育機関向け防災ワークショップの開催 ⑧ 府内国際化協会等による「災害時ネットワーク」の連携促進 ⑨ OFIXボランティア登録・派遣制度の運営 ⑩ 災害時通訳・翻訳ボランティア制度の充実 ⑪ その他多言語ボランティア活動の促進

<p>3 国際交流情報の収集及び発信</p> <p>(1) 民間国際交流団体の活動促進 90千円</p>	<p>① 近畿地域国際化協会連絡協議会、市町村国際交流協会等との連携促進 ② ワン・ワールド・フェスティバルへの参画 ③ 関西国際交流ボランティアネットワーク会議（KIV-NET）への参画</p>
<p>(2) OFIXからの情報発信 84,976千円</p>	<p>① OFIXホームページ、OFIXフェイスブックの運営、OFIXニュースの発行 ② OFIXプラザの運営 ③ 災害時多言語情報発信業務のシステム構築（再掲） ④ その他の広報ツール</p>

大阪府海外短期・芸術研修生招聘事業
安藤プログラム研修
ベネッセミュージアム



留学生のための総合防災訓練オリオン寮防災訓練
オリオン寮防災訓練
阿倍野防災センター



国際理解教育



公益財団法人 兵庫県国際交流協会

名称	公益財団法人 兵庫県国際交流協会	
英文名	HYOGO INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 高井 芳朗	
所在地・連絡先	〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 TEL: 078-230-3260 FAX: 078-230-3280 URL: http://www.hyogo-ip.or.jp E-mail: hia-info@net.hyogo-ip.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成2年4月設立／平成3年2月認定	
基本財産／年間予算額	500,000千円／623,992千円	
会員制度	なし（別途、賛助会員制度あり）	
役員数／職員数	理事10人（常勤2人）／50人（県派遣20人、市町派遣1人、嘱託14人、臨時12人、民間派遣1人、JICA推進員1人、CIR1人）	
国際交流施設の概要	ひょうご国際プラザ	民間会社所有の賃貸、面積約1,486㎡、平成10年4月設置、国際情報センター（蔵書約25,000冊）、日本語教育推進室、交流ギャラリー、交流サ
	外国人県民インフォメーションセンター	民間会社所有の賃貸、面積70㎡、平成6年4月設置、住所：神戸市中央区東川崎町1-1-3
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	広報紙COMEHA、日本語・英語 年2回	
主な出版物	なし	
令和元年度主要事業	外国人県民・児童生徒の居場所づくり事業	ボランティア団体等が、成人対象の「地域日本語教室」、児童生徒等対象の「日本語教室・日本語による教科学習教室」・「母語支援」等を実施、その運営経費の一部を助成。 予算額：17,483千円
	兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	全県レベル、地域レベルでコーディネーターを配置し、日本語教育支援の体制づくりや効果的な日本語教育の実施、日本語学習者支援の要請を図る。 予算額：16,620千円
	外国人県民日本語講座の開催	外国人県民を対象に、初級6クラスに分かれ、週2回（各回2時間）、生活に必要な日本語を学ぶ。年間2期開講（16回／期、夜間） 予算額：3,397千円
	「すぐに役立つ日本語講座」（夏期集中講座）開催事業	外国人県民を対象に、日常の生活場面と密着したコミュニケーション能力を高めることを目的とした短期集中講座を夏期に開催（2レベル、54時間、昼間） 予算額：1,069千円
	セーフティネットとしての地域日本語教室運営強化事業	当協会との協働（2年間）により日本語教室を開設した市町を対象に、より円滑に教室を運営できるよう支援を継続（3年間以内） 予算額：791千円
	国際交流団体等ネットワークの構築	県内の国際交流団体が有するノウハウや情報の共有、有効活用を図るネットワークを構築し、団体相互の連携を推進するとともに、兵庫県における国際交流の充実・発展や多文化共生社会づくりを目指すことを目的とした「ひょうご国際交流団体連絡協議会」の活動を支援する。 予算額：1,109千円
	外国人県民相談の実施	外国人県民インフォメーションセンターを運営し、4言語（英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語）による生活相談を月曜から金曜まで実施する。また、毎週月曜には、法律の専門相談も実施する。 予算額：26,602千円
	ひょうご国際プラザの運営	県民の国際理解を深めるため、国際交流、国際協力、多文化共生等の情報を提供するための「ひょうご国際プラザ」を管理・運営する。 予算額：83,528千円

海外事務所の運営	海外における経済情報の収集等を行うため、兵庫県ワシントン州事務所、西オーストラリア州・兵庫文化交流センター、兵庫県パリ事務所、兵庫県ブラジル事務所及び兵庫県香港経済交流事務所を運営する。 予算額：168,458千円
ハバロフスク地方友好提携50周年記念 兵庫県民交流団に参画	兵庫県とハバロフスク地方が友好提携を締結して50周年を迎える年にあたり、HIA友の会会員等をはじめ県民各界各層に対し、旅行会社等が企画する同地方への魅力的な訪問団への参加を呼びかけ、現地での周年記念行事への参加や現地での草の根交流を目的として県民交流団を派遣する。 予算額：2,121千円
兵庫県150周年・多文化共生記念事業（仮称）の開催	県政150周年を記念して、県内外国人コミュニティやNPO法人等と協働して多文化ひょうごの魅力発信と多文化共生意識のさらなる向上を図るイベントを開催する。また、併せて明治期より多数の外国人コミュニティが活動してきた兵庫・神戸において、多文化共生の歴史や文化について県民により知識を深めてもらうために、平易で読みやすい記録誌を作成する。 予算額：5,000千円
民間国際交流事業への助成	国際文化交流活動に継続的に取り組んでいる県内の民間非営利団体が実施する先駆的・先導的な国際交流事業に対して、助成を行う。 予算額：2,166千円
国際協力セミナー等の開催	開発途上国の問題や国際協力に対する理解を深め、国際協力活動への参画を促すため、NGO関係者や青年海外協力隊OB等を講師に招きセミナーを開催する。 予算額：761千円
私費外国人留学生奨学金の支給	留学生の生活の安定を図り、学習活動を支援するため、私費外国人留学生に対し、奨学金を支給する。 予算額：18,000千円
ひょうご海外研修員の受入	兵庫県の友好州省をはじめとする諸外国からの優秀な青年を研修員として受け入れ、研修機会を提供することにより、課題解決型の交流を促進する。 予算額：4,820千円



ハバロフスク地方友好提携50周年記念兵庫県民交流団



ひょうご国際交流団体連絡協議会総会を開催

地域で活躍する日本語支援ボランティアが集まる研修会



公益財団法人 和歌山県国際交流協会

名称	公益財団法人 和歌山県国際交流協会	
英文名	Wakayama International Exchange Association	
代表者	理事長 檉畑 直尚	
所在地・連絡先	〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8F TEL : 073-423-5717/073-435-5240 FAX : 073-435-5243 URL : http://www.wixas.or.jp E-mail : wa-world@wixas.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月15日設立／1991(平成3)年4月認定	
基本財産／年間予算額	487,562千円／65,343千円	
会員制度	個人会員15人(年会費3,000円)、団体会員3団体(年会費10,000円)、	
役員数／職員数	9人(常勤1人)／8人(常勤職員2人)(常勤嘱託職員5人)(非常勤嘱託職員1人)	
国際交流施設の概要	和歌山県国際交流センター	和歌山県所有、面積448.33㎡、平成10年12月設置、平成18年4月に指定管理者に指定
民間国際交流団体とのネットワーク	和歌山県国際交流団体(52団体)	
定期刊行物	「センター-News」(日本語、年4回)	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	NPO協働事業	国際交流関係のNPOと積極的に協働することで県内の国際交流や異文化・多文化理解を進める。 予算額16千円
	在伯和歌山県人会設立65周年記念事業	ブラジルサンパウロで開催予定の在伯県人会創立65周年記念式典に当協会職員が出席し、その功績をたたえるとともに、この機会を通じ改めて同県人会と当協会の繋がりを深める機会とする。 予算額1,656千円
	グローバルセミナー事業	世界の地域別セミナーを始め、移民の日・和歌山県人会・国際協力の日・世界人権デーを開催する。諸外国に目を向け、多彩な文化、言語、あるいは国際事情を体験していただく。 予算額：439千円
	国際写真展・移民展事業	写真展や移民展の開催など国際理解を促進するためのイベントを開催する。国際問題や当県に深く関わる移民への理解を深め、柔軟な考え方を身につけていただく機会を提供する。 予算額：135千円
	情報収集提供事業	語学学習・国際交流・国際理解などに関する図書、資料の収集や広報誌・情報誌の発行。 予算額：2,542千円
	和歌山県国際交流ボランティア登録事業	和歌山県国際交流センターボランティアの登録及び運営を行うほか、研修会を実施し、ボランティアの育成を図る。 予算額：99千円
	在住外国人への相談窓口運営事業 (外国人のための「専門家による一日相談会」の開催を含む)	外国人生活相談員を配置し、英語・中国語・フィリピン語で対応。また、専門的な内容の相談に対応するため、法律・在留資格・医療・教育などの専門家による相談会の開催。 予算額：6,606千円
	コミュニケーション事業 (日本語講座等)	日本語学習支援支援団体の後方支援を行い共催で日本語クラスを実施。日本語ボランティア研修会を実施 予算額：233千円

<p>在住外国人等災害予防対策事業</p>	<p>災害予防につながる情報提供を円滑に行う。さらに、広域対応としてクレアや近畿ブロック会員の協会、県内の各国際交流関係機関と連携し、相談窓口の円滑な運営や支援体制を整備する。 予算額：220千円</p>
<p>日本文化体験講座</p>	<p>在住外国人に日本の伝統文化や習慣にふれる機会を提供することで、日本人との相互交流・相互理解を図る。予算額はボランティア登録制度に含まれる。</p>
<p>海外移住者子弟受入事業</p>	<p>在外県人会の子弟4名を県内の一般家庭に受け入れ、日本の文化、習慣についての相互理解を図る。 予算額：1,173千円</p>



海外移住者子弟受入事業
で来日した学生が和歌山県庁を表敬訪問



日本語クラスの様子



国際交流フェスティバル2018の開催

公益財団法人 鳥取県国際交流財団

名称	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	
英文名	Tottori Prefectural International Exchange Fondation	
代表者	理事長 本名 俊正	
所在地・連絡先	〒680-0846 鳥取市扇町2-1 県民ふれあい会館3階 TEL: 0857-51-1165 FAX: 0857-51-1175 URL: http://torisakyu.or.jp/ E-mail: tic@torisakyu.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月1日設立／1991(平成3)年4月23日認定	
基本財産／年間予算額		
会員制度	<賛助会員制度、法人会員6団体(年会費10,000円)、学生会員2名(年会費500円) 個人会員39人(年会費500円～2,000円※入会時期等による)>	
役員数／職員数	理事13名(常勤1名)・監事2名／職員数23名(常勤14人、非常勤9人)	
国際交流施設の概要	本所	鳥取県所有、面積119.28㎡、平成30年4月設置
	米子事務所	鳥取県所有、面積40.68㎡、平成10年4月設置
	倉吉事務所	鳥取県所有、面積40.58㎡、平成13年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	民間国際交流・協力団体連絡会議 年1回(対象団体数77団体)	
定期刊行物	<とっとり国際通信、年4回発行、日本語・一部英語及び中国語翻訳>	
主な出版物	-	
令和元年度 主要事業	公1(1)ア 多言語情報の提供と発信	ホームページの運営と多言語メールマガジンの配信 多言語(日・英・中・一部タガログ語)による情報をホームページで提供。イベント・生活情報を日本語版はPC向け、英語、中国語、タガログ語、ベトナム語は携帯電話向けに配信。 予算額: 872千円 機関紙の発行 機関紙「とっとり国際通信」(日本語、一部英語・中国語翻訳つき)を年4回発行。 予算額: 1,565千円
	公1(2)ア あんしん生活・コミュニケーション支援	専門通訳(医療・コミュニティ)通訳ボランティアの派遣 専門通訳ボランティアを県内の医療・保健機関や保育園・学校・公的窓口等に外国出身者及び機関の依頼に応じて派遣。 予算額: 1,160千円 日本語クラスの運営 日常生活のうえで必要なコミュニケーション能力を身につけ自立した生活をおくることができるよう、継続して学習する意欲のある人ならいつでも誰でも参加できる専任講師によるクラスを運営。27年度より子ども日本語コースを新設。 予算額: 2,690千円 県内の高等教育機関に在籍する私費留学生に対し、月額2万円の奨学金を支給。併せて、鳥取県との友好交流地域出身の学生を対象にした「環日本海交流地域私費外国人留学生奨学金制度」を運営。 予算額: 3,632千円
	公1(2)イ 担い手となる人材の育成	専門通訳(医療・コミュニティ)ボランティア育成事業の実施 医療通訳ボランティア登録者を対象に、さらなる資質向上をめざしたフォローアップ講座と、自発的な勉強会や意見交換会などの講師派遣や会場確保などを支援。 予算額: 578千円 日本語講師・ボランティア養成講座の実施 地域の日本語学習支援の中核となる人材の育成、ボランティアのスキルアップのための講座を開催。 予算額: 1,625千円

公益財団法人 鳥取県国際交流財団

<p>公1(3)ア 国際理解 推進事業</p>	<p>米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施 国際的視野をもった青少年の育成と米国バーモント州とのさらなる交流を促進するため、県内の高校生を派遣する。また、同州の高校生を県内に受け入れ、鳥取県の自然・歴史・文化などの体験プログラム、ホームステイ、高校の授業参加などを通じた相互交流事業を展開。 予算額：8,369千円</p>
<p>公1(3)イ 国際協力 推進事業</p>	<p>鳥取県と関係の深い国々(韓国江原道、中国吉林省、ブラジル)の将来を担う青年を招き、研究、技術の習得により母国の発展に寄与する人材養成と県民との友好親善の担い手となることを目的に受入を実施。 予算額：12,163千円</p>
<p>公1(4)ア 山陰・ 夢みなと博覧会記念基 金による助成事業</p>	<p>県民参加型の地域の国際化に資する交流事業(海外教育旅行及び民間国際交流協力事業)に対して助成。 予算額：31,200千円</p>
<p>公1(4)イ 山陰・ 夢みなと博覧会記念基 金による県民参加型交 流事業</p>	<p>子どものための異文化理解体験講座の実施 小学生を対象に、さまざまな国の文化にふれる機会を提供する異文化理解体験講座(学校への出前講座型)を実施。 予算額：434千円</p>
	<p>多文化共生ネットワーク推進事業の実施 県内の在住外国人の定住化が進む中で、多様な文化を持つ人々が尊重し合いながら生活していく地域づくりに向けて、行政・教育・民間団体と連携しながら、在住外国人との意見交換の場として「多文化共生ネットワーク会議」を運営し、多文化共生の推進に資する協働事業を県内三地域で実施するとともに、。 予算額：1,572千円</p>

公益財団法人 しまね国際センター

名称	公益財団法人 しまね国際センター	
英文名	Shimane International Center	
代表者	理事長 有馬 毅一郎	
所在地・連絡先	〒690-0011 松江市東津田町369-1 TEL : 0852-31-5056 FAX : 0852-31-5055 URL : http://www.sic-info.org E-mail : admin@sic-info.org	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年11月1日 (財) 島根県国際交流センターとして設立、 1995(平成7)年8月1日 (財) しまね国際センターに改称、2012(平成 24)年4月1日公益財団法人に移行／1990(平成2)年1月23日	
基本財産／年間予算額	1,288,000千円(簿価)／103,050千円	
会員制度	個人会員69名(3,000円)、法人会員26団体(10,000円)	
役員数／職員数	理事13名・監事2名／16名(正規4名、嘱託7名、非常勤嘱託4名、国際協力 推進員1名)	
国際交流施設 の概要	しまね国際センター しまね国際研修館 しまね外国人住民支 援センター	島根県所有、面積1,007.05㎡、平成7年1月設置のしまね国際研修館に、 本所機能を移転した。(平成24年3月)
	しまね国際センター西 部支所	島根県所有、面積5㎡(大学事務室内)、平成7年8月設置、平成15年8月 浜田ポートセンター内に移転、平成24年3月島根県立大学内に移転。
民間国際交流団体とのネットワーク	市町村・国際交流団体等連絡会議(県、市町村19、団体74)	
定期刊行物	・「まいるすとんず」(日本語) 年1回 ・「SIC応援団ニュース」(日本語) 隔月	
主な出版物	・外国人住民のための防災ハンドブック(6カ国語版)平成21年3月 ・「暮らしのガイド」(外国人住民向け生活情報)日本語・中国語・タ ガログ語、平成24年 ・「やさしい日本語」の手引き 平成26年1月 ・”貼って知～る” (防災マップシール)平成27年3月 ・外国にルーツをもつ子どもの指導・支援リーフレット 平成28年2月	
令和元年度 主要事業	【多文化共生地域づくり事業】 ※予算額は、人件費、共通事務費等を除く直接事業費	
	外国人・地域住民イン フォメーション事業	(1)外国人住民に対する生活ガイド等の情報発信 ①ホームページ ・多言語：ふりがな機能付き日本語、英語、中国語、タガログ語、 ポルトガル語、ベトナム語 ②メールマガジン(多言語) 登録者に週1回程度配信 ③日本語メールマガジン 登録者に月2回程度配信 (2)多言語・多文化リソースの提供 (3)機関誌の発行(まいるすとんず／年1回、SIC応援団ニュース／隔月) (4)国旗、民族衣装、地図等の貸出 予算額 478千円
	コミュニティ通訳ボラ ンティア派遣事業	医療・健康福祉・教育等、外国人住民の様々な生活場面において、依頼 に応じて通訳を派遣する。 予算額 696千円
	留学生支援等事業	県民や企業等の方々の協力を得て寄附金を募り、留学生に奨学金を交付 する。 予算額 2,468千円
	多文化共生啓発事業	(1)多文化共生出前研修： 多文化共生の地域づくりや国際理解を推進す るため、各種団体が主催する研修会に講師を派遣する。 (2)アンテナサロンの開催： テーマ毎に外国人住民と地域住民が気軽に 参加し、交流や情報交換できる場を提供する (3)人権ユニバーサル事業(県受託事業)：「多文化あそび場×まなび 場」の開催 予算額 502千円
	外国人住民日本語研修 事業	外国人技能実習生やALT等に対する日本語研修を実施し、また地域で活躍 する外国人のための日本語講座を開催する。 予算額 956千円

公益財団法人 しまね国際センター

ボランティア登録活用事業	(1) ボランティアの募集・登録・更新 (2) 活動機会の提供と相談・活動支援 予算額 0千円
多文化共生推進事業	(1) 外国人住民への相談業務（英語・中国語・タガログ語・ポルトガル語、ベトナム語） (2) 外国人相談体制充実事業（県受託事業） 外国人地域サポーターを県内8市に配置 (3) 日本語教室マップの作成と配布（県受託事業） (4) 訪問型日本語学習支援（県受託事業） (5) やさしい日本語普及事業（県受託事業） (6) 災害時外国人サポーター養成研修（県受託事業） 予算額 14,185千円
ボランティア研修事業	(1) コミュニティ通訳勉強会 (2) 日本語ボランティア研修（フォローアップ研修、スキルアップ研修） (3) 子どもサポーター研修（ボランティア養成） 予算額 528千円
【国際交流・協力事業】	※予算額は、人件費、共通事務費等を除く直接事業費
北東アジア交流の翼 in しまね事業（県受託事業）	中国・韓国・ロシアの青年を島根に迎え、文化交流やテーマに基づいた視察・ディスカッションを通じての国際的な人材育成。 予算額 1,680千円
世界とつながる島根づくり助成事業	住民主体の国際交流・協力や日本語教室など多文化共生に資する事業に対し、助成する。 予算額 3,006千円
海外県人会等支援事業	(1) 海外移住者支援事業 (2) 島根県海外移住家族会支援事業 予算額 639千円
国際交流団体等連携協力事業	(1) 国際交流団体・市町村等連携会議開催事業 (2) 国際交流団体等連携・協力事業 ①サンパウロ州カサパーバ市における環境教育推進事業（JICA受託事業） ②島根県立大学との連携・協力事業（県立大学受託事業） (3) 功労者顕彰事業ほか 予算額 13,643千円
海外技術研修員等受入事業（県受託事業）	姉妹提携先等から中堅技術者を受入、技術の習得及び人材育成に寄与する。H31年度はなし。 予算額 0千円

一般財団法人 岡山県国際交流協会

名称	一般財団法人 岡山県国際交流協会	
英文名	Okayama Prefectural International Exchange Foundation	
代表者	代表理事 野崎 泰彦	
所在地・連絡先	〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター内 TEL : 086-256-2000 FAX : 086-256-2226 URL : http://www.opief.or.jp/ E-mail : main@opief.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1991(平成3)年3月/1991(平成3)年4月	
基本財産／年間予算額	1,015,410千円/191,497千円	
会員制度	個人会員 300名(年会費 2,000円)、団体会員 36団体(年会費 10,000円)、賛助会員 4団体(年会費 30,000円)、ジャパニーズ196名(年会費 2,000円)	
役員数／職員数	評議員10名、理事15名(常勤1名)、監事2名/22名(正規3名、嘱託12名、臨時3名、人材派遣3名、JICA1名) 【役員数は令和元年5月28日現	
国際交流施設の概要	岡山県岡山国際交流センター	岡山県所有、延床面積6,757㎡、平成7年6月設置(指定管理者に指定)
民間国際交流団体とのネットワーク	岡山県地域国際化推進団体連絡協議会16団体	
定期刊行物	会報誌『おかやま国際交流』(日本語)年4回	
主な出版物	外国人のための岡山生活情報ハンドブック(英語版)(H29.3)、外国人支援ガイドブック(H21.1)、子ども日本語学習支援ガイドブック(H24.1)、留学生等による国際理解学習支援プログラム事例集(年1回)、岡山のCOOL発見!事業報告書(H26~H30)	
令和元年度 主要事業	多言語相談事業	岡山国際交流センターにおいて、多言語相談員による一般生活相談を実施する。(中国語・ポルトガル語:月4回、タガログ語:月3回、韓国語・ベトナム語:月2回) 予算額:1,128千円
	多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業	外国人又は関係機関(行政窓口、学校、医療機関等)からの要請を受け、登録者を派遣し、コミュニケーションのサポートを行う。 予算額:549千円
	日本語講座	在岡外国人に日本語学習の機会を提供することで、学習者が岡山の生活に適應することを助ける。また日本語の講座を通じて岡山及び日本に対する理解を深めてもらう。 予算額:1,220千円
	子ども日本語学習サポーター派遣事業	県内の小中学校等からの要請を受け、登録者を派遣し、日本語学習が必要な外国人児童・生徒等への日本語学習支援を行う。 予算額:950千円
	フェアトレード推進事業(おかやまフェアトレードデー!他)	フェアトレードのコーヒーを提供するカフェマップの実施、商品の展示・販売、セミナー等を通じて、誰でもできる身近な国際協力として、フェアトレードへの理解と参加を呼びかける。また、イベントへの出展や他団体との共催などにより、年間を通じて、フェアトレードを啓発・推進する。
	地球市民講座	注目すべき国・地域や、地球規模の課題などを取り上げ、大学教授等による講演会を開催する。(年1回) 予算額:493千円
	岡山を知ろう交流バスツアー	岡山在住の留学生・外国人及び県民等を観光バスで岡山県各地の旧跡や観光地に案内し、岡山への理解を深め、お互いの交流を図る。旅行会社に委託して実施。 予算額:449千円
	留学生等による国際理解学習支援プログラム	県内の大学より登録した留学生を小学校に派遣し、小学校が作成した指導案に沿って交流する(上限10回) 予算額:610千円
	多文化共生総合相談センターの運営	在留手続き、雇用、教育など、生活に関する相談を面談または電話(トリオフォン)、メールで受付、多言語(14言語)での情報提供および関連機関への取り次ぎを行う。また、ホームページを通じて、多言語で情報提供する。

日本文化紹介事業	在住外国人に日本文化（着付け、料理、お琴など）を紹介し、体験してもらう。また、交流会も実施し、日本人との交流も深めてもらう。 予算額：534千円
国際スポーツ事業	2020年東京オリンピックに向けて、県民と県内在住の外国人がスポーツを通じて交流を深める。 予算額：238千円
「やさしい日本語」の普及事業	外国人への情報提供が正しく適切に伝わるように、どの国の人にも理解できる「やさしい日本語」の研修会を開催する。 予算額：279千円
岡山の魅力発信事業	岡山の見どころ、グルメなどの情報をWebサイト「Welcome to Okayama 晴れの国おかやまへようこそ」に掲載し、地域資源の魅力を海外へ発信することで岡山に人を呼び込み、地域の活性化を図る。年150記事。
災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）研修事業	ボランティアの登録者の増員とスキルアップをめざし、災害時の多言語支援ボランティアの役割について学ぶ研修会を開催する。年間2回開催。 予算額：669千円
災害時の外国人セーフティネット構築事業	災害時県内各市町村において「外国人支援サポーター」として外国人支援に携わることのできるキーパーソン人材を発掘し、育成を図る。 予算額：831千円



多文化共生総合相談センターの運営
(岡山県外国人相談センター)



災害救援専門ボランティア
(通訳・翻訳) 研修事業



日本文化紹介事業 (お琴の演奏会)

公益財団法人 ひろしま国際センター

名称	公益財団法人 ひろしま国際センター	
英文名	Hiroshima International Center	
代表者	会長 池田 晃治	
所在地・連絡先	交流部 〒730-0037 広島市中区中町8-18広島クリスタルプラザ6F TEL:082-541-3777 FAX:082-243-2001 URL:http://hiroshima-ic.or.jp E-mail:hic@hiroshima-ic.or.jp 研修部 〒739-0046 東広島市鏡山3-3-1 ひろしま国際プラザ内 TEL:082-421-5900 FAX:082-421-5751 URL:https://hiroshima-hip.or.jp/ E-mail:hicc@hiroshima-ic.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989（平成元）年1月11日／1990（平成2）年1月23日	
基本財産／年間予算額	1,000,000千円／485,713千円	
会員制度	個人会員222人（年会費2,000円外国人留学生は1,000円） 法人会員116団体（年会費10,000円）	
役員数／職員数	18人（常勤2人）／57人（出向10人，嘱託員43人，国際交流員2人，臨時職員1人，派遣職員1人）	
国際交流施設の概要	ひろしま国際センター	（施設所有者）三菱UFJ信託銀行・みずほ安田信託銀行 （総面積）534㎡（設置年月）平成4年7月
	ひろしま国際プラザ	（施設所有者）広島県・国際協力機構 （総面積）約12,200㎡（設置年月）平成9年4月 （指定管理者に指定）
民間国際交流団体とのネットワーク	ひろしま国際交流サミット（152団体加盟）	
定期刊行物	「HIC通信」（日本語・英語（一部），年4回発行）	
主な出版物	広島留学ガイド（日本語，英語，中国語，韓国語，ベトナム語）	
令和元年度 主要事業	外国人総合相談窓口運営事業	外国籍県民に対する相談・情報提供業務 予算額：30,481千円
	日本語学習支援事業	日本語ボランティア講習会，ワンペア日本語学習，海外の新聞・雑誌等の整備 予算額：2,081千円
	多文化共生ボランティア事業	通訳・翻訳等のボランティア登録・活用制度 予算額：3,573千円
	情報提供事業	機関誌（HIC通信）発行，インターネットによる国際化に資する情報や外国籍県民向けの生活情報等の提供 予算額：2,305千円
	日本文化理解促進事業	在広外国人等に日本文化の体験機会や地域住民との交流の場を提供 予算額：385千円
	ひろしま国際交流サミット運営事業	県内国際交流団体等との情報交換・活動促進 予算額：1,867千円
	平和貢献人材育成事業	JICAと連携し，国際協力やNGO活動等に対する理解を促進 予算額：80千円
	国際人材養成講座「異文化コミュニケーション研修」開催事業	気軽に異文化コミュニケーションが体験できる場を設け，異文化コミュニケーション能力を高めるとともに，国際交流の核となる人材を育成 予算額：97千円
	グローバルキャリア教育支援セミナー	国際舞台で活躍する人づくりに向け，県内の中・高・大学生等を対象に，キャリア教育の一環としてセミナーを開催 予算額：458千円
	留学生支援事業	留学生への生活情報の提供，私費留学生に対する奨学金の支給，県内文化施設等の優待カードの発行，留学生の受入・生活支援及び進学・就職支援等
	日本語高等研修事業	県内の留学生が大学院での研究活動に必要な論文作成・発表，討論等の高度な日本語能力を習得するための研修 予算額：510千円
	海外日本語教師養成研修事業	海外の現職日本語教師への日本語教授法，日本語運用能力向上の研修 予算額：1,700千円

公益財団法人 ひろしま国際センター

JETプログラム日本語・日本文化研修事業	県・市町に派遣される来日直後の外国語指導助手等に対する生活日本語・日本文化研修 予算額：430千円
海外大学日本語・日本文化体験プログラム実施事業	海外の大学で日本語・日本学を専攻する学生等への日本語・日本文化研修 予算額：4,507千円
各種研修教材の整備等事業	日本語・日本文化研修に必要な教材の整備及び日本語講師等の配置 予算額：27,476千円
国際人材育成事業	海外の小中高校・大学・自治体等及び国内の大学・企業等からの日本語・日本文化体験研修等受入 予算額：24,878千円
集団研修等受託実施事業	開発途上国の課題を解決するためにJICAが実施する研修員受入事業による専門的技術習得のための研修等 予算額：15,817千円
地域交流事業	JICA受入研修員と地域住民との交流事業 予算額：500千円
県民の国際化支援事業	県民の国際化のために行う地域交流・文化紹介等の事業 予算額：13,761千円
国際協力等の相談・情報提供事業	国際協力情報の収集・提供，国際協力等の相談，NGO交流室の運営，情報センター・図書室の整備等 予算額：4,740千円
草の根国際協力活動支援事業	県内の民間非営利団体が実施する国際協力活動に要する経費の助成 予算額：6,078千円
ひろしま国際プラザ施設管理運営事業	ひろしま国際プラザの施設管理運営の受託 予算額：149,709千円

公益財団法人 山口県国際交流協会

名称	公益財団法人 山口県国際交流協会	
英文名	Yamaguchi International Exchange Association	
代表者	理事長 吉村 猛	
所在地・連絡先	〒753-0082 山口県山口市水の上町1番7号 水の上庁舎 3階 TEL : 083-925-7353 FAX : 083-920-4144 URL : http://www.yiea.or.jp E-mail : yiea@yiea.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年1月設立/1990(平成2)年3月認定	
基本財産／年間予算額	720,631千円／45,839千円	
会員制度	個人会員554人(年会費2,000円)、団体会員 65団体(年会費10,000円)、市町会員19市町(年会費957,000円)	
役員数／職員数	10人(常勤1人)／11人(正規5人、非常勤嘱託2人、兼務4人)	
国際交流施設の概要	山口県所有 建物面積292.65㎡	
民間国際交流団体とのネットワーク 定期刊行物	外国人のための日本語講座連絡会議(県下7団体)、多文化共生担当者	
主な出版物	山口県の国際活動団体(平成19年3月)、国際交流の手引き(平成16年3)	
令和元年度 主要事業	国際活動支援補助金交付事業	民間国際活動団体が行う国際交流・国際協力事業に対し助成する。(限度額100千円) 予算額: 653千円
	国際活動推進事業	県民・民間国際活動団体が主体となり、小規模な文化講座等の企画・運営を行うための支援を行う。(限度額50千円) 予算額: 476千円
	情報収集提供事業	国際交流・国際協力に関する各種情報の収集や提供を行う。予算額: 974千円
	広報事業	協会事業等を紹介するパンフレットの作成。協会事業、県民、行政機関、民間活動団体等からの情報をわかりやすく、タイムリーに閲覧できるようHPの更新を行う。メールマガジン配信希望者に各種情報をメール発信する。予算額: 874千円
	外国人のための日本語講座支援事業	日本語ボランティア団体が運営する外国人住民を対象とした日本語講座への助成及び後方支援を行う。また、スキルアップ講座を開催する。予算額: 766千円
	外国人住民トータルサポート事業	外国人住民に対し、情報提供から相談、支援が総合的かつ継続的に行える環境づくりを整備する。(ホームビジット、通訳、翻訳サポーターの紹介及びスキルアップ、日本語講師の登録・斡旋、医療サポート、無料法律相談、多文化共生啓発事業、エンパワーメント事業、多文化共生フォーラム) 予算額: 1,904千円
	大規模災害時における外国人支援研修事業	災害弱者といわれる外国人を支援するために必要な知識や心構え等について、万一の場合に備え、外国人住民や通訳サポーター等を対象に研修を行う。また、県内市町が行う防災訓練に参加し、防災多言語ツール等により啓発を行う。予算額: 451千円
	外国文化講座等開催事業	県国際交流員や外国人住民を講師に、料理等の連続文化講座を実施することにより、県民の国際理解の促進と国際活動の推進を図る。予算額:
	タブカフェ事業(多文化共生国際カフェ事業)	県民の国際交流・国際理解・国際協力の基盤の拡大を図るため、県国際交流員、外国人住民、海外在住経験者等を講師に外国の文化、習慣、食事等について幅広く学ぶ。予算額: 306千円
	青少年交流事業	中国山東省人民対外友好協会との友好協定に基づき、青少年の相互交流を実施する予定。また、県内高校生20名と県内外国人住民20名と国際交流プログラムいん徳地を開催する。予算額: 685千円
	国際理解教材整備貸出事業	民族衣装や国際理解教材等の貸出しを行うことにより、県民の国際理解の促進に資する。予算額: 52千円
	海外技術研修員等受入事業・自治体交流員受入事業(受託事業)	海外移住者等を通じ本県と結びつきの深い開発途上国及び県が姉妹提携や友好提携を行っている地方自治体が在する開発途上国に対する技術協力の一環として、研修員を県内企業等に受入れ、母国の経済、社会の発展に貢献する人材養成するために技術研修等を実施する。予算額: 11,583千円

外国人多言語相談窓口
設置受託事業

県は、外国人住民の増加に伴う相談件数の大幅な増加に対応するため、協会内に「やまぐち外国人総合相談センター」の設置し、運営を委託する。コーディネーター2名、タガログ語、中国語、ベトナム語、英語の相談員4名を配置し、相談体制を構築する。予算額：20,000千円



やまぐち外国人総合相談センターの開設



相談センター内風景



国際交流プログラムin徳地



外国にルーツを持つ子どもの支援講座

公益財団法人 徳島県国際交流協会

名称	公益財団法人 徳島県国際交流協会	
英文名	Tokushima Prefectural International Exchange Association (TOPIA)	
代表者	理事長 黒石 康夫	
所在地・連絡先	〒770 - 0831 徳島市寺島本町西1 - 61 クレメントプラザ6F TEL : 088-656 - 3303 FAX : 088-652 - 0616 URL : http://www.topia.ne.jp/ E-mail : topia@topia.ne.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成2年6月1日設立／平成3年2月26日認定	
基本財産／年間予算額	543,800千円 / 66,764千円	
会員制度	個人会員13人（年会費3,000円）、団体会員32団体（年会費10,000円）	
役員数／職員数	理事12人（常勤2人）/17人（県出向1人、正規職員1人、嘱託11人、JICA国際協力推進員1人、CIR3人）	
国際交流施設の概要	民間会社所有ビルの一部を県がとくしま国際戦略センターとして借受、面積316㎡、平成5年5月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	外国人相談支援ネットワーク会議（国5、県14、市町村24、団体等12） 徳島県・市町村国際交流協会等連絡協議会（17団体）	
定期刊行物	「TOPIA」協会機関誌（日本語）年3回 「AWA LIFE」英文生活情報誌（英語）月刊 「阿波生活」中国語生活情報誌（中国語）月刊	
主な出版物	該当なし	
令和元年度 主要事業	阿波おどり交流事業	阿波おどりを外国人に紹介することと併せて、国際理解および国際親善を図るため、外国人と県民との混成連を組織する。 予算額：670千円
	ホームステイ・ホームビジット受入事業	県内の大学等を通じてホームステイ・ビジットをしたい留学生を募集し実施する。 予算額：70千円
	外国青年招致事業	徳島県が招致する新規JET参加者に対する仕事・生活両面でのサポートをするため、オリエンテーションを実施する。 予算額：915千円

<p>国際交流・協力ボランティア普及事業</p>	<p>①国際理解支援講師派遣事業・国際理解支援フォーラム開催 地域の国際交流イベントや学校における総合的な学習の時間等に、在住外国人、NGO関係者等を派遣し、ワークショップや講義を実施することや、一般県民を対象に国際活動の経験豊かな方等を講師に招いた国際理解を深めるためのフォーラムを開催することにより、国際理解の促進を図る。</p> <p>② 日本語指導ボランティアスキルアップ事業 日本語を指導できるボランティアを養成するため、基礎を学んだ方を対象とするスキルアップ講座（ブラッシュアップ）を開催する。養成講座修了者については、各地域の日本語教室のボランティア講師として活躍してもらえるよう登録を促す。</p> <p>③ 専門ボランティアスキルアップ事業 A コミュニティ通訳コース先進的な取り組みを行う団体等から講師を迎え、コミュニティ通訳や医療通訳等在住外国人支援のため必要な心構えや基礎知識について学ぶ。 B 国際理解支援講師コース 派遣先において効果的な講座（授業）を行うための手法等について学び、国際交流、国際協力の理解に繋げる。</p> <p>④ 共生ネットワーク形成事業 A 地域で外国人支援の中核となってもらえるボランティアを募集し、「通訳」、「ホームステイ・ホームビジット受入家庭」、「国際交流活動協力者」、「地域共生サポーター」の各メニューを選択の上登録し、市町村等と協力して支援活動を行ってもらう。また、同時に「災害時通訳ボランティア」を募集し、災害時には避難所等において通訳、翻訳のボランティア活動を行ってもらう。 B 在住外国人相談支援ネットワーク会議 地域における外国人材の活躍と共生社会の実現を図るため、県内各地域特有の情報提供及び相談支援に当たる行政機関、公的機関、支援団体等で構成する連絡会を開催し、相互の情報交換、協力しての取り組み等に</p>
<p>ONE WORLD 子ども支援事業</p>	<p>中高校生を対象に、開発教育等を取り入れたワークショップ等を行う。 予算額：30千円</p>
<p>中高校生夏期英語セミナー</p>	<p>外国語指導助手らと県内の中高校生が合宿をし、英語でコミュニケーションをとりながら、異文化交流を図る。 予算額：50千円</p>
<p>外国人による日本語弁論大会</p>	<p>在県外国人の日本語弁論大会を開催するとともに、会場来場者等との意見交換により多文化理解の促進を図る。 予算額：630千円</p>
<p>外国人にやさしい徳島づくり推進事業</p>	<p>① 日本語教室開催事業 日本語教室を開催し、日本語指導のほか、地域の外国人の生活支援を実施する。</p> <p>② 外国人にやさしい環境整備事業 A 子育てサロンの開設 生活支援講座（日本語教室）開催時、希望する保護者に対して託児サービスを提供することで、小さな子どもを持つ親にも安心して日本語教育を受けられる環境を整備する。 B サマースクール（夏休み子ども日本語教室）の開設 外国籍の小中高生を主な対象として、夏休み期間中の10日程度、とくしま国際戦略センターにおいてゲーム等を取り入れた子ども向けの日本語指導と苦手科目の指導等を行う。</p> <p>③災害時外国人支援体制整備事業 A 防災スタディツアーの開催 在住外国人の災害に対する意識を変え、防災の重要性を認識してもらうため、防災センター等へのスタディツアーを開催する。 B 大規模災害時（外国人被災者）対応訓練 大規模災害時に徳島県と共に設置する「外国人相談センター」が機能するよう、徳島県や徳島地域留学生交流推進協議会と連携し、留学生や在住外国人が参加した災害対応訓練を実施する。 C災害対応講演会・研修会の開催 専門家を講師にお招きし、災害が発生した際の対応手段などについて講演をいただく。 D災害時外国人支援ネットワーク形成事業 平時の啓発活動と災害発生時の具体的支援方法等について研究等を行うため、県、市町村、NGO等でネットワーク会議を開催する。 予算額：9,232千円</p>

<p>地域外国人支援事業</p>	<p>① 外国人支援講習会の開催 各地域での外国人の受け入れ環境を整備するため、外国人受入れのノウハウ等が不足している地域に対し、市町村及び交流団体等向けの外国人受入れ支援の講習会等を開催する。</p> <p>② 地域外国人ネットワーク形成 各地域での外国人の受け入れ環境を整備するため、地域外国人コーディネーターを各地域に派遣する。</p> <p>③ 地域交流会の開催 各地域における多文化共生の取り組みの更なる促進を図るため、市町村及び交流団体と連携し、地域住民と外国人の交流会等を開催し、外国人の地域活動への参加を促進するとともに、地域住民と、そこに居住する外国人とのネットワークを形成する。また、県及び市町村の国際交流協会をメンバーとした県・市町村国際交流協会等連絡協議会を開催し、地域における多文化共生に対する協力・支援体制を構築する。</p> <p>予算額：4,529千円</p>
<p>とくしま国際戦略センター推進事業</p>	<p>県民、行政、関係機関の力を結集し、県内在住の外国人の生活利便性の向上はもとより、海外との経済交流活動など、多様なニーズに対応する「ワンストップ情報発信拠点」として、「地域の国際化」を支援する。</p>
<p>外国人総合相談窓口運営事業</p>	<p>① 多言語支援窓口の設置 センターにおいて、多言語（英語・中国語・ベトナム語）による相談窓口を開設し、在住外国人をはじめ、外国人旅行者等に対する相談や情報提供を実施する。</p> <p>② 多言語通訳システムの導入 多言語通訳システムを導入し、18言語に対応する相談体制の拡充を図る。</p>



阿波おどり交流事業



日本語弁論大会



中高校生夏期英語セミナー

公益財団法人 香川県国際交流協会

名称	公益財団法人 香川県国際交流協会	
英文名	Kagawa Prefecture International Exchange Association	
代表者	多田野 榮	
所在地・連絡先	〒760-0017 香川県高松市番町一丁目11番63号 TEL : 087-837-5908 FAX : 087-837-5903 URL : http://www.i-pal.or.jp/ E-mail : i-pal@i-pal.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成元年10月31日設立／平成2年1月23日認定／平成24年4月1日公益財団法人に移行	
基本財産／年間予算額	801,006千円 / 123,984千円	
会員制度	あり（平成27年7月～）	
役員数／職員数	10人（常勤1人）／18人（嘱託15、臨時職員2、CIR1）	
国際交流施設の概要	香川国際交流会館（アイパル香川）	香川県所有、面積787.50㎡、平成7年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	「アイパル通信」（日本語、一部英語及び中国語、年4回発行）	
主な出版物	生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」（英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語） 指差し会話集「かいわらいぶらりー」（英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、インドネシア語） 日本語講座テキスト「わがかがわにほんご」	
令和元年度主要事業	かがわ国際フェスタ	外国人住民と県民の交流・ふれあいの場の提供や県民の国際交流・国際協力・多文化共生に対する理解の増進と国際感覚の涵養、さらには担い手である県内の団体や関係機関相互の連携強化を目的に、年1回開催する。
	アイパル・JICA高校生カレッジ	県内の高校生を対象とする国際理解プログラム。外国人住民等との交流を通して、異文化や多文化共生に対する理解を深めることを目的とする「交流編」と、テーマに基づく3回連続の講座を通じ、学びを深め、自ら考え、行動する力を身につけることを目的とする「実践編」とに分け、実施する。
	通訳等ボランティア派遣	日本語での意思疎通が困難な外国人をサポートするため、通訳等ボランティアの募集・登録を行うとともに、在県外国人や医療機関、保健福祉機関、学校教育機関その他の団体の要請を受けて通訳等ボランティアの派遣を行う。また、通訳等ボランティアのスキルアップのため、研修会を開催する。
	かがわ外国人相談支援センター運営	従来から行っていた外国人住民に対する生活相談の機能を拡充し、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子供の教育等の生活に関わる様々な事柄について、情報提供や相談を多言語で行う「かがわ外国人相談支援センター」を開設し、助言や必要な情報提供を行ったり、適切な相談機関を紹介したりすることで、日本語や日本の生活に不慣れな外国人住民の情報不足の解消を図り、より安心して豊かな暮らしを営むための支援を行う。
	多言語生活ガイドブックウェブサイト構築【県からの受託事業】	日本語での意思疎通が困難な外国人住民が、香川県での生活に速やかに適応できるよう、外国人住民の日常生活に必要な基本知識や情報を掲載した「多言語生活ガイドブック」の内容をリニューアルし、日本語と英語でのサイト版を作成する。 (2,114千円)
	外国人住民災害時支援	地域社会の一員である外国人住民を災害弱者にしないために、県内市町との共催で、外国人住民や、災害時に支援者となる者（行政・団体職員、通訳等ボランティア等）を対象とした実践的な訓練を実施する。 外国人住民対象：地域の災害や防災に関する知識や日本語、心構えを学ぶ。 支援者対象：災害時多言語支援センター開設に向けた訓練を行い、災害時の外国人支援の在り方や必要とされるスキルなどを学ぶ。

日本語講座	外国人住民が、安心して生活するために必要な日本語を習得できるよう、学習の機会を提供する。日本語を初めて学ぶ学習者を対象とする「入門1」から、初級終了程度の日本語力を身につけることを目的とする「日本語3」までの5つのレベルを開講する。 (2,181千円)
小・中学校における児童生徒への日本語学習支援	県及び市町教育委員会からの依頼に応じ、日本語指導及び教科学習の補助を行うボランティアを、小・中学校に派遣し、対象生徒が生活や学習上必要な日本語を習得できるよう、支援を行う。また、学校と対象児童生徒及び家族との円滑な意思疎通を図るため、必要に応じて通訳の派遣も行う。また、外国籍児童生徒等への学習支援に携わる関係者を対象として、それぞれの活動の中で生じた疑問点や課題を共有する情報交換会を開催する等、対象児童生徒が長く日本で生活（進学・就職など）をしていくための基礎と環境づくりをサポートする。 (197千円)
アイパルこどもにほんご教室	県内に住む外国にルーツをもつ子どもが、日常生活や教科学習に必要な日本語力と教科学習能力を身につけるための機会及び地域社会における居場所を提供することを目的に、教科学習のサポートや日本語指導、日本語を取り入れた活動などを行う教室を開講する。 (416千円)
海外技術研修員・南米次世代人材育成事業研修員受入	県人会のある南米各国や陝西省などの友好提携先から研修員を受け入れ、研修の実施や県民との交流を通じて、我が国及び本県の経済・社会・文化等について理解を深める機会を提供し、相手国と本県との友好交流に貢献する人材の育成を図ることを目的として実施する。 (7,777千円)
外国語講座	多くの県民に外国語学習を通して外国の文化や習慣等について学び、国際理解を深める機会を提供するとともに、外国語でのコミュニケーションが可能な人材の育成に貢献することを目的として、計8カ国語34講座を開講する。



かがわ国際フェスタ



アイパルこどもにほんご教室



アイパル・JICA高校生カレッジ

公益財団法人 愛媛県国際交流協会

名称	公益財団法人 愛媛県国際交流協会	
英文名	Ehime Prefectural International Association	
代表者	理事長 本田 元広	
所在地・連絡先	〒790-0844 愛媛県松山市道後一万1-1 TEL : 089-917-5678 FAX : 089-917-5670 URL : http://www.epic.or.jp E-mail : haiku575@lib.e-catv.ne.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年4月1日設立／1990(平成2)年1月23日認定	
基本財産／年間予算額	1,500,000千円／43,218千円	
会員制度	なし	
役員数／職員数	17名(常勤1名)／12名(出向3名、プロパー3名、嘱託職員1名、臨時職員2名、国際交流員3名、JICA国際協力推進員1名)	
国際交流施設の概要	愛媛県国際交流センター	施設所有者：土地：愛媛県、建物：リース契約による賃貸借(県補助)、総面積：553.78平方メートル、設置年月日：平成12年12月
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物		
主な出版物		
『A GUIDE BOOK TO LIVING IN EHIME』生活ガイドブック(英語)、『愛媛県生活指南』生活ガイドブック(中国語)〈いずれも平成24年3月〉、『愛媛県国際交流センターへようこそ!』〈日英中韓国語・平成22年7月〉、『愛媛県国際交流センター事業のご案内』〈日本語・平成23年6月〉		
令和元年度 主要事業	E P I C情報発信事業	E P I Cのインターネットホームページの運営やメールマガジンの配信により、広く県民や関係団体との間で情報の発信・交換を行うとともに、協会の財務状況等に関する情報公開を行う。また、E P I Cが実施している事業の概要をわかりやすくコンパクトに整理した事業案内パンフレットを作成する。 予算額261千円
	国際交流イベント促進事業	(公財)松山国際交流協会と連携して「地球人まつりinまつやま・えひめ」を開催し、県内の国際交流・協力活動に対する県民の理解を深めるとともに、在県外国人との交流の機会を提供する。 予算額374千円
	国際交流チャレンジ講座	県民の国際交流・異文化理解を深めるため、国際交流員の自主企画による文化紹介講座を開催する。 予算額65千円
	在県外国人相談・支援事業	外国人生活相談員(英語)を配置し、医療、法律、教育、就労等各種悩み事の相談に応じて外国人の生活を支援するとともに、外国人住民の実情に合わせ、外国人生活支援ネットワーク会議等を実施する。また、外国人材の受入拡大に伴い、相談運営体制の拡充を図る。 予算額8,589千円
	外国人日本語学習支援事業	在県外国人を対象に、日本語学習講座を実施することにより、日本語能力を向上させ、日常生活への適応と日本文化の理解を促進する。 予算額943千円
	国際交流団体活動支援事業	県内の国際交流活動・協力活動団体が行う国際交流・協力活動に対する助成を行うことにより、地域の実情に即した相互理解の促進を図る。 予算額372千円
	国際交流ふれあい事業	愛媛県国際交流センターへ学校や地域などの様々なグループを招待し、ゲームなどを取り入れた参加型の国際理解講座を開催する。 予算額41千円
	地域国際交流担当者研修会開催事業	地域の自治体及び国際交流協会職員等が専門的な知識や課題に対応できる力を身につけるとともに、人的ネットワークの形成、地域における在県外国人の支援組織づくりへとつなげるため、研修会を開催する。 予算額171千円

愛媛スリランカ技術交流事業	愛媛県の協力のもと、スリランカ民主社会主義共和国において過去に実施した事業の成果確認を行うとともに、今後もスリランカの持続的発展に寄与できる基盤整備を実施する。また、本事業をモデルとして、地域資源を活かした国際協力事業についての理解を深める機会を県民に提供する。
愛媛・ハワイ交流事業	国際交流・協力に貢献しうる人材を育成するとともに、県のハワイ州との友好親善に寄与するため、愛媛県と姉妹提携を締結したハワイ州から短期インターン生として現地大学生を受け入れるとともに、県内高校生をハワイ州へ派遣する。 予算額4,898千円
えひめ海外移住者交流促進事業	県海外移住者関係者への支援・交流を促進する。 予算額142千円



在県外国人相談・支援事業
(外国人生活支援ネットワーク会議)



愛媛・ハワイ交流事業
(ハワイ・サマー・インターン)



外国人日本語学習支援事業
(にほんごフィールドワーク)

公益財団法人 高知県国際交流協会

名称	公益財団法人 高知県国際交流協会	
英文名	kochi International Association	
代表者	代表理事 青木 章泰	
所在地・連絡先	〒780-0870 高知市本町4-1-37 TEL : 088-875-0022 FAX : 088-875-4929 URL : http://www.kochi-kia.or.jp/ E-mail : info_kia@kochi-kia.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月設立／1991(平成3)年2月認定	
基本財産／年間予算額	486,769千円/42,866千円	
会員制度		
役員数／職員数	14人(常勤1人)／6人(内訳：業務執行理事兼事務局長1人、県派遣1人、プロパー2人、契約職員1人、JICA国際協力推進員1人)	
国際交流施設の概要		
民間国際交流団体とのネットワーク	高知県民間国際交流関係団体連絡協議会	
定期刊行物	機関誌「WINDOW」日本語、年2回 外国人向け生活情報冊子「Tosa Wave」日本語、英語、中国語 年4回	
主な出版物	折り畳み式災害用携帯カード6カ国版 「南海トラフ地震に備えよう！」5カ国語版パンフレット 高知市津波ハザードマップ(英語版・中国語版・韓国語版)	
令和元年度 主要事業	○国際ふれあい広場in こうち開催事業	県民の国際交流・国際協力に対する理解と関心の高揚、活動への参画のきっかけづくりを目的に、民間国際関係団体等による活動報告会、写真パネル展等の国際交流・国際協力に関する総合イベントを開催。 予算額 686千円
	○親子で学ぶ国際理解 講座開催事業	子供たちに国際的な関心を持ってもらうための手段として料理などを取り上げ、講師となる在住外国人や南米研修員とのふれあいを通して多文化共生とともに高知県人の南米移住に対する理解を促進する。 予算額 104千円
	○異文化理解(出前)講 座開催事業	県内在住外国人などを講師として、様々な国の文化・生活などの紹介や交流を通じて多文化理解・共生を促進する。また、県内の学校等に講師を派遣し、児童生徒との交流を通じて多文化共生を促進する。 予算額 71千円
	○地域連携情報提供事 業	協会の事業内容等を広く県民に知ってもらうため、協会職員が市町村で開催されるイベント等に出張してブース出展等を行い、事業に関するパネル展示や資料配布、職員による事業説明やPR活動を行う。 予算額 10千円
	○民間国際交流団体助 成事業	草の根民間国際交流、協力支援の一環として、県下の民間国際交流関係団体が実施する国際交流・協力事業に対して助成を行う。 予算額 608千円
	○日本語講座開催事業	在住外国人を対象に生活に必要な日本語講座を実施する(初級3クラス、漢字クラス)を開催する。 予算額 1,074千円
	○地域における日本語 教室スタートアップ事 業	県内日本語教室空白地域において在住外国人に日本語を教えるボランティアを養成したり、新規教室にアドバイザーを派遣したりすることで教室運営の安定・定着を図る。
	○日本語ボランティア 養成講座開催事業	在住外国人へのよりよい日本語支援や教室の運営の仕方などを検討する講座を開催する。 予算額 597千円
	○外国人生活相談	県内在住外国人や外国人留学生などの生活相談の窓口を開設する。 予算額 39千円
	○在住外国人のための 生活情報冊子発行	在住外国人や留学生が快適に暮らせるように、生活情報冊子「Tosa Wave」(日本語、英語、中国語)を発行する。 予算額 274千円

○在住外国人への防災・災害情報提供事業	近い将来、発生すると言われている南海トラフ地震から在住外国人を守ると同時に、彼らの自助・共助の取り組みを支援する仕組みを構築する。 予算額 348千円
○語学ボランティアを対象とした通訳・翻訳講座開催事業	語学ボランティアの活動に資するため、登録者を対象とした通訳または翻訳の技能向上のための研修を開催する。 予算額 174千円
○高知県友好姉妹都市交流推進助成事業	高知県と友好姉妹提携関係にあるフィリピン・ベンゲット州と中国安徽省との民間レベルでの交流を促進する。 予算額 300千円
○海外県人会活動支援事業	ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンの各県人会へ活動費を助成する。 予算額 825千円
○友好姉妹都市学生等交流推進事業	高知県と姉妹交流協定を締結している韓国・全羅南道と本県の青少年が相互に訪問し、両県道の交流を推進する。 予算額 738千円
○高知県からの受託事業（高知県海外技術研修員受入事業）	中南米県人移住地域（パラグアイ、ブラジル、アルゼンチン）の青年を受け入れ県内事業所で技術研修を行い、必要な技術の習得や県民との交流を通して研修員の母国の発展と国際友好親善に寄与する。 予算額 6,775千円
（高知県協力交流研修員受入事業）	友好交流国（フィリピン）の自治体職員を受け入れ、本県が持つノウハウや技術等を習得させ、人づくりを通じた国際協力を推進するとともに県民との交流を通じて国際意識の向上を図る。 予算額 350千円



親子で学ぶ国際理解講座



異文化理解講座



日本語講座

公益財団法人 福岡県国際交流センター

名称	公益財団法人 福岡県国際交流センター	
英文名	Fukuoka International Exchange Foundation	
代表者	理事長 藤永憲一	
所在地・連絡先	〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 TEL : 092-725-9204 FAX : 092-725-9205 URL : http://www.kokusaihiroba.or.jp/ E-mail : info@kokusaihiroba.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年6月27日設立／1990(平成2)年1月23日認定	
基本財産／年間予算額	309,401千円／372,799千円	
会員制度	個人会員64人(年会費2,000円(※学生会員は年会費1,000円))、団体会員23団体(年会費10,000円)	
役員数／職員数	役員10人(常勤1人) 職員34人(県出向5人、嘱託24人、臨時4人、CIR1人)	
国際交流施設の概要	こくさいひろば 福岡県所有、面積676,89㎡、平成7年4月29日開設	
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	「こくさいひろば」(日本語・英語・中国語・韓国語、年3回発行) 「筑紫」(日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語、年4回発行) 「福岡県移住者子弟留学報告書」(日本語・英語、年1回発行) 「県人会担い手育成招へい事業報告書」(日本語、年1回発行) 「国際理解推進事業報告書」(日本語、年1回発行) 「福岡EUI協会会報誌「Twelve Stars」」(日本語、年2回発行)	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	アジア友好交流事業	福岡県と友好提携を結んでいる地域との県民レベルでの交流を促進するため、青少年を対象とした事業等を実施する。 予算額：14,622千円
	国際交流団体支援事業	県民の草の根レベルの国際交流促進を目的に、県内のNPO等国際交流団体が実施する活動に対し支援を行う。また、ハビタット・デー記念事業の開催及び日本国際連合協会の活動、福岡インターナショナルスクールに対して支援を行う。 予算額：19,802千円
	留学生支援連携事業	福岡県留学生サポートセンターの運営、福岡県留学生会の事業支援を行う。また、県内の私費留学生に対して奨学金を支給する。 予算額：55,894千円
	人材育成支援事業	将来の国際協力活動を担う人材を育成するため、国連ハビタット福岡本部の海外プロジェクト実施国に県内の大学生を派遣する研修プログラムの実施。
	海外県人会人材育成支援交流事業	移住国における日系人社会の発展および福岡県と移住国の親善交流に貢献する人材を育成するため、福岡県出身移住者の子弟を県内の大学等へ1年間留学させる。 予算額：26,446千円
	海外県人会人材育成・活用推進事業	海外県人会員の子弟や青年リーダーの本県への招へい、県内青年の海外県人会への派遣及び海外県人会会員等によるセミナーの開催を通じ、今後の県人会活動の一躍を担い、福岡・日本との交流の核となる人材を育成する。
	外国語情報提供事業	外国人県民の居住利便性を高めるため、SNSやFM放送を活用し、外国人の生活支援情報等を提供するほか、法務局や行政書士会と連携して相談会などを行う。 また多様な言語に対応する外国人相談センターを新設し、関係機関と連携しながら問題解決のための支援を行う。 予算額：23,782千円
	日本語教室ボランティア支援事業	ボランティアによる日本語教室の運営を支援するため、日本語教育の専門家によるセミナー等を開催する。 予算額：5,948千円

多文化交流地域づくり事業	県民の国際理解を促進するため、県民向けセミナー等を開催する。また、小中学校等に留学生や外国での活動経験者を派遣し、国際理解教室を開催する。さらに、県民と外国人が直接ふれあう機会として、通訳・ホームステイ等のボランティア活動を推進する。 予算額：14,895千円
広報事業	日本語及び外国語（英語、中国語、韓国語）の情報誌を発行する。また、多言語のホームページ、フェイスブックを活用して、様々な生活情報やイベント情報を提供する。 予算額：10,086千円
情報提供事業	県民に対し国際関連の情報発信を行う。また、留学体験談を聞くイベント等を行い、海外留学希望者への支援を行う。 予算額：11,268千円
国際交流ネットワーク事業	県内の民間国際交流団体の活動状況を把握し、相互連携、協力体制づくりを進めるとともに市町村国際交流協会との情報交換やネットワーク化の促進を図る。 また、福岡EU協会事務局として、EUに関する情報の収集や提供、文化・経済セミナーやEU加盟国友好団体との交流事業を実施する。 予算額：7,303千円
移住地ネットワーク事業	福岡県と県からの移住者の相互理解や交流を深めるため、移住者の現状把握、県人会活動に対する助成、情報誌の発行を行う。また、本年11月に福岡県で開催される第10回海外福岡県人会世界大会に向けた取組を進める。



バンコク都立プラチャニヴェット高校との交流



福岡アジア留学生里親奨学金交付式



世界へGO！～子どもの多文化体験～

公益財団法人 佐賀県国際交流協会

名称	公益財団法人 佐賀県国際交流協会	
英文名	Saga Prefecture International Relations Association	
代表者	理事長 黒岩 春地	
所在地・連絡先	〒840-0826 佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル1階 TEL : 0952-25-7921 FAX : 0952-26-2055 URL : https://www.spira.or.jp/ E-mail : info@spira.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年2月7日設立・認定	
基本財産／年間予算額	333,644千円／55,799千円	
会員制度	法人会員 29団体 個人会員 99名	
役員数／職員数	16人/7人(常勤 7人)	
国際交流施設の概要	国際交流プラザ(佐賀県所有)、平成26年4月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	佐賀NGOネットワーク	
定期刊行物	「Hello SAGA」日本語 年4回	
主な出版物	「佐賀県生活ガイドリーフレット」英語・中国語・韓国語(日本語対訳)	
令和元年度 主要事業	コミュニケーション支援	外国人住民に対するコミュニケーション支援のため、地域における情報の多言語化や日本語及び日本社会に関する学習支援などを行う。 予算額：3,211千円
	生活支援	外国人住民の地域にけおる基本的な生活環境整備として、居住、教育、労働環境、医療・保険・福祉、防災などの支援を行う。 予算額：1,771千円
	多文化共生の地域づくり	地域社会に対する意識啓発を図るため、地域と連携しながら、多文化共生の拠点として、国際交流・協力や多文化共生に関する情報提供や、国際理解のための出前講座及び国際交流フェスタなどの開催、また、民間団体による多文化共生等の活動に対する助成事業等を行う。 予算額：6,091千円



日本語スピーチコンテスト



さが国際フェスタ



情報誌（ハローサガ）

公益財団法人 長崎県国際交流協会

名称	公益財団法人 長崎県国際交流協会	
英文名	NAGASAKI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 宮脇 雅俊	
所在地・連絡先	〒850-0862 長崎県長崎市出島町2-11 TEL : 095-823-3931 FAX : 095-822-1551 URL : https://www.nia.or.jp E-mail : nia@nia.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月設立／1991(平成3)年2月認定	
基本財産／年間予算額	843,000千円／ 46,980千円	
会員制度	個人会員 31名(年会費3,000円)、法人会員4団体(年会費10,000円)	
役員数／職員数	理事9人(常勤1人)、監事2人、評議員10人／5人(正規4人JICA1人)	
国際交流施設の概要	長崎県所有、面積213.58㎡、平成17年3月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	「なぴあ」(日本語/年4回)、「NAPIA」(英語、中国語、韓国語、ベトナム語/年4回)	
主な出版物	「ながさき生活ガイドブック」(平成31年3月)、「病院に行く時につかう本」(平成31年3月)、「知っておこう!災害が起こるその前に!!」(平成31年3月)	
令和元年度 主要事業	ながさき国際協力・交流フェスティバル	国際協力や国際交流活動の紹介、海外の手工芸販売やチャリティーバザー、各国料理の提供、日本文化体験、語学体験、楽器・遊びの体験コーナーなどを行い、在住外国人を含む県民のふれあいの場を提供する。 予算額: 4,007千円
	外国語講座の開催	長崎県の国際交流員(CIR)による外国語(英語、中国語、韓国語)による交流の場「CIRと話そう!」を実施する。 予算額: 88千円
	外国人による日本語弁論大会	実行委員会形式で、日本語を母語としない在住外国人による日本語弁論大会を実施する。 予算額: 1,401千円
	長崎県国際交流協会ホームページ	協会の活動紹介や、国際交流関係のイベント紹介など(日、英、中、韓、越) 予算額: 215千円
	通訳・翻訳ボランティア登録・派遣事業	外国人の希望に応じて長崎県内の観光案内や、協会が主催・共催・後援する事業、及び公共機関からの依頼に応じて、通訳・翻訳ボランティアを派遣する。 予算額: 894千円
	外国人相談窓口	新たな在留資格の創設により在住外国人の増加が見込まれる中、在住外国人が地域において安心して安全に生活ができる共生社会を推進するため、在住外国人が生活や就労等の適切な情報を速やかに得られるよう相談窓口を開設する 予算額: 10,954千円
	ホームステイ及びホームビジット受入交流事業	県内大学等留学生などを対象に、協会登録ホストファミリー宅へのホームステイ・ホームビジットをコーディネートし、日本の生活をより身近に体験してもらう。 予算額: 25千円
	青少年国際理解講座	県内の子供たち等に様々な国々の文化に触れる機会を提供することによって、国際理解を深めるとともに地域の国際化推進に寄与することを、目的とした県内在住のJET青年や在住外国人を講師に参加体験型の国際プログラムを実施する 予算額: 5,673千円
	カレンダー市 ～あなたもできる国際協力～	民間団体との共催により、カレンダー・手帳を販売し、その収益金を発展途上国支援のために寄付をする 予算額: 23千円
	長崎県国際交流協会交流フロアの運営	国際協力・交流や海外留学などに関する様々な情報の提供、学習、交流会など県民が自主的に国際協力や交流を学ぶための場を提供する。 予算額: 554千円

地域住民国際理解講座	色々な国の文化や習慣、言葉などを紹介する講座を開催する。 予算額：23千円
日本文化体験教室	県内に在籍する外国人を対象に、伝統的な日本文化に直接触れ、理解を深めてもらう場を提供する。 予算額：1,029千円
草の根国際交流支援事業	地域で活動する民間支援団体を支援するために、各団体が実施する事業に対して助成する。 予算額：3,340千円



カレンダー市2019～あなたもできる国際協力～



第20回ながさき国際協力・交流
フェスティバル



青少年国際理解講座
「学ぼう！遊ぼう！世界体験旅行！」

熊本県国際協会

名称	熊本県国際協会	
英文名	KUMAMOTO INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	蒲島 郁夫	
所在地・連絡先	〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18-1 熊本県国際課内 TEL : 096-385-4488 FAX : 096-277-7005 URL : http://www.kuma-koku.jp/ E-mail : kuma-koku@cup.ocn.ne.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1988（昭和63）年4月1日設立/1990（平成2）年1月23日認定	
基本財産／年間予算額	43,258千円（年間予算額）	
会員制度	あり	
役員数／職員数	23人/12人（県職員が職専免で対応7人、常勤職員1人、非常勤職員4人）	
国際交流施設の概要	熊本県所有。面積28.32㎡。昭和63年に設置。	
民間国際交流団体とのネットワーク	—	
定期刊行物	広報誌「VOICE」（日本語、年2回）	
主な出版物	「緊急医療用語集」（患者用・医療機関用 平成7年度発行 英・中・韓・西・タイ・タガログ語）；「ホストファミリー入門」（平成6年度発行）；「国際相談コーナーQ&A」（相談事例集平成9年度発行）	
令和元年度 主要事業	①国際相談コーナーにおける相談業務の実施	在熊外国人や県民からの国際関係の相談に日・英・韓・中・西5ヶ国語で対応。 予算額：4,096千円
	※機能を強化し、9月2日からは熊本県外人サポートセンター	在熊外国人からの相談に19ヶ国語で対応するとともに、市町村と関係機関との連携を強化。 予算額：23,381千円
	②広報誌「VOICE」の発行	会員団体の活動紹介をはじめ、県内で国際交流・国際協力等に積極的に活動される方の紹介や県・市町村・協会において実施される主要事業などを記事にし日本語で発行、会員団体及び県内外主要機関にも配布。 予算額：120千円
	③国際理解教育講師派遣事業（肥後っ子わくわく地球教室）	学校や地域が行う国際理解教室、国際理解講座に対して、県内に在住する留学生、国際交流員、海外で生活経験や仕事等経験を持つ日本人の方々を講師として派遣し、授業、講座内容の企画作成を支援する。
④若者のアウトバウンド推進事業	熊本の未来を担うグローバル人材の育成等のため、県内学生の初めての海外渡航時のパスポート費用や、海外への修学旅行に対し、助成を行う。	



第25回熊本国際交流祭典



令和元年度熊本県国際協会総会



熊本県外国人サポートセンター

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団
 おおいた国際交流プラザ

名称	公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団 おおいた国際交流プラザ	
英文名	Oita Prefecture Arts, Culture & Sports Promotion Foundation Oita International Plaza	
代表者	財団理事長 御手洗 康 プラザ所長 廣瀬 祐宏（財団専務理事）	
所在地・連絡先	〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センターB1F TEL : 097-533-4021 FAX : 097-533-4052 URL : http://www.oitaplaza.jp/ E-mail : in@emo.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1996(平成8)年4月1日設立／2005(平成17)年4月1日認定	
基本財産／年間予算額	253,710千円／40,323千円（国際交流基金／国際交流プラザ）	
会員制度	-	
役員数／職員数	-／6名（うち国際交流担当 4名）	
施設の概要	国際交流プラザ	財団所有、面積270㎡、平成17年4月設置、相談センター含む
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	プラザ・総合相談センター併合広報紙季刊	
主な出版物	外国人のための医療ハンドブック（日・英・中・韓・タガログ語・H22年3月）、おおいた国際交流団体ハンドブック（H26年2月）	
令和元年度 主要事業	外国人相談 （大分県外国人総合相談センター）	<ul style="list-style-type: none"> ・行政書士等による専門家相談、ネイティブによるタガログ語及び中国語の相談、センター職員による常駐相談等 ・予算額20,000千円（県委託事業）
	国際交流の拠点づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞、多言語図書の閲覧・貸し出し ・県国際交流員フリートーククラスの実施 ・国際理解講座の開催 ・日本文化体験講座（RWC連携）の実施 ・予算額1,073千円
	在住外国人への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・プラザ・総合相談センター併合広報紙季刊発行 ・多言語メールの配信 ・ホームページの運用 ・予算額：710千円
	国際交流団体の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の国際交流団体・活動を支援 ・予算額：1,541千円。
	国際交流人材の育成・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・語学ボランティアの養成・派遣 ・語学ボランティア自主講座の開催 ・地域日本語学習支援者の養成 ・予算額：552千円
	外国団体との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・海外文化の団体と事業連携及び交流 ・予算額：1,335千円

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団
おおいた国際交流プラザ



韓国光州市文化財団来県記念イベント



国民文化祭の協賛事業「世界の大茶会」

公益財団法人 宮崎県国際交流協会

名称	公益財団法人 宮崎県国際交流協会	
英文名	MIYAZAKI INTERNATIONAL FOUNDATION	
代表者	会長 清本 英男	
所在地・連絡先	〒880-0805 宮崎市橘通東4-8-1 カリーノ宮崎地下1階 TEL: 0985-32-8457 FAX: 0985-32-8512 URL: http://www.mif.or.jp E-mail: miyainfo@mif.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年2月1日設立／1990(平成2)年3月9日認定	
基本財産／年間予算額	543,600千円/36,557千円	
会員制度	個人会員 100人 (年会費2,000円)、 法人会員 53団体 (年会費10,000円)	
役員数／職員数	7人(常勤1人)／8人(派遣1人、嘱託6人、国際協力推進員1人) ※常務理事(常勤の役員)が、事務局長を兼務	
国際交流施設の概要	宮崎県国際プラザ	民間会社所有、プラザ面積約67㎡を賃貸、平成18年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	「South Wind」(日本語) 年2回 プラザニュース(日・英・中・韓) 月刊	
主な出版物	「外国人のための宮崎県生活便利帳」(H14.3) 「ホストファミリーの手引き」(H11.3) 「外国人のための防災パンフレット(英語版、中国語版、韓国語版)」 (H19.3) 「国際理解教育支援紹介」(H16.3) 「メディカルハンドブック(英語版、中国語版、韓国語版)」(英H20.3、中韓H18.3) 「外国人住民のための防災パンフレット(英語版、中国語版、韓国語版、タガログ語版)」(H25.3) 「災害時の外国人支援多言語表示シート集」(H25.3) 「多文化共生パンフレット」(H25.3) 「みやざき多言語おもてなしガイド」(H31.3)	
令和元年度 主要事業	国際交流サロン	県民と外国人が気軽に交流する場を提供する。予算額(263千円)
	国際交流展示	「外国人が見た宮崎作品展」、国際協力写真の展示など国際交流、国際協力についての県民の理解を促進するための展示を行う。予算額(308千円)
	インターネット・広報紙等による情報提供	国際交流イベント情報や各種の国際的な話題を掲載した情報誌を発行し、市町村、国際交流団体、会員等に配布するとともに、ホームページ、Eメール等を活用して情報発信を行う。予算額(1,577千円)
	国際プラザ運営事業	外国人や県民が気軽に立ち寄り、歓談できる国際プラザを提供し、県民ボランティアを活用しながら、各種生活情報の提供、専門機関の紹介等を行う。予算額(328千円)
	ワーキングホリデー等説明会	ワーキングホリデー、海外ボランティアについて、手続きについての説明や体験談の発表を行うことにより、県民の安全で有意義な海外体験、海外協力活動を支援する。予算額(19千円)
	多文化共生社会推進事業	多文化共生社会の実現に向けた取り組みの一環として、外国人住民を取り巻く環境の整備、充実を図る。予算額(2,306千円)
	宮崎地域留学生支援事業	県内在住留学生と県民の交流を深め、防災意識啓発等を行う防災セミナー等を実施する。予算額(95千円)
	外国人住民支援促進事業	外国人住民支援に関わる団体・個人の連携、支援力向上を図るため、外国人住民向けの防災講座や災害時に外国人住民を支援するボランティアの養成講座、日本語れんしゅう会などを実施する。予算額(1,247千円)
	国際理解・開発教育支援事業	県における東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録国の文化等に関する講座等を行う。また、学校や地域が主体的に行う国際理解教室・国際理解講座に対し、講師を紹介する。予算額(1,024千円)

国際化推進事業費補助
金

団体等が行う県民の国際交流の推進に寄与する先駆的、効果的事業で原則的として一般県民が参加できる事業または一般県民への波及効果のあるものについて助成を行う。予算額（101千円）



【みやざき国際フェス



【国際ふれあいチャット（英語）】



【外国人支援のための防災セミナー（外国人向け）】

公益財団法人 鹿児島県国際交流協会

名称	公益財団法人 鹿児島県国際交流協会	
英文名	Kagoshima International Association	
代表者	理事長 津曲 貞利	
所在地・連絡先	〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 かがしま県民交流センター1F TEL : 099-221-6620 FAX : 099-221-6643 URL : https://www.kiaweb.or.jp E-mail : kia@kiaweb.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1987(昭和62)年4月設立／1990(平成2)年1月認定	
基本財産／年間予算額	1,025,900千円／77,340千円	
会員制度	—	
役員数／職員数	17人(常勤1人)／19人(県派遣1人, 正規5人, 嘱託11人, 臨時職員1人, JICA国際協力推進員1人)	
国際交流施設の概要	鹿児島県国際交流プラザ	鹿児島県所有, 面積204㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	県内国際交流団体等意見交換会(年1回)	
定期刊行物	「暖流」(日本語)年1回, 「South Wing」(英語)年1回, 「国際交流ひろば」(日本語)年12回	
主な出版物		
令和元年の 年度主要事業	情報収集発信事業	日本語・英語・韓国語・中国語のホームページによる情報提供, フェイスブックによる情報発信, プラザ情報提供サービスの推進, 相談機能の充実, ワーキングホリデーセミナー 予算額: 237千円
	ライブラリー整備事業	図書等の整備・利用促進 予算額: 2,931千円
	外国語・文化講座事業	県国際交流員等による文化講座等の開催, 在住外国人による公募型国際理解講座の開催, ランチタイム・イングリッシュ・クラブ, 中国語ランチタイムトーク, 及び韓国語ランチタイムトークの開催 予算額: 334千円
	国際理解プログラム事業	青年海外協力隊鹿児島県OB会及び鹿児島県青年海外協力隊を支援する会と連携し, 青年海外協力隊のOB/OGや留学生を県内の小・中学校に派遣する。
	青少年国際協力体験事業	青年海外協力隊鹿児島県OB会及び鹿児島県青年海外協力隊を支援する会と連携し, 中・高校生にアジアにおける国際協力等の現場を体験させる。
	民間団体活動助成事業	県内の民間団体が行う国際交流活動等に対し, 助成金を交付する。 予算額: 933千円
	日本語・日本理解講座事業	在住外国人のための日本語・日本理解講座の開催 予算額: 836千円
	多文化共生地域づくり事業	在住外国人等を対象として, 多文化共生の地域づくりに資する講座, 教室を開催。 予算額: 986千円
	外国人相談事業	国際交流プラザ等で在住外国人の相談等に応じる。 予算額: 2,891千円
	在住外国人による日本語スピーチコンテスト	在住外国人による日本語スピーチコンテストの開催 予算額: 520千円
	留学生支援事業	留学生の研究活動費の助成, 留学生の交流活動への助成, 留学生支援資金貸付制度の運営, 留学生の住宅確保支援等 予算額: 3,078千円(貸付枠1,000千円を除く)
	国際交流プラザ運営事業	国際交流プラザの運営を行う。 予算額: 18,587千円
	旅券発券補助業務事業	パスポート発券の補助を行う。 予算額: 29,197千円

在外県人会情報提供事業・在外県人会支援事業

在外県人会に情報誌等を定期的を送付し、郷土情報の提供を行う。また、ブラジル・ペルー・パラグアイ・アルゼンチンの県人会活動を支援するため、業務を県人会に委託する。
予算額：1,139千円



多文化共生地域づくり事業
(桜島火山爆発総合防災訓練)



香港城市大学日本語研修事業



鹿児島県青少年国際協力体験事業
(スリランカ)

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団

名称	公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団	
英文名	OKINAWA INTERNATIONAL EXCHANGE & HUMAN RESOURCES DEVELOPMENT FOUNDATION	
代表者	理事長 與那嶺 善道	
所在地・連絡先	〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16 TEL : 098-942-9215 FAX : 098-942-9220 HP : https://kokusai.oihf.or.jp E-mail : kokusai@oihf.or.jp Facebook: www.facebook.com/oihf60	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1972(昭和47)年2月設立／1990(平成2)年1月認定	
基本財産／年間予算額	4,390,738,856円／2,334,400千円	
会員制度	賛助会員(個人・団体)	
役員数／職員数	7人(内常勤1名)／31人(理事長1名・プロパー15名・臨任5名・非常勤等9名・講師1人)	
国際交流施設の概要	事務局(沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16)	
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流団体連絡会議(59団体)	
定期刊行物	広報誌「国際おきなわ」年1回、情報誌「いちやり場通信」年3回	
主な出版物	おきなわメディカルインフォ(沖縄県外国語対応医療機関) 沖縄県国際交流団体 便覧	
令和元年度 主要事業	日本語教室	在住外国人を対象に日本語の読み書きを中心とした学習の機会を提供し、地域社会への参画を促す。 予算額：575千円
	国際交流団体助成事業	国際交流は、多くの民間団体が参画することにより実効ある展開が期待できることから、民間交流団体が実施する国際交流事業に対し助成金を交付する。 予算額：771千円
	国際交流・協力ボランティア事業	多言語により対応できるボランティアの養成及び紹介事業を行うことで、本県における「多文化共生の地域づくり」の環境を整備し、地域住民と在住外国人との共生社会の推進に寄与することを目的に、医療通訳ボランティアや災害時外国人支援サポーター等の養成・紹介事業を行う。
	ウチナーンチュ子弟等留学生受入事業(県委託事業)	海外在住の県出身者子弟とアジア諸国等から優秀な人材を県内の大学や企業、伝統芸能修得機関で留学、研修させ日本及び沖縄県に対する理解を深めさせ、出身国と本県との架け橋としてネットワークの形成に寄与せしめる。
	ウチナーネットワークサポート事業(県委託事業)	ウチナーネットワークを発展させる事業を行う自治体及び団体へ助成金を交付することにより、普遍的な沖縄ネットワークの構築を促進する。 予算額：1,678千円
	国際交流団体連携事業	県内の国際交流団体(57団体)相互の情報交換及び相互連携を図ることを目的として、年1回の「国際交流団体連絡会議」を開催。また、各団体の相互理解及び連携の強化を目的とし、「沖縄県国際交流団体 便覧」を年1回発行し、配布している。 予算額：11,149千円
	外国語絵本読み聞かせ教室	外国語の絵本を原語で読みながら、背景にある社会や文化について講師が原語と日本語で説明し、交流を行う。また、子育てや教育、日本での生活に困っていることについて話し合える交流の場を提供する。 予算額：210千円
	国際理解協力事業	外国人による日本語弁論大会：県内在住外国人に異文化体験等について意見を発表する機会を設けることにより、相互の文化理解を深め友好親善を促進する。 高校生の主張コンクール・中学生の作文コンテスト：県内の中・高校生が、学校、家庭、社会などにおける主張者の学習や体験、或いは実践などを通し、国際連合について述べる。 予算額：2,467千円

ウチナー民間大使活動 促進事業（県委託事 業）	県が認証する「ウチナー民間大使」が各自の専門分野・活動領域において、本県と在住国・地域等との交流の架け橋として実施する事業に対し活動助成金を交付する。 予算額：2,925千円
外国人のための法律・生	外国人が地域住民として直面する諸問題に関し、日常的に相談できる窓口を設置し、外国人向けに多言語による生活相談を実施するほか、沖縄弁護士会等の専門機関との協働により、在住外国人の生活面や労働面等を専門的に支援するための法律相談会を実施します。 予算額：719千円



災害危機管理シンポジウム



English and Cross-culture Seminar



外国人による日本語弁論大会

公益財団法人 札幌国際プラザ

名称	公益財団法人 札幌国際プラザ	
英文名	Sapporo International Communication Plaza Foundation	
代表者	理事長 岸 光右	
所在地・連絡先	〒060-0001 札幌市中央区北1条西3 札幌MNビル3F TEL : 011-211-3670 FAX : 011-211-3673 URL : https://www.plaza-sapporo.or.jp E-mail : sicpf@plaza-sapporo.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1991（平成3）年7月31日設立／1990（平成2）年1月23日認定 2011（平成23）年4月1日公益財団移行	
基本財産／年間予算額	520,958千円/416,881千円	
会員制度	個人会員388人（年会費3,000円）、団体会員133団体（年会費20,000円）	
役員数／職員数	8人（常勤1人）／41人（出向3人、正規21人、嘱託15人、臨時2人）	
国際交流施設の概要	交流サロン	大星ビル管理株式会社（テナント）、面積149.81㎡、平成4年2月設置
	留学生交流センター	札幌市所有、面積962.18㎡、平成12年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	札幌姉妹都市協会（顧問6、会長・；副会長7、会員25、オブザーバー5）、札幌圏大学国際交流フォーラム（会員校21大学）	
定期刊行物	札幌国際プラザ機関誌「時計台前から」（日本語）年2回発行、札幌国際プラザ行事予定表「プラザだより」（日本語）月1回発行	
主な出版物		
令和元年度主要事業	地域多文化共生推進	<内容>外国人住民が安心して暮らすきっかけとなるよう、地域で気軽に参加できる事業の開催支援及び外国人住民の参加支援。 <予算>500千円
	外国籍市民相談	<内容>行政書士、弁護士、税理士等による在住外国人等のための定期的な相談会、および外国籍市民が直面する法律や生活上の問題について専門家が解説する市民向けセミナーを開催する。 <予算>787千円
	サロンカウンターの運営	<内容>札幌への来訪者、市民等への多種多様なインフォメーションサービス（観光・レクリエーション情報、外国人への生活情報、市民への国際交流情報提供等）を行う。 <予算>581千円
	多言語メール配信サービス	<内容>日本語、英語、中国語、韓国語による生活情報などの提供 <予算>80千円
	外国語ボランティア派遣と制度運営	<内容>札幌圏内で行われる国際交流、国際コンベンション、スポーツ大会などの場にボランティア通訳を派遣する。また登録ボランティアの育成を図る <予算>321千円
	さっぽろコミュニティ通訳派遣事業	<内容>外国人住民と学校や保育所、行政窓口等との間の通訳を行うボランティアを育成し派遣する。 <予算>829千円
	ホームステイ制度運営事業	<内容>国際交流を目的としたプログラムに沿って来札した外国人を対象にホームステイ・ホームビジットによる交流を行う。 <予算>201千円

各国を知るセミナー	<p><内容> 広く市民に各国の状況を伝え、情報・異文化理解を促進するため、米国・韓国・中国・ロシア・ドイツ及びその他の国々に関するセミナーを開催する。</p> <p><予算> 408千円</p>
総合学習受入・派遣、出前講座支援事業	<p><内容> 小・中・高等学校における総合学習プログラム（国際理解教育）や地域団体の講座に関する支援及び職員派遣を実施する。</p> <p><予算> 40千円</p>
SAPPOROこども特派員	<p><内容> 札幌市内の小学6年生が市内在住の外国籍市民を対象にインタビューを行い、多文化共生のまちづくりについてグループで考えたことを市民に向けて発表。子ども達に多文化共生について学ぶ機会を提供する。</p>
姉妹都市交流事業	<p><内容> 札幌姉妹都市協会メンバーとの情報交換等のほか、札幌市の姉妹・友好都市との交流や理解促進を行う。</p> <p><予算> 322千円</p>



サロンカウンターの運営
(折紙ワークショップ)



総合学習受入・派遣、出前講座支援事業
(国際交流員の派遣)



外国語ボランティア派遣と制度運営
(さっぽろ雪まつりでの活動)

公益財団法人 仙台観光国際協会

名称	公益財団法人 仙台観光国際協会	
英文名	Sendai Tourism, Convention and International Association	
代表者	理事長 村山 光彦	
所在地・連絡先	〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目3-20 東日本不動産仙台一番町ビル6階 TEL : 022-268-6251(代) FAX : 022-268-6252 URL : https://www.sentia-sendai.jp E-mail : info@sentia-sendai.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	2015(昭和62)年3月31日設立／1991(平成3)年4月認定	
基本財産／年間予算額	329,000千円 / 635,153千円	
会員制度	観光・コンベンション事業部門賛助会員数：517会員（法人賛助会員年会費：24,000円/口）、国際化事業部門賛助会員数：35会員（法人賛助会員年会費：5,000円/口）	
役員数／職員数	15人(常勤3人) / 60人（市派遣1人、正規26人、嘱託29人、民間派遣4人）	
国際交流施設の概要	仙台多文化共生センター	仙台市所有、面積807㎡平成27年4月仙台市より運営を受託（旧名称「交流コーナー」）
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	広報誌（日、英）（年4回）、外国人向け広報誌（日、英、中、韓、ベトナム語、ネパール語）（年4回）	
主な出版物	「仙台生活便利帳」（英・中・韓・ベトナム語、日本語併記）概ね3年毎に改訂	
令和元年度 主要事業 <主要8事業を記載>	日本語学習支援	生活に必要な日本語の学習を支援するため、「せんだい日本語講座」や日本語学習をサポートするボランティアのスキルアップと情報交流のための研修会を行う。 予算額：2,804千円
	生活支援	外国人市民が安心して日常生活を送れるように、ゴミの分別や地震に関する基礎知識など日本での生活に関するオリエンテーションを実施するとともに、ホームページやFMラジオ等により多言語での生活情報の提供を行う。また、外国人の防災力向上、「日本語を母語としない小中学生のための夏休み教室」、「外国人児童と家族のための小学校入学準備講座」、「外国につながる子どもサポートせんだい相談デスク」等の外国につながる子ども支援に関する事業を行う。令和元年度は自治体国際化協会の「多文化共生のまちづくりの促進事業」からの助成を受け、外国人の保護者向けと、学校の教師向けの「外国につながる子ども支援ガイドブック」を作成する。また、行政窓口等で日本語と外国語の橋渡しをする「コミュニティ通訳サポーター」を派遣する。 予算額：6,059千円
	災害時の外国人支援	大規模災害発生時に外国人が必要とする情報を収集し、多言語化して提供する「仙台市災害多言語支援センター」の運営や、「仙台市災害時言語ボランティア」の募集を行う。 予算額：405千円
	地域づくり支援	市民の国際交流、国際協力、多文化共生等の活動促進を図るため、市民団体の事業に対して助成を行う。また、国際センターを会場に、さまざまな活動を行う市民団体とボランティアが集い、異文化交流を推進するとともに、多文化共生や国際貢献について考える国際フェスティバルを開催する。また、区役所や市民センター職員を対象に、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行い、併せて外国人住民の多い町内会と協働し、多文化共生のための地域づくりを支援する。 予算額：5,746千円
	人材育成	仙台市内の公的団体が実施する国際理解推進事業に対して、人材紹介や情報提供による支援を行う。また、留学生を委嘱し協会が行う諸事業への協力を得る「せんだい留学生交流委員」の事業を行う。 予算額：4,879千円

国際交流	<p>国際姉妹友好都市等から来日する市民団や青少年を受け入れ、市民レベルの国際交流を推進する。 仙台市の国際友好都市であるダラス市（アメリカ）との交流事業で、平成25年度、26年度、27年度、28年度、29年度、30年度と実施した青少年派遣・受入事業の7年目のプログラムとして、ダラス市へ高校生を派遣する。</p>
調査・研究・広報	<p>多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について、テーマを決めて調査・研究を行う。また、ホームページや協会広報紙を通して、協会事業や外国人市民、市民団体の活動紹介を行い、国際交流・国際協力・多文化共生に関する意識啓発を行う。また、他団体からの依頼に応じて職員を講師として派遣し、当協会の取り組みや防災事業について広報する。</p>
国際交流拠点施設の運営	<p>仙台市から委託を受け、仙台多文化共生センターにおいて、市民の国際活動支援、および外国人住民への生活情報提供、専門機関との連携による相談等を行う。 予算額：13,498千円</p>



コミュニティ通訳育成講座



防災訓練



外国人住民とのコミュニケーション講座

公益社団法人 さいたま観光国際協会 国際交流センター

名称	公益社団法人 さいたま観光国際協会 国際交流センター	
英文名	Saitama Tourism and International Relations Bureau	
代表者	会長 筑波 伸夫	
所在地・連絡先	〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11-1コムナーレ9F 国際交流センター TEL : 048-813-8500 FAX : 048-887-1505 URL : https://www.stib.jp/kokusai/ E-mail : iec@stib.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	2012(平成24)年3月設立／2006(平成18)年12月認定	
基本財産／年間予算額	220,200千円／505,357千円	
会員制度	法人・団体会員 765 団体(年会費5,000円/口)、個人正会員 134人(年会費3,000円/口)、個人賛助会員 347人(年会費2,000円)	
役員数／職員数	33人(常勤3人)／33人(正規23人、嘱託1人、契約3人、臨時3人、CIR3人)	
国際交流施設の概要	賃借、面積241.92㎡、平成19年10月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	さいたま市国際NGOネットワーク(市協会、NGO 8)	
定期刊行物	センター情報誌(日本語4回発行)、多言語情報誌「ぶらら」(日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語、年5回)	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	国際友好フェア	市民及び市内在住外国人等による各種展示、発表。 予算額：3,006千円
	日本語支援事業	在住外国人のための日本語教室「にほんごのへや」を開設し、行政情報や生活情報を提供しつつ、生活に役立つ日本語の学習を支援する。 予算額：312千円
	外国人による日本語スピーチ大会	市内在住、在勤、在学の外国人が、日頃の生活、通学や通勤を通して感じたことや考えていることなどの意見を発表する場。 予算額：173千円
	姉妹都市交流事業	姉妹都市へ市民訪問団及びスポーツ少年団の派遣と受入を通じて、市民レベルの姉妹都市交流を促進。 予算額：6,478千円
	語学講座開催事業	姉妹友好都市の言語の講座を通し、言語を学ぶとともに、姉妹友好都市への理解を深める。 予算額：549千円
	ぶらら発行事業	外国人の生活支援を目的に、多言語情報誌「ぶらら」を発行。 予算額：188千円
	NPO等共催事業	さいたま市国際NGOネットワーク等との共催事業を開催し、市内で活動する国際NGO/NPOとの連携を図る。 予算額：141千円
	ボランティア派遣事業	通訳・翻訳ボランティア、ホストファミリー、イベントボランティアの3つのボランティア登録により、市やその他公的機関からの要請に応じてボランティアを派遣し、在住外国人の本市での生活を支援する。 予算額：510千円
	ボランティア養成事業	本協会に登録しているボランティアに対し、養成講座を実施することで、協会から派遣する通訳等の技術の向上を図る。 予算額：143千円

次世代育成セミナー事業	若い世代を対象に、学生による国際交流・貢献活動の発表やディスカッションなどを通じ、世界の中から自分自身を見つめ、さいたま市の学生の国際社会への意識の高揚を図る。 予算額：93千円
日本語国際センター交流事業	日本語国際センター研修生との交流を通じ、市民の国際交流の機会を増進させる。 予算額：34千円
国際交流サロン交流会	市内に住み始めて間もない外国人市民と日本人市民との交流会「はじめての会」を年2回等を実施する。 予算額：197千円
国際ふれあいフェア	さいたま市の姉妹友好都市を中心とした世界の文化、風習、民族料理などの紹介及び講演会。 予算額：1,554千円
日本語ボランティア養成講座	地域で活躍する日本語ボランティアを対象とする講座を行うことにより、ボランティアの活動を支援するとともに、日本語ボランティアの養成を行う。 予算額：537千円
多言語生活相談	多言語による問い合わせや生活相談に対応できる窓口を設置し、適切なアドバイスや情報提供を行い、在住外国人の生活相談を行う。（英語、韓国語、中国語 各言語週1回） 予算額：2,885千円



国際友好フェア



着物着付け体験会



日本語支援事業にほんごのへや

公益財団法人 千葉市国際交流協会

名称	公益財団法人 千葉市国際交流協会	
英文名	Chiba City International Association	
代表者	理事長 金綱一男	
所在地・連絡先	〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港2-1 千葉中央コミュニティセンター2階 TEL : 043-245-5750 FAX : 043-245-5751 URL : http://www.ccia-chiba.or.jp E-mail : ccia@ccia-chiba.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成6年7月設立／平成7年2月認定 平成24年4月公益財団法人へ移行	
基本財産／年間予算額	300,000千円／ 95,818千円	
会員制度	賛助会員：個人会員422人（年会費2,000円以上、学生・外国人半年1,000円可）、法人会員73団体（年会費10,000円以上）	
役員数／職員数	役員数9名（常勤1名）／評議員数7名／職員数18名（常務理事が事務局長兼務1名、正規6名、非常勤嘱託10名、非常勤1名）	
国際交流施設の概要	千葉市国際交流プラザ	千葉市所有、面積539㎡、平成6年4月開設・平成20年12月移転・平成30年4月移転
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流・国際協力団体ネットワーク	
定期刊行物	「ふれあい」、年3回発行 生活情報誌、英語・中国語・やさしい日本語、月1回発行	
主な出版物	なし	
令和元年度 主要事業	・青少年交流	姉妹都市の内、3都市へ相互に（2都市は隔年）高校生等を派遣し、ホームステイをしながらお互いに両市の文化・歴史への理解を深め、市民交流を図る。 予算額：3,619千円
	・交流サロン	多文化理解を深めるため、日本文化や外国文化の紹介、交流会、イベントを通じて、外国人市民と日本人市民が気軽にふれあい、交流する機会を設ける。 予算額：190千円
	・日本語学習支援	地域で生活する外国人市民が地域社会の構成員として社会参加できるよう日本語支援（生活支援とコミュニケーション支援）に取り組んでいく。ボランティアとのマンツーマン形式等による支援のほか、グループレッスンによる支援も進めていく。 予算額：5,651千円
	・外国人生活相談	外国人市民に対し、言語や習慣の違いなどから生じる日常生活に関する相談窓口を設けて相談及び情報提供を行う。電話による公的機関と外国人市民との通訳及び「市役所コールセンター」への多言語対応の協力を行う。 予算額：836千円
	・外国人法律相談	外国人市民が直面する法的課題を解決するために無料法律相談を開設する。 予算額：497千円
	・外国人留学生交流員	市内大学に通う本市在住留学生を留学生交流員に任命し、国際交流イベントへの参加等を通じて多文化共生社会の実現に寄与する留学生社会のキーパーソンの育成するとともに、学習奨励金を助成する。 予算額：1,130千円
	・災害時外国人市民支援	防災訓練などに外国人市民とボランティアを参加させることで疑似体験する場を設け、防災意識の啓発を図るとともに、日ごろの災害対策を促す。また、千葉市との災害時外国人支援センターの設置・協定に基づく事業を実施する。 予算額：11千円
	・ボランティアコーディネート	通訳や日本語支援等のボランティアの登録・斡旋を行う。 予算：1,130千円
	・ボランティア研修	登録ボランティアの資質の向上とボランティア活動の実践活性化を図るための講座やガイダンス（やさしい日本語）を開催する。また、ボランティア同士の交流と意見交換を講座の中で実施する。 予算額：315千円
	・ふれあいフェスティバル支援	外国人及び日本人との交流の場として市内で活動する国際交流・協力団体が連携して開催している「ちば市国際ふれあいフェスティバル」を支援する。 予算額：252千円

公益財団法人 千葉市国際交流協会

・国際交流・国際協力 団体活動助成	民間ボランティア団体の自主的な国際交流・国際協力活動の促進を図るため、事業に要する経費の一部を助成する。 予算額：860千円
・ホームページ運営	外国人市民の生活に必要な情報や協会の事業内容等について、ホームページやFACEBOOKを通じて幅広く発信する。 予算額：810千円
・協会情報誌発行(日本語)	事業の案内や報告、国際交流・理解に関する情報を幅広く広報する。 予算額：719千円
・生活情報誌発行 (英・中・やさしい日本語)	外国人市民に対し、「ちば市政だより」を始めとする有益な生活情報を英語、中国語、やさしい日本語で提供する。 予算額：193千円
・国際交流ボランティア・リーダーの育成業務	千葉市の「国際交流ボランティアリーダーの育成」の一環として2020年東京オリンピックパラリンピックに向けた外国人来業者の受入体制強化のため、受託事業として通訳ボランティア数の増加と高度な通訳を行えるボランティアの育成を目指し講座を開催するほか、中心となるリーダーの育成のためリーダー会議等を実施する。 予算額440千円



日本語交流会



ちば市国際ふれあいフェスティバル



水餃子づくり交流会

公益財団法人 横浜市国際交流協会

名称	公益財団法人 横浜市国際交流協会	
英文名	Yokohama Association for International Communications and Exchanges	
代表者	理事長 岡田 輝彦	
所在地・連絡先	横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階 TEL: 045-222-1171 FAX: 045-222-1187 URL: https://www.yokeweb.com/ E-mail: yoke@yoke.or.jp	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1981年(昭和56年)7月8日設立/1982年(昭和57年)12月28日認定/平成22年(2010年)11月1日公益財団法人登記	
基本財産/年間予算額	476,944千円/563,108千円	
会員制度	無	
役員数/職員数	8人(常勤3名)/32人(市OB職員3人・固有13人・嘱託13人・再雇用2人・派遣1人)	
国際交流施設の概要	横浜国際協力センター	横浜市所有、面積8,142㎡、平成3年7月設置
	横浜市国際学生会館	横浜市所有、面積6,969㎡、平成6年5月設置(指定管理者に指定)
民間国際交流団体とのネットワーク	横浜市国際交流ラウンジ協議会、よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会	
定期刊行物	「ヨークピア」(日本語、月刊) 「よこはま地球村」(日本語 年4回)	
主な出版物	「国際協力まつりハンドブック」平成12年10月 「共に生きる地域を目指して」平成13年3月 「地域連携調査プロジェクト報告書」平成16年3月 「よこはま版 国際理解教育・総合的な学習 便利帳」平成16年3月 「YOKE日本語教室教材例集」(改訂版)平成26年3月 「横浜市・地域日本語教室事例発表会報告書」平成23年3月 「外国人に伝える広げる多言語情報の作り方」平成28年3月 「みなさんに知ってもらいたい言葉やさしい日本語第1版」平成29年6月 「みなさんに知ってもらいたい言葉やさしい日本語第2版」平成30年5月	
令和元年度 主要事業	○なか国際交流ラウンジ運営事業	受託事業 中区において、外国人市民に対して、ラウンジを通じ生活情報の提供・相談を行う。また、日本語教室の開催、外国人生徒の学習支援、多文化共生ボランティア派遣や中区多文化フェスタ・国際理解セミナー等の開催による日本人市民と外国人市民の共生を推進。 予算額20,739千円
	○みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	受託事業 南区において外国人への生活情報提供、専門相談会の開催、地域における多文化共生を進める事業、日本語ボランティアの講座等を実施するとともに、ラウンジ登録団体やボランティアに対し、活動場所等を提供することを通して活動支援を行う。 予算額41,097千円
	○鶴見国際交流ラウンジ運営事業	受託事業 鶴見区において外国人に対する相談や情報提供をはじめ、在住外国人支援事業などを行うとともに、ラウンジ登録団体に対し、活動場所を提供することを通して活動支援を行う。 予算額25,380千円
	○外国人への総合的な情報提供・相談を行う拠点施設の整備・運営事業	「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく「外国人受入環境整備交付金(法務省)」を活用し、YOKE情報・相談コーナーの機能を拡充し、やさしい日本語を含め11言語での相談に対応。 予算額30,000千円
	○ラウンジ連携事業	市内国際交流ラウンジのネットワーク強化及び人材育成の支援等を行う。予算額7,487千円
	○日本語学習コーディネート事業	日本語を学びたい地域の外国人市民に対して日本語学習の場を設けるとともに、地域日本語教室の情報提供やネットワーク作り等を行う。また、横浜地域の日本語学習環境に関する調査を実施。予算額20,067千円
	○多言語情報発信事業	外国人市民が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、多様な手法により推進する。予算額14,958千円

公益財団法人 横浜市国際交流協会

○多言語サポーター派遣・紹介事業	横浜市内の区役所の窓口、市立小中学校、保育所、福祉施設などに通訳ボランティアを派遣することにより、日本語の困難な外国人市民が基本的な行政サービスを受けられる対応の充実を図るとともに、人材の育成を進める。予算額30,470千円
○外国につながる子ども・若者支援事業	就学前からの子どもの育ちのサポート、居場所づくり、進学や就労の支援など多様な支援メニューを検討し、関連機関等との連携をもとに進める。予算額2,585千円
○国際交流情報提供事業	市民の国際交流・協力活動を支援するために様々な情報を提供するとともに、協会事業の広報を行い、寄付の募集を広く呼びかける。予算額11,730千円
○外国人災害時対応事業	主に地震災害における外国人住民への情報提供など、外国人支援に向けて事業を実施。予算額2,783千円
○地球市民プログラム事業	青少年対象に、横浜国際協力センター内の国際機関の活動を紹介する講座や、大学生等の国際機関でのインターンシップを実施する。また、一般の人を対象に外国語講座を開催。予算額15,303千円
○国際協力・交流プラットフォーム事業	NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が互いに連携・協力し、国際協力・国際交流・多文化共生のより一層の促進を図るため、「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム」のネットワーク力を活用して、「よこはま国際フェスタ」、「よこはま国際フォーラム」等を実施。予算額8,478千円
○国際協力センター運営事業	横浜市が国際協力のため整備した「横浜国際協力センター」の管理運営を行う。予算額134,494千円
○横浜市国際学生会館運営事業	指定管理事業 指定管理者として外国人の留学生、研究者に宿泊施設を提供するとともに、さまざまな交流事業をとおして市民の国際理解の増進に寄与する。 予算額97,876千円

公益財団法人 川崎市国際交流協会

名称	公益財団法人 川崎市国際交流協会	
英文名	KAWASAKI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	会長 平尾 光司	
所在地・連絡先	川崎市中原区木月祇園町2番2号 TEL: 044-435-7000	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成24年4月1日(旧財団:平成元年8月25日)/平成2年1月23日	
基本財産/年間予算額	307,784千円/126,664千円	
会員制度	無	
役員数/職員数	10人(常勤1人、事務局長兼務)/19人(固有3人、嘱託14人、臨時2人)	
国際交流施設の概要	川崎市国際交流センター 川崎市所有	
	延床面積9,678㎡ 平成6年10月開設	
民間国際交流団体とのネットワーク	かわさき国際交流民間団体協議会を結成し名簿をホームページに掲載	
定期刊行物	情報誌「SIGNAL」(日本語)を年4回発行 「川崎市国際交流センターだより」を年10回発行 ハローかわさき(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、やさしいにほんご)を年6回発行	
主な出版物	「日本語160時間(上)」 「日本語160時間(下)」	
令和元年度 主要事業	【公1事業】 1 諸外国の情報及び資料の収集・提供事業	①情報サービス事業 ・国際交流に関する様々な情報を収集し、市民へ提供する。 ・多言語情報紙「ハローかわさき」を通して、生活に必要な情報や協会等における各種事業、活動を広く外国人市民を含めた市民に広報する。 ・ホームページによる情報提供・FM K-cityの活用 予算額:1,149千円
	2 市民レベルでの国際交流に関する事業	①国際交流事業 ・海外留学生等の川崎研修及びホームステイ受入れ事業 ・市民レベルでの友好親善を促進するため、川崎市の姉妹・友好都市へ市民交流団を派遣する。 ・市民と外国人との交流を促進するため、芸術、文化、音楽、料理等を通じた講座や交流会を開催する。 予算額557千円 ②行事開催事業 ・市民と外国人市民との相互理解と市内民間交流団体等の活動を紹介するため、インターナショナル・フェスティバルを開催する。 ・地域における多文化共生推進のための啓発イベントを行う。 予算額:1,038千円

	<p>③講座・研修の開催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民レベルでの国際交流を促進するため、語学講座を開催する。 ・国際理解や多文化理解を推進するために地球規模の問題などについて、我々に何が出来るかを考える場とする地球市民講座を共催で実施。 ・協会で活躍するボランティアの活動促進を図り、それぞれの活動について意識を高めるためボランティア研修会を開催する。また、ボランティア仲間との意見交換により、今後の活動展開につながる場を提供する。外国人の便宜を図るため、市内の北部と南部にボランティア相談員を派遣し、相談業務を行う。 ・外国人市民に対し、生活情報と日本伝統文化体験を提供する講座や災害時対処イベント等外国人市民のための講座を開催する。 ・市民の国際理解と外国人との友好親善を促進するため、世界の料理などを通じたふれあい理解交流会を開催する。 <p>予算額：7,586千円</p> <p>④調査・研究事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人の暮らしを守る多文化共生のまちづくりに向けた調査研究を行う。 <p>予算額：85千円</p> <p>⑤外国人留学生修学奨励金助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人留学生の経済的負担を軽減し、修学環境の向上と地域の国際化に貢献する留学生を育成するため、修学奨励金を支給する。 <p>予算額：3,092千円</p>
<p>3 民間国際交流団体及びボランティアの育成事業</p>	<p>①民間国際交流団体補助金の交付事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の民間国際交流団体の国際交流活動を支援するため、補助金を交付する。 ・国際交流団体の育成及び活動の支援を行う。 <p>予算額：564千円</p> <p>②ボランティア活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録の拡充と育成、活動支援を行う。 ・市内の学校等に国際理解教育や外国語活動などに外国人市民ボランティアを派遣する。 <p>予算額：143千円</p>
<p>4 その他事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川崎市等からの委託など、協会の目的に資すると思われる事業 区役所等外国人相談通訳派遣事業 <p>予算額：通訳派遣 1件あたり4千円 実績払い</p>
<p>【公2事業】 1 情報収集・提供事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書籍、資料、新聞、専門誌、ビデオなど国際交流に関わる図書等の充実を図る。 ・掲示パネル、パンフレット、インターネット等各種媒体を通じて、国際交流に係る多様な情報を市民に提供する。 <p>予算額：3,706千円</p>
<p>2 広報出版事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流センターだより(年10回)及び情報季刊紙「SIGNAL」等を定期的に発行する。 ・センターホームページの充実を図り、迅速な情報提供を行う。 <p>予算額：3,479千円</p>
<p>3 講座・研修事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人市民を対象に日本語講座を開催する。 ・市民の国際理解を深めるため、国際理解講座や国際文化理解講座を開催する。 ・観光ボランティア通訳セミナーや災害時通訳ボランティア整備セミナーを開催する。 ・プロボノによる多文化共生社会推進事業を開催する。 <p>予算額：4,131千円</p>
<p>4 国際交流促進事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の大学、専門学校、企業等で日本語を学習している外国人による日本語スピーチコンテストを開催する。 ・市民の国際的な文化理解を促進するため音楽会等による国際文化交流会を開催する。 ・留学生が川崎親善大使として川崎の魅力を発信できるよう交流事業を開催する。 ・生活にほんごサロンとして、相互の文化を深めあえる多文化共生の場を提供する。 <p>予算額：1,134千円</p>

<p>5 外国人相談事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人市民等から日常生活などに関する相談を受け、助言を行うとともに、必要に応じて関係機関等への紹介を行う。 ・渉外行政書士協会が実施している無料相談会に対し、その活動を支援する。 ・相談員の資質向上及び業務に係わる情報等の取得のための相談員研修を実施する。 <p>予算額：736千円</p>
<p>6 施設運営及び維持管理業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流センターの施設運営及び維持管理業務を行う。 <p>予算額：42,370千円</p>



インターナショナルフェスティバルinカワサキ



外国人市民によるスピーチコンテスト



イギリス・アクワイナス高校生の抹茶・浴衣体験

静岡市国際交流協会

名称	静岡市国際交流協会	
英文名	Shizuoka City Association for Multicultural Exchange	
代表者	会長 田辺 信宏	
所在地・連絡先	〒420 - 8602 静岡県静岡市葵区追手町5 - 1 静岡市役所17階 TEL : 054 - 273 - 5931 FAX : 054-273-6474 URL : http://samenet.jp E-mail : same@samenet.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成16年4月1日設立/平成23年4月認定	
基本財産／年間予算額	0千円72,589千円	
会員制度	個人会員250人（年会費2,000円） 団体・法人会員88団体（年会費1口10,000円）	
役員数／職員数	19人/16人（正規5人、嘱託2人、臨時2人、外国語相談員7人）	
国際交流施設の概要	本部（静岡市役所新館17階）	平成30年4月に現在の場所へ移転
	支部（静岡市役所清水庁舎2階）	床面積34㎡、事務室
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流関係団体連絡会議（年1回、国際交流団体）	
定期刊行物	SAME NEWS（日本語）年11回発行、外国語ニュース（英語・ポルトガル語・スペイン語・中国語・フィリピン語・ベトナム語）年12回発行	
主な出版物	静岡市の日本語教室リスト（平成31年3月発行）	
令和元年度主要事業	地域経済の活性化を支える取組みの推進	ホームステイコーディネート事業 予算額：480千円 在外日本語学習者の交流事業 予算額：1,000千円 学会誘致・開催支援事業 予算額：90千円 外国客船寄港時おもてなし事業 予算額：150千円 企業支援事業 予算額：666千円
	地域外交を支える取組みの推進	姉妹都市交流事業 予算額：3,788千円 対日理解促進交流プログラム等事業 予算額：8,237千円 外国語講座 予算額：3,082千円 人材紹介事業 予算額：31千円 通訳・翻訳支援事業 予算額：40千円

多文化共生社会の構築

情報発信事業

予算額：1,877千円

相談事業

予算額：3,100千円

外国人住民のための防災セミナー

予算額：124千円

外国人住民のための生活相談会

予算額：54千円

外国人住民のための日本語講座

予算額：210千円

日本語ボランティア支援・養成事業

予算額：1,614千円

出前講座

予算額：50千円

静岡市わいわいワールドフェア

予算額：692千円



異文化コミュニケーション体験フェア



日本語ボランティアスキルアップ講座



生活者としての外国人のための日本語講座

公益財団法人 浜松国際交流協会

名称	公益財団法人 浜松国際交流協会	
英文名	Hamamatsu Foundation for international Communication and Exchange	
代表者	代表理事 石川 晃三	
所在地・連絡先	〒430 - 0916 静岡県浜松市中区早馬町2 - 1 クリエイト浜松 4F TEL : 053 - 458 - 2170 FAX : 053-458-2197 URL : http://www.hi-hice.jp E-mail : info@hi-hice.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成3年10月設立/平成20年11月認定	
基本財産／年間予算額	354,004千円/158,796千円	
会員制度	個人会員310人（年会費3,000円）、賛助会員66団体（年会費30,000円）	
役員数／職員数	7人（常勤1人） / 23人（市派遣1人、正規8人、非常勤4人、臨時10人）	
国際交流施設の概要	浜松市多文化共生センター	浜松市所有、床面積383.69㎡ 2013年2月設置
	浜松市外国人学習支援センター	浜松市所有、床面積1,213.92㎡ 2010年1月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	地域日本語教育ネットワーク会議 国際交流・多文化共生ネットワーク会議	
定期刊行物	HICE NEWS（日本語、英語、ポルトガル語）、年11回発行	
主な出版物	生活・行政用語ポルトガル語標準訳リスト(2013年3月発行)	
令和元年度 主要事業	相談事業	多言語生活相談、出張相談、ワンストップ相談(入国管理)、法律相談・税務相談、メンタルヘルス相談、中国残留邦人支援、ソーシャルワーク研修等。
	日本語学習支援事業	日本語教室、支援者養成講座、支援者のためのポルトガル語講座、教職員多文化共生講座、地域日本語学習支援等。 予算額 17,942千円
	外国につながる子ども支援事業	外国人の子どもの不就学ゼロ作戦、若者のための学習支援、外国にルーツを持つ青少年のキャリア支援、外国にルーツを持つ就学前の子どもと保護者の子育て支援事業。 予算額 32,220千円
	地域共生事業	地域共生活動支援、モデル地区支援。 予算額 2,307千円
	多文化防災事業	災害時多言語支援センター設置訓練、災害時支援ネットワーク構築、災害時多言語ボランティア・地域と連携した災害時訓練 等。 予算額 6,201千円
	多様性を生かしたまちづくり事業	多文化共生MONTH事業、地域活性化事業、多様性の豊かさの情報発信。 予算額 4,029千円
	グローバル人材の育成と活用	国際理解教育セミナー、地球人教育出前講座。 予算額 3,609千円
	国際交流と国際理解の推進	国際交流・国際理解イベント、グローバルフェア、外国語講座、フェアトレード啓発他。 予算額 8,655千円
	地域創造の担い手の育成と支援	ボランティアバンクの活用（通訳派遣・ホームステイ・イベントなど）、多文化共生・国際交流推進事業費補助金、市民団体とのネットワーク構築と活用。 予算額 8,595千円
	情報提供事業	HICE NEWS等機関誌の発行、ホームページ・フェイスブック等SNSの活用した情報発信、情報提供コーナーの運営、図書コーナーの運営多文化共生都市ビジョン改定にあたる調査事業等。 予算額 11,039千円



若者の就職支援セミナー



日本語学習支援講座

公益財団法人 名古屋国際センター

名称	公益財団法人 名古屋国際センター	
英文名	Nagoya International Center	
代表者	理事長 岩田 隆	
所在地・連絡先	〒450-0001 名古屋市中村区那古野一丁目47番1号 TEL : 052-581-5678 FAX : 052-581-5629 URL : http://www.nic-nagoya.or.jp/ E-mai : nic@nic-nagoya.or.jp	
設立年月/ 地域国際化	昭和59年8月設立／平成2年1月認定	
基本財産／年間予算額	345,200千円／ 514,990千円	
会員制度	個人会員：70人（年会費5,000円）、 学生会員：6名（年会費1,500円）、 法人会員：63団体（年会費50,000円）	
役員数／職員数	10名（うち常勤2名。また1名は事務局長兼任）／39名（正規18人、嘱託7人、時給職員13人、その他1人）	
国際交流施設の概要	名古屋国際センター	名古屋市所有、面積4,131.14㎡、昭和59年8月設置
	国際留学生会館	公益財団法人名古屋国際センター所有、面積3,824㎡、平成2年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	「ニック・ニュース」10,000部発行（日本語）隔月刊 「子ども版ニック・ニュース」68,500部 年2回 「NAGOYA CALENDAR」6,000部（英語版）月刊	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	情報サービスコーナーの運営	情報カウンターでは、日本人に対しては海外の生活、国際交流・協力に関する情報を、外国人に対しては住まい、病院、語学学習、出入国関係、交通・観光など生活に欠かせない情報を多言語及び「やさしい日本語」で提供する。また、身近な行政窓口である区役所・支所とセンターをつなぐタブレット端末によるテレビ電話通訳を実施する。 さらに「多文化共生のまちづくり相談窓口」では、外国人との地域での共生に関する市民からの相談に対し、必要な情報提供やコーディネートなどを行うとともに、区役所等からの外国人に関する相談に対して必要な支援を行う。 予算額：28,100千円
	ライブラリーの運営	海外紹介図書、絵本、国際理解・国際協力及び多文化共生に関する図書、日本語教材、日本のマンガの外国語版及び日本の文化等に関する図書等を配架し、閲覧・貸し出しを行うとともに、海外の新聞、雑誌などを配架する。また、外国人に人気の高いペーパーバックを配架し、貸し出しを行う。 その他、海外紹介、日本紹介、国際理解、日本語学習のためのDVD等を収集し、視聴の機会を提供するとともに、個人や学校等の団体への貸し出しを行う。
	海外児童生徒教育相談	家族の海外勤務による出国・帰国時の編入学等に関する相談や外国人児童・生徒の教育に係る相談への対応を、関係機関・団体との緊密な連携のもと、専門の相談員が行う。また、名古屋市と連携し、市内の不就学児童の実態等について、市主催の会議等で関係局区・機関と情報共有し、併せて必要な施策を協議する。 予算額：5,954千円
	外国人行政相談	市政、行政に関する問題について、相談員や専門家（行政書士）が相談や情報提供に応じる。また、区役所や保健所等において日本語に不案内な外国人に対して、トリオホン（3者通話システム）、テレビ電話により通訳サービスを行う。 予算額：6,473千円
	外国人無料法律相談	結婚・離婚、在留資格や労働問題等、日本で生活する上で生じる法律上の問題について、専門家（弁護士）が無料で相談に応じる。 予算額：3,942千円

公益財団法人 名古屋国際センター

外国人のための税理士による無料税務相談	名古屋税理士会との共催により、確定申告書の書き方のほか税金に関する全般の相談に専門家(税理士)が対応する。 予算額：60千円
外国人こころの相談	外国人が日本の生活で抱く不安や悩みなどを解消するため、母国で資格、経験のある相談員が通訳を介さずに相談に応じる。 予算額：2,684千円
ピアサポートサロン	外国人が孤独や孤立感を感じながら精神的に不安定になることを未然に防ぐため、仲間づくり、居場所、悩みを共有する場としてのサロンを年3回実施する。 予算額：80千円
外国人健康相談会	(特活)外国人医療センターとの共催により、外国人が健康について気軽に相談できる相談会を年2回実施する。特に高齢化が進むにつれて発症が増えると予測される生活習慣病の予防啓発にも取り組んでいく。 予算額：30千円
外国人の「心」と「からだ」健康相談会	外国人住民が健康に安心して暮らせるように病気の早期発見、予防、制度の周知啓発等、「健康・福祉・保健」について総合的に対応できるワンストップ型の相談会を関係専門機関と連携して実施する 予算額：282千円
外国人の子どもと保護者のための進路ガイダンス	中学卒業後の進路に関わる情報提供と相談に対応するガイダンスを、教育委員会、学校等の関係団体の協力のもとに実施する。 予算額：460千円
外国人生活相談出張サービス	外国人住民が日常の生活において困った時に、居住する地域など、より身近な場所で様々な公共サービスにアクセスできる環境づくりに向け、地域で行われる保健、福祉、教育などの相談活動等に職員や相談員、通訳ボランティアを派遣する。 予算額：250千円
日本語ボランティアシンポジウム	東海日本語ネットワーク(TNN)との共催により、外国人への日本語学習支援活動を充実させるため、地域で活動する日本語教室の情報交換と連携を図るシンポジウムを実施する。 予算額：127千円
地域の国際化セミナー	外国人を含む市民一人ひとりが担い手となる多様性を活かした地域づくりについて、市民の理解を促進するセミナーを実施する。 予算額：361千円
NIC地球市民教室	ア NIC地球市民教室「異文化理解コース」 地域の国際化の重要な担い手である在住外国人を講師として登録し、学校や地域の非営利団体からの依頼を受け、母国の文化や日本での生活の様子などを伝える講座を実施する。 イ NIC地球市民教室「チャレンジコース」 地球や地域の課題を身近な課題としてとらえ、その解決に向けて行動する力を育むことを目的に、国際機関、政府機関、NGO/NPO、国際協力に取り組む学生団体などと協働で、講座やワークショップ、カリキュラムづくりを行う。 ウ 発見！体験！地球市民キャンパス NIC地球市民教室を活用し、若者を対象に、地球や地域の課題を学び、自分ができていることを考える参加型のモデル授業を行う。また、授業を公開し、教育現場や地域におけるNIC地球市民教室を活用した国際理解教育の普及を図る。 予算額：2,606千円
名古屋市の姉妹友好都市との周年に併せた事業	名古屋市の姉妹友好都市の文化や人々の暮らしにふれることで、市民の国際交流・国際理解を深める講座を実施する。 予算額：198千円
グローバル人材育成支援事業	地球の課題を“自分のこと”としてとらえ、広く世界でも行動できる人材の育成・支援を目的に、高校生や大学生など若年層を対象に以下の事業を行う。 予算額：1,687千円
ボランティア制度の運営等	国際協力、日本語指導、情報カウンター窓口対応、図書整理、ホームステイ、語学ボランティア、災害語学ボランティア等の募集、登録及び研修等を実施する。 予算額：4,219千円
災害時外国人支援ボランティア研修	大規模災害の発生時に、センターとともに外国人被災者の対応を行うボランティアや関係機関・団体職員を対象に、災害時外国人支援について考え、ネットワークづくりに役立つ研修を行う。センターの「外国人防災救援計画」に基づいたシミュレーション、支援のあり方について考えるワークショップ等を実施する。 予算額：134千円

公益財団法人 名古屋国際センター

ボランティア研修	センター登録ボランティアを対象に、ボランティアの心構え、活動に必要な多文化共生、異文化理解に関する研修及び交流会を年2、3回実施する。その他、防災、教育、地域づくりなど、センターが実施する各分野のセミナーや講演会等への参加も促す。 予算額：50千円
国際交流協力・多文化共生協働事業	市民の国際理解や多文化共生活動の促進を目指し、その時々々の社会や地域のニーズをテーマとした事業を専門・関連機関と連携・協働して実施する。
多文化共生まちづくり事業	外国人が多く暮らす地域の「顔の見える」関係づくりのため、外国人住民と日本人住民の交流会、生活情報の提供や相談、まちづくりを考えるワークショップなどを、地域の関係機関・団体や区役所等と連携して年3回程度実施する。 予算額：298千円
外国人防災啓発事業	「なごや災害ボランティア連絡会」（各区の災害ボランティアコーディネータ団体、社会福祉協議会、災害NPO、名古屋市で構成）との連携や災害語学ボランティアの協力を得て、年数回の「防災サロン」の他、「なごや市民総ぐるみ防災訓練」への参加を促す。また、地域の日本語教室等と連携し、「防災出前講座」を実施する。 予算額：251千円
「NIC日本語の会」の運営	基本的な日本語の習得と生活情報の提供を目的とした講座（3か月単位、全10回程度、日曜日開催）をボランティアの運営協力のもと、教室形式で実施する。また、学習者同士や学習者とボランティアの交流、情報提供の機会として「サポートサロン」を実施する。また、外国人市民が急増した場合には、定員の拡大等の対応を図る。 予算額：1,053千円
N I C子ども日本語教室	日常生活に必要な日本語の学習機会を提供するため、ボランティアの運営協力のもと、小グループによる日本語教室を実施する。また、生活言語に加えて、教科学習に必要な学習言語の指導も行う。 予算額：580千円
高校生向け学習・キャリア支援教室の運営	高校生または高校進学を目指す義務教育年齢を超えた外国人の若者を対象に、日常生活に必要な生活言語に加え、教科学習に必要な学習言語を指導する。また、同世代の若者やボランティア等との交流を通して、社会性を育み、キャリア形成につなげる場とする。 予算額：513千円
外国人児童・生徒サポーター研修	外国人の子どもの支援に関心のある、または携わっている人を対象に、支援する際の心構えや知識・スキルを講義やワークショップを通して学ぶ連続講座を実施する。 予算額：389千円
やさしい日本語普及啓発事業	在住外国人と日本人住民との間の言葉の壁を取り除き、災害時や行政窓口及び地域における円滑な情報伝達・コミュニケーションの促進を図るとともに、相手の立場に立って考える力を養い、多文化共生能力を高めるため、「やさしい日本語」の普及啓発を行う。 予算額：210千円
ワールド・コラボ・フェスタへの参加	国際交流、国際協力、多文化共生をテーマに開催される「ワールド・コラボ・フェスタ」に参加し、地球の課題や多文化共生について考える機会を提供するとともに、センターの取り組みを紹介する。 予算額：750千円
多文化子どもサポート連絡会	外国人児童の健全な育成を支援するため、外国につながる子どもたちの教育に携わる教員、日本語指導員、ボランティアなどを対象に、それぞれの教育現場で抱える課題等をテーマに研修を行い、情報・意見交換を行う（年5回程度）。 予算額：50千円
国際留学生会館の運営	宿泊事業（居室数：単身室80室・夫婦室10室、家賃月額：単身室20千円・夫婦室25千円、入居年数1年（最長2年まで可能））、情報提供・相談事業、交流事業（外国語講座・地域住民との交流）などを行う。 予算額：64,546千円

公益財団法人 京都市国際交流協会

名称	公益財団法人 京都市国際交流協会	
英文名	KYOTO CITY INTERNATIONAL FOUNDATION	
代表者	理事長 千 玄室	
所在地・連絡先	京都府京都市左京区粟田口鳥居町2-1	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989年1月18日／1990年1月23日	
基本財産／年間予算額	100,000千円／323,296千円（令和元年度）	
会員制度	なし	
役員数／職員数	12人（常勤1名）／21人（一般11人、嘱託8人、臨時2人）	
国際交流施設の概要	京都市国際交流会館	京都市所有、敷地面積10,373.73㎡、延べ床面積6,971.78㎡、1989年8月設置、（指定管理者に指定）
民間国際交流団体とのネットワーク	kokoka国際交流団体ねっと（97団体）	
定期刊行物	LIFE IN KYOTO	
主な出版物	京都市生活ガイドブック	
令和元年度 主要事業	①インターネットによる情報発信事業 （予算＝3,859千円）	インターネット上の当協会ホームページより協会事業の案内や実施報告、会館紹介及び国際交流に関する各種情報等を発信。多言語ページがブログ形式になり、外国人自らによる情報発信を可能にし、情報の多言語化や外国人コミュニティのネットワーク化を図る。また、トップページのバナー広告による収入源としても重視。イベントの参加受付及び登録者へ最新事業案内を送るメールマガジンを発行し、より即時性を持ち、かつ広範囲にわたる情報の提供・受信を行う。ホームページ作成は職員が対応。（日本語 英語 ハンゲル 中国語 スペイン語）
	②図書・資料室の運営 （予算＝3881千円）	より多くの市民の方々が利用しやすくなるように、既存の公共図書館の運営内容やインターネット時代の流れを反映させ、「図書・資料室」の独自性を持たせて運営。そのために資料等を調べやすく整備し、「特定の分野を調べるなら京都市国際交流会館へ」のイメージをつくる。
	③各種相談関連 ・在住外国人のための法律相談 （予算＝1,029千円） ・行政書士による出入国管理手続き相談 （予算＝401千円） ・カウンセリング・デイ （予算＝417千円）	法律の専門家による判断を必要とする相談に対処するため、京都弁護士会の協力のもと、個別相談をおこなう。通訳あり。原則として毎月第1・3土曜日に実施。 出入国管理に関する具体的な手続きについて、京都入管業務行政書士協議会の協力のもと、個別相談をおこなう。通訳あり。原則として毎月第1・3土曜日に実施。 在住外国人が日本での暮らしの中で抱える諸問題のうち、法律、出入国管理、税金、社会保険・年金・労働問題、メンタルヘルスなど専門家による判断を必要とする相談に対応するため、各相談機関との連携の強化を図り、各専門家を相談員として招き相談会を実施。 年4回開催。相談の場に同席し、サポートを行っているボランティア通訳のための勉強会の実施や、頻出単語集の作成にも取り組み、相談事例に活用できるデータベースの整備を行う。
	・情報サービスコーナーの運営 （予算＝65千円）	在住外国人が京都で生活していく上での不便・不満を解消して、より快適な生活を実現するための情報提供。その他、外国人観光客・旅行者への観光・旅行案内、一般市民から寄せられる外国事情・留学等についての各種情報提供も実施。電話・e-mailでも対応。職員と協会ボランティア「市民生活アドバイザー」による対応。

<p>④国際交流活動グループ育成支援事業 「COSMOS」 (予算=39千円)</p>	<p>在住外国人を対象とした日本文化紹介・支援、外国人による文化紹介等を希望するグループを広い範囲から募集し、その育成と市民レベルの交流を支援。6ヵ月毎の2期制。申請に基づき支援対象グループを決定。運営・経費等を含め、自立したボランティア活動維持の第一歩となるよう場所の提供(会議室、第2・4土曜日)、広報、運営のアドバイス等を行う。</p>
<p>⑤ボランティア活動育成事業 (予算=2,482千円)</p>	<p>在住外国人をはじめとした、異なる文化背景を持つ人々との相互交流、相互理解の促進を図ることを目的として様々な交流・支援事業を行う。ボランティア活動に主体的・自主的に関わることが、京都の国際化や共生社会について考えるきっかけとなり、よりよい地域社会の構築につながる。ボランティア活動の機会や人材の育成に対するサポートを行う。</p> <p>各ボランティア活動</p> <p>a) ホームステイ b) ホームビジット c) 留学生交流ファミリー d) 在住外国人向け情報誌「Life in Kyoto」の取材・編集・翻訳 e) 市民生活アドバイザー f) 在住外国人向け京都1日紹介ツアー「京都案内倶楽部」企画運営 g) 多言語バンク(英語以外) h) 災害時通訳・翻訳ボランティア i) イベント企画運営 j) 市立小中学校日本語ボランティア(後述) k) 日本語チューター(日本語クラス運営) l) 子育てステーション「ホッとチャット」 m) koko Kids</p>
<p>⑥国際交流会館オープンデー (予算=4,166千円)</p>	<p>在住外国人を含む市民が気軽に利用できる場としての京都市国際交流会館の役割と、多文化共生社会の構築を目指す国際交流協会の様々な取り組みを紹介する、市民参加型の催し。各種交流イベント、講演会、世界の食や文化の紹介等を行う。11月実施。また、「平和」をテーマに、京都市総合企画局と共催で基調講演・シンポジウム等を開催。</p>
<p>⑦子どものための国際理解教育促進事業 国際理解プログラム 「PICNIK」 (予算=306千円)</p>	<p>市内小・中学校へ留学生を派遣するプログラム。登録留学生は上記大学を中心に市内大学在学の学生。留学生と触れ合うことを通じて、子どもたちは世界へのつながりを感じ、多文化を理解する力を育むとともに、留学生の社会参加の機会とする。</p>
<p>⑧医療通訳派遣事業 (予算=6,095千円)</p>	<p>「固定型」「派遣型」による医療通訳派遣を実施。派遣先は醍醐の医仁会武田総合病院、京都駅前の康生会武田病院、京都市立病院、京都桂病院の4病院。言語は中国語・英語・韓国・朝鮮語の3言語で実施。また、2008年度より病院による経費負担を開始。</p>
<p>⑨コリアンサロン「めあり」 (予算=10千円)</p>	<p>日本と深い関係を持つ朝鮮半島の歴史や文化の紹介、在日韓国・朝鮮人に対する理解の促進を目指す文化事業。通年事業としてハンゲル塾(入門・初級・中級)を行っている。韓国民団京都府本部、朝鮮総聯京都府本部、当協会の3団体が2003年5月より共同で実施。</p>
<p>⑩外国籍市民行政サービス利用等通訳・相談事業 (予算=5,144千円)</p>	<p>行政サービスの利用や手続き等について、外国籍市民、区役所・支所、事業所および本庁等から、電話による通訳・相談に対応する事業。通訳者は、一定の通訳能力および行政等に関する知識を有するものとし、ローテーションにより対応する。通訳技術および行政窓口業務等に関する研修を実施。英語(火曜日・水曜日・木曜日)、中国語(水曜日・金曜日)、いずれも9時から17時の間実施。 また、京都市子ども若者はぐくみ局の新生児訪問などに対し、要望があれば戸別訪問に通訳者を派遣。</p>
<p>⑪災害時における外国人支援 (予算=675千円)</p>	<p>近畿地区の地域国際化協会が、広域的な災害時に外国人支援協力体制について協定を締結したことに伴い京都地域での日頃からの備えや体制を整える。</p> <p>a. 災害ボランティア登録(再掲) b. 外国人向け「地震・緊急時行動マニュアル」の配布 c. 避難所運営訓練や多言語支援センター設置等の実施 d. 京都市総合防災訓練への参加</p>

<p>⑫留学生就職支援事業 (予算=31千円)</p>	<p>留学生は日本での滞在を通じ、わが国の社会・経済に対して幅広い認識を持っており、語学力を含めて優秀な国際的人材として大きな力を有している。また、留学後は、本国に戻り各分野の中心的人材として活躍し、あるいは新たな発展を求めて、世界各国で飛翔する可能性を秘めた人材である。そこで、卒業後の就職支援を実施することが各留学生にとって留学というものの価値・意義を高めることにつながり、また、各企業にとっても企業の活性化、事業活動の国際化につながるなど有意義であると考え実施する。 a. 「UNIVERSAL JOB FAIR & PARTY」を3月に実施</p>
<p>⑭張鳳俊奨学基金奨学金支給事業 (予算=3,048千円)</p>	<p>京都で勉学に励むアジア出身の私費留学生の生活を支援するために、故張鳳俊氏の申し出により設立された基金により、運営資金を奨学金として支給。月額5万円 年間5名程度</p>
<p>⑮京都市留学生いきいき人材バンク事業 (kokoka留学生ねっと) (予算=1,480千円)</p>	<p>留学生が持つ高い意欲と様々な知識やスキルに着目し、自ら能力をいかしたい留学生と留学生の能力を活用したい主体(企業、学校、地域など)とが、直接情報交換を行うことができる電子掲示板機能をインターネット上で運営。 「留学生情報サイト」として、上述電子掲示板機能のほか留学生向け各種事業情報も掲載している。</p>



kokokaオープンデー



多文化子育てフェスタ



歴史都市絵本展

公益財団法人 大阪国際交流センター

名称	公益財団法人 大阪国際交流センター	
英文名	Osaka International House Foundation	
代表者	理事長 内本 美奈子	
所在地・連絡先	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号 TEL: 06-6773-8182	
設立年月／地域国際化協会認定年月	昭和62年2月設立／平成2年1月認定	
基本財産／年間予算額	200,000千円／170,809千円	
会員制度	個人会員 メイト41名43口（年会費1口3千円） U25メイト1名1口（年会費1口1千円） 一般28名30口（年会費1口1万円） 特別 2名（50万円・終身） 法人会員 21社31口（年会費1口10万円）	
役員数／職員数	13名（常勤1人）／12人（固有5人、嘱託7人、臨時0人、JICA推進員0人）	
国際交流施設の概要	大阪市所有、延床面積13,967㎡、昭和62年9月開館（平成26年度より民間が運営）	
民間国際交流団体とのネットワーク	KIV-NET (Kansai International Volunteer Network) 関西国際交流ボランティアネットワーク会議 65団体（うち市内15団体）	
定期刊行物	アニュアルレポート（年1回）	
主な出版物	「大阪の国際交流史」（日本語・平成3年）、「入門国際交流」（日本語・平成5年）、「実践国際交流」（日本語・平成10年）、絵本「にむの木のある村」（日本語・ベンガル語・平成15年）	
令和元年度 主要事業	インフォメーションセンターの運営	インフォメーションカウンターやホームページなどを通じて、在住・来阪外国人や市民を対象に、センターの事業をはじめ、国際交流・協力やボランティア活動に関する様々な情報提供・発信を行っている。 ●多言語による「外国人のための相談窓口」の運営●外国籍住民のための法律・行政書士相談にかかる通訳・受付等●海外新聞・雑誌コーナー●国際交流情報・図書コーナー●インターネット・PCコーナー●情報資料コーナー●情報交換ボード●各国大使館・領事館・文化交流センター等PRコーナー●外務省プラザ●アイハウスボランティア「交流スペースS・L」 予算額：7,219千円
	多様な媒体を活用した情報発信	●ホームページ●多言語メールマガジン（週1回）●Facebook 予算額：492千円
	災害時における外国人支援ネットワーク整備事業	大規模地震等の発生に備え、行政や地域国際化協会、NGO/NPO、市民ボランティア等と協働で、外国人住民の生命財産を守る仕組み作りを行う。 ①大阪市の関係部局と連携して、大阪における災害時の外国人対応についての仕組み作りを行うため、継続的に協議し、提案を行う。また、災害時に外国人が的確に情報を得られるよう、平常時から防災に関する情報を掲載してHPを充実させ、情報発信を行う。 ②近畿における広域的支援のための近畿CLAIR合同の研修会の実施（年1回）、防災、危機管理に関する研究会への参加（年4回程度） ③市担当部局（危機管理室、経済戦略局）及び外国人集住地域を有する区、社会福祉協議会とのネットワーク強化、課題の共有による防災システムの検証、「大阪市防災アクションプラン」において、当財団の役割、位置づけを確立していくため、災害時外国人支援連携会議の開催、訓練を実施。H29年度に作成した防災組織計画の実効性の検証を行うとともに、大阪観光局やボランティアセンター等関係機関と連携する仕組みの構築を目指す。

	<p>④アイハウス・ボランティア災害時通訳・翻訳登録者研修の実施(年1回) ⑤区役所等地域で実施される防災訓練に参加(年1~2回)※ アイハウス・ボランティア研修会と連動させ、対象者の拡大・充実をめざす。また、昨年度の訓練のマニュアルに従い実施し、問題点の検証。検証結果を踏まえたより充実した防災訓練の実施 ⑥外国人住民を対象とした防災学習会の開催(年1~2回) ⑦災害多言語支援センターの運営体制強化のため、先進地域への視察や有識者のアドバイザーによる研修を通じた、行動マニュアルなど、多言語支援センターの運営に必要なマニュアル類の整備。 ⑧職員の災害時の外国人住民への情報提供・相談対応スキル向上研修、多言語情報発信研修の実施。 予算額：1,627千円</p>
<p>外国人のための「一日インフォメーションサービス」</p>	<p>200千円(分担金) 外国人の生活に密接に関係する在阪の諸機関・団体の協力のもと、多言語による情報提供・相談窓口を1日開設する。相談内容 法律、人権、出入国・在留、労働、職業、保険年金、生活、市政、税金、医療、歯科、薬剤、進学、子育て、その他 対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語 【令和元年度】 令和元年度は規模や会場を変えて年2回開催予定。 令和元年6月23日(日)、令和2年2月(予定)</p>
<p>地域の国際化人材養成講座</p>	<p>将来の国際化の担い手となる市民を対象に大阪で生活・活動する外国人の構成や目的を踏まえ、大阪市が進める多文化共生の地域づくりへの取り組みや市民レベルの国際交流の重要性について広く理解を求める場を提供するため、年3回程度を開催 【令和元年度】 令和元年9月~令和2年2月 予算額：346千円</p>
<p>未就学・ダイレクト向け日本語・学習支援教室</p>	<p>外国にルーツを持つ就学前の子どもを対象に、小学校生活がスムーズにスタートできるよう、小学校で必要な日本語や学校のルールを保護者とともに学ぶプレスクールの実施。及び小学生~高校生の日本語・学習支援の教室を開催。 【令和元年度】 プレスクール 令和2年1月~3月(予定) 週1回 10:30~12:00(全5回)、2会場 こどもひろば 通年 毎週月曜 17:00~20:30 予算額：1,396千円</p>
<p>アイハウス日本文化理解・交流サロン</p>	<p>外国人を対象に、日本の伝統文化、生活文化を体験する教室を開催、講師には専門家のほか、各種技術・技能をもつボランティアが担当。また、外国人・日本人共同参加の「文化サロン」は、外国人と日本人がペアで日本文化を体験しながら交流を深める。 中学生・高校生を対象として、グローバル人材育成の一環として日本文化を理解したうえで英語で伝えることができる人材を育成する機会も提供する。 【令和元年度】 外国人対象：令和元年6月書道教室、7月和菓子づくり、10月にぎりずし体験、11月修行体験 外国人・日本人対象：令和元年7月殺陣(チャンバラ)体験、12月正月のしめ縄飾りづくり 中学生・高校生対象(全6コース)：令和元年度 8月第1回殺陣(チャンバラ)、第2回和装、9月第3回和菓子、第4回和食、11月第5回英語落語、第6回日本の文化を伝えよう：プレゼン法講座(前半)、12月第6回日本の文化を伝えよう：プレゼン法講座(後半) 予算額：995千円</p>

公益財団法人 大阪国際交流センター

<p>NPO等とのネットワーク 連携事業</p>	<p>外国にルーツをもつ子どもを対象にした日本語学習支援の分野で活動を行う大阪府内のNPO団体等との連携を進めるとともに、外国人支援分野のNPO団体等との連携を深め、外国人を支える体制を整える。 「外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪会議」 「外国人母子支援ネットワーク」 「国際交流協会ネットワークおおさか」 予算額：368千円</p>
<p>外国人コミュニティ連 携事業</p>	<p>外国人コミュニティ連携事業委員会 多文化共生社会を目指すなかで、その一翼を担う当事者である外国人とともに、NPO、行政などが一堂に会し、現状認識を行うとともに、外国人のニーズを把握し、その課題を整理するため、意見交換会を定期的に関催。 アイハウス多文化交流プラットフォームの運営 外国人と地域、学校等の関係機関とを結びつける、「プラットフォーム」(WEBサイト)を活用し、外国人が力を発揮し、多文化共生の担い手として活躍する場を提供する。 アイハウス外国人コミッティー 外国人住民が主体となり結成した委員会。外国人の視点による意見を聞くとともに、財団の事業にも積極的に関わってもらえるよう、活性化を図る。 予算額：14,000千円</p>
<p>日曜にほんごサロン</p>	<p>地域の日本語教室がほとんど開催されていない日曜日に、外国人が自由に参加し、日本語に触れ、学ぶ機会を提供する。 また、必要に応じて母語で日本語が学べるよう日本語がわかる外国人が担い手となり活動できる場を提供するとともに、経験の共有を図りながら、生活面のサポートを行い、参加者間の交流を促進する。 予算額：577千円</p>

公益財団法人 神戸国際協力交流センター

名称	公益財団法人 神戸国際協力交流センター	
英文名	Kobe International Center for Cooperation and Communication	
代表者	理事長 矢田 立郎	
所在地・連絡先	〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル2F TEL : 078-291-0641 FAX : 078-291-0691 URL : http://www.kicc.jp/ E-mail : kic00@kicc.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1993（平成5）年7月14日設立・認定	
基本財産／年間予算額	300,000千円／276,693千円	
会員制度	—	
役員数／職員数	評議員7名、理事8名（常勤2名）、監事2名/22名（市派遣6名、市再任用1名、嘱託12名、人材派遣1名、臨時2名）	
国際交流施設の概要	神戸国際コミュニティセンター	(株)神戸商工貿易センター 所有 面積：737.88㎡ 平成25年4月移転
	ふたば国際プラザ	神戸市 所有 面積：161.54㎡ 令和元年6月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	外国人相談窓口担当者連絡会（16団体）	
定期刊行物	—	
主な出版物	—	
令和元年度 主要事業	1 国際協力事業	
	CLAIR自治体国際協力促進事業【カンボジア王国における教育人材育成支援事業】	カンボジアの小学校教員養成校に教員OBを派遣して効果的な教授法等を指導するとともに、教材不足に対応するための自作教材作成法とそれらの教材を活用した指導法を教授する。 予算額：4,900千円
	JICA草の根技術協力事業【ベトナムハナム省におけるものづくり人材育成事業】	ハナム省職業訓練短期大学の教員を対象とした研修員の受け入れや専門家の派遣など、ものづくり人材育成支援事業を実施する。 予算額：10,461千円
	JICA国内研修受託事業	国際協力機構（JICA）より研修事業を受託し、政府機関、学術機関、民間企業の協力を得て実施する。 予算額：11,056千円
	国際協力調査事業	将来の経済交流につながる国際協力や、防災・減災のノウハウによる国際協力を推進するため、途上国の実態調査、ニーズ調査を行う。 予算額：1,111千円
	2 国際交流・多文化共生事業	
	神戸リビングガイド	当センターのホームページに、生活情報を多言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、やさしい日本語）で掲載する。令和元年度は全面リニューアルを行い4言語を追加予定。
	相談事業	センタースタッフによる生活相談、行政書士による入国在留許可、行政手続きなどの専門相談を行なう。 予算額：3,586千円
	通訳翻訳支援事業	区役所における電話による三者通訳事業。区役所・市内公的機関への同行通訳事業。災害時通訳翻訳ボランティア事業。生活相談員研修事業。 予算額：550千円
	日本語文化学習支援事業	登録された日本人サポーターが外国人市民に日本語・日本文化（華道・書道）をマンツーマンで教えると共に、相互の理解を深める。 予算額：11,196千円
地域日本語教育事業	民間の国際協力・交流団体が開催する日本語教室に対して助成する。また、地域や外国人の特性等に対応した教育プログラムを策定し、地域内の日本語教室への指導・助言等を行い、地域日本語教育の総合的な体制づくりを行う。 予算額：8,300千円	

ふたば国際プラザ事業	多文化共生社会の実現のため、国籍や年齢などの区別なく、市民が集い利用できる「地域とともに進める多文化共生の拠点施設」として、令和元年6月1日に開設したふたば国際プラザを運営する。 予算額：7,000千円
神戸国際交流フェア	神戸市を中心として活動している国際協力・交流団体が相互連携と交流を深め、活動内容を広く市民に紹介し、活動への参加を呼びかける機会として交流イベントを実施する。 予算額：1,760千円
国際化推進事業助成	民間団体が実施する市民啓発等を目的とした国際協力・国際交流事業や、神戸市在住の外国人市民の日常生活を支援することを目的とした事業に対して助成を行う。 予算額：1,200千円
3 留学生支援事業	
奨学生関連事業	神戸市奨学金を支給する留学生の選考及び奨学生に対するフォローアップを行なう。 予算額：1,849千円
文化施設見学支援	神戸市内の留学生に市内の文化・社会教育施設等に無料で入場できるパスを発行する。 予算額：173千円
4 海外事務所運営事業	天津及び上海の海外事務所において、経済交流、友好都市交流等の事業を実施する。 予算額：57,229千円



JICA受託研修



留学生との異文化交流サロン

公益財団法人 広島平和文化センター

名称	公益財団法人 広島平和文化センター	
英文名	Hiroshima Peace Culture Foundation	
代表者	理事長 小泉 崇	
所在地・連絡先	広島市中区中島町1番5号 TEL: 082-242-8879	
設立年月/地域国際化協会認定年月	昭和51年(1976年)4月1日	
基本財産/年間予算額	1,333,199千円/1,937,174千円	
会員制度	個人会員18人(年会費1口10,000円)/法人会員96団体(年会費1口10,000円)	
役員数/職員数	役員26人/職員109人	
国際交流施設の概要	国際交流ラウンジ (広島国際会議場内)	設置者: 広島市/管理運営: 広島平和文化センター(指定管理者に指定) /延床面積: 234㎡/平成元年7月1日開館
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流ネットワークひろしま登録制度を設け、広島市内を拠点として国際交流・協力活動を行う団体の組織へサービスの提供を行っている。	
定期刊行物	機関紙「平和文化」/日本語/年3回 English News letters「PEACE CULTURE」/英語/年2回 情報誌「HIRO CLUB NEWS」/英語/月1回	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	国際交流・協力事業への助成	広島市内の団体が行う国際交流・協力事業に対し補助金を交付することにより、広島市民の国際交流・協力事業への参画意欲を高め、市民団体の育成と多様な国際交流・協力事業の推進を図り、広島市の国際化に寄与する。(854千円)
	国際フェスタの開催	市民団体間の情報の共有化及び連携の強化を図り、また参加市民に国際交流・協力活動への関心を高めてもらうため、広島市内の国際交流・協力活動団体を中心としたイベントを開催する。(4,616千円)
	情報誌の発行	外国人市民の広島での生活に役立ててもらうため、生活・文化情報誌「HIRO CLUB NEWS」を作成・配布する。また、これらの情報をインターネットでも提供する。(98千円)
	国際交流員による国際交流事業の実施	地域レベルでの国際交流及び国際理解の推進を図るために、国際交流員を学校や市の関係機関が実施する国際理解・国際交流事業に派遣する。(37千円)
	外国人市民の総合相談窓口事業	外国人市民のために相談窓口を開設するとともに、行政機関などへの通訳派遣、生活関連情報の翻訳等を行う。通訳相談員: 中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語(21,948千円)
	ひろしま奨学金の支給	広島市内に居住し、市内の大学・大学院に在籍する私費留学生に対し、経済的な問題に影響されることなく、安心して学業に専念できるよう奨学金を支給する。(11,763千円)
	通訳ボランティアの研修・派遣事業	広島市の「多文化共生」のまちづくり推進指針に基づき、行政機関・学校の窓口での外国人の相談に対応するため、通訳ボランティアを派遣するとともに、通訳者を対象とした研修会を開催する。(392千円)
	国際交流ラウンジの運営	国際交流・協力に関する情報や外国人のための日常生活に関する情報などを提供するとともに、国際交流・協力のための場所を提供する。(8,447千円)
	国際交流ネットワークひろしまの運営	広島市内の国際交流・協力活動団体等が加入している組織「国際交流ネットワークひろしま」加入団体への情報提供や、団体の活動支援の一環として無料で貸出す研修室、ボランティア活動コーナーの運営、またホームステイ等のボランティア登録やあっせんを行う。(加入団体数147団体)(1,539千円)
	外国人市民の日本語能力向上支援事業	外国人市民の日本語学習支援のほか、地域住民との交流の場にもなっている地域日本語教室への支援を行い、地域日本語教室の活動を活性化することにより、外国人市民の日本語能力向上につなげる。(259千円)
	「姉妹・友好都市の日」の開催及び「ヒロシマ・メッセンジャー」の運営	広島市と姉妹・友好都市提携している海外の6都市ごとに市民参加型の記念イベントを開催し、市民の市民交流の一層の拡大と国際意識の高揚を図る。また、記念イベントの企画・立案、司会進行などを行う「ヒロシマ・メッセンジャー」を都市ごとに募集し、参画してもらう。(5,210千円)

国際交流・協力団体との連携

広島地域の国際交流・協力事業の連携・調整を図るため、関係機関との連絡会議に参加するとともに、二国間団体の運営や関係機関主催の研修会等に参加する。(412千円)



国際フェスタ



国際交流ラウンジ



姉妹・友好都市の日記念イベント
ホノルルの日

公益財団法人 北九州国際交流協会

名称	公益財団法人 北九州国際交流協会	
英文名	KITAKYUSHU INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	高城 壽雄	
所在地・連絡先	〒806-0021 福岡県北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号 コムシティ3階 TEL: 093-643-5931 FAX: 093-643-6466 URL: http://www.kitaa-koryu.jp E-mail: kia@kitaa-koryu.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年7月設立／1991(平成3)年2月認定	
基本財産／年間予算額	300,000千円 / 80,677千円	
会員制度	個人会員106人(年会費2,000円) 団体会員12団体(年会費20,000円)	
役員数／職員数	7人(常勤1人) / 11人(市派遣2人、嘱託7人、臨時1人、国際交流員1人)	
国際交流施設の概要		
民間国際交流団体とのネットワーク	北九州国際交流ネットワーク(キーネット) 61団体	
定期刊行物		
主な出版物		
令和元年度 主要事業	外国人市民の社会適応支援と社会参画の促進(予算額: 36,477千円)	
	外国人市民の参画を促すエンパワメント支援	日本語を十分理解できない外国人市民に対して、情報提供、外国語での相談、通訳派遣、日本語教育等の支援を行い、外国人市民が暮らしやすい環境を整備するとともに、就業や地域での社会参画に繋げるためのエンパワメント支援を行う。 予算額: 35,587千円
	外国人への防災支援	地震や風水害等、自然災害の多い日本で生活する外国人市民のための支援を行う。 予算額: 890千円
	協働による多文化共生のまちづくり(予算額: 10,399千円)	
	地域の民間団体と連携・協働した多文化共生の地域づくり	北九州地域の国際化及び多文化共生を推進するため、市民団体の活動支援や連携を図る。 予算額: 4,611千円
	外国人支援機関と連携・協働した多文化共生の地域づくり	地域の外国人支援機関との連携を密にし、情報交換を行いながら多文化共生の地域づくりに取り組む。 予算額: 1,023千円
	多文化共生の地域づくり	異なるものを理解・尊重する社会的な土壌をつくるために、市民を対象にした国際理解教育を推進する。また、地域の講座やイベントを通じ、市内の児童・生徒をはじめ日本人市民に対して多文化共生への理解を促進する。
	多文化共生の担い手育成(グローバル人材育成)(予算額14,416千円)	
	担い手としてのグローバル人材育成	日本人市民、外国人市民にかかわらず、市内における外国人支援や多文化共生啓発等に活躍できるグローバル人材の育成を図る。 予算額: 675千円
	地域の多文化共生を推進するための人材づくり	異なるものを理解・尊重する多文化共生の地域づくりに寄与する人材を育成する。
	市内在学留学生への支援と交流	市内に在学する留学生が安心して勉学に励み生活できるように支援を行うとともに、日本人家庭との交流を通じて多文化共生を推進する。 予算額: 13,741千円



協会外観



英語で語る自分の国



ワンストップ
インフォメーションセンター

公益財団法人 福岡よかトピア国際交流財団

名称	公益財団法人 福岡よかトピア国際交流財団	
英文名	Fukuoka City International Foundation	
代表者	理事長 藤永 憲一	
所在地・連絡先	〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町4-1 福岡市国際会館 1階 TEL : 092-262-1700 FAX : 092-262-2700 URL : http://www.fcif.or.jp E-mail : daihyo@fcif.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成2年6月11日設立／平成26年4月1日認定 ((公財) 福岡国際交流協会 (平成2年1月23日～平成26年3月31日) より継続)	
基本財産／年間予算額	3,252,200千円／217,509千円	
会員制度	—	
役員数／職員数	7人(常勤1人)／20人(市出向6人、嘱託14人、臨時2人)	
国際交流施設の概要	福岡市国際会館	(公財) 福岡よかトピア国際交流財団区分所有, 面積1,826.47㎡ 福岡市区分所有, 面積875.10㎡ 平成3年4月設置 平成28年10月に移転 合計管理面積2,701.57㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	福岡国際関係団体連絡会 [FUKU-NET] 71団体	
定期刊行物	・情報紙「FCIF」(隔月, 英 4,500部, 中 2,200部, 韓2,200部)	
主な出版物	・ホームステイのてびき(日、最終改訂平成25年3月) ・外国人のための生活便利帳 リビングイン福岡(年1回改訂) ・にほんごClass Map(年1回改訂)	
令和元年度 主要事業	○アジア太平洋博覧会-福岡'89を記念する事業	福岡アジア文化賞: アジア地域の学術研究者と芸術文化の育成・発展に顕著な業績をあげた個人または団体に対し, 福岡市と共にその功績を顕彰する。 予算額: 33,600千円
	○市民の国際交流を促進する事業	国際交流活動助成: 福岡都市圏の国際化に資する団体に対し, 活動費及び人材育成費の助成を行う。 予算額: 1,500千円
		ボランティア交流推進: 国際交流ボランティア活動を促進し, 市民の国際理解や国際感覚を涵養する。[(ア)ホームステイ・ホームビジット (イ)語学ボランティアの紹介 (ウ)国際交流ボランティア研修 (エ)語学ボランティアによる行政サービス等支援] 予算額: 412千円
		留学生から学ぶ外国語教室: 留学生を講師としてアジアの言語を中心に外国語教室を開催し, 様々な言語で日常会話ができる程度の語学力を持つ人材を育て, かつ言葉の学習を通じて国際理解・国際交流を深める機会を提供する。 予算額: 14,010千円
		地球市民どんたく: 市民の国際協力・交流に対する理解と支援を得るとともに, 福岡を拠点に国際協力・交流を行う団体間の情報交換と連携を深めることを目的に, NGO等の団体の活動紹介ブースの設置等を行う。 予算額: 600千円
	福岡国際関係団体連絡会 [FUKU-NET] 運営: 福岡都市圏の国際交流・協力を行う様々な団体間の連携を図り, 情報交換を活発化するために総会・連絡会を開催する。 予算額: 0円	

○在住外国人及び外国人学生を支援する事業	<p>一般相談・情報提供：国際交流・国際理解・国際協力に関する資料収集・情報提供ならびに外国人への生活情報の提供・相談などを実施。〔(ア) 英語, 中国語, 韓国語, 日本語対応による窓口相談 (イ) 無料Wi-Fiの利用提供(ウ)図書, 新聞, パンフレット等の資料収集・提供 (エ)外国語情報紙(英・中・韓)の発行 (オ)ホームページ, Facebook及びメールマガジンによる情報提供 (カ)外国人のための生活便利帳「リビングイン福岡」及びにほんごClass Mapの発行 予算額：5,249千円</p>
	<p>外国人専門相談：在住外国人の生活上の諸問題について, 専門家による無料相談を実施する。〔(ア)外国人法律相談 (イ)外国人のための入国・在留・国籍に関する相談 (ウ)外国人心理カウンセリング〕 予算額：683千円</p>
	<p>国際交流フロア及び留学生宿舍管理運営：福岡都市圏に所在する大学に在籍する外国人学生に比較的安価で良質な住居を提供するとともに, 留学生及びその他の外国人と市民との交流並びにその他の国際交流の促進に資する事業を行う場を提供する。 予算額：65,899千円</p>
	<p>「あったか福岡」外国人学生支援：「福岡外国人学生支援の会」と共催し, 外国人学生が有意義な生活を送ることができる環境づくりを推進するために, 市民ボランティアの協力を得て交流事業を実施する。 予算額：200千円</p>
○グローバル人材を育成する事業	<p>福岡市国際財団奨学金：海外から新たに福岡へ留学し, 福岡で就職・創業を希望する留学生に奨学金を支給(5万円/月20名(予定), 6ヶ月間) 予算額：12,000千円</p>
	<p>よかトピア留学生奨学金：地場企業で就業体験を行う留学生に奨学金を支給(6万円/月, 7名程度, 1年間) 予算額：5,040千円</p>
	<p>留學生育英奨学金：民間企業・団体等からの寄付金を留学生に奨学金として支給(大学院生 50万円以上/年 学部生 30万円以上/年 創設者6団体, 支給人数12名, 1年間) 予算額：5,100千円</p>
	<p>日本人大学生留学奨学金：海外に留学をする日本人大学生に奨学金を貸付(留学期間及び地域に応じ15～120万円, 5～10名程度) 予算額：6,000千円</p>



福岡市国際会館

(1階：財団事務所, 4階：国際交流フロア, 5～9階：留学生宿舍)



留学生から学ぶ外国語教室

一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団

名称	一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団	
英文名	Kumamoto International Foundation	
代表者	理事長 吉丸 良治	
所在地・連絡先	〒860-0806 熊本県熊本市中央区花畑町4-18 熊本市国際交流会館内 TEL:096-359-2121 FAX:096-359-5783 e-mail:pj-info@kumamoto-if.or.jp URL:http://www.kumamoto-if.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成5年3月3日/平成25年4月15日	
基本財産／年間予算額	180,000千円/210,711千円	
会員制度 平成30年度実績	個人会員 22人(年会費2,000円) 法人会員 9団体(年会費10,000円)	
役員数／職員数	19名(常勤1名)/21名(プロパー10名、嘱託11名)	
国際交流施設の概要	熊本市国際交流会館	設置者：熊本市／管理運営：一般財団法人熊本市国際交流振興事業団(指定管理者に指定)／延床面積：8,439.65㎡／平成6年9月1日開館
民間国際交流団体とのネットワーク	NGO連携会議(年2回)、熊本・外国ルーツの子どもたち支援連絡協議会(年5回程度)、フェアトレード連携会議(年5回程度)	
定期刊行物	情報誌「ニュースレターくまもと」(年4回 3,000部)	
主な出版物		
令和元年度 主要事業	多文化共生社会づくり推進事業(経費 3,147千円)	
	多文化共生のまちづくり事業	多言語相談窓口、問題解決までをサポートする多文化ソーシャルワーカー活動等により外国人住民をサポートし、毎年2月を多文化共生月間と位置づけ、市民に向けた多文化共生のまちづくりを啓発する。また、増加する定住外国人、旅行者等への対応の一つとして医療通訳ボランティア派遣制度を確立。
	日本語支援事業	様々な日本語ニーズに対応する日本語教室の実施 ①くらしのにほんごくらぶ②初級日本語集中講座③地域日本語教室(健軍教室・武蔵丘教室・東区にほんごくらぶ)。現在、地域日本語教室が実施されていない地域への開催検討
	外国人のための防災事業	外国人を対象にした避難訓練の実施及び防災メルマガの配信。外国人データベース”K-SAFE”構築。災害時外国人多言語支援サポーターの養成
	外国籍の子ども教育事業	外国にルーツをもつ子ども達の環境整備。進路ガイダンスの開催や日本語センター校との連携事業。
	地球市民育成事業(経費 541千円)	
	人づくり推進事業	①国際ボランティアワークキャンプ。高校生を対象に自ら考え、行動できる力を養う宿泊型の事業。 ②スマイルステーション。高校生の学校の枠を超えた活動と情報交換の場の提供。 ③インターンシップの受け入れ。コミュニケーション能力の向上、自己発見など人材を育成。
	国際交流ボランティア活動促進事業	人材育成と活動の場を提供するとともに市民協働のまちづくりを目指し、ボランティア登録制度を実施し、市民や団体、在住外国人からの依頼に基づき、各種ボランティアの手配や斡旋を行う。 ①語学ボランティア ②ホストファミリーボランティア ③地域国際化推進ボランティア ④情報ボランティア ⑤文化ボランティア ⑥生活日本語支援ボランティア ⑦サポートセンターボランティア

世界をよく知るセミナー	若者の海外への興味関心を促進し、国際人としての意識の涵養を目的に、海外で活躍する方々を講師に招きタイムリーな世界情勢に関するセミナーを行う。
地域国際化推進事業	公民館や学校、あるいは自治会などの地域・団体単位での国際化推進のための出前講座
体験学習受入プログラム	国際交流会館内で気軽に”国際”を体験できるプログラムを考案し実施
国際化推進事業（経費 31,101千円）	
語学教室	ニーズに合わせた語学教室の実施
インターナショナルサロン	外国に興味を持つきっかけとなる、ネイティブとおしゃべりサロン
国際交流サポートセンター運営事業	国際交流会館1Fを情報提供スペース、2Fを交流ラウンジとし、国内外の新聞雑誌の設置、海外に関する情報や国際交流・協力に関する情報、外国人のための日常生活に関する情報などを提供するとともに、国際交流・協力のための場所を提供している。
グローバルワークキャンプ	大学生を対象に、外国人留学生とともに阿蘇に宿泊し、グローバル人材としてのスキルを育成する。
NGO協働支援事業	熊本を拠点に活動する民間団体（NGO/NPO）の活動支援として、活動紹介パネル展やイベント会場の提供。民間団体活動助成金制度を設立。
文化施設管理運営、まちづくり推進事業（経費 98,034千円）	
熊本市国際交流会館管理運営事業（指定管理）	
まちなか文化芸術振興事業	日本の伝統的な音楽とアジア諸国の伝統的な音楽を互いに教え、学び合い、交流を深めながらコンサートを開催し、相互理解を促進する事業
オープンセンター事業	在住外国人を含む市民が気軽に利用できる場としての国際交流会館の役割と、民間国際交流協力団体の様々な取組みや各国イベントを紹介する市民参加型の催し。
KIFレンタサイクル事業	熊本市民や観光客に対する近隣都市へのアクセス、観光地めぐり交通手段として、レンタサイクルを提供している事業
フェアトレードステーション	フェアトレードタウンとして、フェアトレード理念を広く市民へ周知するため、フェアトレードカフェの運営及びフェアトレード商品の紹介・販売を行っている。
調査・広報・事業推進事業	HP、facebook、メルマガ、年報等発行



初めての”初詣”



出前講座



グローバルワークキャンプ

3 組織の概要

① 職員構成

() 内は外国人数 (内数)

地域国際化協会名	合計	タプマネ 人数	常勤職員数								非常勤職員								JICA 国際協 力推進 員	国際 交流 員
			都道府 県出 向	市町村 出向	民間出 向	プロバ ー	嘱託	派遣	臨時	計	都道府 県出 向	市町村 出向	民間出向	プロバ ー	嘱託	派遣	臨時	計		
(公社)北海道国際交流・協力 総合センター	12	2	0	0	0	9	2	-	1	12	-	-	-	-	-	-	0	-	-	
(公財)青森県国際交流協会	11	0	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	5	8	1	-
(公財)岩手県国際交流協会	19	2	2	-	-	2	9	-	-	13	-	-	-	5 (4)	-	-	5 (4)	1	-	
(公財)宮城県国際化協会	8	0	-	-	-	5 併任1 含む	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	2	-	1 (1)	
(公財)秋田県国際交流協会	8 (1)	3	1	0	0	2	0	0	5 (1)	8	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
(公財)山形県国際交流協会	13	1	-	-	-	-	4	-	2	6	-	-	-	4	-	-	4	1	2 (2)	
(公財)福島県国際交流協会	9 (2)	1	1	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	4 (1)	-	-	4 (1)	1	1 (1)	
(公財)茨城県国際交流協会	19 (8)	0	2	-	1	2	3	-	-	8	-	-	-	9 (7)	-	-	9 (7)	1	1 (1)	
(公財)栃木県国際交流協会	12 (1)	1	-	-	-	7	-	1	1	9	-	-	-	2 (1)	-	-	2 (1)	1	-	
(公財)群馬県観光物産国際協 会	26 (2)	-	3	-	1	11	3	-	-	18	-	-	-	6 (2)	1	-	7 (2)	1	-	
(公財)埼玉県国際交流協会	42	0	3	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	20 (3)	-	15	35	1	-	
(公財)ちば国際コンベンショ ンビュロー	35 (1)	-	2	3	2	11	-	-	5	23	-	-	-	11 (1)	-	-	11 (1)	1	-	
東京都国際交流委員会	6	1	-	-	-	1	1	2	-	4	-	-	-	1	1	-	2	-	-	
(公財)かながわ国際交流財団	19 (1)	3	-	-	-	17 (1)	-	-	-	17 (1)	-	-	-	-	-	2	2	-	-	
(公財)新潟県国際交流協会	8	0	1	-	-	4	1	-	-	6	-	-	-	-	-	1	1	1	-	
(公財)とやま国際センター	38 (6)	1	10	-	1	9	10	-	1	31	-	-	-	-	-	-	-	1	6 (6)	
(公財)石川県国際交流協会	30 (5)	0	3	-	-	-	15	-	7	25	-	-	-	-	-	-	-	0	5 (5)	
(公財)福井県国際交流協会	32 (4)	0	1	-	-	11	6	1	3	22	-	-	-	-	-	7 (2)	7 (2)	1	2 (2)	
(公財)山梨県国際交流協会	8	3	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	4	1	-	
(公財)長野県国際化協会	7	-	-	-	-	-	3	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	1	-	
(公財)岐阜県国際交流セン ター	16 (6)	4	4	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	7 (3)	-	-	7 (3)	1	3 (3)	
(公財)静岡県国際交流協会	7 (3)	1	-	-	0	2	2	-	-	4	-	-	-	3 (3)	-	-	-	1	-	
(公財)愛知県国際交流協会	23(1)	-	3	-	-	7	-	-	4	14	-	-	-	9 (1)	-	-	9 (1)	0	-	
(公財)三重県国際交流財団	10 (1)	-	-	-	-	7 (1)	-	-	1	8 (1)	-	-	-	-	-	1	1	1	-	
(公財)滋賀県国際協会	17 (3)	4	3	-	-	3	3	-	-	9	-	-	-	5 (3)	-	2	7 (3)	1	-	

() 内は外国人数 (内数)

地域国際化協会名	合計	タプマネ 人数	常勤職員数								非常勤職員								JICA 国際 協力 推進 員	国際 交流 員
			都道府 県出 向	市町村 出向	民間出 向	プロバ ー	嘱託	派遣	臨時	計	都道府 県出 向	市町村 出向	民間出 向	プロバ ー	嘱託	派遣	臨時	計		
(公財)京都府国際センター	14 (2)	1	1	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	5	-	5 (1)	10	1	1 (1)
(公財)大阪府国際交流財団	19 (1)	4	1	-	-	-	10	-	-	11	-	-	-	-	-	-	6 (0)	1	1 (1)	
(公財)兵庫県国際交流協会	50 (2)	1	20	1	1	0	3	-	12	37	-	-	-	11 (1)	-	-	11 (1)	1	1 (1)	
(公財)和歌山県国際交流協会	10 (1)		-	-	-	2	5	-	0	7	-	-	-	1 (1)	-	1	2 (1)	1	-	
(公財)鳥取県国際交流財団	23 (8)	0	5 (派遣2 兼務3)	-	-	8	-	-	-	13	-	-	-	6 (6)	-	3 (2)	9	1	-	
(公財)しまね国際センター	15 (3)	1	-	-	-	4	7 (1)	-	-	11	-	-	-	4 (2)	-	-	4 (2)	1	-	
(一財)岡山県国際交流協会	22 (1)	0	-	-	-	3	12 (1)	0	2	17	-	-	-	-	3	1	4	1	-	
(公財)ひろしま国際センター	57 (5)	0	6	-	3	-	23	1	1	34	-	-	-	21 (3)	-	-	21 (3)	-	2 (2)	
(公財)山口県国際交流協会	8	2	-	-	-	5 役員含 む	-	-	-	5 役員含 む	-	-	-	2	-	-	2	1	-	
(公財)徳島県国際交流協会	17	1	1	-	-	1	9	0	0	11	-	-	-	2	-	-	2	1	3 (3)	
(公財)香川県国際交流協会	18 (1)	1	-	-	-	-	15	-	2	17	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	
(公財)愛媛県国際交流協会	13	1	3	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	1	1	-	2	4	3 (3)	
(公財)高知県国際交流協会	6	0	1	-	-	3 役員含 む	1	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
(公財)福岡県国際交流セン ター	34 (5)	-	5 (0)	-	-	-	24 (4)	-	1 (0)	30 (4)	-	-	-	-	-	3 (0)	3 (0)	-	1 (1)	
(公財)佐賀県国際交流協会	8	2	1	-	-	6 (1)	-	-	-	7 (2)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
(公財)長崎県国際交流協会	4	0	0	-	-	4	0	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
熊本県国際協会	12 (1)		7	-	-	1	-	-	-	8	-	-	-	4 (1)	-	-	4 (1)	-	-	
(公財)大分県芸術文化スポ ーツ振興財団	8 (1)		0	0	0	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1 (1)
(公財)宮崎県国際交流協会	9		1	-	-	常勤役 員1 含む	6	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
(公財)鹿児島県国際交流協会	19	1	1	-	-	5	11	-	-	18	-	-	-	-	-	1	-	1	0	
(公財)沖縄県国際交流・人材 育成財団	31	0	-	-	-	16 常勤役 員1含 む	-	-	5	21	-	-	-	-	-	10	10	-	-	
(公財)札幌国際プラザ	46 (3)	6	-	3 常勤役 員1含 む	1	22	16	-	1	43	-	-	-	-	-	1	1	-	2 (2)	
(公財)仙台観光国際協会	65 (4)	6	-	2 常勤役 員1含 む	4	28 常勤役 員2含 む	27 (2)	-	-	61	-	-	-	2	-	-	2	-	2 (2)	
(公社)さいたま観光国際協会	33 (3)	0	-	0	-	26	1	-	-	27	-	-	-	-	-	3	3	-	3 (3)	
(公財)千葉市国際交流協会	18 (6)	1	-	-	-	7 常勤役 員1含 む	-	-	-	7	-	-	-	10 (5)	-	1 (1)	11 (6)	-	-	

() 内は外国人数 (内数)

地域国際化協会名	合計	タプマネ 人数	常勤職員数								非常勤職員								JICA 国際 協力 推進 員	国際 交流 員
			都道府 県 出向	市町村 出向	民間出 向	プロバ ー	嘱託	派遣	臨時	計	都道府 県 出向	市町村 出向	民間出向	プロバ ー	嘱託	派遣	臨時	計		
(公財)横浜市国際交流協会	32	4	-	-	-	18	13	1	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(公財)川崎市国際交流協会	20 (4)	1	-	-	-	-	3	-	-	3	-	-	-	-	14 (4)	-	2	16 (4)	-	-
静岡市国際交流協会	16	3	-	-	-	5	2	-	-	7	-	-	-	7 (2)	-	-	2	9	-	-
(公財)浜松国際交流協会	23 (10)	3	-	1	-	8 (2)	-	-	-	9 (2)	-	-	-	-	4 (1)	-	10 (7)	14 (8)	0	0
(公財)名古屋国際センター	41	3	0	0	1	18	7 (1)	0	時給 13	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(公財)京都市国際交流協会	21 (4)	4	-	-	-	11 (1)	8 (3)	0	2	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(公財)大阪国際交流センター	14 (6)	1	-	0	-	5 (1)	9 (5)	-	-	14 (6)	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-
(公財)神戸国際協力交流センター	22	1	-	7	-	-	12	1	2	22 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(公財)広島平和文化センター	156 (4)	3	0	21	0	47	2	0	29	99	0	0	0	0	39 (2)	0	16 (1)	55	1	1 (1)
(公財)北九州国際交流協会	11 (1)	0	-	2	-	-	7	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1 (1)
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	23 (1)	2	-	6	0	0	12 (1)	-	2	20 (1)	-	-	-	-	2	-	0	2	1	0
(一財)熊本市国際交流振興事業団	27	2	-	-	-	10	11	-	5	26	-	-	-	-	-	-	-	0	1	-

② 基本財産・特定資産等(1)

※平成30年度の決算額 (単位:千円)

地域国際化協会名	基本財産					特定資産	経常収益計	基本財産運用益	特定資産運用益	会員収入	収益事業			委託料収入	都道府県・政令市補助金	寄付金	その他の収入	基本財産・特定資産の運用方法						
	都道府県	市町村	民間	その他	合計						写真撮影	印紙・証紙販売	その他					銀行預金(円建て)	銀行預金(外貨建て)	公債の購入	外債の購入(円建て)	外債の購入(外貨建て)	その他(具体的に)	
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	-	-	-	-	-	517,558	142,210	0	5,115	12,583	0	0	0	36,137	85,988	0	2,387	○	×	○	×	×	電力債	
(公財)青森県国際交流協会	-	-	-	500,000	500,000	7,744	22,292	20	10	2,962	0	0	0	16,467	2,126	0	708	○	×	×	○	×	-	
(公財)岩手県国際交流協会	700,000	199,625	181,709	15,066	1,096,400	0	90,617	20,328	0	1,200	0	0	0	34,156	29,721	2,680	233	○	×	○	○	×	財投機関債・社債	
(公財)宮城県国際化協会	750,000	100,000	105,910	88,000	1,043,910	21,591	64,328	13,904	2	2,012	0	0	0	11,166	33,101	0	3,243	○	×	○	×	×	-	
(公財)秋田県国際交流協会	750,000	125,001	99,572	681	975,254	23,700	45,554	21,309	4,204	508	0	0	0	16,810	2,107	366	250	○	×	○	×	×	-	
(公財)山形県国際交流協会	257,764	101,800	1,864	3,685	365,113	1,429	55,695	9,097	0	770	0	0	0	25,336	10,302	0	10,190	○	×	×	○	○	仕組債	
(公財)福島県国際交流協会	250,000	100,000	275,413	0	625,413	42,066	41,866	11,477	5	1,126	0	0	0	8,828	16,800	1,033	520	○	×	○	×	×	×	
(公財)茨城県国際交流協会	300,000	100,000	91,400		491,400	9,580	79,522	5,121	0	984				2,570	68,361	450	2,036	○	×	○	×	×	×	
(公財)栃木県国際交流協会	121,500	62,000	114,500	0	298,000	59,045	73,735	2,060	0	1,434	0	0	0	12,119	56,703	6	1,413	○	×	○	×	×	×	
(公財)群馬県観光物産国際協会	864,000	100,000		10,000	974,000	93,245	221,467	15,553	350	7,992				27,005	58,720	74,954		36,893	○	×	○	○	×	
(公財)埼玉県国際交流協会	200,000		76,850	51,314	328,164	594,122	252,983	1,811	593	1,384	74,645	0	24,752	76,441	0	36,153	1,687	299,100	×	×	×	×	×	×
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	1,300,000	420,000	224,600	190,450	2,135,050	32,943	269,892	27,015	0	26,488	0	0	0	60,825	143,997	0	11,567	○	×	○	×	×	-	
東京都国際交流委員会	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68,451	0	0	×	×	×	×	×	-	
(公財)かながわ国際交流財団	190,741	120,386	65,665	404,935	781,727	3,876,461	135,260	8,789	46,292	232				27,054	42,276	6,978	3,639	○	×	○	○	×	投資信託・社債など	
(公財)新潟県国際交流協会	390,900	200,000	52,329		643,229	411,470	72,500	14,015	4,388	677	0	0	0	146	45,100	101	8,073	○	×	○	○	×	-	
(公財)とやま国際センター	520,000	160,000			680,000	190,116	223,570	5,739	1,454	0	0	0	0	83,062	123,563	2,602	7,150	○	×	○	×	×	-	
(公財)石川県国際交流協会	406,000	0	0	0	406,000	30,000	206,711	3,261	0	0	0	0	0	47,236	59,545	0	96,669	0	436,000	0	0	0	0	
(公財)福井県国際交流協会	1,200,000	100,000	191,355		1,491,355	145,029	214,187	30,621	1,004	756				62,396	46,147		73,263	○	×	○	×	×		
(公財)山梨県国際交流協会	200,100	25,000	25,250	220	250,570	10,457	47,785	2,483	0	493	0	0	0	40,973	0	0	3,836	○	×	○	×	×		
(公財)長野県国際化協会	240,000	30,000	33,800		303,800	6,974	12,910	3,397	1	1,299				310	4,106	2,350	1,447	30,852			279,922			
(公財)岐阜県国際交流センター	5,000	-	-	-	5,000	49,140	60,796	2	14	528	0	0	0	0	59,524	0	728	○	×	×	×	×		
(公財)静岡県国際交流協会	796,900	100,056	21,224		918,180	40,314	49,624	17,761	2	702				15,784	1,600	13	13,762	○		○				
(公財)愛知県国際交流協会	280,045	20,000	14,050	500	314,595	102,698	159,675	3,415	1	3,000	0	0	0	0	124,569	27,373	1,317	102,891	0	314,402	0	0	0	
(公財)三重県国際交流財団	394,251	98,563	48,740		541,554	131,258	54,041	6,796	657	926	0	0	0	28,241	0	13,570	3,851	115,219	0	537,882	0	19,740	0	
(公財)滋賀県国際協会	400,000	-	36,024	-	436,024	337,628	137,293	3,449	3,001	2,136	26,309	0	1,389	45,740	49,511	2,133	3,625	○	×	○	×	×	-	
(公財)京都府国際センター	100,000	0	0	0	100,000	10,190	97,240	720	0	633	40,953	0	12,979	2,250	36,575	0	3,130	-	-	○	-	-	-	
(公財)大阪府国際交流財団	2,322,633	0	3,000	1,550	2,327,183	1,022,893	703,002	21,077	7,584	5,268	0	0	0	4,221	8,222	20	656,610	○	×	○	×	×	×	
(公財)兵庫県国際交流協会	500,000				569,263	578,184	1,323	15,467						14,678	290,288	27,927	2,440	226,061	72,965	2,055	×		458,743	535,500
(公財)和歌山県国際交流協会	200,000	100,000	187,561	-	487,561	41,259	53,423	4,848	0	56	-	-	-	40,325	-	1,327	6,867	○	-	○	-	-	-	
(公財)鳥取県国際交流財団	500,320	100,000	30,408	0	630,728	599,189	113,512	1,072	8,143	99	0	0	0	12,757	63,967	25,597	1,877	○	×	○	×	×	-	
(公財)しまね国際センター	1,012,500	206,250	62,905	6,345	1,288,000	318,692	75,548	20,919	3,750	689	0	0	0	45,458	0	1,307	3,423	○	×	○	×	×	-	
(一財)岡山県国際交流協会	600,000	200,000	200,450	14,960	1,015,410	170,482	166,154	14,559	882	1,472	0	0	0	97,575	44,673	0	0	6,994	○	×	○	○	×	-
(公財)ひろしま国際センター	600,000	200,000	177,409	22,591	1,000,000	70,513	468,576	21,467	146	20,376	0	0	0	64,564	292,822	29,418	23,946	15,837	○	×	○	×	×	-
(公財)山口県国際交流協会	450,000	157,740	103,821	9,070	720,631	21,560	39,825	14,602	22	3,303				10,994	9,620	7	1,277	○	×	○	○	×	-	
(公財)徳島県国際交流協会	500,000	12,000	31,800	0	543,800	6,281	56,772	5,428	1	365	0	0	0	18,252	32,176	0	0	550	59,014	0	491,069	0	0	0
(公財)香川県国際交流協会	801,006				801,006		102,053	6,041		1,111				38,100			56,801	101,006		700,000				
(公財)愛媛県国際交流協会	1,000,000	200,000	300,000		1,500,000	28,856	40,133	25,146	2					6,136	4,800	631	3,418	○	×	○	×	×	-	
(公財)高知県国際交流協会	313,500	100,000	73,269	0	486,769	3,874	40,426	3,028	1	0	0	0	0	6,816	30,202	0	379	○	-	○	-	-	-	

※平成30年度の決算額 (単位:千円)

地域国際化協会名	基本財産					特定資産	経常収益計	基本財産運用益	特定資産運用益	会員収入	収益事業			委託料収入	都道府県・政令市補助金	寄付金	その他の収入	基本財産・特定資産の運用方法					
	都道府県	市町村	民間	その他	合計						写真撮影	印紙・証紙販売	その他					銀行預金(円建て)	銀行預金(外貨建て)	公債の購入	外債の購入(円建て)	外債の購入(外貨建て)	その他(具体的に)
(公財)福岡県国際交流センター	2,353	0	264,520	42,528	309,401	561,055	339,716	6,207	11,259	352	29,909	0	32	2,440	167,321	17,124	105,072	×	×	○	×	×	-
(公財)佐賀県国際交流協会	243,251	81,084	9,309	0	33,644	1,691	43,977	1,350	0	607				9,896	32,017	0	107	233,754	0	99,890	0	0	0
(公財)長崎県国際交流協会	767,830	50,000		25,170	843,000	22,902	27,909	13,948	0	993	0	0	0	146	12,582	0	145	○	×	○	○	×	×
熊本県国際協会										970				12,261	1,484								
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団おおい国際交流プラザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(公財)宮崎県国際交流協会	443,070	98,078	2,452	0	543,600	0	37,029	5,466	0	686	0	0	0	30,001	0	10	866	35,175	0	508,426	0	0	0
(公財)鹿児島県国際交流協会	-	-	-	-	1,025,900	23,338	69,888	12,684	2	0	6,148	1,241	0	46,308	960	0	2,545	○	×	○	×	×	-
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	540,122	200,143	1,491,207	2,159,267	4,390,739	8,422,871	313,465	15,022	0	310				40,211	215,178	3,485	39,259	○	-	○	○	-	-
(公財)札幌国際プラザ	0	400,000	119,000	1,934	520,934	1,015,967	377,458	3,108	12,765	3,775	0	0	0	1,316	290,337	83	66,074	○	×	○	○	×	-
(公財)仙台観光国際協会	10,000	180,000	139,000	0	329,000	142,791	562,139	3,505	43	17,756	0	0	25,645	28,750	470,158	0	16,282	○	-	○	-	-	-
(公社)さいたま観光国際協会	-	210,132	10,068	-	220,200	86,816	552,328	378	53	9,325	0	0	928	15,894	440,957	300	84,493	○	×	○	×	×	-
(公財)千葉市国際交流協会		300,000			300,000		79,689	3,388		1,961				7,983	64,879	2	1,476	40,000		260,000			
(公財)横浜市国際交流協会	50,000	100,000	146,970	179,974	476,944	650,692	584,563	1,353	1,957	0	0	0	0	249,886	183,946	115	147,306	○	×	○	×	×	-
(公財)川崎市国際交流協会		300,784			300,784	0	127,919	2,640					505	947	26,158		95,634	○	×	○	×	×	-
静岡市国際交流協会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,594	0	0	0	4,793	55,651	0	4,544	○	×	×	×	×	×
(公財)浜松国際交流協会	50,000	150,000	127,500	26,504	354,004	27,041	149,010	2,735	1,579	3,098	0	0	0	126,844	5,978	72	8,704	○	×	○	×	×	-
(公財)名古屋国際センター	-	321,300	22,900	1,000	345,200	878,097	510,639	4,520	800	3,740	0	0	127,874	279,846	33,805	0	60,054	○	×	○	×	×	-
(公財)京都市国際交流協会		100,000			100,000	175,146	280,132	1,262	3,108				248,949	6,886	18,207	1,450	270	25,316		149,831	100,000		
(公財)大阪国際交流センター	-	200,000	-	-	200,000	476,602	120,264	2,126	2,004	3,430	0	0	63,151	0	46,395	2,308	850	○	×	○	×	×	-
(公財)神戸国際協力交流センター		300,000			300,000	33,712	238,626	1,934	0	0	0	0	259	27,915	198,631	0	9,887	○	×	○	×	×	-
(公財)広島平和文化センター	-	1,206,489	126,710	-	1,333,199	121,792	1,567,684	8,554	233	960	0	0	145,036	868,720	248,528	0	295,653	○	×	○	×	×	-
(公財)北九州国際交流協会	-	300,000	-	-	-	49,947	63,871	2,308	12	516	0	0	0	1,836	53,018	46	3,865	○	×	○	×	×	-
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	0	900,000	2,298,200	54,000	3,252,200	693,559	197,548	51,499	1,502	0	0	0	0	94,820	10,558	39,219	147,731	0	3,322,481	470,000	0	0	
(一財)熊本市国際交流振興事業団		180,110			180,110	41,537	204,818	3,624	148	242	0	0	80,068	120,491	0	0	391	15,480	0	0	203,167	0	0

② 基本財産・特定資産等(2)

※平成30年度の決算額

地域国際化協会名	助成金			会員制度			
	総額 (千円)	申請先	金額 (千円)	事業名	会員収入 (総額) (千円)	法人会員 年会費 (円)	個人会員 年会費 (円)
(公社)北海道国際交流・協力 総合センター	374	(独)日本学生支援機構	374	留学生地域交流支援事業	12,583	10,000	5,000 (その他(シニア・ 学生など)) 2,000
(公財)青森県国際交流協会	2,126	青森県 青森県	1,544 582	三沢基地内大学就学推進事業 海外県人会活動促進事業	2,962	10,000	3,000
(公財)岩手県国際交流協会	1,809	自治体国際化協会 (独)日本学生支援機構	146 1663	地域国際化協会連絡協議会研修助成 金 トビタテ!留学JAPAN日本代表プロ ラム~地域人材コース~	1,200	10,000	3,000 (学生会員1,000)
(公財)宮城県国際化協会	1,361	自治体国際化協会	900	多文化共生のまちづくり促進事業	2,012	10,000	3,000
(公財)秋田県国際交流協会	2,107	秋田県 自治体国際化協会 文化庁	1,932 140 35	在外県人会補助事業 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金 日本語教育推進会議助成金	508	10,000	3,000
(公財)山形県国際交流協会	186	地域国際化協会連絡協議 会	186	地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	770	10,000	3,000(一般会員) 1,000(学生会員)
(公財)福島県国際交流協会	1,469	自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議 会	1369 100	自治体国際化協会多文化共生のまち づくり 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	1,126	10,000	3,000
(公財)茨城県国際交流協会	685	(独)日本学生支援機構 地域国際化協会連絡協議 会 (公財)茨城新聞文化福祉 事業団 茨城空港国際交流利用促進協議会	361 32 200 92	(公財)中島記念国際交流財団助成金 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金 茨城新聞文化福祉事業団助成金 茨城空港国際交流利用促進助成金	984	10,000	3,000
(公財)栃木県国際交流協会	120	地域国際化協会連絡協議 会 (公財)あしぎん国際交流 財団	100 20	地域国際化協会連絡協議会研修助成 金 (公財)あしぎん国際交流財団助成金	1,434	法人 30,000 団体 10,000	3,000
(公財)群馬県観光物産国際協 会	-	-	-	-	280 (賛助会費 収入)	10,000	10,000
(公財)埼玉県国際交流協会	-	-	-	-	1,384	法人 10,000	一般 2,000 学生 500
(公財)ちば国際コンベンショ ンビュロー	-	-	-	-	26,488 (ただし、コ ンベンション会 員の会費を含 む)	10,000	2,000
東京都国際交流委員会	-	-	-	-	-	-	-
(公財)かながわ国際交流財団	1,844	(一財)自治体国際化協 会	1,844	地域国際化協会連絡協議会助成金	232	10,000	3,000 (一般会員)
(公財)新潟県国際交流協会	47,200	(一財)自治体国際化協会 (公財)新潟県市町村振興 協会 新潟県	100 2,000 45,100	地域国際化協会連絡協議会研修助成 金 市町村振興協会助成金 事業補助金	677	10,000	3,000
(公財)とやま国際センター	282	自治体国際化協会	104 151 27	自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議会助成金 文化庁助成金	-	-	-
(公財)石川県国際交流協会	-	-	-	-	-	-	-
(公財)福井県国際交流協会	175	JICA北陸支部	175	国際理解促進講座「ハローワールド」	756	10,000	2,000
(公財)山梨県国際交流協会	587	(独)国際協力機構 (一財)自治体国際化協会 その他	300 107 180	共催分担金 研修助成 事業助成	493	5,000	2,000
(公財)長野県国際化協会	310	(一財)自治体国際化協 会	310	Nagano Global Internship Program 2018事業	486	10,000	3,000
(公財)岐阜県国際交流セン ター	-	-	-	-	528	390	138
(公財)静岡県国際交流協会	1,600	静岡県	1,600	静岡県補助金(移住者援護事業)	702	10,000	2,000
(公財)愛知県国際交流協会	-	-	-	-	3,000	10,000	3,000

(公財)三重県国際交流財団	951	自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議会	862 89	多文化共生のまちづくり促進事業助 成金 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	926	12,000	一般3,000 パートナー1,000
(公財)滋賀県国際協会	700	自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議会	600 100	多文化共生のまちづくり促進事業助 成金 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	2,136	10,000	一般 2,000 学生 1,000
(公財)京都府国際センター	1,301	自治体国際化協会等	1,301	多文化共生のまちづくり促進事業 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金等	633	10,000	3,000
(公財)大阪府国際交流財団	1,054	自治体国際化協会等	1,054	地域国際化協会連絡協議会研修助成 金等	5,268	50,000	3,000
(公財)兵庫県国際交流協会	80	地域国際化協会連絡協議会	80	地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	723	10,000	3,000
(公財)和歌山県国際交流協会	2,885	和歌山労働局 地域国際化協会連絡協 議会	285 2600	両立支援等の助成金 多文化共生まちづくり促進事業助成 金	56	団体 10,000 法人 30,000	3,000
(公財)鳥取県国際交流財団	1,713	(一財)自治体国際化協 会 地域国際化協会連絡協議 会	1,400 300 13	多文化共生ネットワークステッ プアップ事業 地域ブロック交付金 多文化共生研修助成 金	99	10,000	個人会員2,000 学生会員 500
(公財)しまね国際センター	27	自治体国際化協会 その他	19 8	研修助成金 事業助成	689	10,000	3,000
(一財)岡山県国際交流協会	-	-	-	-	1,472	団体10,000 賛助30,000	2,000 (ジャパニーズクラ ス会員含)
(公財)ひろしま国際センター	40,567	広島県 文部科学省 自治体国際化協会 ひろしま国際化協会	29,418 8,997 13,000 766	センター支援事業補助金 住環境・受入環境充実事業補助金 多文化共生まちづくり促進事業助成 金 災害時外国人住民支援活動助成金	20,376 (うち留学生 活躍支援セ ンター会費 15,160千円)	10,000	2,000 (外国人留学生 1,000)
(公財)山口県国際交流協会	107	自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議 会	27 80	自治体国際化協会助成金 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	3,303	団体 10,000	2,000
(公財)徳島県国際交流協会	88	(公財)鳥取県国際交流財 団 地域国際化協会連絡協議 会	20 68	中国・四国地区地域国際化協会連絡 協議会ブロック助成金 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	365	10,000	3,000
(公財)香川県国際交流協会	57	地域国際化協会連絡協議 会	57	地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	1,111	10,000	3,000
(公財)愛媛県国際交流協会	2,999	自治体国際化協会 自治体国際化協会 自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議 会	2,400 500 25 74	国際交流支援事業助成金 多文化共生のまちづくり促進事業助 成金 多文化共生研修助成金 地域国際化協会連絡協議会研修助成 金	-	-	-
(公財)高知県国際交流協会	191	鳥取県国際交流財団 地域国際化協会連絡協議 会 地域国際化協会連絡協議 会	20 99 72	旅費助成金 研修助成金 運営幹事会旅費助成金	-	-	-
(公財)福岡県国際交流セ ンター	900	福岡県教育文化奨学財団 他 地域国際化協会連絡協議 会	800 100	国際理解教育推進事業 研修助成金	352	10,000	2,000 (一般) 1,000 (学生)
(公財)佐賀県国際交流協会	31	自治体国際化協会	94	多文化共生研修助成金	607	10,000	3,000
(公財)長崎県国際交流協会	56	自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議 会	28 28	地域国際化協会連絡協議会研修助成 金 多文化共生研修助成金	993	10,000	3,000
熊本県国際協会	-	-	-	-	970	10,000	-
(公財)大分県芸術文化スポ ーツ振興財団おおい国際交流 プラザ	-	-	-	-	-	-	-
(公財)宮崎県国際交流協会	22	自治体国際化協会	22	多文化共生研修助成金	686	10,000	2,000
(公財)鹿児島県国際交流協会	1,240	鹿児島県 自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議 会 鹿児島空港利用促進協議 会	960 185 80 15	在外県人会支援事業 多文化共生研修旅費補助金 研修助成金 団体ツアー助成金	-	-	-
(公財)沖縄県国際交流・人材 育成財団	500	りゅうぎん国際化振興財 団	500	災害時外国人支援整備事業	310	10,000	3,000

(公財)札幌国際プラザ	2,200	自治体国際化協会 地域国際化協会連絡協議会	2100 100	多文化共生のまちづくり促進事業 研修助成金	3,775	賛助会員 団体一口 20,000円	賛助会員 個人一口3,000円
(公財)仙台観光国際協会	500	自治体国際化協会	500	多文化共生のまちづくり促進事業	17,756	観光・コンベンション事業部門 1口24,000円、国際化事業部門1口 5,000円(市民団体2,000円)	観光・コンベンション事業 部門1口12,000円、 国際化事業部門1口 1,000円(学生500円)
(公社)さいたま観光国際協会	—	—	—	—	9,325	法人・団体 正会員	正会員3,000 賛助会員2,000
(公財)千葉市国際交流協会	—	—	—	—	1,961	10,000	2,000(外国人又は、 学生、6ヶ月 1,000円可)
(公財)横浜市国際交流協会	—	—	—	—	—	—	—
(公財)川崎市国際交流協会	1,870	自治体国際化協会	1,870	多文化共生のまちづくり促進事業	—	—	—
静岡市国際交流協会	59,470	静岡市	54,377	補助金	1,594	10,000	2000 (初年度半年会員 1,000)
		(公財)日韓文化交流基金	4,793	韓国との間の招へい事業			
		静岡商工会議所	300	姉妹都市等交流事業			
(公財)浜松国際交流協会	1,567	自治体国際化協会	1,500	就学前サポート事業	3,098	30,000	3,000
		浜松ロータリー	67	助成金			
(公財)名古屋国際センター	—	—	—	—	3,740	50,000	5,000 (学生1,500)
(公財)京都市国際交流協会	18,207	京都市	11,320	留学生国保補助	—	—	—
		京都市	4,582	医療通訳派遣事業	—	—	—
		京都市	105	kokokaオープンデイ	—	—	—
		近畿地域国際化協会 連絡協議会	100	kokoka防災訓練	—	—	—
		(一財)自治体国際化協会	2,100	コミュニティ通訳人材育成事業	—	—	—
(公財)大阪国際交流センター	450	独立行政法人 日本学生 支援機構 近畿地域国際化協会連絡 協議会	450	「国際交流のための日本文化理解講座」 「共催事業研修会(2/1)」	3,430	3,000	430
(公財)神戸国際協力交流センター	1,700	自治体国際化協会	1,700	カンボジア王国初等教育教員養成機関での教員養成支援及び指導員の指導力向上支援事業	—	—	—
(公財)広島平和文化センター	700	JICA	700	国際フェスタの開催	960	10,000	10,000
(公財)北九州国際交流協会	3,179	自治体国際化協会	29	多文化共生研修	516	20,000	2,000
		西日本国際財団	150	おしゃべり発表会			
		自治体国際化協会	100	地域国際化協会研修			
		自治体国際化協会	2,900	多文化共生まちづくり促進事業			
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	31	自治体国際化協会	31	多文化共生助成金	—	—	—
(一財)熊本市国際交流振興事業団	1,388	文化庁 留学生交流推進会議	1097 49	スタートアッププログラム事業 グローバル・キャンプ inA S O事業	242	10,000	2,000

③ 特定公益増進法人、指定管理者制度の状況

地域国際化協会名	特定公益増進法人の認定	施設の運営		指定管理者制度の導入状況		
		施設名	状況	指定期間	受託内容の範囲	利用料金制の導入
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	—	—	—	—	—	—
(公財)青森県国際交流協会	—	国際交流ラウンジ	—	—	—	—
(公財)岩手県国際交流協会	—	国際交流センター	—	—	—	—
(公財)宮城県国際化協会	—	交流ラウンジ、研修室	—	—	—	—
(公財)秋田県国際交流協会	—	—	—	—	—	—
(公財)山形県国際交流協会	—	山形県国際交流センター	指定管理者制度 指定済	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日	施設運営および 事業運営	—
(公財)福島県国際交流協会	—	—	—	—	—	—
(公財)茨城県国際交流協会	○	—	—	—	—	—
(公財)栃木県国際交流協会	○	とちぎ 国際交流センター	—	—	—	—
(公財)群馬県観光物産国際協会	—	—	—	—	—	—
(公財)埼玉県国際交流協会	○	国際交流プラザ、グロー バル人材育成センター埼玉	—	—	—	—
(公財)ちば国際コンベンションビュロー	—	—	—	—	—	—
東京都国際交流委員会	—	—	—	—	—	—
(公財)かながわ国際交流財団	—	—	—	—	—	—
(公財)新潟県国際交流協会	—	—	—	—	—	—
(公財)とやま国際センター	○	—	—	—	—	—
(公財)石川県国際交流協会	—	石川県 国際交流センター	指定管理者制度 指定済 (パスポートセン ターを除く)	平成30年4月1日～ 平成35年3月31日	施設管理及び 使用料徴収事務	—
(公財)福井県国際交流協会	—	福井県国際交流会館 および 福井県国際交流嶺南センター	指定管理者制度 指定済	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	施設運営および 事業運営	○
(公財)山梨県国際交流協会	—	山梨県立 国際交流センター	指定管理者制度 指定済	平成31年4月1日～ 令和4年3月31日	施設運営および 事業運営	—
(公財)長野県国際化協会	—	—	—	—	—	—
(公財)岐阜県国際交流センター	—	—	—	—	—	—
(公財)静岡県国際交流協会	—	—	—	—	—	—
(公財)愛知県国際交流協会	○	あいち国際プラザ	—	—	—	—
(公財)三重県国際交流財団	—	—	—	—	—	—

(公財)滋賀県国際協会	○	国際情報サロン	指定管理者制度外	-	-	-
		ミシガン州立大学 連合日本センター	管理運営委託	-	-	-
(公財)京都府国際センター	○	京都府国際センター	-	-	-	-
(公財)大阪府国際交流財団	-	大阪府堺留学生会館オリ オン寮	財団所有	-	-	-
(公財)兵庫県国際交流協会	○	ひょうご国際プラザ	-	-	-	-
(公財)和歌山県国際交流協会	-	和歌山県 国際交流センター	指定管理者制度 指定済	平成28年4月1日～ 平成31年3月31日	施設運営および 事業運営	-
(公財)鳥取県国際交流財団	-	-	-	-	-	-
(公財)しまね国際センター	-	-	-	-	-	-
(一財)岡山県国際交流協会	-	岡山国際交流センター	指定管理者制度 指定済	平成29年4月1日～ 平成34年3月31日	施設運営および 事業運営	○
(公財)ひろしま国際センター	○	広島県立広島 国際協力センター	指定管理者制度 指定済	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	施設運営および 事業運営	○
(公財)山口県国際交流協会	-	-	-	-	-	-
(公財)徳島県国際交流協会	-	とくしま国際戦略セン ター	-	-	-	-
(公財)香川県国際交流協会	-	香川国際交流会館	指定管理者制度 指定済	平成28年4月1日～ 平成33年3月31日	会館管理	○
(公財)愛媛県国際交流協会	-	愛媛県国際交流センター	-	-	-	-
(公財)高知県国際交流協会	-	-	-	-	-	-
(公財)福岡県国際交流セン ター	○	-	-	-	-	-
(公財)佐賀県国際交流協会	-	-	-	-	-	-
(公財)長崎県国際交流協会	-	-	-	-	-	-
熊本県国際協会	-	-	-	-	-	-
(公財)大分県芸術文化スポー ツ振興財団 (おおいた国際交流プラザ)	-	大分県立総合文化セン ター 大分県立美術館	指定管理者制度 導入済み	平成30年4月1日～ 平成35年3月31日	iichiko総合文化セン ター及び大分県立美術館 の管理運営	○
(公財)宮崎県国際交流協会	-	国際プラザ	-	-	-	-
(公財)鹿児島県国際交流協会	-	鹿児島県 国際交流プラザ	指定管理者制度外	-	-	-
(公財)沖縄県国際交流・人材 育成財団	○	-	-	-	-	-
(公財)札幌国際プラザ	○	札幌留学生交流センター	指定管理者制度	平成30年4月1日～ 令和5年3月31日	施設管理及び 事業運営	○
(公財)仙台観光国際協会	-	仙台多文化共生センター	市の委託を受けて運 営	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	施設運営および 事業運営	-
(公社)さいたま観光国際協会	-	-	-	-	-	-
(公財)千葉市国際交流協会	-	千葉市国際交流プラザ	行政財産の運営業務 を受託している	-	施設運営	-
(公財)横浜市国際交流協会	○	横浜市国際学生会館	指定管理者制度 指定済み	平成30年4月1日～ 平成35年3月31日	外国人の留学生、研究者 等に宿泊施設を提供。市 民の国際理解を増進。	-
(公財)川崎市国際交流協会	-	川崎市国際交流センター	指定管理者制度 指定済	平成28年4月1日～ 平成32年3月31日	施設運営および 事業運営	○
静岡市国際交流協会	-	-	-	-	-	-
(公財)浜松国際交流協会	○	浜松市多文化共生セン ター 浜松市外国人学習支援セン ター	-	-	-	-
(公財)名古屋国際センター	○	名古屋国際センター	指定管理者制度 指定済	平成30年4月1日～ 平成35年3月31日	施設運営及び 事業運営	○
(公財)京都市国際交流協会	○	京都市国際交流会館	指定管理者制度 指定済	平成27年4月1日～ 平成31年3月31日	施設運営および 事業運営	○
(公財)大阪国際交流センター	○	-	-	-	-	-
(公財)神戸国際協力交流セン ター	-	神戸国際コミュニティー ふたば国際プラザ	公の施設ではない	-	-	-

(公財)広島平和文化センター	○	広島国際会議場 広島平和記念資料館	指定管理者制度 指定済	平成27年4月1日～ 平成32年3月31日 平成30年4月1日～ 平成34年3月31日	施設運営	○ ×
(公財)北九州国際交流協会	○	—	—	—	—	—
(公財)福岡よかトピア国際交 流財団	○	福岡市国際会館	—	—	—	—
(一財)熊本市国際交流振興事 業団	—	熊本市国際交流会館	指定管理者制度指定 済(共同事業体)	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	施設運営および 事業運営	○

④ 中長期的計画の作成状況

地域国際化協会名	中長期的計画の有無	名称	計画対象期間	計画を定める際に重点を置いた内容	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	—	—	—	—	—
(公財)青森県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)岩手県国際交流協会	○	公益財団法人 岩手県国際交流協会 ～外国人県民と共につくる明るい未来～いわてビジョン2019	令和元年度～令和10年度	地域に根差した国際交流・理解の推進、多文化共生の地域づくり、次代を担う人づくり	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	○	公益財団法人宮城県国際化協会経営改善プラン	平成28年度～平成32年度	1. 組織体制について 2. 財務基盤について 3. 事業について	—
(公財)秋田県国際交流協会	○	公益財団法人秋田県国際交流協会活動プラン	令和元年度～令和3年度	事業展開の方向性、施設運営、組織の在り方	—
(公財)山形県国際交流協会	○	新中期経営計画	平成29年度～平成33年度	①地球市民による多文化共生社会づくり ②外国出身者のネットワーク機能の構築 ③関係団体等との役割分担と連携強化 ④山形県国際交流センターの利用促進	http://www.airyamagata.org/home/airy/
(公財)福島県国際交流協会	○	第5期運営基本計画	平成28年度～平成32年度	①多文化共生による地域づくりの推進 ②多様な主体とともに国際交流・国際協力活動の推進 ③グローバル社会で活躍する人材の育成 ④海外での風評の払拭に向けた福島の現状を正確に発信	http://www.worldvillage.org/fia/profile.html
(公財)茨城県国際交流協会	○	(公財)茨城県国際交流協会国際活動推進計画(中期計画)	平成28年度～平成32年度	○共に目指す多文化共生社会づくり ○グローバル交流の推進 ○グローバル社会へ向けた人づくり ○組織体制の効率化と経営の健全化	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/about/work/pdf/28-32tyukikeikaku.pdf
(公財)栃木県国際交流協会	○	経営方針 [平成29年度～31年度]	平成29年度～平成31年度	・事業展開 ・基盤整備(財源確保、組織・人材育成、施設運営)	—
(公財)群馬県観光物産国際協会	—	—	—	—	—
(公財)埼玉県国際交流協会	○	埼玉県国際交流協会中期経営計画	2019年度～2021年度	○県内在留外国人への総合的な支援 ○グローバル人材の育成を通じ活力ある地域社会の実現 ○国際交流・協力活動の促進 ○収益事業における安定的な収益の確保	http://sia1.jp/profile/asociation/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	○	ちば国際コンベンションビューロー第6次中期計画	2019年度～2023年度	○中核組織としての機能の強化 ○多文化共生の促進と在住外国人が暮らしやすい環境づくり	https://www.ccb.or.jp/med/ia/chuki_6.pdf
東京都国際交流委員会	—	—	—	—	—
(公財)かながわ国際交流財団	○	公益財団法人かながわ国際交流財団中期計画	平成28年度～平成32年度	「多様性を尊重する“かながわ”の人づくりと地域づくり」を重点目標とし、財団の目指す4つの方向を事業の柱として位置づける。	http://www.kifjp.org/wp/wp-content/uploads/2014/02/kif-plan-2016-2020.pdf
(公財)新潟県国際交流協会	○	(公財)新潟県国際交流協会中期事業計画	平成19年度～平成21年度 ※新計画策定までの間継続	協会の役割の再定義 協会の目指すべき理念や果たすべき使命の明確化	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/001_nia_info/011_disk_r/004_doc_chuki_jigyuu.html

(公財)とやま国際センター	—	—	—	—	—
(公財)石川県国際交流協会	○	石川県国際化推進プラン	平成28年度～平成37年度	国際交流の拡大と魅力・文化の発信 多文化共生の促進とグローバル化への対応	http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kokusai/plan/index.html
(公財)福井県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)山梨県国際交流協会	○	山梨県国際交流協会経営計画	平成31年度～令和4年度	・多文化共生事業等の推進 ・国際交流・国際協力の推進 ・相談事業の体制の強化	—
(公財)長野県国際化協会	—	—	—	—	—
(公財)岐阜県国際交流センター	—	—	—	—	—
(公財)静岡県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)愛知県国際交流協会	○	愛知県国際交流協会事業推進計画2023 “LEAD PLAN”	令和元年～令和4年	・人材育成 ・安心安全の確保 ・日本語教育	http://www2.aia.pref.aichi.jp/somu/i/disclosure/PDF/leadplan2023.pdf
(公財)三重県国際交流財団	○	平成29年度～平成33年度中期計画	平成29年度～平成33年度	・財団のあり方（果たすべき役割と機能） ・基本目標（中期ビジョン） ・基本計画（事業計画、経営計画）	—
(公財)滋賀県国際協会	○	(公財)滋賀県国際協会第2期中期計画	平成28年度～平成32年度	「次世代のひとづくり」 優れた国際感覚を持ち、世界で、あるいは地域で活躍できる次世代の人材育成を支援していくとともに、外国にルーツをもつ子どもたちが、安心して、生き生きと生活・活躍できる地域づくりに取り組むことにより、豊かで活力に満ちた地域社会の実現を目指す。	http://www.s-ia.or.jp/about/disclosure
(公財)京都府国際センター	—	—	—	—	—
(公財)大阪府国際交流財団	○	OFIX中期経営計画	平成30年度～平成34年度	外国人の受入環境整備、グローバル人材の育成、国際交流情報の収集・発信	http://www.ofix.or.jp/ofix/profile/actionprogram.html
(公財)兵庫県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)和歌山県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)鳥取県国際交流財団	—	—	—	—	—
(公財)しまね国際センター	—	—	—	—	—
(一財)岡山県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)ひろしま国際センター	—	—	—	—	—
(公財)山口県国際交流協会	○	中期活動プラン～多文化共生の推進～	令和元年度～令和5年度	多文化共生の地域づくりや国際活動の活性化に資する施策を重点的かつ計画的な実施を目指す	—
(公財)徳島県国際交流協会	○	(公財)徳島県国際交流協会地方創生・経営健全化計画	令和元年度～令和4年度	・多文化共生によるまちづくり ・国際交流・協力の推進 ・国際理解の推進と次世代を担う国際感覚豊かな人材の育成 ・財政運営の健全化の推進	https://www.topia.ne.jp/files/00063869/5keikaku.pdf
(公財)香川県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)愛媛県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)高知県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)福岡県国際交流センター	—	—	—	—	—

(公財)佐賀県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)長崎県国際交流協会	○	中期経営計画	2018年度～2022年度	(1) 国際感覚に優れた人づくり (2) 多文化共生の社会づくり (3) 関係団体等との連携強化と役割分担 (4) 効率的な法人運営	—
熊本県国際協会	—	—	—	—	—
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 (おおいた国際交流プラザ)	○	中期経営戦略計画	平成31年度～平成33年度	県民と在住外国人との相互理解及び友好親善の促進	—
(公財)宮崎県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)鹿児島県国際交流協会	—	—	—	—	—
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	○	中期経営計画	平成27年～平成31年度	「国際性豊かで高い専門性を有する創造的な人材の育成」という人材像の構築と、「国際交流・協力の拠点形成」のため、事業基盤の充実を図る	—
(公財)札幌国際プラザ	—	—	—	—	—
(公財)仙台観光国際協会	○	中期ビジョン	平成28年度～平成32年度 (平成31年3月改定)	(1) 観光資源のブラッシュアップと多角的な取り組み (2) 多様な物産振興策の展開 (3) 国内トップクラスのコンベンション都市への飛躍/グローバルなMICE誘致活動の展開 (4) 多様な人々が活躍し、共に生きるまちづくり (5) 使命達成に受けた有機的な運営体制の構築	—
(公社)さいたま観光国際協会	○	さいたま市国際化推進基本計画	平成26年度～平成32年度	多文化共生をめざした市民主体による各種事業の展開、多様化するニーズに対応した事業の展開、効果的な活動を支える運営体制の確立	—
(公財)千葉市国際交流協会	○	第4次経営改善計画	平成29年度～平成32年度	29事務事業55項目について数値目標等を設定し、更なる経営改善に向けて取り組む。	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/about/disclosure.html
(公財)横浜市国際交流協会	○	YOKE中期構想 (2018-2021年度)	2018年度～2021年度	1 多文化共生のまちづくり推進 「多様性が活かされる地域のコミュニティづくり」 (1) 外国人の生活基盤支援の充実 (2) 外国人の地域とのつながり強化 (3) 外国人の活躍促進 (4) 外国人材の誘致・定着の促進 2 未来を創る多様な人づくり 「誰もが安心して豊かに暮らす世界」を目指す若者の育成 学校と連携した「多文化共生の取組」 「地球規模の課題への取組」の学びの促進 3 組織運営・財政基盤の強化 持続性のある人員確保、職員の能力開発・育成、収益向上の取組	https://docs.wixstatic.com/ugd/2a2254_cc3fae1757c5442796ce55a142e0bed6.pdf
(公財)川崎市国際交流協会	—	—	—	—	—
静岡市国際交流協会	○	静岡市国際交流協会経営計画	平成30年度～令和4年度	①静岡市地域外交基本方針に基づく分野別計画、静岡市多文化共生推進計画に基づく分野別計画 ②経営改善に向けた取組、収支計画、人員計画、組織計画、成果指標	—
(公財)浜松国際交流協会	○	H I C E 中期計画	平成29年度～平成31年度	多様性を活かした多文化共生のまちづくり 世界的な視野を持つグローバル人材の育成と活用 組織体制の整備と財政基盤の充実	—

(公財)名古屋国際センター	○	経営戦略計画	平成30年度 ～ 平成34年度	・グローバル化の一層の進展や在住外国人の増加・多国籍化・定住化を踏まえ、関係機関やNGO・NPO活動との一層の連携を図りつつ、当財団の経営基本方針である「地球市民意識の醸成と活動の促進」「地域における多文化共生の促進」を更に進める。 ・安定的な収益基盤を構築するとともに、事務事業の不断の見直し・改善等により、効果的・効率的な組織運営に努める。 ・職員の専門性の一層の向上を図り、多文化共生事業等における企画・助言機能を強化するとともに、グローバル人材の育成を図る。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	○	「多様こそKYOTO 多文化共生新時代」 ～kokoka 30年目のメッセージ～	平成31年度 ～ 令和10年度	30周年を迎えた協会の今後の展望	https://www.kcif.or.jp/web/assets/pdf/publications/30th_anniversary_message.pdf
(公財)大阪国際交流センター	○	公益財団法人大阪国際交流センター 経営計画	平成29年度 ～ 平成33年度	1. 国際交流事業の充実 2. 団体経営基盤の強化	https://www.ih-osaka.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/h29-33keiei-keikaku.pdf
(公財)神戸国際協力交流センター	○	(公財)神戸国際協力交流センター 中期経営計画	平成30年度 ～ 平成34年度	国際協力事業、多文化共生・国際交流事業、留学生支援事業	http://www.kicc.jp/about/chukikeikaku3.pdf
(公財)広島平和文化センター	—	—	—	—	—
(公財)北九州国際交流協会	○	公益財団法人北九州国際交流協会 長期ビジョン及び中期計画	中期計画 平成28年度 ～ 令和2年度	1 外国人市民の社会参画を促すエンパワメント支援 2 地域の民間団体と連携・協働した多文化共生の地域づくり 3 担い手としてのグローバル人材の育成	http://www.kitakyu.jp/about/
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	—	—	—	—	—
(一財)熊本市国際交流振興事業団	○	KIFの中長期活動方針	平成26年度 ～ 平成30年度	熊本市国際化指針	—

⑤ 会計システムの導入

地域国際化協会名	新公益法人会計基準への対応の有無	新公益法人会計基準への移行年度	取組内容	使用会計ソフト
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	○	平成23年度	新新会計基準対応会計ソフト導入	新シムワーク財務 for windows
(公財)青森県国際交流協会	○	平成25年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)岩手県国際交流協会	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)宮城県国際化協会	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)秋田県国際交流協会	○	平成19年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)山形県国際交流協会	○	平成20年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)福島県国際交流協会	○	平成19年度	新会計基準対応の会計ソフト導入、	PCA公益法人会計V. 1 2
(公財)茨城県国際交流協会	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)栃木県国際交流協会	○	平成23年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	KMC公楽Cloud
(公財)群馬県観光物産国際協会	○	平成24年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計V. 12
(公財)埼玉県国際交流協会	○	平成25年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズ ユニ
(公財)ちば国際コンベンションビュロー	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	バランスマン
東京都国際交流委員会	—	—	—	—
(公財)かながわ国際交流財団	○	平成23年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)新潟県国際交流協会	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計V. 12
(公財)とやま国際センター	○	平成23年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	会計事務所の会計ソフト
(公財)石川県国際交流協会	○	平成22年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	TKC-FX4
(公財)福井県国際交流協会	○	平成25年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズInfinity公益法人会計システム
(公財)山梨県国際交流協会	○	平成20年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)長野県国際化協会	○	平成23年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズUni
(公財)岐阜県国際交流センター	○	平成19年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計V. 12
(公財)静岡県国際交流協会	○	平成19年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	パワフル会計「公益」
(公財)愛知県国際交流協会	○	平成19年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	バランスマン
(公財)三重県国際交流財団	○	平成23年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計V. 12
(公財)滋賀県国際協会	○	平成19年度	新会計基準対応の会計ソフトの導入	PCA公益法人会計
(公財)京都府国際センター	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計V. 12 for SaaS
(公財)大阪府国際交流財団	○	平成24年度	平成24年度公益財団法人への移行に際し、20年基準に対応した会計システムを導入した。	PERSONAL SOFT PS WORKS
(公財)兵庫県国際交流協会	○	平成18年度	新公益法人会計基準による会計	
(公財)和歌山県国際交流協会	○	平成19年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計V. 12
(公財)鳥取県国際交流財団	○	平成21年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計V. 12
(公財)しまね国際センター	○	平成22年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	TKC公益法人会計データベース
(一財)岡山県国際交流協会	○	平成19年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	TKC公益法人会計データベース
(公財)ひろしま国際センター	○	平成25年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)山口県国際交流協会	○	平成23年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	TKC 公益法人会計FX4クラウド
(公財)徳島県国際交流協会	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	TKC FX4クラウド(公益法人会計用)
(公財)香川県国際交流協会	○	平成23年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	ACELINK NX-CE
(公財)愛媛県国際交流協会	○	平成24年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計DX
(公財)高知県国際交流協会	○	平成22年度 (H22.9.28公益財団法人への移行後)	新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計ソフト

(公財)福岡県国際交流センター	○	平成24年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズUni
(公財)佐賀県国際交流協会	○	平成25年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計ソフト
(公財)長崎県国際交流協会	○	平成24年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	公益法人会計システム ヒューマンライズinfinity
熊本県国際協会	—	—	—	—
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 (おおい国際交流プラザ)	—	平成24年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	公益法人会計システム 「ヒューマンライズ」Uni
(公財)宮崎県国際交流協会	○	平成19年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズInfinity公益法人会計システム
(公財)鹿児島県国際交流協会	○	平成18年度	新会計基準へ移行済	公益大臣
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	○	平成21年度	新新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズ Infinity
(公財)札幌国際プラザ	○	平成18年度 (H23.4.1公益財団法人へ移行)	新会計基準対応の会計ソフト導入をアップデートすることにより、新・新会計基へ対応	「バランスマン」 (公益情報システム株)
(公財)仙台観光国際協会	○	平成18年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	「バランスマン」 (公益情報システム株)
(公社)さいたま観光国際協会	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	パワフル会計「公益」
(公財)千葉市国際交流協会	○	平成24年度	新新会計基準対応のソフト導入	平成20年会計対応システム(公益情報システム株)
(公財)横浜市国際交流協会	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	パワフル会計「公益」VER6.1 (株)サクセス
(公財)川崎市国際交流協会	○	平成24年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	TACSモデルP-Win
静岡市国際交流協会	—	—	—	—
(公財)浜松国際交流協会	○	平成22年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	T K C F X 4クラウド
(公財)名古屋国際センター	○	平成19年度	平成20年度会計基準対応の会計ソフト導入	PCA公益法人会計ソフトV.12
(公財)京都市国際交流協会	○	平成19年度	現行会計ソフトを新会計基準対応へバージョンアップ	バランスマンⅢ(サンテックスエスアイ製)
(公財)大阪国際交流センター	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズ公益法人会計
(公財)神戸国際協力交流センター	○	平成23年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズUni
(公財)広島平和文化センター	○	平成18年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	公益法人会計システム(富士通リース株)
(公財)北九州国際交流協会	○	平成29年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	公益法人会計用 F X 4クラウド
(公財)福岡よかとピア国際交流財団	○	平成20年度	新会計基準対応の会計ソフト導入	パワフル会計「公益」
(一財)熊本市国際交流振興事業団	○	平成24年度	新・新会計基準対応の会計ソフト導入	ヒューマンライズUni

⑥ 収益事業

※平成30年度の決算額

地域国際化協会名	収益事業名	事業概要	収入額 (千円)
(公社)北海道国際交流・協力総合センター			
(公財)青森県国際交流協会			
(公財)岩手県国際交流協会			
(公財)宮城県国際化協会			
(公財)秋田県国際交流協会			
(公財)山形県国際交流協会			
(公財)福島県国際交流協会			
(公財)茨城県国際交流協会			
(公財)栃木県国際交流協会			
(公財)群馬県観光物産国際協会	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)埼玉県国際交流協会	写真撮影事業	県・市パスポートセンター内にて証明写真を撮影する。	74,645
	カード会社会員募集キャンペーン	カード会社と連携し、会員獲得数による手数料を得る。	24,752
(公財)ちば国際コンベンションビューロー			
東京都国際交流委員会			
(公財)かながわ国際交流財団	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)新潟県国際交流協会			
(公財)とやま国際センター			
(公財)石川県国際交流協会	印紙、証紙販売業務	パスポートセンター内で印紙、証紙を販売。	1,636
(公財)福井県国際交流協会	喫茶運営事業	喫茶コーナーの運営	4,511
	施設貸与事業	貸施設の利用料金収入等	57,884
(公財)山梨県国際交流協会			
(公財)長野県国際化協会	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)岐阜県国際交流センター			
(公財)静岡県国際交流協会	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)愛知県国際交流協会	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)三重県国際交流財団	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)滋賀県国際協会	海外渡航支援事業	情報の提供・渡航相談業務及びパスポート用写真撮影、土産物カタログ販売を実施	27,698
(公財)京都府国際センター	写真撮影事業等	旅券申請用写真の撮影	40,953
	きょうと留学生ハウス運営管理	京都府が企画推進する外国人留学生寮の運営管理	9,977
(公財)大阪府国際交流財団	※事業収入、雑収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)兵庫県国際交流協会	賃貸住宅管理運営	外国人ビジスマン向け住宅の賃貸	9,456
(公財)和歌山県国際交流協会	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)鳥取県国際交流財団			
(公財)しまね国際センター			
(一財)岡山県国際交流協会	貸会議室事業	貸会議室の利用料金収入	93,902
	駐車券販売事業	提携駐車場の駐車券販売収入	3,674
(公財)ひろしま国際センター	施設利用料収益	宿泊施設等の利用料金収入	13,853
	研修等収益	独自研修等に係る収入	32,690
(公財)山口県国際交流協会	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		

(公財)徳島県国際交流協会	旅券発給補助事業	県パスポートセンター内でパスポート発行の補助業務を行う。	18,252
(公財)香川県国際交流協会			
(公財)愛媛県国際交流協会			
(公財)高知県国際交流協会			
(公財)福岡県国際交流センター	パスポート写真撮影販売業務	県パスポートセンター内でパスポート用写真の撮影販売を行う。	29,909
(公財)佐賀県国際交流協会			
(公財)長崎県国際交流協会			
熊本県国際協会			
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団			
(公財)宮崎県国際交流協会			
(公財)鹿児島県国際交流協会	印紙、証紙販売補助業務	パスポート窓口にて印紙、証紙販売を補助	1,241
	旅券用写真販売収入	旅券用写真の撮影、販売	6,148
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団			
(公財)札幌国際プラザ	※事業収入はあるが、実費弁償により事業を実施しているため、収益事業としては実施していない。		
(公財)仙台観光国際協会	仙台駅東口乗降場管理運営事業	仙台駅東口の観光バス乗降場収入	18,835
	作並・定義地区観光案内所物品販売事業	作並・定義地区観光案内所売店における物品販売収入	1,907
	観光PR物品販売事業	チョコロQ等販売収入	4,215
	物産販売事業	物産展やコンベンション会場での物産販売手数料収入	688
(公社)さいたま観光国際協会	物品販売事業	観光オリジナルグッズ等の販売、自動販売機・物品販売受託	928
(公財)千葉市国際交流協会	※事業収入はあるが、実費弁償により事業を実施しているため、収益事業としては実施していない		
(公財)横浜市国際交流協会	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)川崎市国際交流協会	自動販売機設置事業	自動販売機の設置等販売手数料	1,158
静岡市国際交流協会	※事業収入はあるが、実費弁償により事業を実施しているため、収益事業としては実施していない。		
(公財)浜松国際交流協会	※事業収入はあるが、収益事業としては実施していない。		
(公財)名古屋国際センター	利用料金収益	貸し施設利用料金収益	102,300
	施設貸付収益	国際的施設賃料収益	24,544
	自販機設置手数料収益	手数料収益	1,030
(公財)京都市国際交流協会	京都市国際交流会館使用料金収入	貸し施設の収入	46,977
	国際交流事業収入	協会が主催するイベントの出版物の発行、広告、文化事業参加費負担金	9,986
	受託事業収入	情報誌の広告、京都市の指定管理料	191,986
(公財)大阪国際交流センター	インフォメーションセンター運営事業	多文化共生、国際交流・協力、外国人留学生支援等に関する情報・資料を収集・提供し、区役所をはじめとした関係機関等と連携しながら、多言語による相談業務を実施している。	24,242
(公財)神戸国際協力交流センター	その他事業収入	神戸国際コミュニティセンター内にコピー機、自動販売機の設置、協会ホームページ上のバナー広告	259
(公財)広島平和文化センター	広島平和記念資料館	出版物の刊行・販売、記念品の制作・販売及び常設展示の解説機器(音声ガイド)の貸出	114,939
	広島国際会議場	臨時売店の運営、自動販売機の設置、コピー・ファックスサービス、レセプションの手配等	7,424
(公財)北九州国際交流協会			
(公財)福岡よかトピア国際交流財団			
(一財)熊本市国際交流振興事業団	熊本市国際交流会館管理運営事業	貸し施設利用料金収益	47,047
	フェアトレードステーション事業	フェアトレードコーヒー&雑貨販売等のcafé事業	16,877
	語学講座	各種語学講座の実施(グローバルカレッジ)	10,489

4 事業内容別一覽

① 外国人住民支援事業

(1) 日本語講座の開催（日本語指導者の養成・育成を含む）

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公財)青森県国際交流協会	日本語学習サポーター等養成事業	外国人等の日本語学習や生活相談等が円滑に行われるよう、学識者や圏域拠点等との連携のもと、サポーターの養成やレベルアップを図る研修会等を実施する。	
(公財)宮城県国際化協会	MIA日本語講座	・初級1、初級2：第1期、第2期（各60回） ・中級：第1期、第2期（各30回） ・漢字1、漢字2：第1期、第2期（各18回） ・夜間初級1、初級2：第1期、第2期（各20回）	http://mia-miyagi.jp/japanesecourse.html
	地域日本語教育支援事業	地方圏域での支援者養成を目的とした講座、マンツーマンによる学習支援を行う「MIA日本語サポーター」登録者を対象とした基礎講座、支援者のスキルアップのためのセミナー、市町村日本語教室のネットワークづくりを目的とした連絡会議等を実施する。	
(公財)秋田県国際交流協会	日本語教育支援	県内各地の日本語教室の指導者のレベルアップ及び指導者層拡大のため、日本語教授法の研修を実施する。	
(公財)山形県国際交流協会	日本語教室開設事業	在住外国人支援として、中級の日本語教室を開設するとともに、最寄りの日本語教室に通えない日本語学習希望者に対し、日本語サポーターの紹介を行う。	http://www.airyamagata.org/ホーム/県内日本語教室/
(公財)福島県国際交流協会	日本語によるコミュニケーションを支援する事業	「やさしい日本語」に関する啓発、日本語教室ネットワーク会議の開催、日本語ボランティア研修会等を開催する。	
(公財)茨城県国際交流協会	日本語学習の支援	茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザーを講師とする日本語教授法講座を実施し、ボランティア日本語教室を支援する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/volunteer/adviser/index.html
(公財)栃木県国際交流協会	日本語学習支援事業	日本語指導ボランティアを対象とした日本語教室の運営や考え方を学ぶ情報交換会や日本語教育の現状と全国的な流れを紹介するセミナーを開催する。	http://tia21.or.jp/volunteer.html
	介護の仕事のための日本語セミナー	外国人住民を対象に、介護分野への就職支援、及び介護職への定着化を図るため、介護の仕事に役に立つ日本語を学ぶための教材を紹介するセミナーを開催する。	
(公財)群馬県観光物産国際協会	日本語ボランティア養成講座・入門編	在住外国人支援のため、各地域で日本語教室等の活動に協力し日本語を教えるボランティアを養成する。	
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	日本語ボランティア基礎講座	日本語ボランティアの希望者を対象に、日本語の基礎知識や、外国人とのコミュニケーション力を高め、日本語ボランティアとしての資質を高める講座を開催する。	https://www.mcic.or.jp/ia/
	日本語ボランティア・スキルアップ研修	日本語ボランティア講座修了者の円滑な活動と日本語教室の開催支援のため、経験者による更なる資質向上を目指す講座を開催する。	https://www.mcic.or.jp/ia/
	地域日本語ボランティア意見交換会	日本語を母語としない子どもへ日本語指導を行うボランティアによる専門知識の習得、意見交換を目的とした会議を開催する。	https://www.mcic.or.jp/ia/
(公財)とやま国際センター	日本語ボランティア養成講座	外国人の日本語学習を支援するボランティアの養成講座	http://www.tic-toyama.or.jp/
	日本語ボランティア・スキルアップ研修会	県内各日本語教室のボランティアのスキルアップや情報交換を目的に、研修会を開催	http://www.tic-toyama.or.jp/
	日本語教室アドバイザーの派遣	地域日本語教室に日本語教育専門アドバイザーを派遣	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)石川県国際交流協会	外国人のための日本語教室	県内在住の外国人住民に日本語学習の機会を提供する。入門から上級まで、クラスレッスンとプライベートレッスンを提供。	http://www.ifie.or.jp/isc/
	外国人に日本語を教えたい人のための基礎講座	地域の日本語教室で外国人住民と日本語を使って交流してみたい県民に対して、日本語教室に参加する上で必要となる基本的な知識を提供し、教室活動を受講者同士で考えるなど実践的な研修を行う。	http://www.ifie.or.jp/isc/basics/index.html
	日本語教育研修講座	日本語教育や多文化共生等の各分野の専門家を招き、県内の日本語教師や日本語教育、多文化共生に関心を持つ県民に対して、関連分野の研究、実践の最新動向や知識を提供する。（テーマ別研修会）	http://www.ifie.or.jp/isc/isc-seminar/index.html
(公財)福井県国際交流協会	日本語常設講座開催事業	外国籍住民を対象に、日常生活を営む上で必要な初歩の日本語を学ぶ講座を開催する。 第1期（4～9月） 初級1～初中級（4クラス） 第2期（10～3月） 初級1～初中級（4クラス） 県内の日本語指導ボランティア団体に委託	https://www.f-ia.or.jp/
	日本語支援事業	新規の日本語指導ボランティアの養成およびすでに活動しているボランティアの日本語指導技術の向上を図ることにより、多様な在住外国人の日本語学習ニーズに応えられる地域づくりを進める。	https://www.f-ia.or.jp/

(公財)山梨県国際交流協会	日本語講座	県内の外国人住民を対象に実践的な初級日本語講座を開催する。(通年、週2回)	http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=179
	資格取得日本語講座	日本語能力試験N3取得に意欲を持つ外国人住民を対象に講座を開催する。(前期4~7月 10回、後期9~12月 14回/週1回)	http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=77
(公財)岐阜県国際交流センター	日本語指導者育成支援事業	日本語指導者育成研修、連絡会議・研修会、地域日本語教育コーディネーターの派遣を行う。 (外国人の子ども向け日本語指導者研修、日本語教室連絡会議・研修会の開催、地域日本語教育コーディネーターの派遣)	http://www.gic.or.jp
(公財)静岡県国際交流協会	外国人技能実習生を対象とした地域連携日本語支援事業	技能実習生を受け入れている企業に日本語指導ボランティアを派遣する。	http://www.sir.or.jp
	外国人学校日本語支援事業	県内の外国人学校で日本語を学ぶ環境の整備及び日本語授業の充実支援を図る。	
	日本語講師ボランティア養成事業	県下ボランティアを指導する人材を育成するためのセミナーや研修会を開催する。	
(公財)愛知県国際交流協会	あいち国際プラザにほん語教室	日本語ボランティア入門講座及び日本語ボランティア入門ゼミナール修了生が自主活動として開催する日本語教室 (回数：5クラス×約10回×3期)	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyoshitsu/main.html
	外国人児童生徒日本語指導員育成講座 (H31は大人向け企画と合同開催)	外国人住民の状況や日本語ボランティアとはどのような活動なのか、日本語教室での学習支援や外国人児童生徒への学習支援の状況などを知る講座を開催し、日本語ボランティアに対する理解と関心を促し、大人向けと子ども向けの学習支援方法やその違いを知った上で、大人向けの活動か子ども向けの活動もしくは両方などの選択をし、活動する動機づけとする。講座修了生が、地域で日本語教室に積極的に参画をする事で、日本語教室の増加・指導内容のさらなる向上につなげる。	
	外国人児童生徒日本語指導員フォローアップ研修	過去行ってきたボランティア養成講座の参加者や、今現在日本語ボランティアとして活動しているボランティアを対象として、外国人児童生徒への指導にあたり、悩んでいることを解消し、さらなるスキルアップが可能となるような講座を開催する。	
	外国人児童生徒指導関係者共同研修	外国人児童生徒への効果的な指導を行うため、学校とNPO等の外国人児童生徒指導関係者を対象に日本語指導方法のスキルアップと情報交換のための共同研修を実施する。研修では、外国人児童生徒の現状を知る講義、互いの活動事例紹介及びワークショップを通して、外国人児童生徒指導関係者間の情報共有と連携強化を図る。	
	日本語ボランティアスキルアップ講座	地域の日本語教室で活動している日本語ボランティアを対象に、日本語の教授方法の向上のための講座を開催する。	
	日本語ボランティア入門講座	地域で活動する日本語ボランティアを新たに養成することを目的に、外国人住民の背景や日本語ボランティアの心構えなどを学ぶ講座を開催する。	
	「はじめての日本語」教え方講座	日本語入門レベルの外国人学習者に対して日本語を支援する方法を学ぶ講座を開始する。	
	リソースルーム「はじめての日本語」講座	日本語入門レベルの外国人を対象に、対話型の日本語教室を4回の特別講座として開催する。また、「はじめての日本語」教え方講座の修了者のうち希望者にもボランティアとして参加していただき、講座で学んだ教授法を実地で体験できる機会としている。	
	あかさたな日本語教室	日本で暮らす外国人が、生活していくうえで必要な日本語を学ぶ日本語教室をNPOのALOEとの共催で実施する。	
	(公財)三重県国際交流財団	日本語学習支援事業	市内ボランティア日本語教室のネットワークの構築を図るとともに、四日市市作成のレベルチェックシートの普及、日本語ボランティアを対象とした研修および日本語学習発表会の開催(四日市市受託事業)
(公財)滋賀県国際協会	外国人児童生徒日本語指導者養成講座、ボランティア日本語指導者養成講座の開催	外国人児童生徒日本語指導者向けDLA活用講座の開催、県内日本語教室のネットワークとの共催により指導者向け養成講座を開催。	http://www.s-i-a.or.jp
(公財)京都府国際センター	生活者のためのモデル日本語教室	日本語教室月木コース・・・初級日本語の教室(年3期、週2回) 日本語教室土曜コース・・・初級日本語の教室で、場面場面で対応できるように、体験授業(年3期、週1回)	http://www.kpic.or.jp/
	日本語プライベートレッスン	登録ボランティアが希望者に対して個別に日本語を教える	http://www.kpic.or.jp/
	日本語ボランティア育成支援・ネットワーク構築事業	日本語ボランティアの養成・活動支援(研修会の開催)、日本語教室・ボランティアの広域的連携促進(広域的事業の協議・企画)	http://www.kpic.or.jp/
(公財)兵庫県国際交流協会	外国人県民日本語講座の開催	外国人県民を対象に、初級の全5クラスに分かれ、週1~2回(各回2時間)、生活に必要な日本語を学ぶ。年間2期開講(16回/期、夜間)	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	「すぐに役立つ日本語講座」(夏期集中日本語集中講座)の開催	外国人県民を対象に、日常生活場面と密着したコミュニケーション能力を高めることを目的とした短期集中講座を夏期に開催(2レベル、54時間、昼間)	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	外国人県民・児童生徒の居場所づくり事業	ボランティア団体等との共催で、成人対象の「地域日本語教室」、児童生徒等対象の「日本語教室・日本語による教科学習教室」を実施、その運営経費の一部を負担。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	セーフティネットとしての地域日本語教室運営強化事業	当協会との協働(2年間)により日本語教室を開設した市町を対象に、より円滑に教室を運営できるように支援を継続(3年間以内)	http://www.hyogo-ip.or.jp/

	地域日本語教室への専門家派遣事業	外国人県民にとって地域の日本語教室は生活に必要な日本語を学ぶ場、交流の場として大きな役割を担っている。日本語ボランティアが教室の枠を越えアイデアを共有し、活動方法や活動のあり方を考える連続講座を実施。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	外国人児童生徒への日本語・学習支援等を担う人材育成研修会の開催	日本語能力が不十分な外国人児童生徒に日本語学習や教科学習の効果的な支援方法、日本語教育そのものに対する理解を深めるため、外国人県民・児童生徒支援者等を対象に、支援に役立つ研修を実施する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
(公財)和歌山県国際交流協会	日本語クラス	レベル別に分かれ、ひらがな・カタカナから勉強し簡単な文法を学ぶ(初級クラス)テキスト「留学生のための日本語Ⅰ」使用	
	おはようクラス	ボランティア日本語教師による日本文化交流会を含めた日本語クラスを開催する。	
	もっと日本語日曜クラス	ボランティア日本語教師による課外活動を含めた日本語会話主体の日本語クラスを開催する。	
	日本語ボランティア交流会	各クラスの授業後半を利用し、職員・講師・学習者で意見交換を行った。学習者から日本語クラスに対する要望等を聞き、学習者が日本語学習を効率よく継続していけるようアドバイスを行った。	
(公財)鳥取県国際交流財団	日本語クラス	在住外国出身者で継続して学習する意欲のある方を対象として、専任講師によるレベル別・クラス形式の日本語教室を開催	
	日本語講師・ボランティア養成講座	クラス講師等を中心とした日本語学習支援の中核的人材育成のための講座を開催	
	技能実習生日本語学習会講師養成講座	複数企業等が集合して行う外国人就労者向けの日本語学習会の講師となる人材を養成する講座を実施	
(公財)しまね国際センター	ボランティア研修事業(日本語ボランティア研修の開催)	日本語ボランティアスキルアップ研修:活動者向け研修を県内2ヶ所で開催	
	外国人住民日本語研修事業	外国人技能実習生、ALT等のための日本語研修を、しまね日本語支援協会の協力で実施。	
	訪問型日本語学習支援(ボランティア養成講座の実施)(県受託)	日本語教室に通えない外国人住民に対して日本語学習機会を提供するため、①ボランティア養成 ②日本語学習プログラム企業訪問型(随時)、地域訪問型(3回)の実施。	
(一財)岡山県国際交流協会	日本語講座	週7回、2つのボランティアグループと共催で日本語教室を開催する。	http://www.opief.or.jp/japanese/courses/
	日本語ボランティアスキルアップ事業	県内で活躍している日本語ボランティア活動者及び日本語ボランティア活動に参加意欲を有するものを対象に研修会を実施する。(年1回)	
	日本語教室開設・活動支援事業	グループ又は個人が新しく日本語教室を開設する場合、及び日本語教室が研修会等を行う場合助成金を交付する。または、既存の教室の見学について協力する。	
	日本語学習支援等事業	日本語学習リソースコーナーの図書資料の購入や管理・貸出業務を行う。	
	「やさしい日本語」の普及事業	外国人への情報提供が正しく適切に伝わるように、どの国の人にも理解できる「やさしい日本語」の研修会を開催する。	
(公財)ひろしま国際センター	ワンペア日本語学習	日本語を学びたい外国人と日本語を教えたい日本人ボランティアがペアになり、お互いが都合のよい時間にそれぞれのカリキュラムで学習を行う。	http://hiroshima-ic.or.jp
	日本語ボランティア支援事業	外国人等に対して日本語学習支援を行っているボランティアを対象に、日本語学習支援の基礎的な知識及びボランティアの社会的役割や学習支援の方法を考えるための講演会、ワークショップ、意見交換を行う。	http://hiroshima-ic.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	日本語ボランティア養成講座開催事業	日本語ボランティア登録に関心のある者を対象にボランティア講座を開催する。	http://www.yiea.or.jp
	外国人のための日本語講座支援事業	日本語ボランティア団体が運営する外国人住民を対象とした日本語講座への助成及び後方支援を行う。また、県内で活躍している日本語ボランティア活動者を対象に研修会を実施し、スキルアップを図る。(年1回)	http://www.yiea.or.jp
(公財)徳島県国際交流協会	日本語教室	在住外国人が安心して徳島で生活できるよう、初級レベルの日本語を支援する。全20回(半期)各回1時間30分。レベル別に7クラス。	http://www.topia.ne.jp/docs/2015080700014/
	地域日本語指導ボランティア養成講座	地域の日本語指導ボランティア養成講座を開催し、地域の日本語支援者の増加を図る。	
	日本語指導ボランティアスキルアップ講座	活動中の日本語支援ボランティアを対象に、講座を開催し、スキルアップを図る。	
(公財)香川県国際交流協会	日本語講座	外国人住民が、安心して生活するために必要な日本語を習得できるよう、学習の機会を提供する。日本語を初めて学ぶ学習者を対象とする「入門Ⅰ」から、初級終了程度の日本語力を身につけることを目的とする「日本語3」までの5つのレベルを開講する。	http://www.i-pal.or.jp/nihongo/
	日本語ボランティア養成講座	外国人住民が、生活に必要な日本語や地域に根ざした社会知識を身につけるのに重要な役割を果たしている地域の日本語教室の存続、また、新しい教室の開設に必要な日本語指導ボランティアを育成することを目的として実施する。	http://www.i-pal.or.jp/jpvl/

	日本語サロン	外国人住民の日本語学習を支援するとともに、生活相談や社会知識の習得、情報収集のための機会、地域社会における居場所を提供する。同時に、支援を行うボランティアに活動の場を提供する。	http://www.i-pal.or.jp/salon/
(公財)愛媛県国際交流協会	日本語学習集中講座	在県外国人を対象に、日本語学習講座を実施することにより、日本語能力を向上させ、日常生活への適応と日本文化の理解を促進する。実施時期：夏季(8月)及び春季(3月)の各期10日間・1日2時間、場所：松山市・愛媛県国際交流センター、対象：原則16歳以上の在県外国人(各期100名程度)、レベル別5クラス、講師：日本語教育ボランティアグループ	http://www.epic.or.jp/kurusu/japanese.html#a01
(公財)高知県国際交流協会	日本語講座開催事業	在住外国人を対象に生活に必要な日本語講座を実施する。(初級3クラス、漢字クラス)各30回(各回1.5時間)	http://www.kochi-kia.or.jp/
	地域における日本語教室スタートアップ事業	県内日本語教室空白地域において在住外国人に日本語を教えるボランティアを養成したり、新規教室にアドバイザーを派遣したりすることで教室運営の安定・定着を図る。	http://www.kochi-kia.or.jp/
	日本語ボランティア研修	在住外国人へのよりよい日本語支援や教室の運営の仕方などを検討する講座を開催する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	日本語教室ボランティア支援事業	日本語教室のボランティアを対象に、複数の日本語教育の専門家による講座を地域を分けて開催する。	http://www.kokusaihirob.a.or.jp/pages/project/information/
(公財)佐賀県国際交流協会	日本語支援ボランティア養成講座	日本語ボランティアのスキルアップ講座	https://www.spira.or.jp/
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 (おおい国際交流プラザ)	地域日本語学習支援者養成講座	地域日本語教室支援者及び日本語ボランティアを対象に、日本語教育の専門家によるスキルアップ講座を地域を分けて開催する。	
(公財)宮崎県国際交流協会	外国人住民のための日本語講座	日本語講師により、日常生活に必要な日本語能力を習得するための日本語講座を実施する。	http://www.mif.or.jp/
	外国人住民のための日本語れんしゅう会	日本語ボランティアによる日本語指導を行う。	
	日本語学習支援者向け講座	外国人の日本語学習を支援する者を対象に、支援能力向上を目的とした講座を開催する。	
	日本語学習支援者のための講演会	日本語教育事業の位置づけ等についての講演会を実施する。	
(公財)鹿児島県国際交流協会	在住外国人のための日本語・日本理解講座	県内に在住している外国人を対象に、日本語及び地域社会で生活する上で必要な生活情報等についての研修を行い、生活の充実とコミュニケーションの円滑化を図る。(2クラス、年60回開催)	
	日本語サロン おしゃべりひろば	日本語の日常会話が可能な在住外国人を対象に、フリートーキングを主な内容とし、在住外国人どおしのネットワーク構築や日本語会話の上達を図る。	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	日本語教室	在住外国人を対象に、日本語学習の機会を提供し地域への社会参画を促す(週1回、2時間)	https://kokusai.oihf.or.jp/project/yomikaki/
(公財)札幌国際プラザ	外国に関わりのある子どものための長期休業にあわせた学習支援	外国につながる子どもを対象とし、夏・冬・春の学校の長期休業に合わせて、宿題などの学習支援を行う。	
	レッツトーク日本語	日本語ボランティアの協力を得て、日本語の会話練習を行うプログラム。毎週水曜日開催。	http://www.plaza-sapporo.or.jp/citizen_i/service/japanese.html
(公財)仙台観光国際協会	日本語講座	生活に必要な日本語の学習を支援するため、市民センターや市民団体との協働により日本語講座を開講する。	http://int.sentia-sendai.jp/i/life/japanese_lesson.html
	日本語学習支援	外国人の日本語学習をサポートするボランティアの人材育成を行う。登録しているボランティアや地域で活動するボランティアなどを対象とした研修会を実施し、スキルアップを図る。また、生活に日本語のサポートが必要な外国の方へ日本語ボランティアを紹介し、学習支援を行う。	http://int.sentia-sendai.jp/i/life/japanese_lesson.html
(公社)さいたま観光国際協会	日本語ボランティア養成講座	地域で活躍する日本語ボランティアを対象とする講座を行うことにより、ボランティアの活動を支援するとともに、新規に日本語ボランティアの養成を行う。	https://www.stib.jp/kokusai/jvt.shtm
	日本語支援事業「にほんごのへや」	在住外国人が地域で生活するのに必要な日本語の学習を支援。日本語ボランティアが地域のリソースを使って、生活情報を提供しながら日本語学習を支援する。	https://www.stib.jp/kokusai/act.shtm
(公財)千葉市国際交流協会	マンツーマンによる日本語交流	日本語支援ボランティア(日本語交流員)によるマンツーマン日本語交流	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/foreign/ialangstudysupport.html
	日本語クラス	にほんごかいわグループ(5回×4期) はじめての日本語クラス(20回×4期) 初級クラス(10回×4期) 日本語ペア実践交流会(8回) テーマでつながる日本語クラス(3回×2期) 日本語読み書きクラス(10回×3期)	https://www.facebook.com/chibatabunka26/
(公財)横浜市国際交流協会	YOKE日本語教室	日本語教室の開催。全3期・各期20回(週2回)	https://www.yokeweb.com/nihongkyoshitsu

	なか国際交流ラウンジ日本語学習支援事業	日本語ボランティア入門講座・日本語ボランティアブラッシュアップ講座、日本語教室（60回）の開催。	http://nakalounge.main.jp/volunteer/ http://nakalounge.main.jp/japanese/
	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ 日本語ボランティア講座	外国人の日本語学習をサポートするボランティアとして活動を始めた人たちのための講座（入門編）、及びボランティアとして既に活動している人たちのスキルアップを図る講座（実践編）を実施。	https://tabunka.minamilounge.com/
	鶴見国際交流ラウンジ 日本語学習支援事業	地域における日本語ボランティアの人材育成をはかるため、入門講座及びブラッシュアップ講座を開催。外国人親子を対象とするカンガルーサロンの実施。	http://tsurumilounge.com/japanese_class.html http://tsurumilounge.com/kangaroo_salon.html
(公財)川崎市国際交流協会	日本語講座	外国人市民等に日本語講座を開催する。（年間3期、午前及び夜間コース）	http://www.kian.or.jp/nihongo.html
	日本語講座(特別講座)	日本語講座の受講生に川崎市及び日本文化紹介の特別講座を開催する。（市内施設見学、手工芸、七夕まつり、書道体験、観梅会、防災訓練、抹茶体験等）	
	日本語講座ボランティアブラッシュアップ研修	現在活動中の日本語講座ボランティアを対象に専門的な知識、技能、資質能力の向上など総合力アップを目的とした講座を開催する。	
	日本語ボランティア登録事前研修	協会登録の日本語講座ボランティアになる方を対象に研修を開催する。（全10回）	
	外国人市民による日本語スピーチコンテスト	市内の大学や専門学校の留学生や日本語講座等の受講生および企業等の外国人研修生による日本語スピーチコンテスト	
	外国人への日本文化紹介及び生活情報提供	外国人市民に生活情報や日本文化紹介の機会を提供する。	
	外国人親子日本語サロン	日本文化や生活につながる情報をもとに親子で日本語を学ぶ機会を提供する。乳幼児健診、小児救急、保育園情報等	
	静岡市国際交流協会	生活者としての外国人のための日本語教室	生活に密着した基礎日本語教室。テキストを活用したクラスレッスンと日本語サポーターとの会話レッスンを併用。前後期ともに20回。年に2～3回、課外活動も実施。
	日本語ボランティア養成講座	定住外国人への日本語学習支援を希望する市民を対象としたボランティア養成講座	
	日本語指導ボランティアの支援	日本語指導を行うボランティア団体に助成する。	
(公財)浜松国際交流協会	日本語教室	初級・日本語能力試験N4・読み書き、クラスを設定。待機学習者を出さないよう読み書きクラスは年間を通じて実施。	http://www.hi-hice.jp/u-toc/class.php
	日本語ボランティア養成講座・日本語学習支援者スキルアップ講座	定住外国人への日本語学習支援を行うボランティアの養成講座及びスキルアップ講座。	http://www.hi-hice.jp/u-toc/class.php
	教職員のための多文化共生講座	教育現場における外国につながる子どもたちへの指導スキル向上のための講座。	http://www.hi-hice.jp/u-toc/class.php
(公財)名古屋国際センター	日本語ボランティアシンポジウム	東海日本語ネットワーク(TNN)との共催により、外国人への日本語学習支援活動を充実させるため、地域で活動する日本語教室の情報交換と連携を図るシンポジウムを実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	日本語ボランティア研修	日本語学習支援者や多文化共生の担い手の育成を目的に、日本語教授法や教室運営の方法、在住外国人の現状や課題等、幅広いテーマで研修を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	NIC日本語の会	基本的な日本語の習得と生活情報の提供を目的とした講座（3か月単位、全10回程度、日曜日開催）をボランティアの運営協力のもと、教室形式で実施する。また、学習者同士や学習者とボランティアの交流、情報提供の機会として「サポートサロン」を実施する。また、外国人市民が急増した場合には、定員の拡大等の対応を図る。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	NIC子ども日本語教室	日常生活に必要な日本語の学習機会を提供するため、ボランティアの運営協力のもと、小グループによる日本語教室を実施する。また、生活言語に加えて、教科学習に必要な学習言語の指導も行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	高校生向け学習・キャリア支援教室の運営	高校生または高校進学を目指す義務教育年齢を超えた外国人の若者を対象に、日常生活に必要な生活言語に加え、教科学習に必要な学習言語を指導する。また、同世代の若者やボランティア等との交流を通して、社会性を育み、キャリア形成につながる場とする。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	日本語チューターによる日本語クラス	日本語チューター（ボランティア）が学習者と対等な関係で日本語学習支援に関わることにより、学習者の日本語習得をすすめるとともに、同じ地域に住む住民同士の学びと交流の場になることを目指す。「暮らしに役立つ日本語」を学ぶ場を提供。 <日本語クラスのコンセプト> 生活の場で使う日本語の習得 学習者のニーズをとらえる 狭義の日本語習得に留まらない 出会いと交流の場を提供 学習者と日本語チューターの対等な関係	https://www.kcif.or.jp/web/ip/classes/japanese_classes/

	やさしい日本語	日本語を母語としていない受講者が、一日も早く京都の生活に順応する手助けとなることを目的とした日本語講座。(3か月12回 年4期) (レベル) 〈やさしい日本語I〉挨拶・食事・買物等日常生活に最低限必要な日本語を身につける。 〈やさしい日本語II〉参加者の能力に応じて、今までに身につけた表現を発展させる。 第2期は各クラス共「サマーコース」(1か月半 12回)として、日本文化講座体験を含めたコースを実施	https://www.kcif.or.jp/web/jp/classes/easyjapanese/
	日本語教室開講時の支援	日本語チューター終了者等が、日本語の理解が十分でない外国籍市民等を対象とした日本語教室を自主的に運営できるよう、開講時において、実施上のアドバイスや広報面での支援、ホームページの運営を行う。現在、河原町三条、北白川と西陣で運営中。 A. 河原町三条午前教室(開講:2013年5月) : 毎週日曜日 10:30~12:00 B. 河原町三条午後教室(開講:2012年5月) : 毎週日曜日 14:00~15:30 C. 北白川教室(開講:2015年9月) : 毎週月曜日 10:30~12:00 D. 西陣教室(開講:2016年4月) : 毎週火曜日 10:00~12:00 E. 今出川教室(開講:2019年6月) : 毎週日金曜日 10:30~12:00 F. 浄土寺教室(開講:2019年6月) : 毎週日土曜日 10:30~12:00	http://www.kcif.or.jp/H/P/jigyoniuhongo/jp/shinai/index.html
(公財)大阪国際交流センター	外国人ふれあいサロン	外国人を対象に、1対1形式で実施、毎週1回開催。	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/easily/support-project/fureai_salon/
	たのしい日本語	外国人を対象に、日本語レベルにあわせ4つのクラスを開講。1クラスごとに1クール12回、年3クール、テキストを使いスクール形式で開催。	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/easily/support-project/enjoy_japanese/
	生活日本語コース	外国人を対象に、独立行政法人日本学生支援機構大阪日本語教育センターとの共催により生活日本語コースを実施。専門の日本語教師により体系的な日本語学習指導を行う。日本語レベルにあわせ6つのクラスを開講。1クラスごとに1クール約50回、年3クール、スクール形式で実施。大阪日本語教育センターにて開催。	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/easily/support-project/life_japanese/
	日曜にほんごサロン	参加者とボランティアが日本語をツールとして交流し、区役所、学校の手紙の読み方など、日本語に関わる生活面のサポートを行う。外国人ボランティアが新規来日の外国人に母語で日本語を教えたり、自身の経験を共有し、日本人ボランティアと協働して開催。	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/easily/support-project/japanese_salon/
	未就学・ダイレクト向け日本語・学習支援教室	外国人の両親、あるいは国際結婚など、外国にルーツを持つ就学前の子どもを対象に、小学校での学習に必要な、日本語や日本の学校そのものについて学ぶ「プレスクール」を、小学校入学前の時期である1月~3月に計10回開催。 また、小学1年生~高校生及び母国で中学校を卒業した後来日した生徒(通称「ダイレクト」)を対象に、日常生活や高校・大学進学に必要な日本語と教科の学習支援教室「こどもひろば」を週1回(高校受験前は別途補習あり)開催。	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/easily/support-project/life_japanese/h https://www.ih-osaka.or.jp/projects/easily/support-project/life_japanese/
(公財)神戸国際協力交流センター	日本語文化学習支援事業	登録された日本人サポーターが、外国人に日本語、日本文化(書道・華道)をマンツーマンで教える。	http://www.kicc.jp/kicc/volunteer/index.html
	日本語サポーター入門講座・実践講座	登録されている日本人サポーターの資質向上のため、専門家による日本語教授法の講座を行う。	
	日本語教室助成事業	民間の国際協力・交流団体が開催する日本語教室に対して助成する。	
(公財)広島平和文化センター	日本語ボランティア養成講座	日本語ボランティア活動を始めようと考えている人のための日本語ボランティア養成講座	
	日本語ボランティアスキルアップ講座	地域日本語教室などで活躍するボランティア同士の連携を深め、スキルアップを図るための講座	
(公財)北九州国際交流協会	ママとパパのためのにほんご教室(生活日本語コース)	主に子育て中の外国人住民を対象に、生活に必要な日本語や生活情報を提供する場として託児が可能な施設と連携し、市内2か所で教室を実施。	www.kitaq-koryu.jp/study/
	ママとパパのためのにほんご教室(エンパワメント支援のため日本語集中コース)	より集中して日本語レベルの向上のための学習を希望する外国人のために、就業や社会参画に繋げるためのエンパワメント支援の一環として、語彙・文法等日本語能力の向上に特化した日本語集中コースを実施。	www.kitaq-koryu.jp/study/
	にほんごひろば	外国につながるのある児童生徒を対象に、日本語学習、教科学習や宿題のサポートを行う教室を実施。	www.kitaq-koryu.jp/study/
	夏休みにほんごひろば	夏休み期間中に集中して苦手を勉強したい、夏休みの宿題をひとりで終わらせるのが難しいという外国人児童や、国際結婚による多文化家族の児童生徒を対象に、学習支援教室を実施。	www.kitaq-koryu.jp/study/family.html

(公財)福岡よかトピア国際交流財団	日本語ボランティア養成講座	民間ボランティア団体が運営している日本語教室で在住外国人の日本語学習を支援するボランティアを養成する講座を実施する。また、各日本語教室で活動しているボランティアのスキルアップ研修を行う。	http://www.fcif.or.jp/language/japanese-volunteer-training-course/
(一財)熊本市国際交流振興事業団	くらしのほんごくらぶ	日本語だけに限らず、生活習慣、季節イベントを通して生活全般にわたって日本語を学ぶ教室	http://www.kumamoto-if.or.jp/event/eventall.asp?LC=j
	初級日本語集中講座	日本語を学んだことのない、日本に来たばかりの外国人を対象に日本語の基礎文法を36時間で学ぶ講座	
	地域日本語教室	子育てや交通機関の状況等で国際交流会館への来館が困難な外国人を対象に、特に在住外国人が多く居住している地域で開催	http://www.kumamoto-if.or.jp/event/eventall.asp?LC=j
	日本語支援ボランティアのための研修会	日本語ボランティアのスキルアップ研修会	

① 外国人住民支援事業

(2) 相談業務(相談員や専門家による)

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	北海道外国人相談センター	生活者としての外国人を支援するための一元的な相談窓口として、外国人からの生活や就労全般について11言語で対応するほか、全道各地で移動相談会を開催する。	http://www.hiecc.or.jp/soudan/
(公財)青森県国際交流協会	外国人問い合わせ窓口の運営	外国人が抱える問題を支援するため、関係機関と連携して情報提供し、サポートする。	http://www.kokusai-koryu.jp/foreigners/consulting-service-counter/
(公財)岩手県国際交流協会	外国人相談の実施	在住外国人が直面する問題についての相談を受け、助言などを行うための窓口を設置する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	相談コーナー	県内在住の外国人、留学生の生活相談及び県民の国際交流・協力に関する相談業務を行うため、相談員1名を配置し、各種相談に応じる	
	みやぎ外国人相談センター設置事業	外国人の多様な困りごとに対し、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、スペイン語、ロシア語、タイ語、ヒンディー語)で適切に対応することができるよう相談センターを設置。	http://mia-miyagi.jp/sodancenter.html
(公財)秋田県国際交流協会	外国人相談センターの運営	在住外国人の日常生活等の相談に対応するため、中国語、英語、韓国語、日本語による相談窓口を設置している。(中国語・英語・韓国語:毎週木曜13~15時、日本語:月~金曜9時~17時45分、タガログ語は予約制。それ以外でも可能な限り対応)(面接、メール、電話(3者通話対応))	http://www.aiahome.or.jp/support/index.html
	地域相談員配置事業	地域外国人相談員の活動支援	
(公財)山形県国際交流協会	相談窓口設置事業	在住外国人の日常生活の困りごとなどに対して適切に対応できるよう嘱託相談員(中国語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語)、CIR(英語)、統括相談員(韓国語兼務)を配し、電話(3者通話可能)、面接、Eメール等による生活相談を実施する。(火~土)	http://www.airyamagata.org/ホーム/外国人生活相談/
(公財)福島県国際交流協会	多言語行政サービス提供事業	英語・中国語の相談員、ポルトガル語・韓国語・タガログ語・ベトナム語の通訳員を配置し、生活全般について相談を実施する。英語、中国語は閉館日の9時~17時15分。その他の言語は、毎週木曜日10時~14時(第4、第5水曜日は事前予約制)。	http://www.worldvillage.org/life/sodan.html
(公財)茨城県国際交流協会	外国人相談センターの運営	英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、タガログ語、スペイン語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語の相談員を配置し、在留資格、法律、労働、教育等生活全般について相談を実施する。月2回無料弁護士相談を行う。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/soudan/center/index.html
	外国人のための1日無料弁護士相談の実施	県内の外国人集住地域において、休日出張弁護士相談を行う。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/soudan/center/index.html
(公財)栃木県国際交流協会	とちぎ外国人相談サポートセンター整備事業	とちぎ外国人相談サポートセンターを運営するために必要な設備・備品等を整備する。	http://tia21.or.jp/hello
	とちぎ外国人相談サポートセンター運営事業	外国人が、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子どもの教育等の生活に関わる様々な事柄について疑問や悩みを抱いた場合に、適切な情報や相談場所に迅速に到達できるよう、情報提供及び相談を行う窓口であるとちぎ外国人相談サポートセンターを運営する。	http://tia21.or.jp/hello
	相談事業	国際交流相談員を常時配置し、県民や外国人住民等からの各種相談に多言語(英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語)で応じるとともに、専門機関との連携により専門相談(法律相談、在留資格・ビザ相談、精神保健相談)を行う。また、市町等の要望に応じて国際交流相談員を派遣する。	http://tia21.or.jp/consultation.html
	外国人のための無料法律相談会	外国人が抱える問題の解決を支援するため、関東弁護士会連合会および栃木県弁護士会と共催により、無料法律相談会を実施する。(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語)	
(公財)群馬県観光物産国際協会	外国人のための法律相談	在住外国人の生活上の不安解消のため、法律、労働などに係る「外国人のための法律相談」を、弁護士会・行政書士会・社会保険労務士会の協力のもとに県内4カ所で開催する。対応言語:英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語、タガログ語	
	外国人相談窓口実務者のための研修事業	市町村国際交流協会等で外国人相談業務に携わる実務者を対象に、必要とされる専門知識の研修及び情報交換やネットワーク構築等を目的とした研修会を実施する。	
	多言語インフォメーションセンター運営	県民と在住外国人との共生、国際交流、観光振興の推進を図るうえで必要となる通訳、翻訳並びに在住外国人の日常生活に係る各種相談について、ポルトガル語・スペイン語・中国語・英語の嘱託員が常時対応できる多言語インフォメーションセンターを運営する。	http://www.gtia.jp/kokusai/japanese/gtia/business.php
(公財)埼玉県国際交流協会	外国人のための無料法律相談	埼玉弁護士会と連携して無料法律相談を行う。	http://www.sia1.jp/foreign/legal/

	外国人総合相談センター埼玉	8か国語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語、タガログ語、ベトナム語、タイ語）及びやさしい日本語による案内や生活相談、公共機関窓口との電話による仲介通訳を行う。また、社会保険労務士、弁護士など専門家による雇用・労働相談、入管相談、法律相談、福祉相談を対面で行う。	http://www.sial.jp/foreign/advice/
	グローバル人材育成センター埼玉	留学生の就職支援を行うため、無料職業紹介事業の許可をとり、就職相談の実施	http://www.ggsaitama.jp/
(公財)ちば国際コンベンションビュロー	在住外国人のための無料法律相談	県内在住外国人の地域社会における日常生活上のトラブルや悩みを解決するため、千葉県弁護士会・千葉県行政書士会と連携して無料法律相談を実施(年15回)	https://www.mcic.or.jp/ja/
	千葉県外国人相談	県内在住の外国人が安全で快適な生活を送ることができるよう千葉県が実施している「千葉県外国人相談」を受託し、13言語（日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語・ベトナム語・ネパール語・ヒンディー語・ロシア語・インドネシア語・タガログ語）で相談に対応する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
東京都国際交流委員会	リレー専門家相談会	区市の協会、NPO、行政等と共催で17回開催	https://www.tokyo-icc.jp/relay_soudan/
(公財)かながわ国際交流財団	多言語支援センター運営事業	外国人が生活や安全・安心について問い合わせができるコールセンターを設置し、情報提供と通訳支援を行う。	http://www.kifjp.org/kmlc
(公財)新潟県国際交流協会	外国人生活相談事業	外国籍住民等を対象に、5カ国語（日本語、英語、中国語、タイ語、タガログ語）で生活相談を行う。（電話・来所）	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/003_zaiken_sup/001_seikatu_soudan/002_soudan_center.html
	相談関係機関との連携	行政書士会・入国管理局等の専門機関と連携して相談会等を実施する。	
(公財)とやま国際センター	外国人のための生活相談	外国人生活相談員等による相談業務(英語、中国語、韓国語、ロシア語、ポルトガル語、テルグ語)	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)石川県国際交流協会	外国人のための無料相談	弁護士・行政書士による無料相談（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・ロシア語での通訳対応可）を月1回ずつ実施。(弁護士：第3木曜日・行政書士：第1木曜日)	http://www.ifie.or.jp/japan/foreigners/legal/houritu_home.html
	トリオフォン相談	三者通話可能な専用電話により、通訳（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・ロシア語での対応可）を介し、専門機関に相談できる機会を提供。	http://www.ifie.or.jp/japan/foreigners/useful_info/triophone_home.html
(公財)福井県国際交流協会	情報提供・相談業務（英語、中国語、ポルトガル語）	外国人に日本語学習、観光、イベントなど必要な情報を提供するとともに、生活相談には関係機関の協力を得て対応。県民には、主に国際交流や相互理解に必要な情報、国際協力推進に関する情報や外国語学習、留学情報等を提供。	https://www.f-i-a.or.jp/
	外国人生活相談事業	弁護士による無料法律相談会（国際交流会館月1回、嶺南センター年12回程度随時）、無料行政書士相談会（月1回）を実施	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	外国人のための無料法律相談	弁護士による法律相談を実施（通年、月2回） ＜英語、ポルトガル語、スペイン語中国語他＞	
	外国人のための無料法律相談会	県弁護士会との共催による法律相談会を開催（年1回） ＜英語、ポルトガル語、スペイン語他＞	
	地域出張法律相談	市町村と連携して地域で法律相談会を開催（年1回） ＜英語、ポルトガル語、スペイン語他＞	
	やまなし外国人相談センターの運営	外国人住民の様々な疑問や悩みに対して、情報提供や相談を行う窓口を開設。（11言語対応）	http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=101
(公財)長野県国際化協会	多文化共生くらしのサポーター設置事業	くらしのサポーター4名（ポルトガル語・中国語・タガログ語・タイ語・英語・日本語）を常時配置し、各種相談や通訳・翻訳等に対応	http://www.anpie.or.jp/takunaka/index.htm
(公財)岐阜県国際交流センター	情報サービス事業	各種相談に対応（日本語・英語・中国語・ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語）	http://www.gic.or.jp
	在住外国人支援相談員配置事業	多様な相談に対応するため、専門家と連携して「行政書士相談」、「カウンセラー（こころの）相談」を実施	http://www.gic.or.jp
(公財)静岡県国際交流協会	相談窓口設置事業	嘱託相談員（スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・フィリピン語）による生活相談（週2回）	http://www.sir.or.jp
(公財)愛知県国際交流協会	外国人相談・多文化ソーシャルワーカー事業	多文化ソーシャルワーカーによるポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、フィリピン語/タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語での各種生活相談・情報提供及び、複雑な問題への継続支援を行う。（テレビ電話通訳を利用した相談は韓国語・ミャンマー語でも対応）	http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/sodancorner.html
	外国人のための弁護士相談	高度な法律知識を要する相談内容に対応するため、外国人のための弁護士相談を行う。 無料、第2・4金曜日、予約制 (ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、フィリピン/タガログ語は、通訳付き)	http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/bengoshi.html

	外国人向け専門相談 在留関係の相談	名古屋出入国在留管理局と連携して在留関係の相談を行う。 無料、毎月第3水曜日、予約制 ※令和元年11月開始	
	外国人向け専門相談 労働関係の相談	愛知労働局と連携して労働関係の相談を行う。 無料、毎月第2月曜日、予約制 ※令和元年11月開始	
(公財)三重県国際交流財団	外国人住民相談事業	4言語で相談対応（ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、英語）	
	労働相談室電話相談通訳事業	県が実施する労働相談において、トリオフォンによるポルトガル語、スペイン語の通訳を実施（三重県雇用経済部受託事業）	
	県営住宅に入居する外国人入居者等への指導管理通訳業務	県が実施する県営住宅入居者への指導管理業務において、トリオフォンによるポルトガル語、スペイン語の通訳を実施（三重県県土整備部受託事業）	
	結核に関する電話通訳業務	県が実施する外国人住民に対する結核の間診等において、トリオフォンによるフィリピン語、ポルトガル語の通訳を実施（三重県医療保健部受託事業）	
	外国人労働者の大量離職に係る相談対応事業	シャープ亀山工場に勤務していた外国人労働者で平成30年1月から12月の間に離職し求職中の方を対象とした合同出張説明会に通訳、職員を配置するとともに臨時相談窓口を開設（三重県環境生活部受託事業）	
(公財)滋賀県国際協会	相談窓口設置事業	「しが外国人相談センター」と名称を改め、嘱託相談員（ポルトガル語、スペイン語、タガログ語（英語）、ベトナム語、インドネシア語）による外国人向け相談を実施。（各言語の対応日は以下参照。土日祝日、年末年始はお休み。10:00～17:00） ポルトガル語・スペイン語：月～金曜日 タガログ語（英語）：月～木曜日 ベトナム語：火～金曜日 インドネシア語：月～水・金曜日 その他の言語については、電話による通訳サービスにより対応。 外国人住民が地域の一員として快適な生活が送れるよう必要な情報を提供および関連機関とつなぎ、外国人住民からの相談に対応する。	http://www.s-i-a.or.jp/counsel
(公財)京都府国際センター	外国人住民総合相談窓口	在住外国人の生活に関する情報提供及び相談 毎日10時～17時（第2第4火曜日、祝日、年末年始を除く） 多言語対応：3者間通話 （英語・中国語・韓国語・ベトナム語・タイ語・ポルトガル語・スペイン語）	https://www.kpic.or.jp/seikatsujoho/seikatsusoudan.html
(公財)大阪府国際交流財団	外国人相談事業	総括相談員（英語）等が中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、ネパール語、インドネシア語の登録相談員（通訳）を交えた三者通話により各種相談・問い合わせに対応。月金は9時から20時まで、火水木は9時から17時30分まで、第2・4日曜日は13時から17時まで。※祝日、12/29～1/3のぞく	http://www.ofix.or.jp/life/index.html
	外国人のための一日インフォメーションサービス	法務局や医師会等、府内の関係機関が実行委員会形式で年1回開催（事務局：（公財）大阪国際交流センター）10言語で対応	
(公財)兵庫県国際交流協会	外国人県民相談の実施	ひょうご多文化共生総合相談センターを開設した。外国人県民インフォメーションセンターによる平日相談に加え、NGO団体に委託し週末（土日）相談を実施。平日相談、週末相談ともに11言語対応を実施。相談員対応ができない言語については、電話による翻訳サービスにより対応。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	NGO外国人県民相談への支援	NGOが実施する外国人県民相談に対し、活動経費の一部を助成し、活動の充実に向けた支援を行う（3団体）。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	外国人県民生活サポート活動の支援	外国人コミュニティが行う母語による相談（スペイン語、ベトナム語）等の活動に要する経費の一部を負担する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
(公財)和歌山県国際交流協会	外国人生活相談	外国人生活相談員（英語・中国語・フィリピン語）による相談対応	
	外国人のための「専門家による一日相談会」	法律、在留資格・帰化、保険、年金、教育、女性等各分野の専門家による相談会を2か所で開催（英語、中国語、フィリピン語等の通訳有り）	
	外国人のための無料法律相談	法テラス和歌山の協力を得て、民事・家事・行政事件に係る法律相談を奇数月1回実施（英語、中国語、フィリピン語の通訳有り）	
(公財)鳥取県国際交流財団	外国人相談窓口の設置・運営及び国際交流コーディネーターの配置	外国出身者が気軽に母国語で生活相談ができるよう、相談窓口を整備・運営するとともに英語圏・中国語・ベトナム語圏の国際交流コーディネーターを配置	
	在留資格相談	申請取次行政書士が無料で在留資格の申請等にかかる手続きについての相談に応じる（本所：毎月第二日曜日）	

(公財)しまね国際センター	多文化共生推進事業 (外国人住民への相談業務)	①外国語相談。(本所、英語・中国語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語:週4日)生活情報の提供、各種相談への対応、専門機関の紹介、ケースワークなどを行うとともに、市町村等からの依頼に応じて出前相談を実施。 ②消費生活相談。県消費者センターが行う消費生活相談業務を多言語により提供するための支援を行う。 ③ワンストップ型生活相談窓口体制の整備。三者通話システムを導入し多言語(12言語)での情報提供と関連機関へのつなぎを行なう。 ④行政書士による無料相談。(本所・支所、月1回ずつ、予約制)	http://www.sic-info.org/support/consultation/
	多文化共生推進事業 (外国人相談体制充実事業)	外国人住民と行政等との橋渡し役としての「外国人地域サポーター」を外国人住民数が概ね200人以上の自治体にモデル的に配置する。	
(一財)岡山県国際交流協会	外国人のための無料法律相談	県内在住の外国人を対象とし、様々な法律に関わる相談に、岡山弁護士会所属の弁護士が対応する。(必要に応じて中国語、英語、ポルトガル語等の通訳を配置)(年11回)	
	多言語相談事業	岡山国際交流センターにおいて、多言語相談員による一般生活相談を実施する。(中国語・ポルトガル語:月4回、タガログ語:月3回、韓国語・ベトナム語:月2回)	
	行政書士による出入国手続き等相談事業	行政書士のNGOと共催して、在留資格や出入国の手続きについての相談会を実施する。(月2回)	
	情報相談コーナーの運営	岡山国際交流センター1階カウンターにおいて、職員が英語・日本語で一般生活相談に応じる他、必要な情報を提供する。	
	多文化共生総合相談センターの運営	在留手続き、雇用、教育など、生活に関する相談を面談または電話(トリオフォン)、メールで受付、多言語(14言語)での情報提供および関連機関への取り次ぎを行う。また、ホームページを通じて、多言語で情報提供する。	
(公財)ひろしま国際センター	外国人相談窓口運営事業	外国籍県民に対する生活相談及び専門相談(在留資格、社会保険・労働条件、法律・人権)を実施。対応言語(英語、中国語、ベトナム語、韓国語、タガログ語ほか)	http://hiroshima-ic.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	外国籍住民トータルサポート事業(無料法律相談窓口の設置等)	協会職員による生活相談。必要に応じ弁護士及び行政書士による無料法律相談を手配する。また、平成28年1月から相談件数の多いタガログ語の相談員を月2回協会内に配置した。	http://www.yiea.or.jp
	多言語相談窓口設置受託事業	コーディネーター2名、英語、中国語、タガログ語、ベトナム語の相談員を配置し、生活全般について相談を実施する。また、相談関係機関を一堂に集めて、外国人支援ネットワーク会議を開催する。	http://www.yiea.or.jp
	外国人等相談窓口対応研修会	外国人住民等からの相談を適切な支援に繋げることを目的として、外国人対応の基礎について、各自治体・団体窓口担当者向けに研修を行う。	http://www.yiea.or.jp
(公財)徳島県国際交流協会	外国人総合相談窓口運営事業	英語、中国語、ベトナム語の相談員を配置するとともに、18言語に対応できる通訳サービスを利用し、在住外国人からの各種生活相談に、国、県、市町村、弁護士会、行政書士会等専門機関との連携を図りながら取り組むとともに、外国人旅行者等への観光案内にも取り組む。	http://www.topia.ne.jp/docs/2013031800011/?doc_id=18
(公財)香川県国際交流協会	人権法律相談・行政書士相談	日常生活で人権、法律上のトラブルや、在留資格等に関する疑問等を抱えた外国人住民を支援することを目的に、弁護士と法務局職員による法律相談ならびに行政書士による行政手続き相談を無料で実施する。	http://www.i-pal.or.jp/law.html
	かがわ外国人相談支援センター運営事業	従来から行っていた外国人住民に対する生活相談の機能を拡充し、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子供の教育等の生活に関わる様々な事柄について、情報提供や相談を多言語で行う「かがわ外国人相談支援センター」を開設し、助言や必要な情報提供を行った。適切な相談機関を紹介したりすることで、日本語や日本の生活に不慣れな外国人住民の情報不足の解消を図り、より安心して豊かな暮らしを営むための支援を行う。	http://www.i-pal.or.jp/soudan/
(公財)愛媛県国際交流協会	在県外国人相談・支援事業	外国人生活相談員(英語)を配置し、医療、法律、教育、就労等各種悩み事の相談に応じて外国人の生活を支援する。	http://www.epic.or.jp/kurasu/sodan.html#a01
(公財)高知県国際交流協会	外国人生活相談	県内在住外国人や外国人留学生などの生活相談の窓口を開設する。対応言語:日本語、英語、中国語、韓国語	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	人権相談	法務局、人権擁護部との共催(月1回:日本語、英語対応)	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/information/consultation/
	国籍、在留手続等相談	行政書士会との共催(月2回:日本語、※英語、中国語は月1回)	
	外国人相談センター	在住外国人の抱える諸問題を解決するため19言語(日本語を含む)で対応する「外国人相談センター」を設置し、関係機関と連携しながら問題解決のための支援を行う。	
(公財)佐賀県国際交流協会	在住外国人生活支援事業		https://www.spira.or.jp/
(公財)長崎県国際交流協会	外国人相談窓口	在住外国人が地域において安心して安全に生活ができる共生社会を推進するため、在住外国人が生活や就労等の適切な情報を速やかに得られるよう相談窓口を開設する	https://www.nia.or.jp
熊本県国際協会	熊本県外国人サポートセンター	専門の相談員による在熊外国人及び県民から法律、労働、教育等生活全般について相談を実施する(19ヶ国語対応)	http://www.kuma-koku.jp/support-center/

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 (おおい国際交流プラザ)	大分県外国人総合相談センター	在住外国人及び関係者からの総合相談窓口。センター職員による日常相談に加え、法律専門家相談・外国語相談を定期的実施	
(公財)宮崎県国際交流協会	外国人住民のための法律・相談支援事業	在住外国人のための弁護士等による法律・生活相談、生活相談窓口の設置(英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、ポルトガル語による相談)	http://www.mif.or.jp/
(公財)鹿児島県国際交流協会	生活相談等	協会職員や国際交流員が、在住外国人の生活を支援するため、関係機関・団体等と連携しながら各種の生活相談等を行う。	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	外国人のための法律・生活相談	外国人が地域住民として直面する諸問題に関し、日常的に相談できる窓口を設置し、外国人向けに多言語による生活相談を実施するほか、沖縄弁護士会等の専門機関との協働により、在住外国人の生活面や労働面等を専門的に支援するための法律相談を実施する。	
(公財)札幌国際プラザ	外国人のための無料相談会	弁護士、行政書士、税理士等による在住外国人等のための法律問題、ビザの更新や国際結婚の手續などに関する相談会を年7回実施する。(うち1回は各分野の専門家による合同相談会)	
	専門家による無料セミナー	外国人住民が直面する様々な問題について弁護士や税理士など専門家が解説する市民向けセミナーを実施する。	
(公財)仙台観光国際協会	相談・情報カウンターの運営	職員(英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、日本語)により各種相談・問い合わせに対応。(月1～2日の休館日を除く毎日9時から17時まで)	http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/index.php
	通訳サポート電話	職員が英語・中国語・韓国語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語・ネパール語のボランティア通訳を交えた三者間通話により各種相談・問い合わせに対応。(月1～2日の休館日を除く毎日9時から17時まで)	http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/index.php
(公社)さいたま観光国際協会	国際交流サロン(ぶらっとサロン)運営事業	市民ボランティア(サロンスタッフ)による在住外国人に対する簡易的な相談、情報提供、在住外国人と市民との交流の場として、国際交流サロンを運営している。	https://www.stib.jp/kokusai/center.shtml
	多言語生活相談	多言語による問合せや生活相談に対応できる窓口を設置し、適切なアドバイスや情報提供を行い、在住外国人の生活相談を行う。(英語、韓国語、中国語 各言語週1回)	https://www.stib.jp/kokusai/consult.shtml
(公財)千葉市国際交流協会	外国人生活相談	日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ベトナム語で外国人に対する生活相談を実施。	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/foreign/dailyconsultation/services.html
	外国人法律相談	弁護士による無料法律相談を月1回実施する。(うち夜間と土曜日に4回ずつ実施)	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/foreign/freelegalconsultation.html
	外国人労働相談	社会保険労務士による無料労働相談を月1回実施する。(うち夜間に3回実施)	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/foreign/freelegalconsultation.html
(公財)横浜市国際交流協会	横浜市多文化共生総合相談センターの運営	在住外国人への多言語での総合的な相談・情報提供。国際交流・協力に関心のある市民への情報提供。 対応時間：月～金 10:00～17:00(相談受付16:30) 第二・第四土10:00～13:00(相談受付:12:30) 対応言語：英語・中国語・スペイン語等11言語	https://www.yokoinfo.jp/
	なか国際交流ラウンジ運営事業/情報提供生活相談の実施	地域に暮らす外国人に様々な情報を提供するため、毎日日本語・英語・中国語のできるスタッフが対応。日～土 10時～17時 火・土 10時～20時 毎月第3日曜及び年末年始は休館	http://nakalounge.main.jp/
	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業 情報提供・生活相談の実施	地域に暮らす外国人に情報提供と相談業務を実施。日～土 9時～17時 (第3日曜日・年末年始休館) 対応言語：日本語・中国語(毎日)・英語(水)・タイ語(木)・タガログ語(金)	http://tabunka.minamilounge.com/
	鶴見国際交流ラウンジ運営事業/情報提供・生活相談の実施	地域に暮らす外国人に様々な情報提供と相談業務を実施。月～土 9時～21時 日曜・祝日 9時～17時(第3水曜日・年末年始休館) 対応言語：日本語・英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・ハンガール	http://www.tsurumilounge.com/
(公財)川崎市国際交流協会	外国人窓口相談事業	市内等の外国人から日常生活等に関する相談を受け、助言を行うとともに、必要に応じて関係機関等との連携に基づく実効性のある相談事業を実施する。 相談言語は、日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語の11言語。	http://www.kian.or.jp/h1k/wsk.html
	外国人ビザ無料相談会	川崎市行政書士会の協力の下、各月1回日曜日に行政手續等に係る相談窓口を設置。	
静岡市国際交流協会	協会窓口による相談事業	多言語による生活相談や、行政窓口での手続きに関する相談に対応し、協会相談員が中国語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語で対応する。	http://samenet.jp
	外国人住民のための生活相談会	静岡県行政書士会や法テラス静岡の協力により、在留資格や出入国の手続きについての相談会を実施する。(年3回)	

(公財) 浜松国際交流協会	外国人市民のための生活相談	多言語（相談員：ポルトガル語、英語、中国語、スペイン語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、通訳機器：韓国語、タイ語、ネパール語）による生活相談	http://www.hi-hice.jp/hmc/
	ワンストップ相談コーナーの運営	入国管理局等と連携して、それぞれの専門相談窓口を開設	http://www.hi-hice.jp/hmc/consultation.php
	外国人のための無料法律相談	弁護士会の協力により月1回の弁護士による法律相談	http://www.hi-hice.jp/j_soudan.php
	外国人のための無料行政書士相談	行政書士会の協力により会社設立、在留、自動車登録、国籍、結婚、離婚、交通事故などの相談。無料、月1回。（通訳：ポルトガル語・スペイン語）	http://www.hi-hice.jp/j_soudan.php
	ソーシャルワーク研修	外国人相談員や通訳者などのスキルアップのための研修。多様化する外国人市民からの相談への対応の充実に図り、講座を通して外国人リーダーと顔の見える関係を構築。	http://www.hi-hice.jp/hmc/
	メンタルヘルス相談	専門家によるメンタルヘルス相談（ポルトガル語）。精神科への同行通訳。	http://www.hi-hice.jp/hmc/consultation.php#kokoro
	中国残留邦人支援事業	各区役所に派遣した支援相談員による相談。	http://www.hi-hice.jp/hmc/
	外国人のための無料税務相談	税理士会の協力による確定申告時における相談。	http://www.hi-hice.jp/j_soudan.php
(公財) 名古屋国際センター	海外児童生徒教育相談	家族の海外勤務による出国・帰国時の編入学等に関する相談や外国人児童・生徒の教育に係る相談への対応を、関係機関・団体との緊密な連携のもと、専門の相談員が行う。また、名古屋市と連携し、市内の不就学児童の実態等について、市主催の会議等で関係局区・機関と情報共有し、併せて必要な施策を協議する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人行政相談	市政、行政に関する問題について、相談員や専門家（行政書士）が相談や情報提供に応じる。また、区役所や保健所等において日本語に不案内な外国人に対して、トリオホン（3者通話システム）、テレビ電話により通訳サービスを行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人無料法律相談	結婚・離婚、在留資格や労働問題等、日本で生活する上で生じる法律上の問題について、専門家（弁護士）が無料で相談に応じる。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人のための税理士による無料税務相談	名古屋税理士会との共催により、確定申告書の書き方のほか税金に関する全般の相談に専門家（税理士）が対応する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人こころの相談	外国人が日本の生活で抱く不安や悩みなどを解消するため、母国で資格、経験のある相談員が通訳を介さずに相談に応じる。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	ピア・サポートサロン	外国人が孤独や孤立感を感じながら精神的に不安定になることを未然に防ぐため、仲間づくり、居場所、悩みを共有する場としてのサロンを年3回実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人健康相談	（特活）外国人医療センターとの共催により、外国人が健康について気軽に相談できる相談会を年2回実施する。特に高齢化が進むにつれて発症が増えると予測される生活習慣病の予防啓発にも取り組んでいく。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人の「心」と「からだ」健康相談会	外国人住民が健康に安心して暮らせるように病気の早期発見、予防、制度の周知啓発等、「健康・福祉・保健」について総合的に対応できるワンストップ型の相談会を関係専門機関と連携して実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人生活相談出張サービス	外国人住民が日常の生活において困った時に、居住する地域など、より身近な場所で様々な公共サービスにアクセスできる環境づくりに向け、地域で行われる保健、福祉、教育などの相談活動等に職員や相談員、通訳ボランティアを派遣する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	難民相談	（公財）アジア福祉教育財団難民事業本部との共催で、インドシナ難民定住者、条約難民及び難民認定申請者等のための生活相談、保護措置等に関する相談に応じる。	http://www.nic-nagoya.or.jp
外国人の子どもと保護者のための進路ガイダンス	中学卒業後の進路に関する情報提供と相談に対応するガイダンスを、教育委員会、学校等の関係団体のもとに実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp	
(公財) 京都市国際交流協会	外国人のための法律相談	法律の専門家による判断を必要とする相談に対処するため、京都弁護士会の協力のもと、個別相談を行う。原則として毎月第1・3土曜日。予約が必要。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/support/govtinterpreting/
	外国人のための入国管理手続き相談	出入国管理に関する具体的な手続きについて、京都入管業務行政書士協議会の協力のもと、個別相談を行う。原則として毎月第1・3土曜日。予約が必要。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/support/govtinterpreting/
	在住外国人生活専門相談事業「外国人のためのカウンセリング・デイ」	在住外国人が日本での暮らしの中で抱える諸問題のうち、法律、出入国管理、税金、社会保険、年金、労働問題、メンタルヘルスなど専門家による判断を必要とする相談に応えるため、各相談機関と連携し、各専門家を相談員として招き相談会を実施。年4回開催。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/support/govtinterpreting/
	在住外国人のための生活相談	在住外国人の生活相談に対応。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/livingguide/consultation/

	行政通訳相談事業	京都市国際交流会館内に、通訳相談員を配置し、区役所を始めとする公共機関を外国籍住民が訪れた際の通訳をトリオフォン(三者通話)で対応。来館による相談にも対応。 火・水・木曜日 英語 9:00~17:00 水・金曜日 中国語 9:00~17:00	https://www.kcif.or.jp/web/jp/support/govtinterpreting/
(公財)大阪国際交流センター	インフォメーションカウンター	在住・来阪外国人を対象に、市政に関する各種の相談や生活に必要な情報提供や専門相談機関等の紹介を、3言語で行う。TEL.(06)6773-6533、受付時間:9:00~21:00、対応言語:英語、中国語、韓国・朝鮮語(年末年始を除く毎日)	http://www.ih-osaka.or.jp/information/counter.html
	多言語による「外国人のための相談窓口」	在住・来阪外国人を対象に、市政に関する各種の相談や生活に必要な情報提供や専門相談機関等の紹介を、3言語で行う。TEL.(06)6773-6533、受付時間:9:00~21:00、対応言語:英語、中国語、韓国・朝鮮語(年末年始を除く毎日)	http://www.ih-osaka.or.jp/information/counter.html
	外国籍住民のための法律・ビザ相談	生活上の問題で、弁護士に相談したい外国人を対象に無料で法律相談を受付。また、婚姻や就職などに伴う在留資格の変更や日本国籍の取得(帰化・認知)など、在留に関する事で行政書士に相談したい方を対象に無料相談を受付。日本語での相談が不安な場合、英語、中国語、韓国・朝鮮語の通訳がサポート。一人あたり40分。受付時間:毎日:9:00~21:00(年末年始を除く) 予約TEL:06-6772-1127 法律相談日:毎月 第1・第3水曜日13:00~16:00 偶数月第3水曜日のみ17:00~20:00 行政書士相談日:毎月 第2水曜日13:00~16:00、第4水曜日17:00~20:00	http://www.ih-osaka.or.jp/information/counter.html#03
	外国人のための「一日インフォメーションサービス」	外国人の生活に密接に関係する在阪の諸機関・団体の協力のもと、多言語による相談会を当センターを会場に、1日開設。 相談内容 法律、人権、出入国・在留、労働、職業、保険年金、生活、市政、税金、医療、歯科、薬剤、進学、子育て、その他 対応言語:英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語(年1回) 【平成30年度】 平成30年7月8日開催	
(公財)神戸国際協力交流センター	入国在留許可、行政手続などの専門相談	行政書士による入国在留許可、行政手続などの専門相談を実施。	http://www.kicc.jp/consul/index.html
	労働問題、社会保険・年金、税務に関する専門相談	市役所市民相談室に同行通訳を派遣し、労働問題、社会保険・年金、税務に関する専門相談を実施。	http://www.kicc.jp/consul/index.html
(公財)広島平和文化センター	外国人市民の総合相談窓口事業	日本語に不慣れな外国人市民のために、多言語(中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、他)で対応できる相談窓口を開設するとともに、行政機関等への通訳派遣、生活関連情報の翻訳、情報提供を行う。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
(公財)北九州国際交流協会	多文化共生ワンストップインフォメーションセンターでの一般相談	小倉北区と八幡西区の2ヶ所において、主に外国人住民が相談員となり、日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語で相談に応じる。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/freeadvice.html
	多文化共生ソーシャルワークの導入	近年、インフォメーションセンターの窓口対応だけでは解決できない複雑な案件が急増しており、このような案件には多面的かつ継続的な支援と、様々な外国人支援関係機関との密な連携が不可欠である。そのため、社会福祉士レベルの専門性に加え、外国人支援に関する知識や経験を持つ「多文化ソーシャルワーカー」をワンストップセンター内に配置し、外国人当事者と必要な関係機関を繋ぎ長期的なフォローを実施。	
	出張外国語相談の実施	「多文化共生ワンストップインフォメーションセンター」設置の八幡西区及び小倉北区以外の地域の外国人市民がより身近に外国語相談を利用するニーズを満たすため、インフォメーションセンターのない区や日本語でのコミュニケーションが困難な留学生や帯同家族が多く居住する地区等に積極的に出かけ、地域での出張外国語相談会を実施。	
	多言語通訳システムの導入	外国語相談員で対応できない言語に対応するため13言語に対応したタブレット端末を利用した多言語通訳システムを導入し、より多くの言語に応じる。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/freeadvice.html
	外国語相談員による電話通訳	市役所・区役所・学校等の関係機関と日本語でのコミュニケーションが難しい外国人市民との電話通訳サービスを実施。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/interpreter.html
	入国・在留・国籍手続相談会	招聘、在留資格変更、在留期間更新、再入国、資格外活動、永住、外国人登録、国際結婚、国籍関係などの手続について、行政書士が月1回相談に応じる。なお必要な場合は通訳を用意する。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/freeadvice.html
	法律相談会	就労、住宅、結婚、離婚、人権問題など、法律で解決されるような問題について、弁護士が月1回相談に応じる。なお必要な場合は通訳を用意する。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/freeadvice.html
	心理カウンセリング相談	就労、住宅、結婚、離婚、人権問題など、法律で解決されるような問題について、弁護士が月1回相談に応じる。なお必要な場合は通訳を用意する。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/freeadvice.html

(公財)福岡よかトピア国際交流財団	外国人のための無料法律相談	外国人に対し、福岡県弁護士会と共催で法律的助言・情報提供を行う。(月2回、4件/回、予約制)	http://www.fcif.or.jp/consultation/legal/
	外国人のための無料心理カウンセリング	外国人に対し、臨床心理士(財団嘱託員)が異文化ストレス等の問題解決に向けてのカウンセリングを行う。(週3回、英語・日本語対応、予約制)	http://www.fcif.or.jp/consultation/counseling/
	外国人のための入国・在留・国籍に関する無料相談会	在留資格、在留期間、家族の呼び寄せ、永住・帰化、国際結婚の手続きなどに関する正確な情報と助言を福岡県行政書士会と共催で提供する。(月1回)	http://www.fcif.or.jp/consultation/immigration/
(一財)熊本市国際交流振興事業団	外国人相談窓口	多言語による生活全般にわたる相談窓口。日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ドイツ語、スペイン語、フランス語	http://www.kumamoto-if.or.jp/outline/tabunka.asp?LC=j&PageID=16
	外国人のための無料法律相談	県弁護士協会の協力のもと、法律的助言、アドバイスを行う(月1回、予約制)	
	外国人のための出入国管理相談	県行政書士会の協力のもと、在留資格等の相談、アドバイスを行う(月1回)	
	外国籍児童のための教育相談	海外からの呼び寄せ児童の転編入に関する相談。高校進学等	
	地域サポート事業	在住外国人が抱える課題解決のための国際交流会館外での相談活動や専門機関とつなげるソーシャルワーク活動	
	外国人のための心の相談室	熊本地震以降、心のケアが必要な外国人へのサポート(月1回)	

① 外国人住民支援事業

(3) 情報提供

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	国際情報ネットワーク事業	ホームページにより、在住外国人向けにハイエックの概要を英文で紹介する。生活情報を提供しているホームページにリンク。	http://www.hiecc.or.jp/english/foreign.html
	外国人留学生受入促進事業	インターネットサイトより、海外の留学生向けに北海道の大学への留学情報を提供する。北海道留学ガイドブックを作成し配布する。	http://study-hokkaido.com
(公財)青森県国際交流協会	刊行誌「国際交流つうしん」の発行	協会の事業内容、民間国際活動団体の紹介、情報提供等を盛り込んだ日本語刊行誌を年4回発行する。	http://www.kokusai-koryu.jp/about/magazine/
	ホームページによる情報提供	協会の事業内容、民間国際活動団体の紹介、ボランティア情報等を提供する。	http://www.kokusai-koryu.jp
(公財)岩手県国際交流協会	国際交流情報紙の発行	県内外の国際交流・協力のイベント情報、外国人への生活情報などを掲載した国際交流情報紙の発行(隔月発行、日本語・英・中国語)。	https://www.iwate-ia.or.jp/
	ホームページによる情報提供	多言語(日本語・英語・中国語)のホームページにより、最新のイベント情報や外国人生活情報、協会事業や県内の国際交流活動の情報発信。	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	みやぎの国際情報誌「倶楽部MIA」の発行	県内で活躍している外国人、国際活動団体の取組、協会情報等を紹介する機関紙を発行する。	http://mia-miyagi.jp/publication.html
	多言語生活情報紙の発行	日常生活に密着した情報を日・英・中・韓・越・インドネシア、ネパール語の7言語で年3回作成し、ホームページで公開。	http://mia-miyagi.jp/publication.html
	国際交流ライブラリーの整備	日本語教育教材の整備・貸出しを行う。また、地方公共団体、国際交流団体等に貸し出すための万国旗を整備する。	
	国際活動団体ダイレクトリーの発行	県内の国際活動に携わる団体等の概要を掲載した名鑑を作成し、ホームページで公開する。	
	ホームページ、フェイスブック、ブログによる情報提供	当協会主催事業や民間国際交流団体の活動概要、ボランティア情報等を提供する。	
(公財)秋田県国際交流協会	生活情報誌「えいあいえい!!!」の発行	日本語ルビ、中国語、英語、韓国語、タガログ語の対訳付き情報誌を随時発行	http://www.aiahome.or.jp/aia/detail.html
	ホームページによる情報提供	協会の事業やイベント、生活支援情報、県内の国際交流活動情報などを多言語(日本語、中国語、英語、韓国語)で発信	http://www.aiahome.or.jp/
(公財)山形県国際交流協会	ホームページによる情報提供	協会のホームページ上で、各種講座や県内の国際交流関係団体の情報等を多言語で提供する	http://www.airyamagata.org
	機関誌「AIRY」の発行	国際交流の動向、国際交流関係団体の紹介、情報提供等を盛り込んだ機関誌を年3回発行する。	http://www.airyamagata.org/ホーム/airy出版物/機関誌-airy/
	多言語情報誌「Face to Face」	在住外国人を対象に山形観光情報や生活相談情報、国際交流等の情報を掲載した情報誌(日本語、中国語、英語、韓国語)を年3回発行する	http://www.airyamagata.org/ホーム/airy出版物/多言語情報誌-1/
(公財)福島県国際交流協会	ホームページによる情報提供	協会のホームページ上で、各種講座や県内の国際交流関係団体の情報等を多言語で提供する	http://www.worldvillage.org
	震災復興版ジャイロ「ふくしまNow」の発行	海外等での風評の払拭に向けて、福島の実状を正確に伝えるための情報紙を年3回(日本語、英語、中国語)で発行するとともに、加えてホームページ上で韓国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語で掲載する。	http://www.worldvillage.org
(公財)茨城県国際交流協会	機関誌「ふれあい茨城」の発行	協会や民間国際交流団体の活動や国際交流・協力情報を紹介する機関誌を年2回発行する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/paper/hureai/index.html
	ホームページによる情報提供・交流	協会のホームページ上で、国際交流協力の情報や国際交流協力団体及びボランティア等に関する情報を発信するとともに、多言語でのホームページを開設し、外国人が生活するうえで必要な情報を発信する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp
	多様な広報媒体・言語による生活情報提供	インターネット、フェイスブックなどにより、多言語(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、タガログ語、スペイン語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語)による震災・防災、観光、当協会の催事などについて情報を提供する。また、多言語による生活ガイドブック、災害時マニュアル、メディカルハンドブックを配布する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp
	いばらきインターナショナルアンバサダーとしての茨城の魅力発信	留学生、在住外国人や過去に本県に在住したことのある方など本県にゆかりのあるグローバルな人材により、SNS等を利用し国内外への本県の観光地やイベントについての情報提供を行う。	http://www.ia-ibaraki.or.jp/iiam/index.html

	インターナショナル・ライブラリー	国際交流・協力等に関わる図書、国際理解教育や日本語教育の教材等、書籍、ビデオ等を収集し、閲覧や貸出に供する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp
	国際交流サロンの開設	県民と外国人が自由に話し合いのできる交流の場として交流サロンを開設	https://www.ia-ibaraki.or.jp
(公財)栃木県国際交流協会	ホームページ運営事業	協会及び県内国際交流団体の活動内容や県内外の多岐にわたる最新情報を収集し、県民に提供するとともに、在県外国人へ多言語にて最新の生活情報を提供する。	http://tia21.or.jp/
	携帯メール多言語情報提供事業	携帯電話のメールサービスを活用し、より多くの外国人住民へタイムリーで役に立つ情報を多言語でスピーディに提供する。また、大規模災害発生時の避難情報等の伝達手段として活用する。	http://tia21.or.jp/mobile.html
	国際化推進情報整備事業	とちぎ国際交流センターにおける情報提供機能を強化するため、図書閲覧室に備える図書やDVDなどを整備する。	
(公財)群馬県観光物産国際協会	外国語情報誌「The Gunma Guide」の発行	在住外国人を対象に観光情報や生活情報、各国際交流団体等の情報を掲載した外国語（英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語）の情報誌を年6回発行する。	
	多言語地域情報サイト「All Around Gunma」による情報提供	群馬県についての地域情報を求める県内外の外国人を対象とした生活・観光ガイドとして多言語地域情報サイト（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語）による情報提供を行う。	http://www.gtia.jp/kokusai/japanese/
	多言語メールマガジン発行	多言語地域情報サイトと連動し、県内外の外国人を対象として生活情報や観光情報を月刊で発信する多言語メールマガジンを4カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語）で発行する。	http://www.gtia.jp/kokusai/japanese/gtia/subscription.php
(公財)埼玉県国際交流協会	「フレンドシップニュース」発行	協会事業や国際交流・協力に興味のある方への情報提供を目的とした、年4回発行の日本語情報紙。	http://www.sial.jp/tpu-f/
	メールマガジン発行	協会事業や県内および近郊で行われるイベント情報などの情報を掲載する、月2回発行の日本語によるメールマガジン。	http://www.sial.jp/mailmaga/
	Webページによる情報提供	協会事業や防災情報などを日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語のWebページで情報提供する。	http://www.sial.jp/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	会報「つうしん」の発行	千葉県国際交流センターの事業や民間団体の活動等を紹介し、国際交流・協力活動への意欲を高める。	https://www.mcic.or.jp/ja/
	インターネットによる情報収集・提供事業	インターネットを活用した情報収集を行うとともに、千葉県国際交流センターホームページを通じて多言語による情報提供を行う。「学校からのおたより」、「あなたの町の日本語教室」など。	https://www.mcic.or.jp/ja/
	国際交流伝言板による情報提供	県内の民間団体の実施事業（イベント・情報）を取りまとめ、日本語版、英語版、中国語版、スペイン語版を作成し、ホームページ等を通じて情報提供する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
	千葉県外国人学生住居アドバイザー事業	千葉県と連携し、（一社）千葉県宅地建物取引業協会及び（公社）全日本不動産協会千葉県本部の協力を得て住宅に関する情報提供、助言を行う。	https://www.mcic.or.jp/ja/
東京都国際交流委員会	情報コーナーの設置	情報収集・提供	https://www.tokyo-icc.jp/information_corner.html
	情報誌「れすばす」（日本語、英語）の配信	ホームページ上に毎月掲載する。	http://www.tokyo-icc.jp/lespace/index.html http://www.tokyo-icc.jp/english/lespace/index.html
	外国人支援団体情報（日本語、英語）	データベースを作成しホームページに掲載する。	https://www.tokyo-icc.jp/dantai/index.html https://www.tokyo-icc.jp/english/dantai/index.html
	外国人のための生活ガイド（日本語、英語、中国語、朝鮮・韓国語、やさしい日本語）	緊急災害時の対応、生活ガイドを多言語で情報提供する。	https://www.tokyo-icc.jp/guide/index.html https://www.tokyo-icc.jp/guide_eng/index.html https://www.tokyo-icc.jp/guide_chi/index.html https://www.tokyo-icc.jp/guide_kor/index.html https://www.tokyo-icc.jp/guide_easy/index.html https://www.tokyo-icc.jp/guide_glossary/index.html
	多文化共生ポータルサイト「Life in Tokyo」の運営	区市町村、区市協会、支援団体の多文化共生に関する活動や地域情報、イベントなどを、日英二言語でポータルサイトに掲載する。	https://www.lifein.tokyo.jp/ https://www.lifein.tokyo.jp/en/

	在住外国人のための生活情報冊子「Life in Tokyo: Your Guide」Web版の運営	東京都生活文化局が発行した東京で初めて生活を始める外国人向けの生活情報冊子「Life in Tokyo:Your Guide」のWEB版を運営する。日・英・中・韓の4言語で対応。	https://yourguide.jp/ja/ https://yourguide.jp/en/ https://yourguide.jp/cn/
(公財) かながわ国際交流財団	多言語医療問診票	NP0等との協働によって作成した多言語医療問診票。18言語（日本語併記）、11科目で展開	http://www.kifjp.org/medical/
	かながわ日本語学習マップ	県内で開催されている外国人住民を対象とした、日本語教室、母語教室、補習教室等の情報を掲載	http://www.kifjp.org/classroom
	INFO KANAGAWA	神奈川県内のお知らせやイベントを月2～34回程度日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、中国語でメール配信する	http://www.kifjp.org/infokanagawa
	「かながわ・こみゆにてい・ねっとわーく・さいと」運営	外国人住民の暮らしに役立つ情報、支援者に役立つ情報、多文化共生に関する情報、交流に役立つ情報などをまとめたポータルサイト「かながわ・こみゆにてい・ねっとわーく・さいと」を制作・運営	http://www.kifjp.org/kcns/
	災害時情報提供事業	県内外の自治体、国際交流協会、NGO等と防災対策、災害時外国人支援に関する情報共有を行い、災害時の協力体制を強化するとともに、災害時には、神奈川県と協働で、「神奈川県災害多言語支援センター」の設置・運営を行う	
	多言語支援センター運営事業	外国人が生活や安全・安心について問い合わせができるコールセンターを設置し、情報提供と通訳支援を行う。	http://www.kifjp.org/kmlc
(公財) 新潟県国際交流協会	多言語ホームページの運営	協会事業、国際交流等の情報を5カ国語のホームページにて提供する。	http://www.niigata-ia.or.jp/
	フェイスブックによる情報提供	協会事業、国際交流等の情報を提供する（日本語が中心）。	https://www.facebook.com/NiigataInternationalAssociation/?eid=ARDBUDUM39mGR4Bu00L9pZ2SjHJgdIAEa8lctS0hfcY7pPzmdx5NQOZljjFF33ts5mhFgwu3H4XFkvsU
	プラザ・ライブラリー運営	県国際交流プラザを開館して、国際交流・国際協力に関する情報等を書籍及びパンフレット等で県民へ提供する。	
	広報紙「NIA Letter」英語版発行	協会事業や国際交流・協力に関する情報を英語で発信する。	http://www.niigata-ia.or.jp/en/ct/004_siryou/001_siryou/003_siryou.html
(公財) とやま国際センター	情報誌の発行	イベント誌What's Happening(日、中、韓、英、ポルトガル、ロシア語隔月)機関誌TICNEWS(日本語 年4回)の発行	http://www.tic-toyama.or.jp/
	外国人への防災情報提供	防災情報を4ヶ国語(やさしい日本語、中国語、ポルトガル語、英語)で提供するラジオ番組「BOUSAI RADIO」を放送、またホームページでも4ヶ国語で情報提供(やさしい日本語、ロシア語、韓国語中国語、ポルトガル語、英語)	http://www.tic-toyama.or.jp/
	多言語メールマガジンの配信	当センターのイベント・講座情報、防災情報、生活情報、県内イベント情報などの各種情報を多言語(日・中・韓・英・ポルトガル・ロシア語)で配信(月1～2回)	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財) 石川県国際交流協会	多言語情報サイト「石川EXPRESS」の運営	多言語(英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・ロシア語)のウェブページを更新し、外国人住民の石川県に対する理解を深めるとともに、生活に必要な情報を提供。	http://www.ifie.or.jp/japan/ifie/publication/express_home.html
	FM放送による情報提供	小松・加賀地区を対象とする「ラジオこまつ」、金沢地区を対象とする「ラジオかなざわ」、七尾地区を対象とする「ラジオななお」において、在住外国人の支援に役立つ情報を外国語と日本語で提供。	http://www.ifie.or.jp/japan/ifie/member/brazil/radio_brazil.html
	国際情報ライブラリーの運営	海外の新聞、雑誌、内外の文化事情、国際交流全般に関する図書・ビデオ・DVD等を整備し、閲覧・貸出を行うほか、無料で利用できるインターネット機器を設置。また、名古屋米国領事館名古屋アメリカンセンターの協力により、米国の社会・歴史・文化等に関する図書を展示する「アメリカン・シェルフ」を開設。	http://www.ifie.or.jp/japan/residents/library/libra_home.html
	ホームページによる情報提供	日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語の6言語により、協会の取組や国際交流情報、生活情報等を提供。	http://www.ifie.or.jp/index.php
	国際交流に関する情報掲示板の設置	国際交流団体の活動や外国人との語学交流等を紹介するメッセージボードを設置。	http://www.ifie.or.jp/japan/facilities/center/center_3f.html#salon
(公財) 福井県国際交流協会	情報誌発行事業	県民、在住外国人に、国際交流・協力活動への参加促進、国際理解の促進のため、情報誌を発行する。 ○多言語情報紙発行(「FIA Pocket」(日・英・中・伯))※隔月発行 ○協会年報発行	https://www.f-ia.or.jp/
	マスメディアによる広報事業	マスメディアを利用し、県民に広く国際交流・協力情報を発信する。 ○FMラジオ(Touch the World〔日本語〕)	https://www.f-ia.or.jp/
	インターネットによる情報提供事業	インターネット等を利用し、県民に広く国際交流・協力情報を発信する。 ○ホームページ ○携帯電話 ○フェイスブック	https://www.f-ia.or.jp/

	外国新聞・図書等常備事業	福井県国際交流会館および嶺南センターで諸外国・日本の雑誌・新聞・図書・資料およびビデオテープ・CR-ROM・DVD等を閲覧用として常備	https://www.f-i-a.or.jp/
	地域国際化情報発信強化受託事業（県から受託）	県が所管する多言語ホームページの内容変更にかかる翻訳および更新	http://info.pref.fukui.jp/kokusai/tagengo/
(公財)山梨県国際交流協会	協会機関誌「YIA Newsletter」の発行	協会事業や国際交流・国際協力、外国人住民の現況や役立つ情報などを掲載。（年3回発行/日本語）	http://www.yia.or.jp/
	協会ホームページの運営管理	協会の概要をはじめ、イベント情報、外国人向け生活情報、機関誌など協会の発行物、国際交流センターの利用に関するセンター情報等を多言語で掲載したホームページの運営管理（通年）	http://yia.or.jp/wordpress/
	フェイスブックのよる情報提供	国際交流、国際協力、多文化共生に関する各種情報をタイムリーに配信（通年）	
	県内メディアへの情報提供	当協会のイベント情報等のPRのため、本県地方新聞及びローカルFM局に情報提供を行い、多言語により各種情報を発信（通年）	
(公財)長野県国際化協会	母語による情報提供事業	電話及び来所者の問い合わせに母語で情報提供 言語：ポルトガル語、中国語、タイ語、タガログ語、英語	http://www.anpie.or.jp/supporter/index.html
	ホームページ・フェイスブック・メルマガ等による情報提供	外国籍県民等に向けた情報提供の実施	https://www.facebook.com/公財長野県国際化協会-ANPI-425419897496212/
(公財)岐阜県国際交流センター	情報紙「世界はひとつ」発行	財団の取り組みやイベント情報、外国人向け生活情報等を掲載した情報誌（日本語・英語・中国語・ポルトガル語）の発行。年3回	http://www.gic.or.jp/aboutgic/publication/world/
	「アニュアルレポート」・「国際交流の窓」の発行	センターの活動実績・経営状況についての年報、県内の国際交流活動概況を展望する冊子を作成。年1回	http://www.gic.or.jp/aboutgic/
	国際交流ネットワークの構築	国際交流・協力活動を行っている団体や個人が情報交換できるメーリングリストを運営。	http://www.gic.or.jp/aboutgic/maillinglist/
	ホームページ・フェイスブックの運営	財団の取り組みやイベント情報、外国人向け生活情報等を多言語で掲載したホームページ、フェイスブック（日本語・英語・中国語・ポルトガル語・タガログ語、ベトナム語）の運営。	http://www.gic.or.jp
(公財)静岡県国際交流協会	情報誌の発行	情報誌「JOY Press」を年11回発行	http://www.sir.or.jp
	ホームページ	日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語で情報配信、	http://www.sir.or.jp
(公財)愛知県国際交流協会	i-net（国際交流情報システム）・フェイスブックによる情報提供	インターネットにより国際交流に関する各種情報を日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、韓国・朝鮮語で提供する。また、フェイスブックによる情報提供を行う。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/
	外国人のための生活情報冊子「愛知生活便利帳」の作成	外国人が愛知県で生活していくうえで役立つ各種生活情報を多言語（ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、日本語）で記載した生活情報冊子「愛知生活便利帳」を作成する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/benricho/index.html
	機関誌「あいち国際プラザ」の発行	愛知県国際交流協会の活動内容や国際化・多文化共生に関する話題や市町村、NPOの活動紹介などを掲載した機関誌「あいち国際プラザ」を作成・発行し、県民の国際交流・多文化共生への関心を高め、地域の国際化・多文化共生社会づくりの推進を図る。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/kikanshi/index.html
	図書コーナー等の運営	国際交流に関する様々な図書・資料を収集し、図書コーナー、新聞・雑誌コーナー及びビデオコーナーにおいて提供する。特に日本語教育に関する資料については、コーナーを設けて提供している。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/lib/libr.html
	国際交流ハンドブックの発行	地域における国際交流団体間の連携を強化し、国際交流活動の活性化を図るため、県内の国際交流関係団体の活動内容等を一冊にまとめた「国際交流ハンドブック」を作成し、市町村・市町村国際交流協会、民間国際交流団体、賛助会員等に配布する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/insatu/handbookindex.html
	「あいちの国際交流メールマガジン」の配信	愛知県国際交流協会や市町村・市町村国際交流協会、NPO・NGO等が行うイベント情報等を広く県民に対して提供するため、隔週でメールマガジンを配信している。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/mm/index.html
	外国人のための日本語教室一覧	県内の日本語教室への調査を実施し、日本語教室の情報を掲載した一覧を発行する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/resource/class/classstop.html
(公財)三重県国際交流財団	国際交流団体調査	県内で多文化共生推進、国際交流・国際協力活動を行う市民団体の活動状況を把握し、ホームページで情報提供	http://www.mief.or.jp/
	インターネットによる情報提供・情報発信	当財団事業に関する最新情報および多文化共生の推進等に関する有益な情報をホームページ、facebook等において多言語で紹介（英語、スペイン語、中国語、日本語、フィリピン語、ポルトガル語）	
	図書資料の整備その他情報収集提供	ポルトガル語、英語、フィリピン語図書や絵本、多文化共生に関する一般書籍をみえ県民交流センターに配架	
	機関誌の発行	当財団の事業案内・報告など年3回発行	
(公財)滋賀県国際協会	外国人向け情報紙「みみタロウ」の発行	県内外国人住民を対象に生活情報、県内イベント情報等を掲載し、9カ国10言語（日本語ルビ付き、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語（繁体字・簡体字）、ハンガール、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語）で年4回発行。	http://www.s-i-a.or.jp/references/mimitaro

	ホームページの運営	日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語・中国語（繁体字・簡体字）、ハングル、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語（一部のみ）で生活情報、進路、子育て、防災関連等の情報を提供。Facebookによる情報提供もあり。	http://www.s-i-a.or.jp
	メールマガジンの配信	国際交流、国際協力、多文化共生に関する各種情報とボランティア募集情報等をタイムリーに配信（通年）	http://www.s-i-a.or.jp/references/
	情報誌「SIA ーあ」の発行	地域住民を対象に特集記事や、県内で活躍する外国にルーツをもつ方へのインタビュー等の情報を掲載した情報誌を年3回発行。	http://www.s-i-a.or.jp/references/sia
(公財)京都府国際センター	センターニュースの発行	日本語版・英語版を各年3回発行	http://www.kpic.or.jp/about/report/news.html
	ホームページでの情報提供	英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国・朝鮮語で、ホームページの主要部分を翻訳して情報提供	http://www.kpic.or.jp/index.html
	メールマガジンによる情報提供	センターやボランティア団体の活動紹介等（日本語）を配信・月1回	http://www.kpic.or.jp/fumin/melma/
	携帯メールによる情報提供	生活情報（日本語・ひらがな・英語・中国語・フィリピン語）を配信・月2回	http://www.kpic.or.jp/njfumin/mobile.html
	フェイスブックによる情報提供	生活・防災情報、センター活動紹介等（日本語、英語）を週2回程度	http://www.facebook.com/kpic.kyoto
(公財)大阪府国際交流財団	多言語生活情報提供	大阪で生活する際に必要な情報を日本語、やさしい日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語の11言語で当財団のホームページに掲載	http://www.ofix.or.jp/life/guide.html
(公財)兵庫県国際交流協会	多言語生活情報の提供	5ヶ国語とやさしい日本語による基本的な生活情報をホームページ上で提供するとともに、自動翻訳機能にて他の言語にも対応。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
(公財)和歌山県国際交流協会	国際交流センター広報誌「センターNEWS」の発行	県民の方に、センターの活動を知ってもらい、参加して頂くことを目的に、年3回（日本語のみ）発行。センターのイベント情報を中心に情報提供している	
	情報収集・提供事業	新聞、雑誌、図書を整備し、情報を収集。図書の貸出を行う。県内の国際交流事業、イベントなどの情報をホームページ・テレビ・新聞・ラジオ等様々なメディアを駆使して提供する	
	ホームページの運営	国際交流センターの活動を広く紹介し、来館者増加につなげるため、「お知らせ&イベント案内」で交流イベントや在住外国人支援に関する研修会の告知や実施報告を行う。（日本語・英語・中国語・フィリピン語版）	http://www.wixas.or.jp
(公財)鳥取県国際交流財団	機関紙「とっとり国際通信」の発行	財団の活動状況や地域の国際交流・協力事業に関する情報や地域の国際化に資する情報を提供するための機関紙「とっとり国際通信」を発行（年4回発行、A4一部カラー刷10ページ、一部英語・中国語に翻訳）	http://www.torisakyu.or.jp/?id=92
	ホームページの運営	財団の情報を迅速に提供、公開し、また地域における国際交流のための情報交換や、外国人が生活していくうえで必要な生活情報を盛り込んだホームページ（日本語・英語・中国語版）を運営	http://www.torisakyu.or.jp/
	多言語メールマガジンの配信	国際交流イベント情報を掲載したメールマガジン（日本語版）をパソコン向けに配信。また、イベント情報や生活に役立つ情報を掲載したメールマガジン（英語・中国語・タガログ語・ベトナム語）を携帯電話向けに配信。	http://www.torisakyu.or.jp/?id=89
(公財)しまね国際センター	ホームページの運営	外国人住民向け生活情報、イベント情報、報告、県内国際交流団体の紹介、当センターの事業概要などを提供。英語・中国語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語併設	http://www.sic-info.org
	多言語メールマガジンの配信	多言語（英語・中国語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語）による生活情報、イベント情報等を配信する。週1回程度	http://www.sic-info.org/services/mailmagazine/nm/
	日本語メールマガジンの配信	県内外のタイムリーなイベント・募集などの情報を配信する。月2回	http://www.sic-info.org/services/mailmagazine/japanese/
	機関紙「まいるすとんず」の発行	財団の事業及び地域の国際交流・協力活動等の紹介。年1回、2000部発行	
	「SIC応援団ニュース」の発行	賛助会員を対象とした情報紙を発行する。隔月	
(一財)岡山県国際交流協会	図書資料室の運営	外国事情、国際関係、日本語等に関する図書及び外国の新聞・雑誌を整備し、閲覧に供する。	
	情報相談コーナーの運営	窓口で生活情報・観光情報の提供や、各種相談に対応する。	
	情報ボックスの設置・運営	約200の資料ボックスを配置し、県・各市町村別観光情報、NGO活動紹介、各国観光情報等を提供する。	
	ホームページの運営	協会の事業やイベント情報、外国人への生活情報・支援情報等を多言語（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・ベトナム語）で提供する。	http://www.opief.or.jp
	多文化共生マップ	インターネットで提供されている地図情報サービスを利用して、多文化共生に必要な施設や団体等の多言語情報を地図でホームページ上に掲載する。	http://www.opief.or.jp/tabunkamap
	多言語による情報提供事業	在住外国人が日常生活に必要な情報を提供する「外国人のための岡山生活ハンドブック」（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・ベトナム語・スペイン語・インドネシア語版）をホームページ上に掲載する。	http://www.opief.or.jp/handbook

	多文化共生総合相談センターの運営	在留手続き、雇用、教育など、生活に関する相談を面談または電話（トリオフォン）、メールで受付、多言語（14言語）での情報提供および関連機関への取り次ぎを行う。また、ホームページを通じて、多言語で情報提供する。	
	岡山の魅力発信事業	岡山の見どころ、グルメなどの情報をWebサイト「Welcome to Okayama 晴れの国おかやまへようこそ」に掲載し、地域資源の魅力海外へ発信することで岡山に人を呼び込み、地域の活性化を図る。年150記事。	
(公財)ひろしま国際センター	機関誌「H I C通信」の発行	県内イベントや日本文化、センター事業等を紹介した情報誌（一部英語）を、年4回発行する。	http://hiroshima-ic.or.jp
	情報センター・図書室等の運営	外国事情、国際関係、日本語等に関する図書及び外国の新聞・雑誌を整備し、閲覧に供する。	https://hiroshima-hip.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	HPの活用促進事業	HP, FB, Twitterによる国際交流・国際協力・多文化共生に関する各種情報の収集や提供を行う。	http://www.yiea.or.jp
	携帯メール配信事業	メールマガジン配信希望登録者に、国際交流イベント等の情報を掲載したメールマガジンを配信。（日本語・英語）	http://www.yiea.or.jp
(公財)徳島県国際交流協会	外国語情報誌の発行	在住外国人を対象に、生活情報やイベント情報を掲載した外国語（英語、中国語）の情報誌を月1回発行する。	http://www.topia.ne.jp/awalife/
(公財)香川県国際交流協会	多言語生活ガイドブックウェブサイト構築	日本語での意思疎通が困難な外国人住民が、香川県での生活に速やかに適応できるよう、外国人住民の日常生活に必要な基本知識や情報を掲載した「多言語生活ガイドブック」の内容をリニューアルし、日本語と英語でのサイト版を作成する。	http://www.i-pal.or.jp/guide/ http://www.i-pal.or.jp/conversation/
	機関誌「アイバル通信」の発行	協会事業、外国人住民へのお役立ち情報など、県内の国際交流、多文化共生に関する様々な情報を提供する。	http://www.i-pal.or.jp/kikanshi/
	ホームページ、フェイスブック及びラインでの情報提供	協会事業に関する情報（講座、イベント案内含む）のほか、外国人住民が必要とする情報を提供する。ホームページには、協会発行の印刷物（生活ガイドブック・会話集・協会機関誌）や、お役立ち情報リンクなども掲載。（日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・タガログ語）	http://www.i-pal.or.jp/ https://www.facebook.com/ipal.kagawa/
	アイバルお知らせメールの発信	協会主催の講座やイベント開催情報等を、希望者の登録メールアドレスに送信し、周知する。	http://www.i-pal.or.jp/oshirase/
	お役立ち情報の提供	県国際課「お役立ち情報提供制度」に協力する形で、外国人住民に県内のイベントや日本語講座等の情報の提供を行う。	
	ライブラリーの管理運営	書籍等の閲覧および貸出を行う。	
(公財)愛媛県国際交流協会	EPIC情報発信事業	インターネットホームページの運営やメールマガジンの配信により、情報の発信・交換を行うとともに、協会の財務状況等に関する情報公開を行う。（メールマガジン：日本語月2回、英中韓国語月1回）（ホームページ：随時更新）	http://www.epic.or.jp/index.php
(公財)高知県国際交流協会	在住外国人のための生活情報冊子発行	在住外国人や留学生が快適に暮らせるように、生活情報冊子「Tosa Wave」(日本語、英語、中国語)を発行する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
	在住外国人への防災・災害情報提供システム構築事業	今世紀前半までに発生すると言われていた南海トラフ地震から在住外国人を守ると同時に、彼らの自助・共助の取り組みを支援する取り組みを構築する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	外国語機関誌の発行	県民及び在住外国人を対象に、国際化に関する理解と関心を深めるため、機関誌「こくさいひろば」を日本語と外国語(英語、中国語、韓国語)で年3回発行する。	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/magazine/
	FM放送による情報提供	県内の国際交流事業や日本で生活に関する情報を提供する。	
	資料等による情報提供	国際交流等関係資料、イベント情報、留学情報、生活情報、外国語雑誌・新聞等の情報を提供する。	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/plaza/
	ホームページ及びフェイスブックによる情報提供	財団の広報および、国際交流関係イベント、県内の国際交流に関する情報、外国人のための日本語教室・相談窓口・生活・医療・安全・防災等の情報をホームページおよびフェイスブックで、日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語により提供する。	http://www.facebook.com/fief.kokusaihiroba
	海外留学説明会、相談会開催による情報提供	在外公館や公的機関と連携して、留学体験談を聞くイベント等を年6回開催する。	
(公財)佐賀県国際交流協会	Hello SAGA 発行	協会および県内民間国際交流団体等のイベントなど各種国際交流・協力に関する情報の提供。隔月、年4回発行（日本語）	https://www.spira.or.jp/
	ホームページなど	ホームページ（日英中韓）、ブログ、facebookでの情報提供	https://www.spira.or.jp/
(公財)長崎県国際交流協会	長崎県国際交流協会ホームページ及びFacebook	ホームページ（日、英、中、韓、越）及びFacebookでの協会の活動紹介や、国際交流関係のイベント等紹介など	https://www.nia.or.jp https://www.facebook.com/nia.nagasaki/

	なびあ	県内団体の活動紹介や国際交流・協力活動に関するニュース、協会事業の紹介、イベント情報などの広報誌	
	「NAPIA」	在住外国人を対象に観光情報やイベント情報、生活情報などの情報を掲載した英語、中国語、韓国語、ベトナム語の情報誌	
	「ながさき生活ガイドブック」	長崎在住外国人にとって日本で生活の一助となるよう生活情報等まとめた多言語対応の冊子（日本語・英語・中国語・韓国語、ベトナム語）	https://www.nia.or.jp/record/files/medias/07link/seikatsu2019.pdf
	病院に行く時につかう本	在住外国人が病院に行く時の不安を少なくするための本。病院に行く時に何が必要なかなど事前に知っておくと役に立つと思われる内容を掲載している。（日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語）	https://www.nia.or.jp/record/files/medias/07link/hospital2019.pdf
	「知っておこう！災害が起こるその前に！！」	災害が起こる前に準備しておくことや起こった時の対応方法、避難所などをまとめた多言語対応の冊子（A4 日英中韓越5カ国語表記）	https://www.nia.or.jp/record/files/medias/07link/saigai2019.pdf
熊本県国際協会	広報誌「VOICE」年2回発行	会員団体の活動紹介をはじめ、県内で国際交流・国際協力等に積極的に活動される方の紹介や県・協会において実施される主要事業などを記事にし、日本語で発行し、会員団体及び県内外主要機関にも配布。	http://www.kuma-koku.jp/
	ミニ情報誌	国際協力・国際交流や助成金に関する情報を不定期で発行する。	http://www.kuma-koku.jp/
	ホームページ	HPにより協会会員団体が実施する事業をはじめ、協会において行われる主要事業や国際交流・国際協力に関する活動、相談業務に関する情報等を提供する。	http://www.kuma-koku.jp/
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 (おおいた国際交流プラザ)	おおいた国際交流プラザ・大分県外国人総合相談センター広報紙を発行	センターの相談情報及びプラザのイベント情報を年4回、英語・中国語ページを併せて年4回発行。	http://www.oitaplaza.jp/japanese/publications
	おおいた国際交流プラザ(HP)の運営	県内の日本人・外国人及び国外の大分県出身者を対象に、国際交流プラザやその他の団体の国際交流に関する種々の情報や、大分の最新情報などをホームページに掲載。（日・英・中）	http://www.oitaplaza.jp/
	無料携帯メール配信	県内の外国人住民を対象に緊急時の外、様々な生活・文化情報を無料で携帯電話に配信。（日本語・やさしい日本語・英語・中国語）	http://www.oitaplaza.jp/japanese/oipm
(公財)宮崎県国際交流協会	インターネット・広報紙等による情報提供	ホームページ（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語）上で各種情報提供を行う。また、年2回発行する協会誌「South Wind」（国際交流イベントや各種の国際的な話題を掲載）及び、日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語の各言語で毎月作成する情報誌「国際プラザニュース」を、市町村、国際交流団体、会員等に配付。	http://www.mif.or.jp/
	外国語による生活情報提供	月1回、季節ごとに身近な話題をとりあげ英語で宮崎日日新聞に掲載。	http://www.mif.or.jp/japanese/modules/content006/
(公財)鹿児島県国際交流協会	情報収集発信事業	ホームページ（日本語・英語・韓国語・中国語）において情報提供を行う。また、国際交流プラザにおける国際交流・国際理解・国際協力に資する情報掲載を行う。	
	ライブラリー整備事業	海外・国内・県内の図書・ビデオ等の整備や海外新聞・海外雑誌等の定期的な購入による利用を促進する。	
	広報誌発行事業	国際交流の情報や、生活情報、イベント情報などをとりまとめた情報誌を発行する。「暖流」（日本語、年1回）、「South Wing」（英語、年1回）、「国際交流ひろば」（日本語、月1回）	
	鹿児島県の国際交流・協力団体ダイレクトリー	県内の国際交流団体等の主な活動等の情報を掲載	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	おきなわメディカルインフォ	外国語で対応することのできる県内の医療機関情報をまとめて誰でも閲覧できるようホームページに掲載している。	https://kokusai.oihf.or.jp
	外国人のための防災ハンドブック	自助・共助の力を高めるための一助となるよう、家庭や地域での日頃の備え、地震・火災・風水害等が発生した時のそれぞれの対策、避難する際の留意点、避難施設の一覧や市から発信する様々な防災情報の入手方法など、幅広い情報を掲載	
(公財)札幌国際プラザ	サロンカウンターの運営	札幌への来訪者、市民等への多種多様なインフォメーションサービス（観光・レクリエーション情報、外国人への生活情報、市民への国際交流情報提供等）を行う。	http://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/salon/
	英文生活情報誌の提供	北海道国際女性協会発行の「What's on in Sapporo」を無料で配布する。	http://kokusaijosei.wixsite.com/hiwasince75/wois

	多言語メール配信サービス	生活情報、イベント情報などを多言語（日本語、英語、中国語、韓国語）で提供。同情報をウェブサイトにも掲載する。	【PC】 http://www.sapporolife.info/ 【登録先】 日本語： http://www.sapporolife.info/ 英語： http://www.sapporolife.info/english/ 中国語： http://www.sapporolife.info/chinese/ 韓国語： http://www.sapporolife.info/korea/
(公財) 仙台観光国際協会	広報誌の発行	イベントや国際交流団体等の情報を掲載した広報誌「仙台多文化共生センターだより」（年4回）、外国人向け広報紙「SENDAI Lifestyle」を英語版、中国語版、韓国語版、ネパール語版、ベトナム語版、やさしい日本語版（年4回）で発行する。	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/pub_b.php
	FMラジオ多言語放送	FMラジオ局の協力を得て、防災に関する情報、季節の話題や生活情報、協会からのお知らせ等を月に1回（15分程度）紹介する番組を、英語、中国語、韓国語、「やさしい日本語」で実施する。	http://int.sentia-sendai.jp/radio/
	メールマガジンの発行	日本人と外国人市民を対象に、日本語、英語、中国語、韓国語によるメールマガジンを月2回程度配信している。	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/mailmagazine.html
	相談・情報カウンター	市民ボランティア団体の協力を得て、生活情報や観光情報などを日本語、英語で提供する。三者間通話サービスを利用した「通訳サポート電話」では、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語で情報提供を行う。	http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/index.php
	ホームページなど	ホームページ、ブログ、facebook、twitterでの日本語、英語、中国語、韓国語による情報提供	http://int.sentia-sendai.jp/j/
(公社) さいたま観光国際協会	ぶらら発行事業	在住外国人の生活支援を目的に、多言語情報誌「ぶらら」を発行している。（英語、中国語、韓国語、スペイン語、日本語）	https://www.stib.jp/kokusai/magazine.shtml
	国際交流センター情報誌「IEC News」発行	国際交流センター事業の報告や情報の提供を行い、国際交流・国際理解を推進する。年4回、日本語で作成。	https://www.stib.jp/kokusai/lib-magazine.shtml
(公財) 千葉市国際交流協会	情報ラウンジ	外国語の雑誌・新聞や国際交流・国際協力に関する図書等により、情報提供を行う。また、掲示版（ふれあいボード）を設置し、外国人市民やボランティアの情報の場としている。	
	生活情報誌発行	千葉市広報紙「ちば市政だより」の中で外国人市民にも必要とされる情報を中心に英語・中国語・やさしい日本語に翻訳し、インターネット及び印刷物による配布を行う。	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/forforeign/residentialnewsletter.html
	ホームページ運営	協会の事業内容や外国人市民の生活に必要な情報等について、インターネットを通じて多言語（日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ベトナム語）で発信する。また、災害時等にリアルタイムでの情報発信を可能とするため、フェイスブックを併用し、情報提供の頻度、量の充実に努める。	http://www.ccia-chiba.or.jp/
(公財) 横浜市国際交流協会	多言語情報発信事業	在住外国人に多言語（英語・中国語・スペイン語・ハンガール語・ポルトガル語・インドネシア語・ベトナム語・ネパール語・やさしいほんご）により、生活情報、行政情報をWEB版で提供。月1回更新（ベトナム語・ネパール語は隔月）。また、ホームページでも情報を提供（英語・中国語・ハンガール語・スペイン語・ポルトガル語）。	https://www.yokeweb.com/yoke
(公財) 川崎市国際交流協会	外国語による情報提供	外国人市民に11言語による情報紙「ハローかわさき」を発行する。（年10回。英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、やさしいほんご）	http://www.kian.or.jp/hlkwsk.html
	図書・資料室での情報提供	国際交流センターの図書・資料室において、国際交流等に関わる図書及び資料、雑誌、新聞、ビデオにより市民及び外国人に各種情報を提供する。	http://www.kian.or.jp/kic/003.shtml
	ホームページでの多言語情報提供	ホームページ、特に多言語情報発信については多言語ブログにて、6言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語及びやさしい日本語）により情報提供を行う。フェイスブックは、イベントや講座等の事前告知だけでなく、事後報告についても日本語で情報提供を行う。	http://www.kian.or.jp/guidebook.html https://www.facebook.com/ http://www.kian.or.jp/blog/kian/
静岡市国際交流協会	日本語情報誌「SAME NEWS」の発行	協会の活動や市内の国際交流事業に関するお知らせを掲載した情報紙を発行する。年11回発行。	http://samenet.jp

	外国語情報誌の発行	在住外国人を対象に生活情報、行政からのお知らせなどを掲載した外国語（英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語）の情報誌を毎月発行する。	
	ホームページの運営	5言語（英語、スペイン語、中国語、フィリピン語、ポルトガル語、日本語）で協会の活動や国際交流事業などの情報提供を行う。	
(公財)浜松国際交流協会	機関誌ハイスニュースの発行	月1回発行し、会員や公共施設に配布する。（日本語、ポルトガル語、英語）	http://www.hi-hice.jp/
	CIR NEWSの配信	市国際交流員によるメールマガジンの配信（英語、日本語）	http://www.hi-hice.jp/
	ホームページの運営	協会の活動や国際交流に関する情報を提供（日本語、英語、ポルトガル語）	http://www.hi-hice.jp/
	フェイスブックの運営	協会の活動や緊急情報等をフェイスブックで発信（日本語、英語、ポルトガル語）	http://www.hi-hice.jp/
	図書コーナーの運営	国際交流、国際協力、多文化共生に関する図書や外国語の図書・資料の収集と貸出を行う。	http://www.hi-hice.jp/
	情報カウンターの運営	各種多文化共生・国際交流等情報を窓口にて提供。	http://www.hi-hice.jp/hmc/
(公財)名古屋国際センター	情報サービスコーナーの運営	情報カウンターでは、日本人に対しては海外の生活、国際交流・協力に関する情報を、外国人に対しては住まい、病院、語学学習、出入国関係、交通・観光など生活に欠かせない情報を多言語及び「やさしい日本語」で提供する。また、身近な行政窓口である区役所・支所とセンターをつなぐタブレット端末によるテレビ電話通訳を実施する。さらに「多文化共生のまちづくり相談窓口」では、外国人との地域での共生に関する市民からの相談に対し、必要な情報提供やコーディネートなどを行うとともに、区役所等からの外国人に関する相談に対して必要な支援を行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	ライブラリーの運営	海外紹介図書、絵本、国際理解・国際協力及び多文化共生に関する図書、日本語教材、日本のマンガの外国語版及び日本の文化等に関する図書等を配架し、閲覧・貸し出しを行うとともに、海外の新聞、雑誌などを配架する。また、外国人に人気の高いペーパーバックを配架し、貸し出しを行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	「ニック・ニュース」の発行	センターの活動紹介と国際交流・協力、多文化共生に関する情報提供のため、広報誌「ニック・ニュース」を隔月で各10,000部発行する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	子ども版「ニック・ニュース」の発行	地球市民意識を子どものころから養うため、日々の暮らしと世界とのつながりを考える事例や国際協力・多文化共生のヒントなどを取り上げる子ども版「ニック・ニュース」を年2回、各68,500部発行する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	「ナゴヤ・カレンダー」英語版・中国語版・ポルトガル語の発行	来名・在住外国人を対象に、センターの事業のほか生活・行政情報や観光情報等を紹介する月刊情報誌「ナゴヤ・カレンダー」を英語・中国語・ポルトガル語で毎月発行する（英語は紙版とデジタル版、中国語とポルトガル語はデジタル版）。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	ホームページ等による情報発信	センターの事業紹介、生活関連情報、イベント情報、市政情報等を日本語はじめ多言語でホームページに掲載するほか、フェイスブックやツイッター等のソーシャルメディアを活用し、幅広い利用者への情報発信を行う。 また、新たな情報発信ツールとしてLINEの公式アカウントを開設する。 災害時には、災害情報をホームページに掲載するとともに、フェイスブックやツイッター、LINEでも発信し、情報の即時性が求められる場面において効果的に活用する。 併せて、災害や医療など緊急性を要する情報には、ルビつきや「やさしい日本語」で掲載する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	メールマガジンの配信	外国人に対しては、災害情報等緊急性・即時性の高い情報やイベント情報等を、日本人に対しては、国際交流イベントや国際理解・国際協力に関する情報等を掲載したメールマガジンを毎月発行し、きめ細かい情報提供を行うとともに、センターのPRに努める。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	インターネットによる情報発信事業（日本語、英語、ハンガール、中国語、スペイン語）	インターネット上の当協会ホームページより協会事業の案内や実施報告、会館紹介及び国際交流に関する各種情報等を発信。多言語ページがブログ形式になり、外国人自らによる情報発信を可能にし、情報の多言語化や外国人コミュニティのネットワーク化を図る。また、トップページのバナー広告による収入源としても重視。イベントの参加受付及び登録者へ最新事業案内を送るメールマガジンを発行し、より即時性を持ち、かつ広範囲にわたる情報の提供・受信を行う。ホームページ作成は職員が対応。（日本語、英語、ハンガール、中国語、スペイン語）	http://www.kcif.or.jp
	House navi（京都の外国人のためのお部屋情報）の運営	日本賃貸住宅管理協会と協働で運営する「外国人のためのお部屋情報 House navi」で、物件情報及び多言語対応可能な不動産業者の情報を提供する。	http://housenavi-jpm.com/
	情報誌『LIFE IN KYOTO』の発行	協会ボランティアの取材・編集・翻訳により、在住外国人が関心を持つ情報・読み物に掲載した情報誌『LIFE IN KYOTO』を隔月で各号英語900部、日本語800部発行。ホームページ上では英語、日本語に加え、中国語、スペイン語でも公開。留学生寮や大学等を中心に約40ヵ所で配布。 また、収入源を重視し企業等の広告を募集。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/publications/
	『京都市生活ガイドブック』の配布及び改訂版の発行（英語版／中国語版／韓国・朝鮮語版／スペイン語版・各日本語併記）	初めて京都で生活する外国人の方々が、安心して有意義に暮らせるように、医療、行政、災害、コミュニケーション、便利な情報から困ったときの相談窓口まで、図や地図でわかりやすく説明しています。巻末には各種施設・外国語での診療可能な病院のリストを掲載。 kokoka京都市国際交流会館で配布、当協会ホームページからも閲覧可能。	http://www.kcif.or.jp/H/P/guide/top/jp/index.html

	情報サービスコーナーの運営	在住外国人が京都で生活していく上での不便・不満を解消し、より快適な生活を実現するために、情報サービスコーナーを運営しています。外国人観光客・旅行者に観光・旅行情報を提供、一般市民から寄せられる外国事情や留学などについての質問に応じるなど、さまざまな情報提供を電話・e-mailでも職員と協会ボランティア「市民生活アドバイザー」が対応。	http://www.kcif.or.jp/adviser/index-j.htm
	メッセージコーナー	国際的なイベントや展覧会の案内をはじめ、国際交流の推進に役立つ各種情報、在住外国人の日常生活に必要な情報を随時掲示。また、メッセージボードでは、個人レベルでの文化交流や情報交換の場として、専用紙（A5版）でメッセージの掲示を行う。A4サイズのチラシを設置できるメッセージボックスは有料で貸出し。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/building/message-space/
	図書・資料室の運営	1. 国内外の新聞・雑誌 さまざまな国内外の新聞・雑誌の閲覧が可能。 2. 一般図書 （海外へでていくための情報、外国人の日本での生活に役立つ情報を重点として図書を収集・所蔵しており、閲覧ができます。） より多くの市民の方々が利用しやすくなるように、既存の公共図書館の運営内容やインターネット時代の流れを反映させ、「図書・資料室」の独自性を持たせて運営。そのために資料等を調べやすく整備し、「特定分野を調べるなら京都市国際交流会館へ」のイメージをつくる。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/building/library/
	JNTO（日本政府観光局）認定「外国人観光案内所」の運営	2013年2月よりJNTO（日本政府観光局）認定の「外国人観光案内所」（カテゴリー2）にも認定されており、観光情報提供の一層の充実を図り、外国人観光客に観光情報の提供を行っている。	https://tic.jnto.go.jp/detail.php?id=1222
(公財)大阪国際交流センター	インフォメーションセンターの運営	多文化共生、国際交流・協力、外国人留学生支援等に関する情報・資料を収集・提供し、多言語による相談業務を行っている。 ●インフォメーションカウンター●海外・国内新聞コーナー●海外・国内雑誌コーナー●国際交流情報・図書・機関誌コーナー●インターネット・PCコーナー●カタログスタンドコーナー●情報交換ボードほか TEL.(06)6773-8989 FAX(06)6773-8421 開館時間：毎日9:00~21:00（土・日・祝含む/年末年始除く）	https://www.iho-osaka.or.jp/information_center/
	多言語メールマガジン	国際交流に関するイベント情報や在住外国人のための生活情報を多言語（日本語、英語、中国語、韓国語・朝鮮語、スペイン語）メールマガジンで週1回配信（スペイン語版は隔週）。	http://www.iho-osaka.or.jp/mailmagazine/
(公財)神戸国際協力交流センター	神戸リビングガイド（多言語生活ガイド）	日本語、英語、中国語、韓国語・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、やさしい日本語での多言語生活ガイドをホームページに掲載。	http://www.kicc.jp/kicc/guide/index.html
	図書コーナー・情報提供コーナー	神戸国際コミュニティセンター内に、書籍、新聞、雑誌を閲覧できる図書コーナーと、各種行事や行政情報・生活情報を掲示板や広報物で提供する情報提供コーナーを運営する。また、日本語学習図書の貸し出しを行う。	http://www.kicc.jp/kicc/kicc/index.html
(公財)広島平和文化センター	情報誌の発行	外国人市民の広島での生活に役立ててもらうため、生活・文化情報誌「HIRO CLUB NEWS」を作成・配布している。また、これらの情報をインターネットでも提供している。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
	国際交流ラウンジの運営	国際交流・協力に関する情報や外国人のための日常生活に関する情報などを提供するとともに、国際交流・協力のための場所を提供している。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
(公財)北九州国際交流協会	ホームページ等による情報提供	日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、やさしいほんごによる多言語ホームページによるリアルタイム情報提供を行う。フェイスブックの活用にも積極的に取り組む。	http://www.kitaq-koryu.jp/
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	一般相談・情報提供	外国人に対して、生活全般に関する情報等を提供する、情報提供カウンターを設置（英語・中国語・韓国語対応）。外国語情報紙、ホームページ、フェイスブック、メールマガジンなどによる生活、イベント等情報提供。	http://www.fcif.or.jp/
	外国人向け広報ラジオ番組	財団が実施するイベントや外国人のためのサービスの内容を、ラプエフエム国際放送のラジオ番組にて、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・ネパール語の5ヵ国語で広報を行う。	
(一財)熊本市国際交流振興事業団	ニュースレターくまもとの発行	国際交流や多文化共生に関する情報を発信。年4回	http://www.kumamoto-if.or.jp/news/news_list.asp?LC=j&PageID=4
	生活情報メールマガジン	やさしい日本語、英語、中国語で定期的に生活情報、イベント情報を配信。また、災害時には、災害情報、避難情報を配信	
	KIFメールマガジン	熊本市国際交流振興事業団が主催するセミナー、交流会、講座の他、民間国際交流協力団体が実施する催し物情報を毎週1回配信	
	市政だよりの多言語化	市政だよりの生活、催し、健康の中から、在住外国人にとって必要な情報を多言語化（英語、中国語、韓国語）に翻訳し、ホームページに掲載	
	ホームページによる情報発信・提供		

① 外国人住民支援事業

(4) 通訳派遣業務

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	北海道災害支援多言語サポーター登録・派遣事業	災害時に被災した外国人を支援するため、「多言語サポーター」を登録し、市町村等からの要請により派遣する。	
(公財)青森県国際交流協会	語学ボランティアの紹介	依頼に応じて、登録してある通訳・翻訳の語学ボランティアの紹介を行う。	http://www.kokusai-koryu.jp/about/volunteer/
(公財)岩手県国際交流協会	いわて国際化人材の登録・活用	外国人が日常生活に不便を感じず、快適に生活できるよう、多言語対応可能な人材の登録を行い、依頼に応じて登録者を紹介する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	外国人支援通訳サポーター育成紹介事業	保健・医療機関からの要請に基づき、保健・医療通訳サポーターを紹介するとともに、在住外国人の日常生活上の問題に応えられるよう、行政機関や民間の国際活動団体からの要請に基づき、生活相談通訳サポーターを紹介する。	
	災害時における通訳ボランティア整備事業	大規模災害が発生した場合、通訳ボランティアとして活動できる人材を県民から募集し、被災地に派遣する。併せて、通訳ボランティアに対する研修会を実施し、ボランティアの養成を図る。	
	JET参加者生活支援事業	JETプログラムのALTがスムーズに生活を送ることができるように、教育委員会からの要請に基づき、英語通訳サポーターを紹介する。	
(公財)秋田県国際交流協会	A I Aサポーターバンク・ボランティアの運営事業	公共団体等の依頼に応じて、A I Aコミュニティサポーターとして登録している県民を派遣し、国際交流や国際協力、行政や教育などの現場における通訳を行う。	http://www.aiahome.or.jp/translation/index.html
(公財)山形県国際交流協会	サポーターの登録、紹介事業	他機関や団体等の依頼に応じて、語学サポーターとして登録している人材を紹介する。	http://www.airyamagata.org/ホーム/国際交流-国際理解サポーター/
(公財)福島県国際交流協会	ふくしま多文化共生・国際交流人材バンク制度	非営利の多様な主体からの依頼に応じて、登録者を紹介する。	http://www.worldvillage.org/fia/jinzaibank/jinzai.html
(公財)茨城県国際交流協会	多文化共生サポーターバンクの登録・活用	多文化共生のための語学サポーター（災害時支援、医療通訳等）、外国人のための地域生活アドバイザー、各国事情紹介講師、ホームステイホストファミリー等の登録を促進するとともに、サポーターバンク検索システムによりサポーター情報を公開し、その活用促進を図る。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/s_bank/index.htm
(公財)栃木県国際交流協会	通訳・翻訳協力事業	来訪者や外国人住民、公共機関からの要請を受けて通訳・通訳の活動を行うボランティアを募集し、協力者として登録する人材バンクを運営する。	http://tia21.or.jp/bank.html
(公財)群馬県観光物産国際協会	国際交流ボランティア人材バンクの運営	依頼に応じて、登録している通訳・翻訳ボランティアの紹介を行う。	
(公財)埼玉県国際交流協会	ボランティア登録・紹介事業	外国語に精通した通訳・翻訳ボランティアを募り、公的機関からの依頼に基づき紹介する。	http://www.sia1.jp/residents/volunteer/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	国際交流ボランティア制度の運営	地方公共団体や非営利団体等からの依頼により、国際交流を深めることを目的とする事業や多文化共生社会づくりを推進する活動に対し、当財団に登録されているボランティアを紹介する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
(公財)新潟県国際交流協会	通訳・翻訳ボランティアの登録・活用	県内の公共機関（学校含む）等が実施する国際交流・協力事業に対し、公的機関等からの要請により、通訳・翻訳ボランティアを紹介する。	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/001_nia_info/006_kokusai_bran/001_kokusai_bran.html
(公財)とやま国際センター	国際交流人材バンクの運営	通訳、翻訳、ホストファミリー、日本語指導者、海外事情紹介者、災害時外国人支援ボランティアを登録し、依頼に応じ紹介する。	http://www.tic-toyama.or.jp
(公財)石川県国際交流協会	国際交流員及び通訳ボランティアの通訳派遣業務	国・県・市町等の公的機関及び国際交流団体が行う国際交流・国際理解に関する行事に派遣。	
(公財)福井県国際交流協会	国際交流ボランティア登録事業	協会に登録している通訳ボランティアを県内国際交流団体、県・関係施設、病院等の依頼に応じて紹介	https://www.f-ia.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	国際交流人材バンクの運営	県民や市町村協会等からの依頼に基づき、人材バンクに登録してある通訳・翻訳のボランティアを派遣（通年）	http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=302
(公財)長野県国際化協会	通訳派遣事業	県内の公共機関（学校含む）で公的なサービスを受ける際に、公的機関からの要請により通訳を派遣する。	http://www.anpie.or.jp/supporter/index.html
(公財)岐阜県国際交流センター	ボランティア支援事業	市町村や国際関係団体等からの依頼に応じて、登録してある通訳・翻訳の国際交流ボランティアを紹介。県内利用医療機関からの依頼に応じて、登録してあるポルトガル語、中国語、タガログ語の医療通訳ボランティアを派遣。	http://www.gic.or.jp
(公財)静岡県国際交流協会	通訳ボランティア派遣	官公庁主催行事・事業等に対して、必要に応じて通訳ボランティアを派遣。県内医療機関の依頼に応じて、登録した医療通訳者を紹介。	http://www.sir.or.jp

(公財)愛知県国際交流協会	語学ボランティア派遣	地方公共団体等から依頼のあった、国際交流・国際協力・外国人支援活動等における行事での通訳	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/vol/main.html
(公財)三重県国際交流財団	財団パートナー制度運営事業(通訳翻訳、医療)	行政、学校、医療機関等からの依頼に基づき通訳翻訳者、医療通訳者を紹介	http://www.mief.or.jp
	タガログ語等の通訳委託業務	木曾岬小中学校に在籍する児童生徒および保護者に対しタガログ語等の通訳を紹介(木曾岬町委託事業)	
	労働局通訳業務	労働局職員が外国人労働者に聞き取りをする際の通訳者を紹介(三重労働局委託事業)	
	タイ訪問団の来県に関する通訳業務	タイ訪問団に対する三重県知事主催の歓迎夕食会およびワーキングランチにおける通訳者を紹介(三重県雇用経済部受託事業)	
(公財)滋賀県国際協会	ボランティア活動促進事業	「S I Aボランティア」の通訳登録者を協会事業や関連機関等からの依頼に応じてコーディネーターする。但し、個人情報を取り扱う業務において派遣していない。(例:医療通訳、学校懇談会)	http://www.s-i-a.or.jp/inquiries/volunteers
	災害時外国人サポーター登録制度事業	地震などの大規模災害時に外国人を支援するサポーターの登録制度を設け、その中で通訳可能な人材の派遣を行う。	http://www.s-i-a.or.jp/inquiries/bosai
(公財)大阪府国際交流財団	OFIXボランティアによる通訳(翻訳)業務	公的団体等より依頼があった場合に、OFIXボランティアを派遣し通訳(翻訳)業務を行う	http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/request.html
(公財)兵庫県国際交流協会	H I A多言語通訳・翻訳ボランティア登録制度	公的機関や国際交流団体等の非営利活動に対して、多言語通訳・翻訳ボランティアを紹介する。	
(公財)和歌山県国際交流協会	通訳ボランティア派遣事業	国、地方公共団体、非営利団体の依頼に応じて登録ボランティアを派遣	
(公財)鳥取県国際交流財団	専門通訳(医療、コミュニティ)通訳ボランティアの派遣	外国出身者、医療・保健機関や学校・公的機関窓口等からの依頼を受け、登録している医療及びコミュニティ通訳ボランティアを派遣し、通訳活動を行う。	http://www.torisakyu.or.jp/?id=1575
	国際交流コーディネーターの配置	英語・中国語圏出身のコーディネーターを公的機関の要請に応じて通訳として派遣する。	
	国際交流ボランティア登録制度の運営	通訳として登録している国際交流ボランティアを地域の国際交流事業等に派遣する。	
(公財)しまね国際センター	コミュニティ通訳ボランティア派遣事業	医療・健康福祉・教育等、外国人住民の様々な生活場面において、依頼に応じて通訳を派遣する。	http://www.sic-info.org/support/community-interpret/
	ボランティア登録・活用事業	国際交流活動等において、依頼に応じて通訳、翻訳ボランティアを紹介する。	http://www.sic-info.org/volunteer/international-exchange/
(一財)岡山県国際交流協会	国際ボランティア人材バンク	原則公的機関及び国際交流団体等からの要請を受け、当協会に登録しているボランティアを紹介する。	
	多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業	外国人または関係機関(行政窓口・学校・医療機関等)からの要請を受け、登録者を派遣し、コミュニケーションのサポートを行う。	
	在住外国人派遣相談事業	県内市町村その他の公的機関等からの要請、多言語相談の相談者について相談員の動向が必要と判断した場合、相談員を派遣する。	
(公財)ひろしま国際センター	多文化共生ボランティア事業	当センター及び国、県、市町、国際交流団体等が主催・後援する国際交流事業及び行事に、通訳・ガイドを派遣する。また、医療機関等からの依頼に応じて、医療通訳を派遣する。	http://hiroshima-ic.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	外国籍住民トータルサポート事業(翻訳・通訳サポーターの登録と紹介)	通訳・翻訳を行う県民を登録し、非営利の団体・個人の活動に対し、依頼に応じて紹介する。	http://www.yiea.or.jp
	外国人住民トータルサポート事業(翻訳・通訳サポータースキルアップ講座開催事業)	協会登録の通訳・翻訳サポーターや活動に興味のある県民を対象に、基礎的知識と専門分野におけるスキルアップと新規登録者の発掘を図る。	
	医療サポート事業	外国人住民、医療機関、保健機関からの依頼に対して、通訳を派遣する。	
(公財)徳島県国際交流協会	共生ネットワーク形成事業	公共機関等から依頼があった際にボランティア通訳者を紹介する。また、大規模災害時に備え、災害時通訳ボランティアの登録の促進を図り、災害が発生した際には、市町村等からの依頼に基づき避難所等に通訳ボランティアを派遣する。	http://www.topia.ne.jp/docs/2013032800034/
(公財)香川県国際交流協会	通訳等ボランティア派遣	日本語での意思疎通が困難な外国人住民のサポートや、外国人住民と日本人住民の相互理解等を目的として、通訳等ボランティアの募集・登録・派遣を行う。	http://www.i-pal.or.jp/tsuyaku/
	接見通訳派遣	外国人住民が警察に逮捕された場合等に、言葉の壁が障害となり、権利を主張できなかったり不利益を被ったりすることのないよう、県弁護士会の要請により通訳を手配する。	
(公財)高知県国際交流協会	国際ボランティア活用事業	当協会登録語学ボランティアを外部からの依頼に応じて関係先に派遣する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	語学ボランティア紹介事業	公的機関や、国際交流団体等の国際交流に関する非営利活動に対して、語学(通訳・翻訳)登録ボランティアを紹介する。また、災害時には市町村等からの依頼に基づき、紹介を行う。	http://www.kokusaihirob.a.or.jp/pages/request/volunteer/

(公財)佐賀県国際交流協会	国際交流ボランティア(ことば・多言語)の紹介	協会が実施する事業や、公共団体・個人などのからの依頼に対して国際交流ボランティア(ことば・多言語)登録者を紹介する。	https://www.spira.or.jp/
	医療通訳サポーターの派遣	医療機関や在住外国人からの依頼に対し、登録している医療通訳サポーターを派遣する。	
(公財)長崎県国際交流協会	通訳・翻訳ボランティア登録・派遣事業	外国人の希望に応じて長崎県内の観光案内や、協会が主催・共催・後援する事業、及び公共機関からの依頼に応じて、通訳・翻訳ボランティアを派遣する。	
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 (おおい国際交流プラザ)	通訳・翻訳ボランティア派遣事業	国際交流プラザ登録の通訳・翻訳ボランティアを依頼により派遣。翻訳の際は国際交流プラザを介して依頼者と翻訳者のやりとりを行う。	http://www.oitaplaza.jp/japanese/volreg#tuuyaku
(公財)宮崎県国際交流協会	通訳ボランティア制度	国・地方公共団体等からの依頼により国際交流ボランティア通訳を紹介する。	
(公財)鹿児島県国際交流協会	国際交流ボランティア事業	協会が実施する各種事業等において、ボランティア登録者による通訳等の活動の機会を提供する。	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	医療通訳ボランティア紹介派遣事業	在住外国人等との共生社会に向けた環境を整備するため、医療機関などを受診する際のコミュニケーションに不安を抱える在住外国人のため、医療通訳ボランティア(英語・中国語・韓国語・スペイン語)を養成し、登録及び紹介を行い、安心して医療機関を利用できる地域を目指す。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/medical_volunteer/
	災害時支援サポーター紹介派遣事業	本県は海に囲まれた島嶼の環境にあり、他県とは海を隔てているため大規模な災害発生時、他県からの本格的な応援等には時間を要することが予想される。平時から地域住民の防災や減災の意識を高め、また災害時に避難所等でコミュニケーションに不安を抱える在住外国人のため、「災害時外国人支援サポーター」を養成することで、本県のソフト防災や減災の環境を整備し、多文化共生のまちづくりを促進する。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/saigaisapport/
(公財)札幌国際プラザ	外国語ボランティア通訳派遣事業	札幌圏内で行われる国際交流行事、国際会議、スポーツ大会などの場にボランティア通訳を派遣する。	
	さっぽろコミュニティ通訳派遣事業	外国人住民と学校や保育所、行政窓口等との間の通訳を行うボランティアを育成し派遣する。	
(公財)仙台観光国際協会	コミュニティ通訳派遣	行政窓口や学校、保育所などで、日本語が不自由な外国人への対応を、通訳によりサポートするコミュニティ通訳サポーターを派遣する。	http://int.sentia-sendai.jp/com_support/j/
(公社)さいたま観光国際協会	ボランティア派遣事業	さいたま市やその他公施設からの要請により、本協会登録の通訳翻訳ボランティアを派遣し、在住外国人のさいたま市における生活を支援する。	
(公財)千葉市国際交流協会	ボランティアコーディネート	市内の公的機関や学校等の営利を目的としない団体に通訳ボランティアを派遣する。	
(公財)横浜市国際交流協会	多言語サポーター派遣・紹介事業	横浜市内の区役所の窓口、市立の小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣する。通訳ボランティアの種類：一般通訳ボランティア派遣、学校通訳ボランティア派遣、専門通訳ボランティア派遣、南区役所広報相談係への定期派遣、南区役所こども家庭支援課への定期派遣、鶴見区役所区政推進課への定期派遣、市民相談室への派遣。	https://www.yokeweb.com/yoke
(公財)川崎市国際交流協会	通訳ボランティア派遣事業	公的機関等からの依頼により、通訳ボランティアを派遣する。	http://www.kian.or.jp/volunteer.shtml
静岡市国際交流協会	外国語相談員の配置	必要に応じ、多言語の相談員を行政の窓口に通訳として派遣する。	http://samenet.jp
	通訳ボランティアの登録・紹介	公的機関等からの依頼に応じ、通訳ボランティアの派遣を行う。	
(公財)浜松国際交流協会	通訳ボランティアの紹介	ボランティアバンクに登録された通訳ボランティアの紹介。	http://www.hi-hice.jp/bank/vbank.html
	メンタルヘルス相談員の派遣	精神科等への専門家通訳の派遣(ポルトガル語)。	
	中国残留邦人支援事業	支援相談員を医療機関に派遣。	http://www.hi-hice.jp/aboutus/business.html
(公財)名古屋国際センター	災害語学ボランティア	地震など大規模な災害時に、日本語能力が不十分なため必要な情報を得ることが困難な外国人被災者のために通訳・翻訳の活動を行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	語学ボランティア	外国人住民が日本語によるサポートを必要とする生活場面や国際交流イベントにおける通訳、手紙や資料の翻訳を行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	医療通訳派遣事業	京都市、NPO及び京都市国際交流協会による協働事業。「固定型」「派遣型」による医療通訳派遣を実施。派遣先は醍醐の医仁会武田総合病院、京都駅前の康生会武田病院、京都市立病院、京都桂病院の4病院とする。言語は中国語・英語・韓国・朝鮮語の3言語で実施。また、2008年度より病院による一部経費負担を開始。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/support/medicalinterpreting/
	京都市新生児訪問等通訳者派遣	京都市子ども若者はくみ局あが実施する新生児訪問等について、言葉のサポートが必要な場合に通訳者が保健師と同行する。 A. 新生児訪問 B. 乳幼児健診(4ヶ月、8ヶ月、1歳半、3歳) C. 育児支援家庭訪問 D. 妊婦訪問 E. その他 対応言語 英語及び中国語	
(公財)大阪国際交流センター	ボランティアバンクの運営	市民レベルの自発的な国際交流活動を促進することにより、市民一人ひとりの国際感覚の醸成とホスピタリティの向上を図るため、ボランティアバンクを設置しており、公的機関等からの依頼に基づき、通訳ボランティアを派遣している。	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/international/volunteer/

(公財)神戸国際協力交流センター	同行通訳派遣事業	神戸市内の公的機関などへ通訳を派遣する	http://www.kicc.jp/kicc/pdf/doukou/dt_jp.doc
(公財)広島平和文化センター	外国人市民の総合相談窓口事業	相談窓口の多言語の相談員が必要に応じて行政機関等と同行し通訳を行う。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
	通訳ボランティアの派遣	語学力を生かして通訳ボランティアを行う市民を登録し、公共機関からの依頼に応じて派遣する。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
(公財)北九州国際交流協会	市窓口等における電話通訳	区役所や市立小・中学校等北九州市の関係機関と日本語でのコミュニケーションが難しい外国人市民とのコミュニケーションを円滑に行うため、外国語相談員によるトリオフォン等を活用した電話通訳サービスを実施。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/interpreter.html
	行政通訳派遣事業	外国人市民への行政サービスの手助けとして、区役所や学校、子育て支援機関等から要請があった場合、行政通訳者を派遣する。通訳者の登録については、より多言語の人材確保を図る。事業の実施にあたっては、「多文化共生ワンストップインフォメーションセンター」との連携・一体化を図る。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/interpreter.html
	医療通訳派遣事業	外国人市民が安心して医療を受けられるように、病院からの依頼があった際に医療通訳者を病院に派遣する。また、利用の促進に向けた啓発・PR活動を強化し、登録病院の拡充に努める。事業の実施にあたっては、「多文化共生ワンストップインフォメーションセンター」との連携・一体化を図る。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/interpreter.html
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	語学ボランティアの紹介	語学力を生かして通訳、翻訳等のボランティアを行う市民を登録し、市や他団体の行う国際交流・国際理解にかかる非営利の活動に対し依頼に応じて紹介する。	http://www.fcif.or.jp/language/volunteer-request/
(一財)熊本市国際交流振興事業団	語学ボランティアの斡旋	語学を生かして通訳、翻訳等のボランティアを行う市民を登録し、市や他団体の行う非営利の活動に対し依頼に応じて紹介する。	http://www.kumamoto-if.or.jp/vol/vol_intro.asp?LC=j
	地域サポート事業	文化通訳が必要な場面において、熊本市国際交流振興事業団の相談員及び職員が通訳も兼ねて活動する。また、行政サービスとして行う保健師等の家庭訪問に同行し、相談、アドバイスを行う。	
	医療通訳ボランティア派遣事業	医療現場において通訳が必要とされる救急の場合に登録ボランティアを派遣する。派遣する医療機関とは事前に協定書を締結する。また、この制度は、当事業団と民間団体メディカルサポートくまもとと医療機関とで協定を締結するもの。	

① 外国人住民支援事業

(5) 外国人子ども支援

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公財) 青森県国際交流協会	外国籍児童等学習支援事業	外国籍児童等に係る要支援事例が発生した場合において、地元市町村において必要な措置を講ずることができないときは、緊急措置として当協会が費用を負担するなどにより圏域の国際交流団体と連携して対応する。	
(公財) 岩手県国際交流協会	在住外国人のためのハンドブックなどの情報提供	「いわて多文化子どもの学習支援ハンドブック」、「就学支援ハンドブック」、「いわて子育てハンドブック」などを通じ、必要な制度の説明、役立つ情報を提供。	
(公財) 宮城県国際化協会	外国籍児童生徒支援事業	外国籍の子どもサポーターの育成及び派遣等を行う外国籍の子どもサポートセンターを設置することで、情報や支援の手から孤立しがちな地域点在型の児童生徒についても、公平に支援できる体制を整えるもの。また、実行委員会主催の「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス」に共催団体として事業の企画運営に協力。	
(公財) 山形県国際交流協会	こども日本語習得支援事業	在住外国人の子供たちが学校や社会へ円滑な適応ができるよう、教育委員会や民間団体と連携しながら相談に応じる。	
(公財) 福島県国際交流協会	外国の子どもサポート事業	外国出身の子どもが学校生活に早期適応できるよう相談対応、情報提供、日本語テキスト等の教材の貸出等を行う「ふくしま外国の子どもサポートセンター」を運営する。また、市町村教育委員会と協議し、外国の子どもの学校生活への早期適応を目的としたサポーターの派遣又は紹介を行う。さらに、外国出身の子どもの支援に関わる市町村教育委員会、各学校、市町村国際交流協会等の関係団体で構成する「ふくしま外国の子ども連絡協議会」の事務局を運営し、事例研究、情報提供等を行う。	http://www.worldvillage.org/kodomo/index.html
(公財) 栃木県国際交流協会	内地留学語学指導事業	外国人児童生徒教育拠点校における日本語指導教員の語学能力の向上を図るため、栃木県教育委員会が内地留学として派遣する教員にポルトガル語の習得指導を行う。	
(公財) 埼玉県国際交流協会	日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス	日本語を母語としない生徒及び保護者の多くが、高校進学に際し、日本語能力や受験制度の理解不足、経済的事情など様々な問題を抱えていることから、多言語による進学説明パンフレットを作成するとともに、進学説明・相談会を開催する。	http://www.sial.jp/foreign_guidance/
(公財) ちば国際コンベンションビューロー	インターネットによる情報収集・提供事業	インターネットを活用した情報収集を行うとともに、千葉県国際交流センターホームページを通じて多言語による情報提供を行う。 「学校からのおたより」、「あなたの町の日本語教室」など	https://www.mcic.or.jp/ia/
	地域日本語ボランティア意見交換会	日本語を母語としない子どもへ日本語指導を行うボランティアによる専門知識の習得、意見交換を目的とした会議を開催する。	https://www.mcic.or.jp/ia/
	学校からのおたより作成	日本語を母語としない児童及び保護者に日本の学校教育システムの理解を促すと同時に、学校関係者と保護者の相互理解を深めることを目的として、学校システムの概要及び保護者あての連絡文書集を7か国語(言語:英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語・ベトナム語)に翻訳し、小学校、中学校などに配布するとともに、ホームページに掲載する。	https://www.mcic.or.jp/ia/
(公財) かながわ国際交流財団	外国につながる子ども・家族への支援	外国人住民子育て支援事業(子育て支援情報の整備・普及、外国人母子支援事業、支援者の研修)、多文化共生教育推進事業(関係機関との連絡会の開催、進路調査、支援者向けガイドブック作成)、外国につながる保育士養成事業(奨学金制度の運営)を行う。	http://www.kifjp.org/tabunka
(公財) 新潟県国際交流協会	外国につながる児童生徒等の教育支援	外国につながる子どもと保護者等の進路に対する不安を解消するため、高校進学等日本の学校制度について説明する資料を更新しホームページ等で公開するとともに、県内各地で進路ガイダンスを開催する。また、教育相談窓口を開設し保護者等からの相談に対応する。	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/004_siryou/001_siryou/001_siryou.html
(公財) 福井県国際交流協会	外国人生活相談事業	県内の外国籍児童生徒受入校に日本語アドバイザーを派遣し、質問や相談に対応する。	https://www.f-ia.or.jp/
(公財) 長野県国際化協会	外国籍児童就学支援事業(SANTAプロジェクト)	外国籍児童支援として、外国籍児童の教育および福祉の増進を図る外国籍児童就学支援プロジェクトの運営を行う。 ・ 母国語学校への支援(就学援助金・母国語教室整備助成金・教科書購入助成金・健康診断事業等) ・ 外国籍児童就学支援活動への助成 ・ 外国籍児童生徒等日本語学習コーディネート事業	http://www.anpie.or.jp/santa_project/index.htm
(公財) 岐阜県国際交流センター	在住外国人支援事業	外国籍児童生徒を支援するため、子どもの就学支援教室への助成、外国籍の子どもと保護者に対して定住を前提とした生活設計のための講座や、外国人の子どもの日本語指導者育成研修を実施する。	http://www.gic.or.jp
(公財) 静岡県国際交流協会	外国籍年少者支援事業	日本語初期指導が必要な子供達への支援方法をテーマとした研修会を開催する。	
	外国人児童支援事業	外国につながる子どもに対して、県拠出金等による基金を財源にして外国人学校やNPO等を通じて日本語の習得や地域での居場所づくりなどの支援を行う。	
(公財) 愛知県国際交流協会	日本語学習支援基金事業	日本語学習支援基金を活用し、外国人児童生徒を対象にした地域の日本語教室への助成や、外国人学校における日本語学習環境の充実を図る事業等を実施する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kvosei/i/kikin/index.html

	外国人児童生徒日本語指導員育成講座（H31は大人向け企画と合同開催）	外国人住民の状況や日本語ボランティアとはどのような活動なのか、日本語教室での学習支援や外国人児童生徒への学習支援の状況などを知る講座を開催し、日本語ボランティアに対する理解と関心を促し、大人向けと子ども向けの学習支援方法やその違いを知った上で、大人向けの活動か子ども向けの活動もしくは両方などの選択をし、活動する動機づけとする。講座修了生が、地域で日本語教室に積極的に参画をする事で、日本語教室の増加・指導内容のさらなる向上につなげる。	
	外国人児童生徒日本語指導員フォローアップ研修	過去行ってきたボランティア養成講座の参加者や、今現在日本語ボランティアとして活動しているボランティアを対象として、外国人児童生徒への指導にあたり、悩んでいることを解消し、さらなるスキルアップが可能となるような講座を開催する。	
	外国人児童生徒指導関係者共同研修	外国人児童生徒への効果的な指導を行うため、学校とNPO等の外国人児童生徒指導関係者を対象に日本語指導方法のスキルアップと情報交換のための共同研修を実施する。研修では、外国人児童生徒の現状を知る講義、互いの活動事例紹介及びワークショップを通して、外国人児童生徒指導関係者間の情報共有と連携強化を図る。	
	外国につながるを持つ子どものその保護者のための教育相談会	外国につながるを持つ子どもとその保護者を対象に、日本で進学・就職する上で必要な教育制度等について情報を提供するとともに、日ごろの教科学習や日本語学習などに関して相談できる機会を提供する。	
(公財)三重県国際交流財団	多文化共生教育センター事業	県内外の日本語教材、日本語指導教材や書籍等の開架を行うとともに、三重県教育委員会との協働により高校進学ガイダンスガイドブック（多言語版）を作成し、市町で開催される進学ガイダンスを支援	http://www.mief.or.jp
	日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行	外国人児童・生徒及び担当教員向けのオリジナル日本語教材「みえこさんのにほんご」シリーズの研究開発・発行	
	外国につながる子どもたちの教育実践研究会	外国につながる子どもたちの学習環境の向上と進路を切り拓く力を育むことにつなげることを目的に、初期日本語指導や教科学習指導、多文化共生教育に関する知識や理解を深めるための講座を開催	
	外国につながる子どもたちを見守るための連携研修会	外国につながる子どもたちを取り巻く課題に対応するために作成したハンドブック「進路保障をするために知っておきたいこと（在留資格、進学、就職）」を増刷	
	多言語による読み聞かせ教室	日本語習得および母語保持を目的として、外国につながる親子を対象に親と子の多言語おはなし会を開催	
(公財)滋賀県国際協会	外国人住民サポート事業	多文化共生学校づくり支援サイトを開設し、学校内の表示を多言語で作成したり、時間割を多言語で作成できるツールを提供している。	http://www.s-i-a.or.jp/tabunka/index.html
	外国にルーツを持つ子どもへの教育支援事業	外国にルーツを持つ児童生徒のための進路フェアの開催 日本語を母語としない子どもと保護者対象の中学校卒業後の進路に関する「進路ガイダンス」と、外国にルーツを持つ児童生徒（小～高校生）と保護者対象の「職業人と語る会」を統合した「進路フェア」を実施。	http://www.s-i-a.or.jp/projects/multicultural
	びわこ奨学金支給事業	滋賀県内に居住し、短期大学・大学および大学院等に在籍し、経済的援助が必要と認められる外国籍学生に月額2万円の奨学金を支給（3名程度）。	http://www.s-i-a.or.jp/projects/multicultural
(公財)京都府国際センター	外国人児童の教育支援事業	在住外国人児童の支援のため、支援者の負担軽減に資する多言語による各種情報整備・発信、研修会の開催、課題啓発のためのボランティア短期派遣、居場所づくり支援の実施	http://www.kpic.or.jp/
(公財)兵庫県国際交流協会	外国人児童生徒の居場所づくり事業	ボランティア団体等との共催で、「日本語教室・日本語による学習支援教室」、「母語教室・母語による学習支援教室」、「急増するベトナム人等を対象とした母語を交えての日本語教室」、「地域との交流活動事業」、「児童生徒との社会的・職業的自立を支える事業」、「児童生徒の進路や進学を支える事業」を実施、その運営経費の一部を負担。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	外国人児童生徒への日本語・学習支援研修会の開催【再掲】	学習に困難を抱えている外国人児童生徒に、効果的な日本語・教科学習支援を行うため、支援従事者の実践能力向上を目指した研修を実施する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	母語教育の普及啓発	外国人児童生徒のアイデンティティの確立や精神的安定に寄与する母語教育への理解を深めるため、啓発資料を作成。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	外国人学校交流推進事業	外国人学校が、その在校生が自然とのふれあいや地域住民との交流を通して兵庫県への理解を深めることを目的に実施する自然学校等の事業に対して助成を行う。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
(公財)和歌山県国際交流協会	わがっこ（WGK）	ボランティア日本語教師による外国につながる子どもたちの日本語習得支援、学習相談を行う。	
(公財)鳥取県国際交流財団	外国にルーツをもつ子どものための日本語支援	日本語クラスに「子ども日本語コース」を開設し、外国にルーツをもつ児童・生徒の日本語学習支援を行うほか、市町教育委員会と連携し、要請のあった小中学校に日本語支援員の紹介や教材等のコーディネートを行う。	
(公財)しまね国際センター	子どもサポーター紹介	帰国・外国人児童生徒への日本語学習支援や通訳・翻訳ができる人材（子どもサポーター）を依頼に応じて紹介する。	http://www.sic-info.org/support/childs-education/child-supporter/
	ボランティア研修事業（子どもサポーター研修の開催）	未経験者・初心者を対象とした基礎講座、経験者を対象としたスキルアップ研修を開催する。	

(一財)岡山県国際交流協会	子ども日本語学習サポーター派遣事業	県内の小中学校等からの要請を受け、登録者を派遣し、日本語学習が必要な外国人児童・生徒等への日本語学習支援を行う。	
	子ども日本語学習サポーター研修事業	日本語学習支援が必要な外国人児童生徒等の在籍する学校等へ、日本語学習支援者として派遣するボランティアを養成するための研修会を行う。	
(公財)山口県国際交流協会	多文化共生啓発事業（外国にルーツを持つ子どもの支援講座）	外国にルーツを持つ子どもの現状や課題について学ぶ「外国人にルーツを持つ子どもの支援講座」を開催する。	http://www.yiea.or.jp
(公財)徳島県国際交流協会	子育てサロンの開設	日本語教室開催時、希望する保護者に対して託児サービスを提供することで、小さな子どもを持つ親にも安心して日本語教育を受けられる環境を整備する。	http://www.topia.ne.jp/docs/2015080700014/
	サマースクール（夏休み子ども日本語教室）の開設	外国籍等の小中高生を主な対象として、夏休み期間中の8日程度、とくしま国際戦略センターにおいて子ども向けの日本語指導と苦手科目の指導等を行う。	
(公財)香川県国際交流協会	小・中学校における児童生徒への日本語学習支援	県及び市町教育委員会からの依頼に応じ、日本語指導及び教科学習の補助を行うボランティアを、小・中学校に派遣し、対象生徒が生活や学习上必要な日本語を習得できるよう、支援を行う。また、学校と対象児童生徒及び家族の円滑な意思疎通を図るため、必要に応じて通訳の派遣も行う。また、外国籍児童生徒等への学習支援に携わる関係者を対象として、それぞれの活動の中で生じた疑問点や課題を共有する情報交換会を開催する等、対象児童生徒が長く日本で生活（進学・就職など）をしていくための基礎と環境づくりをサポートする。	
	アイバルこどもにほんご教室	県内に住む外国にルーツをもつ子どもが日常生活や教科学習に必要な日本語力と教科学習能力を身につけるための機会及び地域社会における居場所を提供することを目的に、教科学習のサポートや日本語指導、日本語を取り入れた活動などを行う 子ども向けの日本語教室を開講する。	http://www.i-pal.or.jp/kodomonihongo/
(公財)高知県国際交流協会	国際ボランティア活用事業	当協会登録語学ボランティアを外部からの依頼に応じて関係先に派遣する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)佐賀県国際交流協会	子ども日本語サポーター派遣事業	日本語支援が必要な児童・生徒に対しサポーターを派遣する。また、三者面談や保護者に対する説明時等に通訳を派遣する。	https://www.spira.or.jp
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	外国語絵本読み聞かせ教室	外国語の絵本を原語で読みながら、背景にある社会や文化について講師が原語と日本語で説明し、交流を行う。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/ehonvomicikase/
(公財)札幌国際プラザ	母子保健・子育てセミナー	妊婦、または子育て中の外国籍市民を対象とした母子保健情報提供のセミナーの開催。セミナー後の個別相談も対応する。年3回。	
	子育てミートアップ	外国籍保護者が育児不安を解消できるよう、保健師、保育士も同席して地域住民との交流を促進する機会を設けている。年4回。	
	外国につながる子ども支援者セミナー	支援者や保護者を対象に、多言語環境で育つ子どもの発達等に関して知識をつけるセミナーを開催。年1回。	
(公財)仙台観光国際協会	外国につながる子ども支援	言語、文化等の違いにより困難を抱えている子どもを支援するために、地域における市民活動の担い手を育てる。また、市民団体等と協働して「日本語を母語としない小中学生のための夏休み教室」、「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城」を行う。また、教育委員会や学校への経験豊かなコーディネーターの派遣や、協力する市民への教材等の貸出を通じて、学校と地域が協働して子どもを支援するために「外国につながる子どもサポートせんだい相談デスク」事業を実施する。	http://int.sentia-sendai.jp/child/support/i/
(公財)仙台観光国際協会	外国につながる子ども支援ガイドブック作成	外国につながる子ども支援のためのガイドブック2種（学校向け、保護者向け）を作成、配布することにより、外国人児童生徒を受け入れる学校や教員の支援と、外国人児童生徒等保護者の日本の教育制度等についての理解促進を図る。	
(公社)さいたま観光国際協会	日本語支援事業「にほんごのへや」	在住外国人が地域で生活するのに必要な日本語の学習を支援。日本語ボランティアが地域のリソースを使って、生活情報を提供しながら日本語学習を支援する。	https://www.stib.jp/kokusai/act.shtml
	外国人子育て支援	子育て中の在住外国人を対象に外国人ママと日本人ママの交流会等を実施することで、親子のスキンシップを取りながら、在住外国人の子育てを支援する。	https://www.stib.jp/kokusai/child.shtml
(公財)横浜市国際交流協会	なか国際交流ラウンジ 外国人生徒への学習支援教室の開催	区内公立中学校の外国人生徒への学習支援教室の開催。毎週木曜日。	http://nakalounge.main.jp/program/
	鶴見国際交流ラウンジ 学習支援教室、母語・母文化継承支援事業	外国につながる子どもたちの学習を支援するほか、学力向上及び日本社会への適応促進のため、自分のルーツを肯定的に捉えられる機会を提供する母語・母文化継承支援事業を実施。	http://www.tsurumilounge.com/
(公財)川崎市国際交流協会	外国につながる子どもの学習支援・自立支援	日本語指導を必要とする外国につながる子どもたちの増加に伴い、支援者を養成し、市内の小中学生を対象に日本語力、学力、生活力を向上できるよう支援するため宿題支援を毎週土曜日の午後、実施。	
	高校進学ガイダンス	外国につながる子どもの高校進学をサポートするために神奈川県内の高校と連携して、高校進学説明会を実施する。	
(公財)浜松国際交流協会	外国人の子どもの不就学ゼロ作戦事業	外国人の子どもの就学状況を継続的に把握するとともに、面談やカウンセリングなどのきめ細かな支援を、関係機関と連携して推進する。	
	就学促進事業	2つの学習機関と連携し、不就学の外国人の子どもの学びの場を確保するとともに、公立学校や外国人学校等の教育機関への就学につなげるための支援を実施する。	
	外国にルーツを持つ就学前の子どもと保護者の子育て支援事業	乳幼児期を含めた就学前の外国人の子どもの実態について把握するとともに、子育て支援を含めた支援策を考える。	

	外国にルーツを持つ若者のキャリア支援	義務教育期後の外国人青少年の職業意識の醸成や自らの将来を考えるための研修、就業や進学に関する情報の提供などを行う。	
	地域日本語学習支援事業	学習支援団体へ日本語教師やボランティアを紹介したり運営相談や外国人コミュニティなどが開催する学習支援教室の支援を行う。	
	日本語ボランティア養成講座	学校等で学習支援を行うボランティアの養成講座を開講。修了後は学校等からの要請によりコーディネートを行う。	http://www.hi-hice.jp/u-toc/class.php
(公財)名古屋国際センター	外国語で楽しむ絵本の会	外国語での絵本の読み聞かせを通して、国際理解や外国と日本の親子の交流の機会を提供する。また、当ライブラリーのみならず近隣の図書館などに出向いて、当事業を年5回程度実施し、広くセンターをPRする。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	ライブラリー特別企画	夏休みや冬休みの期間、海外や日本の季節の行事の機会をとらえて、小中学生を対象に図書、データ等の当ライブラリーの資料を活用した国際理解及び多文化共生に関するイベントを年3回程度実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	海外児童生徒教育相談	家族の海外勤務による出国・帰国時の編入学等に関する相談や外国人児童・生徒の教育に係る相談への対応を、関係機関・団体との緊密な連携のもと、専門の相談員が行う。また、名古屋市と連携し、市内の不就学児童の実態等について、市主催の会議等で関係市区・機関と情報共有し、併せて必要な施策を協議する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人の子どもと保護者のための進路ガイダンス	中学卒業後の進路に関わる情報提供と相談に対応するガイダンスを、教育委員会、学校等の関係団体の協力のもとに実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	N I C子ども日本語教室	日常生活に必要な日本語の学習機会を提供するため、ボランティアの運営協力のもと、小グループによる日本語教室を実施する。また、生活言語に加えて、教科学習に必要な学習言語の指導も行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人児童・生徒サポーター研修	外国人の子どもの支援に関心のある人または携わっている人を対象に、支援する際の心構えや知識・スキルを講義やワークショップを通して学ぶ連続講座を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	(公財)京都市国際交流協会	市立小中学校日本語ボランティア	京都市教育委員会が主催する「京都市立小・中学校外国人児童・生徒等に対する日本語指導ボランティア派遣事業」について、ボランティア登録を行う。在住外国人の子弟を中心とした日本語指導の必要な児童・生徒に対して、ボランティアが学校に出向いて学校生活、日常生活に必要な日本語指導を行い、子ども達のサポートを図る。
子育てステーション ホットチャット		子育て中の保護者（外国人日本人問わず）の集いの場。日本の子育て、外国の子育て等について語り合い、交流することを目的とする。 対象：子ども(0～5歳)とその保護者	https://www.kcif.or.jp/web/ip/events/hotchat/
kokoKids 外国につながる子どもたちとパパ・ママの交流の場として		外国にルーツを持つ子ども(6歳～15歳)と保護者対象。遊びや工作を通じて交流し、外国にルーツを持つ家族どうしのつながりを広げる。	https://www.kcif.or.jp/web/ip/events/kokokids/
(公財)大阪国際交流センター	未就学・ダイレクト向け日本語・学習支援教室	外国人の両親、あるいは国際結婚など、外国にルーツを持つ就学前の子どもを対象に、小学校での学習に必要な、日本語や日本の学校のルールについて学ぶ「ブレスクール」を、小学校入学前の時期である1月～3月に2会場・計8回開催。 また、小学校1年生～高校生及び母国で中学校を卒業した後、来日した生徒、(通称「ダイレクト」)を主な対象に、日常生活や高校・大学進学に必要な日本語と教科の学習支援教室「子どもひろば」を毎週1回(月曜日17:00～20:30)開催(高校受験前には別途補習実施)。	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/easily/support-project/kodomohiroba/
(公財)北九州国際交流協会	にほんごひろば(再掲)	外国につながるの児童生徒を対象に、日本語学習、教科学習や宿題のサポートを行う教室を実施。	www.kitaq-koryu.jp/study/
	夏休みにほんごひろば(再掲)	夏休み期間中に集中して苦手の教科を勉強したい、夏休みの宿題をひとりで終わらせるのが難しいという外国人児童や、国際結婚による多文化家族の児童生徒を対象に、学習支援教室を実施。	www.kitaq-koryu.jp/study/family.html
(一財)熊本市国際交流振興事業団	外国籍の子供の教育事業	民間の支援団体と連携し、呼び寄せの子供たちの教育支援を行う。年1回、高校への進路ガイダンスを行う。また、年4回程度、外国ルーツの子どもたちの現状を知るための研修会を実施。	
	おるがったステーション事業	民間支援団体NPO法人外国から来た子ども支援ネットと協力し、毎週日曜日に外国ルーツの子どもたちの居場所作りと教科指導等を行う。	

① 外国人住民支援事業

(6) 留学生支援事業

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社) 北海道国際交流・協力総合センター	外国人留学生国際交流支援事業	外国人私費留学生の修学を支援するとともに、「外国人サポーター」として登録し地域の交流事業への参加を促進する。(奨学助成金支給月額: 15,000円、対象: 大学院生50名)	
	外国人留学生受入促進事業	外国人留学生の受け入れ促進のため、北海道一丸となったプロモーション活動を展開する。	
	留学生支援物品等登録事業	個人や企業から提供のあった物品を登録し、道内の大学等に在籍している留学生を対象に登録物品の斡旋を行う。	
(公財) 青森県国際交流協会	国際人財づくりと人財ネットワーク化事業	県内の大学等と連携し、青森県の国際化に寄与する人財づくりや発掘を行うとともに、ボランティア登録や紹介等を行う人財ネットワークづくりを推進する。	
(公財) 岩手県国際交流協会	私費外国人留学生支援	私費外国人留学生8人に奨学金(月額2万円)を支給し、「いわて留学生大使」として委嘱し、国際交流活動等への参加を促進する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財) 宮城県国際化協会	MIA私費留学生緊急支援貸付事業	私費留学生が生活費・住居費・医療費・一時帰国費その他災害等により一時的に多額の出費が必要な場合に、資金の貸付を行う。 貸付限度額: 20万円 対象人数: 予算の範囲内	
(公財) 秋田県国際交流協会	あきたのファミリー事業	県内の大学などの留学生に地域の一般家庭を紹介し、日本や秋田の習慣や文化について理解を深めてもらうなど、相互理解、国際理解の機会を提供する	http://www.aiahome.or.jp/pages/page-1488462840-177
(公財) 山形県国際交流協会	災害時外国人支援連携体制整備事業	自治体や他団体と連携し、災害時外国人支援サポーター研修会及び外国人による避難所宿泊体験を実施する。	
(公財) 茨城県国際交流協会	茨城県留学生親善大使の任命	外国人留学生を茨城県留学生親善大使に任命し、学校や生涯学習の場で実施される国際理解教育や交流事業に派遣し、謝金として学習支援金を支給する。(約100名)	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/shinzen/index.html
	クエスト茨城留学生研修	茨城県に対する理解を図るため、留学生による県内企業や文化施設等への訪問研修を行う。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/shinzen/index.html
	茨城ふるさとファミリー事業	留学生等がホームステイを通して日本の生活習慣を体験するとともに、「茨城の家族」として継続的に交流する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/international/family/index.html
(公財) 栃木県国際交流協会	留学生支援事業	県内の大学等で学ぶ留学生の就学を支援するため、新規留学生ガイダンスを行うとともに、各大学担当者との連絡会議を開催する。また、留学生と県民との交流を図り、相互理解を促進するためホームステイを実施する。	
(公財) 埼玉県国際交流協会	グローバル人材育成センター埼玉	・留学生の就職支援を行うため、無料職業紹介事業の許可をとり、就職相談の実施 ・県内企業への就職を促すため、企業説明会や就職セミナー、交流事業を実施 ・日本の生活習慣を体験してもらうため、ホームステイ事業を実施	http://www.ggsaitama.jp/
(公財) ちば国際コンベンションビューロー	千葉県外国人学生住居アドバイザー事業	千葉県と連携し、(一社)千葉県宅地建物取引業協会及び(公社)全日本不動産協会千葉県本部の協力を得て住宅に関する情報提供、助言を行う。	https://www.mcic.or.jp/ja/
(公財) かながわ国際交流財団	留学生・元留学生の社会参加促進事業	留学生や留学生支援活動を行う団体、留学生受け入れ機関等との協力を図り、留学生が生活者としての知識を獲得し、キャリアデザインを描いて充実した留学生生活を送ることができるよう支援する。また過去3カ年に亘り、セミナーを通じて、先輩留学生から留学生生活を始めて日が浅い学生たちに向けて母語でのアドバイスを行ってきたが、それらを動画にまとめて、手軽にアクセスできるように普及啓発を行う。	http://www.kifjp.org/tabunka/ryugakusei
(公財) 新潟県国際交流協会	留学生就職支援セミナー	新潟県内の大学等で学ぶ留学生の就職活動を支援し、日本企業における就職を促進するためのセミナーを開催する。	
	留学生国際交流活動促進支援事業	国際交流や多文化共生活動に積極的・意欲的に取り組む県内大学の私費留学生を「留学生交流委員」に任命し、より活発な交流を促進するため活動支援金を交付する。	https://www.facebook.com/foreignstudentsforinternationalrelations/
(公財) とやま国際センター	富山県国際交流奨学金の交付	県内大学等に在籍する私費留学生のうち成績優秀な学生に対し奨学金を支給	http://www.tic-toyama.or.jp/
	国民健康保険加入助成	私費留学生、日本語教育機関学生に対し国保加入のための助成金を交付	http://www.tic-toyama.or.jp/
	留学生の住宅確保支援	県内大学等の留学生が住宅の賃貸借契約を行う際に連帯保証するもの	http://www.tic-toyama.or.jp/
	留学生が感じた富山の魅力発信	外国人留学生が富山の魅力や留学生生活を海外に向けて情報発信	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財) 石川県国際交流協会	石川県留学生交流会館の管理運営	県内の大学等高等教育機関で学ぶ外国人留学生に、安価で快適な共同宿舎を提供するとともに、会館での行事等を通じて県民との交流や相互理解の場とする。家賃月額、単身用22,300円、夫婦用29,700円。	http://www.ifie.or.jp/japan/facilities/kaikan/home_kaikan.html

	いしかわホームビジットプログラム	県内大学等の留学生を対象に1泊2日の日本人家族との生活を体験できるホームステイプログラム。	
(公財) 福井県国際交流協会	留学生県内就職支援事業 (県から受託)	海外展開のため外国人留学生の採用等を計画している県内企業に対し、留学生採用支援セミナー、留学生との企業説明会、企業交流会を開催するほか、留学生に対し、県内企業の就職支援奨励金を助成することにより留学生の県内就職を促進する。	https://www.f-i-a.or.jp/
	留学生採用・定着促進事業	県内企業に就職した留学生による懇談会を開催し、就職活動で苦労したことや福井で働く魅力等について情報交換・意見交換会を行い、その内容を県内企業にフィードバックすることで、企業における留学生採用活動促進の環境づくりの一助とする。	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財) 山梨県国際交流協会	県立国際交流センターの管理運営(海外技術研修員・留学生等への宿泊施設の提供)	県立国際交流センター3、4階の宿泊施設(20室)を、県内の大学で学ぶ留学生に安価で快適な共同宿泊施設を提供するとともに、協会主催の国際交流事業等への参加を通じて県民や外国人住民との交流及び相互理解の機会を提供する。 (有料)	
(公財) 長野県国際化協会	留学生向け住宅支援事業	留学生がアパートを借りる際、当協会が賃貸契約の保証を(有料)することで、留学生の生活面における支援を行う。	
	Global Career Fair in NAGANO 2018事業	留学生等高度な知識やスキルを有する外国籍グローバル人材を、県の産業や教育の発展及び地域の活性化に寄与する人材として県内で確保するための事業へ協力した。	
	グローバル人材インターンシッププログラム事業	JETプログラム参加者及び留学生等高度な知識やスキルを有する外国籍グローバル人材を必要とする企業において、インターンシップの場を提供し、労働慣行への理解とコミュニケーション及び文化へ理解を相互に深く採用後のミスマッチを防ぐことを目的に実施した。	
(公財) 岐阜県国際交流センター	留学生ネットワーク事業	ベトナム留学生を対象にSNS等による留学生のネットワークを回り地域情報を発信するとともに、留学生と日本人との交流会を実施する。	http://www.gic.or.jp
(公財) 静岡県国際交流協会	留学生地域支援交流事業	県内留学生と地域住民の交流と本県への理解を深めることを目的に交流会を実施する。	http://www.sir.or.jp
	ふじのくに親善大使	毎年20人の留学生を「ふじのくに親善大使」に任命し、学校や地域行事で母国文化を紹介したり、本県について理解を深めることを目的とした意見交換会等への活動に参加する。	
	留学生を対象とした就職支援講座	県内の日本企業への就職を希望する留学生に対し日本語研修及び企業との交流・マッチング会を実施する。	
(公財) 愛知県国際交流協会	外国人留学生のインターンシップ生の受入	愛知労働局が実施する外国人留学生インターンシップ事業に協力し、インターンシップ生を受け入れる。	
	外国人就職徹底支援セミナー	NPO法人東海技術交流センターとの共催により、日本企業への就職を目指す外国人向けに、就職についての基礎知識の習得を目指すセミナーと個別相談会を開催する。	
(公財) 三重県国際交流財団	留学生等支援事業	三重県が給付する私費海外留学生奨学金、私費外国人留学生奨学金および医療・看護系外国人学生奨学金制度の周知を図るとともに、奨学生の募集選考、支給審査、また、日本人元奨学生および外国人奨学生の集いを開催(三重県環境生活部受託事業)	http://www.mief.or.jp/jp/shougakukin.html
(公財) 滋賀県国際協会	びわこ奨学金支給事業	滋賀県内の短期大学、大学および大学院に在籍する私費外国人留学生に月額2万円、奨学金を給付(10名程度)。	http://www.s-i-a.or.jp/projects/multicultural
(公財) 京都府国際センター	京都フィールドトリップの実施、日本文化紹介クラス開催支援	各種事業・行事を通して、留学生どうし、住民と交流し、地域を知るとともに、社会参画の契機づくりを行う。	http://www.kpic.or.jp/
	外国人留学生支援相談窓口の開設、国際人財ラウンド・テーブルの開催	留学生支援員を配置し(水・土・日)、留学生の生活やキャリア形成にかかる相談に対応する。また、留学生と企業が交流する場として国際人財ラウンド・テーブルを開催する。	http://www.kpic.or.jp/
(公財) 大阪府国際交流財団	大阪府留学生会館オリオン寮の運営	大阪府内大学等に在籍する留学生のための宿舎。26,000円/月、85室	http://www.ofix.or.jp/accept/support/orion.html
	大阪府留学生会館オリオン寮活用事業	①留学生が災害時に適切な対応ができるよう、防災訓練を実施する。 ②留学生のキャリアカウンセリングを開催する。 ③寮生間、寮生と地域住民とのコミュニケーションを促進するための交流会を開催する。	http://www.ofix.or.jp/accept/support/employment.html
	留学生のための文化施設無料入場制度	大阪府内の大学等に在籍する留学生を対象に、関係団体の協力を得て、府内の文化施設(43施設)に無料で入場できる特別入場証を発行する。	
(公財) 兵庫県国際交流協会	私費外国人留学生奨学金の支給	留学生の生活の安定を図り、学習活動を支援するため、私費外国人留学生に対し、奨学金を支給する。支給額:月額3万円	
	留学生住宅機関保証推進システムの推進	大学等が賃貸借契約の保証人となる機関保証を推進し、留学生の民間住宅への円滑な入居を進めるため、大学等が連帯保証人として請求を受けた際、保険補填までの期間、立替払を行う留学生住宅機関保証推進システムを支援する。	
(公財) 鳥取県国際交流財団	私費留学生奨学金の支給	県内の高等教育機関に在籍する私費留学生に対し、月額2万円の奨学金を支給する。(30年度実績11名)。また、鳥取県との友好交流地域出身の学生を対象にした環日本海交流地域私費外国人留学生奨学金を支給している。 (30年度実績 前期4名、後期4名)	

	留学生オリエンテーションの開催	鳥取大学及び鳥取市国際交流プラザとの連携により、4月と10月に新規留学生を対象としたオリエンテーションを開催。		
(公財)しまね国際センター	留学生支援事業(公益財団法人しまね国際センター外国人留学生奨学金交付事業)	県内の高等教育機関に在籍する私費留学生で経済的援助を必要とする者に対して、他の奨学金を受けていないことを条件に交付する。 月額:2万円(1年交付) 支給人数:10名以内	http://www.sic-info.org/support/international-students/scholarship/	
	留学生支援事業(外国人留学生短期宿泊提供事業)	来県直後、帰国直前にアパート等宿舎が確保されていない留学生に、宿泊施設を短期間提供する。		
(公財)ひろしま国際センター	留学生奨学金支給事業(ひろしま国際センター留学生奨学金)	当センターの一般財源、県内の企業・団体・個人から受け入れた寄附金を原資として、県内の短期大学、大学又は大学院の外国人留学生に対して奨学援助(月額3万円、1年間)を行い、外国人留学生の学生生活の安定を図るとともに、県民や企業等との交流を通じて日本理解を深めてもらう。	http://hiroshima-ic.or.jp	
	留学生奨学金支給事業(新渡日奨学金)	当センターの一般財源及び留生活躍支援センター会費を原資として、渡日間もない留学生の生活の安定を図るため、奨学援助(18万円一括)を行う。	http://hiroshima-ic.or.jp	
	県内文化施設等優待事業	県内の留学生に、日本や広島文化への理解を深めてもらうため、県内の文化施設等の入場料等が減免される優待カードを発行。(協力施設数69)	http://hiroshima-ic.or.jp	
	民間宿舎情報提供事業	(公社)広島県宅地建物取引業協会等と連携して、民間宿舎情報をホームページ上で提供。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	留学生住宅保証事業	留学生が民間宿舎の貸借契約をする際に必要な連帯保証人となる機関保証を提供。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	体系的就職セミナー開催事業	日本での就職活動に必要な知識やノウハウを習得させるための段階的に学習できる体系的な就職セミナーを実施。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	インターンシップ事業	日本企業への理解促進や就職意識の向上のため、県内企業での就職体験(インターンシップ)、企業見学ツアーを実施。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	就職活動個別コンサルタント事業	県内企業に就職を希望する留学生に対し、就職活動のための個別指導・相談を実施。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	企業・留学生交流サロン事業	企業と留学生の相互理解を深めるための場を提供するとともに、留学生採用企業の掘り起こしにもつなげる。(年2回開催)	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	留学生企業説明会事業	留学生に特化した企業説明会を開催し、企業と留学生のマッチングを促進する。(年2回開催)	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	留学促進広報資料作成事業	・広島の留学環境、県内大学、短期大学、高等専門学校、日本語教育機関を紹介するパンフレット「広島留学ガイド」を作成。 ・ひろしま留学大使 留学生により結成された「ひろしま留学大使」が、SNSを通じて広島留学の魅力を国内外の外国人学生に母国語と日本語で発信。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	進学説明会事業	広島県内外の日本語学校等に在籍する外国人留学生に対する広島県内大学進学の説明会を開催。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	留学情報等提供事業	<留学生ウェブサイト事業> 留学の段階(受入・勉強・就職)ごとに集約した留学生のための情報提供。 <留学生交流事業> 広島県内留学生による所属する大学の枠を超えた留学生の交流や地域との交流。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	住環境・就職支援等留学生の受入れ環境整備事業	文部科学省の委託を受け、外国人留学生の宿舎確保等、就職支援の仕組みづくりを目的とした「ジョブフェアオンキャンパス」、日本語学校生を対象とした大学体験入学会、県外の留学生が広島の平和と文化を体験し、SNSで情報発信する、留学生による「伝えるHIROSHIMA」プロジェクトなどを実施。	http://www.int-students-hiroshima.jp/	
	(公財)山口県国際交流協会	ホストファミリー登録	ホストファミリーを募集登録している。県内市町、大学が主催するホームビジットやホームステイの募集時に、ホストファミリーに情報提供する。	http://www.yiea.or.jp
		国際交流プログラムin徳地開催事業	留学生、在住外国人と県内高校生との宿泊交流会(1泊2日)を実施する。	
(公財)徳島県国際交流協会	ホームステイ・ホームビジット受入事業	留学生からホームステイ、ビジット希望者を募り、1日または1泊2日で日本人家庭で過ごしてもらい、生活や文化を体験することで、充実した留学生生活が送れるように支援する。		
(公財)香川県国際交流協会	留学生住宅確保支援	留学生がより安定した住居環境の中で安心して学究生活を営めるよう、留学生が民間アパート等を賃借する際に、協会が連帯保証を行う。	http://www.i-pal.or.jp/student/	
(公財)福岡県国際交流センター	福岡県国際交流センター留学生奨学金	一年間、月額2万円、対象人数20名	http://www.kokusaihirob a.or.jp/project/infomation/support/	
	福岡アジア留学生里親奨学金	一年間、月額2万円、対象人数約40名	http://www.kokusaihirob a.or.jp/satooya/	
	福岡産学連携留学生奨学金	奨学金を寄付する企業等並びに県内大学等と連携して実施。 支給対象:「福岡大学産学連携協議会・企業奨学金」対象者6名 支給月額:8万円(1年間/半年間)、来日・帰国旅費		
	福岡県留学生サポートセンターの運営	県、県内自治体、大学、経済界等で構成する「福岡県留学生サポートセンター運営協議会」の事務局として、福岡県留学生サポートセンターを運営し、留学生に対し総合的な支援を行っている。	http://www.fissc.net/	

(公財)長崎県国際交流協会	私費留学生国民健康保険料一部補助	県内の大学等に在籍する私費留学生を対象に在籍期間中1回に限り助成金を交付する。助成人数100名。助成額6,500円	
	私費留学生奨学金制度	県内の大学等に在籍する私費留学生を対象に、奨学金を交付する。8名、月15,000円)	
	ホームステイ及びホームビジット受入交流事業	県内大学等留学生などを対象に、協会登録ホストファミリー宅へのホームステイ・ホームビジットをコーディネートし、日本の生活をより身近に体験してもらう。	
(公財)宮崎県国際交流協会	宮崎地域留学生支援事業	県内在住留学生と県民の交流を深め、防災意識啓発等を図る防災セミナーを実施する(宮崎市、宮崎県地域留学生交流推進協議会と共催)。	
(公財)鹿児島県国際交流協会	留学生支援事業(研究活動費の助成)	一定の条件を満たす留学生の学会等への出席などの研究活動を支援するため、研究活動費の助成を行う。(助成限度額3万円/人)	
	留学生支援事業(留学生の交流活動への助成)	留学生会等が主催する国際交流・理解事業等に要する経費の助成を行う。	
	留学生支援事業(留学生支援資金貸付制度)	留学生が生活費、住宅費、医療費、学費等で一時的・臨時的に多額の出費を必要とする場合に、無利息で資金の貸付を行う。(償還5~10月以内、貸付限度額50~100千円)	
	留学生支援事業(留学生住宅確保支援事業)	留学生が住居を賃借する際に、賃借契約の連帯保証人として機関保証することにより、留学生の円滑な住宅確保を図る。(更新のみ)	
	留学生支援事業(各大学等留学生担当者意見交換会)	留学生に関する情報交換や支援のあり方等について、各大学等留学生担当者と意見交換会を実施し、連携を深める。(年1回開催)	
	留学生支援事業(東文字・外国人留学生活動等支援事業)	留学生同士又は留学生が地域住民と交流、連携を深めることを目的に行われる様々な活動及び留学生を支援する県民の活動等に対し助成を行い、留学生の交流支援活動等をサポートする。 また、日本語や日本の生活習慣等に不慣れな新入学の留学生が、戸惑うことなく安心して鹿児島での生活を送ることができるよう、鹿児島で生活していく上で必要な生活情報、慣習、危機管理情報、行政・文化情報などを盛り込んだ「留学生のための生活ガイドブック」を作成し、配布する。(英語・韓国語・中国語)	
(公財)札幌国際プラザ	留学生のための日本文化体験	ボランティア等の協力により、季節感のある日本文化の体験と交流の場を設ける	
	Home Sweet Homestay	異文化交流を目的とした留学生のホームステイ受入れ制度	
	新着留学生ホームステイ	新着留学生のための短期間のホームステイ受入れ制度	
(公財)仙台観光国際協会	せんだい留学生交流委員	在仙外国人留学生20名を「せんだい留学生交流委員」に委嘱し、協会が行う諸事業への協力を得るとともに、奨励金を支給することにより、活動の経済的な支援も図る。	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/international_student.html
	留学生リサイクル自転車斡旋	留学生の生活支援を図るため、SENDAI留学生自転車リサイクル事業推進協議会と協力してリサイクル自転車の斡旋を行う。	
(公社)さいたま観光国際協会	留学生ホームビジット事業	さいたま市在住の留学生に本協会登録のボランティアホストファミリーを紹介することで、地域に根ざした日本文化の理解を促進するとともに、登録ホストファミリーの国際交流の機会を増進させる。	https://www.stib.jp/kokusai/hv.shtml
(公財)千葉市国際交流協会	外国人留学生交流員	市内大学に通う本市在住留学生を「千葉市外国人留学生交流員」に任命し、国際交流事業への参加を通じて多文化共生社会の実現に寄与する留学生社会のキーパーソンとして育成するとともに学業の充実を目的として奨学金を支給する。(60,000円/人)。	
(公財)横浜市国際交流協会	横浜市国際学生会館運営事業	(指定管理業務)外国人の留学生・研究者に対する宿泊施設の提供。単身室月額2万円、2年以内：家族室3万円2年以内、研究者室月額3万5千円、1年以内、臨時宿泊室：3,500円/泊：留学生による出前授業などの国際理解事業、地域イベント等に参加する地域貢献事業、就職支援等を行う留学生支援事業を実施。	http://www.yoke.or.jp/yish/
(公財)川崎市国際交流協会	外国人留学生修学奨励金支給事業	留学生の修学環境向上と地域の国際化に貢献する留学生の育成を目的に修学奨励金を支給する。(支給資格あり。年額10万円。支給人数は予算の範囲内)	http://www.kian.or.jp/josei-rgk.html
	情報提供会の開催	留学生の生活を支援するため、情報提供会を開催(年1回)	
浜松国際交流協会	留学生と企業の交流会	大学と連携して留学生と企業が自由に意見交換をする機会となる交流会を実施。	
(公財)名古屋国際センター	国際留学生会館の運営	宿泊事業(居室数：単身室80室・夫婦室10室、家賃月額：単身室20千円・夫婦室25千円、入居年数1年(最長2年まで可))、情報提供・相談事業、交流事業(外国語講座・地域住民との交流)などを行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	留学生就職支援事業	日本での就職を目指す留学生と、留学生採用意欲のある中小企業との交流会をはじめ、留学生及びバイリンガルの学生を対象とした説明会の実施、情報提供を行う。また、他団体と協働でプレイベントやOB・OGミーティングを定期的に実施するとともに、web上で恒常的に情報交換できる場を設け留学生の就職活動を支援する。	http://www.global-kyoto.net/
	留学生交流ファミリー	新しく京都に住む留学生の、日本滞在期間中の相談相手として精神的な支えとなるなど、普段の生活の中で相互の理解と交流を深める。交流会も実施。	http://www.kcif.or.jp/H/P/jigyo/student/jp/host/index.html
	外国人留学生国民健康保険料補助事業	京都市国民健康保険に加入している私費留学生に国民健康保険料の一部を補助。(1ヵ月700円)	http://www.kcif.or.jp/H/P/jigyo/student/jp/kokuho/index.html

	張鳳俊奨学基金奨学金支給事業	京都で勉学に励むアジア出身の私費留学生の生活を支援するために、故張鳳俊氏の申し出により設立された基金により、運営資金を奨学金として支給。 a. 月額5万円 年間5名程度	http://www.kcif.or.jp/H/P/jigyo/student/jp/shougakukin/boshu.html
	留学生優待プログラム	京都の大学に在籍する留学生に対して、京都の文化芸術により一層親しみを持ってもらうために、京都市の文化施設の見学・体験、またイベント等への優待プログラム。 a. 「留学生おこしやすPASS」の発行 京都市の文化施設等の入場を無料とする。 対象施設 元離宮二条城・無鄰菴・京都市美術館・京都市動物園・京都国際マンガミュージアム・京都万華鏡ミュージアム・京都市青少年科学センター・京都市学校歴史博物館・大谷大学博物館・京都工芸繊維大学美術工芸資料館・京都大学総合博物館・立命館大学国際平和ミュージアム・梅小路公園朱雀の庭・いのちの森・嵐山モンキーパークいわたやま・京都府立植物園・旧三井家下鴨別邸・岩倉具視幽棲旧宅 無料期間 7月・8月、1月・2月（嵐山モンキーパークのみ通年） b. イベントへの無料招待 京都市交響楽定期演奏会（年10回程度） 市民狂言会（年4回程度） ギオンコーナー鑑賞ほか多数有 時代祭（10月）	http://www.kcif.or.jp/ryusite/jp.html
	京都留学生情報サイト	留学生が持つ高い意欲と様々な知識やスキルに着目し、自ら能力をいかした留学生と留学生の能力を活用したい主体（企業、学校、地域など）とが、直接情報交換を行うことができる京都市留学生いきいき人材バンク事業（kokoka留学生ねっと）をインターネット上で運営。 同サイト上には留学生向け各種事業情報も掲載。また、留学生や活用者の利便性を向上させるため、同サイトで掲出する各種事業登録者データベースを整理統合した。	http://www.kcif.or.jp/ryusite/index.html
(公財)大阪国際交流センター	留学生向け賃貸住宅供給事業「エル・セレーノ紅梅町」	国の「特定目的借上公共賃貸住宅制度」を活用し、留学生向け宿舎の運営管理として、留学生の入居募集や受付、家賃収納等を行い、留学生に対し宿舎の提供を行っている。54戸（単身向け48戸、世帯向け6戸）提供。	
	留学生支援市民募金	広く市民、企業等からの寄付を元に、冠奨学金の支給や、生活資金貸付等により、勉学に専念出来る環境の提供を行うほか、文化施設や文化事業への招待を行う。 （30年度実績：貸付なし、冠奨学金48万円を4名に支給。文化施設特別入場制度「特別入場証」交付数22,693名・事業招待のべ1,027名）	
	留学生情報HPの作成及び運営	留学生を対象に、大阪市や当財団、他の関係団体等が提供するボランティア活動等の情報や留学生と市民が協働、交流できる情報など、留学生にとって有益な情報発信を行う。	
(公財)神戸国際協力交流センター	施設見学の支援事業	市内の大学・短大・専修学校に在学する留学生に市内の文化・社会教育施設等に無料で入場できるパスを発行する。	http://www.kicc.jp/shien/index.html
	奨学生関連事業	神戸市の奨学金を受給している奨学生と市民の交流を促進するため、自国文化の紹介セミナーや交流講座等を開催する。また奨学生及びOB・OGをメンバーとする同窓会組織を運営し、奨学生会報・名簿を作成・送付し、奨学生同士の横の連帯を深めていく手助けとする。	http://www.kicc.jp/shien/index.html
	Facebookページの運営	奨学生が神戸の情報発信をするFacebookページを運営する。	
	留学生の就職活動の支援	神戸市海外ビジネスセンター等と連携してセミナーを行なう。	
(公財)広島平和文化センター	ひろしま奨学金の支給	広島市内の大学・大学院に在籍し、かつ市内に居住する私費留学生30人を対象に、安心して学業に専念できるよう、月額3万円を奨学金として支給している。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
(公財)北九州国際交流協会	留学生への情報提供	新しく北九州に転入してきた留学生に対して、生活に必要な情報や協会の外国人支援情報等を提供。	
	関原北九州大連友好基金事業	大連市出身又は大連市内の大学又は専門学校を卒業し、北九州市内の大学、短期大学等に留学している学生に奨学金を支給。また、大連市内の大学に在学中の中国人学生で日本語を学び、かつ、優秀な学力を有する学生に、奨学金を支給。	www.kitaq-koryu.jp/lifeinfo/foundation.html
	留学生弁論大会	北九州市内在住などの留学生が感じたことを発表してもらい、留学生の日本語学習の意欲増進と、日本人が留学生を理解する一助とするため弁論大会を開催。	http://www.kitaq-koryu.jp/supports/
	留学生にこにこ家族ホームビジット	大学等に通う留学生とホストファミリーとの長期交流を支援する「留学生にこにこ家族」を実施。また、研修員や留学生等を家庭に招き、お互いの交流を通じて、相互理解と親睦を深めるホームビジットを実施。	http://www.kitaq-koryu.jp/supports/
	市内就職者等への支援	北九州市留学生支援ネットワークに加入している機関を卒業し、ネットワークに加入している機関に進学する市内に住民登録を有する留学生に奨励金を交付。 北九州市留学生支援ネットワークに加入している機関を卒業し、市内企業に就職する市内に住民登録を有する留学生に奨励金を交付する。	
	映画料金の割引	留学生が、北九州市内の映画館の窓口で学生証と在留カードを見せると、通常1800円の映画料金が割引になる。	http://www.kitaq-koryu.jp/supports/
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	福岡市国際財団奨学金	海外から新たに福岡へ留学し、福岡で就職・創業を希望する留学生に奨学金を支給。対象：海外リクルートを実施する福岡市内8大学の学部または大学院修士課程に入学する留学生。要件：応募時点で日本国外に在住、N3以上の資格を有すること、インターンシップを経験など。支給額：月額50千円、支給人数：20人、支給期間：学部4年間、修士2年間	http://www.fcif.or.jp/money/international-student-scholarship/

よかトピア留学生奨学金 (就業体験付き)	対象：福岡都市圏の大学院生又は2年生以上の学部生で福岡での就職を希望し、給付期間中に100時間以上の就業体験をおこなうことが出来る留学生 支給額：月額60千円、支給人数：7名程度、支給期間：1年	
留学生育英奨学金	民間企業・団体等からの寄付金を留学生に奨学金として支給(冠奨学金)。 対象：福岡都市圏の大学の留学生、支給額：年額：500千円以上(大学院生)300千円以上(学部生) 支給人数及び支給期間等は、寄付者の希望により決定。	
福岡市国際会館の管理運営	外国人留学生と日本人学生の共同宿舎で留学生に比較的安価で良質の住居を提供するとともに、日常生活を通じて相互交流と国際理解の促進を図る。 「福岡市国際会館」(世帯者用)5室、入館費：34,020円、館費：32,400円、(単身者用)54室、入館費：24,700円、館費：24,700円。	http://www.fcif.or.jp/about/fcic/international-students-dormitory/
「あったか福岡」外国人学生支援	外国人学生が有意義な生活を送ることができる環境づくりを推進するため、福岡外国人学生支援の会と共催で、市民ボランティアの協力を得て、交流事業を実施。	http://www.fcif.or.jp/about/attaka/
留学生と企業との交流サロン	福岡で就職を希望する留学生と海外高度人材である留学生に興味を持つ地場企業とが相互理解を深めるため、「生の留学生像」「企業が求める留学生像」「日本の企業文化」について話し合う交流会を開催する。	http://www.fcif.or.jp/event/salon/
(一財)熊本市国際交流振興事業団	相談事業	多言語による生活全般のアドバイス
	ホームステイ事業	日本の生活文化の体験として、希望する留学生にホストファミリーを斡旋する
	留学生と話そうサロン	様々な国から来ている留学生に自国の紹介をしてもらおうサロン。市民との交流の機会の提供

① 外国人住民支援事業

(7) 外国人住民の自立と社会参画

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公財)青森県国際交流協会	民間圏域拠点連携推進事業	県内圏域ごとの民間団体と連携協定を締結することなどにより、地域における外国人への日本語指導や各種問合せへの対応力の協力を図る。	
	国際人財づくりと人財ネットワーク化事業	県内の大学等と連携し、青森県の国際化に寄与する人財づくりや発掘を行うとともに、ボランティア登録や紹介等を行う人財ネットワークづくりを推進する。	
(公財)岩手県国際交流協会	いわて国際化人材の登録及び活用	外国人が日常生活に不便を感じず、快適に生活できるよう、多言語対応可能な人材の登録を行い、依頼に応じて登録者を紹介する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	外国人支援通訳サポーター育成紹介事業	保健・医療・生活相談通訳サポーターとして外国人も参画。	
	技能実習生と地域共生支援事業	技能実習生と地域社会との関係づくりを目的として、県内各地で交流会等を行う。	
(公財)秋田県国際交流協会	A I Aサポーターバンク・ボランティアの運営事業	ボランティア精神をもって通訳・翻訳・文化紹介などを行う有償ボランティアを「A I Aサポーター」として登録し、行政・教育機関等の依頼に応じて派遣する。また、年に一度、スキルアップのための研修会を実施する。	http://www.aiahome.or.jp/translation/detail.html?serial_id=1523
(公財)福島県国際交流協会	外国出身者コミュニティ活動支援事業	県内に潜在しているコミュニティの発掘を継続して行うとともに、コミュニティと「外国人のための防災講座」等の協働事業を行う。また、既存の外国出身者コミュニティに対して、そのコミュニティが主催事業等を行う際の事業企画や関係機関との橋渡しなど実施に向けたサポートを行う。	http://www.worldvillage.org/kouryu/keyperson.html
	外国出身県民等に関する防災啓発事業	外国出身県民に対し、地域で開催される救急法講習会や防災訓練への参加を促すとともに、福島県総合防災訓練に外国出身県民が参加し、防災意識の向上を図るとともに、訓練において避難所での通訳・翻訳ブースの設置等を行い、災害時における外国出身県民への配慮の重要性についての啓発を図る。	
(公財)茨城県国際交流協会	外国人医療の言語サポート強化事業	医療分野における外国人の課題を解決するため、外国語で対応できる医療機関情報の多言語化やメディカルハンドブックの配布等、外国人医療への言語サポート体制を強化する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/soudan/medical/index.html
	災害時の対応体制づくり	茨城県総合防災訓練に参加し、外国人と災害時語学サポーターが共に避難、消火、応急手当等の訓練を受ける。また、訓練の中では災害時語学サポーターが災害時に情報の通訳翻訳等の支援ができるよう研修する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/soudan/disaster/index.html
	ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業	県教育委員会等8団体で国際理解教育推進協議会を組織し、連携して小中高校の事業や生涯学習の場に外国人講師及びファシリテーター（日本人）を派遣し、国際理解を促進する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/caravan/index.html
	いばらきインターナショナルアンバサダーとしての茨城の魅力発信	留学生、在住外国人や過去に本県に在住したことのある方など本県にゆかりのあるグローバルな人材により、SNS等を利用し国内外への本県の観光地やイベントについての情報提供を行う。	http://www.ia-ibaraki.or.jp/iiam/index.html
(公財)埼玉県国際交流協会	外国人総合相談センター埼玉	8か国語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語、タガログ語、ベトナム語、タイ語）及びやさしい日本語による案内や生活相談、公共機関窓口との電話による仲介通訳を行う。また、社会保険労務士、弁護士など専門家による雇用・労働相談、入管相談、法律相談、福祉相談を対面で行う。	http://www.sial.jp/foreign/advice/
	日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス	日本語を母語としない生徒や保護者への高校進学のための情報提供及び相談会を行うことにより、高校進学を支援する。	http://www.sial.jp/foreign_guidance/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	災害時外国人サポーター養成講座	市町村、市町村国際交流協会やボランティア団体等と連携し、災害発生時に支援者として活躍できるサポーターを養成する研修を、県・市等と共催で開催する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
(公財)かながわ国際交流財団	外国人コミュニティ連携強化事業	外国人コミュニティに関する情報を含む多文化共生の王地域づくりに有益な様々な情報を地域社会に広く発信していくとともに、外国人コミュニティと連絡を取り合い、コミュニティ間のネットワークを維持・強化するために意見交換会を開催する。	http://kif.jp.org/tabunka
(公財)石川県国際交流協会	外国人のための日本語教室	県内在住の外国人住民に日本語学習の機会を提供する。入門から上級まで、クラスレッスンとプライベートを提供。（再掲）	http://www.ifie.or.jp/ijsc/
	災害時語学サポーター育成事業	災害時に要援護者となる日本語が不自由な外国人を支援するため、能登地区、広域（富山県と共催）での研修を実施するとともに、「県防災総合訓練」とも連携しながら通訳ボランティアを育成する。	
(公財)福井県国際交流協会	医療・災害における外国人支援事業	緊急時に弱者となりうる外国人を支援するため、医療、災害時における外国人支援体制を整える。	https://www.f-ia.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	日本語講座 資格取得日本語講座	外国人住民の日本語能力向上を図るため、日本語講座を開催し、日本語の学習機会を提供する。	http://www.yia.or.jp/wordpress

	外国人住民のための防災教室	防災意識や災害発生時の対処法など災害に関する基礎知識の普及・啓発を図るため、「防災教室」を実施。	http://www.yia.or.jp/wordpress
	外国人のための法律相談	弁護士による法律相談を実施（月2回）	http://www.yia.or.jp/wordpress
(公財)長野県国際化協会	外国籍生徒高校進学ガイダンス	外国籍生徒の高校進学についての説明や助言を行う場として、本人の他保護者や教職員を交えてのガイダンスを県内4ヶ所で通訳つきで開催する。	
(公財)岐阜県国際交流センター	在住外国人支援事業	外国籍の子ども及び保護者に対して、日本での定住を前提とした生活設計策定のためのライフプラン講座を実施する。	—
(公財)静岡県国際交流協会	就労支援	外国籍住民を人材として望む事業（団体）情報を掘り起こして、求職者とのマッチングや就職活動の指導等を行う。	http://www.sir.or.jp
(公財)愛知県国際交流協会	災害ボランティア等養成事業	災害時に外国人支援ができるよう、県と共同で運営する「災害時多言語支援センター」の体制づくりを進めるとともに、災害時に活動するボランティア向けの研修・訓練を実施する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/somu/j/bosai/center.html
	外国人相談担当者研修会	各種機関で外国人の相談対応や支援にかかわる担当者に対し、資質向上を図る研修会を行う。	
(公財)三重県国際交流財団	避難所運営訓練事業	災害発生時において、外国人をめぐる混乱やトラブルを回避し、よりスムーズな行動をとることを目的として外国人住民対象の訓練および避難所運営訓練を開催（伊勢市受託事業）	http://www.mief.or.jp
	医療通訳育成事業	医療通訳ボランティアのスキルアップ研修による人材育成とともに、医療通訳ニーズのある医療機関に試行的に通訳者を駐在させ、通訳配置への理解を促進（三重県環境生活部受託事業）	
	医療通訳配置および派遣事業	4つの医療機関に医療通訳者を配置し、医師をはじめ医療関係者と外国人患者・受診者との間のコミュニケーションを支援	
	財団パートナー制度運営事業	当財団と同じ目的意識を持つ外国語と日本語に堪能な人を財団パートナーとして登録し、活動・研修の機会を設けて多文化共生社会づくりを担う人材の育成に取り組む ①通訳・翻訳パートナー ②医療パートナー ③災害パートナー	
(公財)滋賀県国際協会	防災から広げる共生のまちづくり事業	外国人が地域防災事業への参加をきっかけに顔の見える関係やつながりができるよう、モデル事業を実施し、今後広く県内で防災による共生のまちづくりが広がることを目指す。	http://www.s-i-a.or.jp/projects/multicultural
(公財)京都府国際センター	外国人住民災害時支援事業	地域国際化ネットワーク会議の開催、外国人住民・支援者向け防災研修・訓練の実施、外国人住民向け防災オリエンテーションの実施、災害時府民サポーター研修・訓練の実施	http://www.kpic.or.jp/fumin/saigais/
(公財)兵庫県国際交流協会	外国人県民生活サポート活動の支援【再掲】	外国人県民の生活支援を行っている外国人コミュニティに対し活動経費の一部を負担し、活動の充実に向けた支援を行う。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
(公財)和歌山県国際交流協会	在住外国人ネットワーク推進会議	外国人支援活動や地域でボランティア活動を行っている外国人メンバーと防災について、早急に取り組む問題を精査し、解決に向けて意見交換を行った。	
	外国人住民が考えた！「防災啓発DVD制作」事業	和歌山県で言葉や文化の違いを乗り越えながら生活している様々な外国人に焦点をあて、生活の様子を紹介し、災害時等、命に関わる有事が起こった際の取組として、外国人の視点で防災啓発ビデオプログラムを制作した。	
(公財)鳥取県国際交流財団	外国人コミュニティとの連携	外国人コミュニティが自助自立し、県民を巻き込んだ多文化共生推進のための事業を共催、支援する。	
	多文化共生ネットワーク推進事業	外国人コミュニティや社会活動に積極的に参画している在住外国出身者を主たるメンバーとする「多文化共生ネットワーク会議」を県内三地域で組織し、その意見や要望を今後の財団事業に反映させたり、全県的な多文化共生社会の推進のための提言として活かしていくとともに、必要な取り組みを企画し協働で実施。	
(公財)しまね国際センター	多文化共生啓発事業（アンテナサロンの開催）	外国人住民と日本人住民が気軽に参加し、交流や情報交換できる場を提供する。	
	多文化共生推進事業（災害時外国人サポーター養成研修）（県受託事業）	災害時における外国人住民への情報提供等を支援するため、災害時外国人サポーターの養成研修、外国人住民への防災啓発を実施。	
(一財)岡山県国際交流協会	災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）研修事業	ボランティア登録者のスキルアップと増員をめざし、災害時の多言語支援ボランティアの役割について学ぶ研修会を実施する。（全2回）	
	災害時の外国人セーフティネット構築事業	災害時県内各市町村において「外国人支援サポーター」として外国人支援に携わることのできるキーパーソン人材を発掘し、育成を図る。	
	地域共生サポーター養成・研修事業	登録者に対し、フォローアップの研修会を実施する。（年1回）また、多文化共生に関心のある方に対して、養成講座を開催する。（年1回）	
	災害時多言語支援センター設置事業	県及び関係機関との連携により、災害時多言語支援センターを設置する。関係機関とのネットワーク構築、マニュアルの整備、訓練等を行う。	
(公財)山口県国際交流協会	外国人住民エンパワメント事業	外国人住民を対象に生活に役立つ日本人とのコミュニケーションを円滑にするための基本的なマナーを学ぶとともに、外国人住民同士のネットワークの構築を図る。	

	多文化共生フォーラム（外国住民によるパネルディスカッション他）	多文化共生のまちづくりをテーマとしたフォーラムを他団体と連携して開催。外国住民の意見を届ける機会をつくり、県民の意識を高めるために実施する。	
	大規模災害時における外国人支援研修事業	災害時に外国人を支援するサポーターの養成講座を開催する。	
(公財) 徳島県国際交流協会	地域共生サポーター	外国人からの相談に対応するとともに、災害時などには、お互いが協力できるようなネットワークを形成する。	
(公財) 香川県国際交流協会	多文化共生フォーラム	多文化共生の社会づくりを目指して、外国人住民と日本人住民が地域の課題等について、ともに考える場を提供する。今年度は、外国人住民と日本人住民とが相互理解を深め、より良い関係を築いていくにはどうすればよいかを考えるワークショップを行う。	
(公財) 宮崎県国際交流協会	外国人のための防災講座	外国人住民を対象に、防災知識の啓発や災害時対応の知識を習得する講座。	
	自治体職員向け外国人支援のための防災講座	自治体職員等を対象に、災害時の外国人支援についての講座を開催する。	
	外国人の防災に関する意見交換会	外国人住民と自治体職員等が防災についての意見交換を行う会を開催する。	
	外国人住民支援講座	自治体職員等を対象に、外国人の心のケア等についての講座を開催する。	
(公財) 鹿児島県国際交流協会	外国人災害サポートボランティア養成講座	日本人住民及び在住外国人を対象に、災害時に外国人をサポートする人材育成のため、ワークショップを中心とした講座を開催する。	
	災害時における外国人への支援講座	災害時の外国人対応に対する県民の理解促進を図ることを目的として実施する。	
(公財) 鹿児島県国際交流協会	在住外国人のための防災訓練参加	外国人の防災対策として、鹿児島県が実施する「桜島火山爆発総合防災訓練」に参加する。	
	災害時外国人支援サポーター養成・派遣事業（避難所運営訓練）	養成した災害時外国人サポーターを活用し、在住外国人が参加することができ避難所運営訓練を実施し、平時から本県におけるソフト防災・減災の環境を整備する。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/saigaisapport/
(公財) 札幌国際ブラザ	地域多文化共生推進	外国人が住民として地域に主体的に関わり、コミュニティの一員として安心して暮らす地域づくりのきっかけとして、地域で気軽に参加できるイベントへの外国人の参加を支援する。	
(公財) 仙台観光国際協会	生活オリエンテーション	外国人市民を対象に安心・快適に生活するための情報を提供する。依頼に応じて日本語講座や日本語学校等への出前講座も実施する。	http://int.sentia-sendai.jp/j/download/activity/sentia_orientation.pdf
	防災啓発	外国人市民の防災意識を高めるため、多言語による防災情報の提供を行うとともに、地域の防災訓練への参加を呼び掛け、通訳などのサポートを行う。	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/index.html
(公財) 千葉市国際交流協会	災害時外国人市民支援	防災訓練や防災教室などに外国人とボランティアを参加させることで疑似体験する場を設け、防災意識の啓発を図るとともに、日ごろの災害対策を促す。	
(公財) 横浜市国際交流協会	外国につながる子ども・若者支援事業	外国人の自立を視野に、ライフステージに応じた支援を行うため、学習支援ボランティア向け研修会や地域のネットワークづくり、外国につながる若者の居場所づくりを行う。	https://www.yokeweb.com/yoke
(公財) 川崎市国際交流協会	外国人市民のための講座	外国人市民が日本で暮らすうえでの課題を取り上げ、必要な情報（市営住宅申請手続き、小学校入学前説明会、小児救急法、ふれあい料理教室）を提供する。高校進学のための高校進学ガイダンス開催する。災害時の対処に必要な防災訓練の実施する。	
静岡市国際交流協会	外国人を対象とした防災セミナー	外国人住民に災害についての基本的な知識を提供するとともに、地域の日本人とコミュニケーションが図れるように地域防災訓練に参加するよう促し、災害時に孤立しない顔の見える関係を作る。	http://samenet.jp
	外国語で受診できる医療機関リストの作成	外国人が安心して医療が受けられるよう、日本の医療制度や、外国語で対応可能な市内の病院や医院の情報、医療に関する相談機関等の情報を掲載したリストを作成する。	
(公財) 浜松国際交流協会	地域共生モデル事業	外国人集住地区において、多文化共生への取り組みを、地域住民と協働してモデル的に行う。	http://www.hi-hice.jp/hmc/local.php
	地域への個別支援	各地域における外国人との共生に関する問題等の相談窓口となる。	http://www.hi-hice.jp/hmc/local.php
	自治会回覧文書多言語フォーマットの作成	自治会等の回覧板の多言語フォーマットを作成・配布。	http://www.hi-hice.jp/hmc/local.php
	コミュニティ・エンパワメント事業	外国人コミュニティを対象として、日本で生活していく力をつけるための講座やセミナーを開催する。外国人コミュニティと協働で行うことで、ネットワークの強化を図る。	
	地域共生自治会会議	外国人との共生についての課題や取り組みを自治会間で情報・意見交換をする。	
(公財) 名古屋国際センター	地域の国際化セミナー	外国人を含む市民一人ひとりが担い手となる多様性を活かした地域づくりについて、市民の理解を促進するセミナーを実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp

	外国人芸術作品展	外国人ボランティアグループ「セントラル・ジャパン・インターナショナル・ソサエティ (CJIS)」との共催により、中部地域在住の外国人芸術家が作品を発表する機会を設け、芸術を通して市民と外国人住民が交流できる場とする。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	多文化共生まちづくり事業	外国人が多く暮らす地域の「顔の見える」関係づくりのため、外国人住民と日本人住民の交流会、生活情報の提供や相談、まちづくりを考えるワークショップなどを、地域の関係機関・団体や区役所等と連携して年3回程度実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人防災啓発事業	「なごや災害ボランティア連絡会」（各区の災害ボランティアコーディネータ団体、社会福祉協議会、災害NPO、名古屋市で構成）との連携や災害語学ボランティアの協力を得て、年数回の「防災サロン」の他、「なごや市民総ぐるみ防災訓練」への参加を促す。また、地域の日本語教室等と連携し、「防災出前講座」を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	外国人歓迎会	来日して間もない外国人が、京都での生活に円滑に適應できるように早期の段階で生活に関する情報を提供するためのオリエンテーションを実施する。長期滞在するうちに発生するトラブルを未然に防止することも目的とする。2013年度に改訂した「留学生のための生活オリエンテーションDVD」（日本語・英語・中国語）を活用。友達づくりのための交流会も併せて実施。	
(公財)大阪国際交流センター	外国人コミュニティ連携事業	多文化共生社会を目指す中で、その一翼を担う当事者である外国人とともに、NPO、行政等が一堂に会し、現状認識を行うとともに、外国人のニーズを把握し、その課題を整理するため、意見交換会を定期的に開催する。また、この意見交換会の中で、議論を重ねてきた結果、外国人と地域、学校等の関係機関とを結びつける「プラットフォーム」（ウェブサイト）の基本形の構築まで行った。	
(一財)熊本市国際交流振興事業団	地域サポート事業	外国人が一人で解決できない案件について、問題の解決までをサポートする事業。	

① 外国人住民支援事業

(8) その他

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	多言語対応救急救命表示板シュミレーション研修事業	外国人の救急時への円滑な対応を目指して作成した、多言語型ユニバーサルデザインによる救急救命表示板の活用について、北海道消防学校及び在住外国人の協力を得て、同校で研修する救急救命士や救急隊員に表示板を使用したシュミレーション研修を実施する。	
	多文化共生ワークショップ	札幌をはじめとする北海道内の多文化共生を推進するため、自治体やNGO/NPO等の関係団体とともにワークショップを開催し、基調講演やグループディスカッションを行う。	
	外国公館交流促進事業	在道の外国政府公館と連携し、外国を身近に感じてもらい、相互理解・異文化理解を促進するため「インターナショナルウィーク」を開催し、各国の文化等を紹介する展示・PR展や講演会等を行う。諸外国や異文化への興味関心を涵養するため、総領事等が学校へ直接出向き講話等を行う「学校訪問事業」を実施する。	
	外国人にも暮らしやすい地域づくり推進事業	①多文化共生ネットワーク連携推進協議会 「北海道多文化共生地域づくり推進協議会」において検討・協議した事項について、具体的な取り組みを進めるため、道内の国際交流団体間のネットワーク構築に取り組みとともに、協働で多文化共生の実現に資する事業を実施する。	
(公財)青森県国際交流協会	災害・緊急時の滞在外国人支援事業	大学や関係機関との連携を図りつつ、災害・緊急時における滞在外国人への適切な情報発信と支援体制づくりを行う。	
(公財)岩手県国際交流協会	いわて災害時外国人支援体制構築事業	災害時における外国人支援体制の構築及び外国人の防災意識の醸成を図るため、災害時多言語支援者の育成・登録や関係機関による外国人支援連絡体制の整備、「やさしい日本語」の推進や多言語表記のツール等の導入を進める。	
	外国人患者受入体制構築事業	在住外国人や訪日外国人が安全、安心に過ごすことができるよう医療面での体制整備を促進するため、外国人患者受入のためのセミナー等の開催や医療機関における外国人患者受入支援の検討を進める。	
	日本語サポーターの登録・育成と活用	在住外国人の様々な日本語学習ニーズに対応できるよう、日本語サポーターの登録を行い、外国人の依頼に適した日本語サポーターの紹介を行う。	
	日本語学習支援推進「いわて日本語学習コンテンツ(仮称)」の作成と活用	日本語学習支援者のいない地域や日本語学習の時間が不定期な外国人の日本語学習者が「岩手」について学びながら、日本語を習得できるよう支援するコンテンツ等を作成し、ホームページで公開する。また、自習だけでは越えられない部分についてフォローできるように、地域を巡回するとともに、学習者からの聞き取り等によりコンテンツの利用状況等の把握を行う。	
	地域国際化人材育成研修の実施	地域の国際化、多文化共生を担う人材を育成するため、市町村及び市町村国際交流協会職員等を対象として、外国人支援に関すること等様々なテーマで多文化共生について学ぶ研修を実施する。	
	外国人労働者受入体制推進事業	外国人が働きやすい地域社会の構築を目指し、多文化共生・啓発セミナーの開催、パンフレット等の発行、外国人労働者受入実態調査、海外調査を実施。	
	ニューカマー生活適応支援プログラム	当協会の日本語講座受講生を対象として、保健・医療、防災などに関する講座および公的施設を利用した体験型研修を実施することにより、日常生活に関するより具体的・実践的な情報を広く提供する。	
(公財)秋田県国際交流協会	災害時の外国人支援	災害に備え、レスキューカードや防災パンフレットの配付、周知を行う。また、秋田県と大規模災害発生時、「災害多言語支援センター」設置・運営に係る協定を締結したことから、市町村や関係機関との連携体制のしくみをつくる。	
	日本語教育支援【再掲】	日本語指導用教材を購入し、協会内の図書の充実を図る。	
(公財)栃木県国際交流協会	災害時外国人支援事業	地震等の災害発生時に日本語が十分に理解できない外国人を迅速に支援するための、サポーター養成セミナーをはじめ、災害時キーパーソンネットワークづくり、防災教室の実施などの事業を総合的に実施し、外国人住民の防災への行動認識の醸成や支援体制整備を図る。	http://tia21.or.jp/disaster.html
	グローバル企業人材確保支援事業	県内の外国人留学生や海外留学経験のある日本人学生等のグローバル人材と海外展開を目指す中小企業に対して、就職支援及び人材確保のための合同企業説明会等の事業を実施する。	
	やさしい日本語普及啓発事業	日本語能力がまだ不十分な外国人とのコミュニケーション手段である「やさしい日本語」を、外国人住民、日本人住民に向けてより一層の普及ができるよう関係機関に働きかけ、ロゴマークの活用促進研修などを行う。	
	多言語避難カード作成事業	災害時に避難する際の注意事項や個人データが書き込める記入欄、防災情報などを記載した携帯できる多言語カードを作成、配布する。	

	携帯用多言語医療情報資料作成事業	県内在住の外国人が不安なく医療サービスが利用できるように、病院その他の関連情報のほか、災害時の医療情報や健康管理などの多言語資料を作成、配布する。	
(公財)新潟県国際交流協会	医療通訳育成支援事業	医療通訳制度の実施を目指す民間団体を支援する形で、医療通訳育成研修を実施する。	
	災害時外国人支援人材育成事業	災害時の外国人支援や支援体制について共通認識を持ち、有事の際に速やかな連携が図れるようにするため、行政や社会福祉協議会、ボランティアを対象とした研修を実施する。	
(公財)とやま国際センター	海外研修員の受入	富山県が受け入れる海外研修員の滞在期間中の指導・助言/中国3、ロシア1、ブラジル2	http://www.tic-toyama.or.jp/
	県費留学生の受入	富山県が受け入れる留学生の滞在期間中の指導・助言/中国2、ロシア1、ブラジル1、インド1	http://www.tic-toyama.or.jp/
	アセアン留学生の受入	富山県と県内企業と連携して留学から就職までを一体としたアセアン留学生の受入/インドネシア2、タイ2、ベトナム3、フィリピン2、インド1、ミャンマー2、マレーシア1	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	国際交流センター防災訓練	国際交流センター入居者及び利用者を対象に防災訓練を行い、防災意識の啓発を図る。	
(公財)長野県国際化協会	災害多言語支援センター設置運営訓練等	災害多言語支援センターや避難所体験訓練の設置運営訓練等	
(公財)岐阜県国際交流センター	外国人相談員配置事業	在住外国人に対して母国語での行政情報提供や、相談対応を行うため、日本語及び外国語（ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語）が堪能な相談員を配置し、相談・助言を行う。また必要に応じて県内市町村の行政窓口へ派遣する。	http://www.gic.or.jp
	国際交流・多文化共生推進助成事業	地域の国際交流・国際協力並びに多文化共生推進事業を促進するために、助成を行う。	http://www.gic.or.jp/aboutgic/grants/
(公財)静岡県国際交流協会	相談窓口高度化事業	外国籍住民の生活に重要となる分野について具体的な支援策の構築を図るため、医療通訳体制整備やDV等の被害となる女性の支援に向けた研修会や連絡会の開催等を実施する。	
(公財)愛知県国際交流協会	災害多言語支援センター設置事業	大規模な災害が発生した場合に、日本語を十分に理解できない外国人県民等に対しても、日本人と同レベルの災害支援活動を受けられるに必要があるため、愛知県が設置し、県と共同で運営する「愛知県災害多言語支援センター」の体制整備等を行う ・災害多言語支援センター運営訓練の実施 ・地震の基礎知識等に関する情報を掲載した「防災チェックガイド」による情報提供	
	フィリピン移動領事館開催	在大阪・神戸フィリピン総領事館と協働して、定期的に出張領事館を開催することで、全国の都道府県中、最も多くのフィリピン人が居住している愛知県での在住フィリピン人に対する便宜供与・支援を行う。	
(公財)三重県国際交流財団	災害時外国人住民支援事業	災害時の外国人支援に関する研修や災害時多言語支援センター設置運営訓練を実施し、災害時の外国人支援を担う人材を育成（三重県環境生活部受託事業）	http://www.mief.or.jp/
	外国人高齢者の介護・医療支援事業	介護を必要とする外国人住民を、言語、文化、習慣的な側面から支援できる人材を育成	
	平成30年度外国人活躍★創造発信事業	外国人リポーターと日本人アシスタントが外国人雇用企業を取材し、日本語と母語でSNS等において情報発信（三重県環境生活部受託事業）	
	外国人住民消費者被害防止事業	日常で起こり得る消費生活に関するトラブルに対する注意喚起のための通訳付き研修会を開催（三重県環境生活部受託事業）	
(公財)大阪府国際交流財団	高等教育機関向け防災ワークショップ	大阪府内高等教育機関の留学生担当職員を対象に、災害時の活動経験についての講義と留学生支援に関する取り組みや課題について意見交換を行う防災ワークショップを開催する。	
	事業者向け多言語対応講座	災害時に外国人旅行者等に対して、交通・宿泊事業者等が多言語で適切な対応ができるように、多言語テキストを使用した実践的な講座を実施する。	
	災害時多言語情報発信業務のシステム構築	災害時多言語支援ウェブサイトの開発及び多言語情報発信アプリケーションの開発・運営。	
(公財)兵庫県国際交流協会	国際交流団体等ネットワークの構築	県内の国際交流団体が有するノウハウや情報の共有、有効活用を図るネットワークを構築し、団体相互の連携を推進するため、「ひょうご国際交流団体連絡協議会」の事務局としてその運営を担うとともに、「ひょうご国際交流メールマガジン」を配信するなど情報発信の強化を進める。	http://www.hyogo-ip.or.jp/hcia
	「多文化共生」を考える研修会の開催	外国人県民と接する機会が多い行政職員、教員、日本語教師、ボランティア等を対象に、外国人県民の抱える問題について、現場の生の声を交えながら理解を深める研修会を県、教育委員会、NPOと共催する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
(公財)和歌山県国際交流協会	外国人のための防災講座「Let's Study BOSAI」の実施	県内在住の外国人を対象に、地震・津波・台風についての入門講座、ラジオを使った災害時の情報の入手方法についての講座、救急救命講習、避難ワークショップ（ピクトグラムクイズ）、家具固定講座等を通じて、災害発生時に適切な行動が取れることを目的として実施する。	

(公財)鳥取県国際交流財団	防災・災害時支援事業の実施	わかりやすくふりがな等の配慮のあるやさしい(平易な)日本語と一部多言語版(英・中・タガログ語・ベトナム語版)による「外国人のための初めての防災ハンドブック」と、併せて普段から持ち歩くことができ、緊急時には指さして意思を伝えることにも役立つ「携帯型カードを作成し配布するとともに、防災セミナーを実施する。	http://www.torisakyu.or.jp/img/handbook.pdf
(公財)しまね国際センター	多文化共生啓発事業(多文化共生出前研修)	多文化共生の意義等について、各種団体の要請を受けて講師派遣をする。	
	多文化共生推進事業(日本語教室運営支援)(県受託事業)	外国人住民の日本語学習の場となる日本語教室マップを4言語併記で作成している。	
	多文化共生推進事業(災害時外国人サポーター養成研修)	災害時外国人サポーターを養成する。併せて外国人住民等を対象とした防災訓練を実施する。	
(一財)岡山県国際交流協会	日本文化紹介事業	在住外国人に日本文化(着付け、料理、お琴など)を紹介し、体験してもらう。また、交流会も実施し、日本人との交流も深めてもらう。	
(公財)ひろしま国際センター	多文化共生市町担当職員研修	多文化共生の地域づくりの取組を担う市町職員を対象に、多文化共生にかかる知識や企画能力の向上を図る研修を開催し、市町職員の人材育成を支援する。また、市町の相談員を対象とした研修を開催し、相談能力の向上及び相談員間のネットワークや連携強化を行う。	
	多文化共生市町取組支援	市町の多文化共生事業を支援するため、講師等の人材派遣や情報提供を行う。	
(公財)山口県国際交流協会	外国人住民向け防災ハンドブックの作成、配布	県と共同で、災害に関する知識が乏しい外国人住民に対して、防災意識を普及啓発するためのツールとして、防災ハンドブックと緊急カードを作成し、広く配布する。	
	やさしい日本語講座	県民向けにやさしい日本語をテーマとした講座を実施し、多文化共生の意識の啓発を図る。	
	学生インターンの受入	県出身の大学生や留学生のインターンを受け入れ、職業体験研修として国際交流協会の業務体験をすることにより、国際交流活動への理解を深めてもらう。	http://www.yiea.or.jp/
(公財)徳島県国際交流協会	災害時外国人支援強化事業	平成24年度に作成した防災ハンドブック等を平成30年度に改訂し、在住外国人に防災意識の啓発を促すとともに、在住外国人への問題や支援の方法などについての研修会を実施する。	
(公財)香川県国際交流協会	外国人住民災害時支援	地域社会の一員である外国人住民を災害弱者にしないために、県内市町との共催で、外国人住民や、災害時に支援者となる者(行政・団体職員、通訳ボランティア等)を対象とした実践的な訓練を実施する。外国人住民対象:地域の災害や防災に関する知識や日本語、心構えを学ぶ。支援者対象:災害時多言語支援センター開設に向けた訓練を行い、災害時の外国人支援の在り方や必要とされるスキルなどを学ぶ。今年度は、災害時通訳ボランティアを育成するための研修も実施。	http://www.ipal.or.jp/bousai/
(公財)愛媛県国際交流協会	国際交流イベント促進事業	(公財)松山国際交流協会と共催の「地球人まつり」をモデル的イベントとし、県内各市町、国際交流協会、国際交流・協力団体の参加を促し、運営方法等を学んでもらうことで、県内各地での国際交流イベントの開催を促進する。	
(公財)佐賀県国際交流協会	日本語グループ支援事業	日本語グループ(日本語教室)に対して、会場費等の経費を助成し、活動を支援する。	https://www.spira.or.jp/
(公財)長崎県国際交流協会	日本文化体験教室	県内に在籍する外国人を対象に、伝統的な日本文化に直接触れ、理解を深めてもらう場を提供する。	
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団おおい国際交流プラザ	学生インターンの受入	県内の大学から学生インターンを受け入れ、職業体験研修として国際交流プラザの業務体験をすることにより、プラザ事業への理解を深めてもらう。	
(公財)宮崎県国際交流協会	在住外国人による日本語スピーチコンテスト	「わたしと日本」をテーマに、日本語で発表するスピーチコンテストを実施する。	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	「災害危機管理シンポジウム」の開催	地域が抱える災害危機管理上の課題を掘り下げ、災害時における外国人支援だけではなく地域全体の防災力を高めるためにはどのような取り組みが必要なのか、産学官の各分野での取り組みについて共有するシンポジウムを実施する。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/saigaisapport/
(公財)札幌国際プラザ	外国籍市民の防災訓練参加	外国語ボランティアとともに外国籍市民の札幌市総合防災訓練や地域防災訓練への参加を促進。	
	外国籍市民対象防災知識啓発事業	外国籍市民が体験しながら災害時の対応や日頃の備えを学ぶ事業を年に数回実施。	
	災害多言語支援センター	大規模災害発生時に、札幌市の要請を受け設置。外国人に対し多言語での災害情報等を配信するなどの支援を行う。	
(公財)仙台観光国際協会	災害多言語支援センター	大規模災害発生時に、外国人市民及び旅行者等、言葉や習慣の違いから情報を入手しにくかったり、支援を受けられなかったりする恐れのある外国人を支援するため、必要な情報を収集し、多言語化して提供する「災害多言語支援センター」を設置、運営する。	http://int.sentia-sendai.jp/saigai/
(公財)千葉市国際交流協会	災害時外国人市民支援	千葉市と締結(平成26年8月28日)した「千葉市災害時外国人支援センターの設置・運営に関する協定」及び「千葉市災害時外国人支援センター運営マニュアル」(平成27年3月31日策定)に基づき、センターに係る業務を行う。	
(公財)横浜市国際交流協会	在住外国人の災害時対応事業	横浜市と締結した「外国人震災時情報センター設置・運営に関する協定」に基づき、同センター体制の整備や他団体との連携、災害に関する意識啓発の事業を行う。	https://www.yokeweb.com/yoke

(公財)川崎市国際交流協会	災害多言語支援センター	川崎市と締結した「災害時多言語支援センターの設置に関する協定書」に基づき、災害時に川崎市ホームページに掲載する行政情報の多言語化を行うなど、外国人市民を支援するため、災害時多言語支援センターを設置する。	
静岡市国際交流協会	災害多言語支援センター	災害時、静岡市と連携して被災外国人への情報提供を行うため、災害時多言語支援センターを開設する。	http://samenet.jp
浜松国際交流協会	災害時多言語支援センター	災害時、外国人への情報提供を行うため、災害時多言語支援センターを開設する。	http://www.hi-hice.jp/info/bousai.html
(公財)名古屋国際センター	本のリサイクルバザー	古くなったペーパーバックや海外雑誌などを市民に提供するバザーを年1回実施する。いただいた収益を国際協力等に役立てるほか、新たな図書の購入に充当し、利用者サービスの向上を図る。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	災害時における外国人支援	近畿地区の地域国際化協会が、広域的な災害時に外国人支援協力体制について協定を締結したことに伴い京都地域での日頃からの備えや体制を整える。 a. 災害ボランティア登録 b. 外国人向け「地震・緊急時行動マニュアル」の配布 災害発生時に役立つ情報を掲載した多言語カードの配布。 c. 避難所運営訓練や多言語支援センター設置等の実施。 災害ボランティア登録者を中心に災害時に在住外国人を支援するための日常の取り組みの重要性を学び、在住外国人が参加する避難訓練や多言語支援センター設置訓練を実施。 d. 京都市総合防災訓練への参加 外国籍市民が京都市総合防災訓練に参加し、災害に備える。会場内の「外国人支援センター」で、外国語の通訳や相談の訓練を実施。 e. 「京都市避難所／広域避難所Map」の配布 f. メールマガジン「多言語便利情報」での情報発信	https://www.kcif.or.jp/web/jp/livingguide/emergency/ https://www.kcif.or.jp/web/jp/emailnewsletter/
(公財)神戸国際協力交流センター	外国人相談窓口担当者連絡会	市内及び近郊で外国人市民の生活相談を行っている公的団体・NGO等の担当者連絡会を開催し、研修と意見交換を行う。	
(公財)広島平和文化センター	災害時多言語支援センター	多言語により災害時に係る包括的な情報提供を行うことにより、被災した外国人等を支援する。	
(公財)北九州国際交流協会	留学生弁論大会(再掲)	母国を離れ日本に暮らす留学生に、これまでの様々な体験を通して感じたことについて日本語で発表してもらい、地域住民に聞いてもらうことで相互理解を深める。	www.kitay-koryu.jp/lifeinfo/foundation.html
	日本語おしゃべり発表会	「生活者としての外国人」を対象として、日本語教室のボランティアの有志と連携し、外国人住民が、年齢、在留資格、日本語レベル等を問わずに参加できる発表会。出場者は多様な分野・視点から個々の日本語で発表することで日本語学習のモチベーションに繋げるとともに、日本人住民にとっては、地域に住む外国人の声を聞く機会となる。	www.kitay-koryu.jp/events/
	外国人市民への防災支援	災害時に弱者となりやすい外国人支援のため、防災啓発や災害時通訳サポーターの拡充とフォローアップ研修を実施。また、市と連携し、災害時に外国人市民への情報発信等を行う災害時多言語支援センターの運営に向け具体的に検討。	www.kitay-koryu.jp/disaster/
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	在住外国人のための日常生活アドバイス	在住外国人の快適な生活を可能にするとともに、日本人市民と外国人市民双方の暮らしの安心感を高めるため、来福した外国人を対象として自転車と交通ルール、ごみ出しルール、防犯に関する出前講座を実施する。また、在住外国人を対象としたDVD、インターネット動画による日本での生活に必要なルール、暮らしのヒントや防災知識の普及を実施する。	http://www.fcif.or.jp/consultation/advice/
(一財)熊本市国際交流振興事業団	多文化共生月間	毎年2月を多文化共生月間とし、お互いを意識する催しを実施。写真展やシンポジウムなど	
	韓国ホームステイ事業	東アジアとの共生の中で、特に隣国韓国との相互理解、友好交流を促進するため、韓国家庭にホームステイし、生活文化を実体験する事業	
	外国人のための防災訓練	災害時の基礎知識と防災シミュレーション機器を利用した体験型訓練を実施。	
	K-SAFE(災害メール配信)	災害時、誰も孤立させないよう、災害直後もっとも必要な情報を届けるメール配信システム	

② 国際理解・教育事業（外国人住民との交流事業を含む）

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	留学生サポーター派遣事業	留学生50名を留学生サポーターとして登録し、学校における総合学習や地域での国際交流事業に派遣する。	
	留学生地域交流事業	札幌市内及び近郊の大学で学ぶ留学生を道内地域に案内し、ホームステイや地元の祭りに参加する「北海道留学生ふれあい交流」を実施して相互理解と交流を深める。	
(公財)青森県国際交流協会	国際交流ラウンジ管理運営事業	外国人からの問合せへの対応その他国際交流に関する各種情報提供、教材や参考資料の閲覧・貸出のほか、国際誘客（インバウンド）と連携した国際交流の推進、各種団体と連携したイベント開催等を行う。	
(公財)岩手県国際交流協会	「いわてグローバル・カレッジ」の開催	グローバルな視点を持ち、様々な角度から岩手の国際化や多文化共生の歴史や現状、課題について理解を深め、今後の国際交流・交際協力・多文化共生の展望を考えるセミナーを開催する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
	「いわて青年国際塾」	次世代の人材育成を目的とし、高校生、大学生など若者を対象としたセミナーや講演会を開催する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	国際理解教育支援事業	次代を担う児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、外国人講師を派遣する。	
(公財)秋田県国際交流協会	あきたのファミリー事業【再掲】	留学生に地域の一般家庭を紹介し、日本や秋田の習慣や文化について理解を深めてもらう	http://www.aiahome.or.jp/pages/page-1488462840-177
	AIA訪問受入	職場訪問・インターンシップ等を受け入れる。	http://www.aiahome.or.jp/pages/page-1488462838-48
	AIAサポーターバンク・ボランティアの運営【再掲】	教育機関等が実施する国際理解講座等にAIAコミュニティサポーターを派遣する。	http://www.aiahome.or.jp/pages/page-1488462840-178
	あきた国際フェスティバル	在住外国人による母国紹介や県内国際交流関係団体の活動紹介、各国のダンスなどのパフォーマンス等を実施する。	
(公財)山形県国際交流協会	多文化理解講座「世界をのぞけば…」	JICA出身者や在住外国人の講演や、ワークショップなどを通して多文化理解を推進する	http://www.airyamagata.org/ホーム/airy主催講座-イベント/
	CIR多文化講座	国際交流員（中国・韓国・アメリカ・イギリス）が自国の文化などを紹介する講座。各国際交流員が得意とするテーマを深く掘り下げて紹介し、表面的ではない国際理解を目指すもの。	http://www.airyamagata.org/ホーム/airy主催講座-イベント/
	体験！実践！国際理解実践フォーラム2019～山形から世界を見てみよう！～	JICAや教育機関、民間団体と連携し、教員や国際理解・多文化共生に興味のある方を対象にした分科会を開催し、県民の国際理解を推進する。	https://www.facebook.com/国際理解実践フォーラム-山形から世界を見てみよう--362086903891965/
	国際理解出前講座講師派遣プログラム	県国際交流員と日本語が堪能な在住外国人を学校や民間団体等に派遣し出前講座を実施する。	http://www.airyamagata.org/ホーム/出前講座-国際理解教育/
	とびいりワールド茶館（カフェ）	毎月1回、母国の文化や生活習慣などを紹介し、在住外国人と交流する	http://www.airyamagata.org/ホーム/airy主催講座-イベント/とびいりワールド茶館/
(公財)福島県国際交流協会	国際理解出張講座	多文化共生や世界規模の課題などを題材とした国際理解出張講座を県内の学校、公民館等に出向いて実施する。	http://www.worldvillage.org/rikai/lecture/lecture.html
	ふくしまグローバルセミナー	県、県教育委員会、JICA二本松と協働して、高校生以上を対象に多文化共生などに関わる様々なテーマの講座を取り入れた1泊2日のセミナーを実施する。	
	ふくしまグローバル人材育成指導者研修会	若い世代の指導、研修企画等に携わる者を対象としたグローバル人材育成指導者のための1泊2日のセミナーを実施する。	http://www.worldvillage.org
	グローバルコミュニティカフェ	県民が、多様な言語による会話を通じて外国の言語や社会、文化等への理解を深めることができるよう、当協会国際交流員や外国出身県民と気軽な交流ができる機会を提供する。	http://www.worldvillage.org/fia/gccafe/gccafe.html
(公財)茨城県国際交流協会	外国人による日本語スピーチコンテスト	在県外国人に日本語による意見発表の機会を提供し、県民の国際理解を図る。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/event/speech/index.html
	日本発/世界発 青年のメッセージ	高校生による国際理解に関する日本語弁論大会や、留学生によるトーク等による日本や世界に対するメッセージ発表を行い、参加者等の国際理解を深める。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/event/message/index.html
	ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業	県教育委員会等8団体で国際理解教育推進協議会を組織し、連携して小中高校の事業や生涯学習の場に外国人講師及びファシリテーター（日本人）を派遣し、国際理解を促進する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/caravan/index.html

	国際交流イベントへの参加	各地域で開催される国際交流フェスティバル等、イベントへの出展等参加する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/vent/fes/index.html
	茨城ふるさとファミリー事業	留学生や在県外国人がホームステイを通して日本の生活習慣を体験するとともに「茨城の家族」として継続的に交流する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/international/family/index.html
(公財) 栃木県国際交流協会	国際理解推進事業	小・中学校や高等学校、または地域等からの要請に応じて、国際理解教育や国際理解講座の講師として、当協会職員や在県外国人、県内協力者等を派遣する。また、とちぎ国際交流センターの施設見学やワークショップなどを通じて小・中学生・高校生及び一般県民の国際理解を促進する。	http://tia21.or.jp/international_understanding.html
	国際理解教材作成事業	県民の国際理解を促進し、国際感覚の醸成を進めるため、県内の外国人住民状況や海外ボランティア活動などを知るための国際理解教材を作成する。	
(公財) 群馬県観光物産国際協会	国際理解推進事業	国際交流、国際協力に対する理解及び国際理解教育の促進を図るための研修会やセミナーを開催することにより、国際的な市民活動の活性化を図る。	
(公財) 埼玉県国際交流協会	「世界へのトビラ」事業	子供たちに諸外国の文化や生活習慣等に関する理解をより深めてもらうため、学校における「総合的な学習の時間」や公民館等に在住外国人や青年海外協力隊の元隊員等を派遣し、国際理解教育等を支援する。	http://www.ggsaitama.jp/for-japanese/understanding/tobira/
	高校生のためのグローバルセミナー	高校生を対象に、グローバル人材へのきっかけ作りや国際感覚を身に付けたいという気持ちを後押しするためのセミナーを開催する。	https://www.ggsaitama.jp/information1898/
(公財) ちば国際コンベンションビューロー	国際フェスタCHIBAの開催	県民の国際交流・協力に対する機運を醸成するとともに、国際交流団体相互のネットワークづくりにも役立てるため、参加・活動事例等について知り得る機会を提供する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
	国際理解セミナー事業	在住外国人と接するボランティアや国際交流に関心を持つ市民に、国際情勢や文化を含めた世界のさまざまな事情や、外国人との共生、国際交流・協力の必要性等の理解を促す講座等を開催する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
	ちば出前講座	国際協力機構（JICA）と連携して、在住外国人、JICAボランティアOB/OG等をちば出前講座講師として、千葉県内の学校、公民館等へ派遣し、出身国の話、開発途上国での体験談を伝えることにより多くの県民へ国際協力への意識啓発を行う。	https://www.mcic.or.jp/ja/
東京都国際交流委員会	国際化市民フォーラムin TOKYOの開催	在住外国人を取り巻く課題や問題点、国際協力のあり方などについて、都民や外国人、NGO等の団体が意見を表明したり、議論を行うことにより、国際理解を促進し問題解決への認識を深めることを目的に開催。	http://www.tokyo-icc.jp/forum/index.html
(公財) かながわ国際交流財団	セミナー開催	国連大学グローバルセミナー、青少年国際セミナー等を開催。	
(公財) 新潟県国際交流協会	国際理解教育プレゼンテーションコンテスト	中学生・高校生を対象に国際理解をテーマとしたプレゼンテーションコンテストを実施し、世界の平和と相互理解の推進のために行動する人材の育成を図る。なお、最優秀チームを海外へ派遣し、世界への視野を広げ友好を深める機会を提供する。	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/000_prec/on/index.html
	アジアを知る事業	一般県民を対象に、県が重点的に交流を進めている北東アジア地域を知る講座を全県的に開催する。	
	国際交流プラザ講座	新潟県国際交流プラザで、国際交流員やJICAボランティア経験者が講師となり、出身国の文化や海外ボランティア活動等について児童生徒に紹介する。	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/001_nia_info/007_plaza_kouza/007_plaza_kouza.html
	国際交流ファシリテーター養成事業	大学生を対象に、国際社会に理解の深い人材を育成し、国際交流ファシリテーターとして、県内小～高校へ派遣し、国際理解のためのワークショップを実施する。	
	国際理解教育推進支援事業	国際理解教育の充実及び進展を図るため、教職員を対象としたセミナー等を実施する。	
	国旗等貸出事業	地域における国際理解や友好親善を支援するため、世界各国の国旗、民族衣装等を国際交流等の活動を行う賛助会員や諸団体へ貸し出す。	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/001_nia_info/009_earth_box/001_earth_box.html
(公財) とやま国際センター	国際理解出前講座	現地に出向いて講座を開催し、国際理解を促進する	http://www.tic-toyama.or.jp/
	ナマステ・インド	インド出身国際交流員と英語で自由に語り合う	http://www.tic-toyama.or.jp/
	とやま国際塾	高校生を対象に国際感覚の醸成を図ることを目的に一泊二日のセミナーを行う	http://www.tic-toyama.or.jp/
	国際交流ひろば	国際交流員を講師として、県民の異文化理解を促進するとともに、国際感覚の醸成を図る	http://www.tic-toyama.or.jp/
	国際交流フェスティバル	国際交流や国際協力などに取り組む県内の団体の日頃の活動等を紹介し、県民が異文化に触れあう機会を提供する	http://www.tic-toyama.or.jp/

	外国人の絵本よみきかせ親子の会	外国語の絵本の読み聞かせを行う	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)石川県国際交流協会	多文化が共生する県民フェスタ	県内の国際交流団体等と連携し、県民と外国人住民が多数参加する国際交流イベントを開催。	
	国際理解教室	県内の小学校、中学校、高等学校および特別支援学校へ国際交流員や留学生を派遣し、児童・生徒との交流を図り、国際理解の推進を図る。	http://www.ifie.or.jp/japan/residents/class/ri kai_home.html
	国際交流員・留学生派遣事業	国際交流員や留学生が、自国文化を紹介する講座や料理教室等を開催したり、市町や国際交流団体が主催するイベントに派遣し、異文化紹介に努め、国際理解の推進を図る。	http://www.ifie.or.jp/japan/residents/cir/haken_home.html
	国際理解のための外国語講座	国際交流員が、外国語（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・ロシア語）の指導しながら、その国の文化や歴史等を紹介し、国際理解の促進を図る。	http://www.ifie.or.jp/japan/residents/language/kyousitu_home.html
(公財)福井県国際交流協会	おちゃっとサロン開催事業	国際交流会館および嶺南センターが県民にとって利用しやすい施設となるよう、県民が外国人と気軽に交流できる場を設け、世界の多様性を知る機会を提供する。また、クルーズ船敦賀港寄港時など、外国人観光客等が来福した際に、県や市町等と協力して日本文化を紹介する機会を提供する。	https://www.f-i-a.or.jp/
	国際理解促進講座開催事業	県内の小中学校に、外国人講師等の派遣・受入れをすることにより、多様な文化や価値観を学ぶとともに、積極的にコミュニケーションを取ることができるグローバルな人材を育成する。	https://www.f-i-a.or.jp/
	国際交流・協力のつどい開催事業	国際交流団体、ボランティア、在住外国人などが協力して国際交流・協力に関する多彩な催しを手作りで開催。（嶺北、嶺南で各1回）	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	外国文化講座	世界の様々な国の芸術、音楽、料理などの紹介等を通じて、異文化理解を深めるための講座を開催する。（春講座、秋講座）	http://www.yia.or.jp/wor dpress
	ワールド チャリティー クリスマス	チャリティーを目的として、世界の様々な音楽や民族舞踊の発表、外国料理の紹介などを行うクリスマスイベントを開催する。県民と外国人住民が交流を図る機会とし、その収益を国際協力団体等に寄付する。	http://www.yia.or.jp/wor dpress
	やまなしYIA国際塾	国際感覚豊かな人材を育成するため、海外留学、国際理解、国際協力などに関するセミナーや国際協力支援団体の施設訪問などを実施する。	
(公財)長野県国際化協会	ブラジル日本移民110周年記念パネル展示会及びフェスタ	ブラジル日本移民110周年を記念し、国際協力機構が主催したパネル展示やブラジル移民の歴史・食・音楽・子供の遊びなどを広く県民に知ってもらうイベントの運営に協力	
	外国文化紹介授業・講座への講師派遣	小中高学校、大学や行政主催研修会等への講師の派遣	
(公財)岐阜県国際交流センター	ハローギフ・ハローワールド開催事業	本県に活動拠点を置く国際交流団体らのブースや民族舞踊などのステージを通じて各国文化を紹介し、国際理解・交流を深める国際交流イベントを開催する。	http://www.gic.or.jp
	交流サロン運営事業	日本人県民と外国人県民の交流、情報提供や、国際交流活動団体の支援の場として、交流サロンを運営。（国際交流員の派遣、語学講座、外国文化紹介講座の開催、国旗の貸し出し等）	http://www.gic.or.jp
(公財)静岡県国際交流協会	国際理解教育セミナーアース（明日）カレッジの開催	国際理解・交流推進に取り組む県内外団体が連携・協働を強化し、また県民への情報発信力を高めるため県民と共に現在の国際的な課題を考える「アースカレッジ」の地域実践に取り組む。JICA中部と共催	http://www.sir.or.jp
(公財)愛知県国際交流協会	図書コーナー等の運営	国際交流に関する様々な図書・資料を収集し、図書コーナー、新聞・雑誌コーナー及びビデオコーナーにおいて提供する。特に日本語教育に関する資料については、コーナーを設けて提供している。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/lib/lib r.html
	機関誌「あいち国際ブラザ」の発行	愛知県国際交流協会の活動内容や国際化・多文化共生に関する話題や市町村、NPOの活動紹介などを掲載した機関誌「あいち国際ブラザ」を作成・発行し、県民の国際交流・多文化共生への関心を高め、地域の国際化・多文化共生社会づくりの推進を図る。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/kikanshi/index.html
	外国公館等との共催事業	外国公館等と共催で、パネル展、講演会、セミナーなど外国文化を紹介する事業を実施し、県民に対し、国際理解の場を提供する。	
	i-net（国際交流情報システム）による情報提供	インターネットにより国際交流に関する各種情報を日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、韓国語・朝鮮語で提供する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/
	「あいちの国際交流メールマガジン」の配信	愛知県国際交流協会や市町村・市町村国際交流協会、NPO・NGO等が行うイベント情報等を広く県民に対して提供するため、隔週でメールマガジンを配信している。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/mm/index.html
	施設見学等の受入れ	愛知県国際交流協会の活動を紹介するとともに国際理解や多文化共生についての理解を深めていただくため、子どもから大学生・大人まで幅広く施設見学を受け入れる。また、学校教育の一環として行われる職場見学や校外学習の児童・生徒を受け入れ、セミナー形式の学習などを行う。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/somu/j/kengaku.html
	多文化共生理解講座	外国人と触れ合う機会の少ない地域の日本人が楽しく異文化を知ることにより、地域の住む外国人住民に親近感を持ち、理解を広げることで多文化共生の地域づくりの推進を図る。	

	ワールド・コラボ・フェスタの開催	県民と外国人との相互理解、交流をより一層深めるため、民間国際交流協力団体等と連携して、民族の歌と踊りのステージ、団体活動紹介ブース、多文化共生、国際理解教育等に関するワークショップ、セミナーなどを展開する。国際交流や国際協力、異文化理解や多文化共生に関わる活動を行っているNGO・NPO、企業、行政がブース出展やステージを展開する中部地域最大規模の国際交流イベント。なごや国際交流団体協議会、JICA中部等と共催。	http://www.world-collabo.jp/
	未来を築くユース会議	若者が、地域の国際理解の担い手として、活動がを主体的に展開できるように、地域や地球について学び考えるユース会議を開催する。	
	フェアトレードの普及啓発	5月のフェアトレード月間に合わせ、気軽に参加できる国際協力活動の一つとしてフェアトレードを紹介し、開発途上国の貧困や人権・環境問題などについて考える講座を開催する。 また、若者を対象に講座やワークショップ、体験を通じてフェアトレードについて学ぶ夏期集中講座を開催する。	
(公財)三重県国際交流財団	多文化共生啓発事業	県域で実施される多文化共生啓発事業等に協力、参加することを通じて、多文化共生社会づくりに貢献	
	韓国高校生交流事業	韓国と日本の高校生が相互の学校や家庭および地域での生活を経験し、相互理解を深めることを目的として実施する学校間交流を支援	
(公財)滋賀県国際協会	国際教育啓発事業	学校等を対象に独自に開発した国際教育教材の普及を図るため、ワークショップの開催や講師派遣による実演、国際教育教材の貸出、販売等を行う。	http://www.s-i-a.or.jp/projects/education
	国際教育研究事業	「国際教育研究会 Glocal net Shiga」の月例会開催および国際教育教材の研究開発、新教材の発行、スタディツアーの実施	
	ファシリテーターの養成	教員等を対象に、国際教育ファシリテーター養成講座（年1回）、国際教育教材体験フェア（年1回）の開催	
	国際教育相談、出張講座コーディネート事業	講座・授業内容の相談、教材や授業案の紹介、講師の派遣・紹介等 滋賀県総合教育センター2年次教員選択研修の開催 国際教育教材の貸出	
	JCMU地域との交流プログラム等の開催	県民を対象に、効果的な英語学習法や時事問題などをテーマとする公開講座の開催や、ミンガン州立大学連合日本センター（JCMU）の留学生との交流事業を開催	http://www.jcmu.net/
(公財)京都府国際センター	国際理解講座の開催	国際交流員による公開講座を開催するほか、公的団体・機関に国際交流員を派遣し講座を実施。	
	国際理解教室の開催	話し手（講師）と聞き手（聴講者）が双方向で多文化共生の在り方やその深層について考える「国際理解白熱教室」を開催。	
(公財)大阪府国際交流財団	国際理解教育外国人サポーター派遣事業	留学生や外国人住民を、OFIX国際理解教育外国人サポーターとして登録し、学校等が行う国際理解教育授業に派遣。国際理解、多文化理解に関する授業、行事の実施を支援。	http://www.ofix.or.jp/training/education/dispatch.html
(公財)兵庫県国際交流協会	兵庫EU協会への支援	EU（欧州連合）及びその加盟国と兵庫県との相互理解を深めるとともに友好を促進している兵庫EU協会の活動を支援する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/hyogoou/index.html
	日本国際連合協会兵庫県本部への支援	国際連合の活動や国際問題について知り、世界平和や人権についてともに考えるため、日本国際連合協会兵庫県本部の活動を支援する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/hyogo-unaj/index.html
	「多文化共生」を考える研修会の開催【再掲】	外国人県民と接する機会が多い行政職員、教員、日本語教師、ボランティア等を対象に、外国人県民の抱える問題について、現場の生の声を交えながら理解を深める研修会を県、教育委員会、NPOと共催する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/index.html
	兵庫県150周年・多文化共生記念事業（仮称）の開催	明治期より多数の外国人コミュニティが活動してきた兵庫・神戸において、多文化共生の歴史や文化について県民により知識を深めてもらうために、平易で読みやすい記録誌を作成する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/index.html
(公財)和歌山県国際交流協会	NPO協働事業	国際交流や異文化・多文化理解を促進している非営利の団体と協働することで、県内の国際交流や異文化・多文化理解の更なる活性化を図り、また多文化共生の素地をソフト面で構築することを目指すために実施した。	
(公財)鳥取県国際交流財団	子どものための異文化理解体験講座の実施	小学生を対象に、さまざまな国の文化に触れる機会を提供する体験的プログラムを小学校への出前講座として実施する。	
	国際交流フェスティバルの実施	異文化理解の促進を目指して、県内三地区で開催されている国際交流フェスティバルを民間団体等との協働により開催する。	
	多文化共生出前講座の実施	公的機関や民間団体などが主体となって実施される会議等に講師を派遣し、多文化共生社会の実現に向けて広く意識啓発を図る出前講座を実施する。	

	多文化共生ネットワーク推進事業	外国人コミュニティや社会活動に積極的に参画している在住外国出身者を主たるメンバーとする「多文化共生ネットワーク会議」を県内三地域で組織し、その意見や要望を今後の財団事業に反映させたり、全県的な多文化共生社会の推進のための提言として活かしていくとともに、必要な取り組みを企画し協働で実施。	
(公財)しまね国際センター	多文化共生啓発事業(多文化共生出前研修)	多文化共生の意義等について、各種団体の要請を受けて講師派遣をする。	
	多文化共生啓発事業(アンテナサロンの開催)	外国人住民と日本人住民が気軽に参加し、交流や情報交換できる場を提供する。(県内2カ所程度)	
(一財)岡山県国際交流協会	地球市民講座	注目すべき国・地域や、地球規模の課題などを取り上げ、講演会を開催。世界の現状を学び、理解を深める。(年1回)	
	国際理解学習プラン講師派遣事業	学校からの派遣依頼を受け、専門的知識を有する県内NGOを学校の授業に講師として派遣する。(上限15校程度)	
	留学生と県民との交流会	県内在住の留学生が出身地域の文化などについて紹介。県民の世界の国や地域への理解を深めるとともに、県民と留学生との交流を深める。第1回はイタリア編、第2回は特別編とし、様々な国について紹介する。(年2回)	
	英語で話そう	参加者が英語で話し合い、コミュニケーション能力を向上させるとともに、相互交流を通じて国際理解を深めることを目的に開催する。(年1回)	
	英語による絵本の読み聞かせ会	子どもに英語に接する機会を提供し、英語や多文化への理解を深めるため、3歳以上の子どもと親を対象とする英語の絵本の読み聞かせ会を実施する。(年2回)	
	留学生等による国際理解学習支援プログラム	県内の大学より登録した留学生を小学校に派遣し、小学校が作成した指導案に沿って児童と交流する。(上限10回)	
(公財)ひろしま国際センター	グローバルキャリア教育支援セミナー事業	国際舞台で活躍する人づくりに向け、県内の中・高生、大学生等を対象に、キャリア教育の一環としてセミナーを開催。	http://hiroshima-ic.or.jp
	国際人材養成講座「異文化コミュニケーション研修」開催事業	県内の留学生や外国人住民等が自国の文化、習慣等について紹介し、気軽な雰囲気でのコミュニケーションを行うことを通じて、多様性を理解するきっかけ作りとする。また、相互理解を深め、顔の見える関係を作る。	http://hiroshima-ic.or.jp
	地域の国際化推進事業(地域交流イベント)	多くの地域住民(在住外国人を含む。)が国際相互理解を深める機会として、「ひろしま国際プラザ」に在館する研修員の協力も得ながら、様々な地域交流イベントを実施。	https://hiroshima-hip.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	外国文化講座等開催事業	県国際交流員を講師に、語学等の連続文化講座を実施することにより、国際理解の促進と国際活動の推進を図る。	http://www.yiea.or.jp
	タブカフェ(多文化共生国際カフェ)事業	国際交流・国際理解・国際協力の基盤の拡大を図るため、県国際交流員、在住外国人・青年海外協力隊OB等を講師に外国の文化、習慣、食事等について幅広く学ぶ。	http://www.yiea.or.jp
	国際理解教材整備貸出事業	世界の楽器の箱、民族衣装、国際理解教材の貸出しを行うことにより、県民の国際理解の促進に資する。	http://www.yiea.or.jp
(公財)徳島県国際交流協会	ONE WORLD子ども支援事業	世界の未来を担う子どもたちに、多文化交流や国際理解および国際協力への意識の醸成を図り、グローバル人材の育成を図る。	
	国際理解支援講師派遣事業	学校の総合学習の時間や地域の交流イベントに在県外国人、NGO関係者などを派遣し、ワークショップや講義形式で国際理解や多文化共生、国際協力について学んでもらう。	
	国際理解支援フォーラム	国際理解を推進し、世界的視野で物事を考えられる人材を育成するため国際理解分野で活躍する方の講演や在住外国人との交流を図る会を開催する。	
(公財)香川県国際交流協会	かがわ国際フェスタ	外国人住民と県民の交流・ふれあいの場の提供や県民の国際交流・国際協力・多文化共生に対する理解の増進と国際感覚の涵養、さらには担い手である県内の団体や関係機関相互の連携強化を目的に、年1回開催する。	http://www.i-pal.or.jp/festa/
	国際理解講座	国際交流員が講師となり、それぞれの出身国について紹介することで、県民が外国の文化や習慣、社会情勢等への理解を深めることを目的に実施する。講義以外にも料理やものづくりなど、様々な活動を取り入れた講座を開講。	http://www.i-pal.or.jp/kokusairikai/
	地球市民のための講座&交流シリーズ	県民の国際理解及び外国人住民との交流を促進することを目的として、様々な国や地域を取り上げ、講座や交流イベント等を実施する。	http://www.i-pal.or.jp/kokusairikaitokubetsu/
	ホームステイ	香川県を訪れている外国人に、ホストファミリー宅でのホームステイを通じ、日本人との交流、日本の家庭での日常生活を体験し、日本の風習や文化、また当県の魅力等に親しむ機会を提供するとともに、外国人の受入を通して、県民に、異文化理解を深めるための機会を提供すること、また、県内の国際交流団体や国際交流に意欲的な県民とのつながりを強化することを目的として、ホストファミリーの登録、ホームステイ受入家庭の募集と紹介を行う。	http://www.i-pal.or.jp/stayvisit/

	ホームビジット	香川県に滞在している留学生に、香川県留学生等国際交流連絡協議会が実施する「外国人学生かがわホームビジット事業」を通じ、日本人との交流、日本の家庭での日常生活を体験し、日本の風習や文化、また当県の魅力等に親しむ機会を提供するとともに、留学生の受入を通して、県民に異文化理解を深めるための機会を提供すること、また、県内の国際交流団体や国際交流に意欲的な県民とのつながりを強化することを目的として、ホストファミリーの登録、ホームビジット受入家庭の募集と紹介を行う。	http://www.i-pal.or.jp/stayvisit/
	アイバル・JICA高校生カレッジ	異なる文化や世界の現状、また、自分たちと世界とのつながりについて理解を深め、より広い視野から将来を考える機会を提供することを目的とした高校生のための国際理解プログラム。外国人住民等さまざまな人との交流を中心とする講座を夏と冬に実施。	http://www.i-pal.or.jp/college/
	国際理解教育セミナー	教育関係者等を対象に、国際理解教育に対する理解を深め、実践力を向上すること、関係者間のネットワークを強化すること等を目的として実施する。	http://www.i-pal.or.jp/leader/
	アイバル訪問	若い世代を中心に、異文化や多文化共生、当協会の活動についての理解を深める機会を提供することを目的として、教育機関等からの要請を受け、受入れを行う。国際交流員等による国際理解講座、多文化共生に関する講座、当協会の事業紹介等、依頼機関のニーズに合わせて、さまざまなプログラムを実施。	http://www.i-pal.or.jp/houmon/
	インターン・職場体験受入	若い世代に、職業や進路を考える上での有意義な体験を提供するとともに、異文化や多文化共生、当協会の活動についての理解を深める機会を提供することを目的として、教育機関からの要請を受け、受入れを実施。	
(公財)愛媛県国際交流協会	国際交流チャレンジ講座	国際交流員や在県外国人を講師とした体験・参加型講座を実施する。 (国際交流員の企画によるもの)	
	ウェルカム トウ EPIC開催事業	愛媛県国際交流センターへ学校や地域等の様々なグループを招き、ゲーム等を取り入れた参加型の国際理解講座を開催する。実施時期：年間随時、対象者：原則40名までのグループ、内容：①国際交流員やインターン生の出身国紹介プログラム、②外国人生活相談員の国際理解プログラム、③JICA国際協力推進員の国際協力プログラム	http://www.epic.or.jp/now/welcome.html
	愛媛・ハワイ交流事業	国際交流・協力を貢献しようする人材を育成するとともに、県のハワイ州との友好親善に寄与するため、愛媛県と姉妹提携を締結したハワイ州から短期インターン生として現地大学生を受け入れるとともに、県内高校生をハワイ州へ派遣する。	http://www.epic.or.jp/hawaii/index.html
(公財)高知県国際交流協会	国際ふれあい広場inこうち開催事業	県民の国際交流・国際協力に対する理解と関心の高揚、活動参画へのきっかけ作りなどを目的に、民間国際関係団体等による活動報告会、写真パネル展等の国際交流・国際協力に関する総合イベントを開催する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
	親子で学ぶ国際理解講座開催事業	子供たちに国際的な関心を持ってもらうための手段として料理などを取り上げ、講師となる在住外国人や南米研修員とのふれあいを通して、多文化共生とともに高知県の南米移住に対する理解を促進する。	
	異文化理解(出前)講座開催事業	県内在住外国人などを講師として、様々な国の文化・生活などの紹介や交流を通じて多文化理解・共生を促進する。また、県内の学校等に講師を派遣し、児童生徒との交流を通じて多文化共生を理解する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	国際理解教育推進事業	県内在住外国人又は外国での活動経験のある日本人を小中学校等へ派遣/紹介し、国際理解教育を実施する。	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/international/education/
	福岡EU協会の運営	福岡県とEU(欧州連合)の相互理解を深め、友好を促進することにより、両者間の経済、文化等の交流に寄与することを目的として、2002年に設立。 当財団に事務局を設け、ヨーロッパの経済・文化・環境に関するセミナー開催のほか、会報誌(年2回)を発行。	http://fukuoka-eu.com/
(公財)佐賀県国際交流協会	国際理解講座事業	学校、公民館、老人クラブ、子どもクラブ、国際交流団体等が国際理解・国際交流を深めるための講座等を実施する場合に団体の依頼に応じた在住外国人講師を派遣する。 また、派遣対応以外にも国際交流プラザを会場にさまざまなセミナーを開催。	https://www.spira.or.jp/
	国際フェスタ月間	県内の民間団体やボランティアとの協働により県民参加型のイベントを開催し、国際理解・多文化共生に対する理解を深め、活動への参加を促す。	https://www.spira.or.jp/
(公財)長崎県国際交流協会	ながさき国際協力・交流フェスティバル	国際協力や国際交流活動の紹介、海外の手工芸販売やチャリティーバザー、各国料理の提供、日本文化体験、語学体験、楽器・遊びの体験コーナーなどを行い、在住外国人を含む県民のふれあいの場を提供する。	
	青少年国際理解講座	県内の子供たち等に様々な国の文化に触れる機会を提供することによって、国際理解を深めるとともに地域の国際化推進に寄与することを目的とし県内在住のJET青年や在住外国人を講師に参加体験型の国際プログラムを実施する	
	外国人による日本語弁論大会	実行委員会形式で、日本語を母語としない在住外国人による日本語弁論大会を実施する。	
	地域住民国際理解講座	色々な国の文化や習慣、言葉などを紹介する講座を開催する。	
熊本県国際協会	国際理解教育講師派遣事業(肥後っ子わくわく地球教室)	学校や地域が行う国際理解教室、国際理解講座に対して、県内在住の留学生、国際交流員を講師として派遣し、授業、講座内容の企画作成を支援する。 *通年	http://www.kuma-koku.jp/

	熊本国際交流祭典	県民への国際交流の啓発を図るため、平成6年度から毎年開催し、協会会員団体を中心として、入場無料で実施。ステージ披露、パネル展示、着物、煎茶体験、世界各国の民族衣装の試着等のほか、バザーや世界のグルメコーナーもある。	http://www.kuma-koku.jp/
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団	国際理解講座	県民を対象に国際交流・国際協力・多文化共生をテーマにした講座を開催する。	
(公財)宮崎県国際交流協会	国際理解・開発教育支援事業	外国の文化や習慣、また、オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録国の生活・文化等を紹介する講座を開催する。また、地域で開催される多文化共生社会づくり、異文化理解等を目的とした学習会等に講師を派遣する。	
	ワーキングホリデー説明会	ワーキングホリデー、海外ボランティアについて、手続についての説明や体験談の発表を行うことにより、県民の安全で有意義な海外体験、海外協力活動を支援する。	
(公財)鹿児島県国際交流協会	外国語・文化講座事業 (県国際交流員による文化講座等)	県国際交流員による外国の文化紹介や異文化体験等を通して、県民の国際理解を促進するとともに、多文化共生の地域づくりへの関心を高める。(在住外国人による公募型国際理解講座と合わせて概ね年8回程度開催)	
	外国語・文化講座事業 (在住外国人による公募型国際理解講座)	在住外国人が実施する国際理解講座を公募し、これらの外国人による講座の開催を支援することを通して、在住外国人自らが本県における多文化共生の地域づくりに積極的に参画する機運を醸成する。(県国際交流員等による文化講座等と合わせて概ね年8回程度開催)	
	外国語・文化講座事業 (ランチタイム・イングリッシュ・クラブ、中国語ランチタイムトーク、韓国語ランチタイムトーク)	英語、中国語、韓国語による外国文化の紹介や自由な意見交換を行う。県国際交流員により開催。(週1回)	
	国際理解プログラム事業 (協力隊OBと留学生が先生事業)	青年海外協力隊や国際協力、発展途上国等に対する理解を深めるため、青年海外協力隊のOB/OGや留学生等を小・中学校に派遣する事業を、鹿児島県青年海外協力隊を支援する会及び青年海外協力隊鹿児島県OB会とで組織する実行委員会で実施する。(年40回程度実施)	
	在住外国人による日本語スピーチコンテスト	県内在住外国人に、日本語で発表する機会を提供することで、外国人の日本語能力向上を図ると共に、国籍や文化の違いを超えた相互理解及び国際交流を深め多文化共生の社会づくりを目指す。(年1回開催)	
	国際理解教材整備事業	国際理解、国際交流、国際協力等に資する地域の国際化を目的とした事業等の実施者に対して、民族衣装や国旗、地図等の貸出を行うとともに、その整備・充実を図る。	
	国際交流プラザ管理運営	<国際交流プラザの運営>県の委託を受けて、県民や在住外国人等をはじめ関係団体等に幅広く利用されるよう各種のサービスの提供に努める。 <留学関係情報の提供>世界主要国の留学制度、海外生活、海外事情等に関する書籍を整備し情報を提供するとともに、相談を行う。 <ワーキング・ホリデー促進への協力>制度の紹介に努めるとともに各種相談に応じる。	
	(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	外国人による日本語弁論大会	県内に在留する外国人が、国際交流・国際親善、日本・沖縄の社会や文化について日本語による発表を行い、異文化理解と共生の精神及び国際社会のあり方を県民とともに考える。
	English and Cross-culture Seminar	沖縄科学技術大学院大学の研究者及びスタッフを活用し本県の次世代を担う高校生から大学生程度の若者を対象に、グローバルマインドを育成するインプット型セミナー(English and Cross-Culture Seminar)を定期的に実施し人材育成を図る。	
(公財)札幌国際プラザ	各国を知るセミナー	広く市民に各国の状況を伝え、異文化理解を促進するため、姉妹都市のある国を中心に海外の国々に関するセミナーを開催する。	
	SAPPOROこども特派員	札幌市内の小学6年生が市内在住の外国籍市民を対象にインタビューを行い、多文化共生のまちづくりについてグループで考えたことを市民に向けて発表。子ども達に多文化共生について学ぶ機会を提供する	
	総合学習や各種講座の受入・派遣事業	小・中・高等学校における総合学習プログラム(国際理解教育)や地域団体等の講座に関する支援及び職員派遣を実施する。	
	レッツトークプログラム	英語・中国語・ハングル・ロシア語・ドイツ語でのフリートークプログラムを行い、外国語を使用して気軽に会話を楽しみ交流の促進を図る。	
(公財)仙台観光国際協会	国際理解推進	国際理解・交流活動を希望する外国人市民等を登録し、学校や市民センター等で実施する国際理解講座等の講師として紹介する他、開発教育プログラムを実施している。	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/international_program.html
	せんだい地球フェスタ	国際交流や国際協力などに携わる市民や団体が集い、来場者と交流を図る催し。さまざまなイベントやグループの活動紹介を通じて、異文化間交流を推進し、地域の多文化共生や国際貢献について考える機会とする。	https://sendai-world-festa.jimdosite.com/
(公社)さいたま観光国際協会	日本語国際センター交流事業	独立行政法人国際交流基金日本語国際センターの研修生と市民との交流を通じ、研修生のさいたま市に対する理解と親近感を深めるとともに、研修生との交流を契機として市民の国際交流の機会を増進させる。	https://www.stib.jp/kokusai/meeting.shtml
	はじめましての会	市内に住み始めて間もない外国人市民と日本人との交流会として「はじめましての会」を年2回(春・秋)実施する。	https://www.stib.jp/kokusai/meeting.shtml

	外国人による日本語スピーチ大会	市内在住、在勤、在学の外国人が、日頃の生活、通学や勤務を通して感じたことや考えていることなどの意見を発表する場として日本語スピーチ大会を開催し、自己啓発や生活意欲の向上を図るとともに、市民との交流、相互理解を深める。	https://www.stib.jp/kokusai/speech.shtml
	次世代育成セミナー	若い世代を対象に、国際化への理解を深めるため、学生による国際交流体験や国際貢献体験の発表や意見交換を行う。	https://www.stib.jp/kokusai/next-generation.shtml
(公財)千葉市国際交流協会	交流サロン	市民と外国人市民が気軽に触れ合い、国際理解を深めることを目的に、文化交流イベント、日本語交流会等を実施する。小学校等における国際理解授業や地域における市民間の交流に協力する。	
	職場体験受入	生徒、学生に対し国際交流・国際協力へに意識の醸成により多文化共生社会実現に向けての理解促進のため、就業体験の場や国際化に関する情報を提供する。	
	多文化理解セミナー	テーマに合わせた講話やワークショップによる日本人・外国人市民同士の交流	https://www.facebook.com/chibatabunka26/
(公財)横浜市国際交流協会	地球市民講座	小学生以上30歳以下の青年層及び教職員を対象に、横浜国際協力センター内の国際機関を紹介する講座を行う。また、国際機関で働きたい青年層を対象に、「国際機関で働きたい人のためのキャリアガイダンス」を実施する。	https://www.yokeweb.com/yoke
	国際機関実務体験プログラム	大学生・大学院生を対象に、国際機関等での100時間の実務体験（インターンシップ）の機会を提供する。	https://www.yokeweb.com/yoke
(公財)川崎市国際交流協会	国際理解教育支援事業	学校における国際理解教育を支援するため、外国人のボランティア等を派遣し、異文化理解及び外国語紹介の支援を行う。	
	国際理解講座事業	市民の国際理解を深めるため、各国事情や外国文化等を英語、中国語で国際理解講座を開催する。	http://www.kian.or.jp/kic/evnk16/kokusai-en.shtml http://www.kian.or.jp/kic/evnk16/kokusai-en2.shtml http://www.kian.or.jp/kic/evnk16/kokusai-en3.shtml
	国際文化理解講座事業 グローバルセミナー	グローバル化の進展等により生じる幅広い課題に対し何ができるか学ぶ講座を実施。文化理解講座については音楽、舞踊、映画等を題材に多様な文化に触れる機会を提供する。	http://www.kian.or.jp/kic/evnk16/musicalitaliana.shtml http://www.kian.or.jp/kic/evnk16/globalseminar.shtml
	インターナショナル・フェスティバル	外国人市民と市民とのふれあいを深め、友好親善と相互理解、地域の多文化共生を推進するため、交流イベントを開催する。	http://www.kian.or.jp/event/interfesta.shtml
静岡市国際交流協会	静岡わいわいワールドフェア	外国人コミュニティやまちづくりへの参画を促進する目的で、世界各国の文化を紹介する交流イベントを静岡市及びフェア運営委員会の三者で共催する。	http://samenet.jp
(公財)浜松国際交流協会	地球人教育出前講座	市内の小中高等学校や社会教育現場への出前講座を行う。	http://www.hi-hice.jp/hmc/
	国際理解教育講座	国際理解を深める連続講座	http://www.hi-hice.jp/
	はままつグローバルフェアの開催	JICA中部や市民活動団体と協働でワークショップやステージイベントなどを行う。	http://www.hi-hice.jp/
	多文化体験講座	日本人と外国人がそれぞれの文化体験を通して、異文化理解を深めるとともに、相互交流を促進する。	http://www.hi-hice.jp/u-toc/
(公財)名古屋国際センター	施設見学・職場体験学習の受入れ	センターの活動を紹介するとともに国際理解を深めてもらうため、子どもから大人まで幅広く施設見学を受け入れる。また、学校教育の一環である職場体験学習の児童・生徒を受け入れる。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	NIC地球市民教室	ア NIC地球市民教室「異文化理解コース」 地域の国際化の重要な担い手である在住外国人を講師として登録し、学校や地域の非営利団体からの依頼を受け、母国の文化や日本での生活の様子などを伝える講座を実施する。 イ NIC地球市民教室「チャレンジコース」 地球や地域の課題を身近な課題としてとらえ、その解決に向けて行動する力を育むことを目的に、国際機関、政府機関、NGO/NPO、国際協力に取り組む学生団体などと協働で、講座やワークショップ、カリキュラムづくりを行う。 ウ 発見！体験！地球市民キャンパス NIC地球市民教室を活用し、若者を対象に、地球や地域の課題を学び、自分ができることを考える参加型のモデル授業を行う。また、授業を公開し、教育現場や地域におけるNIC地球市民教室を活用した国際理解教育の普及を図る。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	「世界のいただきます」をつくってみよう！	ニック・ニュースや子ども版ニック・ニュースに掲載される世界のレシピを用いた料理を作り、様々な国の文化を知るとともに、外国人講師とのふれあい・交流を通して多文化共生の必要性について学ぶ、親子対象の事業を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	「世界寺子屋運動」名古屋実行委員会の事務局運営	書き損じはがきキャンペーンを通じて、市民の国際協力・貢献活動への意識を育む。なお、事業の実施に際しては、名古屋市地域女性団体連絡協議会などとの連携を図る。	http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/aramashi/nicjigyoterakoya

	グローバル人材育成アドバイザーの登録・活用	若年層の人材育成・支援をより効果的に実施するため、「グローバル人材育成事業」の講師や協力者等を登録する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	グローバル人材育成事業	地球の課題を“自分のこと”としてとらえ、広く世界でも行動できる人材の育成・支援を目的に、高校生や大学生など若年層を対象に以下の事業を行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	国際理解プログラム (PICNIK)	市内小・中学校へ留学生を派遣するプログラム。登録留学生は市内大学在学の学生。留学生と触れ合うことを通して、子どもたちは世界へのつながりを感じ、多文化を理解する力を育むとともに、留学生の社会参加の機会とする。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/events/picnik/
	インターン受け入れ事業	学生が企業・公的機関等において実習・研修的な就業体験を行うインターンシップ制度を導入。実習を通し、協会事業への理解を図り、より実践的な担い手育成につなげる。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/foundation/interanship/
	連続フォーラム 「チョゴリときもの」	日本の社会における在日韓国・朝鮮人の歴史や現状に対する理解を深め、時代とともに多様化する在日コリアンの意見をきくフォーラムを開催。	
	社会見学受け入れ事業	国際交流会館の団体見学を受け入れる。国際交流施設の機能紹介や京都での外国人を取り巻く状況説明、事業概要説明等の後、現場で働くスタッフやボランティア活動の見学や、留学生に出身国との文化の違いや遊び、京都での生活等について教えてもらい、外国人が地域社会で生活する同じ住民であることを理解してもらう。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/foundation/societytour/
	国際理解教材貸出	子どものための国際理解教育推進事業の一環として、各国から収集した教材の貸出。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/events/teachingmaterials/
(公財)大阪国際交流センター	地域の国際化出前講座 (国際交流人材養成講座)	市民ボランティアやNPOスタッフ、地域活動のリーダー等を対象に、国際交流・多文化共生の現状・課題をテーマにした講座を行う。年1回の連続講座(平成30年度8回・各2時間程度)を開催。	
	開発教育・国際教育セミナー	教育従事者やNPOスタッフ等を対象として、発展途上国と世界各国の開発援助の現状と課題や地球的諸課題との関係について考える「開発教育」について学ぶ連続セミナーを開催。年1回の連続講座(2回・各3時間～1日プログラム)を開催。	
	アイハウスカルチャーセンター	日本人、外国人を問わず、「外国語」を通して、交流したり、気軽に各国・地域の文化や習慣などを知ることができるサロンを開催。 ＜語学編＞英語、中国語、韓国語 ＜カルチャー編＞English Yogaほか ＜アイハウス国際交流塾＞中国語編	
	アイハウスde多文化体験	留学生をはじめ外国人住民が自国の文化を紹介するプログラムを実施し、地域住民との相互交流を深める場を提供。(平成30年度1回・参加者数：のべ815名・プログラム提供者：68名)	
(公財)神戸国際協力交流センター	外国人による児童国際教育	外国人(主に留学生)が児童に母国の説話、遊戯、歌唱を紹介することにより、児童の異文化への理解を深める。	
	グローバルセミナー	留学生などのアジア出身者が自国の文化を日本語で紹介する。	
	市民国際交流講座	実技を含めてアジア各国の文化を日本語で紹介する。	
	アジア文庫読書サロン	アジアに関する文献を収集し閲覧できるようにし、文献を用いた講座を実施する。	
	留学生異文化サロン	神戸・菅原奨学金を受給している留学生が自国の文化を日本語で紹介する。	
(公財)広島平和文化センター	世界を知ろう!	国際交流員や平和首長会議の海外の都市からのインターン、外国人市民相談員らによる国際理解セミナー。	
(公財)北九州国際交流協会	英語(日本語)で語る自分の国	海外出身者が自国の文化を紹介することで、海外の文化を生の声で聴き、身近に感じてもらう機会と、グローバル化する現代に必要とされる英語に親しむ機会を提供。	www.kitaq-koryu.jp/events/
	国際理解教育講師の派遣・紹介	小・中学生や異文化について興味のある市民を対象に、世界の文化や習慣を体験的に学習してもらうため、外国人市民等を国際理解教育の講師として小・中学校、市民センター等に派遣する事業を福岡県国際交流センター・福岡よかトピア国際財団・北九州国際交流協会の協働事業として実施。	
	国際理解推進員派遣	国際理解推進員を小学校や市民センター等に講師として派遣し、自国の文化等を紹介したり、参加者と交流することにより市民の異文化理解を促進する。	
	国際理解教育の推進	異文化理解を推進し多文化共生社会を推進するための事業の実施もしくは協力をを行う。	
	多文化共生啓発	多文化共生についてより深く理解し身近に感じてもらうため、市民や市民団体等に対し学習会や講座、イベントなどを通して、多文化共生の啓発を行う。	
	多文化共生の人材づくり	多文化共生を担う人材の育成を行う事業を「北九州ひとみらいプレイス」において実施する。	
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	外国人による日本語スピーチコンテスト	外国人に日本語を学ぶことを奨励するとともに、日本人と外国人の相互交流・相互理解の場を提供する。	http://www.fcif.or.jp/language/speech-contest/

	留学生から学ぶ外国語教室	留学生を講師として、アジア太平洋の国と地域の言語を中心に外国語を学べる教室を開催する。	http://www.fcif.or.jp/language/foreign-language-class/
(一財)熊本市国際交流振興事業団	インターナショナルサロン	熊本市内在住の外国人等留学生を講師に、気軽に外国語・文化に触れるサロンを実施	
	地域国際化推進事業	在住外国人等を学校、公民館等からの依頼に応じて、国際交流・異文化理解活動への講師として派遣する事業	
	体験学習受け入れ事業	熊本市国際交流会館に事務所等を置く団体（JICAデスク、フェアトレードカフェ、EPOオフィス、熊本ものづくり塾）の専門性を活かし、世界を感じることができる体験型プログラムを準備し体験学習を実施	
	グローバルワークキャンプ事業	大学生を対象に、身近にある社会課題をグローバルな視点で考えるとともに、外国人参加者と異文化交流を通して、多言語コミュニケーション力、異文化理解とそれを受け入れることのできる「グローバル人材」の育成を行う事業	
	グローバルカレッジ事業	多彩な語学講座、異文化理解講座をはじめ、郷土史・文化、人権啓発、地域づくりなど地域や世界とつながる事業を実施	

③ 外国語講座の開催

地域国際化協会名	実施言語
(公財)岩手県国際交流協会	英語、中国語、スペイン語
(公財)山形県国際交流協会	英語、韓国語
(公財)栃木県国際交流協会	英語、ベトナム語
(公財)とやま国際センター	中国語、韓国語、ロシア語、ポルトガル語、英語
(公財)石川県国際交流協会	英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語
(公財)山梨県国際交流協会	英語、フランス語、イタリア語、スペイン語
(公財)岐阜県国際交流センター	英語、中国語、ポルトガル語
(公財)静岡県国際交流協会	英語、ハンブル
(公財)滋賀県国際協会	英語
(公財)兵庫県国際交流協会	英語
(公財)和歌山県国際交流協会	外国語ランチ(英語)県内国際交流団体との共催により、外国語文化理解講座を実施(ドイツ語)。その他、センターボランティアが主催する外国文化理解講座も実施(スペイン語、ポルトガル語、中国語)
(一財)岡山県国際交流協会	中国語、インドネシア語、韓国語講座
(公財)香川県国際交流協会	英語、スペイン語、中国語、フランス語、ドイツ語、韓国語、イタリア語、ロシア語、インドネシア語。また、県内では学習の機会が少ない言語の講座やテーマを絞った講座など、期間限定の特別講座を実施。
(公財)長崎県国際交流協会	英語、中国語、韓国語〔長崎県の国際交流員(CIR)による外国語による交流の場「CIRと話そう!」を実施している。〕
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 (おおいた国際交流プラザ)	県国際交流員を講師とする定例FREE TALK・語学ボランティアを講師とする多言語ミニ講座
(公財)宮崎県国際交流協会	英語、中国語、韓国語 ※国際ふれあいチャット(外国語での会話による交流)として実施
(公社)さいたま観光国際協会	英語(入門、初級、初中級)、スペイン語(入門)、フランス語(入門)、イタリア語(入門)
(公財)千葉市国際交流協会	英語、中国語、韓国語、スペイン語
(公財)横浜市国際交流協会	英語、スペイン語
(公財)川崎市国際交流協会	英語(初級英会話、中級英会話、英語で話そう、ビジネス英語、英語でディスカッション)、おもてなし中国語、中国語入門、スペイン語、アジアのことば(タガログ語、ベトナム語、ネパール語、タイ語)、おもてなし韓国・朝鮮語、夏休み・春休みこども英語・韓国・朝鮮語教室、フランス語教室
静岡市国際交流協会	英語、子ども英語
(公財)浜松県国際交流協会	英語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、タイ語、フランス語、ロシア語
(公財)京都市国際交流協会	韓国・朝鮮語
(公財)神戸国際協力交流センター	中国語、ベトナム語、インドネシア語
(公財)北九州国際交流協会	地域のイベントと連携して、外国語(韓国語・英語・タミル語)の簡単なことばや発音について単発講座を開催。
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	アラビア語、インドネシア語、カンボジア語、スペイン語、タイ語、ネパール語、ヒンディ語、ベトナム語、ポルトガル語、マレー語、ミャンマー語、モンゴル語、ロシア語、韓国語、広東語、中国語、びん南語
(一財)熊本市国際交流振興事業団	英会話、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、親子で英会話、子ども英語クラブ、美しい日本語講座

④ 海外派遣

地域国際化協会名	事業名 (派遣・受入の別)	対象地域／事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	海外派遣事業	道内青年をアジア地域に派遣し、現地視察や関係者との意見交換などを通じて、本道におけるこれからの国際協力のあり方を学ぶとともに、国際的視野を持った地域づくりに貢献できる人材を育成する。	
	アジアの架け橋養成事業	道内の高校生を対象に、開発途上国の実情や環境問題について学ぶためスタディツアーを実施し、国際協力の次代を担う人材を育成する。	
(公財)茨城県国際交流協会	海外研修の実施	県の上海事務所を拠点とし、県内大学生を対象とし、企業訪問等中国式ビジネス研修や現地の大学生、日本からの留学生との交流など、青年の海外研修を実施。	https://www.ia-ibaraki.or.jp
(公財)埼玉県国際交流協会	NACK5高校生スポーツ海外研修プログラム	株式会社エフエムナックファイブの支援により、埼玉県の姉妹友好州であるオーストラリアクイーンズランド州で行う高校生の研修プログラム。様々なスポーツトレーニングを通じて運動能力の向上やリーダーシップ育成を目指すとともに、現地の高校を訪問し高校生との交流を行う。	
	クイーンズランド州友好35周年記念事業	埼玉県とオーストラリア・クイーンズランド州との姉妹提携が35周年を迎えたことを記念し、県民が参加する友好親善訪問ツアーを実施する。	
(公財)新潟県国際交流協会	国際理解教育プレゼンテーションコンテスト(スタディーツアー)	中高生による国際理解教育プレゼンテーションコンテストの優秀者をアジア地域へのスタディーツアーに派遣し、世界への視野を広げ友好を深める機会を提供する。	
(公財)福井県国際交流協会	海外派遣事業	時代を担う若者等に国際的視野を養ってもらい、県民レベルでの相互交流や友好親善の促進を図るため、県民を派遣する。 ○国際ビジネス人材育成支援事業(県から受託) ○フィンドレー大学奨学生派遣 ○研修生中国派遣促進(県から受託)	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財)滋賀県国際協会	アメリカ ミシガン州友好親善使節団派遣	アメリカ ミシガン州からの使節団を受け入れ、ホームステイを通じて友好を深める。	http://www.s-i-a.or.jp/projects/exchange
(公財)兵庫県国際交流協会	日仏交流コーディネーター	セヌエ・エ・マルヌ県アトラクティブテ(SMA)の日本関係の業務に協力するとともに、現地の大学等において日本・日本文化についての講義などを実施する。	
(公財)和歌山県国際交流協会	和歌山県人ペルー移住110周年記念式典出席・メキシコ和歌山県人会訪問	和歌山県人ペルー110周年記念式典に当協会職員が出席し、本県からペルー・メキシコへ渡った先人の方々の功績を敬し、また、移住者や県人会と本県の相互理解と友好親善を深めた。さらに、和歌山県人会子弟受入事業で来県した子弟と事業への意見交換等を行った。	
(公財)鳥取県国際交流財団	米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施(派遣)	国際的視野をもった青少年の育成と鳥取県と米国バーモント州とのさらなる交流を促進するため、県内の高校生等をバーモント州に派遣する。	
(公財)山口県国際交流協会	青少年交流事業	中国山東省／山東省人民対外友好協会との友好交流協定に基づき、「山口県青少年代表訪問団」として、済南市において、中国の青少年との文化交流や世界各国の青少年が集う山東省国際青少年Maker&Robot大会へ出場、ホームステイも行い体験交流を実施する。3泊4日	http://www.yiea.or.jp
(公財)愛媛県国際交流協会	愛媛スリランカ技術交流事業(派遣)	スリランカ民主社会主義共和国に、農業・水産加工技術に精通した研究員及び業者を短期派遣し、現地においてスリランカに適した技術を伝承するとともに、商品化に向けたサポートを行う。	http://www.epic.or.jp/srilanka/index.html
	愛媛・ハワイ交流事業(派遣)	愛媛とハワイの高校生の文化交流により、相互の異文化理解を深めるため、県内高校生をハワイ州へ派遣する。	http://www.epic.or.jp/hawaii/index.html
(公財)高知県国際交流協会	友好姉妹都市学生等交流推進事業	高知県と姉妹交流協定を締結している韓国・全羅南道と本県の青少年が相互に訪問し、両県道の交流を推進する。	
(公財)福岡県国際交流センター	アジア友好交流事業(福岡県青少年交流団派遣)	福岡県と友好提携を締結した地域との県民レベルでの交流を促進するため、タイ・バンコク都に高校生を派遣し、現地高校を訪問しての交流やホームステイ等を実施。	https://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/
(公財)長崎県国際交流協会	釜山グローバルギャザリングへの公演団派遣	韓国釜山広域市において開催される釜山グローバルギャザリングの舞台公演に、長崎県内の公演団を派遣する。(財団法人釜山広域市国際交流財団との交流事業)	
(公財)鹿児島県国際交流協会	青少年国際協力体験事業	鹿児島県青年海外協力隊を支援する会及び青年海外協力隊鹿児島県OB会と連携し、県内の中・高校生にアジアにおける国際協力の現場を体験させる事業を市町村や企業・団体の協力を得ながら実施する。(年1回実施)	
	韓国全羅北道への旅 文化探訪団派遣	本県と交流のある韓国全羅北道に文化団体を派遣し、全羅北道の魅力を知ってもらうことで、今後さらに幅広い交流を図る。	
(公財)札幌国際プラザ	高校生ポートランド派遣	札幌市の姉妹都市である米国ポートランド市へ市立高校生生徒の派遣を企画。ポートランドの高校の授業を体験するほか、生徒や市民との交流事業に参加する。	
(公財)仙台観光国際協会	ダラス青少年訪問団派遣	ダラス・フォートワース日米協会から招待を受け、姉妹都市のダラス市(アメリカ)へ高校生6名を派遣し、ダラス市内施設見学、日本文化の紹介などを通して、異文化理解を深める機会とする。また、東日本大震災時のダラス市民からの支援に対する感謝や、現在の仙台の復興状況を伝える。	

(公財)千葉市国際交流協会	青少年交流事業(派遣)	姉妹都市のカナダ・ノースバンクーバー市に高校生5名、引率者1名、スイス・モントルー市に青少年(16~25歳)5名、引率者1名を約2週間派遣し、次世代を担う青少年にお互いの国の文化・歴史等について理解させる。	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/about/majorprojects.html
(公財)川崎市国際交流協会	「川崎市民交流団」派遣事業	市民レベルでの友好親善を促進するため、姉妹都市提携30周年となるオーストラリア・ウーロンゴン市へ市民交流団を派遣し、市民交流や関係機関への表敬を行い、親交を深めた。参加人数13名	http://www.kian.or.jp/evenko17/event/hrvatska-oestareich.shtml
静岡市国際交流協会	アメリカの姉妹都市等との交流	(1)牧野スカラシップ候補者選考：ネブラスカ州立大学オマハ校に留学を希望する学生を選考し、派遣する。 (2)青少年の派遣：中高生をストックトン市、シェルビービル市に派遣し、ホームステイを通じ、交流を図る。 (3)教員の派遣：市教育委員会で選考された教員をオマハ市、シェルビービル市に派遣し、ホームステイをしながら、小中学校、高校等教育現場を視察する。	http://samenet.jp
	フランスの姉妹都市等との交流	(1)親善使節団の派遣：姉妹都市提携の周年事業として、親善使節団を派遣し、市民レベルの交流を図る。	
	静岡市大学生訪韓研修事業		
(公財)神戸国際協力交流センター	JICA草の根技術協力事業	ハナム省職業訓練短期大学の教員を対象とした研修員の受け入れや専門家の派遣など、ものづくり人材育成支援事業を実施する。	http://www.kicc.jp/kyouryoku/index.html
	カンボジアにおける教員人材育成支援事業	カンボジアの小学校教員養成校に教員OBを派遣して効果的な教授法等を指導するとともに、教材不足に対応するための自作教材作成法とそれらの教材を活用した指導法を教授する。	
(一財)熊本市国際交流振興事業団	ハイデルベルク市青少年交流派遣事業	熊本市との友好都市である、ドイツ・ハイデルベルク市との高校生の相互交流事業。ホームステイ	

⑤ 海外からの人材等受入

地域国際化協会名	事業名 (派遣・受入の別)	対象地域／事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	北海道海外技術研修員受入事業	パラグアイ・アルゼンチンより北海道出身移住者子弟2名を受け入れ、地域の発展に貢献できる技術の習得を図る。	
	移住者子弟留学生受入事業	ブラジルより北海道出身移住者の子弟1名を受け入れ、道内の大学で就学させる。	
(公財)青森県国際交流協会	海外技術研修員受入事業	県が海外技術研修員として招聘した者に対し、必要な技術の修得や県民等との交流を研修事業として実施し、母国の経済開発と繁栄に貢献し、県との交流推進に寄与する人材へと育成する。	http://www.kokusai-koryu.jp/business/activity/
(公財)岩手県国際交流協会	海外研修員等のサポート	県が海外から受け入れる海外研修員等の来県、帰国手続きや経費の支給など、サポートを行う。	
(公財)秋田県国際交流協会	南米・甘肅省技術研修員等受入事業(県から受託)	南米2か国(ブラジル・アルゼンチン)から2名、中国甘肅省から1名の研修員を受け入れ、帰国後は日本で学んだ知識を生かし、自国の発展に貢献する。また、一般県民との交流を通じて相互理解を深め、国際協力・国際理解に対する意識啓発を図る。	
	ロシア沿海地方専門家受入事業(県から受託)	在ウラジオストク極東連邦大学高度医療センター神経外科医を受け入れ、秋田県脳血管研究センターでの研修を実施する。	
(公財)山形県国際交流協会	海外技術研修員受け入れ事業(県委託)	南米2カ国(ブラジル、ペルー)から2名、中国から2名の技術研修員を受け入れ、日本語の学習と専門技術の習得を図るとともに県民との交流を通じて出身国との友好親善に貢献する人材を育てる。	
(公財)栃木県国際交流協会	JICA青年研修事業	開発途上国の青年層を本県に受け入れ、母国に必要とされている分野における日本での経験や基礎的な技術を理解する研修を行い、将来の国造りを担う人材を育成するJICA青年研修事業を実施する。	
	企業相談窓口対応事業	企業が、技能実習や新たな在留資格(特定技能)に対応できるように、外国人材の雇用について気軽に相談できる窓口を開設し、適正な外国人材の活用を支援する。	
	外国人材コーディネーター設置事業	入管法の改正に伴い増加する外国人の受入体制整備・運営の総括調整を行うため、外国人材コーディネーターを設置する。	
(公財)とやま国際センター	海外研修員の受入	富山県が受け入れる海外研修員の滞在期間中の指導・助言/中国3、ロシア1、ブラジル2	http://www.tic-toyama.or.jp/
	県費留学生の受入	富山県が受け入れる留学生の滞在期間中の指導・助言/中国2、ロシア1、ブラジル1、インド1	http://www.tic-toyama.or.jp/
	アセアン留学生の受入	富山県と県内企業と連携して留学から就職までを一体としたアセアン留学生の受入/インドネシア2、タイ2、ベトナム3、フィリピン2、インド1、ミャンマー2、マレーシア1	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)石川県国際交流協会	日本語・日本文化研修事業(受入)	日本文化や日本語教育を実施している世界各国の大学や教育機関等のグループを受け入れ、ホームステイをしながら日本語学習・日本文化体験・県内研修旅行等を実施する。	http://www.ifie.or.jp/ijsc/ijsp/index.html
	石川インターンシップ事業(受入)	将来を担う外国人大学生を県内企業等で研修させることにより、本県に対する理解を深め、県民との交流を通じて友好関係の増進を図るとともに、ビジネス分野での人的交流を促進する。	
	南米県人会子弟短期日本語研修生受入事業(受入)	南米県人会より、将来を担う人材(大学生)を短期日本語研修生として受け入れ、日本語教育・日本文化の体験習得を通じて本県との交流に資する。	
	海外県人会青少年育成交流事業(受入)	ブラジル、マナウス、アルゼンチン及びハワイの4県会の子弟を受け入れ、本県の青少年との交流を深めるとともに、海外県人会との将来的な人的交流基盤を構築する。	
(公財)福井県国際交流協会	技術研修員受入事業(県から受託)	国際協力の推進のため、技術研修員等を受け入れ、必要な技術の習得および県民との交流を通じて、研修員の母国の技術の向上、経済発展と国際的視野を有する人材育成に寄与するとともに、日本と相手国の相互理解と友好親善に資する。 ○海外技術研修員受入(ブラジル3名…8か月) ○浙江省技術研修員受入(2名…8か月)	
(公財)山梨県国際交流協会	海外技術研修員及び県費留学生等の受入(受入)	海外技術研修員(ブラジル、ペルー)、派遣職員(中国・四川省、韓国・忠清北道)、自治体職員協力交流研修員(ブラジル)、県費留学生(インドネシア)を受け入れ、生活を主体とする支援を行う。	

(公財) 静岡県国際交流協会	海外技術研修員の受入	ブラジル、アルゼンチン、ペルーの県人会より推薦された子弟の技術研修員の受入れ。	http://www.sir.or.jp
(公財) 大阪府国際交流財団	大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業(安藤プログラム)	建築・芸術を専門とするアジアの若者を大阪に招き、日本の建築や芸術等を学ぶ機会を提供する。	http://www.ofix.or.jp/training/aprogram/index.html
(公財) 兵庫県国際交流協会	ひょうご海外研修員の受入	兵庫県の友好州をはじめとする諸外国からの優秀な青年を研修員として受け入れ、研修機会を提供することにより、課題解決型の交流を促進する。	
(公財) 鳥取県国際交流財団	米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施(受入)	国際的視野をもった青少年の育成と鳥取県と米国バーモント州とのさらなる交流を促進するため、バーモント州の高校生を鳥取県内に受け入れ、鳥取県の自然・歴史・文化などの体験プログラム、ホームステイ、高校の授業参加などの交流を行う。	
	県費留学生及び海外技術研修員受入事業(県委託)	鳥取県と関係の深い国々(ブラジル・韓国江原道・中国吉林省・ジャマイカ)の将来を担う青年を招き、研究や技術の習得により母国の発展に寄与する人材育成と県民との友好親善の担い手となることを目的に受入を実施。	
(公財) しまね国際センター	海外技術研修員受入等事業(県受託事業)	アジア・南米等の姉妹提携先等から中堅技術者を受け入れ、それらの国が必要とする技術の習得及び人材育成に寄与する。令和元年度は受託なし。	
(一財) 岡山県国際交流協会	国際貢献ローカル・トゥ・ローカル技術移転事業(県委託)	開発途上国等の有能な青年を技術研修員として受け入れ、必要な技術の習得、県民との交流を通じて、研修員の出身国の発展に寄与する人材を育成するとともに、岡山県民との友好親善を図る。5名受入	
	米国学生招聘事業	米国の大学生などを受け入れ、岡山県と米国の友好関係の構築、経済・文化の交流に寄与する。	
(公財) ひろしま国際センター	JICA研修員受入事業(JICA委託)	JICAが受け入れた開発途上国行政官等を対象とする研修コースを受託し、専門知識や技術移転を支援する。	https://hiroshima-hip.or.jp
	海外日本語教師養成研修事業	アジア・太平洋地域等の日本語教師に対する日本語教師に必要な日本語教授法の習得及び日本語運用能力の向上のための研修を行う。	https://hiroshima-hip.or.jp
	海外大学日本語・日本文化体験プログラム	アジア・太平洋地域等の高等教育機関の学生で、日本語・日本学を専攻している者、あるいは日本理解・広島理解を希望する者を対象にした日本語・日本文化研修を行う。	https://hiroshima-hip.or.jp
	青少年等日本文化体験研修	海外の高校生等に対し、日本語・日本文化研修を行う。	https://hiroshima-hip.or.jp
	海外自治体・大学等国際化研修	海外の自治体職員や大学生に対し、日本語・日本文化研修を行う。	https://hiroshima-hip.or.jp
	企業等国際化研修	企業や大学が招へいする研修員に対し、日本語・日本文化研修、生活支援を行う。	https://hiroshima-hip.or.jp
(公財) 山口県国際交流協会	海外技術研修員等受入事業	山口県と関わりの深い中南米から海外技術研修員及び留学生を受け入れる。6名：ブラジル3名、ペルー2名、メキシコ1名	http://www.yiea.or.jp/
(公財) 香川県国際交流協会	海外技術研修員受入	南米香川県人会や友好提携先等から技術研修員を受入れ、研修の実施や県民との交流を通じて、我が国及び本県の経済・社会・文化等について理解を深める機会を提供し、本県との友好交流に貢献できる人材の育成を図ることを目的として実施する。	http://www.i-pal.or.jp/member/
	南米交流次世代人材育成事業研修員受入	南米における香川県人会の会員から選出された者を研修員として受け入れ、日本語研修や香川県民との交流を通して、我が国及び本県の経済・社会・文化等について理解を深める機会を提供し、今後の県人会活動及び出身国や県人会と本県との交流の活性化に貢献しうる人材を育成することを目的として実施する。	
(公財) 愛媛県国際交流協会	愛媛・ハワイ交流事業	愛媛県と姉妹提携を締結したハワイ州からの短期インターン生として現地大学生等を受け入れ、外国人等からの相談への対応や異文化理解講座の実施により、国際交流・協力に貢献し得る人材を育成する。	http://www.epic.or.jp/hawaii/index.html
	えひめ韓国交流促進事業	韓国大学生等の本県訪問を受け入れ、ホームステイ活動等を通じて、愛媛と韓国の相互理解と交流を促進する。	
(公財) 高知県国際交流協会	高知県海外技術研修員受入事業(高知県からの受託事業)	中南米県人移住地域(パラグアイ、ブラジル、アルゼンチン)の青年を10ヶ月受け入れて県内各事業所で技術研修を行い、必要な技術の習得及び県民との交流をとおして、研修員の母国の発展と国際友好親善に寄与する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
	高知県協力交流研修員受入事業(高知県からの受託事業)	友好交流国(フィリピン)の自治体職員等を6ヶ月受け入れ、本県が持つノウハウや技術等を習得させ、人づくりを通じた国際協力を推進するとともに、県民との交流を通じて国際意識の向上を図る。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財) 福岡県国際交流センター	アジア友好交流事業(タイ・バンコク都青少年交流団受入)	福岡県と友好提携を締結した地域との県民レベルでの交流を促進するため、タイ・バンコク都から高校生訪問団を受け入れ、県内の高校との交流やホームステイ等を実施。	
(公財) 長崎県国際交流協会	釜山-日本姉妹(友好)都市大学生インターンシップ交流事業(受入事業)	韓国釜山広域市の大学生を、長崎県内の民間企業や団体等において受け入れ、各分野におけるインターンシップを実施する。(財団法人釜山広域市国際交流財団との交流事業)	
	『ながさきみなとまつり』への韓国釜山広域市公演団招へい事業(受入事業)	長崎県で開催される『ながさきみなとまつり』へ、韓国釜山広域市の公演団を招へいするとともに、長崎県民と韓国釜山広域市民との交流を深める。(財団法人釜山広域市国際交流財団との交流事業)	

(公財)鹿児島県国際交流協会	香港城市大学日本語研修事業	本県と交流のある国や地域で日本語を学んでいる大学生等に、鹿児島で日本語及び日本文化を学習する機会を提供し、本県と友好国・地域との交流促進を図る。	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	ウチナンチュ子弟等留学生受入事業（県委託事業）	本県系海外移住者子弟やアジア圏からの留学生を受け入れ、県内の大学等に就学・研修させ人材の育成を図り、帰国後は日本・沖縄と出身国との交流の架け橋を担う。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/uchinanchu_shitei/
(公財)札幌国際プラザ	ポートランド高校生受入	姉妹都市であるアメリカ・ポートランド市から日本語イマージョン教育高校生を市内の高校に受け入れ短期研修を行う。	
(公財)仙台観光国際協会	来仙市民団交流	来仙する海外諸都市の各市民団や関係者との交流を通して、市民レベルでの相互理解・交流を推進する。	
	青少年受入	来仙する海外諸都市の青少年との交流を通して、青少年の相互理解・交流を推進する。	
(公社)さいたま観光国際協会	スポーツ少年団受入事業	姉妹都市のトルーカ市（メキシコ）からサッカー少年団、リッチモンド市（アメリカ）から野球少年団を受入れ、同世代の青少年との交流を行う。	https://www.stib.jp/kokusai/city.shtml
(公財)千葉県国際交流協会	青少年交流事業（受入）	姉妹都市のカナダ・ノースバンクーバー市から高校生5人・引率者1人、アメリカ・ヒューストン市から中学生5人・引率者2人を約2週間受入れ、次世代を担う青少年によるお互いの国の文化・歴史等について交流する。	
(公財)川崎市国際交流協会	ウーロンゴン大学川崎研修生受け入れ事業	オーストラリア・ウーロンゴン大学日本語研修生の川崎研修にあたり、ホームステイによる受け入れを行い市民との友好親善と相互理解を深める事業を行った。平成30年度は7名を受け入れた。	
静岡市国際交流協会	青少年受入	姉妹都市のストックトン市（米・カリフォルニア州）、シェルビービル市（米・インディアナ州）から日本語を学ぶ青少年を受入れ、同世代の青少年との交流を行う。	http://samenet.jp
	教員受入	隔年で姉妹都市のオマハ市（米・ネブラスカ州）の教員4人とストックトン市（米・カリフォルニア州）の教員1人を受け入れ、学校訪問や交流を行う。	
	大学生受入	韓国・水原市の大学生を受け入れ、ホームステイ、大学訪問、企業訪問等を行う。	
(公財)大阪国際交流センター	「日本体験」スタディ・ツアー	グレートブリテン財団からの受託事業として、英国の高校生とその引率教員を受け入れ、文化施設等の視察、アイハウスボランティア宅でのホームステイや大阪市立の高校訪問、生徒との交流をアレンジ。	
	「対日理解促進交流プログラム（JENESYS）」	（公財）日韓文化交流基金企画競争公募採択事業「JENESYS」を実施。韓国全土から選抜された韓国の大学生18名が来日し、「つなぐ～守る・育む・伝える・届ける」のテーマのもと、対日理解を深めるとともに日本の魅力発信を行った。	
(公財)神戸国際協力交流センター	JICA受託研修事業（受入）	アジア、アフリカ、東欧、中南米各国ノ国際協力機構（JICA）より研修事業を受託し、政府機関、学術機関、民間企業の協力を得て実施する。①中南米総合防災行政研修②イラン地方自治体災害対策研修③コミュニティ防災研修④災害に強いまちづくり戦略研修	http://www.kicc.jp/kyouryoku/index.html
(公財)北九州国際交流協会	レッツトーク！	英語と日本語で外国人とゲームやおしゃべりを楽しむイベント。	www.kitaq-koryu.jp/
	英語（日本語）で語る自分の国（再掲）	海外出身者が自国の文化を紹介することで、海外の文化を生々の声で聴き、身近に感じてもらう機会と、グローバル化する現代に必要なとされる英語に親しむ機会を提供。	www.kitaq-koryu.jp/events/
	通訳・相談業務	外国人相談員を雇用し、通訳・相談業務を行う。	
	外国人による地域づくり担い手育成	地域ぐるみの外国人との共生事業の実施を通じて、地域連携コーディネーター、日本語教育担当コーディネーター、留学生支援担当者、コミュニティ通訳派遣コーディネーター、地域日本語教室等が連携し、外国人市民同士の共助支援の促進を図り、外国人市民を対象に多文化共生の担い手としての研修や派遣を行う。	
(一財)熊本市国際交流振興事業団	海外研修プログラム受け入れ事業	日韓グローバルインターンシップ事業として、韓国の大学生を受け入れ、日本語・日本文化研修を行い、企業でのインターンシップ活動をサポートを行う。	
	インターンシップ受け入れ事業	海外の大学生をインターンシップとして受け入れ、日本の文化・風習を学んでもらい、理解を深める	

⑥ 海外移住者支援事業

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	移住者支援事業	北海道出身移住者で組織する道人会へ運営費を助成する。	
(公財)青森県国際交流協会	海外県人会活動促進事業	海外県人会が行う活動に対し助成金を交付して支援を行う。	http://www.kokusai-koryu.jp/business/prefecture/
(公財)宮城県国際化協会	海外県人会助成事業	在外宮城県人の福祉の向上を図るために組織されている県人会の健全な運営に資するため助成を行う。	
	海外移住者支援事業	海外移住物故者の慰霊祭を行うとともに、海外県人会との交流事業を行う。	
(公財)秋田県国際交流協会	在外県人会補助事業	海外の県人会の活動費の一部を補助する。	
(公財)山形県国際交流協会	在外県人会支援事業	ブラジル、パラグアイ、ペルー、アルゼンチン、ハワイ、北米南カリフォルニアの県人会へ活動費を助成する。	
	山形県海外移住家族会補助事業	県民から寄贈された日本各地や山形県の風習・風景を題材にしたカレンダーを、在外山形県人会へ送付する。	
(公財)栃木県国際交流協会	海外交流支援事業	本県と各居住国との重要な懸け橋となる在外県人会に活動費を助成するとともに、県資料の送付や定期メールマガジンの配信を通じて本県の情報を提供する。	
(公財)群馬県観光物産国際協会	群馬県海外移住家族会の活動支援	海外移住者の親族等で構成する「群馬県海外移住家族会」の事務局として諸活動に協力し、国際理解・協力の推進、移住者の援護事業を推進する。	
(公財)新潟県国際交流協会	在外県人会等活動支援事業	ブラジル、アルゼンチン、ホノルル、ペルー等の各新潟県人会の活動を促進するため、活動支援補助金を交付する。	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/001_nia_info/013_kaigaikatsudo_shien/001_kaigaikatsudo_shien.html
(公財)とやま国際センター	海外移住者等への支援	ブラジル、ペルー、アルゼンチンの県人会、南米協会、移住家族会等に助成	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)石川県国際交流協会	海外県人会助成事業	ブラジル、マナウス、アルゼンチン、ハワイの各海外県人会会員の福利厚生を図るとともに、石川県との交流を深めるため、県人会活動に対して助成する。	
	南米県人会子弟短期日本語研修生受入事業	南米県人会より、将来を担う人材(大学生)を短期日本語研修生として受け入れ、日本語教育・日本文化の体験習得を通じて本県との交流に資する。(再掲)	
	海外県人会青少年育成交流事業(受入)	ブラジル、マナウス、アルゼンチン及びハワイの4県人会の子弟を受け入れ、本県の青少年との交流を深めるとともに、海外県人会との将来的な人的交流基盤を構築する。	
(公財)福井県国際交流協会	海外技術研修員受入事業(県から受託)	国際協力の推進のため、技術研修員等を受け入れ、必要な技術の習得および県民との交流を通じて、研修員の母国の技術の向上、経済発展と国際的視野を有する人材育成に寄与するとともに、日本と相手国の相互理解と友好親善に資する。 ○海外技術研修員受入(ブラジル3名…8か月)	
(公財)静岡県国際交流協会	移住者援護支援事業	ブラジル・アルゼンチン・ペルーの県人会に活動費を助成する。	http://www.sir.or.jp
	高齢者表彰	静岡県出身者の長寿を祝い、表彰を行う。	
	インターネットによる情報交換ネットワークの構築(オレンジネット)	ブラジル、アルゼンチン、ペルーの県人会からの情報をホームページおよび情報誌に掲載。	
(公財)愛知県国際交流協会	海外移住事業	ブラジル県人会及びアルゼンチン県人会に移住者支援等業務を委託するとともに、数え100歳の高齢者に敬老金(20千円)を支給する。	
(公財)三重県国際交流財団	在外県人会連絡活動支援事業	「在外県人会活動支援基金」の果実によりブラジル、アルゼンチンの三重県人会の活動を支援	http://www.mief.or.jp/jp/palau_kenjinkai.html
(公財)大阪府国際交流財団	大阪府海外移住家族会支援	大阪府海外移住家族会事務局の運営	
(公財)和歌山県国際交流協会	海外移住者子弟日本生活体験事業	海外に移住した県人の子弟を県内の一般家庭に受け入れ、ホームステイを通じてお互いの国の文化や風俗を理解し、移住先国と日本との相互理解を深める(アメリカ・ブラジル・メキシコ・ペルー)	
(公財)しまね国際センター	海外県人会等支援事業(海外移住者県支援事業)	南米(ブラジル・アルゼンチン・ペルー)の移住者の文化活動、教育指導・援助活動等に、県人会を通じて必要な経費の一部を助成するとともに各種情報の提供を行う。	
	海外県人会等支援事業(島根県海外移住家族会支援事業)	県と連携を図り、島根県海外移住家族会事業を支援する。	
(一財)岡山県国際交流協会	海外移住者関係団体活動支援事業	海外移住者の交流、若しくは移住者等と県民及び県内に在住する移住者等の家族との交流に貢献している関係団体に対し、活動を支援する。	

(公財)ひろしま国際センター	在外県人会後継者育成支援等事業	在外広島県人会等の青少年を県が招へいし、文化体験や交流事業を通じて広島への理解を深めてもらう。	
(公財)山口県国際交流協会	海外技術研修員等受入事業	本県と結びつきの深い開発途上国の在外県人会の子弟等を本県で受入れ、技術習得等の機会を提供し、出身国の経済発展等に寄与する人材を養成している。	
(公財)徳島県国際交流協会	在外県人会及び海外移住家族会連絡交流事業	在外県人会活動の支援及び在県海外移住家族会への連絡交流を行う。	
(公財)香川県国際交流協会	南米県人会運営助成	南米4カ国への香川県からの移住者及びその家族等から成る県人会の会員の福利厚生充実、会の円滑な運営等に資することを目的として補助金を交付し、本県と県人会との連携を強化する。	
	情報提供	南米を中心とした香川県出身海外居住者へ香川県の今の情報を伝え、郷土との絆を維持・深化させることを目的に、県や市町発行の広報誌及び協会発行「アイバル通信」等を送付する。	
	海外技術研修員受入(再掲)	南米香川県人会や友好提携先等から技術研修員を受入れ、研修の実施や県民との交流を通じて、我が国及び本県の経済・社会・文化等について理解を深める機会を提供し、本県との友好交流に貢献できる人材の育成を図ることを目的として実施する。	http://www.ipal.or.jp/member/
	南米交流次世代人材育成事業研修員受入(再掲)	南米における香川県人会の会員から選出された者を研修員として受入れ、日本語研修や香川県民との交流を通して、我が国及び本県の経済・社会・文化等について理解を深める機会を提供し、今後の県人会活動及び出身国や県人会と本県との交流の活性化に貢献しうる人材を育成することを目的として実施する。	
(公財)愛媛県国際交流協会	えひめ海外移住者交流促進事業	海外移住者県人会への活動支援のための記念事業活動費の一部助成。	
(公財)高知県国際交流協会	海外県人会(中南米)活動支援事業	ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンの県人会へ活動費を助成する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	海外県人会支援事業	9か国20海外福岡県人会等に対し、情報誌の発行・送付及び同会の活動に対する助成を行う。	
	海外県人会人材育成支援交流事業	移住国における日系社会の発展及び本県移住国の親善交流に資する人材を育成するため、本県出身移住者子弟を県内の大学等に受入を行う(上限10名、1年間)。	http://www.kokusaihirobba.or.jp/pages/project/overseas/students/
	海外県人会交流促進事業	3年ごとに開催される海外福岡県人会世界大会に、福岡県訪問団を派遣し、本県と各県人会との連携強化や海外県人会間交流促進、ネットワーク強化を図る。(本年度は福岡県で開催)	http://www.kokusaihirobba.or.jp/pages/project/overseas/world/
	移住地交流事業	海外県人会等が主催する周年記念等に職員を派遣し、海外県人会とのより一層の交流促進・相互理解とネットワークの強化を図る。	
	海外県人会人材育成・活用推進事業	今後の県人会活動の一翼を担い、福岡県と海外県人会の交流の核となる人材を育成するため、海外県人会子弟や青年リーダーの招へい、県内青年の海外県人会への派遣という双方向の交流を実施するとともに、海外県人会会員等によるセミナーや学校訪問を実施する。	https://www.kokusaihirobba.or.jp/pages/project/overseas/interaction/
	高齢者表彰	福岡県出身の移住者及びその子孫で長寿を迎えた移住高齢者に対し、祝い状、記念品を贈呈する。	
	慰霊祭	移住先国にて亡くなられた移住先駆者の霊を慰めるため、3年に一度平尾霊園の「海外同胞者長逝招魂碑」において移住関係者とともに慰霊祭を行う。(今年度実施)	
	在外県人会調査	年に一度、海外福岡県人会に対し、会員数や活動についての調査を行っている。	
(公財)長崎県国際交流協会	海外移住者支援事業	各国の県人会に県内市町の広報誌を定期的を送付する。また、南米県人会(ブラジル・アルゼンチン・パラグアイ・ボリビア)へ補助金を交付する。	
(公財)鹿児島県国際交流協会	在外県人会情報提供事業	在外県人会に対して県政情報誌等を定期的を送付し、郷土情報の提供を行う。	
	在外県人会育成事業	在外県人会(ブラジル、アルゼンチン、ペルー、パラグアイ)が行う移住者の援護指導、消息不明者の調査、移住者の実態調査、県人子弟の育成・指導、母県との交流などの活動を支援するため、これらの業務を県人会に委託する。	

⑦ 国際協力事業（④、⑤、⑥を除く）

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	JICA技術研修事業	JICAが実施する研修事業を受託し、地域の国際協力活動の推進に資する。	
(公財)青森県国際交流協会	国際協力推進事業	独立行政法人国際協力機構や地元団体との連絡調整等を通して同機構の「草の根事業」や「青年研修」等の県内受入の推進を図る。	
(公財)岩手県国際交流協会	「身近な国際協力～世界フェアトレード日」	フェアトレードを通じて国際協力の意識啓発を図るため、関係団体と連携し、フェアトレード等に関するイベント等を実施する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	国際協力セミナー	県民に対する国際協力への理解を深めるためのセミナーを国際協力機構東北支部との共催により開催する。	
	宮城県海外研修員日本語研修事業	宮城県が招聘する国際友好省県である中国吉林省からの研修員を対象とした専門研修前の日本語研修を行う。	
(公財)山形県国際交流協会	使用済み切手の収集	国際協力活動の一環として随時使用済み切手の収集を行い、国際協力関係団体へ送付している。	
(公財)茨城県国際交流協会	高校生のための地球市民講座の開催	高等学校やJICA筑波と連携し、高校生を対象にワークショップ等を通して国際協力への理解を深める。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/event/kouza-high-school/index.html
	義援金募集・援助	・県民の協力により書き損じハガキ、外国コインなどを収集換金し、国際協力を行っている団体の活動を支援する。 ・海外で発生した大規模自然災害について、NGO団体と協働で街頭募金や銀行に義援金口座を開設するなど募金活動を行い、被災地の援助に役立てる。	https://www.ia-ibaraki.or.jp
(公財)栃木県国際交流協会	国際協力機構（JICA）協力事業	JICAが県内国際協力の窓口として配置している栃木デスクの設置・運営を支援する。	
	JICA教師海外研修・実践授業報告会	本県における国際理解教育を推進するため、JICA教師海外研修参加者による研修報告会を開催する。	
(公財)群馬県観光物産国際協会	ぐんまグローバルセミナー	国際協力に関する参加型セミナーをJICAと連携し開催することにより、国際的な市民活動の活性化を図る。	
(公財)埼玉県国際交流協会	彩の国さいたま国際協力基金事業	県内のNGOによる国際協力活動に資金助成を行い、NGOの育成を図るとともに、地域からの国際協力を推進する。	http://www.sial.jp/international/assist/
	JICA埼玉デスク活動場所の支援	JICA（独立行政法人国際協力機構）が県内国際協力の窓口として配置している埼玉デスクの設置・運営を支援する。	http://www.jica.go.jp/tokyo/desk/saitama.html
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	国際フェスタCHIBAの開催	県民の国際交流・協力に対する機運を醸成するとともに、国際交流団体相互のネットワークづくりにも役立てるため、参加・活動事例等について知り得る機会を提供する。	https://www.mcic.or.jp/ia/
	ちば出前講座	国際協力機構（JICA）と連携して、在住外国人、JICAボランティアOB/OG等をちば出前講座講師として、千葉県内の学校、公民館等へ派遣し、出身国の話、開発途上国での体験談を伝えることにより多くの県民へ国際協力への意識啓発を行う。	https://www.mcic.or.jp/ja/
(公財)かながわ国際交流財団	かながわ民際協力基金運営事業	県民からの寄付金等を原資とする「かながわ民際協力基金」の運用益により、神奈川のNGO/NPOや外国人コミュニティ等が実施するプロジェクトに助成を行う。	http://www.kifjp.org/ngo
(公財)新潟県国際交流協会	新潟・国際協力ふれあい基金助成事業	「新潟・国際協力ふれあい基金」の運用益をもとに、北東アジア地域を中心とするアジア地域等において、県内の団体・個人、企業等が行う人道援助活動や国際協力活動に対し助成する。	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/001_nia_info/002_fureai_fund/001_fureai_fund.html
(公財)とやま国際センター	青年海外協力隊事業への支援	JICAボランティア事業の帰国報告会の開催を支援	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)福井県国際交流協会	海外ボランティア支援事業（県から受託）	本県出身青年海外協力隊員等の要請に応じ、派遣国での活動に必要な物資を広く県民から募集し、現地での活動・交流に役立ててもらうとともに、県民の国際協力への意識を高める。	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	グローバル支援事業	年間を通じて募金活動を行い、開発途上国及び海外の被災地等の支援に役立てる。（通年）	
(公財)愛知県国際交流協会	国際貢献支援事業	国際協力活動についての理解を高め、推進を図るため、民間国際交流団体の国際協力活動に対する助成金交付および海外への緊急援助を行う。	
(公財)三重県国際交流財団	パラオ青少年育成事業	三重県とパラオ共和国の友好提携を機に民間から寄贈された基金でパラオ共和国の青少年育成に資する事業に助成	http://www.mief.or.jp/jp/palau_kenjinkai.html
(公財)大阪府国際交流財団	ワン・ワールド・フェスティバルへの参画	国際協力に携わる政府関係機関、NGO・NPOなどが一堂に会し、府民の国際協力に対する意識啓発を図る。	http://www.interpeople.or.jp/owf/
(公財)兵庫県国際交流協会	国際協力セミナー等の開催	開発途上国の問題や国際協力に対する理解を深め、国際協力活動への参画を促すため、NGO関係者や青年海外協力隊OB等を講師に招きセミナーを開催する。	

(公財)和歌山県国際交流協会	ブラジル移民記録映像化事業	戦後、本県より移住された先人の足跡を辿るため、その生活・文化・子弟教育を中心にインタビューを行い、完成した移民学習用DVDを、当協会ホームページのYouTubeチャンネル(WIXAS Open The World)で広く公開した	
	和歌山移民展	和歌山県出身の移民や移民送出関わった人々に関するパネル及び資料を通して、海外に移住した先人達の軌跡を振り返った。	
(公財)しまね国際センター	国際交流団体等連携協力事業 (国際交流団体等連携・協力事業)	サンパウロ州カサパーバ市と連携し、市の環境教育の実践力を高め、児童や市民の環境保全への理解や取り組みの向上を図る。(研修員受入、専門家派遣ほか) JICA受託事業	
(一財)岡山県国際交流協会	フェアトレード推進事業 (おかやまフェアトレードデー！他)	フェアトレードのコーヒーを提供するカフェマップの実施、商品の展示販売、ワークショップ・セミナー等を通じて、誰でもできる身近な国際協力として、フェアトレードへの理解と参加を呼び掛ける。また、イベントへの出展や他団体との共催などにより、年間を通じてフェアトレードを啓発・推進する。	
	NGOの活性化支援事業	NGO団体の地域における国際交流・協力活動の活性化を図るため、活動にかかる経費の一部を助成し、支援する。	
	国際貢献・協力セミナー	国際貢献のあり方やNGO団体、関係機関、県民の役割についてのセミナーを実施する。(1回)	
(公財)ひろしま国際センター	平和貢献人材育成事業	平和貢献や国際協力に関する講演会、国際交流・協力活動を行う団体等が一堂に会して多くの人が楽しめる参加型事業を行い、参加者に国際交流・協力活動に親しみ、関心を高めてもらう。(他団体との共催)	
(公財)山口県国際交流協会	国際交流協会 JICA 共同出展	県内主要イベントに JICA と共同出展。留学生や一般学生もスタッフ参加し、SDGsクイズやゲームで県民との交流を図るとともに、国際理解の推進を図る。 県内2箇所(山口市)	
(公財)愛媛県国際交流協会	愛媛スリランカ技術交流事業	スリランカ民主社会主義共和国に、農業・水産加工技術に精通した研究員及び業者を短期派遣し、現地においてスリランカに適した技術を伝承するとともに、商品化に向けたサポートを行う。	http://www.epic.or.jp/srilanka/index.html
(公財)高知県国際交流協会	国際ふれあい広場 in こうち 開催事業	県民の国際交流・国際協力に対する理解と関心の高揚、活動参加へのきっかけづくりなどを目的に、民間国際関係団体等による活動報告会、写真パネル展等の国際交流・国際協力に関する総合イベントを開催する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	講演会等開催事業	国連ハビタット福岡本部の活動を紹介するイベントのほか、NPO等国際交流団体と共催で、国際交流・国際理解に関する講座やイベントを開催する。	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/international/seminar/
(公財)佐賀県国際交流協会	国際交流団体等助成事業	県内の民間国際交流団体等が行う国際交流事業の振興を図り、本県の国際化推進に資する事業に要する経費の一部を助成する	https://www.spira.or.jp/
(公財)長崎県国際交流協会	カレンダー市 ～あなたもできる国際協力～	民間団体との共催により、カレンダー・手帳を販売し、その収益金を発展途上国支援のために寄付をする。	
	フェアトレードマーケット～買い物のできる国際協力～	フェアトレードについて県民への理解を深めるため、ワークショップとフェアトレード製品の販売を実施する。	
(公財)宮崎県国際交流協会	独立行政法人国際協力機構(JICA)との連携	JICAとの連携により、協会内に国際協力推進員を配置し、国際協力等に関する情報提供や相談等に応じる。	http://www.mif.or.jp/japanese/modules/content020/index.php?id=2
(公財)鹿児島県国際交流協会	独立行政法人国際協力機構(JICA)との連携	JICAとの連携により、協会内に国際協力推進員を配置し、国際協力等に関する情報提供や相談等に応じる。	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール	高校生の主張を通して、国際連合の理解と意義の普及を目的とする。	
	国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト沖縄県予選	中学生に対し、国際連合についての作文を通し、国際理解・国際協力について考える機会を提供する。	
(公財)札幌国際プラザ	国際協力NGO・JICA支援事業	市民が国際協力活動についてさらに理解を深め、今後の活動に役立つ情報を提供するための事業を実施する。また、国際協力団体の活動を支援する。	
(公財)千葉市国際交流協会	国際交流・国際協力団体活動助成	市民の自主的な国際交流・国際協力の活動の促進を図るため、市内のボランティア団体へ経費の一部を助成する。	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/about/majorprojects.html
	ちば市国際ふれあいフェスティバル支援	市内で活動する国際交流・協力団体が連携して開催している「ちば市国際ふれあいフェスティバル」に参加・支援。国際協力チャリティーの実施。	
(公財)横浜市国際交流協会	国際協力・交流プラットフォーム事業	NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業などが連携する「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム」のネットワークを活用し、以下のプロジェクトを実施する。「よこはま国際フェスタ2019」「よこはま国際フォーラム2020」	https://www.vokeweb.com/yoke
(公財)浜松国際交流協会	フェアトレード普及啓発事業	フェアトレード商品を扱う店舗や関連市民団体などと連携して、フェアトレードの普及啓発活動を行う。	http://www.hi-hice.jp/

	地球人教育出前講座	JICA中部や市民団体と連携し、多様な文化的背景を持つ外国人市民や企業人、青年海外協力隊として海外経験を積んだ日本人市民などの人材を活用し、市内の学校や社会教育現場へ派遣する。	http://www.hi-hice.jp/
	国際理解教育セミナー	JICA中部・JETRO浜松など連携して国際理解教育に関する講座やセミナーを開催し、次世代のグローバル人材を育成する。	http://www.hi-hice.jp/
(公財)名古屋国際センター	”世界寺子屋運動”名古屋実行委員会事務局の運営	書き損じはがきキャンペーンを通じて、市民の国際協力・貢献活動への意識を育む。 なお、事業の実施に際しては、名古屋市地域女性団体連絡協議会などとの連携を図る。	http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/aramashi/niciigyo/terakoya
	国際交流協力・多文化共生協働事業	市民の国際理解や多文化共生活動の促進を目指し、その時々々の社会や地域のニーズをテーマとした事業を専門・関連機関と連携・協働して実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)大阪国際交流センター	国際協力ひろば	(独)国際協力機構関西国際センター(JICA関西)との共催で、「国際協力」について広く市民の方に知ってもらうための体験型イベントを年2回程度開催。	
	開発教育・国際教育セミナー	学校と地域、NPO/NGOなど諸団体との連携で国際教育の教材と授業の進め方について学びあう機会を教育関係者等に提供する入門編と、「SDGs(持続可能な開発目標)達成をめざす国際協力のために」をテーマにSDGs(持続可能な開発目標)について学ぶ実践編を開催。	
(一財)熊本市国際交流振興事業団	NGO協働支援事業	国際協力・交流団体、まちづくり団体の支援とその活動促進を図ることを目的に、活動スペースや展示スペースの貸し出しやホームページで活動紹介支援を行う。	
	NGO活動助成金事業	市内を中心に活動する民間国際交流団体が行う活動、イベントの事業費の一部を助成する。	
	フェアトレードマルシェ	フェアトレードの啓発事業として、市街地のオープンスペースでフェアトレード取扱店舗による物販を行う。	

⑧ 国際交流事業（④、⑤、⑥を除く）

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	日韓交流事業	北海道のスポーツを通じた韓国との交流・意見交換を行う。	
	日中交流事業	次世代の日中友好を担う人材を育成するため、中国黒竜江省と協定を結び、隔年で青年交流団を派遣し、交流を行う。	
	北海道外国訪問団受入事業	南米の北海道出身移住者子弟の訪問団を受け入れ、道民との交流や地域視察などを実施し、友好親善と相互理解に資する。	
(公財)青森県国際交流協会	国際交流ラウンジ管理運営事業	外国人からの問合せへの対応その他国際交流に関する各種情報提供、教材や参考資料の閲覧・貸出のほか、国際誘客（インバウンド）と連携した国際交流の推進、各種団体と連携したイベント開催等を行う。	http://www.kokusai-koryu.jp/about/lounge/
	姉妹都市交流その他民間海外交流推進事業	青森県の姉妹都市等に係る交流を推進するとともに、経済交流や海外誘客に向けた県内民間団体の取組みに対して交流先の紹介、交流ノウハウの提供等の支援を行う。	
(公財)岩手県国際交流協会	ワン・ワールド・フェスタ inいわての開催	国際交流・協力及び多文化共生の啓発普及を図るため、関係団体等と連携・協働して、交流イベントを国際交流センターで開催する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
	外国人との交流会「ちゃっぴーランド」の開催	在住外国人や関係団体等との協働企画により、外国人との交流会や語学コーナー等を開催し、在住外国人との交流を深める。	
	盛岡さんさ踊りへの参加	在住外国人と連携し、盛岡さんさ踊りに参加し、国際交流の啓発普及を行う。	
(公財)宮城県国際化協会	みやぎのふるさとふれあい事業	市町村の伝統文化行事等に県内在住の外国人住民を招待し、伝統文化、生活習慣を体験するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際化を推進する。	
(公財)秋田県国際交流協会	異文化交流スペースの運営管理	国際理解を深めるための情報提供・企画展示の実施や在住外国人の生活に必要な情報収集・提供を行う。また、国旗や民族衣装の貸出を通じて異文化交流や多文化共生を促進するほか、毎週異文化交流サロンを開設し、県国際交流員と地域住民との交流を促進している。	http://www.aiahome.or.jp/service/detail.html?serial_id=29
(公財)山形県国際交流協会	国際交流サロンの開設	国際関係情報、留学情報等の収集、提供。また、洋書、日本語学習のテキスト、国際理解関係図書の貸し出しと無料インターネットの設置。	http://www.airyamagata.org/ホーム/センターの施設利用について/
	ボランティア室の設置	県内の民間団体や個人ボランティアの打ち合わせや語学・学習指導のために無料開放。	http://www.airyamagata.org/ホーム/センターの施設利用について/
(公財)福島県国際交流協会	国際交流サロンの開設	国際理解、語学（日本語を含む）等の関係図書等をサロンに設置するとともに、協会の事業実施に支障がない場合は、国際交流団体等の活動のためにサロンを貸出。	http://www.worldvillage.org/fia/institution/institution.html
(公財)茨城県国際交流協会	国際交流イベントへの参加	各地域で開催される国際交流フェスティバル等、イベントに出展等参加する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/event/fes/index.html
	茨城ふるさとファミリー事業	留学生や在県外国人がホームステイを通して日本の生活習慣を体験するとともに「茨城の家族」として継続的に交流する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/international/family/index.html
	茨城県留学生親善大使の登録・派遣	県内在住の留学生を茨城県留学生親善大使に任命し、国際理解教育や交流事業に派遣し、県民の国際交流、国際理解を推進する。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/shinzen/index.html
	交流サロンの開設	県民と外国人が自由に話し合いのできる交流の場として協会本部に交流サロンを開設している。	https://www.ia-ibaraki.or.jp
(公財)栃木県国際交流協会	多文化共生推進事業	国際交流団体への多目的ホール等の無料貸し出し、交流ラウンジ・図書閲覧室の開放、各種情報の提供など、とちぎ国際交流センターを活用して県民の国際交流・国際協力活動を支援する。	http://tia21.or.jp/facility.html
	南米県人会短期研修生受入事業	在外県人会の子弟である高校生を受け入れ、県内の高校生との交流やホームステイ等を通じて両国の交流を深める。	
(公財)群馬県観光物産国際協会	国際交流まつりへの参加	市町村国際交流協会やJICAと連携し、県内で開催される国際交流まつりにおいて、意識啓発を図る。	
(公財)埼玉県国際交流協会	国際フェア	県内のNGOの活動発表や在住外国人との交流を通して、県民に対する国際交流・国際協力活動を啓発するため国際フェアを開催する。	http://www.sia1.jp/residents/fair/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	国際フェスタCHIBAの開催	県民の国際交流・協力に対する機運を醸成するとともに、国際交流団体相互のネットワークづくりにも役立つため、参加・活動事例等について知り得る機会を提供する。	http://www.mcic.or.jp/
	国際交流サロンの提供	国際交流・協力活動や研修、交流、国際関連情報提供等の場として、研修室や資料コーナー等を提供する。	http://www.mcic.or.jp/
	メーリングリストによる情報交換	メーリングリストを用いて財団及びボランティア相互間の情報提供、ボランティアの募集、国際交流イベントの周知などを行う。	http://www.mcic.or.jp/

(公財)新潟県国際交流協会	北東アジア友好交流促進事業	北東アジア地域について、当該地域との交流実績のある関係団体と連携しながら、民間レベルでのより一層の相互交流の拡大を図る。	
(公財)とやま国際センター	環日本海交流会館の運営	県民と外国人の交流や国際交流団体の活動の場である環日本海交流会館の運営	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)石川県国際交流協会	石川国際交流サロンの管理運営	日本的な行まいを残す町家を活用して、県内の国際交流団体や文化サークル等が行う自主的な活動や発表の場を提供し、県民と外国人との交流を促進する。	http://www.ifie.or.jp/japan/facilities/salon/home_salon.html
	石川国際交流ラウンジの管理運営	ボランティアによる各種の日本文化講座の開催を通じて、石川県を訪れる外国人が手軽に日本文化を体験できる場を提供し、石川県の文化への理解を深める。	http://www.ifie.or.jp/japan/facilities/lounge/home_lounge.html
	サロン de トーク	石川県国際交流センター等において、県民と外国人住民が軽食を持ち寄り、日本語や外国語で自由に交流する機会を提供する。	
(公財)福井県国際交流協会	国際交流・協力のつどい開催事業	国際交流団体、ボランティア、在住外国人などが協力して国際交流・協力に関する多彩な催しを手作りで開催。(嶺北、嶺南で各1回)	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	ワールドチャリティークリスマス	チャリティを目的として、世界の様々な音楽や民族舞踊の発表、外国料理の紹介などを行うクリスマスイベントを開催する。県民と在住外国人が交流を図る機会とし、その収益を国際協力団体等に寄付する。	http://www.yia.or.jp/
(公財)長野県国際化協会	国際交流イベントの共催、参加	国際交流団体や行政機関等が主催する国際交流イベントの共催やイベントへの参加	
(公財)岐阜県国際交流センター	情報サービス事業	国際交流・国際協力に関する情報の提供、各種相談への対応、研修室(無料スペース)の貸出等の他、国際交流員による交流サロン(自国の紹介)を実施。	http://www.gic.or.jp
(公財)愛知県国際交流協会	民間国際交流団体の活動の場の提供	民間の国際交流団体が国際交流に関する活動や行事の準備を行う際に利用できる交流室を提供。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/dankou/index.html
(公財)滋賀県国際協会	国際情報サロンの運営	国際交流・協力、国際教育および多文化共生に関する資料や県内外の関連団体に関する資料を収集・提供している。また、渡航支援やその他の相談に対応している。その他 ・サロン・ミニ展示会…当協会の事業紹介、地域の団体活動や事業紹介やJICA関連パネル展、移民の歴史などの展示を随時開催 ・交流掲示板の設置、教材の貸し出し等	http://www.s-i-a.or.jp/about/salon
(公財)大阪府国際交流財団	OFIXプラザの運営	国際交流に関する資料、外国旗の貸出し。	http://www.ofix.or.jp/info/plaza/index.html
	その他の広報ツール	OFIX事業を企業や大学等に広くPRするために、イベントグッズ等を作成する。	
	災害時多言語情報発信業務のシステム構築	災害時多言語支援ウェブサイトの開発及び多言語情報発信アプリケーションの開発・運営。(再掲)	
(公財)兵庫県国際交流協会	ひょうご国際プラザの運営	県民の国際理解を深めるため、国際交流、国際協力、多文化共生等の情報を提供するための「ひょうご国際プラザ」を管理・運営する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/plaza/
	海外事務所の運営	海外における経済情報の収集等を行うため、兵庫県ワシントン州事務所、西オーストラリア州・兵庫文化交流センター、兵庫県バリ事務所、兵庫県ブラジル事務所及び兵庫県香港経済交流事務所を運営する。	
	ハバロフスク地方友好提携50周年記念 兵庫県民交流団に参画	兵庫県とハバロフスク地方が友好提携を締結して50周年を迎える年にあたり、HIA友の会会員等をはじめ県民各界各層に対し、旅行会社等が企画する同地方への魅力的な訪問団への参加を呼びかけ、現地での周年記念行事への参加や現地での草の根交流を目的として県民交流団を派遣する。	
(公財)和歌山県国際交流協会	紀州っこアドベンチャーフェスタ2019	次代を担う自立した子どもの育成を図るため、青少年団体が連携を密にして育成支援を提供するプログラム「紀州っこアドベンチャーフェスタ2019」に構成団体として参加した	
	国際交流フェスティバル2018	地域における新たな国際交流事業推進の一環として「国際交流フェスティバル2018～地域で暮らす外国人との出会いと発見～」を和歌山南ロータリークラブと共催で実施した。	
	インターナショナルカフェ～多彩中国	県民の方々にくつろいだ雰囲気の中で、県内在住の様々な国の方々の出会い、多様なことばでコミュニケーションできる場として開催してきた「インターナショナル・カフェ」。今回は復活版として、中国語並びに中国文化・習慣をテーマに、在住外国人とふれあう機会を作り、相互理解を推進していくことを目的に開催した。	
	グローバルセミナー事業	在住外国人や外国での生活経験のある方、様々な文化やことばに精通した方々の協力を得て、県民の方々に、出会いと交流の場を提供し、世界には多様なことばや文化があることを体験し、また在住外国人が同じ地域に住む住民であるという意識を持っていただくことを目的に実施する。	
	交流ラウンジ・資料閲覧室の運営	和歌山県国際交流センターに国際交流団体やボランティア活動ができるスペースを設置。また、県民と在住外国人が自由に交流できるスペースを提供。外国語の新聞・雑誌閲覧サービス、図書貸出サービスの実施。インターネット・メールコーナーを設置。情報を交換できるボードの設置のほか、週2日「ホットカフェ」を運営し、国際交流センターでゆったりと飲みものを楽しみながら国際交流の促進を図る。	
(公財)鳥取県国際交流財団	交流拠点の運営	各事務所で日本語教材、国際交流関係の図書、海外の新聞・雑誌の閲覧及び無料貸出、国旗、民族衣装等の無料貸出、PC(インターネット端末)の無料提供(本所のみ)などにより情報提供。また、マンツーマンの日本語指導や交流の場として提供している。	http://www.torisakyu.or.jp/?id=21

(公財)しまね国際センター	外国人・地域住民インフォメーション事業(多言語・多文化リソースの提供)	本所に国際交流や国際協力に関する情報、多言語・多文化に関する情報が入手しやすいスペースを整備し、閲覧・貸出をおこなっている。インターネットの無料使用・Wi-Fiサービスあり。西部支所では、主に日本語関係図書の閲覧・貸出可。	
	北東アジア交流の翼inしまね事業(県受託事業)	中国・韓国・ロシアの青年を島根に迎え、テーマに基づいた視察や意見交換、文化交流を通して、国際的な人材を育成する。	
(一財)岡山県国際交流協会	岡山を知らう交流ツアー	岡山在住の留学生・外国人及び県民等を観光バスで岡山県各地の旧跡や観光地に案内し、岡山への理解を深め、お互いの交流を図る。(平成29年度より旅行業者に委託)	
	国際スポーツ事業	2020年東京オリンピックに向けて、県民と県内在住の外国人がスポーツを通じて交流を深める。	
(公財)ひろしま国際センター	交流ホールの運営	県民や外国人が自由に歓談できるふれあいの場を提供するとともに、日本や外国に関する幅広い情報を提供する(国内外の書籍、新聞、DVD、日本語学習教材等の閲覧及びパソコンによる海外情報の提供等)。また、国際交流・協力を目的とした事業に対してホールの貸出を行う。	http://hiroshima-ic.or.jp
	日本語学習支援事業	ボランティアと日本語学習者によるワンペア日本語学習等を通じ、県民と在広外国人の交流の場を提供する。	http://hiroshima-ic.or.jp
	日本文化理解促進事業	在広外国人等に、地域の伝統行事への参加、歴史文化鑑賞や地域住民との交流の場を提供する。	http://hiroshima-ic.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	情報収集提供事業(交流ラウンジの開放)	協会の交流ラウンジを国際関係・NGO関係情報の収集、提供の場及び関係図書の貸し出し、国際関係新聞記事の提供しとして、また、国際活動団体の打ち合わせ、交流の場として提供。	http://www.yiea.or.jp
(公財)徳島県国際交流協会	とくしま国際戦略センター推進事業	県民、行政、関係機関の力を結集し、県内在住の外国人の生活利便性の向上はもとより、海外との経済交流活動など、多様なニーズに対応する「ワンストップ情報発信拠点」として、「とくしま国際戦略センター」を整備する。	
	外国人による徳島県日本語弁論大会	在住外国人に異文化理解・多文化共生などのテーマで、外国人からの視点で意見を述べてもらい、また、来場者との意見交換の場を設けて、異文化交流・多文化共生を図る。	
	阿波おどり交流事業	伝統的な郷土芸能である阿波おどりを外国人に紹介することと併せて、青少年等との国際理解および国際親善を図る。	
(公財)香川県国際交流協会	香川国際交流会館管理運営事業	香川国際交流会館(アイパル香川)の会議室等の利用申請の受付、使用料の収納、交流談話室や図書閲覧室の管理運営を行う。当協会、県内外民間国際交流団体、個人などが実施する事業等のチラシ、ポスターの掲示を行うほか、海外新聞や雑誌、在日外国人向け国内情報誌等の閲覧を通じて情報提供を行う。また無線LANフリースポットを設置し、来館者の利便を図る。図書閲覧室では外国語の書籍、外国に関する日本語の書籍、日本語学習及び日本語教育に関する書籍等の貸出及び閲覧を行う。さらに、交流談話室やアイパルプラザでは、会館の利用を促進することを目的とし、さまざまなイベントを実施する。	http://www.ipal.or.jp/what/ http://www.ipal.or.jp/raiburari/
	アイパル・JICA映画祭	さまざまな国の映画上映や映画に関するトークショーを通して、他国の言語・文化・習慣等を知り、国際理解を深める機会を提供することを目的として、JICA四国との共催で年2回実施する。	http://www.ipal.or.jp/eigasai
(公財)愛媛県国際交流協会	国際交流センター運営事業	海外雑誌、新聞、図書の閲覧。パソコンを利用した海外情報の提供。在県外国人に対する生活情報、観光情報の提供。国際協力に関する情報資料の提供。情報交換の場としてのインフォメーション・ボードの管理など。	http://www.epic.or.jp/epic/index.html
	国際交流イベント促進事業	(公財)松山国際交流協会と共催の「地球人まつり」をモデル的イベントとし、県内各市町、国際交流協会、国際交流・協力団体の参加を促し、運営方法を学んでもらうことで、県内各地での国際交流イベントの開催を促進する。	
(公財)高知県国際交流協会	高知県友好姉妹都市交流推進助成事業	高知県と友好姉妹提携関係にあるフィリピン・ベンゲット州と中国安徽省との民間レベルでの交流を促進する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
	友好姉妹都市学生等交流推進事業	高知県と姉妹交流協定を締結している韓国・全羅南道と本県の青少年が相互に訪問し、両県道の交流を推進する。	
(公財)福岡県国際交流センター	講演会等開催事業	国連ハビタット福岡本部の活動を紹介するイベントを隔月で開催。また、国際理解教育で学校等へ派遣・紹介している外国人、日本人講師を招き、隔月イベントを開催。その他、大学やNPO等国際交流団体と共催で、国際交流・国際理解に関する講座やイベントを開催する。	http://www.kokusaihirob.a.or.jp/pages/project/international/seminar/
	こくさいひろばの活用	①在住外国人と日本人が自由に交流できるオープンスペースの提供 ②国際交流等関係資料、イベント・留学・生活などの情報提供 ③賛助会員が国際交流イベントや会議で利用できる場所の提供 ④ボランティアが日本語教室を開催する場所の提供 ⑤NPO等国際交流団体による活動紹介資料の展示や、当財団との共催イベントが開催ができる場所の提供 ⑥来館者への無料インターネット接続サービス(Wi-Fi)提供	http://www.kokusaihirob.a.or.jp/pages/plaza/
(公財)佐賀県国際交流協会	国際フェスタ月間	県内で活動する民間国際交流団体等の活動を広く県民に周知するため、参加団体協働でイベントを開催	https://www.spira.or.jp/
	国際交流団体等助成事業	県内の民間国際交流団体等が行う国際交流事業の振興を図り、本県の国際化推進に資する事業に要する経費の一部を助成する	https://www.spira.or.jp/

(公財)長崎県国際交流協会	ながさき国際協力・交流フェスティバル	国際協力や国際交流活動の紹介、海外の手工芸販売やチャリティーバザー、各国料理の提供、日本文化体験、語学体験、楽器・遊びの体験コーナーなどを行い、在住外国人を含む県民のふれあいの場を提供する。	
	長崎県国際交流協会交流フロアの運営	国際協力・交流や海外留学、様々な国際交流イベントや県内の交流団体の情報を来館者へ提供する。	
	国際交流事業（韓国釜山広域市との交流）	平成26年6月に締結した公益財団法人長崎県国際交流協会と財団法人釜山広域市国際交流財団との友好交流協定に基づき、文化・スポーツなどさまざまな分野における民間国際交流を推進する。	
	(上記を除くもの)		
熊本県国際協会	事業提案会	会員団体が行う本県の国際交流を促進する事業に対して、経費の一部を助成する。	
	国際理解教育講師派遣事業（肥後っ子わくわく地球教室）	国際理解・国際教育に取り込む教育機関等に対して、県内在住の留学生、国際交流員を講師として派遣。授業、講座内容の企画作成を支援し、児童生徒達と交流をしながら、異文化を知ってもらう。*通年	http://www.kumakoku.jp/
	「第25回熊本国際交流祭典～世界の愛が熊本をLet's Build Back Better～」	協会会員団体の国際交流活動を広く県民に周知するとともに、県民への国際交流の啓発を図ることを目的に、毎年イベントを開催。入場無料。世界のグルメ、バザー、会員団体の活動パネル展示、ステージ披露、無料の着物・煎茶体験やスタンプラリー、世界各国の民族衣装の試着等を行った。（平成30年11月24日に実施済）	http://www.kumakoku.jp/
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団おおいた国際交流プラザ	おおいたワールドフェスタ	大分市の「おおいたワールドフェスタ」に協賛して、県民と国際交流員との多言語フリートーク・多言語図書無料配布を実施する。	
	ワールドカップラグビー関連日本文化体験講座	来県外国人に書道・活花・尺八の体験事業を実施する。	
(公財)宮崎県国際交流協会	日本伝統文化体験講座	県民の団体等を講師とし、日本の伝統文化を外国人に体験してもらう講座を開催する。	
	国際プラザ運営	図書等の貸し出しを行うほか、外国人と県民が交流できる場を提供する。	http://www.mif.or.jp/japanese/modules/content001/
	国際交流展示	「外国人が見た宮崎作品展」、国際協力写真の展示など国際交流、国際協力についての県民の理解を促進するための展示を行う。	

(公財) 鹿児島県国際交流協会	国際交流ボランティア事業	協会が実施する各種事業等において、ボランティア登録者による通訳等の活動の機会を提供する。	
	国際交流プラザ管理運営	<p><国際交流プラザの運営> 県の委託を受けて、県民や在住外国人等をはじめ関係団体等に幅広く利用されるよう各種のサービスの提供に努める。</p> <p><自由な交流の場の提供> 国際交流プラザを訪れる外国人と県民とが気軽に談笑したり、情報や意見交換を行うなどの自由な交流を楽しむ場を提供する。</p> <p><伝言板の設置> 伝言板を設置し、イベントなどの情報交換の場を提供する。</p> <p><留学関係情報の提供> 世界主要国の留学制度、海外生活、海外事情等に関する書籍を整備し情報を提供するとともに、相談に応じたり専門機関の紹介を行う。</p> <p><ワーキング・ホリデー促進への協力> 制度の紹介に努めるとともに、各種相談に応じる。</p>	
(公財) 沖縄県交流・人材育成財団	ウチナーネットサポート事業 (県委託事業)	ウチナーネットワークを発展させる事業を行う自治体及び団体へ助成金を交付することにより普遍的なウチナーネットワークの構築を促進する。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/uchina_network/
	ウチナー民間大使活動促進事業 (県委託事業)	県が認証する「ウチナー民間大使」が各自の専門分野・活動領域において、本県と在住国・地域等との交流の架け橋として実施する事業に対して、活動助成金を交付することにより、本県と世界各国地域の人的ネットワークの充実強化を図ることにより、国際交流・協力を推進する。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/minkantaishi/
(公財) 札幌国際プラザ	ホームステイ制度運営事業	国際交流を目的としたプログラムに沿って来札した外国人を対象にホームステイ・ホームビジットによる交流を行う。	http://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/volunteer/homestay.html
(公財) 仙台観光国際協会	せんだい地球フェスタ	国際交流等の団体とボランティアが集う「せんだい地球フェスタ」を開催する。	https://sendai-world-festa.jimdosite.com/
	仙台多文化共生センターの運営	国際交流・協力に関する情報、外国人市民のための生活情報などの収集、提供を行うとともに、国際交流・協力団体に活動場所を提供する。	http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/index.php
(公社) さいたま観光国際協会	国際友好フェア	市民及び外国人市民が、お互いの文化等を理解するため、市民並びに国内外で活動するNPO/NGOとの連携により、各種展示等を通して、友好親善並びに交流活動及び国際協力活動への関心を引き出し、お互いが住みやすい地域づくりを促進する。	https://www.stib.jp/kokusai/friendship.shtml
	国際ふれあいフェア	多文化共生社会の実現を促進する為、さいたま市と交流のある姉妹友好都市を中心に文化、風習、民族料理などを紹介することで、市民及び市内・近隣地域在住の外国人市民の触れ合いの場と世界の文化等を理解する機会を設け、相互理解の推進とお互いが住みやすい魅力的な多文化共生地域づくりを促進する。	https://www.stib.jp/kokusai/communicate.shtml
	はじめましての会	市内に住み始めて間もない外国人市民と日本人との交流会として「はじめましての会」を年2回(春・秋)実施する。	https://www.stib.jp/kokusai/meeting.shtml
	外国人による日本語スピーチ大会	市内在住、在勤、在学の外国人が、日頃の生活、通学や勤務を通して感じたことや考えていることなどの意見を発表する場として日本語スピーチ大会を開催し、自己啓発や生活意欲の向上を図るとともに、市民との交流、相互理解を深める。	https://www.stib.jp/kokusai/speech.shtml
	国際交流サロン	外国語の雑誌・新聞や国際交流・国際協力に関する情報の提供。	https://www.stib.jp/kokusai/center.shtml
	(公財) 千葉市国際交流協会	交流サロン	外国人と日本人が触れ合える場として交流サロン(日本人と外国人の交流会、市夏祭りにおける盆踊りへの外国人と日本人の合同チームでの参加、日本語交流会、小学校等における文化紹介など)を実施する。
(公財) 川崎市国際交流協会	ちば市国際ふれあいフェスティバル	市内国際交流団体間の相互連携と市民の国際化理解を深めることを目的として「ちば市国際ふれあいフェスティバル」を開催する。	
	国際交流事業	イギリス・マンチェスター市の学生と教員のホームステイによる受入れを行い、市民交流を推進する。	
	行事開催事業	市民と外国人との相互理解と友好親善を深めるとともに、市内の民間交流団体等の活動を広く紹介するため、「2018インターナショナル・フェスティバルinカワサキ」を国際交流センターを会場として、大規模交流イベントを開催する。各国大使館等にも参加を要請し、クロアチア・リエカ市特別展、多文化紹介、市民と外国人との交流イベント、市民参加事業、世界の料理(模擬店)及び民芸品等の販売、活動団体の紹介などを実施。かわさき国際交流民間団体協議会と共催。地域並びに関係機関・団体等と連携・協力し、実行委員会を組織して開催する。 時期：平成30年7月8日(日)	http://www.kian.or.jp/venko16/event/interfesta.shtml
	多文化共生推進イベント	地域における多文化共生推進のため、外国人とともに考えるイベントを実施する。	http://www.kian.or.jp/venko16/event/winter-gathering.shtml

	国際交流促進事業	(1)日本語スピーチコンテスト 市内の留学生、日本語講座受講生、企業研修生等を対象に開催。 (2)多文化映画会 文化、芸術を理解できる身近な素材として映画を取り上げ、市民の国際理解と多文化共生推進の機会を提供する。 (3)世界の音楽会(魅惑の音楽紀行) 市民の国際理解促進のためにセンターを活用してコンサートや公演を実施。 (4)外国人留学生交流会 留学生と外国人との交流を望む日本人とが様々な体験を通して交流できる場を提供する。 (5)生活にほんごサロン 外国人市民と日本語支援サポーターがマンツーマンで生活に必要な日本語を学ぶ機会を提供する。 (6)多文化ショーステージ 談話ロビーを活用し、コンサート・映画鑑賞等多様な文化を市民及び外国人市民に提供する。 (7)ふれあい交流会事業 市民の国際理解と外国人との友好親善を促進するため、世界の料理などを通じたふれあい交流会を開催する。	http://www.kian.or.jp/kic/evnk16/evt-speech.shtml http://www.kian.or.jp/evnko16/event/mcscr.shtml http://www.kian.or.jp/kic/evnk17/music-journey.shtml http://www.kian.or.jp/kic/evnk17/mcshowstage-uta.shtml http://www.kian.or.jp/evnko17/event/wf- http://samenet.jp
静岡市国際交流協会	静岡わいわいワールドフェア	静岡に暮らす在住外国人との共生への第一歩となることを目的としたフェスティバルを実施する。市内で活動する国際交流団体や、在住外国人が経営する料理店が出店し、静岡市と共催で実施する。	http://samenet.jp
	世界のことばと文化を学ぼう	外国文化に精通した日本人や海外から静岡を訪れる外国人を講師に迎え、各国の生活習慣、文化について理解を深める。	
(公財) 浜松国際交流協会	国際交流・国際理解イベントの開催	関係機関や外国人コミュニティ、市民活動団体と連携して、各国の文化を体験できる機会を創出し交流を図る。(親子でEnglish・ポルトガル語スピーチコンテスト・多文化交流イベント(講座)・グローバルフェア・外国語講座)	http://www.hi-hice.jp/
(公財) 名古屋国際センター	ホームステイボランティア	名古屋を訪れる外国人を家庭に招き、日本人の生活や習慣を紹介し、交流を深める。また、「名古屋ホームステイボランティアセンター」の事務局として、ホームステイ受け入れをコーディネートする。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人芸術作品展	外国人ボランティアグループ「セントラル・ジャパン・インターナショナル・ソサエティ(CJIS)」との共催により、中部地域在住の外国人芸術家が作品を発表する機会を設け、芸術を通して市民と外国人住民が交流できる場とする。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	名古屋市の姉妹友好都市との周年に併せた事業	名古屋市の姉妹友好都市の文化や人々の暮らしにふれることで、市民の国際交流・国際理解を深める講座を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財) 京都市国際交流協会	kokokaオープンデー	在住外国人を含む市民が気軽に利用できる場としての京都市国際交流会館の役割と、多文化共生社会の構築を目指す国際交流協会の様々な取組みを紹介する、市民参加型の催し。各種交流イベント、講演会、世界の食や文化の紹介等を行う。11月実施。また、「平和」をテーマに、京都市総合企画局と共催で基調講演・シンポジウム等を開催。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/events/openday/
	KYOTO・ふれあい講座「はじめてのお茶」	日本の代表的伝統文化の一つ「茶道」の一端に触れる体験講座。在住外国人を主な対象とする。3ヵ月を一期/12回とし、通年で実施。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/classes/teaceremony/
	世界の絵本展	絵本を実際に手に取ることによって広く世界の文化に親しむ機会を提供する。図書・資料室所蔵の諸外国の絵本(94ヶ国・地域 約2,300冊)を展示・紹介。テーマによって関係団体と連携、絵本の販売等も実施。8月開催。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/building/library/
	京都につながる世界歴史都市絵本展	外国の絵本を通してその文化にふれ、世界歴史都市について学び、親しむ展覧会。年4回開催。無料。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/building/library/
	姉妹都市コーナー・展示室の運営	京都市の各姉妹都市のパネル・工芸品等を展示する常設展を実施するとともに、年間約20回程度の企画展を国際交流が目的の展示について共催で運営。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/building/exhibitionspace/
	ほっこりBOOKカフェ	多文化共生の考えを理解するため、京都で様々な活動を行う外国人や、外国にゆかりをもつ人をゲストスピーカーに迎え、多様なもの見方や考え方の存在に気付くことを目的とする。 テーマ案：国際結婚、多様な家族像など 年2回程度、図書室の閉室時に開催。無料。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/building/library/
	kokokoセミナー	グローバルなパートナーとの出会いを演出し、多様な人生観を共有してもらうことにより多文化共生社会の実現をめざす。30~40歳代の独身男女を対象に、さまざまなテーマを取り上げてセミナーを実施。	
(公財) 神戸国際協力交流センター	神戸国際交流フェア	神戸市内のNGO・NPOによる出展ブース・ステージ・演技等を通じ、相互のネットワークを形成し、市民にNGO・NPO活動を周知する。また、市民の異なる文化、伝統への理解を推進する。	http://www.kicc.jp/fair/index.html
	多文化交流会	日本人・外国人の市民に対して、各種の講演会や交流会を開催する。	
	神戸コミュニティフォーラム	多文化を認め合いコミュニティとのつながりを強めるため外国人市民と日本人市民が英語で意見交換するフォーラムを開催する。	
(公財) 広島平和文化センター	国際フェスタの開催	広島市内や海外で国際交流・協力活動を続けている市民団体や公共機関、企業、ボランティアなどが連携して行うフェスティバル。団体紹介ブース、屋台、文化体験、ステージ、セミナーなど。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
	国際交流員による国際交流事業の実施	地域レベルでの国際交流及び国際理解の推進を図るために、国際交流員を学校や市の関係機関が実施する国際理解・国際交流事業に派遣。また、毎月1回国際交流員による相談日を実施。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/

	「姉妹・友好都市の日」の開催及び「ヒロシマ・メッセンジャー」の運営	広島市と姉妹・友好都市提携している海外6都市ごとに、民間の国際交流団体などとともに市民参加型の記念イベントを開催。企画・立案、司会進行等を公募で都市ごとに選出した「ヒロシマ・メッセンジャー」が行っている。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/irocd/
	国際交流ラウンジの運営	日本人と外国人が交流するための場所を提供している。また、国際交流・協力に関する情報、在住外国人には日常生活に関する情報などを提供している。世界の新聞・雑誌の閲覧や、外国語を中心とした図書の貸出なども行っている。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/irocd/
(公財)北九州国際交流協会	キーネット支援事業	北九州国際交流団体ネットワーク（キーネット）加盟団体の活動を支援するため、研修会や情報交換会等の実施についての活動を支援した。	http://www.kitaq-koryu.jp/
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	福岡・釜山連携事業「グローバル・ギャザリング」	釜山国際交流財団が釜山広域市で開催するグローバルギャザリングに参加してブースを出展し、福岡についての紹介を行うとともに来場した市民との交流を深める。	
(一財)熊本市国際交流振興事業団	イヤーエンドパーティ事業	在住外国人と市民と一緒に参加し、交流を深める事業	
	交流ラウンジイベント	交流ラウンジを活用して、子どもチャイニーズやブルガリア刺繍体験など外国人住民が講師となって交流するイベントを開催。	

⑨ ボランティア登録制度

地域国際化協会名		語学					その他のボランティア	経費 (交通費) 単位：円	経費 (謝金) 単位：円	経費 (その他) 単位：円
		一般	専門							
			教育	医療	災害	その他				
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	登録人数	36人	—	—	51人	—	留学生交流ボランティア 50人			
	延べ人数	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	URL									
(公財)青森県国際交流協会	登録人数	220人	—	—	—	—	ホストファミリー：100人			
	延べ人数	13人	—	—	—	—	ホストファミリー：14人	—	—	—
	URL	http://www.kokusai-koryu.jp/about/volunteer/								
(公財)岩手県国際交流協会	登録人数	250人 (いわて国際化人材)	—	—	32人 (災害時多言語サポーター)	—	ホストファミリー：65世帯 日本語サポーター：124人	実費	(いわて国際化人材活用は、依頼者と協議)	
	延べ人数	61人	—				ホストファミリー：14世帯 日本語サポーター：62人	—	—	—
	URL	https://www.iwate-ia.or.jp/								
(公財)宮城県国際化協会	登録人数	—	121人	148人	139人	生活相談：144人、JET参加者支援：65人	日本語：188人			
	延べ人数	—	24人	98人	8人防災未来フォーラムでの協力	生活相談：24人、JET参加者支援：71人	日本語：51人	災害：旅費（県の旅費規程による）、医療・生活相談・教育・JET参加者支援：交通費実費、日本語：交通費学習者負担	外国人支援通訳：最初の2時間まで2,400円 教育：1回（2時間程度）あたり2,400円 JET参加者支援：1時間あたり1,800円	—
	URL									
(公財)秋田県国際交流協会	登録人数	117人	—	—	—	—	おはなしボランティア：79人 イベントボランティア：52人 ホストファミリー：67世帯			
	延べ人数	68人	—	—	—	—	—	実費	基準：通訳等：2,000円/h 翻訳：A4版1ページ当たり2,500円～4,500円	実費
	URL	http://www.aiahome.or.jp/translation/detail.html?serial_id=1513								
(公財)山形県国際交流協会	登録人数	102人	—	—	—	—	日本語：63人 国際理解：42人 ホームステイ：33人 イベント協力：83人			
	延べ人数	60人	—	—	—	—	日本語：7人 国際理解：10人 ホームステイ：5人 イベント協力：11人	—	—	—
	URL	http://www.airyamagata.org/ホーム/国際交流-国際理解サポーター/								
(公財)福島県国際交流協会	登録人数	226人					ホストファミリー：35人			
	延べ人数	141人	—	—	85人	—	—	実費	原則無報酬	実費
	URL	http://www.worldvillage.org/fia/volunteer/volunteer.html								
(公財)茨城県国際交流協会	登録人数	669人					893人 129家庭			
	延べ人数	327人	—	169人	173人	0人	外国人のための地域生活アドバイザー：65人 各国事情紹介講師：159人 ホームステイ：129家庭	依頼元実費負担協会事業の場合は協会負担	依頼元負担協会基準は半日3,000円 1日5,000円	—
	URL	https://www.ia-ibaraki.or.jp								

(公財)栃木県国際交流協会	登録人数	159人 (災害を除く専門を含む)	-	-	47人	-	ホストファミリー：27人 国際理解講師：107人			
	延べ人数	311人 (災害を除く専門を含む)	-	-	6人	-	ホストファミリー：5人 国際理解講師：40人	(依頼元の提示額による)		
	URL	http://tia21.or.jp/bank.html								
(公財)群馬県観光物産国際協会	登録人数	483人	-	-	-	-	ホームステイ：193人 日本文化紹介：85人 イベント協力：427人 日本語：225人 海外事情紹介：44人			
	延べ人数	8人	-	-	-	-	ホームステイ：10人	(依頼先から支払われるケースもあるが、協会としての規定・予算はなし)		
	URL	http://www.gtia.jp/kokusai/japanese/gtia/volunteer.php								
(公財)埼玉県国際交流協会	登録人数	1,062人	-	-	-	-	通訳・翻訳：834人 ホームステイ：228人			
	延べ人数	1,220人	-	-	-	-	通訳・翻訳：992人 ホームステイ：228人	-	-	-
	URL	http://www.sia1.jp/residents/volunteer/								
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	登録人数	1,764人	-	-	-	-	ホストファミリー 344人 文化 259人 日本語 146人 事業 96人 ちば出前講師 231人 (在住外国人)、130人 (JICA OB・OG)			
	延べ人数	399人	-	-	-	-	ホストファミリー 15家庭 文化 0人 日本語 17人 事業 6人 ちば出前講師 39人 (在住外国人) 60人 (JICA OB・OG)	依頼者が負担することを妨げない	無報酬(原則)	-
	URL	https://www.mcic.or.jp/ja/								
(公財)新潟県国際交流協会	登録人数	231人	-	-	-	-	イベント運営(アースサポーター)：95人			
	延べ人数	30人	-	-	-	-	イベント運営(アースサポーター)：13人	依頼元による	無報酬(原則)	依頼元負担
	URL	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/001_nia_info/006_kokusai_bran/001_kokusai_bran.html								
(公財)とやま国際センター	登録人数	158人	-	-	32人	-	ホストファミリー：23人 海外事情紹介：22人			
	延べ人数	391人	-	-	32人	-	-	-	-	-
	URL	http://www.tic-toyama.or.jp								
(公財)石川県国際交流協会	登録人数	223人	-	-	-	-	ホームステイ：418人 広報：30人 留学相談：48人			
	延べ人数	34人	-	-	-	-	ホームステイ：128人 広報：1人 留学相談：3人	通訳・翻訳ボランティア：依頼者負担 広報・留学相談ボランティア：協会負担	・ホームステイボランティア：3,000円/日 ・通訳・翻訳ボランティア：依頼者から支払われるケースもあるが、協会としては負担しない。 ・広報・留学相談ボランティア：なし	ボランティア活動保険料 350円
	URL	http://www.ifie.or.jp/japan/residents/volunteer/volun_home.html								
(公財)福井県国際交流協会	登録人数	139人	-	-	-	-	ホームステイ/ホームビジット：28家庭 日本語教師：103人 協会活動協力者：27人			
	延べ人数	209人	-	-	-	-	ホームステイ/ホームビジット：0家庭 日本語教師：245人 協会活動協力者：485人	-	-	-
	URL	https://www.f-i-a.or.jp/								
(公財)山梨県国際交流	登録人数	58人	-	26人	9人	-	ホームステイ：20人 技術指導：1人 その他6人	依頼元負担	依頼元負担	依頼元負担

協会	延べ人数	81	-	-	-	-	-	-	-	-
	URL	http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=302								
(公財)長野県国際化協会	登録人数	65人	-	-	-	-	-	-	-	-
	延べ人数	213人	-	-	-	-	-	-	依頼元負担	依頼元負担
	URL									
(公財)岐阜県国際交流センター	登録人数	14人	1人	10人	27人	日本語支援：20人	ホームステイ：0人	-	-	-
	延べ人数	113人	25人	58人	133人	日本語支援：104人	ホームステイ：33人	依頼元負担	依頼元負担	依頼元負担
	URL	http://www.gic.or.jp								
(公財)静岡県国際交流協会	登録人数	1,240人	-	-	-	-	-	-	-	-
	延べ人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	URL	http://www.sir.or.jp								
(公財)愛知県国際交流協会	登録人数	488人	-	-	-	-	ホームステイ：86人 サポート：158人	-	-	-
	延べ人数	598人	-	-	-	-	ホームステイ：86人 サポート：161人	実費	-	-
	URL	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/vol/main.html								
(公財)三重県国際交流財団	登録人数	410人	日本語：92人	122人	76人	-	-	-	-	-
	延べ人数	134人	-	10人	-	-	-	・通訳翻訳国際理解：実費 ・医療：1,000円（ただし、1,000円を超える場合は実費）	・通訳：1,000円/時間 ・翻訳：A41枚（400字）1,000円 ・翻訳チェックA41枚（400字）1,000円 ・医療：2時間まで3,000円（延長1時間1,500円）	・通訳・翻訳・国際理解・医療：制度利用料6,000円～
	URL	http://www.mief.or.jp/jp/partner_tsuhonyaku.html http://www.mief.or.jp/jp/partner_iryu.html http://www.mief.or.jp/jp/partner_saigai.html								
(公財)滋賀県国際協会	登録人数	171人	-	-	111人	-	-	-	-	-
	延べ人数	266人	-	-	111人	-	一般内訳 ホームステイ・ホームビジット：64人 国際交流支援：79人 通訳・翻訳：123人	依頼元負担	依頼元負担	協会主催事業に関してはボランティア活動保険料50円 行事参加者の傷害危険保障特約付 傷害保険（最少加入人数20人）
	URL	http://www.s-i-a.or.jp/inquiries/volunteers								
(公財)京都府国際センター	登録人数	-	75人	-	28人	-	（備考）日本語指導：75人 災害時外国人サポーター：28人	-	-	-
	延べ人数	-	819人	-	28人	-	-	実費	なし	-
	URL	http://www.kpic.or.jp/fumin/nihongov/appli.html http://www.kpic.or.jp/fumin/saigais/appli.html								
(公財)大阪府国際交流財団	登録人数	212人	-	-	220人	-	文化交流：20人 ホームステイ：33人	謝金は財団が依頼する場合は、活動により交通費込みで3,400円～、その他の場合は依頼団体の基準による	-	-
	延べ人数	288人	-	-	245人	-	文化交流：39人 ホームステイ：33人	-	-	-
	URL	http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/index.html								
(公財)兵庫県国際交流協会	登録人数	92人	-	-	92人	-	ホストファミリー：141家庭	-	-	-
	延べ人数	92人	-	-	92人	-	ホームステイ：39家庭で47人を受入	-	一人1,500円/泊、その他依頼団体による	500円/人（ボランティア保険）
	URL									

(公財)和歌山県国際交流協会	登録人数	通訳・翻訳：40人	-	-	-	-	日本語：25人 文化紹介：25人 ホームステイ・ビジット：60家族 情報収集提供：15人			
	延べ人数	33人	-	-	-	-	日本語：16人 日本文化：7人 ホームステイ：6家族 情報：4人	-	一人2,000円泊(ホームステイ)	ボランティア活動保険350円
	URL									
(公財)鳥取県国際交流財団	登録人数	通訳・翻訳：203人	361人	55人	-	85人	交流活動：276人 ホームステイ・ビジット等：130家庭			
	延べ人数	通訳・翻訳：12人	105人	163人	-	74人	交流活動：29人 ホームステイ・ビジット等：36家庭	医療・コミュニティ通訳のみ：実費弁償	医療・コミュニティ通訳：1,000円/回 HS：3,000円/1泊2日 HF：6,000円/半年間	ボランティア活動保険300円 福祉サービス総合補償43円(医療通訳のみ)
	URL									
(公財)しまね国際センター	登録人数	173人	-	-	62人	コミュニティ通訳：59人	(2019.4.1) ホームステイ：120人 日本語：88人 訪問日本語：31人 多文化紹介：27人 子どもサポーター：100人			
	延べ人数(2018年度実績)	9人	-	-	2人	コミュニティ通訳：25人	ホームステイ：9家庭 日本語：0人 訪問日本語：17人 子どもサポーター：0人	コミュニティ通訳・訪問日本語実費	ホームステイ3,000円/1泊2日 コミュニティ通訳・訪問日本語1,000円/時間	V活動保険(災害)@¥300 福祉サービス総合補償¥43(コミ通・訪問日本語のみ)
	URL	http://www.sic-info.org								
(一財)岡山県国際交流協会	登録人数	通訳・翻訳協会サポーター149人	-	43人	-	-	日本語：53人 協会：22人 ホームステイ・ビジット：43家庭 外国紹介：15人 日本文化紹介：17人 子ども日本語学習サポーター：53人			
	延べ人数	87人	-	30人	-	-	日本語：1,553人 協会：633人 ホームステイ・ビジット：12家庭 外国紹介：2人 日本文化紹介：5人 子ども日本語学習サポーター：187人	多文化共生コミュニティ通訳(一般・医療)実費(自家用車は別途) 日本語540円 協会500円 子ども日本語学習サポーター実費(自家用車は別途)	多文化共生コミュニティ通訳(一般・医療)2,784円～3,897円 子ども日本語学習サポーター3,341円	多文化共生コミュニティ通訳(一般・医療)193円 日本語350円 協会350円 子ども日本語学習サポーター199円
	URL									
(公財)ひろしま国際センター	登録人数	122人	-	44人	-	-	ワンペア日本語学習支援：170人 通訳・翻訳、イベントサポート：103人 ホームステイ・ビジット：135家庭			
	延べ人数	130人	-	7人	-	-	ワンペア日本語学習支援：245人 通訳・翻訳、イベントサポート：121人 ホームステイ・ビジット：169回	[医療通訳]実費 [通訳・ガイド]実費(依頼者負担) [その他]無償	[医療通訳]2時間まで：2,000円 以後1時間ごと：1,500円 加算 [その他]無償	-
	URL	http://hiroshima-ic.or.jp								
(公財)山口県国際交流協会	登録人数	通訳・翻訳サポーター85人	-	-	-	-	ホストファミリー：56家庭 日本語講師：93人			
	延べ人数	114人	-	-	-	-	ホストファミリー：50家庭 日本語講師：2人	-	-	-
	URL									

(公財)徳島県国際交流協会	登録人数	208人	-	-	158人	-	活動支援ボランティア：174人 ホームステイ受入：92家庭 国際理解支援講師：39人 日本語支援ボランティア：171人			
	延べ人数	49人	-	-	0人	-	ホームステイ受入：16家庭 国際理解支援講師：113人 日本語支援ボランティア：16人	日本語支援ボランティア 上限 1,000円/1回(実費)	国際理解講師 4,444円/1回 他、原則無報酬	ホームビジット1,000円/人、ホームステイ 2,000円/人、ボランティア活動保険500円/人
	URL	https://volunteer.topia.ne.jp/								
(公財)香川県国際交流協会	登録人数	通訳：302人	-	-	-	-	国際理解：129人 日本語指導：192人 日本文化等理解：73人 ホームステイ・ホームビジット：124件			
	延べ人数	通訳：311人	-	-	-	-	国際理解：21人 日本語指導：625人 日本文化等理解：4人 ホームステイ・ホームビジット：49件	通訳、国際理解、日本語指導、日本文化等理解：実費を依頼者が負担 ホームステイ・ホームビジット：原則無償	通訳、国際理解、日本語指導、日本文化等理解：原則1,000円/Hを依頼者が負担 ホームステイ・ホームビジット：依頼元の規定による	-
	URL	通訳等ボランティア：http://www.i-pal.or.jp/tsuyaku/ ホームステイ・ホームビジット：http://www.i-pal.or.jp/stayvisit/								
(公財)愛媛県国際交流協会	登録人数	-	-	-	-	-	ホストファミリー：123家庭			
	延べ人数	-	-	-	-	-	-	-	2,500円/日(ホームステイ)	保険料730円/人(ホームステイ)
	URL	http://www.epic.or.jp/volunteer/index.html								
(公財)高知県国際交流協会	登録人数	153人	-	-	134人	観光：59人 サポート	ホストファミリー：118人 日本語講師：212人			
	延べ人数	10人	-	-	3人	観光：7人 サポート：5人	ホストファミリー：13人 日本語講師：25人	原則無報酬	原則無報酬	原則無報酬
	URL	http://www.kochi-kia.or.jp/								
(公財)福岡県国際交流センター	登録人数	90人	-	-	-	-	ホームステイ：18人			
	延べ人数	-	-	-	-	-	-	-	-	ボランティア活動保険350円/名
	URL	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/request/volunteer/								
(公財)佐賀県国際交流協会	登録人数	163人	38人	34人	-	-	ホストファミリー：58人			
	延べ人数	-	-	-	-	-	-	-	3,600円/1回(医療のみ)	保険料280円/名
	URL	https://www.spira.or.jp/								
(公財)長崎県国際交流協会	登録人数	通訳/翻訳63人	-	-	-	-	業務支援：10人 ホームステイ：11家族			
	延べ人数	通訳/翻訳72人	-	-	-	-	業務支援：277人 ホームステイ：1家族	1回1000円(業務支援のみ)	-	ボランティア活動保険1人350円(1年有効)
	URL	https://www.nia.or.jp/record/index.php/category/01-2								
熊本県国際協会	登録人数	-	-	-	-	-	イベントボランティア(ただし、登録制ではない。)			
	延べ人数	-	-	-	-	-	50名	-	-	-
	URL	http://www.kuma-koku.jp/								
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団おおい国際交流プラザ	登録人数	日本語：42人 通訳翻訳：80人	-	-	-	-	-			
	延べ人数	通訳翻訳：15人	-	-	-	-	-	実費	-	-
	URL									

(公財)宮崎県国際交流協会	登録人数	168人	-	-	-	-	ホストファミリー：38人 日本文化紹介：4人 日本語：77人	-	-	-
	延べ人数	26人	-	-	-	-	ホストファミリー：3家庭 日本語：715人	-	-	-
	URL									
(公財)鹿児島県国際交流協会	登録人数	57人	-	-	-	-	ホストファミリー：31家庭			
	延べ人数	48人	-	-	-	-	ホストファミリー：31家庭	なし	ホームステイ(1日)2,000円(依頼内容によって異なる。)	保険280円(語学ボランティアのみ加入)
	URL									
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	登録人数		-	154人	144人	-				
	延べ人数	日本語教室補助54人	-	51人	-	-		実費(依頼者負担)	時給2,000円(医療のみ)	ボランティア災害保険
	URL									
(公財)札幌国際プラザ	登録人数	500人	-	-	-	(コミュニティ通訳)18人	ホームステイ：124家庭 日本文化体験：51人			
	延べ人数	239人	-	-	-	(コミュニティ通訳)76人	ホームステイ：53家庭 日本文化体験：79人	1,000～2,000	なし	活動内容による
	URL	http://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/volunteer/								
(公財)仙台観光国際協会	登録人数	-	(国際理解)71人	-	76人	-	日本語：111人 ホストファミリー：59家庭			
	延べ人数	-	(国際理解)71人	-	76人	-	日本語：111人 ホストファミリー：59家庭	ホストファミリー0 日本語(学習者負担)	ホストファミリー1泊2,000円 教育3,500円 日本語0	ボランティア保険加入(災害670円、ホストファミリー800円、他300円)
	URL	http://int.sentia-sendai.jp/j/volunteer/index.html								
(公社)さいたま観光国際協会	登録人数	591人	-	-	-	-	ホストファミリー：318家庭 イベントボランティア：813人			
	延べ人数	117人	-	-	-	-	ホストファミリー：46家庭 イベントボランティア：638人	-	3,000円(但し、依頼内容により異なる)	-
	URL	https://www.stib.jp/kokusai/volunteer.shtml								
(公財)千葉市国際交流協会	登録人数	通訳749人 翻訳535人	-	-	268人	-	ホームステイ：120家庭 ホームビジット：208家庭 文化紹介：200人 日本語学習支援：544人 学校派遣：46人(現在休止中) 国際交流支援：608人	-	ホームステイ2,000円/日 通訳2,000円/回	-
	延べ人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	URL	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/volunteers/volunteersystem.html								
(公財)横浜市国際交流協会	登録人数	通訳812人	-	-	人	通訳115人	日本語サポーター：13人			
	延べ人数	通訳2,963人	-	-	-	通訳527人	日本語サポーター：332人	行政通訳2,000円 学校通訳1,800円 日本語1,500円	専門通訳4,000円	43円/件(保険)
	URL	https://www.yokeweb.com/tsuyaku								
	登録人数	-	-	-	-	-				

(公財)川崎市国際交流協会	延べ人数	翻訳・通訳 373人	—	—	149人	—	ホームステイ：192家庭 ホームビジット：114家庭 日本語講座ボランティア：93人 国際理解教育支援：76人 一般ボランティア：331人 保育ボランティア：35人 災害ボランティア：316人 広報ボランティア：15人	—	翻訳・通訳 3,000円 その他 2,000円	—	
	URL	http://www.kian.or.jp/volunteer.shtml									
静岡市国際交流協会	登録人数	93人	日本語学習支援： 22人	—	—	—	イベント：63人	—	—	—	
	延べ人数	93人	—	—	—	—	—	—	—	—	
	URL										
(公財)浜松国際交流協会	登録人数	通訳・翻訳：459人	日本語教師： 399人 出前講師： 200人	—	55人	—	ホームステイ：293人 情報提供：193人 イベント：677人	実費	ボランティアの内容により金額が変わる。	—	
	延べ人数	459人	599人	—	55人	—	1,163人	—	—	—	
	URL	http://www.hi-hice.jp/bank/vbank.html									
(公財)名古屋国際センター	登録人数	270人	—	—	227人	—	293人	—	—	—	
	延べ人数	270人	—	—	297人	—	398人	通訳 1,000円（一律） または実費 翻訳 なし	なし	ボランティア保険（センター負担）@500円	
	URL	http://www.nic-nagoya.or.jp									
(公財)京都市国際交流協会	登録人数	27人（多言語バンク）	229人（日本語チューター173、小中日本語56）	—	39人（災害時通訳・翻訳）	181人（情報紙Life in Kyoto 29、市民生活アドバイザー52、京都案内倶楽部100）	255人（ホームステイ30、ホームビジット41、留学生交流ファミリー103、イベント企画45、子育て支援18、kokoKids45）	協会主催事業派遣の場合のみ実費	—	ボランティア保険144,900円（協会負担）483人×@300円	
	延べ人数	年間通しの事業や個別対応の事業があるため、集計は不可能	—	—	—	—	—	—	—	—	
	URL	http://www.kcif.or.jp/HP/jigyo/volunteer/jp/katsudo/index.html									
(公財)大阪国際交流センター	登録人数	通訳：203人 翻訳：143人	—	—	59人	—	ホームステイ：67人 ホームビジット：96人 技術技能：260人 一般業務：101人	—	—	—	
	延べ人数	通訳・翻訳：390人	—	—	—	—	ホームステイ・ホームビジット：163人 技術技能：260人 一般業務：101人	実費	1,500円（ホームステイ）	0円	
	URL	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/international/volunteer/									
(公財)神戸国際協力交流センター	登録人数	日本語・日本文化サポーター：839人 災害時通訳翻訳ボランティア：88人							—	—	—
	延べ人数	日本語・日本文化学習登録者：686人							実費（日本語・日本文化）は回数・金額の上限あり	—	—
	URL										

(公財)広島平和文化センター	登録人数	語学ボランティア 584人	-	-	-	-	ホームステイ：43家庭 ホームビジット：26家庭 (うちホームビジットのみの登録：6家庭)			
	延べ人数	語学ボランティア(学校懇談、国際交流イベント等) 延べ62人	-	-	-	-	ホームステイ：9家庭 ホームビジット：0家庭	語学ボランティアのみ2,000円	なし	なし
	URL	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/								
(公財)北九州国際交流協会 ※平成31年3月末現在	登録人数	122人(行政通訳)	22人(多言語ママパパサポーター)	43人(医療通訳スタッフ)	64人(災害時通訳サポーター)	5人(専門家相談通訳)	ホストファミリー：65家庭 にほんごひろばボランティア：8人 ママとパパのにほんご教室ボランティア：2人			
	延べ人数	128人(行政通訳)	22人(多言語ママパパサポーター)	44人(医療通訳スタッフ)	66人(災害時通訳サポーター)	5人(専門家相談通訳)	ホストファミリー：75家庭 にほんごひろばボランティア：8人 ママとパパのにほんご教室ボランティア：2人	行政通訳・多言語ママパパサポーター：1回あたり2300円 医療通訳：1回あたり3000円 にほんごひろばボランティア：交通費実費(但し、1回あたり1,500円まで)	-	510円(ボランティア活動保険)
	URL	http://www.kitaaq-koryu.jp/								
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	登録人数	103人	-	-	-	-	ホストファミリー：62家庭			
	延べ人数	107人	-	-	-	-	ホームステイ：10家庭 ホームビジット：47家庭	-	1,000円(図書カード)	ボランティア保険@510円
	URL	http://www.fcif.or.jp/event/homestay/								
(一財)熊本市国際交流振興事業団	登録人数	316人	-	55人	-	-	ホストファミリー：290家庭 地域国際化推進ボランティア：194人 情報ボランティア：47人 文化ボランティア：31人 生活日本語支援ボランティア：758人 学生ボランティア：74人 サポートセンターボランティア：22人	・実費依頼者負担(語学ボランティア及び地域国際化推進ボランティア)。 ・その他は、原則無料 ・医療通訳ボランティアに関しては、提携する医療機関が負担3000円/2時間(交通費実費、自家用車使用の場合、1,000円/回)	・地域国際化推進ボランティアに関しては、依頼者負担(3,000円/回・2時間程度) ・医療通訳ボランティアに関しては、提携する医療機関が負担(3,000円/2時間) ・その他は原則無料	・語学・ホストファミリー・地域・国際化推進・情報・文化・学生ボランティアに関しては、熊本市のボランティア保険加入(無料) ・生活日本語・サポートセンターボランティアは、社会福祉協議会のボランティア保険加入(350円×90人) ・医療通訳ボランティアに関しては、医療機関の方で保険加入。
	延べ人数	11人	-	85人	-	-				
	URL	http://www.kumamoto-if.or.jp/vol/vol_intro.asp?LC=j								

⑩ ボランティア養成・育成（日本語を除く）

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公財)岩手県国際交流協会	いわて災害時外国人支援体制構築事業	災害時における外国人支援体制の構築するため、災害時の外国人対応等についての研修会を行う。「災害時多言語サポーター」を認定・登録する。	
(公財)宮城県国際化協会	外国人支援通訳サポーター育成紹介事業	新規登録希望者を対象とした研修会、及び既登録者の資質向上を目指した研修会を実施。（災害時における通訳ボランティア整備事業と合同で実施）	
(公財)秋田県国際交流協会	A I Aサポーターバンク・ボランティアの運営事業【再掲】	通訳・翻訳・文化紹介を行うサポーターのスキルアップを図るための研修会を実施する。	
(公財)山形県国際交流協会	サポーター研修会	登録サポーターを対象としたスキルアップのための研修会。語学サポーター研修と日本語サポーター研修を隔年で交互に実施する。	
(公財)福島県国際交流協会	災害時外国人県民等支援ボランティア研修会	登録ボランティア等を対象に、主に心構えに関する基礎研修会と、福島県総合防災訓練での実践研修を行う。	
(公財)茨城県国際交流協会	国際理解教育研修会	国際理解教育のファシリテーターや教員を対象に研修を実施し、人材の育成を図る。	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/event/kouza/index.html
	通訳ガイドボランティア育成事業	今後増加が見込まれる外国人観光客や東京オリンピック・パラリンピックにより訪日する競技関係者等への対応のため、県内各地で英語による通訳ガイドボランティア育成講座を行う。	
(公財)栃木県国際交流協会	災害時外国人サポーター養成セミナー（災害時外国人支援事業）	地震等の災害発生時に日本語が十分に理解できない外国人を迅速に支援するための、サポーター養成セミナーをはじめ、災害時キーパーソンネットワークづくり、防災教室の実施などの事業を総合的に実施し、外国人住民の防災への行動認識の醸成や支援体制整備を図る。	
	通訳スキルアップ研修事業	コミュニティ通訳の理解を深め、外国人住民を支援する通訳者を充実させるためのスキルアップ研修を開催する。	
	相談員・通訳協力者実務研修会	外国人に関わる相談や通訳などに従事する者を対象として、実務に関する研修会を開催する。	
	人手不足解消支援事業	技能実習生や新たな在留資格「特定技能」に関するセミナーを開催し、外国人労働者を雇用しようとする企業や技能実習生監理団体等に対し、外国人労働者の適切な活動について情報を提供する。	
(公財)群馬県観光物産国際協会	国際交流ボランティア研修会	ボランティアの育成・ネットワーク構築を目的とした研修会を開催する。	
(公財)埼玉県国際交流協会	外国人案内ボランティア育成事業	埼玉を訪れる外国人観光客に対する案内ボランティアを育成するための講座を開催する。県内で開催されるスポーツ大会のほか、多文化共生社会の担い手として活躍してもらう。	http://www.sia1.jp/international/volunteer/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	コミュニティ通訳研修事業	ボランティアを対象に日常生活の通訳者として、入管や市役所の窓口で外国人が遭遇する行政サービスの基礎知識を習得させる研修会を開催する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
	通訳ボランティア養成事業	2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、通訳ボランティアを養成するための講座を千葉県より受託し、実施する。	
	災害時外国人サポーター養成講座	市町村、市町村国際交流協会やボランティア団体等と連携し、災害発生時に支援者として活躍できるサポーターを養成する研修会を、県・市等と共催で開催する。	
東京都国際交流委員会	相談員・語学ボランティアのための研修会	東京都及び区市の国際交流協会等に登録している語学ボランティアを対象に研修会を開催。	
	多文化共生コーディネーター研修	地域における外国人の多様なニーズにきめ細かく対応するため、教育・医療・福祉・労働・防災等多岐に渡る分野を包括的にコーディネートする専門人材＝多文化共生コーディネーターの育成研修を開催。	
(公財)かながわ国際交流財団	多言語支援センターかながわ運営事業（災害時外国籍県民支援業務）	神奈川県からの委託事業の枠組みにおいて、災害時通訳ボランティアの人材登録業務を担い、スキルアップのための研修機会を提供している。	
(公財)新潟県国際交流協会	災害時外国人支援人材育成事業	災害時に多言語支援ボランティアとして被災地の外国籍住民を支援できる人材を育成する。	
	通訳・翻訳ボランティア研修	通訳・翻訳ボランティアを対象に、技術を向上させるための研修を実施する。	
	ホストファミリー講座（ホームステイ体験）	国際理解の推進と海外からの来県者のホームステイ先の確保・充実を図るため、ホストファミリー講座やホームステイ体験を実施する。	
(公財)とやま国際センター	通訳者セミナー	通訳者を対象としたレベルアップのためのセミナーを開催する	http://www.tic-toyama.or.jp
(公財)石川県国際交流協会	ホームステイボランティア充実事業	ホームステイ受け入れにあたっての知識やマナー等についての周知やホームステイボランティア間の情報交換の場を提供する。 ・料理講習会（年1回） ・懇談会（年2回）	
	災害時語学サポーター育成事業	災害時に要援護者となる日本語が不自由な外国人を支援するため、能登地区、広域（富山県・福井県と共催）での研修を実施するとともに、「県防災総合訓練」とも連携しながら、通訳ボランティアを育成する。（再掲）	

(公財) 福井県国際交流協会	医療・災害における外国人支援事業	緊急時に弱者となりうる外国人を支援するため、医療、災害時における外国人支援体制を整える。	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財) 山梨県国際交流協会	災害時外国人支援セミナー	災害時における外国人支援を目的として設置する「災害多言語支援センター」の運営訓練やボランティアの役割について学ぶセミナーを開催する。	http://www.yia.or.jp/
	医療通訳ボランティアセミナー	医療機関において日本語での意思疎通が困難な外国人支援を目的として、医療に関する通訳ボランティアを育成するためのセミナーを開催する。	http://www.yia.or.jp/
(公財) 岐阜県国際交流センター	ボランティア支援事業	医療通訳、災害時語学ボランティア研修の実施。	http://www.gic.or.jp
(公財) 静岡県国際交流協会	外国語ボランティアバンク設置事業	外国語能力と進んだ国際理解を身に付けたボランティアを登録し、国際理解・交流推進あるいは被災者支援などの具体的場面で県民・団体の活動を支援していただくため、語学能力と活動能力を高めるための研修を実施し、登録者の自主勉強会へ助成した。	http://www.sir.or.jp
(公財) 愛知県国際交流協会	ボランティア研修会	協会及び市町村・市町村国際交流協会の登録ボランティア等を対象に、ボランティアとしての意識や通訳技術等の向上を目的とした研修会を開催する。	
(公財) 三重県国際交流財団	医療通訳育成事業（再掲）	医療通訳ボランティアのスキルアップ研修による人材育成とともに、医療通訳ニーズのある医療機関に試行的に通訳者を駐在させ、通訳配置への理解を促進（三重県環境生活部受託事業）	http://www.mief.or.jp
	災害時外国人住民支援事業（再掲）	災害時の外国人支援に関する研修や災害時多言語支援センター設置運営訓練を実施し、災害時の外国人支援を担う人材を育成（三重県環境生活部受託事業）	
(公財) 滋賀県国際協会	災害時外国人サポータースキルアップ研修	災害時外国人サポーター登録者に対し、主に近畿圏内で実施される通訳研修・多言語支援センター設置訓練等への参加を促す。	http://www.s-i-a.or.jp/inquiries/bosai
(公財) 京都府国際センター	災害時外国人サポーター研修	災害時における在住外国人支援において必要とされる知識やノウハウをケーススタディなどを通して学ぶ研修会を実施。	
(公財) 大阪府国際交流財団	コミュニティ通訳ボランティア研修	大阪府内の外国人住民が、言葉の壁を越えて安心して暮らせるように、外国人住民の暮らしや外国人相談と密接に連携し活動するコミュニティ通訳ボランティアを育成する。	http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/about.html
	災害時通訳・翻訳ボランティア研修	災害時に言葉の壁により、情報を取得しづらい外国人に対して、情報を多言語で提供するための通訳・翻訳ボランティアを育成する。	http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/disaster.html
	大阪府観光ボランティア	多言語観光ボランティア制度の運営等を行い、外国人旅行者へのおもてなし機運を醸成するとともに、災害時には上記のボランティアとともに多言語支援に努める。	
(公財) 兵庫県国際交流協会	多言語通訳・翻訳ボランティア研修	多言語通訳・翻訳ボランティア登録者を対象として、活動に必要な心構え等やスキルアップのための研修会を実施。	http://www.hyogo-ip.or.jp/index.html
	災害時多言語通訳・翻訳ボランティア研修	災害時におけるボランティアの心構えや、多言語支援センターが発信する情報の翻訳・通訳に必要なスキルについて学習する。	
(公財) 和歌山県国際交流協会	通訳ボランティア技術向上講座	通訳者であり、通訳養成学校等での指導経験豊富な講師を招き、通訳ボランティア活動に必要な通訳技術の向上を図るとともに、学習方法を学び、日頃の学習につなげることで通訳ボランティア活動の質的向上を目指した。	
	ボランティア研修会	外国人労働者の増加が見込まれる中、県内の外国人労働者の中で一番人数の多い技能実習生に焦点をあて、技能実習生がおかれている現状について話を聞いた。同じ地域住民でありながら、あまり知られていない外国人労働者に対する人権問題に関心を持っていただき、今後の地域の共生社会をどのように作り、どうあるべきなのかを考えていただくきっかけとなった。	
(公財) 鳥取県国際交流財団	専門通訳ボランティア育成事業	登録者の更なる資質向上をめざしたフォローアップ事業と自主的な勉強会等の支援を実施。	
(公財) しまね国際センター	多文化共生推進事業（災害時外国人サポーター養成研修）	災害時に外国人住民を支援するサポーターを養成する。	
	ボランティア研修事業（コミュニティ通訳勉強会）	コミュニティ通訳ボランティア養成講座の開催（講義、ロールプレイ） 通訳スキルアップのための勉強会の開催（ロールプレイ、講義等）	
(一財) 岡山県国際交流協会	ボランティア研修会	国際ボランティア人材バンクに登録のボランティアを対象に、活動に必要な心構え等や業務内容について研修会を実施する。（年2回）	
	災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）研修事業	ボランティア登録者のスキルアップと増員をめざし、災害時の多言語支援ボランティアの役割について学ぶ研修会を実施する。（全2回）	
	災害時の外国人セーフティネット構築事業	災害時県内各市町村において「外国人支援サポーター」として外国人支援に携わることのできるキーパーソン人材を発掘し、育成を図る。	
	地域共生サポーター養成・研修事業	登録者に対し、フォローアップの研修会を実施する。（年1回）また、多文化共生に関心のある方に対して、養成講座を開催する。（年1回）	
	多文化共生コミュニケーションサポーター研修会	医療機関、行政の窓口、学校等で外国人と日本人のコミュニケーションを通訳としてサポートする多文化共生コミュニケーションサポーター登録者を募集し、研修を行う。（全3回）	
(公財) ひろしま国際センター	ボランティア通訳ガイド講習会	多文化共生ボランティア（通訳・ガイド、翻訳）登録者のスキルアップと交流の場を提供するとともに、登録者以外の関心層にも公開し、ボランティアの裾野の拡大を図る。	
	医療通訳ボランティア養成研修	医療通訳ボランティアの養成のため、医療の基礎知識や医療通訳者としての心構え、模擬通訳の練習、病院での実地研修を実施。	

(公財) 山口県国際交流協会	通訳・翻訳サポータースキルアップ講座開催事業	通訳・翻訳サポーター登録者を対象に、通訳のスキルアップを図る講座を実施する。今回は、通訳基礎編、母子保健編を実施する。	http://www.yiea.or.jp
(公財) 徳島県国際交流協会	災害時外国人支援通訳ボランティア研修会	災害時通訳の心得についての座学の後、通訳技術向上のためのワークショップと実地訓練を実施。1回3時間程度。	
	専門ボランティアスキルアップ事業	語学ボランティア、日本語支援ボランティア、国際理解支援講師のスキルアップを図る講座を実施する。	
(公財) 香川県国際交流協会	外国人住民災害時支援（通訳等ボランティアを対象とした多言語支援センター開設模擬訓練、災害時通訳ボランティア（英語）育成研修。）（再掲）	地域社会の一員である外国人住民を災害弱者にしないために、県内市町との共催で、外国人住民や、災害時に支援者となる者（行政・団体職員、通訳等ボランティア等）を対象とした実践的な訓練を実施する。 外国人住民対象：地域の災害や防災に関する知識や日本語、心構えを学ぶ。 支援者対象：災害時多言語支援センター開設に向けた訓練を行い、災害時の外国人支援の在り方や必要とされるスキルなどを学ぶ。 今年度は、災害時通訳ボランティアを育成するための研修も実施。	http://www.ipal.or.jp/bousai/
(公財) 高知県国際交流協会	語学ボランティアを対象とした通訳・翻訳講座	語学ボランティアの活動に資するため、登録者を対象とした通訳または翻訳の技能向上のための研修を開催する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財) 福岡県国際交流センター	災害時外国人支援講座	地域日本語教室のボランティア等、日頃外国人支援に携わっている方等に災害時における外国人支援について知ってもらい、災害時の支援者を増やすための講座を開催する。	
(公財) 佐賀県国際交流協会	医療通訳サポーター養成講座	医療通訳サポーターとして登録している人や医療通訳サポーターを志す人を対象にロールプレイを含む研修を行う。	https://www.spira.or.jp/
(公財) 長崎県国際交流協会	通訳ボランティアステップアップセミナー	通訳ボランティアの観光ガイドの技術力や語学力を磨くためのセミナーを開催する。	
	災害時多言語ボランティア養成講座	通訳ボランティアを対象に地震等の災害時に言葉の壁などにより災害弱者になりがちな外国人への対応について考えとともに災害時多言語ボランティアの役割について学ぶ講座を開催する	
(公財) 宮崎県国際交流協会	国際交流ボランティア養成・運営事業	通訳、日本文化、ホストファミリー、日本語ボランティアの4つの分野でボランティア登録を行っている。	http://www.mif.or.jp/japanese/modules/content003/
(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団	医療通訳ボランティア養成事業	通訳に必要な構え、医療制度、病院のしくみ、医療に関する基礎的な知識や医療現場などで必要な通訳スキルを習得させ、医療現場などで通訳できる人材を養成する。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/medical_volunteer/
	医療通訳ボランティアステップアップ講座	医療通訳ボランティアの修了登録者等を対象に通訳スキルの向上を目的に、英語・中国語・韓国語・スペイン語の各言語に別れて様々なシチュエーションを想定したロールプレイを行い対応できる素養を身につける。	
	災害時支援サポーター養成事業	災害時におけるボランティアの役割や平時からできる防災・減災への取り組みを啓発し、「自助・共助・公助」に関与避難所を運営するための基礎的な知識について学ぶ。	https://kokusai.oihf.or.jp/project/saigaisupport/
(公財) 札幌国際プラザ	外国語ボランティア研修会	外国語ボランティアとしての活動に役立つ通訳等の基礎的な研修を実施。	
	三団体合同研修会	札幌市観光ボランティア連絡会・札幌商工会議所観光ボランティアガイドの会と合同でインバウンド外国人受入研修会を実施し、札幌における観光の状況を共に学ぶとともに、ボランティア同士の交流を図る。	
	さっぽろコミュニティ通訳研修会	コミュニティ通訳活動に必要な知識・技術を学ぶための研修を行う。	
(公財) 仙台観光国際協会	災害時言語ボランティア育成	言葉の問題から災害時十分に情報を得にくい外国籍市民に対して、通訳等により情報を提供することで支援する市民ボランティアを育成する。	http://int.sentia-sendai.jp/j/volunteer/disaster.html
(公社) さいたま観光国際協会	ボランティア養成事業	これから国際交流に関するボランティア活動を希望する市民や協会で活動するボランティアに対して養成講座を実施し、協会が行う事業等で活動する市民ボランティアの育成とスキルアップを行う。	https://www.stib.jp/kokusai/jvt.shtml
	次世代育成セミナー	若い世代を対象に、学生による国際交流・貢献活動の発表やディスカッションなどを通じ、世界の中から自分自身を見つめ、さいたま市の学生の国際社会への意識の高揚を図る。	https://www.stib.jp/kokusai/next-generation.shtml
	ホストファミリー懇親会	ホストファミリー登録者やホストファミリーを希望している方を対象に、体験談やステイゲスト、ホストファミリー等との意見及び情報交換を行う。	
(公財) 千葉市国際交流協会	通訳ボランティア・フォローアップ講座	平成27年度より実施している「通訳ボランティア・スキルアップ講座」受講者に、より高度な通訳を行える国際交流ボランティア育成。	
	通訳ボランティア・リーダー会議	ボランティアがより積極的・自立的に活動を展開できるように、中心となるリーダーを育成するため、「国際交流ボランティア・リーダー会議」を開催する。	
(公財) 横浜市国際交流協会	通訳ボランティアの育成	行政、学校へ派遣する通訳ボランティアの募集、登録、研修の実施。	https://www.yokeweb.com/tsuyaku
	専門通訳ボランティアの育成	児童相談所、地域療育センター等へ派遣する専門通訳ボランティアの募集、登録、研修の実施。	https://www.yokeweb.com/tsuyaku
(公財) 川崎市国際交流協会	外国につながる子どもの学習支援サポーター養成研修、ブラッシュアップ研修	外国につながる子どもたちの置かれている現状や背景を理解し、子どもたちが日本語力、学力、生活力を向上できるよう支援するサポーターを養成する研修、ブラッシュアップ研修を全8回実施。	

	生活にほんごサロンサポーター研修	日本語学習者とサポーターがマンツーマンで生活に必要な日本語サロンサポーターに支援の仕方や日本語を使って交流するための基本的な知識を学び研修を実施。(全5回)	
	観光ボランティア通訳セミナー	日常会話が可能レベルの英語力で、来日外国人を案内・交流したいと考えている人材を対象に研修を開催した。(全4回)	
	災害時通訳ボランティア整備セミナー	川崎の外国人市民と外国人観光客に対して、災害時に通訳ボランティアが支援するための心構えや川崎の現状等について、研修を開催した。(全3回)	
	プロボノによる多文化共生社会推進事業	プロボノによるおもてなし英語講座として国際交流員を講師に、地域商店街振興組合と連携して、商店街のおもてなし力を高め、魅力的な川崎をアピールできるように英語講座を開催した。(全3回)	
	多文化ソーシャルワーク入門講座	多文化共生社会の推進をすすめるボランティアを養成するための講座を開催した。(全4回)	
	ボランティア研修会	ボランティア活動支援のための研修会を実施。多言語情報紙発行のための「やさしい日本語」の研修会を実施。(全2回)	
	ボランティア活動推進事業	市民レベルの国際交流が活発に行われるよう各分野のボランティア登録を拡充し、育成、活動に向けた支援を行う。 (通訳・翻訳ボランティア、ホームステイボランティア、ホームビジットボランティア、国際理解教育支援ボランティア、広報ボランティア、保育ボランティア、災害ボランティア、一般ボランティア)	http://www.kian.or.jp/volunteer.shtml
	国際理解教育支援	市内の学校や公的機関などに国際理解教育支援ボランティア等をゲストティーチャーとして派遣を実施。民族衣装の貸し出しを行い、国際理解教育の支援を行う。	
静岡市国際交流協会	通訳ボランティア研修会	協会に登録している通訳・翻訳ボランティアを対象に、通訳を行う際の注意点等について学ぶ。	http://samenet.jp
	日本語ボランティアスキルアップ研修	生活に密着した日本語学習の方法やボランティアに求められる対話力について、テキスト『できる日本語』をもとに講師から学ぶ。	
(公財)浜松国際交流協会	災害時多言語ボランティア養成講座	災害時の対応について学ぶとともに、病院と連携した訓練のほか、被災者や活動実績のある災害ボランティアとの意見・情報交換を行う。	http://www.hihice.jp/info/bousai.html
(公財)名古屋国際センター	災害時外国人支援ボランティア研修	大規模災害の発生時に、センターとともに外国人被災者の対応を行うボランティアや関係機関・団体職員を対象に、災害時外国人支援について考え、ネットワークづくりに役立つ研修を行う。センターの「外国人防災救援計画」に基づいたシミュレーション、支援のあり方について考えるワークショップ等を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	ボランティア研修	センター登録ボランティアを対象に、ボランティアの心構え、活動に必要な多文化共生、異文化理解に関する研修及び交流会を年2、3回実施する。その他、防災、教育、地域づくりなど、センターが実施する各分野のセミナーや講演会等への参加も促す。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	外国人児童・生徒サポーター研修	外国人の子どもの支援に関心のある人または携わっている人を対象に、支援する際の心構えや知識・スキルを講義やワークショップを通して学ぶ連続講座を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	医療通訳養成講座研修会	「医療通訳派遣事業」の従事者を対象に、基本的な医療制度、実際の医療現場における通訳者に係る注意事項や実践的技術について学ぶ。	
	市民生活アドバイザー研修	情報サービスカウンターで、内外の来館者に各種情報提供および相談業務を行う「市民生活アドバイザー」を対象とし、文化、語学、観光、まちづくりなど、多様な視点からの研修を年3~4回実施。	
	Life in Kyoto ボランティア研修	情報誌「Life in Kyoto」の翻訳・執筆・編集に携わるボランティアを対象に、日本文化をはじめ、知識を深める研修を年3~4回実施。	
(公財)大阪国際交流センター	ボランティア全体研修会	ボランティアバンク登録者を対象に、資質向上とボランティア間の交流を図るため実施。	https://www.ih-osaka.or.jp/projects/international/volunteer/
(公財)神戸国際協力交流センター	災害時通訳・翻訳ボランティア研修	災害時通訳・翻訳ボランティア登録者に対し、活動に必要な基本的な知識や心構え等を習得するための登録時研修及びフォローアップ研修を実施している。	http://www.kicc.jp/volunteer/index.html
(公財)広島平和文化センター	通訳ボランティアの研修・派遣事業	登録通訳ボランティア等を対象に、外国人市民を取り巻く現況や課題を学び、多文化共生社会について認識を深めるとともに、通訳ボランティアとしての心構えや基礎知識等を習得し、活動に役立つ研修を行う。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/irocd/
(公財)北九州国際交流協会	ボランティア育成講座の実施	協会事業をサポートするボランティアや、国際交流や多文化共生事業に関係する市民ボランティアの能力を向上させるため、講習会等を実施し、活動のための支援を行う。	
	外国人市民の市民ボランティアへの参加促進	行政通訳や医療通訳等への登録等協会事業の他、多文化共生を目的とした講座等へのボランティアとしての参画などを促進する。	
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	国際交流ボランティア研修	年2回程度、講演、ワークショップ、意見交換会などにより、ボランティア活動に必要な知識や情報を提供する。	
(一財)熊本市国際交流振興事業団	ボランティア研修	熊本市国際交流振興事業団に登録するボランティアのそれぞれの活動に関する基本的な知識や心構え等の研修及びボランティア意識啓発研修の実施	
	医療通訳ボランティア養成講座	基本的な医療制度や医療通訳の役割、通訳スキルなど総合的に学ぶ養成講座	

英語でボランティアガイド養成講座	熊本城や水前寺公園など熊本の観光名所を正しく学習し、実地研修を通して、海外からの観光客に英語でガイドできるボランティアの養成を行う。	
災害時外国人支援多言語サポーター養成講座	「誰一人置き去りにしない社会」の実現を目指し、災害時、言葉や文化の面で弱者になる外国人を支援するサポーター養成を行う。災害時の外国人の行動やサポーターの役割を説明し、通訳、翻訳演習、やさしい日本語についても学ぶ。	

⑪ 市町村（協会）との連携事業

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	地域連携ネットワーク事業	北海道内における国際交流等の取り組み状況の情報交換や意見交換の場として、更には得題の共有や連携ネットワークづくりを目的とし、国際交流地域懇談会を年2～3回開催する。	
	国際理解講演会等事業	道内の自治体と連携し、各地域で多文化共生等に関する講演会を行う。	
(公財)岩手県国際交流協会	岩手県国際交流関係団体連絡会議の開催	情報・意見の交換やネットワークの形成を図るため、国際交流・協力に関わっている機関や団体（市町村協会を含む。）により構成される国際交流関係団体連絡会議を開催。	https://www.iwate-ia.or.jp/
	地域国際化推進会議の開催	県、市町村、市町村国際交流協会及び当協会の4者の課題認識の共有や連携を一層強化するため、合同の会議を県内4地域で開催する。	
(公財)宮城県国際化協会	宮城県内市町村国際交流協会連絡会議	県内市町村国際交流協会間の連絡提携の強化を図ることを目的とした連絡会議。	
	国際理解講座	国際交流員等による異文化理解講座を市町村国際交流協会との共催により実施。	
	みやぎのふるさとふれあい事業	市町村の伝統文化行事等に県内在住の外国人住民を招待し、伝統文化、生活習慣を体験するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際化を推進するための事業を、市町村国際交流協会との共催により実施。	
(公財)山形県国際交流協会	民間国際交流・協力団体懇談会	県内の国際交流関係団体との連携を図るため、懇談会及び研修会を開催する。	
	災害時外国人支援連携体制整備事業	自治体や他団体と連携し、災害時外国人支援サポーター研修会及び外国人による避難所宿泊体験を実施する。	
(公財)福島県国際交流協会	市町村国際交流協会等ネットワーク会議	市町村国際交流協会及び市町村担当者を対象に、情報交換や課題共有及び連携強化を目的としたネットワーク会議を定期的開催する。	
(公財)茨城県国際交流協会	国際交流・協力ネットワーク会議及び市町村協会連絡会議	市町村、市町村国際交流推進組織及び民間国際交流・協力団体を対象に活動の情報交換及び研修を実施する。	
	市町村等外国人相談担当者研修会	市町村等県内の外国人相談担当者を対象に、資質向上と情報交換を目的として研修会を実施する。	
(公財)栃木県国際交流協会	市町国際交流協会連絡会議（国際交流団体連携推進事業）	市町協会との連携と情報交換を図るための連絡会議を開催する。	
	東京オリンピック等国際化支援事業	キャンプ地誘致、ホストタウン登録に係る自治体等からの翻訳・通訳の要請に対し、人材バンク登録者を紹介する。また、インバウンド促進のために必要な諸外国の情報入手等の要望に対し、当該国出身外国人住民を紹介する。	
(公財)群馬県観光物産国際協会	市町村国際交流協会等連絡会議	市町村国際交流協会の実務担当者を対象に情報交換や連携強化を目的とした会議を開催する。	
	外国人のための法律相談	在住外国人の生活上の不安解消のため、法律、労働などに係る「外国人のための法律相談会」を、弁護士会・行政書士会・社会保険労務士会の協力のもと市町村協会と共催により県内4カ所で開催する。対応言語：英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語、韓国語	http://www.gtia.jp/kokusai/japanese/gtia/
(公財)埼玉県国際交流協会	市町村国際交流協会担当者会議	市町村及び市町村国際交流協会等関係団体相互の連携と、相互支援体制の、意見及び情報交換の場としている。	
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	国際交流・協力等ネットワーク会議	市町村及び市町村国際交流協会等関係団体相互の連携と、相互支援体制の推進を目的として連絡会議を開催する。	
	外国人相談担当者意見交換会	市町村・民間の外国人相談担当者相互の連携と、専門知識の習得、意見交換を目的とした会議を開催する。	
	災害時外国人サポーター養成講座	市町村、市町村国際交流協会やボランティア団体等と連携し、災害発生時に支援者として活躍できるサポーターを養成する研修会を、県・市等と共催で開催する。	
東京都国際交流委員会	東京国際交流団体連絡会議	情報交換や連携強化を目的とした会議を開催（年4回、21団体が加盟）	http://www.tokyo-icc.jp
	区市交流協会及び区市町村職員研修会	区市国際交流協会及び区市町村の国際交流担当者等を対象に研修会を開催	http://www.tokyo-icc.jp
	ダイレクトリーの作成	東京国際交流団体連絡会議ダイレクトリー	http://www.tokyo-icc.jp
(公財)かながわ国際交流財団	外国につながる子ども支援のための関係機関連絡会	外国につながる子ども支援について県・市町村教育委員会等の情報共有、意見交換を目的とした会議を開催する。	
(公財)新潟県国際交流協会	災害時外国人支援人材育成研修	災害時の外国人支援や支援体制について共通認識を持ち、有事の際に速やかな連携が図れるようにするため、市町村（国際交流協会）や社会福祉協議会、ボランティアを対象とした研修を実施する。	

	アジアを知る事業	一般県民を対象に、県が重点的に交流を進めている北東アジア地域を知る講座を市町村国際交流協会への委託等により実施する。	
	外国につながる児童生徒等の教育支援（進路ガイダンス）	外国につながる児童生徒及び保護者を対象に、日本の学校制度や高校への進学等について通訳を介して説明する進路ガイダンスを、市町村国際交流協会への委託等により実施する。	
(公財)石川県国際交流協会	日本語教育研修講座	日本語教育や多文化共生等の各分野の専門家を招き、県内の日本語教師や日本語教育、多文化共生に関心を持つ県民に対して、関連分野の研究、実践の最新動向や知識を提供する。(テーマ別研修会)(再掲)	
(公財)山梨県国際交流協会	市町村等国際交流協会連絡会	情報交換や連携強化を目的とした連絡会議を開催。	
	災害時外国人支援セミナー	災害時における外国人支援を目的として、災害時における外国人の状況やボランティアの役割について学ぶセミナーを開催。	
	外国人住民のための防災教室	外国人住民を対象に防災意識や災害発生時の対処法など災害に関する基礎知識の普及・啓発を図るため、「防災教室」を実施。	
	地域出張法律相談	市町村と連携して地域で法律相談会を開催。	
(公財)岐阜県国際交流センター	在住外国人支援事業	外国人の子どもと保護者に対して、定住を前提とした日本の教育制度、就労環境等を理解した上で生活設計をしてもらえるよう、ライフプラン講座を開催。また、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語の相談員を配置し、外国人住民の相談、情報提供などを行う。	http://www.gic.or.jp
(公財)静岡県国際交流協会	多文化共生ネットワーク事業	県下の国際交流協会の連携と協働の強化と充実を図るため、その契機となる情報収集と相互提供、共同調査、合同研修会などを行う。	
(公財)愛知県国際交流協会	市町村国際交流協会活動推進会議・連絡会議	情報提供、情報交換や連携を図ることを目的とした活動推進会議(年2回程度)のほか、情報提供を目的とした連絡会議(年1回)を開催する。	
	日本語ボランティア入門講座(他地域)	他の市町村と連携して、その地域の日本語教室で活動するボランティアを育成するための講座を開催する。	
	外国人児童生徒日本語指導員育成講座(H31は大人向け企画と合同開催)	市町村・市町国際交流協会と連携して外国人住民の状況や日本語ボランティアとはどのような活動なのか、日本語教室での学習支援や外国人児童生徒への学習支援の状況などを知る講座を開催し、日本語ボランティアに対する理解と関心を促し、大人向けと子ども向けの学習支援方法やその違いを知った上で、大人向けの活動か子ども向けの活動もしくは両方などの選択をし、活動する動機づけとする。講座修了生が、地域で日本語教室に積極的に参画をする事で、日本語教室の増加・指導内容のさらなる向上につなげる。	
	外国人児童生徒指導関係者共同研修	市町村・市町国際交流協会と連携して、外国人児童生徒への効果的な指導を行うため、学校とNPO等の外国人児童生徒指導関係者を対象に日本語指導方法のスキルアップと情報交換のための共同研修を実施する。研修では、外国人児童生徒の現状を知る講義、互いの活動事例紹介及びワークショップを通して、外国人児童生徒指導関係者間の情報共有と連携強化を図る。	
(公財)三重県国際交流財団	三重県国際交流協会連絡会	三重県内の市町国際交流協会が情報交換等を通じて、相互に顔の見える関係づくりを図る	
(公財)滋賀県国際協会	滋賀県国際交流団体推進協議会地域協会部会	情報交換や連携強化を目的とした連絡会議を開催。(年2回・16協会参加)また、研修等も実施	http://www.s-i-a.or.jp/about/liaison
(公財)京都府国際センター	多文化共生セミナー等	多文化共生の大切さを啓発するため、府内各地でセミナー等を開催する。	
	フィールドトリップ	留学生等が府内の市町村を訪れ、日帰りでホームビジットをすることで、その地域の府民と交流を深めてもらう。	
	日本語ボランティア育成支援・ネットワーク構築事業	日本語ボランティアの活動支援(研修会の開催)、日本語教室・ボランティアの広域的連携促進(広域的事業の協議・企画)	
	外国人住民災害時支援事業	地域国際化ネットワーク会議の開催、外国人住民・支援者向け防災研修・訓練の実施、外国人住民向け防災オリエンテーションの実施、災害時府民サポーター研修・訓練の実施	
(公財)大阪府国際交流財団	外国人向け行政情報提供窓口相談員ネットワーク会議	府内の外国人向け行政情報提供窓口の情報共有・連携(相談員のネットワークの拡大)を図り、窓口での対応能力の向上を目的に実施。	
	通訳・翻訳ボランティアの育成・活動促進事業の連携実施	外国人受入環境整備に重点的に取り組むため、府域での通訳・翻訳ボランティアの研修と活動促進の取り組みを実施する。	http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/flow.html
	外国人住民と災害時通訳・翻訳ボランティアのための防災・災害時訓練にかかる事業の実施	外国人住民と災害時通訳・翻訳ボランティアのための防災・災害時訓練にかかる事業を地域の国際交流協会等と共に実施することで、地域に根差した災害時外国人支援を推進し、更なる地域力・防災力の向上を目指す。	http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/flow.html
	出張/専門相談会「外国人のための一日相談会」の開催	外国人相談機能の強化を考えている市町村・国際交流協会等と共同して、地域で行う、幅広い分野の相談会や特定分野に特化した専門相談会を開催する。	
(公財)兵庫県国際交流協会	国際交流団体等ネットワークの構築【再掲】	県内の国際交流団体が有するノウハウや情報の共有、有効活用を図るネットワークを構築し、団体相互の連携を推進するため、「ひょうご国際交流団体連絡協議会」の事務局としてその運営を担うとともに「ひょうご国際交流メールマガジン」を配信するなど情報発信の強化を進める。	http://www.hyogo-ip.or.jp/hcia

(公財)和歌山県国際交流協会	外国人のための「専門家による一日相談会」の開催	在住外国人支援の一環として、通常の生活相談の枠を超えた専門的な相談に多言語で対応するため、和歌山市及び田辺市において、専門家及び通訳者の協力のもと、「専門家による一日相談会」を実施する。	
(公財)鳥取県国際交流財団	国際交流・協力団体連絡会議	地域で国際交流協力活動を行う団体関係者と市町村・大学等の担当者が連携して活動していくための情報交換の場としての会議を行う。	
(公財)しまね国際センター	国際交流団体等連携協力事業 (国際交流団体・市町村等連携会議開催事業)	国際化推進・多文化共生活動を行う団体等と市町村が一堂に会し、意見交換する場を設け、協働事業の促進を図る。	
	国際交流団体等連携協力事業 (功労者顕彰事業)	県内で長年に渡り国際交流・協力を推進、または多文化共生の地域づくりに寄与した個人・団体を顕彰する一方、当センター事業へ多大な貢献をした個人・団体に対しても感謝状を贈呈する。	
(一財)岡山県国際交流協会	岡山県地域国際化推進団体連絡協議会	構成団体による情報・意見交換、連絡調整を行うとともに、会員の資質向上のための研修会を実施する。(16団体)	
(公財)ひろしま国際センター	多文化共生連絡協議会	多文化共生社会の形成や外国籍県民の課題解決を目的とした組織(県が設置)に参画し、情報交換を行う。	
	多文化共生市町担当職員研修	市町における多文化共生の取組が促進されるよう、市町等の担当職員の知識や企画能力の向上を図るための研修を実施する。	
	多文化共生市町取組支援	市町等が実施する多文化共生の啓発事業に対し、講師紹介や調整、講師経費の負担等の支援を行う。	
(公財)山口県国際交流協会	大規模災害時の外国人支援研修における共同開催	市も共催となって、在住外国人などを対象とした防災講座を実施する。また、市消防本部職員による防災講話や119番通報訓練、非常食の試食会などを実施する。	
	市主催の多文化共生イベントでの協力出展等	市主催の多文化共生の啓発事業に出展協力する。また、協会主催の講座や多文化共生国際カフェ等において、開催市と連携して実施してする。	
	市町多文化共生担当者会議	県と共催で、県内自治体における多文化共生の取り組みを促進するため、防災ハンドブックを活用した災害時の外国人支援における自治体の役割などについて、講演及びWSを行う。	
(公財)徳島県国際交流協会	日本語教室開催事業	県内4市、2町の国際交流協会と連携し、それぞれの地域で日本語教室を開催する。	
(公財)香川県国際交流協会	外国人住民災害時支援(再掲)	地域社会の一員である外国人住民を災害弱者にしないために、県内市町との共催で、外国人住民や、災害時に支援者となる者(行政・団体職員、通訳等ボランティア等)を対象とした実践的な訓練を実施する。 外国人住民対象：地域の災害や防災に関する知識や日本語、心構えを学ぶ。 支援者対象：災害時多言語支援センター開設に向けた訓練を行い、災害時の外国人支援の在り方や必要とされるスキルなどを学ぶ。	http://www.ipal.or.jp/bousai/
(公財)愛媛県国際交流協会	在県外国人相談・支援事業(外国人生活支援ネットワーク会議の運営)	外国人等からの相談に的確に対応するため、関係機関(入国管理局、法務局、税務署、教育委員会等)で構成されたネットワーク会議により、情報・意見交換及び問題解決に向けての協議を行う。(年2回)	
	地域国際交流担当者研修会開催事業	地域の自治体及び国際交流協会職員等が専門的な知識や課題に対応できる力を身につけるとともに、人的ネットワークの形成、地域における在県外国人の支援組織づくりへとつなげるため、研修会を開催する。	
(公財)高知県国際交流協会	市町村連携情報提供事業	協会の事業内容を広く県民に知ってもらうため、協会職員が市町村で開催されるイベント等に出張してブース出展等を行い、事業に関するパネル展示や資料配布、職員による事業説明やPR活動を行う。	
(公財)福岡県国際交流センター	市町村国際交流協会連絡会議	県内市町村国際交流協会間の情報交換や連携強化を目的とした連絡会議を開催する。(年1回・約20団体参加予定)	
(公財)宮崎県国際交流協会	宮崎地域留学生支援事業	宮崎市国際交流協会等との共催で県内在住留学生を対象に県民との交流を深め、防災意識啓発等を図る防災セミナーを実施する。	
(公財)鹿児島県国際交流協会	国際交流活動連携事業	共通の課題や問題等を抱える市町国際交流協会や県内国際交流団体との意見交換会を開催し、問題解決のための方策の検討を行うとともに、ネットワークづくりを推進する(年1回開催)。また、県内国際交流団体間の情報交換及び連携を図るため、メーリングリストを運営する。	
	共催・後援・協賛	市町村・企業・団体等が在住外国人との交流活動を行う場合、企画立案等の相談に応じるとともに、共催や後援の形で必要な協力を行う。	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	避難所運営訓練(多言語支援センター開設訓練)	ソフト防災の環境整備として平時から関係機関との協働態勢を構築するとともに参加者の防災や減災を啓発するため、自治体等と共催による避難所運営訓練を実施する。	
(公財)札幌国際プラザ	地方自治体との連携による事業実施	札幌市と連携し、多文化共生事業を推進する。	
(公財)川崎市国際交流協会	災害時多言語支援センター	川崎市と川崎市国際交流協会とで川崎市災害時多言語支援センターの設置に関する協定書の実施細目を定めている。	
	「川崎ジュニア文化賞」受賞作品展示	川崎市、川崎市教育委員会などと組織する川崎ジュニア文化賞実行委員会が実施した、小学校5、6年生を対象とした作文と絵画のコンクールの受賞作品を展示する。	
静岡市国際交流協会	外国人を対象とした防災セミナー	静岡市防災対策課、地域総務課、男女参画・市民協働推進課の協力を得て、地域の在住外国人を対象とした防災セミナーを実施する。	http://samenet.jp

	静岡わいわいワールドフェア	静岡に暮らす在住外国人との共生への第一歩となることを目的としたフェアを実施する。市内で活動する国際交流団体や、在住外国人が経営する料理店が出店し、静岡市と共催で実施する。	
	姉妹都市等交流事業	静岡市の姉妹都市への親善使節団の派遣事業を実施する。	
(公財)浜松国際交流協会	地方自治体との連携による事業実施	浜松市の国際課、精神保健福祉センター、危機管理課をはじめとする各部署と連携し、多文化共生事業を推進する。	
(公財)名古屋国際センター	ワールド・コラボ・フェスタへの参加	国際交流、国際協力、多文化共生をテーマに開催される「ワールド・コラボ・フェスタ」に参加し、地球の課題や多文化共生について考える機会を提供するとともに、センターの取り組みを紹介する。	http://www.nic-nagoya.or.jp http://www.world-collabo.jp/
	やさしい日本語普及啓発事業	在住外国人と日本人住民との間の言葉の壁を取り除き、災害時や行政窓口及び地域における円滑な情報伝達・コミュニケーションの促進を図るとともに、相手の立場に立つて考える力を養い、多文化共生能力を高めるため、「やさしい日本語」の普及啓発を行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	名古屋市の姉妹友好都市との周年に併せた事業	名古屋市の姉妹友好都市の文化や人々の暮らしにふれることで、市民の国際交流・国際理解を深める講座を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	NIC地球市民教室「異文化理解コース」	地域の国際化の重要な担い手である在住外国人を講師として登録し、学校や地域の非営利団体からの依頼を受け、母国の文化や日本での生活の様子などを伝える講座を実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	NIC地球市民教室「チャレンジコース」	地球や地域の課題を身近な課題としてとらえ、その解決に向けて行動する力を育むことを目的に、国際機関、政府機関、NGO/NPO、国際協力に取り組む学生団体などと協働で、講座やワークショップ、カリキュラムづくりを行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	発見！体験！地球市民キャンパス	NIC地球市民教室を活用し、若者を対象に、地球や地域の課題を学び、自分ができていることを考える参加型のモデル授業を行う。また、授業を公開し、教育現場や地域におけるNIC地球市民教室を活用した国際理解教育の普及を図る。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	外国籍市民行政サービス利用等通訳・相談事業	行政サービスの利用や手続き等について、外国籍市民、区役所・支所、事業所および本庁等から、電話による通訳・相談に対応する事業。通訳者は、一定の通訳能力および行政等に関する知識を有するものとし、ローテーションにより対応する。通訳技術および行政窓口業務等に関する研修を実施。 英語（火曜日・水曜日・木曜日）、中国語（水曜日・金曜日）、いずれも9時から17時の間実施。また、2009年度より京都市子ども若者はぐくみ局の新生児訪問などに対し、要望があれば戸別訪問に通訳者を子ども若者はぐくみ局（子どもはぐくみ室）が実施する新生児訪問等について、言葉のサポートが必要な場合に通訳者が保健師に同行する。 A. 新生児訪問 B. 乳幼児健診（4ヶ月、8ヶ月、1歳半、3歳） C. 育児支援家庭訪問 D. 妊婦訪問 E. その他 対応言語 英語及び中国語	https://www.kcif.or.jp/web/jp/support/govtinterpreting/
	京都市母子保健通訳派遣事業		
	医療通訳派遣事業	京都市、NPO及び京都市国際交流協会による協働事業。「固定型」「派遣型」による医療通訳派遣を実施。派遣先は醍醐の医仁会武田総合病院、京都駅前康生会武田病院、京都市立病院、京都桂病院の4病院とする。言語は中国語・英語・韓国・朝鮮語の3言語で実施。また、2008年度より病院による一部経費負担を開始。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/support/medicalinterpreting/
(公財)大阪国際交流センター	国際交流協会ネットワークおおさか	大阪府下の市町村の国際交流協会、団体が連携し、ネットワークを構築する「国際交流ネットワークおおさか」に参画し、日ごろから顔の見える関係をつくり、相互支援と双方向の情報交換を行いつつ研修会等を実施。	
(公財)広島平和文化センター	国際交流・協力団体との連携	広島地域の国際交流・協力事業の連携・調整を図るため、関係機関との連絡会議に参加するとともに、二国間交流団体の運営や関係機関主催の研修会等に参加する。	
(公財)北九州国際交流協会	地方自治体との連携による事業実施	北九州市企画調整局国際部をはじめ、市民文化スポーツ局、教育委員会、広報室等と連携し、国際交流・多文化共生事業等を推進する。	http://www.kitaq-koryu.jp/
一般財団法人熊本市国際交流振興事業団	地域サポート事業	熊本市保健子ども課と連携し、赤ちゃん訪問時の家庭において、通訳が必要な場合、保健師に同行する通訳を派遣。	
	フェアトレードマルシェ in びぶれず広場	熊本市と連携し、フェアトレードタウンくまもとを広く広報するとともに、フェアトレード理念を推進・啓発することを目的に、フェアトレード団体等が集まり、フェアトレード製品の紹介・販売を行う。	

⑫ 民間交流団体との連携会議

() は自治体(市・町・村)国際化協会等の団体数(内数)

地域国際化協会名	連絡会議名	団体数	開始年度	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	多文化共生ネットワーク連携推進協議会	7	平成24年度	
(公財)岩手県国際交流協会	岩手県国際交流関係団体連絡会議	133	平成2年度	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	宮城県国際交流推進連絡会議	205	昭和62年度	
(公財)秋田県国際交流協会	あきた国際活動民間団体ネットワーク	96	平成7年度	http://www.aiahome.or.jp/network/index.html
(公財)山形県国際交流協会	国際交流・協力関係団体懇談会	136 (13)	平成5年度	
(公財)福島県国際交流協会	日本語教室代表者ネットワーク会議	35	平成13年度	http://www.worldvillage.org/kouryu/japan.html
(公財)茨城県国際交流協会	国際交流・協力ネットワーク会議	52 (10)	平成3年度	https://www.ia-ibaraki.or.jp
(公財)埼玉県国際交流協会	彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク	264 (63)	平成12年度	http://sia1.jp/international/network/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	国際交流・協力等ネットワーク会議	24 (19)	平成25年度	
東京都国際交流委員会	国際交流・協力TOKYO連絡会	33(19)	平成15年度	
(公財)新潟県国際交流協会	国際交流連絡会議	52(4)	平成19年度	
(公財)とやま国際センター	富山県国際交流団体ネットワーク会議	84	平成8年度	http://www.tic-toyama.or.jp
(公財)石川県国際交流協会	いしかわ国際交流団体ネットワーク会議	133	平成9年度	
(公財)福井県国際交流協会	福井県国際交流関係団体連絡会	51(8)	平成5年度	https://www.f-i-a.or.jp/
	嶺南地域国際交流推進連絡会議	20(5)	平成5年度	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	やまなしインターナショナルネットワーク(Y I N)	32	平成12年度	http://www.yia.or.jp/yin/
	市町村国際交流協会等連絡会	28	平成21年度	
(公財)滋賀県国際協会	滋賀県国際交流推進協議会 団体部会	53	平成10年度	http://www.s-i-a.or.jp/about/liaison
(公財)大阪府国際交流財団	関西国際交流ボランティアネットワーク会議(K I V - N E T)	65	平成8年度	
	国際交流基金関西国際センター研修生交流支援協議会	11	平成9年度	http://konnitiwa.rinku.org
(公財)しまね国際センター	市町村・国際交流団体等連携会議	74	平成元年	http://www.sic-info.org/exchange/organizations/
(一財)岡山県国際交流協会	岡山県地域国際化推進団体連絡協議会	16	平成18年度	
(公財)ひろしま国際センター	ひろしま国際交流サミット	159 (13)	平成元年度	http://hiroshima-ic.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	外国人のための日本語講座連絡会議	7	平成8年度	
(公財)徳島県国際交流協会	徳島県外国人相談支援ネットワーク会議	55 (43)	平成13年	
	徳島県・市町村国際交流協会等連絡協議会	17	平成29年	
(公財)愛媛県国際交流協会	地域国際交流担当者研修会	40 (自治体を含む)	平成25年度	
(公財)高知県国際交流協会	高知県民間国際交流関係団体連絡協議会	46 (3)	平成4年度	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)佐賀県国際交流協会	佐賀NGOネットワーク	12	平成28年度	
	佐賀災害支援プラットフォーム	34	平成30年度	
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	沖縄県国際交流団体連絡会議	59 (6)	平成2年度	
(公財)札幌国際プラザ	札幌姉妹都市協会	38	昭和61年度	https://www.facebook.com/sapporo.sistercities

	札幌圏大学国際交流フォーラム	21	平成元年度	http://www.plaza-sapporo.or.jp/forum/index.html
(公財) 仙台観光国際協会	外国人相談窓口ネットワーク研修会	24	平成12年度	http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/index.php
(公財) 横浜市国際交流協会	横浜市国際交流ラウンジ協議会	11	平成18年度	https://www.yokeweb.com/yoke
	よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会	5	平成22年度	http://yokohama-c-festa.org/
(公財) 川崎市国際交流協会	かわさき国際交流民間団体協議会	60	平成6年度	http://www.kian.or.jp/minkan.shtml
静岡市国際交流協会	国際交流関係団体連絡会議	42	平成16年度	http://samenet.jp
(公財) 浜松国際交流協会	放課後学習支援団体ネットワーク会議	5	平成23年度	
	国際交流・多文化共生ネットワーク会議	48	平成23年度	
	外国にルーツを持つ青少年のキャリア支援に関わるネットワーク会議	16	平成28年度	
(公財) 京都市国際交流協会	kokoka国際交流団体ねっと	97	平成22年度	http://www.kcif.or.jp/kokokonet/
	きょうと多文化支援ネットワーク	10	平成18年度	http://www.kcif.or.jp/HP/jigyo/katsudo/jp/shien-net/
(公財) 大阪国際交流センター	KIV・NET (Kansai International Volunteer Network) 関西国際交流ボランティアネットワーク会議	65	平成8年度	
(公財) 神戸国際協力交流センター	外国人相談窓口担当者連絡会 (G O N G O)	16 (5)	平成8年度	
(公財) 広島平和文化センター	広島市日本語教室ネットワーク会議	17	平成26年度	
(公財) 北九州国際交流協会	北九州国際交流団体ネットワーク (キーネット) 情報交換会	61	平成3年度	http://www.kitaq-koryu.jp/
(公財) 福岡よかトピア国際交流財団	福岡国際関係団体連絡会 [FUKU-NET]	72	昭和62年度	http://www.fcif.or.jp/about/fuku-net/
(一財) 熊本市国際交流振興事業団	NGO連携会議	70	平成12年度	
	熊本・外国ルーツの子どもたち支援連絡協議会	5		

⑬ 民間交流団体との連携事業

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	国際交流定例講演会	来道外国人や道内在住の外国人をゲストに招き、外国の生活や文化などをテーマに懇談会を開催する。	
	北方圏講座の開催	北方圏諸国の生活文化や経済を学ぶ講座を関連する国際交流団体と共催して開催する。	
	カルチャーナイト事業	施設の夜間開放による国際交流イベントを開催する。	
(公財)青森県国際交流協会	国際交流ラウンジ管理運営事業	外国人からの問合せへの対応その他国際交流に関する各種情報提供、教材や参考資料の閲覧・貸出のほか、国際誘客（インバウンド）と連携した国際交流の推進、各種団体と連携したイベント開催等を行う。	
	国際協力推進事業	独立行政法人国際協力機構や地元団体との連絡調整等を通して同機構の「草の根事業」や「青年研修」等の県内受入の推進を図る。	
(公財)岩手県国際交流協会	国際交流関係団体要覧（ダイレクトリー）の作成	各団体間の連携・協働に資するため、各団体の協力を得て、国際交流関係団体連絡会議に加盟する団体の活動を紹介した要覧を作成し、ホームページ上で提供する。	https://www.iwate-ia.or.jp/
	ワンワールドフェスタの開催 外国人との交流会の開催 企画展示の実施等	ワンワールドフェスタ、国際交流センター内の企画展示、外国人との交流会の実施等について、岩手県、国際交流関係団体、市町村国際交流協会、青少年活動交流センター、JICAデスクと連携して実施。	
(公財)秋田県国際交流協会	あきた国際活動民間団体ネットワーク	地域において国際交流や国際協力、多文化共生などの活動を行う団体と秋田県国際交流協会（AIA）との連携により構築され、地域における国際化の一層の推進を目指し、民間団体とAIAが情報交換を進めながら互いに協調して活動できる基盤を築く。	http://www.aiahome.or.jp/network/index.html
(公財)山形県国際交流協会	体験！実践！国際理解実践フォーラム2019～山形から世界を見てみよう！～	JICAや民間団体と連携し、教員や国際理解・多文化共生に興味のある方を対象にした分科会を開催し、県民の国際理解を促進する。	https://www.facebook.com/国際理解実践フォーラム-山形から世界を見てみよう--362086903891965/
(公財)福島県国際交流協会	NGOダイレクトリーの更新	各団体の協力を得て、県内の国際交流・国際協力関係団体の基本情報や活動状況を紹介したダイレクトリーをホームページ上で紹介する。	http://www.worldvillage.org/kouryu/dantai.html
(公財)茨城県国際交流協会	国際交流・協力ネットワーク会議	市町村、市町村国際交流推進組織及び民間国際交流・協力団体との連絡会議を開催し、相互連携と研修及び情報交換を図る。	https://www.ia-ibaraki.or.jp
(公財)栃木県国際交流協会	国際交流団体連携推進事業	県内の国際交流団体の活動状況等をホームページに掲載するとともに、国際交流団体の開催等の後援及び広報に協力する。	http://tia21.or.jp/dantai/contents.html
	外国人支援事業 介護の仕事のための日本語セミナー	外国人住民を対象に、介護分野への就職支援、および介護職への定着化を図るため、介護の仕事に役立つ日本語を学ぶための教材を紹介するセミナーを開催する。	
(公財)埼玉県国際交流協会	彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク	公共団体と民間団体がそれぞれの機能や特色を活かしながら情報交換や共同活動を行うため、「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」を運営する。	http://www.sial.jp/international/network/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	国際フェスタCHIBAの開催	県民の国際交流・協力に対する機運を醸成するとともに、国際交流団体相互のネットワークづくりにも役立てるため、参加・活動事例等について知り得る機会を提供する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
東京都国際交流委員会	国際化市民フォーラムin TOKYOの開催	在住外国人を取り巻く課題や問題点、国際協力のあり方などについて、都民や外国人、NGO等の団体が意見を表明したり、議論を行うことにより、国際理解を促進し問題解決への認識を深めることを目的に開催。	http://www.tokyo-icc.jp/forum/index.html
(公財)新潟県国際交流協会	NGOスタッフ育成講座	国際交流・協力等を目的に設立された県内のNGOやこれからNGO活動を始めたい人を対象に、研修等を実施する。 ※民間団体に企画・運営委託	
	国際理解教育推進支援事業	国際理解教育の充実及び進展を図るためのセミナー等を開催する。 ※民間団体に企画・運営委託	
	相談関係機関との連携	行政書士会等の専門機関と連携して相談会等を実施する。	
(公財)石川県国際交流協会	多文化が共生する県民フェスタ	県内の国際交流団体等と連携し、県民と外国人住民が多数参加する国際交流イベントを開催する。（再掲）	
	日本語教育研修講座	日本語教育や多文化共生等の各分野の専門家を招き、県内の日本語教師や日本語教育、多文化共生に関心を持つ県民に対して、関連分野の研究、実践の最新動向や知識を提供する。（テーマ別研修会）	http://www.ifie.or.jp/ijscc/j-seminar/index.html
(公財)福井県国際交流協会	国際交流・協力のつどい開催事業	国際交流団体、ボランティア、在住外国人などが協力して国際交流・協力に関する多彩な催しを手作りで開催。（嶺北、嶺南で各1回）	https://www.f-i-a.or.jp/
(公財)山梨県国際交流協会	「やまなし国際ナショナルネットワーク」支援	県内の民間国際交流・国際協力関係団体等で構成する「やまなし国際ナショナルネットワーク(YIN)」の円滑な運営を目的として支援を行う。（通年）	

	外国人住民のための防災教室	外国人住民を対象に防災意識や災害発生時の対処法など災害に関する基礎知識の普及・啓発を図るため、「防災教室」を実施。	
(公財)長野県国際化協会	国際交流団体検索システムの運営	県内国際交流団体の紹介とPRを兼ねて、団体検索システムを運用している。	http://kokusai-koryu.pref.nagano.lg.jp/modules/kokusaisystem/
(公財)岐阜県国際交流センター	ハローギフ・ハローワールド開催事業	本県に活動拠点を置く国際交流団体らのブースや民族舞踊などのステージを通じて各国文化を紹介し、国際理解・交流を深める国際交流イベントを開催する。	http://www.gic.or.jp
(公財)静岡県国際交流協会	アース(明日)カレッジ開催事業	国際理解・交流促進に取り組む県内外団体が連携・協働を強化し、また県民への情報発信力を高めるため、地域ネットワークを構築し、県民とともに現在への国際的な課題を考える講座を、JICA中部と共催で実施。	http://www.sir.or.jp
(公財)愛知県国際交流協会	ワールド・コラボ・フェスタの開催	県民と外国人との相互理解、交流をより一層深めるため、民間国際交流協力団体等と連携して、民族の歌と踊りのステージ、団体活動紹介ブース、多文化共生、国際理解教育等に関するワークショップ、セミナーなどを展開する。国際交流や国際協力、異文化理解や多文化共生に関わる活動を行っているNGO・NPO、企業、行政がブース出展やステージを展開する中部地域最大規模の国際交流イベント。なごや国際交流団体協議会、JICA中部等と共催。	http://www.world-collabo.jp/
(公財)三重県国際交流財団	多文化共生啓発事業	実行委員会で企画・運営をする多文化理解イベント、多文化共生啓発イベントに実行委員として参加・協力	
(公財)滋賀県国際協会	日本語教育の支援	日本語指導者養成講座をびわこ日本語ネットワーク(BNN)との共催で開催、また「BNN外国人によるスピーチ大会」の開催に一部事業費負担等の協力を行う。	http://www.s-ia.or.jp/projects/multicultural
(公財)京都府国際センター	日本語ボランティア育成支援・ネットワーク構築事業	地域日本語教室・ボランティアのネットワーク団体「京都にほんごRings」や「やさしい日本語有志の会」と連携して事業の企画から実施まで行っている。	
(公財)大阪府国際交流財団	(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会との連携	留学生のための大阪府内文化施設特別入場制度への助成。また、留学生の為の日本文化理解講座(国際交流茶会)を年1回、連携事業として行っている。①(6)で既述	
(公財)兵庫県国際交流協会	「多文化共生」を考える研修会の開催【再掲】	外国人県民と接する機会の多い行政職員、教員、日本語教師、ボランティア等を対象に、外国人県民の抱える問題について、現場の生の声を交えながら理解を深める研修会を県、教育委員会、NPOと共催する。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
(公財)和歌山県国際交流協会	紀州っこアドベンチャーフェスタ2019	次代を担う自立した子どもの育成を図るため、青少年団体が連携を密にして育成支援を提供するプログラム「紀州っこアドベンチャーフェスタ2019」に構成団体として参加した	
(公財)鳥取県国際交流財団	国際交流フェスティバルの実施	異文化理解の促進を目指して、県内三地区で開催されている国際交流フェスティバルを民間団体等との協働により開催。(会場及び設備使用料、広報資料作成費等を財団が負担)	
(一財)岡山県国際交流協会	国際貢献NGOフェア	NGOがそれぞれの活動内容をパネル展示等により紹介。希望するNGOはセミナー等を開催する。	
	国際貢献・協力セミナー	国際貢献のあり方やNGO団体、関係機関、県民の役割についてのセミナーを実施する。(1回)	
(公財)ひろしま国際センター	日本文化理解促進事業	地域の交流団体の協力のもと、平素、外国人との交流が少ない地域に外国人を派遣し、交流行事の開催等により地域住民と外国人とが交流できる機会を提供する。	http://hiroshima-ic.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	山口ゆめ花博出展	山口大学のある山口市の民間交流団体と連携して、留学生も加わり、多文化共生の啓発イベントを実施。	
(公財)香川県国際交流協会	かがわ国際フェスタ(再掲)	外国人住民と県民の交流・ふれあいの場の提供や県民の国際交流・国際協力・多文化共生に対する理解の増進と国際感覚の涵養、さらには担い手である県内の団体や関係機関相互の連携強化を目的に、年1回開催する。	http://www.i-pal.or.jp/festa/
(公財)愛媛県国際交流協会	日本語学習集中講座	在県外国人を対象に、日本語学習講座を実施することにより、日本語能力を向上させ、日常生活への適応と日本文化の理解を促進する。 実施時期：夏季(8月)及び春季(3月)の各期10日間・1日2時間、場所：松山市・愛媛県国際交流センター、対象：16歳以上の在県外国人(各期100名程度)、レベル別5クラス、講師：日本語教育ボランティアグループ	http://www.epic.or.jp/kurasu/japanese.html#a01
	国際交流イベント促進事業	(公財)松山国際交流協会と共催の「地球人まつり」をモデル的イベントとし、県内各市町、国際交流協会、国際交流・協力団体の参加を促し、運営方法等を学んでもらうことで、県内各地での国際交流イベントの開催を促進する。	
	えひめ韓国交流促進事業	韓国大学生等の本県訪問を受け入れ、ホームステイ活動等を通じて、愛媛と韓国の相互理解と交流を促進する。	
(公財)高知県国際交流協会	民間国際交流・協力団体人材育成セミナー事業	民間国際交流関係団体の活動を活性化させるため、各団体の人材を育成する研修会を実施する。	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	講演会等開催事業	国連ハビタット福岡本部の活動を紹介するイベントのほか、大学やNPO等国際交流団体と共催で、国際交流・国際理解、国際情勢等に関する講座やイベントを開催する。	https://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/international/seminar/
(公財)佐賀県国際交流協会	国際フェスタ月間	県内で活動する民間国際交流団体等の活動を広く県民に周知するため、参加団体協働でイベントを開催	https://www.spira.or.jp/

(公財)長崎県国際交流協会	ながさき国際協力・交流フェスティバル	国際協力や国際交流活動の紹介、海外の手工芸販売やチャリティーバザー、各国料理の提供、日本文化体験、語学体験、楽器・遊びの体験コーナーなどを行い、在住外国人を含む県民のふれあいの場を提供する。	
	カレンダー市 ～あなたもできる国際協力～	民間団体との共催により、カレンダー・手帳を販売し、その収益金を発展途上国支援のために寄付をする。	
	外国人による日本語弁論大会	実行委員会形式で、日本語を母語としない在住外国人による日本語弁論大会を実施する。	
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団おおい国際交流プラザ	国際交流プラザ交流スペースギャラリー展示	国際交流プラザ外側の壁面に展示用パネルを設置し、県内の交流団体から展示希望を募り、各団体1ヶ月間ずつ、活動状況の写真やパネルを展示させ、活動紹介の場としている。	http://www.oitaplaza.jp/japanese/gallery
	おおい国際交流プラザイベント情報欄・掲示板	国際交流プラザのHP内に投稿を受け付けるイベント情報欄及び掲示板を設け、各団体が随時投稿し、活動やイベントを紹介できるようにしている。	http://www.oitaplaza.jp/
(公財)鹿児島県国際交流協会	青少年国際協力体験事業	鹿児島県青年海外協力隊を支援する会及び青年海外協力隊鹿児島08会と連携し、県内の中・高校生にアジアにおける国際協力の現場を体験させる事業を市町村や企業・団体の協力を得ながら実施する。(年1回実施)	
	国際理解プログラム事業(協力隊08と留学生が先生事業)	青年海外協力隊や国際協力、発展途上国等に対する理解を深めるため、青年海外協力隊の08/0Gや留学生等を小・中学校に派遣する事業を、鹿児島県青年海外協力隊を支援する会及び青年海外協力隊鹿児島08会とで組織する実行委員会で実施する。(年40回程度実施)	
	国際交流活動連携事業	県内国際交流団体間の情報交換及び連携を図るため、メーリングリストを運営する。	
	独立行政法人国際協力機構との連携	協会内に独立行政法人国際協力機構の国際協力推進員を配置し、国際協力等に関する情報提供や相談等に応じる。	
	共催・後援・協賛	市町村・企業・団体等が在住外国人との交流活動を行う場合、企画立案等の相談に応じるとともに、共催や後援の形で必要な協力を行う。	
	伝言板の設置	国際交流プラザ内に伝言板を設置し、イベント・不要品交換などの情報交換の場を提供する。	
	(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	国際協力・交流フェスティバル	JICA、県他関係団体との共催事業により、JICA研修員、県内在住外国人と県民とが交流を行う。
	「沖縄県国際交流団体便覧」の作成	沖縄県内の国際交流団体の活動状況・計画等の情報誌を作成し、各団体へ提供している。	
(公財)札幌国際プラザ	国際交流・協力、多文化共生団体検索サイト「めいかん」の運営	ウェブダイレクトリーにて札幌を拠点に活動する国際交流・協力団体概要などの情報を提供している。	http://www.plaza-sapporo.or.jp/meikan/
(公財)仙台観光国際協会	日本語講座	日本語講座の運営をNPOと連携して行う。	http://int.sentia-sendai.jp/j/life/japanese_lesson3.html
	外国につながる子ども支援	NPOや市民団体と連携し、外国につながる子どもの様々な教育支援を行う。「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイド」では実行委員会の一員として事業を開催する。	https://shinro-miyagi.jimdo.com/
	せんだい地球フェスタ	国際交流や国際協力などに携わる市民や団体が集い、来場者と交流を図る催し。さまざまなイベントやグループの活動紹介を通じて、異文化間交流を推進し、地域の多文化共生や国際貢献について考える機会とする。	https://senfes2017.jimdo.com/
	仙台国際ハーフマラソン大会姉妹都市等交流会	市民団体と実行委員会をつくり、国際姉妹都市等からの選手団の受け入れや交流会開催を行う。	
	仙台多文化共生センターの運営	相談・情報カウンターでの相談、情報提供業務を市民団体と連携して行う。	http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/index.php
(公社)さいたま観光国際協会	NGO支援事業	市内の国際交流・協力関連NGO/NPOに対し、印刷機や会議室を提供し、活動を支援するとともに、協会に足を運びやすい環境を整備し、NGO/NPOとの連携を図る。	https://www.stib.jp/kokusai/center.shtml
	国際NGOネットワーク共催事業	さいたま市国際NGOネットワークとの共催事業を開催し、市内で国際に関する活動を行うNGO/NPOとの連携を図り、さいたま市の国際化を推進する。	https://www.stib.jp/kokusai/wakuwaku.shtml
(公財)千葉市国際交流協会	日本語教室ネットワーク	市内で活動するボランティアによる日本語教室の情報を収集し、当協会実施の講座等の周知などによる活動支援や、新規団体の参加促進など、各団体間のネットワーク構築及び更なる連携促進を図る。希望団体は当協会HP上にて情報掲載し、利用者の利便を図る。	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/foreign/jalangclass.html
	ちば市国際ふれあいフェスティバル支援	市内で活動する国際交流・協力団体が連携して開催している「ちば市国際ふれあいフェスティバル」を支援する。	
(公財)横浜市国際交流協会	「よこはま国際フェスタ」	国際交流・協力団体、在住外国人支援団体、国際機関、学校、行政、企業などの国際交流・協力活動を広く市民に紹介する総合的なイベントを開催し、市民の国際交流・協力活動の促進に寄与するとともに、参加団体間の連携・ネットワーク化を促進する。	http://yokohama-c-festa.org/

	「よこはま国際フォーラム」	国際協力・国際交流・在住外国人支援に関わる団体による市民向けセミナー・ワークショップ、インターネット情報発信等。	http://yokohama-c-forum.org/
(公財)川崎市国際交流協会	インターナショナル・フェスティバル	外国人市民と市民とのふれあいを深め、友好親善と相互理解を推進するため、民間交流団体との共催により、交流イベントを開催する。	http://www.kian.or.jp/evenco17/event/interfesta.shtml
	地球市民講座	市民の国際理解や多文化理解を推進し、外国人と市民の相互理解を深めるため、環境・貧困等地球規模の問題について民間交流団体との共催により、公開講座・講演会を開催する。	http://www.kian.or.jp/evenco16/event/gc-2016.shtml
静岡市国際交流協会	静岡わいわいワールドフェア	市内で活動する国際交流団体や、在住外国人支援団体が参加し、多文化共生を推進するイベントを開催する。	http://samenet.jp
	姉妹都市等交流事業	民間の団体との共催により、静岡市の姉妹都市より来静する青少年の受入事業を実施する。	
(公財)浜松国際交流協会	ポルトガル語スピーチコンテスト	在浜松ブラジル総領事館と連携して実施。ポルトガル語のスピーチコンテスト。	http://www.hi-hice.jp/
	地域日本語学習支援事業	外国人コミュニティと連携して日本語学習支援教室を実施。	http://www.hi-hice.jp/u-toc/class.php
	外国人の子どもの不就学ゼロ作戦事業	外国人学校・外国人コミュニティ・関連市民団体・地域民生委員・浜松市及び市教育委員会などと連携して、外国人の不就学解消を目指し、訪問調査・ケースに応じた支援を継続して行う。	http://www.hi-hice.jp/u-toc/class.php
	地球人教育出前講座	JICA中部や市民団体と連携し、多様な文化的背景を持つ外国人市民や企業人、青年海外協力隊として海外経験を積んだ日本人市民などの人材を活用し、市内の学校や社会教育現場へ派遣する。	http://www.hi-hice.jp/
	国際理解教育セミナー	JICA中部・JETRO浜松などと連携して国際理解教育に関する講座やセミナーを開催し、次世代のグローバル人材を育成する。	http://www.hi-hice.jp/
	外国人コミュニティエンバワメント	外国人コミュニティを対象として、日本で生活していく力をつけるための講座やセミナーを開催する。外国人コミュニティと協働で行うことで、ネットワークの強化を図る。	http://www.hi-hice.jp/
(公財)名古屋国際センター	国際交流協力・多文化共生協働事業	市民の国際理解や多文化共生活動の促進を目指し、その時々々の社会や地域のニーズをテーマとした事業を専門・関連機関と連携・協働して実施する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	ワールド・コロボ・フェスタへの参加	国際交流、国際協力、多文化共生をテーマに開催される「ワールド・コロボ・フェスタ」に参加し、地球の課題や多文化共生について考える機会を提供するとともに、センターの取り組みを紹介する。	http://www.nic-nagoya.or.jp http://www.world-collabo.jp/
(公財)京都市国際交流協会	コリアンサロン「めあり」	日本と深い関係を持つ朝鮮半島の歴史や文化の紹介、在日韓国・朝鮮人に対する理解の促進を目指す文化事業。通年事業としてハンゲル塾（入門・初級・中級）を行っている。韓国国民政府本部、朝鮮総連京都府本部、当協会の3団体が2003年5月より共同で実施。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/classes/koreansalon/
(公財)大阪国際交流センター	外国にルーツを持つ子ども支援ネットワーク大阪会議（大阪こどもネットワーク）	大阪における外国にルーツを持つ子どもたちを対象とした、地域活動支援に参加する団体・支援者らによるネットワーク	
	外国人母子支援ネットワーク形成事業	ニューカマーの外国人女性と子ども達が大阪で心地よく住むために多様な関係者（区役所、NPO、民間団体など）がH24年度に形成したネットワークを活用し、具体的に子どものサポート等の活動に取り組む。	
(公財)神戸国際協力交流センター	神戸国際交流フェア	神戸市内のNGO・NPOによる出展ブース・ステージ・演技等を通じ、相互のネットワークを形成し、市民にNGO・NPO活動を周知する。また、市民の異なる文化、伝統への理解を推進する。	http://www.kicc.jp/fair/index.html
(公財)広島平和文化センター	国際フェスタの開催	広島市内や海外で国際交流・協力活動を続けている市民団体や公共機関、企業、ボランティアなどが連携して行うフェスティバル。団体紹介ブース、屋台、文化体験、ステージ、セミナーなど。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
	「姉妹・友好都市の日」の開催及び「ヒロシマ・メッセンジャー」の運営	広島市と姉妹・友好都市提携している海外6都市ごとに、民間の国際交流団体などとともに市民参加型の記念イベントを開催。企画・立案、司会進行等を公募で都市ごとに選出した「ヒロシマ・メッセンジャー」が行っている。	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
(公財)北九州国際交流協会	北九州留学生文化祭	留学生文化祭の会場に協会やキーネット加盟団体の活動やイベントを紹介するコーナーを設け、留学生や市民にPRする。	
	キーネットパネル展	「北九州国際交流団体ネットワーク」加盟団体のうち、希望する団体に活動内容を紹介するパネルを作成してもらい展示。	http://www.kitaq-koryu.jp/
	活動支援事業	民間団体の活動が広く世間に評価されるように表彰事業に民間団体を推薦した。また、民間団体が開催する事業の共済や後援、当協会が配信するメールマガジンに情報提供し広報支援等を行う。	http://www.kitaq-koryu.jp/
	地域日本語教室支援事業	市内の日本語教室リストを作成し、区役所等で配布するとともに、協会のHPでも情報提供した。また、運営視察及びヒアリングを実施し、運営に関わるボランティアのための講座を実施。	www.kitaq-koryu.jp/study/#01
	日本語おしゃべり発表会（再掲）	地域日本語教室の有志や市民参加による実行委員会を立ち上げ、発表者を募り、市民の参観を呼びかけることで、国際理解と多文化共生啓発を図る。	www.kitaq-koryu.jp/events/
(一財)熊本市国際交流振興事業団	NGO協働支援事業	国際協力・交流団体、まちおこし団体と地域が連携し、広く市民とつながる国際交流・協力活動となるよう団体紹介パネル展示や交流ラウンジを活用したイベントを実施。	

オクトーバーフェスト	日独協会と協力し、ドイツの収穫祭をイメージしたイベントを開催。	
外国籍の子どもの支援事業	日本語支援等を行っている団体と連携し、外国にルーツを持つ子どもたちを対象とした、進路ガイダンスの開催や日本語支援を必要とする子ども達の情報交換及び日本語支援。居場所づくり	
医療通訳ボランティア派遣事業	医療現場において通訳が必要とされる救急の場合に登録ボランティアを派遣する。派遣する医療機関とは事前に協定書を締結する。また、この制度は、当事業団と民間団体メディカルサポートくまもとと医療機関とで協定を締結するもの。	
日本文化体験デー	民間の団体と協力し、着物着付け、茶道など体験できる日を設け、外国人の日本文化理解を促進する。	
国際ボランティアワークキャンプ	高校生の「生きる力」を育む事業として、高校生が自ら主体的に企画・運営するワークキャンプを民間団体の協力・支援等によって開催	

⑭ 民間交流団体への支援・助成制度

※平成30年度の実績額

地域国際化協会名	1団体あたりの助成金限度額(千円)	助成団体数	助成基準	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	助成対象経費の50%以内	8	北海道内の団体または法人(調査研究については個人も対象)の実施する事業で、北海道の国際化を推進する上で有用と認められ、かつ事業の成果が北海道の地域活性化に資することが期待されるもの	http://www.hiecc.or.jp/kin1.html
(公財)青森県国際交流協会	総事業費の1/2または10万円のいずれか少ない金額(予算の範囲内で調整)	7	県内の民間国際活動団体が行う国際交流・協力事業	http://www.kokusai-koryu.jp/business/assist/
(公財)岩手県国際交流協会	活動支援助成金 100 日本語教室運営支援 80 市町村国際交流協会活動支援 100又は200	14	岩手県国際交流関係団体連絡会議に加入している団体又は協会が特に認める県内の団体が行う岩手県、または海外において行う国際交流事業、国際協力事業又は多文化共生事業	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)秋田県国際交流協会	80	10	県内で実施する国際交流、国際協力、国際理解、多文化共生に係る事業。	http://www.aiahome.or.jp/information/detail.html?serial_id=1463
(公財)山形県国際交流協会	200	6	県内の国際交流・国際協力・国際理解推進等を目的とした民間団体が行う国際交流・国際協力に関する事業	http://www.airyamagata.org/ホーム/民間国際交流団体活動推進支援助成金制度/
(公財)福島県国際交流協会	100	7	団体の所在地が福島県内にある非営利の民間団体が、本県の国際交流・協力活動の進展や復興の推進を図るため、主体的に実施する活動 39歳以下の青年が非営利団体が主催する海外スタディツアーに参加する活動	http://www.worldvillage.org/kouryu/jyoshei/jyoshei.html
(公財)埼玉県国際交流協会	500	6	県内の非営利団体が実施する国際協力に関する事業	http://www.sial.jp/international/assist/
(公財)かながわ国際交流財団	200万円以内(①②③) 50万円以内(④) 20万円以内(⑥) *⑤は申請内容により決定	6	かながわのNGO等が行う①海外協力事業、②国内協力事業、③担い手育成事業、④団体活動充実事業、⑤緊急支援事業、⑥多文化共生の地域社会づくり応援事業(審査会により採択)	http://www.kifjp.org/ngo
(公財)新潟県国際交流協会	200	13	賛助会員である県内の非営利団体が実施する国際交流・国際協力に関する事業	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/001_nia_info/003_kokusai_suishin/001_kokusai_suishin.html
(公財)とやま国際センター	200	4	民間レベルの国際交流・国際協力多文化共生事業	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)石川県国際交流協会	100	5	県内の民間国際交流団体が行う自主的、創造的な国際協力、国際交流及び国際理解活動事業	http://www.ifie.or.jp/japan/organization/contribution/joseikin_home.html
(公財)山梨県国際交流協会	0	0	やまなしインターナショナルネットワーク(YIN)に加入している県内の民間交流団体が、国際交流、国際協力、多文化共生等の分野での取り組みや展開を図ることを目的として実施する事業を対象とする。(通年)	http://www.yia.or.jp/yin/
(公財)長野県国際化協会	50	3	日本語指導教室支援事業助成金 外国籍児童等を対象とした日本語指導を行う団体等の教材等に係る経費への助成	http://www.anpie.or.jp/santa_project/meeting.html
(公財)岐阜県国際交流センター	多文化共生事業:500 国際交流事業:300	26	県内に拠点を置き、原則1年以上の活動実績のある民間団体が行う国際交流・協力事業、多文化共生事業に対して助成する。(国際交流・協力事業:対象経費の1/2、多文化共生事業:対象経費の2/3を助成)	http://www.gic.or.jp/aboutgic/grants/
(公財)静岡県国際交流協会	30	5	静岡県の外国語ボランティアバンク登録者が過半数以上を占め、構成総員7名以上の自主勉強会グループが行う通訳技術などの向上のための研修開催にかかる経費(県委託)	http://www.sir.or.jp
(公財)愛知県国際交流協会	100	17	県内の民間国際交流団体が行う国際交流・国際理解・多文化共生事業	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/jigyoho/jokin.html
	運営費200 会場費実費(上限100)	84	「日本語学習支援基金」を活用し、外国人児童生徒を対象とした日本語教室へ事業経費の一部を助成する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kyosei/j/kikin/index.html
(公財)兵庫県国際交流協会	100(助成対象経費の1/2限度)	23	国際交流活動に継続的に取り組んでいる県内の民間非営利団体が実施する先駆的・先導的な国際交流事業に対して助成。	http://www.hyogo-ip.or.jp/
	上限150(助成対象経費の1/2)	4	国際交流の充実・発展や多文化共生社会づくりを目的とした「ひょうご国際交流団体連絡協議会」の会員団体(市町国際交流協会)の活動に対して助成。	
(公財)鳥取県国際交流財団	青少年事業 5,000 一般 3,000	36	県内に拠点を置く民間交流団体の実施する国際交流・協力事業で取扱基準に合致する事業。	http://www.torisakyu.or.jp/?id=99

(公財)しまね国際センター	200	12	県内の民間団体等が行う多文化共生、国際交流・協力、日本語教育の事業に必要な経費の一部を助成する。	http://www.sic-info.org/exchange/grants/
(一財)岡山県国際交流協会	日本語教室開設・活動支援助成金 30	2	グループ又は個人が新しく日本語教室を開設する場合、及び既存の日本語教室が研修会等を行う場合助成金を交付する。または既存の教室の見学について協力する。	
	NGOの活性化支援事業 50	3	NGO団体の地域における国際交流・協力活動の活性化を図るため、活動にかかる経費の一部を助成し、支援する。	
(公財)ひろしま国際センター	草の根国際協力活動支援事業 ①1,000 ②2,000	6	県内の民間非営利団体が実施する①国際協力の担い手育成事業、②開発途上の国や地域での国際協力事業に対し、対象経費の1/2を助成。	https://hiroshima-hip.or.jp
(公財)山口県国際交流協会	100(小規模助成は50)	8(4)	県内の非営利団体が実施する国際交流・国際協力に関する事業に対し、対象経費の1/2を助成。(小規模は、対象経費)	http://www.yiea.or.jp
(公財)香川県国際交流協会	100千円 国際交流事業費等助成金のみ 事業費の1/2以内	16	県内の国際交流団体等が実施する国際交流・国際協力・多文化共生に関する事業。「国際交流事業費等助成金交付要綱」及び「外国人住民支援事業費助成交付要綱」に基づき指定された期日までに申請書類を提出させ、事業目的、事業内容、事業の特徴、事業規模、申請額、そして事業の効果を県国際課長や学識経験者を含めた審査委員会で審査し、助成の可否及び助成額を決定。	http://www.i-pal.or.jp/help/
	会館利用料の全額	10	民間国際交流・協力団体等が香川国際交流会館を利用して国際交流事業等を行う場合に、会館利用料を助成する。「香川国際交流会館会議室に係る利用料助成要綱」に従い事業目的及び事業概要を審査し、適当と認められた場合に交付決定とし、申請者に代わり助成金を会館に対して支払うことにより助成。	http://www.i-pal.or.jp/help/
(公財)愛媛県国際交流協会	100	1	県内の民間団体等が行う、地域に密着した多文化共生事業に対し、その事業に要する経費の一部を助成する。	
	30	2	県内の民間団体等が行う、地域に密着した国際交流事業に対し、その事業に要する経費の一部を助成する。	
(公財)高知県国際交流協会	150	5	県内の民間国際交流・協力関係団体が直接実施する非営利事業(国際交流等事業)	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	200	6	県内の民間団体が行う地域国際化推進活動を支援する。対象経費の1/2以内(上限20万円)を助成。広報支援、会場提供可。	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/request/grant/
(公財)佐賀県国際交流協会	100	3	県内の民間団体等が県内で行う非営利の多文化共生事業に要する経費の一部を助成	https://www.spira.or.jp/
	100	7	県内の民間団体等が行う、国際交流事業に要する経費の一部を助成。	
	100	1	県内の民間団体等が行う国際協力事業に要する経費の一部を助成。	
(公財)長崎県国際交流協会	100	5	県内の団体等が県内で行う非営利の国際交流・協力事業	
	100	1	民間レベルの国際交流をより一層推進し、地域の国際化を図ることを目的としたスタート支援事業	
	450	1	県内の国際交流を計画している民間団体等が、先駆的モデルとして日中韓の団体等を同時に受け入れて実施する日中韓の相互交流事業	
	250	1	韓国釜山広域市で開催される「釜山グローバルギャザリング」に参加する団体に対する支援事業	
熊本県国際協会	100	5	①会員団体が、熊本県内の国際交流を促進するために行う事業。②事業の実施期間は事業採択の日(6月下旬)から年度末までの間に行われる事業。助成総額 300千円。	
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団おいた国際交流プラザ	300	4	県内の国際交流団体が行う国際交流事業等を支援するため経費の一部を助成する。平成30年度	
(公財)宮崎県国際交流協会	50	2	県民の国際交流の推進に寄与する先駆的、効果的な事業で、原則的に一般県民が参加できるもの又は波及効果のあるもの。対象経費の1/2以内	
(公財)鹿児島県国際交流協会	300	1	過去1年以上の国際交流活動実績を有する県内の団体が実施する国際交流事業等	https://www.kiaweb.or.jp/2019/05/post-4.html
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団	100	5	県内の非営利団体が実施する国際交流・国際協力に関する事業	https://kokusai.oihf.or.jp/project/kouryu_josei/
(公財)札幌国際プラザ	50	1	札幌市内に活動拠点を持つ民間団体が行う多文化共生事業	http://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/ subsidy/
(公財)仙台観光国際協会	100	10	仙台市内で活動する市民団体が、仙台市内または国外において自主的に企画・実施し、国際交流事業、異文化理解事業、多文化共生事業、国際協力事業のいずれかに該当する事業	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/subsidy.html

(公財)千葉市国際交流協会		300	9	主に市内で活動し、市民の多文化理解や国際協力及び国際友好親善を促進する事業	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/about/majorprojects.html
(公財)川崎市国際交流協会	国内プログラム 国外プログラム	100 200	5	団体の事務所が市内にあり、主たる活動の場が市内で、一般市民を対象とし、主たる構成員が市内在住、在勤、在学で、原則として5年以上の活動実績があり、運営に関する規約を持っている団体を対象とする。	http://www.kian.or.jp/josei.html
(公財)浜松国際交流協会		500	34	浜松市内で活動する非営利団体が行う国際交流や多文化共生事業。	http://www.hihice.jp/info/document.html
(公財)京都市国際交流協会	活動場所の提供・広報		9	市民グループ・団体支援事業「COSMOS」在住外国人を対象とした支援や、各国・地域の文化紹介などの交流活動に取り組む市民グループや団体に会場提供などにより支援・育成を実施。各団体の活動の活性化と自発的な運営方法の獲得を目指す。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/classes/koreansalon/
(公財)神戸国際協力交流センター		100	12	神戸市内で開催される国際協力・交流事業で広く一般市民の参加が認められるもの及び神戸市在住の外国人市民の日常生活を支援することを目的とした事業。	http://www.kicc.jp/activity/index.html
(公財)広島平和文化センター		400	2	市内の活動実績2年以上の非営利団体が国外において実施する国際交流・協力事業	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
		150	1	市内の活動実績2年以上の非営利団体が市内において実施する国際交流・協力事業	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
		400	0	市内の活動実績2年以上の非営利団体が、海外の姉妹・友好都市において実施する日本の伝統的な文化・スポーツ等の普及指導を行う事業	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
		100	0	市内の活動実績2年未満の非営利団体が国外又は市内において実施する国際交流・協力事業	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
(公財)北九州国際交流協会		50	12	日本語教室助成金 北九州市内に在住する留学生に対して日本語の学習機会を提供するため、市内に住所を置き、定期的かつ継続的に、無償または低廉な料金により在住外国人に対する日本語教室を運営している団体。	
		200	2	多文化共生地域づくり助成金 北九州市内に活動の本拠地を置くの国際交流または多文化共生を実施することを主たる目的とする団体が、留学生および地域住民が参加する、国際理解の促進や文化交流、防災支援等を目的として企画・運営する事業。	www.kitaq-koryu.jp/topics/enter/post-291.html
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	(1) 国際交流活動助成 【一般型】 【チャレンジ応援型】 (2) 人材育成費助成	300 100 20	5 0 1	福岡都市圏の民間団体が実施する国際交流事業	http://www.fcif.or.jp/monkey/subsidy/
(一財)熊本市国際交流振興事業団		300	4	主に市内で活動し、市民の多文化理解や国際協力及び国際友好親善を促進する事業	

⑮ 調査・研究・提言

地域国際化協会名	事業名	事業概要	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	調査研究事業	東アジア地域を中心とする諸外国との経済交流や環境、観光など関する調査研究を行う	
(公財)青森県国際交流協会	海外交流促進コーディネート事業	青森県の姉妹都市等に係る交流を推進するとともに、経済交流や海外誘客に向けた県内民間団体の取組に対して交流先の紹介、交流ノウハウの提供等の支援を行う。	
(公財)岩手県国際交流協会	地域で働く外国人の受入調査	外国人労働者(特に技能実習生)の受入状況等の実態を把握した上で、地域住民に対する外国人労働者の受入理解の促進及び日本語学習環境の整備を図る。	
(公財)秋田県国際交流協会	あきた国際活動民間団体ネットワーク	県内のあきた国際活動民間団体ネットワークの情報、活動内容を年1回調査し、HP上の情報を更新する。	http://www.aiahome.or.jp/network/index.html
(公財)山形県国際交流協会	日本語教室活動実態調査	県内の日本語教室の活動内容を年1回調査し、HP上の情報を更新する。	http://www.airyamagata.org/ホーム/県内日本語教室/
	民間団体との連携強化・交流促進	県内の国際交流関係団体の情報を集めダイレクトリーを更新し、ウェブサイトで公開する。	http://www.airyamagata.org/ホーム/県内の国際交流団体/
(公財)福島県国際交流協会	日本語教室活動実態調査	各団体の協力を得て、県内の日本語教室の基本情報や活動状況を紹介したダイレクトリーをホームページ上で紹介する。	http://www.worldvillage.org/kouryu/japan.html
	民間国際交流・協力団体活動実態調査	各団体の協力を得て、県内の国際交流・国際協力関係団体の基本情報や活動状況を紹介したダイレクトリーをホームページ上で紹介する。	http://www.worldvillage.org/kouryu/dantai.html
	福島県外国住民アンケート調査	無作為抽出した県内在住20才以上の外国籍住民2800人に対し、仕事、住居、子育て・教育、行政サービス等に関する実態調査を実施する。	
(公財)群馬県観光物産国際協会	国際交流団体・協力団体活動調査	県内の各種国際交流・協力団体等の構成、活動状況等の調査を行い、ホームページ上で公開する。	http://www.gtia.jp/kokusai/japanese/gtia/grouplist.php?type=%E3%81%82
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	国際交流・協力団体調査	県内の国際交流・協力団体等の団体情報を調査し、WEB上で発信する。	https://www.mcic.or.jp/ja/
(公財)かながわ国際交流財団		中期重点目標に関わる重要課題について、現状を調査し、事業の企画立案に反映させる。	
(公財)とやま国際センター	日本海学推進機構事業	日本海や環日本海地域を調査研究する日本海学の普及を目的とした講座等の開催	http://www.nihonkaigaku.org/
(公財)愛知県国際交流協会	調査研究事業	県内の多文化共生等の現状や課題及び国際交流協会へのニーズを把握するため、外国籍県民、市町村国際交流協会、NPO等に対する調査を行う。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/chousakenkyuu/main.html
	民間国際交流団体等調査	愛知県内で活動する団体の連絡先や活動内容の基礎データを収集し、国際交流・多文化共生関連の市町村・交流協会の窓口、関連の公的機関、外国公館等の情報を収集し、「国際交流ハンドブック」として公表する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/insatu/handbookindex.html
	県内の姉妹・友好提携及びその他交流調査	県内市町村、公的機関、大学、高校等の教育機関などの姉妹・友好提携等の現状を調査し、「県内の姉妹・友好提携及びその他交流一覧」としてホームページで公表する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/shimaiteikei/index.html
	国際化関連指標調査	県内在住の外国人、留学生や外国人児童生徒などの国際化・多文化共生に関わる基礎的なデータを収集し、「国際化関連指標」としてホームページで公表する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/kokusaikashihyo/index2.html
	外国人のための日本語教室調査	県内の日本語教室への調査を実施し、日本語教室の情報を掲載した一覧を発行する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/resource/class/classstop.html
(公財)三重県国際交流財団	国際交流団体調査(再掲)	県民の国際交流活動等への参加を促すことを目的として、県内で活動している国際交流、国際協力、多文化共生等の団体の活動状況を調査・公開	http://www.mief.or.jp/jp/exchange_groups.html
	三重県における外国人患者受入れ体制のモデル構築にかかる調査事業	県内の病院、診療所、薬局および外国人患者を対象として、外国人患者受入れ体制の現状と課題、ニーズを把握することを目的としてアンケートおよびヒアリング調査を実施(三重県医療保健部受託事業)	

(公財)滋賀県国際協会	外国人相談窓口調査、日本語教室調査、外国語に通じる病院調査	県内の外国人相談窓口設置市町等および県内の日本語教室開催状況を年度初めに毎年1回調査し、HPおよび情報紙で情報提供する。また、外国語に通じる病院調査を、滋賀県病院協会の協力のもと調査し、HPで情報提供を多言語で行う。	http://www.s-i-a.or.jp
(公財)愛媛県国際交流協会	在県外国人相談・支援事業	外国人生活相談員(英語)を配置し、医療、法律、教育、就労等各種悩み事の相談に応じて外国人の生活を支援する。	http://www.epic.or.jp/kurasu/sodan.html#a01
(公財)福岡県国際交流センター	国際交流団体調査事業	県内の各種国際交流・協力団体等の構成、活動状況等の調査を行い、ホームページ上で公開する。	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/city/
(公財)宮崎県国際交流協会	国際交流団体調査	県内の国際交流団体等の活動状況等の調査を行い、ホームページ上で公開する。	http://www.mif.or.jp/japanese/modules/content007/
(公財)千葉市国際交流協会	日本語教室ネットワーク	日本語教室や各種国際交流・協力団体の活動状況等の調査を行い、窓口やHPで情報提供を行う。	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/exchange/volunteergroups.html
(公財)横浜市国際交流協会	地域日本語教育の総合的な体制づくり推進	文化庁の「2019年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業(プログラム)」の補助金を活用し、企業を含めた、横浜地域の日本語教育の実態やニーズの調査を行い、地域日本語教育の総合的な体制づくり推進のための計画を策定。	
(公財)川崎市国際交流協会	外国人の暮らしを守る多文化共生のまちづくりに向けた調査研究	川崎市総合防災訓練に参加し、実際に避難所を体験しそこで感じた不便なこと、改善点や必要なものをアンケートにとり、今後の多言語災害支援に役立てる。	
静岡市国際交流協会	静岡市内日本語教室活動調査	県内の日本語教室への調査を実施し、日本語教室の情報を掲載した一覧を発行する。	
(公財)名古屋国際センター	地域の国際化推進に係る調査・分析・提案	指定管理事業に加え、センターの自主事業等を通して収集した情報、各種関係団体との連携や協働を通して得られた知見や要望、事業参加者から寄せられた意見等を集約、分析し、名古屋市の国際化推進にあたって考慮すべき課題・対策、方向性をデータ等もふまえて名古屋市に提案を行う。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)大阪国際交流センター	災害時外国人支援ネットワーク整備	大規模災害や風水害等の災害発生時に災害弱者となる可能性のある外国人に対応するために、近畿の地域国際化協会8団体で構成する「災害時における外国人支援ネットワーク近畿ブロック研究会」と連携し、災害時マニュアルの作成、研修会の開催等を実施するとともに、大阪市等の行政機関や関係機関と連携協議を行うなど、広域での災害時外国人対応連携体制整備のための取り組みを行う。年数回開催。	
(公財)神戸国際協力交流センター	国際協力調査事業	将来の経済交流につながる国際協力や、防災・減災のノウハウによる国際協力を推進するため、途上国の実態調査、ニーズ調査を行う。	http://www.kicc.jp/kyouryoku/index.html
(一財)熊本市国際交流振興事業団	調査研究事業	熊本県立大学と協働で日本人側が「やさしい日本語」を学ぶ教材の作成を行った。	

⑬ 印刷物等の発行

地域国際化協会名	名称	刊行時期	仕様	言語	内容	URL
(公社)北海道国際交流・協力総合センター	季刊「Hoppoken」	年3回	B5判 一部カラー 50ページ	日本語	北方圏地域を中心とする生活・文化・経済・学術など国際交流に関する情報を紹介	
	年報	年1回	A4判 単色 46ページ	日本語	前年度の事業活動を掲載	
(公財)青森県国際交流協会	広報誌「あおもり国際交流つうしん」	年4回	A4判 カラー 8ページ	日本語	県内外の国際交流・国際協力に関する情報の提供	http://www.kokusai-koryu.jp/about/magazine/
(公財)岩手県国際交流協会	国際交流情報紙	年6回	A4判 一部カラー 8ページ	日本語 英語 中国語	県内外の国際交流・協力のイベント情報、外国人への生活情報など	https://www.iwate-ia.or.jp/
(公財)宮城県国際化協会	みやぎの国際情報誌「倶楽部MIA」	隔月	A4判 一部カラー 4ページ	日本語	在県外国人へのインタビュー記事、当協会及び県内の国際活動団体からのお知らせ等	http://mia-miyagi.jp/publication.html
	多言語生活情報紙「MIA多言語かわら版」	年3回	ホームページで公開	日本語 中国語 韓国語 英語 ベトナム語 インドネシア語 ネパール語併記	外国人の日常生活に密接に関連した情報	http://mia-miyagi.jp/publication.html
	「みやぎの国際活動団体DIRECTORY」	年1回	ホームページで公開	日本語	県内の国際活動団体の概要等	http://mia-miyagi.jp/ngo.html
(公財)秋田県国際交流協会	生活情報誌「えいあいえい!!!」の発行【再掲】	随時	A4判 カラー 4ページ	日本語 中国語 英語 韓国語 タガログ語	生活情報、イベント情報など	http://www.aiahome.or.jp/aia/detail.html
	「外国人そうだんQ&A」	平成26年	A4判 カラー 42ページ	日本語(2017年4月改定) 中国語 英語 韓国語 ベトナム語 タガログ語	入国管理局関連、家庭問題関連、労働問題関連、医療関連、教育関連など	http://www.aiahome.or.jp/support/detail.html?serial_id=1361
(公財)山形県国際交流協会	機関誌『AIRY』	年3回	A4判 カラー(一部2色) 4ページ(1回は8ページ)	日本語	国際交流の動向、国際交流関係団体の紹介、イベント報告など	http://www.airyamagata.org/ホーム/airy出版物/機関誌-airy/
	情報紙「Face to Face」	年3回	A4判 単色 4ページ	日本語 英語 中国語 韓国語	生活情報、観光情報、イベント情報など	http://www.airyamagata.org/ホーム/airy出版物/多言語情報誌-1/
	山形県で暮らす外国人のためのやまがた生活サポートブック改訂版	平成25年	変形B6判 2色 150ページ	英語 中国語(簡・繁) 韓国・朝鮮語 ポルトガル語 タガログ語	入国・在留資格等の手続きの方法や、県内でのくらしや教育、福祉などの様々な情報	https://www.airyamagata.org/ホーム/やまがた生活サポートブック/
	在住外国人向けパンフレットの作成	平成24年度	展開…177×524mm カラー 型抜き蛇腹4折り	やさしい日本語	在住外国人向けに「やさしい日本語」で当協会事業を紹介したパンフレット	
	外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」作成の手引き	平成24年度	A4判 表紙カラー 中面2色28ページ	日本語	日本人向けの「やさしい日本語」作成の手引き	https://www.airyamagata.org/ホーム/airy出版物/
	みんなで使おう!!外国人につたわりやすい「やさしい日本語」	平成24年度	展開…210×415mm 仕上がり…210×111mm カラー 変形観音折り	日本語	日本人向けの「やさしい日本語」を知ってもらうためのパンフレット	https://www.airyamagata.org/ホーム/airy出版物/
	やさしい日本語会話集	平成25年度	B6判 表紙カラー 中面2色 50ページ	日本語	平成25年度にFM山形のラジオ番組の中で放送した「やさしい日本語」の会話をまとめたもの	https://www.airyamagata.org/ホーム/airy出版物/

(公財)福島県国際交流協会	広報紙「ジャイロ」	年2回	A4判 カラー 8ページ	日本語	協会事業紹介及び報告、国際交流に関する情報、寄稿文等	http://www.worldvillage.org/fia/gyro/gyro.html
	Fukushima Now	年3回	A4判 カラー	日本語(年3回) 英語版(年3回) 中国語版(年3回)	福島県の震災復興に向けた取り組みや県民の声など福島県のありのままを広く世界に発信していくため、多言語(日本語、英語、中国語)で情報紙を年3回発行する。	http://www.worldvillage.org/jishin/gyro_blog.html
(公財)茨城県国際交流協会	機関誌「ふれあい茨城」	年2回	A4判 カラー 8ページ	日本語	様々な情報や民間団体の活動内容の紹介	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/paper/hureai/index.html
	外国人のための生活ガイドブック			日本語 英語 中国語 ポルトガル語 タイ語 タガログ語 スペイン語 韓国語 インドネシア語 ベトナム語	在住外国人の生活の利便を図るため、生活全般、緊急時の対応、行政手続き等の知識・情報に関する図書	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/soudan/guide/index.html
	メディカルハンドブック		B6判 2色 32ページ	日本語 英語 中国語 ポルトガル語 タイ語 タガログ語 スペイン語 韓国語 インドネシア語 ベトナム語	医療現場での医療従事者とのコミュニケーションツール	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/soudan/medical/index.html
	災害時マニュアル			日本語(ルビ) 英語 中国語 ポルトガル語 タイ語 タガログ語 スペイン語 韓国語 インドネシア語 ベトナム語	地震等の災害時に外国人が適切に行動できるためのマニュアル	https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/soudan/disaster/index.html
	外国人から見た茨城の魅力～いばらきインターナショナルアンバサダー写真集～	H29.2	A4版 カラー 16ページ	日本語	留学生や在住外国人等が登録する「いばらきインターナショナルアンバサダー」から寄せられた、インスタグラムへの投稿記事をまとめた、外国人から見た茨城の魅力についての写真集	http://www.ia-ibaraki.or.jp/iiam/index.html
	外国人から見た茨城の魅力～インスタグラム・フォトコンテスト写真集～	H30.3	A4版 カラー 12ページ	日本語	日本人には見えてこないもう一つの茨城を発見するために、茨城県内に在住する外国人の皆さんから写真を募集し、集まった131点からインスタグラム・フォトコンテストを実施。受賞作品をはじめ、外国の方々の視点から捉えた茨城の魅力を紹介する写真集	http://www.ia-ibaraki.or.jp/iiam/index.html
(公財)栃木県国際交流協会	機関紙「TIA ニュースやあ!」	年4回	A4判 単色 4ページ	日本語	協会事業、県内国際交流情報の紹介等	http://tia21.or.jp/ya.html
	みんなでやさしい日本語!	H29.10	A4判 カラー 4ページ	日本語 英語 中国語 フィリピン語 ポルトガル語 ベトナム語 スペイン語 ネパール語 タイ語	やさしい日本語の紹介	http://tia21.or.jp/publications.html
	「やさしい日本語」で話してみよう!	H29.12	A5判縦 2色 62ページ	日本語 やさしい日本語	やさしい日本語の紹介、やさしい日本語の会話集	http://tia21.or.jp/publications.html
(公財)群馬県観光物産国際協会	外国語情報誌「The Gunma Guide」	年6回(隔月)	A4判 単色 4ページ	英語 中国語 ポルトガル語 スペイン語	在住外国人向け観光情報、生活情報など。	
	メールマガジン「e-Gunma Guide」	毎月	メールマガジン	英語 中国語 ポルトガル語 スペイン語	在住外国人向け観光情報、生活情報など。	http://www.gtia.jp/kokusai/japanese/

(公財)埼玉県国際交流協会	「フレンドシップニュース」	年4回	A4判 カラー 8ページ	日本語	当協会事業や国際交流・協力に興味のある方へ向けた情報紙	http://www.sia1.jp/t-pu-f/
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	「国際交流つうしん」	年3回	A4判 カラー 8ページ	日本語	国際交流センター事業の紹介ほか	https://www.mcic.or.jp/ja/
東京都国際交流委員会	情報誌「れすばす」	毎月	ホームページに掲載	日本語 英語	国際交流、協力、外国人支援に関する情報を「Tips for TOKYO らいふ」「クローズアップ」「ピックアップ」として情報発信	http://www.tokyo-icc.jp/lespace/index.html http://www.tokyo-icc.jp/english/lespace/index.html
	国際化市民フォーラムinTokyo実施報告書	年1回	A4版 約75ページ ホームページに掲載	日本語	毎年2月開催予定の国際化市民フォーラムinTokyoの実施報告	http://www.tokyo-icc.jp/forum/index.html
(公財)かながわ国際交流財団	多言語情報メールサービス「INFO KANAGAWA」	月2～3回程度	メールサービス	やさしい日本語 英語 中国語 スペイン語 ポルトガル語 タガログ語 ベトナム語	神奈川県内の福祉サービス情報、防災情報、教育に関する情報、健康や病気に関する情報やイベント情報を月4回程度日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、中国語でメール配信するサービス	http://www.kifjp.org/infokanagawa
(公財)新潟県国際交流協会	広報紙「NIA Letter」	年3回	A4判 カラー 6ページ	日本語、英語	県内の国際交流・協力活動の情報、協会事業の紹介・参加者募集等	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/004_siryou/001_siryou/003_siryou.html
	メールマガジン「NIAメルマガ」	毎月		日本語	協会主催事業や国際交流・協力関係のイベントの紹介等	
	年報	年1回	A4判 単色 30ページ	日本語	協会事業報告	
	ホストファミリーマニュアル	H25.10	A5判 カラー 33ページ	日本語	ホストファミリー向けの基礎知識や簡単な会話集(英・韓・中・露)等(新潟市国際交流協会と共同作成)	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/004_siryou/001_siryou/001_siryou.html
	ホームステイゲストマニュアル	H27.2	A5判 カラー 18ページ	日本語 英語 中国語	ゲスト向けの日本の生活習慣やホームステイ時の留意事項等	
	国際理解教育プレゼンテーションコンテスト報告書	年1回	A4判 カラー 56ページ	日本語	各チームの発表概要、スタディーツアーレポート等	http://www.niigata-ia.or.jp/jp/ct/004_siryou/001_siryou/001_siryou.html
(公財)とやま国際センター	What's Happening	隔月	A4判 単色 4ページ	日本語 英語 中国語 韓国語 ロシア語 ポルトガル語	生活情報、イベント情報	http://www.tic-toyama.or.jp/
	TIC NEWS	年4回	A4判 カラー 8ページ	日本語	協会事業の紹介等	http://www.tic-toyama.or.jp/
(公財)石川県国際交流協会	機関誌「IFIE PLANET」	年2回	A4判 カラー 8ページ	日本語	協会活動のPRとともに、県内の国際交流団体の活動状況及び各国の文化紹介等	http://www.ifie.or.jp/japan/ifie/publication/ifieplanet_home.html
(公財)福井県国際交流協会	多言語防災カード作成事業	令和2年2月	8頁折両面カラー(16頁)、折りたたみ時のサイズ:名刺・カードサイズ	英語・中国語(簡体字・繁体字)	外国人向けに、災害が起こったときに取るべき行動や福井県の防災情報等が書かれた携帯できるカードを作成・配布し、外国人に対する防災意識の普及啓発を図る。	https://www.f-ia.or.jp/
	多言語情報紙「FIA Pocket」発行事業	年6回	A4判両面全6ページ	日本語 英語 中国語 ポルトガル語	協会事業をはじめ、県内のイベント情報、県内外の国際交流・協力関連行事などを紹介した機関紙	
	外国人のための安全・安心ハンドブックづくり事業	20年2月	A6判縦2色 30ページ	英語 中国語 韓国語 ロシア語 ポルトガル語 フィリピン語 タイ語	外国籍住民が安全に安心して生活できる環境を整備するため、災害時等の緊急時に外国籍住民が指をさして使用できる対話集を作製	

	ちよっときいてふくい	21年3月 22年3月 23年3月	CD-ROM	英語 中国語 ポルトガル語 タガログ語	多言語による日常生活に必要な情報 や防災情報をFMラジオ放送で提供し、 放送内容をCD化	
	外国人医療支援事業 「福井県における外国人医療支援に関する報告書」	24年5月	A4判 全74ページ	日本語	福井県における外国人を取り巻く医療 の現状把握と課題等を探るため、 医療機関と在住外国人の双方に対し て実施したアンケート調査の結果と、 今後取り組むべき方向性についての 提言等を取りまとめた報告書	
(公財)山梨県国際交流協会	機関誌「YIA Newsletter」	年3回	A4判 カラー 6ページ	日本語 ルビ、やさしい日本語	協会事業や国際交流・国際協力、外国 人住民の現況や役立つ情報など	http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=40
(公財)長野県国際化協会	機関紙「アンピ ニュース」	季刊	A4判 単色 6～8ページ	日本語	協会の事業紹介、県内の交流・支援 団体等の紹介、県内の生活情報、イ ベント情報、JICAからの情報等を 掲載。	http://www.anpie.or.jp/anpienews/index.htm
(公財)岐阜県国際交流センター	情報誌「世界はひとつ」	年3回	A4版 表紙カラー、他2 色 8ページ(日 本語) 4ページ	日本語 英語 中国語 ポルトガル語	財団の事業紹介、県内の生活情報、 イベント情報など	http://www.gic.or.jp/aboutgic/publication/world/
	国際交流の窓	年1回	A4判 単色 106ページ	日本語	県内の国際交流に関する主要情報など	http://www.gic.or.jp/aboutgic/publication/window/
	ANNUAL REPORT	年1回	A4判 単色 33ページ	日本語	財団の年次報告書	http://www.gic.or.jp/aboutgic/gaiyo/
(公財)静岡県国際交流協会	情報誌「SIR JOY Press」	年11回	A4判 単色 8ページ	日本語(一部英語)	生活情報、イベント情報など	http://www.sir.or.jp
(公財)愛知県国際交流協会	機関誌「あいち国際 プラザ」	隔月	A4判 カラー 8ページ	日本語	協会の活動内容や国際交流・多文化 共生関係情報など	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/kikanshi/index.html
	国際交流ハンドブック	年1回	A4判 単色 約150ページ	日本語	県内の民間国際交流団体の活動状況 や国際交流に関する基礎的な情報	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/handbook/index.html
	あいちの国際交流 メールマガジン	隔週	メールマガ ジン	日本語	協会や県内国際交流団体等からのお 知らせなど	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/mm/index.html
	愛知生活便利帳	平成31年3月	A4版 単色 210ページ	ポルトガル語 スペイン語 ※日本語併記	外国人が愛知県で生活していくうえ で役立つ各種生活情報(在留手続 き、外国人登録、医療、保険・年金 制度、教育、労働、税金、各種施設 情報等)	http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/benricho/index.html
	愛知生活便利帳	平成25年3月	A2判 カラー ジャバラ6面 2つ折	英語 中国語 ※日本語併記	外国人が愛知県で生活していくうえ で役立つ各種生活情報(在留手続 き、外国人登録、医療、保険・年金 制度、教育、労働、税金、各種施設 情報等)	http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/benricho/index.html
	ポケットガイド愛知	随時	A2判 カラー ジャバラ6面 2つ折	日本語 英語 中国語	愛知県を紹介する日英中併記のリー フレット。愛知県及び名古屋市都市 部の地図付き。	
	国際理解教育教材 「世界の国を知る・ 世界の国から学ぶわ たしたちの地球と未 来」	随時	A4判 カラー 約40ページ 国別に作成	日本語	愛知万博参加出展国120カ国をテー マに、その国の人々の日常生活を学 ぶとともに、地球的課題や多文化共 生社会などについて参加型で考える ファシリテーター用教材	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html
	国際理解教育教材 「世界の国を知る・ 世界の国から学ぶわ たしたちの地球と未 来」活用マニュアル	随時	A4判 カラー 約130ページ	日本語	国際理解教育教材「世界の国を知る ・世界の国から学ぶわたしたちの 地球と未来」の教材を活用したモデ ルプログラムを作成し、マニュアル にまとめたもの。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html
	防災チェックガイド	平成25年12 月	A5判 カラー 40ページ	英語 ポルトガル語 スペイン語 中国語 ※日本語併記	災害に対する事前の心構えや家庭で の防災対策を掲載した外国人向けの ガイドブック	http://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/boisaguidebook/index.html

	相談窓口担当者のための「多文化」ってこういうこと ＝結婚・離婚＝	平成28年3月	A4判 カラー 72ページ	日本語	日頃あまり外国人とのかかわりのない各種相談担当の職員向けに外国人住民への相談対応時に注意すべき点や各国の制度等の概要をまとめた冊子。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/manual/manual.html
	相談窓口担当者のための「多文化」ってこういうこと ＝子どもの教育＝	平成29年3月	A4判 カラー 108ページ	z	同上	http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/manual/manual.html
	相談窓口担当者のための「多文化」ってこういうこと ＝社会福祉＝	平成30年2月	A4判 カラー 129ページ	日本語	同上	http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/manual/manual.html
	外国人のための日本語教室一覧	令和元年9月	A4版 単色 126ページ	日本語	県内の日本語教室への調査を実施し、日本語教室の情報を掲載した一覧を発行する。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/resource/class/classtop.html
	「使える」日本語を学ぶ！	平成27年2月	A4判 カラー 90ページ	日本語	当協会が実施した「行動体験型プログラム研修」の中で参加者が実践した「行動体験型日本語教室活動」の内容を実践者自身がまとめたもの。	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/resource/manabu/index.html
	「使える」日本語を学ぶ！ 活動事例集2015	平成28年3月	A4判 カラー 84ページ	日本語	同上	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/resource/manabu2015/index.html
	「使える」日本語を学ぶ！ 活動事例集2016	平成29年2月	A5判 カラー 94ページ	日本語	同上	http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/resource/manabu2016/index.html
	ワールデン物語	平成29年2月	A4変形判 カラー 62ページ	日本語	平成26年度から刈谷市で実施している多文化共生コミュニティガーデン「ワールド・スマイル・ガーデン」（略称：ワールデン）について、今後の多文化共生関連事業の推進の一助となることを目指し、経緯やアイデア、手法などをとりまとめたもの。	
(公財)三重県国際交流財団	機関誌「MIEF NEWS」（再掲）	年3回	A4判 2色 4ページ	日本語	財団事業紹介、イベント情報等	http://www.mief.or.jp/jp/mief_news.html
	みえこさんのほんごシリーズ（再掲）	随時	A4判 単色	日本語	初期日本語学習のための教材、指導教材等	http://www.mief.or.jp/jp/mief_kyozai.html
	外国につながる子どもたちを見守るハンドブック「進路保障をするために知っておきたいこと（在留資格、進学、就職）」	2018.10.10	A5判 単色 28ページ	日本語	外国につながる子どもたちを取り巻く課題に対応するためのハンドブック。在留資格、進学、就職に際し気をつけたいことを掲載	
(公財)滋賀県国際協会	国際交流・協力情報誌「SIA(しーあ)」	年3回	A4判 2色 8ページ	日本語	会員・一般向け国際交流・協力情報誌	http://www.s-i-a.or.jp/sia
	外国人向け情報紙「みみタロウ」	年4回	A4判 単色 4ページ	日本語 英語 ポルトガル語 スペイン語 中国語（簡体字・繁体字） ハングル タガログ語 ベトナム語 インドネシア語	外国人向け生活・イベント情報	http://www.s-i-a.or.jp/references/mimitaro
	滋賀県の外国人児童生徒の現状と課題 外国人の人権について	H17.3	A4判 46ページ	日本語	「渡日児童生徒の諸問題について」「外国人の子どもたち～言葉と心の問題～」「多民族・多文化共生社会と在日外国人の人権」	
	滋賀県の外国籍住民の持つ医療へのニーズ～南米出身者を中心に～	H19.3	A4判 52ページ	日本語	H18年10月～12月に直接746世帯もの南米出身者宅を訪問し、その中の有効回答133人分のデータをまとめた報告書。	
	外国につながる子どもへの日本語指導者養成講座PartⅢ	H22.3	A4判 40ページ	日本語	H21年9月に行った講座の報告書。日本語ボランティア教室と教育委員会・学校の連携事例と外国につながる子どもへの日本語指導方法の具体例をまとめている。	

国際教育 地球市民を地域とともに育てよう Part 3~Part 17	H17.3以降毎年	A4判 50-76ページ	日本語	国際教育事業報告（国際教育ワークショップ、国際教育研究会活動）、貸出図書リスト、資料集	http://www.s-i-a.or.jp/tags/74	
カルタ わたしん家の食事から	H18.6（初版） H20.3（第2版）	解説書、情報カード、質問カード、答カード	日本語	身近な食文化を通じて異文化に遭遇するとともに、社会的少数者の立場を疑似体験することができるカルタ教材		
非識字体験ゲーム「ここは、何色？」「はじめてのお見舞い」	H22.1	1. 解説書 2. 付属CD 3. 多言語色辞書ポスター A3サイズ 12枚 12言語 4. タイ語カードA4判 32枚	日本語	言葉がわからないことから生じる不安な気持ちや、そのことからのような不利益を被るかなどを疑似体験できるワークショップ教材	http://www.s-i-a.or.jp/sites/default/files/project/education_a1_3.pdf	
「言葉がわからない」体験ゲーム「何が起った？（震災編）」	H23.1	1. 解説書 2. 付属CD 3. ワorkshop用ブラカード	日本語	言葉がわからないことから生じる不安な気持ちを体感するワークショップ教材。国際教育、人権教育などの授業や防災に関する講座などで活用ください。	http://www.s-i-a.or.jp/sites/default/files/project/education_a1_4.pdf	
わたしん家の食事から カードゲーム版	H27.3	解説書、情報シート、穴埋め情報シート、答えカード	日本語	身近な食文化を切り口に、世界の多様な文化について学び、多文化共生のための学習に使えるカードゲーム教材	http://www.s-i-a.or.jp/sites/default/files/project/education_a1_5.pdf	
民間賃貸住宅の借り方Q&A	H20.3	A4判 単色 20ページ	日本語 英語 ポルトガル語 スペイン語 中国語（簡体字） ハングル	滋賀県に住む外国人の方と不動産業者等が共に使えるように日本語と外国語の併記でまとめたQ&A集。用語の外国語一覧表付き。	http://www.s-i-a.or.jp/references/257	
「日系ブラジル人母子サポートマニュアル」	H22.		日本語 ポルトガル語	在日ブラジル人女性の妊娠・出産・育児期に医療従事者が留意点を確認しアドバイスするためのチェックシートやブラジルの栄養指導、離乳食についての内容を掲載		
在日フィリピン人実態調査事業報告書	H23.2	A4判 68ページ	日本語	平成22年11月～12月に県内在住のフィリピン人に行った実態調査の事業報告書。		
SIA30年のあゆみ（財団法人滋賀県国際協会設立30周年記念誌）	H22.3	A4判 46ページ	日本語	協会設立30周年にあたり、協会のあゆみ、事業、関係者からのメッセージ、滋賀県の国際交流関係資料等をまとめた記念誌を作成		
未来のための進路ガイダンス～中学校を卒業したらどこで何をするの？～	毎年8月頃	A4判 24ページ	日本語 英語 ポルトガル語 スペイン語 中国語 タガログ語	中学校卒業後の進路についての説明書、日本の学校制度、奨学金について、入試について、県内の学校一覧など	http://www.s-i-a.or.jp/projects/multicultural	
夢への作戦会議シリーズ（職業案内）	毎年7月頃	A4判 14ページ	日本語 英語 ポルトガル語 スペイン語 中国語 タガログ語	外国にルーツを持つ青年が参考にできるように作成した職業紹介冊子		
(公財)京都府国際センター	機関誌「京都府国際センターNEWS」	年3回	A4判 カラー 4ページ	日本語 英語	センター事業の紹介など	
	メールマガジン	毎月			イベント情報など	
(公財)大阪府国際交流財団	印刷版「OFIXニュース」	年4回	A4判 カラー 4ページ	日本語 英語	財団主催事業の報告や、大阪府内市町村・協会との共催事業及び大阪府の事業紹介、JICAイベント情報など	http://www.ofix.or.jp/info/mail/index.html
	メールマガジン版「OFIXニュース」	年4回		日本語 英語	財団主催事業の報告や、大阪府内市町村・協会との共催事業及び大阪府の事業紹介、JICAイベント情報など	
(公財)兵庫県国際交流協会	広報紙「COME HIA」	年2回	A4判 カラー 8ページ	日本語 英語	当協会の多文化共生社会の実現、国際交流・協力に関する活動状況や、県内で活躍している国際交流・協力活動に携わる団体や人などの紹介	
(公財)和歌山県国際交流協会	和歌山県国際交流センターNEWS	年3回	A4判 カラー 6ページ	日本語	国際交流センターの事業の紹介、イベント案内・報告など	

(公財)鳥取県国際交流財団	機関紙「とっとり国際通信」	年4回	A4判 一部カラー 10ページ	日本語(一部、英語・中国語表記あり)	財団の活動状況や地域の国際交流・協力事業等の情報など	http://www.torisakuy.or.jp/?id=92
	携帯メールマガジン「Torimo」	随時		英語 中国語 タガログ語 ベトナム語	生活に役立つ情報、国際交流イベント情報、災害・緊急時に備えるために役立つ情報など	http://www.torisakuy.or.jp/?id=89
	「外国人のためのはじめての防災ハンドブック」			ルビ・やさしい日本語・一部英語・中国語・タガログ語・ベトナム語	災害弱者となりやすい外国出身者の不安を取り除くため、わかりやすい(平易な)日本語と一部多言語(英・中・タガログ語・ベトナム語)による防災ハンドブックを作成し配布する。	http://www.torisakuy.or.jp/img/handbook.pdf
	「いざというときのために携帯しましょう」			ルビ・やさしい日本語・英語・中国語・タガログ語・ベトナム語	普段から持ち歩くことができ、緊急時には指さして意思を伝えることにも役立つ「携帯型カード」を作成し配布する。	
(公財)しまね国際センター	機関紙「まいするとんず」	年1回	A4判 カラー 8ページ	日本語	国際交流・協力や多文化共生に関する活動の道標[Milestone(s)]としての様々な情報、事業紹介	
	日本語教室マップ	年1回	A5判 単色 16ページ	日本語 英語 中国語 タガログ語 ポルトガル語 ベトナム語	県内の日本語教室情報(連絡先・場所・曜日・時間・参加費等)	http://www.sic-info.org/support/learn-japanese/japanese-class/
(一財)岡山県国際交流協会	会報誌『おかやま国際交流』	年4回	A4判 カラー 10ページ	日本語	協会の活動、県内の国際交流団体の活動紹介など	http://www.opief.or.jp/about/magazine
	外国人のための岡山生活情報ハンドブック	H29.3	A5判 2色 133ページ	英語 (日本語併記)	県内在住外国人に医療機関、日本語教室等の日常生活で必要とされる情報を提供	
	外国人支援ガイドブック	H21.1	A5判 2色 160ページ	日本語	外国人支援活動のために必要な基礎知識をまとめた冊子	
	子ども日本語学習支援ガイドブック	H24.1	B5判 2色 100ページ	日本語	日本語能力が十分でない外国人児童・生徒への、日本語学習支援の充実を図るため、県内の小・中学校教員、加配教員、地域や学校で活動する日本語学習支援者(ボランティア)が活動に必要な情報やサポートを手法を内容とするガイドブック	
	留学生等による国際理解学習支援プログラム事例集	年1回	B5判 カラー 16ページ程度	日本語	留学生を小学校へ派遣するプログラムの派遣先の授業内容をまとめた小冊子	
	岡山のCOOL発見!事業報告書	H26~H30	A4判 カラー 16ページ程度	日本語	岡山の魅力を発信するとともに、多文化共生の街づくりに活用してもらうため、1年間のイベント内容をまとめた報告書	
(公財)ひろしま国際センター	機関誌「HIC通信」	年4回	A4判 カラー 12ページ	日本語 英語(一部)	センター実施事業、イベント情報など	http://hiroshima-ic.or.jp
	広島留学ガイド	H30	A4判 カラー 20ページ	日本語 英語 中国語 韓国語 ベトナム語	広島の留学環境、県内大学、短期大学、高等専門学校、日本語教育機関を紹介	
(公財)山口県国際交流協会	国際交流の手引き	H16.3	B5判 114ページ	日本語	国際交流のきっかけづくり、外国への訪問、ホームステイの受入について説明紹介	
	山口県の国際活動団体	H19.3	A4判 153ページ	日本語	県内の国際活動団体を紹介	
(公財)徳島県国際交流協会	情報誌「Awa Life」	毎月1回	A4判 モノクロ (年2回カラー) 10ページ	英語	生活情報、イベント情報、読み物等	http://www.topia.ne.jp/english/awalife/index.html
	情報誌「阿波生活」	毎月1回	A4判 モノクロ (年2回カラー) 8ページ	中国語	生活情報、イベント情報、読み物等	http://www.topia.ne.jp/awalife/chinese.html

	機関誌「TOPIA」	毎年3回	A4判 カラー 8ページ	日本語	協会事業の紹介、報告など	http://www.topia.ne.jp/topia/newsletter.html
(公財)香川県国際交流協会	機関誌「アイパル通信」の発行(再掲)	季刊	A4判 カラー 6ページ (ホームページにも掲載)	日本語(一部英語、中国語)	協会事業や外国人住民のお役立ち情報など、県内国際交流団体紹介、県内の国際交流、多文化共生に関する様々な情報を提供する機関誌	http://www.i-pal.or.jp/kikanshi/
	多言語生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」(再掲)	平成19年~21年 平成27年7月 改版 (内容変更)	A5判 モノクロ (一部カラー) 82ページ (ホームページにも掲載)	英語 中国語 スペイン語 ポルトガル語 タガログ語 (日本語併記)	在県期間が短く県内での生活に不慣れな外国人や、そうした外国人と接する日本人を対象に、香川県で生活していくうえで必要と思われる情報をなるべく平易な文章で提供したガイドブック	http://www.i-pal.or.jp/guide/
	多言語指差し会話集「かいわらいぶらりー」(再掲)	平成19年~21年 平成27年7月 (インドネシア語改版)	A5判 モノクロ (一部カラー) 12ページ (ホームページにも掲載)	英語 中国語 スペイン語 ポルトガル語 タガログ語 インドネシア語 (日本語併記)	外国人と日本人のコミュニケーションのきっかけとなる会話集	http://www.i-pal.or.jp/conversation/
(公財)愛媛県国際交流協会	事業のご案内	年1回	不定形 カラー	日本語	愛媛県国際交流センターの事業案内	http://www.epic.or.jp/about/index.html
	EPICめるまが	日本語:月2回 英中韓国語:月1回	メールマガジン	日本語 英語 中国語 韓国語	県内のイベント情報 など	http://www.epic.or.jp/tourouku.html
(公財)高知県国際交流協会	機関誌「WINDOW」	年2回	A4判 カラー 8ページ	日本語	協会事業の紹介	http://www.kochi-kia.or.jp/
	外国人向け情報誌「Tosa Wave」	年4回	A4判 単色 4ページ	日本語 英語 中国語	管内の生活情報、イベント情報など	http://www.kochi-kia.or.jp/
(公財)福岡県国際交流センター	移住機関紙「筑紫」	年4回	A4判 両面 1ページ	日本語 英語 スペイン語 ポルトガル語	移住事業に関する情報	https://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/overseas/interaction/
	福岡県移住者子弟留学報告書	年1回	ホームページに掲載	日本語	福岡県移住者子弟留學生の活動を四半期ごとにまとめたもの。(留学期間1年)	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/overseas/students/
	県人会担い手育成招へい事業報告書	年1回	A4判 40ページ	日本語	当該事業の内容をまとめたもの	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/overseas/interaction/
	機関誌「こくさいひろば」	年3回	A4判 カラー 4ページ	日本語 英語 中国語 韓国語	財団事業の紹介、外国人のための県内の生活情報など	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/magazine.php
	国際理解推進事業報告書・ガイド	年1回	A4版 8ページ	日本語	国際理解推進事業の1年間の活動をまとめたもの	http://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/project/international/education/pamphlet
	福岡E.U.協会会報誌「Twelve Stars」	年2回	A4版 8ページ	日本語	福岡E.U.協会の活動や、E.U.の文化、経済を紹介する記事、E.U.加盟国に関連するイベント情報の紹介など	http://fukuoka-eu.com/twelve/
(公財)佐賀県国際交流協会	情報誌「Hello SAGA」	隔月	A4判 カラー 4ページ+1ページ	日本語 やさしい日本語(1ページ)	県内国際交流協力に関する情報・イベント紹介、協会事業紹介	https://www.spira.or.jp/
	在住外国人のための生活ガイド	平成28年3月	A6判 カラー 16ページ	日本語 やさしい日本語(1ページ)	県内国際交流協力に関する情報・イベント紹介、協会事業紹介	https://www.spira.or.jp/
(公財)長崎県国際交流協会	広報誌「なびあ」	年4回	A4判 カラー 8ページ	日本語	県内団体の活動紹介や国際交流・協力活動に関するニュース、協会事業の紹介、イベント情報など	
	外国語情報誌「NAPIA」	年4回	A4判 カラー 4ページ	英語 中国語 韓国語 ベトナム語	在住外国人を対象とした観光情報やイベント情報、生活情報など	

	病院に行く時にか う本	H31.3	A5判 単色 30ページ	日本語 英語 中国語 韓国語 ベトナム語	在住外国人が病院に行く時の不安を 少なくするための本。病院に行く時 に何が必要なのかなど事前を知って おくに役立つと思われる内容を掲 載している。(日本語、英語、中国 語、韓国語、ベトナム語)	https://www.nia.or.jp/record/files/medias/07link/hospital2019.pdf
	ながさき生活ガイド ブック	H31.3	A5判 単色 60ページ	日本語 英語 中国語 韓国語 ベトナム語	県内の生活情報など	https://www.nia.or.jp/record/files/medias/07link/seikatsu2019.pdf
	「知っておこう!災 害が起こるその前 に!!!」	H31.3	A4判ポス ター カラー 7ページ	日本語 英語 中国語 韓国語 ベトナム語	災害が起きた時の対処法を紹介	https://www.nia.or.jp/record/files/medias/07link/saigai2019.pdf
	長崎県国際交流・協 力団体ダイレク トリー2019	H31.3	WEB	日本語	県内国際交流・協力団体の活動内容 の紹介	https://www.nia.or.jp/record/index.php/category/06dantai
熊本県国際協会	広報誌「VOICE」	年2回	A4判 カラー 8ページ	日本語	会員団体の活動紹介をはじめ、県内 で国際交流・国際協力等に積極的に 活動される方の紹介や県・市町村・ 協会において実施される主要事業等 の紹介。	http://www.kuma-koku.jp/
(公財)大分県芸術文化スポ ーツ振興財団おいた国際交流 プラザ	財団情報誌	年4回	A4判 カラー 8ページ	日本語 英語 中国語	センターの相談情報及びプラザのイ ベント情報を年4回、英語・中国語 ページを併せて年4回発行。	http://www.oitaplaza.jp/japanese/publications
(公財)宮崎県国際交流協会	South Wind	年2回	A4判両面 カラー 8ページ	日本語	多文化共生・国際交流などの情報	http://www.mif.or.jp/japanese/modules/content019/
	プラザニュース	毎月	A4判両面 モノクロ 2ページ	日本語 英語 中国語 韓国語	協会や県内の国際交流情報	日: http://www.mif.or.jp/japanese/modules/content014/ 英: http://www.mif.or.jp/english/modules/content010/ 中: http://www.mif.or.jp/chinese/modules/content012/ 韓: http://www.mif.or.jp/korean/modules/content001/
(公財)鹿児島県国際交流協会	情報誌「暖流」	年1回	A4判 カラー 6ページ	日本語	県内の国際交流活動を盛り込んだ県 民向けの情報誌	
	情報誌「South Wing」	年1回	A4判 カラー 4ページ	英語	県内に在住外国人の方を対象とする県 内の国際交流活動を盛り込んだ情報 誌	
	情報紙「国際交流ひ ろば」	月1回	A4判 カラー 4ページ	日本語	協会の実施するイベント情報等を掲 載	
(公財)沖縄県国際交流・人材 育成財団	広報誌「国際おきな わ」	年1回	A4判 フルカラー 8~12ページ	日本語	市町村・国際交流団体の紹介、学識者 による国際交流・協力に関する内容を 掲載	https://kokusai.oihf.or.jp
	情報誌「いちやり場 通信」	年3回	A4判 フルカラー 8~12ページ	日本語	国際交流関連団体催し内容掲載	
	「おきなわメディカ ルインフォ」	年1回 (ウェブ版 は随時更 新)	Web	日本語 英語 中国語等	県内の外国語対応可能な医療機関リ スト。	
	「沖縄県国際交流団 体 便覧」	年1回	A4判 単色 1~106ペ ージ	日本語	県内国際交流・協力団体及び協会等 の実施するイベント情報等を掲載	
(公財)札幌国際プラザ	時計台前から	年2回	A4判 カラー 8~12ページ	日本語	財団事業の紹介など	http://www.plaza-sapporo.or.jp

	プラザだより	月1回	A4判 単色 1枚もの	日本語	財団行事予定	http://www.plaza-sapporo.or.jp
	札幌コンベンション メールマガジン	月1回	メールマガジン	日本語	コンベンションに関する情報提供	
	多言語メール配信 サービス	月1回以上	メールマガジン	日本語 英語 中国語 韓国語	生活情報などの提供	http://www.plaza-sapporo.or.jp
(公財)仙台観光国際協会	広報誌 「仙台多文化共生セ ンターだより」	年4回	A4判 両面カラー 12ページ	日本語 英語	協会事業、市内の国際交流イベント の情報提供	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/pub.php
	外国人向け広報誌 「Sendai Life Style」	年4回	A4判 両面カラー 8ページ	英語 中国語 韓国語 やさしい日本語 ネパール語 ベトナム語	外国人市民向けの生活情報や協会事 業の情報提供	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/pub.php
	SenTIA MAIL	月2回程度	メールマガジン	日本語 英語 中国語 韓国語	仙台圏の国際交流・協力に関するイ ベントやボランティア情報を配信す るとともに、外国人市民向けに多言 語で生活情報や災害時の情報を提供 する。	http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/maimagazine.html
	仙台生活便利帳	概ね3年毎に 改訂	A5判 36ページ	英語、中国語、韓国 語、ベトナム語(日本 語併記)	生活全般に関する情報	http://int.sentia-sendai.jp/foreigner/
	Sendai Hospitals & Clinics	随時	A4判 単色	日本語 英語、中国語、韓国語	外国語で診察が可能な仙台市内の医 療機関リスト	http://int.sentia-sendai.jp/life/medical.html
(公社)さいたま観光国際協会	さいたま暮らしの情報誌「ぶらら」	年5回	A4判 単色 4ページ	日本語 英語 中国語 韓国語 スペイン語	さいたま市内の子育て、医療機関、 防災など、さいたま市に来た外国人 に必要とされる生活情報。	https://www.stib.jp/kokusai/magazine.shtml
	国際交流センター広 報誌「IEC News」	年4回	A4判 カラー 6ページ	日本語	協会の事業の報告や案内、情報の提 供。	https://www.stib.jp/kokusai/lib-magazine.shtml
(公財)千葉市国際交流協会	情報誌「ふれあい」	年3回	A4判1色 表紙のみ2色 6~8ページ	日本語	協会事業の案内や報告、国際交流・ 理解等に関する情報	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/about/fureai.html
	生活情報誌	月1回	A 4判 単色	英語 中国語 やさしい日本語	千葉市広報紙「ちば市政だより」を 中心に外国人市民にも必要とされる 情報	http://www.ccia-chiba.or.jp/index.php/forforeign/residentialnewsletter.html
(公財)横浜市国際交流協会	ヨークピア	月1回	A4判 カラー 4ページ	日本語	市内の国際交流・国際活動に関する イベント情報など	https://www.yokeweb.com/yokepier
	よこはま地球村	年4回	A4判 単色 4ページ	日本語	学生会館活動報告・留学生事情・留 学生の母国紹介等	http://yoke.or.jp/yish/newsletter.html
(公財)川崎市国際交流協会	情報誌「SIGNAL」	年4回	A4判 カラー 8ページ	日本語	本協会の事業報告や情報の提供。川 崎市内外の国際交流情報等の紹介	http://www.kian.or.jp/kic/newslett.shtml
	「センターだより」	年10回	A4判1枚(両 面)	日本語	国際交流センターの事業募集、案内 など	http://www.kian.or.jp/kic/006.shtml
	ハローかわさき	年10回	A4判1枚(両 面)	11言語	本市の外国人市民に向けて、7言語 (英語、中国語、韓国・朝鮮語、ス 페인語、ポルトガル語、タガログ 語、タイ語、ベトナム語、ネパール 語、インドネシア語、やさしい日本 語)で、市政情報、協会事業等を掲 載し、多様な情報を提供する。	http://www.kian.or.jp/hlkwsk.shtml
静岡市国際交流協会	情報紙「SAME NEWS」	年11回	A4判 単色 4ページ	日本語	協会の事業案内、民間の団体が開催 する国際交流・多文化共生事業など の募集案内等	
	外国語情報紙	月1回	A4判 単色 4ページ	英語 中国語 スペイン語 ポルトガル語 フィリピン語 ベトナム語	協会の事業案内、静岡市からのお知 らせ、東海に備えて～防災ワンポ イントアドバイス～、市内で開催さ れるイベント情報など、外国人に必 要とされる生活情報	

	静岡市の日本語教室リスト	1年に1度改訂	A4判 単色 4ページ	日本語	静岡市内で日本語を学習することができる場所（日本語学校、民間団体）の情報	
(公財)浜松国際交流協会	HICE NEWS	月1回	A4判 カラー 4ページ（中に協会事業チラシを挟みこむ）	日本語 英語 ポルトガル語	当協会の事業のお知らせ、活動状況等	http://www.hice.jp/j_publication.php
(公財)名古屋国際センター	国際交流情報誌「ニックニュース」	隔月刊	A4判 カラー 12ページ	日本語	センターの活動紹介と国際交流・協力、多文化共生に関する情報提供のため、広報誌「ニック・ニュース」を隔月で各10,000部発行する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	子ども版「ニック・ニュース」	年2回	A3判蛇腹折り 両面カラー	日本語	地球市民意識を子どものころから養うため、日々の暮らしと世界とのつながりを考える事例や国際協力・多文化共生のヒントなどを取り上げる子ども版「ニック・ニュース」を年2回、各68,500部発行する。	
	月刊外国語情報誌「ナゴヤカレンダー」	月1回	A4判 カラー・単色 12ページ （英語）	英語	来名・在住外国人を対象に、センターの事業のほか生活・行政情報や観光情報等を紹介する月刊情報誌「ナゴヤ・カレンダー」を英語で毎月発行する。	http://www.nic-nagoya.or.jp
	メールマガジン	月1回	メールマガジン	日本語 英語 中国語	外国人に対しては、災害情報等緊急性・即時性の高い情報やイベント情報等を、日本人に対しては、国際交流イベントや国際理解・国際協力に関する情報等を掲載したメールマガジンを毎月発行し、きめ細かい情報提供を行うとともに、センターのPRに努める。	http://www.nic-nagoya.or.jp
(公財)京都市国際交流協会	京都市国際交流協会メールマガジン	月1回	メールマガジン	日本語	イベント情報など	https://www.kcif.or.jp/web/jp/emailnewsletter/
	多言語便利情報	主に災害時	メールマガジン	やさしい日本語 英語 中国語	災害時に必要となる情報を中心に、外国人に役立つ情報を配信。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/emailnewsletter/
	京都市生活ガイド	通年	A5版 冊子	英語・中国語・ハンガール・スペイン語版/日本語併記	京都で生活する在住外国人が必要とする各種生活情報（医療・公共サービス・在留資格等）を多言語（日本語併記）で記載、PDFをHP上で公開（一部印刷物配布）無料配布。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/livingguide/
	LIFE IN KYOTO	隔月発行（年6回）	A4版、6ページ、フルカラー	毎号 英語版 900部 日本語版 800部	京都の生活情報や文化情報を掲載した在住外国人向け情報誌。取材、編集、翻訳はボランティアによる。各大学や留学生寮等を中心に配布。ウェブ上にも日・英・中で掲載。	https://www.kcif.or.jp/web/jp/publications/#lifeinkyoto
	きょうと多文化子育てハンドブック	通年	A5版、80ページ、一部カラー	日英中併記	京都で暮らす外国人を対象に、出産や育児に関する制度やサービスの紹介及び子育てに役立つ情報を提供。ウェブからダウンロード可。	https://www.kcif.or.jp/web/assets/pdf/publications/child_raising_handbook.pdf
	地震・緊急時行動マニュアル	通年	カードサイズ（六つ折り）、12ページ	やさしい日本語 英語 中国語 ハンガール スペイン語	災害発生時の対応や、日頃からの準備などについて説明したカードサイズのマニュアル。無料配布	
	京都市避難所/広域避難場所MAP	通年	A3版（二つ折り） 12ページ、4色刷り	日英併記	大規模災害時に「避難所」に指定されている市内各学校や公共施設、また河川敷や公園など、大規模災害によって起きる火災等からの「広域避難場所」に指定されている屋外の広場等を図示した京都市内全11区の地図と防災情報を掲載した冊子。無料配布	https://www.kcif.or.jp/web/assets/pdf/publications/hinanjo_map.pdf
	kokoka子育て応援BOOK	通年	A5版 冊子	日英併記	子育て中の外国人が利用できる協会のサービス、会館の施設を紹介。	https://www.kcif.or.jp/web/assets/pdf/publications/child_raising_support_book.pdf
(公財)大阪国際交流センター	多言語メールマガジン	週1回	メールマガジン	日本語 英語 中国語 韓国・朝鮮語 スペイン語（月2回）	国際交流イベント情報や在住外国人住民のための生活情報の配信	https://www.ih-osaka.or.jp/merumaga_reg/
(公財)広島平和文化センター	機関紙「平和文化」	年3回	A4判 2色	日本語	当センター事業の紹介等	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/hpcf/index.cgi

	English News letters 「PEACE CULTURE」	年2回	A4判 2色	英語	当センター事業の紹介等	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/hpcf/index.cgi
	情報誌「HIRO CLUB NEWS」	月1回	A4判 単色	英語（一部中国語、ポルトガル語、スペイン語）	外国人のための生活・文化情報など	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
(公財)北九州国際交流協会	きたQマガジン	月2回	メールマガジン	日本語	協会事業の紹介、生活情報など	www.kitaq-koryu.jp/mailmagazine/
	たのしメール	月1回	ホームページ	やさしい日本語、英語、中国語、韓国語	地域のイベントや生活情報など（外国人向け）	http://www.kitaq-koryu.jp/
	国際交流協会NEWS	年4回	A4判 4ページ カラー	日本語	協会事業やイベントの紹介など	www.kitaq-koryu.jp/reports/
(公財)福岡よかトピア国際交流財団	情報紙「FCIF」	隔月	A4判 4ページ うち、1、4ページ カラー、他単色	英語、中国語、韓国語	生活情報、イベント情報、日本の伝統文化や地域文化の紹介	http://www.fcif.or.jp/information/newsletter/
	ホームステイのてびき	H25.3	A4判 1色(表紙のみ2色) 18ページ	日本語	ホームステイを受け入れるファミリーへの手引書	
	外国人のための生活便利帳 リビングイン福岡	年1回改訂	A4判 1色(表紙のみ2色) 112ページ	日本語、英語、中国語、韓国語	福岡で生活する在住外国人が必要とする各種生活情報（保健・医療・公共サービス・在留資格等）を多言語併記で記載。福岡市の各区役所でウェルカムキットの一部として配布。	http://www.fcif.or.jp/information/living/
	にほんごClass Map	年1回改訂	A4判 1色 21ページ	日本語、英語	福岡都市圏で開催されているボランティアによる日本語教室の情報を掲載。福岡市の各区役所でウェルカムキットの一部として配布。	http://www.fcif.or.jp/language/japanese-language-class/
(一財)熊本市国際交流振興事業団	情報紙「ニュースレターくまもと」		A4判 1色 8ページ	日本語	生活情報、イベント情報の紹介	http://www.kumamoto-if.or.jp/news/news_list.asp?LC=j&PageID=4
	2016熊本地震外国人被災者支援活動報告書（第一版）（第二版）（英語版）（第三版）	2016年10月（第一版）、2017年1月（第二版）、2018年3月（英語版）、2019年4月（第三版）	A4版 カラー20ページ（第一版）（第二版）、24ページ（英語版）、26ページ（第三版）	日本語、英語	熊本地震時で外国人被災者支援活動報告	http://www.kumamoto-if.or.jp/topics/topics_detail.asp?PageID=6&ID=8887&pg=2&sort=0&LC=j
	KIFニュース	毎週1回	メールマガジン	日本語	KIFの主催するセミナー、交流会・講座の他、民間国際交流・協力団体が実施する催し物情報を配信	https://secure.kumamoto-net.ne.jp/kif/ml/asp/index.asp?LC=j&PageID=9
	あんしん・あんぜん・生活情報メールマガジン	月1回	メールマガジン	日本語、英語、中国語	在住外国人向け、生活情報メールマガジン。災害時には災害情報を配信。	

地域国際化協会連絡先

都道府県	団体名代表者	所在地	ホームページ メールアドレス	電話番号 (FAX番号)
北海道	(公社)北海道国際交流・協力総合センター 会長 佐藤 俊夫	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館12F	http://www.hiecc.or.jp hiecc@hiecc.or.jp	011-221-7840 (011-221-7845)
青森県	(公財)青森県国際交流協会 会長 石田 憲久	〒030-0803 青森市安方1-1-40 青森観光物産館アスパム7階	http://www.kokusai-koryu.jp info@kokusai-koryu.jp	017-735-2221 (017-735-2252)
岩手県	(公財)岩手県国際交流協会 理事長 平山 健一	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 いわて県民情報交流センター5F 国際交流センター内	http://www.iwate-ia.or.jp iwateint@iwate-ia.or.jp	019-654-8900 (019-654-8922)
宮城県	(公財)宮城県国際化協会 理事長 伊藤 和彦	〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7F	http://mia-miyagi.jp mail@mia-miyagi.jp	022-275-3796 (022-272-5063)
秋田県	(公財)秋田県国際交流協会 理事長 佐竹 敬久	〒010-0001 秋田市中通2-3-8	http://www.aiahome.or.jp aia@aiahome.or.jp	018-893-5499 (018-825-2566)
山形県	(公財)山形県国際交流協会 理事長 中山 正弘	〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2F 山形県国際交流センター	http://www.airyamagata.org info@airyamagata.org	023-647-2560 (023-646-8860)
福島県	(公財)福島県国際交流協会 理事長 今野 順夫	〒960-8103 福島市舟場町2-1 福島県庁舟場町分館2F	http://www.worldvillage.org/ info@worldvillage.org	024-524-1315 (024-521-8308)
茨城県	(公財)茨城県国際交流協会 理事長 細谷 茂治	〒310-0851 水戸市千波町後川745 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館2F	http://www.ia-ibaraki.or.jp ia@ia-ibaraki.or.jp	029-241-1611 (029-241-7611)
栃木県	(公財)栃木県国際交流協会 理事長 美野輪 茂	〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内	http://tia21.or.jp tia@tia21.or.jp	028-621-0777 (028-621-0951)
群馬県	(公財)群馬県観光物産国際協会 理事長 市川 捷次	〒371-0026 前橋市大手町2-1-1 群馬会館内	http://gunma-dc.net/ gtia@gtia.jp	027-243-7271 (027-243-7275)
埼玉県	(公財)埼玉県国際交流協会 理事長 寺田 幸弘	〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎3F	http://www.sia1.jp sia@sia1.jp	048-833-2992 (048-833-3291)
千葉県	(公財)ちば国際コンベンションビューロー 代表理事 佐藤 忠信	〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14F	http://www.ccb.or.jp ied@ccb.or.jp	043-297-4301 (043-297-2753)
東京都	東京都国際交流委員会 会長 梶村 勝利	〒101-0023 千代田区神田松永町17-15	http://www.tokyo-icc.jp tm-ticc@tokyo-icc.jp	03-5294-6542 (03-5294-6540)
神奈川県	(公財)かながわ国際交流財団 理事長 高橋 忠生	〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター13階 多言語支援センターかながわ内	http://www.kifjp.org tabunka@kifjp.org	045-620-0011 (045-620-0025)
新潟県	(公財)新潟県国際交流協会 理事長 中山 輝也	〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル2F	http://www.niigata-ia.or.jp nia21c@niigata-ia.or.jp	025-290-5650 (025-249-8122)
富山県	(公財)とやま国際センター 理事長 石井 隆一	〒930-0856 富山市牛島新町5-5 インテックビル4F	http://www.tic-toyama.or.jp tic@tic-toyama.or.jp	076-444-2500 (076-444-2600)
石川県	(公財)石川県国際交流協会 理事長 中西 吉明	〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファール3F	http://www.ifie.or.jp center@ifie.or.jp	076-262-5931 (076-263-5931)
福井県	(公財)福井県国際交流協会 理事長 川田 達男	〒910-0004 福井市宝永3-1-1	https://www.f-i-a.or.jp info@f-i-a.or.jp	0776-28-8800 (0776-28-8818)
山梨県	(公財)山梨県国際交流協会 会長 金丸 康信	〒400-0035 甲府市飯田2-2-3 山梨県国際交流センター内	http://www.yia.or.jp webmaster@yia.or.jp	055-228-5419 (055-228-5473)
長野県	(公財)長野県国際化協会 理事長 マキナリー 浩子	〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県庁東庁舎1F	http://www.anpie.or.jp mail@anpie.or.jp	026-235-7186 (026-235-4738)
岐阜県	(公財)岐阜県国際交流センター 理事長 森脇 久隆	〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2F	http://www.gic.or.jp/ gic@gic.or.jp	058-214-7700 (058-263-8067)
静岡県	(公財)静岡県国際交流協会 会長 高貝 亮	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F	http://www.sir.or.jp info@sir.or.jp	054-202-3411 (054-202-0932)
愛知県	(公財)愛知県国際交流協会 会長 神田 真秋	〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-6-1 愛知県三の丸庁舎1.2F	http://www2.aia.pref.aichi.jp somu@aia.pref.aichi.jp	052-961-8744 (052-961-8045)
三重県	(公財)三重県国際交流財団 理事長 駒田 美弘	〒514-0009 津市羽所町700 アスト津3F	http://www.mief.or.jp mief@mief.or.jp	059-223-5006 (059-223-5007)
滋賀県	(公財)滋賀県国際協会 会長 橋本 和正	〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2F	http://www.s-i-a.or.jp info@s-i-a.or.jp	077-526-0931 (077-510-0601)
京都府	(公財)京都府国際センター 理事長 尾池 和夫	〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下る東塩小路町676番地13 メルパルク京都 地下1階	http://www.kpic.or.jp main@kpic.or.jp	075-342-5000 (075-342-5050)
大阪府	(公財)大阪府国際交流財団 理事長 吉川 秀隆	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5F	http://www.ofix.or.jp info@ofix.or.jp	06-6966-2400 (06-6966-2401)
兵庫県	(公財)兵庫県国際交流協会 理事長 高井 芳朗	〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター2F	http://www.hyogo-ip.or.jp hia-info@net.hyogo-ip.or.jp	078-230-3260 (078-230-3280)
和歌山県	(公財)和歌山県国際交流協会 理事長 櫻畑 直尚	〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛8F	http://www.wixas.or.jp wa-world@wixas.or.jp	073-435-5240 (073-435-5243)
鳥取県	(公財)鳥取県国際交流財団 理事長 本名 俊正	〒680-0846 鳥取市扇町21 県民ふれあい会館3階	http://www.torisakyu.or.jp/ tic@torisakyu.or.jp	0857-51-1165 (0857-51-1175)
島根県	(公財)しまね国際センター 理事長 有馬 毅一郎	〒690-0011 松江市東津田町369-1	http://www.sic-info.org admin@sic-info.org	0852-31-5056 (0852-31-5055)

岡山県	(一財)岡山県国際交流協会 代表理事 野崎 泰彦	〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター内	http://www.opief.or.jp/ main@opief.or.jp	086-256-2000 (086-256-2226)
広島県	(公財)ひろしま国際センター 会長 池田 晃治	〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6F	http://hiroshima-ic.or.jp hic@hiroshima-ic.or.jp	082-541-3777 (082-243-2001)
山口県	(公財)山口県国際交流協会 理事長 吉村 猛	〒753-0082 山口市水の上町1番7号 水の上庁舎3F	http://www.yiea.or.jp yiea@yiea.or.jp	083-925-7353 (083-920-4144)
徳島県	(公財)徳島県国際交流協会 理事長 黒石 康夫	〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61 クレメントプラザ6F	http://www.topia.ne.jp/ topia@topia.ne.jp	088-656-3303 (088-652-0616)
香川県	(公財)香川県国際交流協会 理事長 多田野 榮	〒760-0017 高松市番町1-11-63 アイパル香川内	http://www.i-pal.or.jp i-pal@i-pal.or.jp	087-837-5908 (087-837-5903)
愛媛県	(公財)愛媛県国際交流協会 理事長 本多 元広	〒790-0844 松山市道後一万1-1	http://www.epic.or.jp haiku575@lib.e-catv.ne.jp	089-917-5678 (089-917-5670)
高知県	(公財)高知県国際交流協会 代表理事 青木 章泰	〒780-0870 高知市本町4-1-37	http://www.kochi-kia.or.jp info_kia@kochi-kia.or.jp	088-875-0022 (088-875-4929)
福岡県	(公財)福岡県国際交流センター 理事長 藤永 憲一	〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡	http://www.kokusaihiroba.or.jp info@kokusaihiroba.or.jp	092-725-9204 (092-725-9205)
佐賀県	(公財)佐賀県国際交流協会 理事長 黒岩 春地	〒840-0826 佐賀市白山2-1-12 佐賀商ビル1F	http://www.spira.or.jp info@spira.or.jp	0952-25-7921 (0952-26-2055)
長崎県	(公財)長崎県国際交流協会 理事長 宮脇 雅俊	〒850-0862 長崎市出島町2-11	http://www.nia.or.jp nia@nia.or.jp	095-823-3931 (095-822-1551)
熊本県	熊本県国際協会 会長 蒲島 郁夫	〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1 熊本県庁本館7F 国際課内	http://www.kuma-koku.jp/ kuma-koku@cup.ocn.ne.jp	096-385-4488 (096-277-7005)
大分県	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 理事長 御手洗 康	〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター(B1F)	http://www.oitaplaza.jp/ in@emo.or.jp	097-533-4021 (097-533-4052)
宮崎県	(公財)宮崎県国際交流協会 会長 清本 英男	〒880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリノ宮崎9F	http://www.mif.or.jp miyainfo@mif.or.jp	0985-32-8457 (0985-32-8512)
鹿児島県	(公財)鹿児島県国際交流協会 理事長 津曲 貞利	〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 かごしま県民交流センター1F	http://www.synapse.ne.jp/kia kia@po.synapse.ne.jp	099-221-6620 (099-221-6643)
沖縄県	(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団 理事長 与那嶺 善道	〒901-2221 宜野湾市伊佐4-2-16	http://www.oihf.or.jp kokusai@oihf.or.jp	098-942-9215 (098-942-9220)

政令 指定都市	団体名代表者	所在地	ホームページ メールアドレス	電話番号 (FAX番号)
札幌市	(公財)札幌国際プラザ 理事長 岸 光右	〒060-0001 札幌市中央区北1条西3 札幌MNBビル3F	http://www.plaza-sapporo.or.jp sicpf@plaza-sapporo.or.jp	011-211-3670 (011-211-3673)
仙台市	(公財)仙台観光国際協会 理事長 村山 光彦	〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目3-20 東日本不動産仙台一番町ビル6階	http://www.sentia-sendai.jp info@sentia-sendai.jp	022-268-6251 (022-268-6252)
さいたま市	(公社)さいたま観光国際協会 会長 筑波 伸夫	〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9F 国際交流センター	http://www.stib.jp/kokusai/ iec@stib.jp	048-813-8500 (048-887-1505)
千葉市	(公財)千葉市国際交流協会 理事長 金網 一男	〒260-0026 千葉市中央区千葉港2-1 千葉中央コミュニティセンター2階	http://www.ccia-chiba.or.jp ccia@ccia-chiba.or.jp	043-245-5750 (043-245-5751)
横浜市	(公財)横浜市国際交流協会 理事長 岡田 輝彦	〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パンフィコ横浜 横浜国際協力センター5F	http://www.yokeweb.com yoke@yoke.or.jp	045-222-1171 (045-222-1187)
川崎市	(公財)川崎市国際交流協会 会長 平尾 光司	〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2-2 川崎市国際交流センター内	http://www.kian.or.jp kiankawasaki@kian.or.jp	044-435-7000 (044-435-7010)
静岡市	静岡市国際交流協会 会長 田辺 信宏	〒420-0853 静岡市葵区追手町5-1 静岡市役所17階	http://www.samenet.jp same@samenet.jp	054-273-5931 (054-273-6474)
浜松市	(公財)浜松国際交流協会 代表理事 石川 晃三	〒430-0916 浜松市中区早馬町2-1 クリエート浜松4F	http://www.hi-hice.jp info@hi-hice.jp	053-458-2170 (053-458-2197)
名古屋市	(公財)名古屋国際センター 理事長 岩田 隆	〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1	http://www.nic-nagoya.or.jp/ nic@nic-nagoya.or.jp	052-581-5678 (052-581-5629)
京都市	(公財)京都市国際交流協会 理事長 千 玄室	〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2-1	http://www.kcif.or.jp office@kcif.or.jp	075-752-3010 (075-752-3510)
大阪市	(公財)大阪国際交流センター 理事長 内本 美奈子	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6	http://www.ih-osaka.or.jp center@ih-osaka.or.jp	06-6773-8182 (06-6773-8421)
神戸市	(公財)神戸国際協力交流センター 理事長 矢田 立郎	〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル2F	http://www.kicc.jp kic00@kicc.jp	078-291-0641 (078-291-0691)
広島市	(公財)広島平和文化センター 理事長 小泉 崇	〒730-0811 広島市中区中島町1-5	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd internat@pcf.city.hiroshima.jp	082-242-8879 (082-242-7452)
北九州市	(公財)北九州国際交流協会 理事長 高城 壽雄	〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ3F	http://www.kitaq-koryu.jp kia@kitaq-koryu.jp	093-643-5931 (093-643-6466)
福岡市	(公財)福岡よかトピア国際交流財団 理事長 藤永 憲一	〒812-0025 福岡市博多区店屋町4-1 福岡市国際会館1F	http://www.rainbowfia.or.jp daihyo@rainbowfia.or.jp	092-262-1700 (092-262-2700)
熊本市	(一財)熊本市国際交流振興事業団 理事長 吉丸 良治	〒860-0806 熊本市中央区花畑町4-18 熊本市国際交流会館内	http://www.kumamoto-if.or.jp pj-info@kumamoto-if.or.jp	096-359-2121 (096-359-5783)

地域国際化協会連絡協議会規約

制定 平成2年7月18日

改正 平成5年5月17日

改正 平成26年4月1日

(名称)

第1条 この会は、地域国際化協会連絡協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、「地域国際交流推進大綱の策定に関する指針」（平成元年2月自治省通知）に基づく国際交流推進大綱に位置付けられた中核的民間国際交流組織である地域国際化協会の相互連携、情報交換を通して、地域レベルの国際化の推進に寄与することを目的とする。

(構成員)

第3条 協議会は、地域国際化協会として認定を受けた団体を構成員とする。

(事業)

第4条 協議会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域レベルの国際化に関する情報交換
- (2) 地域レベルの国際化に関する調査研究
- (3) 地域レベルの国際化に関する相互協力
- (4) その他協議会の目的を達成するために必要な事業

(役員)

第5条 協議会に会長1名、副会長若干名を置く。

- 2 役員は、構成員の互選により選任する。
- 3 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(役員の仕事)

第6条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を行う。

(総会)

第7条 総会は、会長が年1回これを招集する。ただし、会長は、必要に応じ、臨時に総会を招集することができる。

- 2 総会は、規約の改正、役員の変更、その他協議会の運営に関する重要な事項を議決する。
- 3 総会の議長は、会長とする。

(事務局)

第8条 協議会の事務局は、一般財団法人自治体国際化協会に置く。

(補則)

第9条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成2年7月18日から施行する。

附 則

この規約は、平成5年5月17日から施行する。

附 則

この規約は、平成26年4月1日から施行する。

令和元年度地域国際化協会ダイレクトリー

令和2年3月発行

地域国際化協会連絡協議会

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル6階
(一財)自治体国際化協会内

TEL (03)5213-1725

FAX (03)5213-1742
